

**Bibliography of the *Lotus Sutra***  
**(1844-2020)**

Kaie Mochizuki and Byungkon Kim,  
with Yumi Katayama



## Abbreviations

『印仏研』	『印度學佛教學研究』
『研究報告書』	『研究報告書；徳島大学総合科学部』
『ころ』	『ころ：在家仏教ころの研究所紀要』
『国体文化』	『国体文化：日本国体学会機関誌；里見日本文化学 研究所発表機関；立正教団発表機関』
『名古屋. 文學』	『名古屋大學文學部研究論集. 文學』
『人間文化. 愛知』	『人間文化：愛知学院大学人間文化研究所紀要』
『佐藤栄学園. 紀要』	『学校法人佐藤栄学園埼玉短期大学研究紀要』
『創価. 年報』	『創価大学国際仏教学高等研究所年報』
『大正大學研究紀要』	『大正大學研究紀要. 文學部・佛教學部』『大正大學 研究紀要. 佛教學部・文學部』
『徳島. 研究』	『徳島大学総合科学部人間社会文化研究』
『徳島. 人文・社会』	『徳島大学教養部紀要. 人文・社会科学』
『徳島. 倫理』	『徳島大学教養部倫理学科紀要』

[A]

**ABBOTT, Terry Rae**

- 1985 *Vasubandhu's commentary to the "Saddharmapuṇḍarīka-sūtra": A Study of Its History and Significance.* Ph.D. diss., University of California, Berkeley.
- 2013 "The Commentary on the Lotus Sutra." *Tiantai Lotus Texts: BDK English Tripiṭaka Series*: 83-149, Berkeley: Bukkyō Dendō Kyōkai America.

**ABE, Hyōbu (阿部 兵武)**

- 1989 「今昔物語集の研究：本朝仏法部 主に観世音菩薩靈驗譚を中心として」『龍谷大学大学院研究紀要. 人文科学』10: 226-230.

**ABE, Jion (阿部 慈園)**

- 1983 「経典とその文学性：法句経と法華経」『東洋学術研究』104(22-1): 31-43.
- 2001 『あなただけの法華経：国宝「平家納経」図版解説つき』小学館.

**ABE, Ryūichi (阿部 龍一)**

- 2015 "Revisiting the Dragon Princess: Her Role in Medieval *Engi* Stories and Their Implications in Reading the *Lotus Sutra*." *Japanese Journal of Religious Studies* 42-1: 27-70.
- 2017 「「平家納経」と女性の仏教実践」『アジア遊学』207: 163-208.

**ABE, Shin'ya (阿部 真也)**

- 2006 「法華経と部派仏教（法華思想の研究(1)）」『大正大学総合佛教研究所年報』28: 119-121.
- 2007 「『法華経』方便品における声聞と独覚（法華思想の研究(2)）」『大正大学総合佛教研究所年報』29: 127-129.
- 2008 「『法華経』における法の一側面（法華思想の研究(3)）」『大正大学総合佛教研究所年報』30: 68-71.

**ABE, Yasurō (阿部 泰郎)**

- 1998 「中世宗教思想文献の研究(二)：宗性写・澄憲草『法華経并阿弥陀経釈』解題と翻刻」『名古屋. 文學』44: 173-196.

**ABOSHI, Yoshinori (網干 善教)**

- 1996 「徳島県犬伏蔵佐谷出土の瓦経片の復原と考察（一）：『妙法蓮華経』「卷第一」について」『関西大学博物館紀要』2: 1-13.
- 1997 「徳島県犬伏蔵佐谷出土の瓦経片の復元と考察（続）：『妙法蓮華経』「卷第五、六について」」『関西大学博物館紀要』3: 1-13.

**ADACHI, Yasushi (足立 康)**

- 1934 「法華経の一造塔記文に就いて」『史迹と美術』39: 40-43.

**ADACHI, Yoshinori (安達 義教)**

- 1987 「慧思における『無量義経』の影響」『佛教大學大学院研究紀要』15: 67-92.

**AHN, Byong-hee (安 秉禧, 안 병희)**

- 1971 「改刊 法華経諺解에 대하여」『동방학지』12: 235-246. rpt. 2003 『韓國佛敎學研究叢書』11: 1-12, 불함문화사.
- 1998 「法華経諺解의 書誌」『서지학보』22: 3-33. rpt. 2003 『韓國佛敎學研究叢書』11: 337-367, 불함문화사.

**AIHARA, Masaru (相原 勝)**

2019 「宮沢賢治「どんぐりと山猫」：国柱会と法華経（上）」『賢治研究』139:8119-8129.

2020 「宮沢賢治「どんぐりと山猫」：国柱会と法華経（下）」『賢治研究』140:8183-8191.

**AIZAWA, Hiroaki (相澤 宏明)**

2016a 「日本思想史における法華経：国体との冥合を考へる(1)」『国体文化』1103:52-56.

2016b 「日本思想史における法華経：国体との冥合を考へる(2)」『国体文化』1104:46-51.

2016c 「日本思想史における法華経：国体との冥合を考へる(3)」『国体文化』1105:44-49.

2016d 「日本思想史における法華経：国体との冥合を考へる(4)」『国体文化』1106:54-59.

2016e 「日本思想史における法華経：国体との冥合を考へる(5)」『国体文化』1107:48-53.

2016f 「日本思想史における法華経：国体との冥合を考へる(6)」『国体文化』1108:56-61.

2016g 「日本思想史における法華経：国体との冥合を考へる(7)」『国体文化』1109:72-77.

2016h 「日本思想史における法華経：国体との冥合を考へる(8)」『国体文化』1110:48-53.

2016i 「日本思想史における法華経：国体との冥合を考へる(9)」『国体文化』1111:46-51.

2017a 「日本思想史における法華経：国体との冥合を考へる(10)」『国体文化』1112:56-61.

2017b 「日本思想史における法華経：国体との冥合を考へる(11)」『国体文化』1113:50-55.

2017c 「日本思想史における法華経：国体との冥合を考へる(12)」『国体文化』1114:38-43.

2017d 「日本思想史における法華経：国体との冥合を考へる(13)」『国体文化』1115:116-121.

2017e 「日本思想史における法華経：国体との冥合を考へる(14)」『国体文化』1116:48-55.

2017f 「日本思想史における法華経：国体との冥合を考へる(15)」『国体文化』1117:66-71.

2017g 「日本思想史における法華経：国体との冥合を考へる(16)」『国体文化』1118:58-63.

2017h 「日本思想史における法華経：国体との冥合を考へる(17)」『国体文化』1119:36-41.

2017i 「日本思想史における法華経：国体との冥合を考へる(18)」『国体文化』1120:48-53.

- 2017j 「日本思想史における法華経：国体との冥合を考へる(19)」『国体文化』1121: 52-57.
- 2017k 「日本思想史における法華経：国体との冥合を考へる(20)」『国体文化』1122: 48-53.
- 2017l 「日本思想史における法華経：国体との冥合を考へる(21)」『国体文化』1123: 50-55.
- 2018a 「日本思想史における法華経：国体との冥合を考へる(22)」『国体文化』1124: 47-53.
- 2018b 「日本思想史における法華経：国体との冥合を考へる(23)」『国体文化』1125: 43-49.
- 2018c 「日本思想史における法華経：国体との冥合を考へる(24)」『国体文化』1126: 47-51.
- 2018d 「日本思想史における法華経：国体との冥合を考へる(25)」『国体文化』1127: 45-49.
- 2018e 「日本思想史における法華経：国体との冥合を考へる(26)」『国体文化』1128: 47-51.
- 2018f 「日本思想史における法華経：国体との冥合を考へる(27)」『国体文化』1129: 38-43.
- 2018g 「日本思想史における法華経：国体との冥合を考へる(28)」『国体文化』1130: 36-42.
- 2018h 「日本思想史における法華経：国体との冥合を考へる(29)」『国体文化』1131: 39-45.
- 2018i 「日本思想史における法華経：国体との冥合を考へる(30)」『国体文化』1132: 38-43.
- 2018j 「日本思想史における法華経：国体との冥合を考へる(31)」『国体文化』1133: 38-43.
- 2018k 「日本思想史における法華経：国体との冥合を考へる(32)」『国体文化』1134: 42-49.
- 2018l 「日本思想史における法華経：国体との冥合を考へる(33)」『国体文化』1135: 40-47.
- 2019 「『日本思想史における法華経』補遺：法華経の特色と法華思想の今後の展望」『国体文化』1136: 40-44.
- AKAHANE, Shigeo (赤羽 重夫)**  
 1967 「現一切色身三昧の諸身について：法華経異本の比較」『仏教学論集』3: 59-63.
- AKAO, Eikei (赤尾 榮慶)**  
 2000 「[口絵解説]『法華経』開結共十巻」『日本歴史』628.  
 2003 『敦煌写本の書誌に関する調査研究：三井文庫所蔵本を中心として』私家版.
- AKAO, Eikei and SANO, Midori (佐野 みどり)**  
 2012 「圖版 法華経冊子」『國華』118-3: 54-58, pl. 21.
- AKASHI, Mitsumaro (明石 光麿)**  
 1966 「法華驗記成立攷」『人文論叢；京都女子大学人文学会』13: 59-80.

**AKIBA, Kōjaku (秋葉 光寂)**

- 2001 『『法華玄義』 釈名章「旧解」段における法雲批判：因果論を中心に』『天台學報』 43: 153-158.  
2002 『『法華玄義』 釈名章と吉蔵の法華經疏經題釈の比較：因果論を中心に』『天台學報』 44: 110-116.  
2003 「法雲、智顛、吉蔵の因果觀」『天台學報』 45: 133-139.  
2004 「智顛、吉蔵の權実二智論」『天台學報』 46: 96-102.  
2005 『『法華玄義』の境智行妙について』『天台學報』 47: 183-189.

**AKIYAMA, Manabu (秋山 学)**

- 2010 「筑波大学所蔵・慈雲自筆本『法華陀羅尼略解』と「梵学津梁」：2010年度附属図書館特別展示に際して」『文藝言語研究. 文藝篇』 58: 1-31.  
2011 「慈雲尊者と戒律の系譜：筑波大学所蔵・慈雲自筆本『法華陀羅尼略解』を基に」『文藝言語研究. 文藝篇』 60: 1-26.  
2012 「慈雲と天台僧たち：『法華陀羅尼略解』の位置づけをめぐる」『文藝言語研究. 文藝篇』 62: 1-41.  
2015 「慈雲尊者による儒教理解：『神儒偶談』『法華陀羅尼略解』『雙龍大和上垂示』を手がかりに」『古典古代学』 7: 39-66.  
2018 『律から密へ：晩年の慈雲尊者』春風社.

**AKIYAMA, Manabu, Tsukuba Daigaku Fuzoku Toshokan (筑波大学附属図書館), and Tsukuba Daigaku Daigakuin Jinbun Shakai Kagaku Kenkyūka (筑波大学大学院人文社会科学研究所)**

- 2010 『慈雲尊者と悉曇学：自筆本『法華陀羅尼略解』と「梵学津梁」の世界：平成22年度筑波大学附属図書館特別展』筑波大学附属図書館. cf. 研究課題/領域番号: 24652008.

**AKIYAMA, Mitsukazu (秋山 光和)**

- 1963 「鳥海氏蔵法華經普門品見返し絵について」『美術研究』 224: 102-116.

**AKIYAMA, Mitsukazu, YANAGISAWA, Taka (柳澤 孝), and SUZUKI, Keizō (鈴木 敬三)**

- 1972 『扇面法華經の研究』鹿島研究所出版会.

**ALT, Helene**

- 2010 『王朝美術における結縁裝飾法華經』山川出版社.

**AN, Jung-cheol (安 重喆, 안 중철)**

- 1993 「海東天台의 源流」『중앙승가대학교 교수 논문집』 2: 98-120. rpt. 2004 『韓國佛教學研究叢書』 114: 261-287, 불함문화사.  
1998 『高麗時代の天台教觀学の研究』大正大学博士論文.

**ANACKER, Stefan**

- 1984 *Seven works of Vasubandhu: the Buddhist psychological doctor*. Delhi: Motilal Banarsidass.

**ANDŌ, Toshio (安藤 俊雄)**

- 1955a 「[書評] 法華經精神史 成立篇 布施浩岳著」『佛教史學』 4-3・4: 105-108.  
1955b 「慧思の法華思想」『印度學佛教學論叢：山口博士還曆記念』: 233-244, 法藏館.  
1959a 「圭峰宗密の天台学」『同朋學報』 5: 69-89.

- 1959b 『天台思想史』法蔵館。  
 1968 『天台学：根本思想とその展開』平楽寺書店。  
 1969 「法華経と天台教学」『法華思想』：476-505, 平楽寺書店。

**ANNAKA, Naofumi (安中 尚史)**

- 2005 「『無量義経』のあらましとキーワード」『大法輪』72-9: 78-83。  
 2013 「近代日本の『法華経』讃仰」『法華経の事典』：441-454, 東京堂出版。

**ANNAKA, Taiken (安中 泰軒)**

- 1953a 「法華経的人間：序詞」『眞世界：shinsekai』4-1: 16-19。  
 1953b 「法華経的人間：現代人の法華経（二）」『眞世界：shinsekai』4-3: 18-21。

**AOKI, Kōshō (青木 孝彰)**

- 1970 「天台大師の五重玄義について」『フィロソフィア』58: 1-14。  
 1971 「法華玄義の一側面」『印仏研』19-2: 785-789。  
 1973a 「經典解釋法における科文の成立について」『天台學報』15: 113-117。  
 1973b 「六朝における経疏分科法についての一考察」『印仏研』21-2: 826-829。

**AOKI, Takeshi (青木 毅)**

- 1993 「『今昔物語集』における動詞句「老ニ臨ム」の性格について：『法華験記』との関わりを中心に」『鎌倉時代語研究』16: 239-259。

**APPLE, James B.**

- 2011 「On *Avaiartika* and *Avaiartikacakra* in Mahāyāna Buddhist Literature with Special Reference to the Lotus Sūtra」『東洋哲学研究所紀要』27: 184-155。  
 2012 「The Structure and Content of the *Avaiartikacakra Sūtra* and Its Relation to the Lotus Sutra」『東洋哲学研究所紀要』28: 106-87。  
 2014a 「The Irreversible Bodhisattva (*avaivartika*) in the *Lotus sūtra* and *Avaiartikacakrasūtra*」『東洋哲学研究所紀要』29: 176-154。  
 2014b 「The Single Vehicle (*ekayāna*) in the *Avaiartikacakrasūtra* and *Lotus sūtra*」『東洋哲学研究所紀要』30: 268-238。  
 2015 「*Candrakīrti* and *Lotus sūtra*」『東洋哲学研究所紀要』31: 97-122。  
 2016 「The *Lotus Sutra* in Tibetan Buddhist History and Culture (Part 1)」『東洋哲学研究所紀要』32: 129-143。  
 2017 「The *Lotus Sutra* in Tibetan Buddhist History and Culture (Part 2)」『東洋哲学研究所紀要』33: 215-230。

**APPLE-ARAI, Shinobu (アップル荒井 しのぶ)**

- 2006 「日本古代の法華経滅罪信仰の形成と民間への浸透について(1)：『日本靈異記』の法華経滅罪説話群に焦点を当てて」『東洋哲学研究所紀要』22: 222-197。  
 2007 「日本古代の法華経滅罪信仰の形成と民間への浸透について：『日本靈異記』の法華経滅罪説話群に焦点を当てて(2)」『東洋哲学研究所紀要』23: 192-176。  
 2008 「法華経と苦行と滅罪：東アジア仏教のパースペクティブ」『東洋哲学研究所紀要』24: 266-225。  
 2011 「平安時代における文化と仏教の相互文脈化：法華経を中心に」『東洋哲学研究所紀要』27: 302-280。

**ARAI, Ikkō (新井 一光)**

- 2014 「『法華経』と慈悲」『こころ』7: 55-68。

- 2017 『『正法眼蔵』「三界唯心」巻に引用される『法華経』「如来寿量品」の経文をめぐって』『印仏研』66-1: 140-144.
- 2019 『『正法眼蔵』「三界唯心」巻に引用される『法華経』「譬喩品」の経文をめぐって』『印仏研』68-1: 127-132.
- ARAI, Keiyo (新井 慧誉)**
- 2003a 「真言宗と観音経：観音、すなわち大日如来」『法華経入門：永遠のいのちを生きる』: 269-277, 大法輪閣.
- 2003b 「観音経とは」『大法輪』70-10: 115-119.
- ARAKAWA, Shintarō (荒川 慎太郎)**
- 2018 『プリンストン大学図書館所蔵 西夏文妙法蓮華経 写真版及びテキストの研究』創価学会. [創価学会「法華経写本シリーズ」16].
- 2019a 「西夏文法華経と西夏語の研究：ロシア・米国所蔵資料にもとづいて」『東洋学術研究』182(58-1): 285-298.
- 2019b “The Tangut Version of the *Lotus Sutra* and the Study of the Tangut Language.” *The Journal of Oriental Studies* 29.
- ARAKI, Hiroshi (荒木 浩)**
- 2012 「宮澤賢治『二十六夜』再読：浄土教から法華世界への結節と「月天子」」『日本仏教総合研究』11: 63-91.
- ARAMAKI, Fumie (荒巻 史枝)**
- 2015 「羽豆神社所蔵 紺紙金字法華経および心経・阿弥陀経について」『歴史文化社会論講座紀要』12: 1-16.
- ARIGA, Yoshitaka (有賀 祥隆)**
- 1980a 「法華寺横笛堂仏後壁画普賢菩薩影向図について」『佛教藝術』132: 86-99.
- 1980b 「法華経絵」『延暦寺・園城寺と西教寺：延暦寺 園城寺 西教寺 円満院 聖衆来迎寺（日本古寺美術全集 10）』: 112-119, 集英社.
- 1988 「法華経絵」『日本の美術』269: 1-98.
- ÁRON, Fittler**
- 2017 「赤染衛門の法華経二十八品歌の表現と詠作情況について」『詞林』58: 1-23.
- ARUGA, Yōen (有賀 要延)**
- 1971a 「提婆品の挿入位置について」『棲神』43: 105-106.
- 1971b 「法華経における仏性思想の内在性」『印仏研』20-1: 337-341.
- 1972 「法華経「地涌菩薩について」(一)」『印仏研』21-1: 128-129.
- 1977 「細字法華経の諸問題 (一)」『印仏研』26-1: 180-181.
- 1978 「法隆寺伝来細字法華経の諸問題 (二)：書風と写経史的位罫」『大崎學報』131: 71-73.
- 1979 「「法華三部経章句索引」異体字表について」『大崎學報』132: 77-79.
- 1980 「細字法華経の諸問題 (三)」『印仏研』28-2: 798-801.
- ASADA, Masahiro (浅田 正博)**
- 1975 「徳一の「中辺義鏡」撰述意図：最澄の「一乗義集」への反論」『佛教学研究』31: 74-99.
- 1979 「『一乗要決』の引文態度より見たる源信の最澄観」『宗学院論集』49: 74-90.
- 1984 「『教行信証』における『法華経』不引の理由」『印仏研』32-2: 807-811.

- 1985 「『法華秀句』中巻別撰説について：守護国界章との関連において」『佛教學研究』41: 1-39.
- 1987 「『守護国界章』と『法華秀句』との関連性における疑義：特に「七教二理」と「十教二理」を通して」『佛教文化研究所紀要』26: 67-86.
- 1995 「最澄と徳一との論争」『日本仏教論（シリーズ東アジアの仏教思想 3）』: 237-259, 春秋社.
- 1998 「『教行信証』になぜ『法華經』が引用されなかったか：天台教学との関連において」『眞宗研究會紀要』30: 91-115.
- 2008 「[学術講演] 親鸞聖人における天台用語の依用について：なぜ『本典』中に『法華經』の引用がないか、をめぐって」『行信学報』21: 1-32.
- 2010 「親鸞聖人と『法華經』」『龍谷教学』45: 136-162.
- 2013 「三乗・一乗の権実論争について」『法華仏教研究』15: 155-175.
- ASADA, Tōru (浅田 徹)**
- 2016a 「第 17 回国際日本学シンポジウム「日本化する法華經」【総括】」『比較日本学教育研究センター研究年報』12: 6-7.
- 2016b 「書写と読誦：法華經の文字と声」『比較日本学教育研究センター研究年報』12: 13.
- 2016c 「はじめに：日本の典籍としての『法華經』」『アジア遊学』202: 4-11.
- 2016d 「書写と読誦：法華經の文字と声」『アジア遊学』202: 86-98.
- ASADA, Tōru ed.**
- 2016e 『日本化する法華經』勉誠出版.
- ASAI, Endō (浅井 圓道 [浅井 円道])**
- 1951 「法華經に於ける苦觀に就て」『大崎學報』98: 95-97.
- 1952 「不輕菩薩の破戒とその意義」『大崎學報』99: 54-56.
- 1954 「ケルン氏の法華經觀（その一）」『大崎學報』101: 59-61.
- 1957 「即身成佛門に關する法華思想史」『印仏研』5-1: 118-119.
- 1958a 「最澄と空海」『歴史教育』6-6: 40-45.
- 1958b 『伝教大師（法華新書 9）』平楽寺書店.
- 1965 「伝教大師と法華思想の連関」『法華經の思想と文化（法華經研究 I）』: 569-597, 平楽寺書店.
- 1966 「方便品寿量品送状について」『大崎學報』121: 17-26.
- 1968 「創価学会の出現と問題点」『近代日本の法華仏教（法華經研究 II）』: 159-184, 平楽寺書店.
- 1972a 「智旭の法華經会義等の研究」『法華經の中国的展開（法華經研究 IV）』: 415-442, 平楽寺書店.
- 1972b 「日本における伝承：最澄と法華經」『日蓮と法華經（講座日蓮 1）』: 162-178, 春秋社.
- 1973 『上古日本天台本門思想史』平楽寺書店.
- 1974 「本尊論の展開」『中世法華仏教の展開（法華經研究 V）』: 251-276, 平楽寺書店.
- 1975 「法華經と伝教大師」『宗教社会学とその周辺：久保田正文博士喜寿記念論文集』: 499-520, 日新出版.

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

- 1978 「舜統院真迢の日蓮義批判の概要」『近世法華仏教の展開（法華経研究 VII）』：175-211, 平楽寺書店.
- 1980a 「〈妙法蓮華经文句〉解説」『國譯一切經和漢撰述部經疏部二』：501-516, 大東出版社.
- 1980b 「最澄の法華経體驗」『傳教大師研究』：23-45, 早稲田大學出版部.
- 1981 「日蓮における法華教理：天台教学から日蓮信仰へ」『理想』581: 33-47.
- 1982a 「日本における法華経の受容と展開」『法華経の文化と基盤（法華経研究 IX）』：713-740, 平楽寺書店.
- 1982b 「『法華経』と立正安国」『仏教教理の研究：田村芳朗博士還暦記念論集』：311-321, 春秋社.
- 1982c 「最澄と空海」『最澄（日本名僧論集 2）』：295-304, 吉川弘文館.
- 1984 「最澄の人生、空海の人生：法華経に生きた肖像と真言密教と」『法華経を生きる』：71-100, 講談社.
- 1985 「日本天台の仏性論」『法華仏教の仏陀論と衆生論（法華経研究 X）』：355-376, 平楽寺書店.
- 1986a 「大日経疏の中の法華教学」『立正大学大学院紀要』2: 1-22.
- 1986b 「法華唱題の源流と展開」『大崎學報』142: 1-24.
- 1987a 「大日経疏の中の法華教学（続）」『立正大学大学院紀要』3: 1-13.
- 1987b 「法華文句の有する独創性」『仏教史仏教学論集：野村耀昌博士古稀記念論集』：73-90, 春秋社.
- 1988a 『法華品類日蓮遺文抄』山喜房佛書林.
- 1988b 「上行菩薩」『大乘菩薩の世界：金岡秀友博士還暦記念論文集』：171-182, 佼成出版社.
- 1991 「日蓮の遺文と本覚思想」『本覚思想の源流と展開（法華経研究 XI）』：285-306, 平楽寺書店.
- 1992 「日蓮の法華信仰」『信（仏教思想 11）』：445-463, 平楽寺書店.
- 1993a 「法華経に対する天台釈と日蓮釈との相違」『法華経の受容と展開（法華経研究 XII）』：699-710, 平楽寺書店.
- 1993b 「法華経の開会思想」『中央学術研究所紀要』22: 61-77.
- 1997a 『日蓮聖人教学の探求（浅井圓道選集 1）』山喜房佛書林.
- 1997b 「法華経の行者 最澄」『叡山学院研究紀要』20.
- 1999 『日蓮聖人と天台宗（浅井圓道選集 2）』山喜房佛書林.
- 2001 「日本天台法華仏教の成立とその特質」『身延論叢』6: 29-44.
- 2003a 「法華経のなかの「増上慢」」『法華仏教文化史論叢：渡邊實陽先生古稀記念論文集』：1-10, 平楽寺書店.
- 2003b 「行学院日朝撰 補施集 例言」『東洋文化研究所所報』7: 1-28.
- 2004a 「[講演録] 法華経を芯とした日本仏教：法華経の根本真理の立て方の変化」『日本仏教総合研究』2: 1-12.
- 2004b 『日蓮聖人と真言教学（浅井圓道選集 3）』山喜房佛書林.
- 2014 “The *Lotus Sutra* as the Core of Japanese Buddhism: Shifts in Representations of its Fundamental Principle.” *Japanese Journal of Religious Studies* 41-1: 45-64.

**ASAI, Endō ed.**

1991 『本覚思想の源流と展開（法華経研究 XI）』平楽寺書店.

**ASAI, Endō and Tsumori, Kiichi (都守 基一)**

2009 「行学院日朝撰『補施集 序品ノ二』」『東洋文化研究所所報』13: 43-85.

2018 「行学院日朝撰『補施集 序品ノ三』翻刻」『日蓮学』2: 47-89.

**ASAI, Ryōi (浅井 了意)**

2013 『因果物語；法花経利益物語；戒殺物語・放生物語；鬼利至端破却論伝；天草四郎（浅井了意全集 4）』岩田書院.

**ASANO, Manabu (浅野 学)**

2016 「円珍『法華論記』における四種声聞授記の解釈について」『宗教研究』89-別冊: 295-296.

2017 「山王院圓珍『法華論四種聲聞日記』について」『宗教研究』90-別冊: 295-296.

2018a 「円珍『法華論記』卷第七末における天台章疏の引用について」『印仏研』66-2: 225-228.

2018b 「円珍『法華論記』における七喻解釈について：吉蔵の解釈との比較を中心として」『印仏研』67-1: 19-22.

2018c 「円珍『法華論四種声聞日記』をめぐって」『仙石山佛教学論集』10: 23-81.

2018d 「円珍『法華論記』の天台章疏引用について：三平等を中心として」『宗教研究』91-別冊: 290-291.

2019 「円珍『法華論記』における『六祖壇経』の依用について」『宗教研究』92-別冊: 321-322.

2020 「円珍『法華論記』の教学思想：十無上を中心として」『印仏研』68-2: 92-95.

**ASHIMINE, Isao (安次嶺 勲)**

2010 「奄美名音における仏教信仰の変遷：法華信仰から弘法大師信仰へ」『沖縄県立芸術大学紀要』18: 107-119.

**ATAGO, Kuniyasu (愛宕 邦康)**

2015 「『今昔物語集』卷十四「紀伊国道成寺僧写法花救蛇語第三」考」『東洋学研究；東洋大学東洋学研究所』52: 412-400.

**AUMANN, Oliver**

2007 「Das Lotos-Sutra und Chancen interreligiöser Verständigung」『「文化」の解読』7: 23-31.

[B]

**BABA, Mitsuko (馬場 光子)**

1996 『『梁塵秘抄』と『法華經』』『国文学解釈と鑑賞』61-12: 48-54.

**BABA, Norihisa (馬場 紀寿)**

2011 「阿羅漢の智慧と仏陀の智慧：初期仏典から大乘仏典へ」『印仏研』59-2: 885-879.

**BAE, Geum-ran (배 금란)**

2018 『『삼국유사』「낙산이대성 관음 정취 조신(洛山二大聖 觀音 正趣 調信)」조(條)의 원효 설화 분석』『종교연구』78-3: 235-262.

**BAI, Jing-hao (白 景皓)**

- 2016a 「竺法護訳『正法華經』の〈龍女伝説〉」『比較論理学研究』14: 123-139.
- 2016b 「法華經提婆達多品「变成男子」の菩薩觀」『東洋文化研究所所報』20: 17-34.
- 2017a 「竺法護訳『正法華經』の〈会三歸一偈〉」『比較論理学研究』15: 183-202.
- 2017b 『『法華經』「提婆達多品」の成立論』『哲学；広島哲学会』69: 29-42.
- 2018 『『法華經』「法師品」原形の再考』『哲学；広島哲学会』70: 127-140.
- 2019a 『『法華經』「法師品」〈逆者得罪段〉の一考察：「毀罵如来」と「毀皆法師」による罪の計量』『印仏研』67-2: 951-948.
- 2019b 「現『法華經』流通分の思想背景：「供養」思想を中心として」『哲学；広島哲学会』71: 55-70.
- 2019c 「On the Latter Half of “Yaowang rulai pin 藥王如来品” of the *Zheng fa hua jing* 正法華經: How Zhu Fahu 竺法護 Coined Words to Translate the *Saddharmapuṇḍarikasūtra*」『比較論理学研究』16: 123-133.
- 2019d 『『法華經』に見る菩薩成仏論：「法師品」〈高原鑿水喻〉を中心として』『印仏研』68-1: 427-424.

**BAILEY, Harold Walter**

- 1960 *Saka Documents, Portfolio 1*. London: Percy Lund, Humphries & Co. LTD.
- 1965 “A Metrical Summary of the *Saddharmapuṇḍarikasūtra* in Gostanadeśa.” *Bulletin of Tibetology* 2: 5-7.
- 1966 *Saka Documents Text Volume*. London: Percy Lund, Humphries & Co. LTD.
- 1969 *Indo-Scythian Studies being Khotanese, Texts Vol. I-III*. Cambridge: The University Press.
- 1971a 「SAD DHARMA PUṆḌARĪKA SŪTRA」『法華文化』17: 1-8.
- 1971b *SAD-DHARMA-PUNḌARĪKA-SŪTRA: The Summary in Khotan Saka, Titles on Oriental Studies and Asia*. Canberra: Australian National University, Faculty of Asian Studies.
- 1972 「The Khotanese Summary of the *Sad-dharma-puṇḍarika-sūtra*」『大正大學研究紀要』57: 530-526.

**BANDŌ, Shōjun (坂東 性純)**

1967 「[書評] 松見得忍述 聖徳太子法華義疏要義」『大谷學報』47-1: 61-68.

**BAPAT, P.V.**

1971 “[rev.] Yuyama, Akira, *A Bibliography of the Sanskrit Texts of the*

*Saddharmapuṇḍarikasūtra.*” *Annals of the Bhandarkar Oriental Research Institute* 52-1・4: 271.

**BAREAU, Andre**

1955 *Les sects bouddhiques du petit véhicule.* Publications de l'École française d'Extrême-Orient 38, Paris: Ecole française d'Extreme-Orient.

**BARRETT, T.H.**

2000 “[rev.] A Glossary of Dharmaraka’s Translation of the Lotus Sutra. by Seishi Karashima.” *Journal of the Royal Asiatic Society, Series 3*, 10: 133-134.

**BARUCH, Willy.**

1938 *BEITRÄGE ZUM SADDHARMAPUṆḌARĪKASŪTRA.* Leiden: E.J. Brill.

**BEAL, Samuel**

1871 *A Catena of Buddhist Scriptures from the Chinese.* London: Trübner.

**BECHERT, Heinz**

1972 *Über die “Marburger Fragmente” des Saddharmapuṇḍarīka.* Göttingen: Vandenhoeck & Ruprecht.

1973 “Remarks on the Textual History of *Saddharmapuṇḍarīka.*” Perala Ratnam (ed.), *Studies in Indo-Asian Art and Culture* (Commemoration Volume on the 70th Birthday of Asharya Raghu Vira), vol. 2: 21-27, New Delhi: The International Academy of Indian Culture.

1976 “Preface.” L. Chandra (ed.), *Saddharmapuṇḍarikasūtra Kashgar Manuscript* (Śata-piṭaka Series 229), Tokyo (rpt. 1977).

2000 「大乘仏教の基本構造：初期仏教から『法華経』へ」『東洋学術研究』144(39-1): 118-131. [Translated by MATSUDO, Yukio (松戸 行雄)].

**Beniyamin**

2015 『創世記の秘密と法華経：なぜ人を殺してはいけないのか？：亡き師への手紙』サンガ.

**BENN, James A.**

1998 “Where Text Meets Flesh: Burning the Body as an ‘Apocryphal Practice’ in Chinese Buddhism.” *History of Religions* 37-4: 295-322.

2007a *Burning for the Buddha: Self-Immolation in Chinese Buddhism.* Honolulu: University of Hawaii Press.

2007b “Fire and the Sword: Some Connections between Self-Immolation and Religious Persecution in the History of Chinese Buddhism.” B.C. Cuevas and J.I. Stone (eds.), *The Buddhist Dead: Practices, Discourses, Representations*: 234-265, Honolulu: University of Hawaii Press.

2007c “Spontaneous Human Combustion: Some Remarks on a Phenomenon in Chinese Buddhism.” P. Granoff and K. Shinohara (eds.), *Heroes and Saints: The Moment of Death in Cross-cultural Perspectives*: 101-133, Newcastle: Cambridge Scholars Press.

2009 “The Lotus Sutra and Self-Immolation.” S.F. Teiser and J.I. Stone (eds.), *Readings of the Lotus Sutra*: 107-131, New York: Columbia University Press.

**BERTHRONG, John H.**

1996 “Considering the Lotus Sutra.” *Dharma World* 23: 37-42.

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

- 2002 "Considering the Lotus Sutra." G. Reeves (ed.), *A Buddhist Kaleidoscope: Essays on the Lotus Sutra*: 95-106, Tokyo: Kosei Publishing.

**BEYER, Stephan**

- 1977 "Notes on the Vision Quest in Early Mahāyāna." L. Lancaster with L.O. Gomez (eds.), *Prajñāpāramitā and Related Systems: Studies in Honor of Edward Conze*: 329-340, Berkeley: Institute of East Asian Studies.

**BHATTACHARYA, Buddhadev**

- 2012 *THE BUDDHIST GĀTHĀ SANSKRIT: A STUDY ON THE MAHĀYĀNA SŪTRAS*. Kolkata: Maha Bodhi Book Agency.

**Bibliothèque nationale de France**

- 1970 *Catalogue des Manuscrits chinois de Touen-Houang: Fonds Pelliot chinois, VOLUME I N<sup>os</sup> 2001-2500.*, Paris: Bibliothèque nationale.
- 1983 *Catalogue des Manuscrits chinois de Touen-Houang: Fonds Pelliot chinois de la Bibliothèque nationale, VOLUME III N<sup>os</sup> 3001-3500.*, Paris: Bibliothèque nationale.
- 1991 *Catalogue des Manuscrits chinois de Touen-Houang: Fonds Pelliot chinois de la Bibliothèque nationale, VOLUME IV N<sup>os</sup> 3501-4000.*, Paris: Bibliothèque nationale.
- 1995 *Catalogue des Manuscrits chinois de Touen-Houang: Fonds Pelliot chinois de la Bibliothèque nationale, VOLUME V N<sup>os</sup> 4001-6040, Avec le concours de la Fondation Singer-Polignac, TOME 1 4001-4734.*, Paris: Bibliothèque nationale.
- 2001 *Catalogue des Manuscrits chinois de Touen-Houang, VOLUME VI. Fragments chinois du fonds Pelliot tibétain de la Bibliothèque nationale de France*, Paris: École française d'Extrême-Orient.

**BIELEFELDT, Carl**

- 1990 "The One Vehicle and the Three Jewels: On Japanese Sectarianism and Some Ecumenical Alternatives." *Buddhist-Christian Studies* 10: 5-16.
- 2009 "Expedient Devices, the One Vehicle, and the Life Span of the Buddha." S.F. Teiser and J.I. Stone (eds.), *Readings of the Lotus Sutra*: 62-82, New York: Columbia University Press.

**BLOOM, Alfred**

- 1976 "The Humanism of the Lotus Sutra." *Dharma World* 3-10: 18-20.

**BOLDBAATAR, T. (Т. Болдбаатар)**

- 2012 *Лянхуан Гурамсан Судар (Монгол 語妙法蓮華經)*. Улаанбаатар: Адмон Принт.

**BONGARD-LEVIN, Grigoriĭ Maksimovich (Бонгард-Левин, Григорий Максимович) and TYOMKIN, E.N.**

- 1977-1982 "Fragment of an Unknown Manuscript of the Saddharmapuṇḍarīka from the N.F. Petrovsky Collection." *Indo-Iranian Journal* 8-4: 268-274.

**von BORSIG, Margareta**

- 1992 *Lotos-Sūtra: Sūtra von der Lotosblume des wunderbaren Gesetzes*. Darmstadt: Wissenschaftliche Buchgesellschaft.
- 2009 *Lotos-Sūtra: Das große Erleuchtungsbuch des Buddhismus*. Freiburg: Herder.

**BOUCHER, Daniel**

- 1998 "Gandhārī and the Early Chinese Buddhist Translations Reconsidered: The Case of

the *Saddharmapuṇḍarīkasūtra*.” *Journal of the American Oriental Society* 118-4: 471-506.

**BRAARVIG, Jens editor in chief**

2002 *MANUSCRIPTS IN THE SCHØYEN COLLECTION III: BUDDHIST MANUSCRIPTS*, Volume II., Oslo: Hermes Publishing.

**BROIDO, Michael M.**

1985 “Intention and Suggestion in the Abhidharmakośa: Sandhābhāṣā Revisited.” *Journal of Indian Philosophy* 13-4: 327-381.

**BRUNO, Diana and RODRÍGUEZ DE LA VEGA, Lía**

1995 “[rev.] *Miraculous Tales of the Lotus Sūtra from Ancient Japan: The Dai-nihonkoku Hokekyōkenki of Priest Chingen*, Translated and Annotated with an Introduction, de Yoshiko K. Dykstra.” *Revista de Estudios Budistas*:155-159.

**Buddhist Text Translation Society**

1977-1982 *The Wonderful Dharma Lotus Flower Sutra*, 10 vols., San Francisco: Sino American Buddhist Society.

**Bukkyō Sen'yōkai (佛教宣揚會) ed.**

1926 『梵文法華經』佛教宣揚會.

**Bukkyō Setsuwa Taikai Henshū Iinkai (仏教説話大系編集委員会)**

1985 『法華經物語 (仏教説話大系 28 ; 大乘仏典抄 1)』鈴木出版.

**Bul ham mun hwa sa (弗咸文化社) ed.**

2003-2004 『韓國佛教學研究叢書』(全 158 冊), 불함문화사.

**BUN, kai (文海)**

2012 『天臺宗佛學流派研究 ; 上, 下』宗教文化出版社.

2014 『天臺宗與法華經』宗教文化出版社.

**Bunka Kyōkai (文化協會) trans. and ed.**

1933 『國語法華三部經』文化協會.

**BURNOUF, Eugène**

1844 *Introduction a l'histoire du buddhisme indien*. Paris: Imprimerie Royale.

1852 *Le Lotus de la Bonne Loi: traduit du Sanskrit: accompagné d'un commentaire et de vingt et un mémoires relatifs au Bouddhisme*. Paris: Imprimerie Nationale.

**BYEON, Dong-myeong (邊 東明, 변 동명)**

1999 「高麗 忠烈王의 妙蓮寺 창건과 法華信仰」『한국사연구』104: 79-112. rpt.

2004 『韓國佛教學研究叢書』114: 307-340, 불함문화사.

[C]

**CALDERÓN, Javier Ruiz**

2013 「인도および中国における法華經」『東洋學術研究』171(52-2): 49-71.

**CAO, Shu-ming (曹 樹明) and JIANG, Chun-lan (姜 春蘭)**

2008 「從《妙法蓮華經》看鳩摩羅什的佛經翻譯特征」『廣東海洋大學學報』28-2: 100-103.

**CARLOS MANUEL, Rúa**

2016 「現代における平和・連帯・希望の哲学：池田 SGI 会長の『法華經の知慧』に関する対話（各講演・レクチャーより）」『東洋學術研究』176(55-1): 163-174.

**CHA, Cha-seok (車 次錫, 차 차석)**

- 1992 「승가의 사회적 기능에 대한 고찰 : 『법화경』을 중심으로」『한국불교학』17: 387-406.
- 1993 「法華經의 法師(dharma-bhāṅka)에 대한 考察」『한국불교학』18: 305-327.
- 1994 『法華經의 本誓思想에 관한 研究 : 社會的 實踐理念을 中心으로』東國大學校博士論文.
- 1996 「雪岑의 蓮經別讚에 나타난 法華天台思想 考察 : 특히 佛身觀을 中心으로」『한국불교학』21: 217-242.
- 1998 「『법화경』의 歷史意識 探究를 위한 시론」『백련불교논집』8.
- 2000 「道生撰『法華經疏』과『周易』의 感應思想 比較」『한국불교학』26: 533-553.
- 2001 「『법화경』에 나타난 行함과 구원의 상관성 고찰」『대각사상』4: 277-306.
- 2002 「법화경에 나타난 增上慢의 사상적 연원과 그 정체성 고찰」『불교학연구』4: 129-150.
- 2004 「『법화경』의 土相과 기독교의 천년왕국설 비교」『불교문학연구』5: 61-84.
- 2005a 「『法華經』萬善成佛論의 成立根據 探索」『한국불교학』42: 41-70. rpt. 2014 『한국불교와 법화사상』: 249-273, 중도.
- 2005b 「돈황본『六祖壇經』에 나타난 법화사상」『보조사상』24: 283-317.
- 2005c 『법화사상론』운주사.
- 2006 「한국내 일본계 법화교단의 수용실태와 토착화 요인」『불교학보』44: 291-315.
- 2007 「법화경 燒身供養의 問題點과 그 象徴性」『불교학연구』16: 213-238.
- 2008a 「『법화경』전편에 나타난 초기부파불교의 영향 탐구」『불교연구』28: 9-37.
- 2008b 「친태찬『법화삼매잡의』의 정토적 특성 탐구」『보조사상』29: 337-367.
- 2010a 「『법화경』의 사상적 系譜에 대한 고찰」『종교연구』59: 159-180. rpt. 2014 『한국불교와 법화사상』: 75-97, 중도.
- 2010b 『다시 읽는 법화경 (진정한 믿음과 깨달음의 시작)』조계종출판사.
- 2013 「『법화경』「견보탑품」에 나오는 寶塔의 상징성 고찰」『한국선학』35: 231-260.
- 2014a 「법화사상과 밀교, 그 교류의 가능성 1)」『불교문예연구』2: 217-252.
- 2014b 「운허의『법화경』번역과 그 입장」『대각사상』21: 69-99.
- 2015 「『관세음보살묘용시현제중감로』에 나타난 법화사상」『보조사상』43: 115-151.

- 2016 「義寂의 『法華經論述記』에 나타난 一乘觀과 그 사상적 배경 고찰」 『한국 불교학』 79: 131-157.
- CHA, Ik-jong (차 익중)**  
 2015 「改刊法華經諺解의 한자음에 대하여」 『한국어학』 68: 203-237.
- CHANG, Choong-sik (張 忠植, 장 충식)**  
 1977 「法華變相考」 『한국불교학』 3: 153-164. rpt. 2003 『韓國佛敎學研究叢書』 11: 113-126, 불함문화사. rpt. 2014 『한국불교와 법화사상』 : 527-540, 중도.  
 2000 「新羅 法華經 石經의 復元」 『불교미술』 16: 27-62. rpt. 2003 『韓國佛敎學研究叢書』 82: 103-138, 불함문화사.
- CHANG, Il-gyu (張 日圭, 장 일규)**  
 2010 「신라 하대 서남해안 일대 선종산문의 정도신앙과 장보고의 법화신앙」 『신라사학보』 18: 105-142.
- CHANG, Kyong-jun (장 경준)**  
 2019 「법응스님 소장 <법화경> 구결에 표시된 부독자(不讀字)」 『한국어학』 84: 91-134.
- CHANG, Sha-ou (張 沙鷗)**  
 1967 「釋法華經載佛說藥王焚身事蹟」 『香港佛敎』 83.
- CHANG, Wen-liang (張 文良)**  
 2016 「中国華嚴宗における『法華經』: 華嚴宗の判敎説を中心として」 『東アジア 仏敎研究』 14: 31-49. [Translated by ŌSAWA, Kuniyoshi (大澤 邦由)].
- Changik (장익)**  
 2002 「『法華經』의 타라니(陀羅尼)에 대한 考察」 『천태학연구』 4: 253-274.
- CHAPPELL, David W.**  
 1995 「『法華經』의 글로벌한 意義」 『東洋學術研究』 135(34-2): 4-16. [Translated by ISHIGAMI, Yutaka (石神 豊)].  
 1996a “Organic Truth: Personal Reflections on the Lotus Sutra.” *Dharma World* 23: 9-13, 19-22.  
 1996b “Global Significance of the Lotus Sutra.” *The Journal of Oriental Studies* 6: 1-10.  
 2002 “Organic Truth: Personal Reflections on the Lotus Sutra.” G. Reeves (ed.), *A Buddhist Kaleidoscope: Essays on the Lotus Sutra*: 55-70, Tokyo: Kosei Publishing.
- CHAUDHURI, Saroj Kumar**  
 2018 *Trikhanda Pundarika Sutra*. Calcutta: Ananda Publishers.
- CHEDEL, Andre**  
 1998 *Le sutra du lotus blanc de la loi merveilleuse*. Paris: Editions Dervy.
- CHEN, Jian (陳 堅)**  
 2004 『无明即法性: 天台宗止觀思想研究』 宗教文化出版社.  
 2007 『心悟轉法華: 智顛「法華詮釈学」研究』 宗教文化出版社.  
 2009 「“會三歸一”與“開權顯實”: 《法華經》中的“宗教對話”思想及其在天台宗中的运用」 『蘭州大學學報』 2009-6.
- CHEN, Jin-hua (陳 金華)**  
 1999 *Making and Remaking History: A Study of Tiantai Sectarian Historiography*. Tokyo: The International Institute for Buddhist Studies of The International College for

Advanced Buddhist Studies.

- 2010 *Crossfire: Shingon-Tendai strife as seen in two twelfth-century polemics, with special references to their background in Tang China*. Tokyo: International Institute for Buddhist Studies of the International College for Postgraduate Buddhist Studies.
- CHEN, Mei-feng (陳美鳳)**  
1988 「華嚴一乘與法華一乘之異同」『中國佛教』32-3: 16-21.
- CH'EN, Kenneth K.S.**  
1964 "The Lotus Sutra." *Buddhism in China: A Historical Survey*: 378-382, Princeton: Princeton University Press.
- CHEN, Ying-jhen (陳穎蓁)**  
2013 『惠洪、張商英《法華經合論》研究』國立高雄師範大學博士論文。
- CHEN, Ying-shan (陳英善)**  
2001 「從「開權顯實」論法華之妙」『中華佛學學報』14: 293-308.
- CHEN, Yuan-yuan (陳源源)**  
2006 「《妙法蓮華經釋文》所引慧苑《華嚴經音義》考」『漢語史學報』2006.  
2008 「同經異譯佛經人名管窺：以《法華經》異譯三經為例」『西南交通大學學報』2008-3.
- CHEN, Zhon-gen (陳鐘恩)**  
1982 「《法華經》妙莊嚴王本事品之教育觀」『華梵佛學年刊』創刊號: 137-142.
- CHEN, Zhong-wen (陳重文)**  
1987a 「法華玄義概觀(上)：略論法華玄義在歷史、文化、宗教哲學上所扮演的角色」『獅子吼』26-2: 16-20.  
1987b 「法華玄義概觀(下)：略論法華玄義在歷史、文化、宗教哲學上所扮演的角色」『獅子吼』26-3: 19-24.
- CHENG, Jie (程杰)**  
2005 「浙江平湖發現署名鄭和的《妙法蓮華經》長卷」『文物』2005-6: 54-61.
- CHEON, Myeong-hui (천명희)**  
2018 「적천사(積川寺) 『묘법蓮화경』 목판의 국어학적 특성」『배달말』63: 147-186.
- Cheonin (天因 [靜明國師], 천인 [정명국사])**  
1930 「法華隨喜讚偈」『불교사(불교)』74: 65-71.
- CHI, Li-mei (池麗梅, 釋孝順)**  
2005 「『法華玄義積籤』의 成立過程에 關する 一考察」『印仏研』54-1: 94-99.
- CHIBA, Erika (千葉恵里香)**  
2015 「『今昔物語集』本朝仏法部の説話構成(上)：法華經靈驗譚を中心に」『文藝論叢』85: 1-25.  
2016 「『今昔物語集』本朝仏法部の説話構成(下)：法華經靈驗譚を中心に」『文藝論叢』86: 1-31.
- CHIBA, Shōkan (千葉照觀)**  
1983 「圓珍撰『法華玄義略要』の問題點」『天台學報』25: 173-176.
- CHIEN, Hsiu-o (簡秀娥)**  
2003 『《法華經》禪思想之研究』東海大學博士論文。

**CHIEW, Hui-ho**

- 2019 “Truth and Its Reception: The Wonder and Metaphor of the Incorruptible Tongue in the Lotus Sutra Tradition.” *The Journal of Oriental Studies* 29.

**CHIGIRA, Sokudō (千明 東道)**

- 1985 『法華經』第二章「方便品」・第三章「譬喩品」の問題点『印仏研』33-2: 557-558.  
1986 『法華經』第一章「序品」・第二章「方便品」の問題点: 「法」Dharma 解釈の問題提起『仏教学論集』18: 133-136.

**CHIKAMATSU, Yoshiyuki (近松 良之)**

- 1992 『法華經と逆読正法眼蔵』東方出版.

**CHIKUSA, Masaaki (竺沙 雅章)**

- 2000 『宋元佛教文化史研究 (汲古叢書 25)』汲古書院.

**CHIMOTO, Hideshi (千本 英史)**

- 1982 「鎮源の地平: 本朝法華驗記」『國語・國文』51-1: 31-47.  
1984 「方法としての驗記: 本朝法華驗記と往生伝類との相違をめぐって」『國語・國文』53-1: 22-43.  
1986 「本朝法華驗記」『国文学解釈と鑑賞』51-9: 34-38.  
1987 「真福寺文庫蔵「日本法花驗記」: 上」『学大国文』30: 129-146.  
1988 「真福寺文庫蔵「日本法花驗記」: 下」『学大国文』31: 15-38.  
1989 「栞恒法師『本朝法華驗記』の再検討」『学大国文』32: 105-122.  
1994 「法華驗記: 女性と異類の滅罪・往生」『經典 (岩波講座日本文学と仏教 6)』: 43-69, 岩波書店.  
1999 『驗記文学の研究』勉誠出版.  
2000 『驗記文学の研究』京都大学博士論文.

**CHIMURA, Jissen (千村 實宣)**

- 1961 「妙法華における無量義 (ananta-nirdeśa<sup>[sic]</sup>) と授記 (vyākaraṇa) の經典史的展開 (一)」『叡山學報』22: 22-26.  
1963 「妙法華「方便品」の構造に就て」『天台學報』6: 26-36.  
1964 「法華經に於ける無量義と授記 (續): 方便品の構造」『天台學報』7: 82-94.  
1970 「法華經本門開顯の動因とその意趣: 本・迹二門構造の網格について」『天台學報』12: 39-47.  
1973 「法師品に對する一考察: 室・衣・座の原典意義」『天台學報』15: 19-23.  
1976 「法華經と初轉法輪經 (律藏・小品) との交渉」『天台學報』18: 41-47.  
1977 「法華經は釋迦誓願の sūtram (一)」『天台學報』19: 45-51.  
1978 「法華經より無量壽經へ: 釈迦の誓願より弥陀の誓願へ」『天台學報』20: 30-36.  
1979 「法華經に於ける如來壽量義 (nirdeśa) と有情の利行 (artha) について」『天台學報』21: 21-27.  
1980 「隱密法華考: 傳教大師の三種法華に關聯して」『傳教大師研究』: 805-814, 早稲田大學出版部.  
1983 「法華經二門義考: 原始經典資料に基く考察」『天台學報』25: 26-32.

**CHIMURA, Tatsushi (千村 達志)**

- 2000 『『日本靈異記』『大日本國法華經驗記』における「忽」と「忽然」』『言語表現研究』 16: 24-35.

**CHISAKA, Hidetoshi (千坂 英俊)**

- 2012 「大東急記念文庫蔵『伝慈円筆 詠法華經廿八品和誦』考」『中央大學國文』 55: 27-37.

**Chishan Fahuayuan Yanjiuhui (赤山法花院研究会)**

- 1989 『中国山東省赤山法花院』赤山法花院研究会.

**CHITKARA, M.G.**

- 2004 *Encyclopaedia of Buddhism; A World Faith Volume XVII: Saddharmapundarika: The Lotus Sutra*. Delhi: A.P.H. Publishing Cooperation.

**CHIU, Min-chieh (邱 敏捷)**

- 2012 「印順對《法華經》詮釋的觀點：兼與其他重要註釋家的比較」『玄奘佛學研究』 17: 59-92.

**CHO, A-ra (조 아라)**

- 2014 「설화집 『근자쿠모노가타리슈(今昔物語集)』 본조(本朝)부에 나타난 사랑의 의미: 법화경 영험담의 뱀 진생담을 중심으로」『감성연구』 9: 169-203.

**CHO, Bum-hwan (曹 凡煥, 조 범환)**

- 2010 「9 세기 赤山法華院의 佛敎儀禮: 특히 菩薩戒受戒의례를 中心으로」『한국고대사탐구』 4: 153-178.

**CHO, Byung-soon (趙 炳舜, 조 병순)**

- 2003 「현존 세계 최고 인쇄본으로 합의된 석가담본『다라니경』과 돈황본『묘법연화경』에 대하여」『서지학보』 27: 5-20.

**CHO, Byung-sun (조 병선)**

- 1987 『法華經과 예수: 세계에서 最初로 公開하는 예수의 參禪庵子』孚林.  
1991 『法華經行著』春秋閣.

**CHO, Eun-ae (趙 恩靄, 조 은애)**

- 2005 「高麗의 『法華靈驗伝』 基礎的研究」『立教大学大学院日本文学論叢』 5: 149-160.  
2008 「東アジアにおける〈法華靈驗記〉」『アジア遊学』 114: 98-108.  
2011 「韓日説話文學における〈法華靈驗記〉の一考察」『일본연구』 50: 321-334.  
2012 「〈法華靈驗記〉における「燒身供養」」『일본언어문화』 21: 443-461.

**CHO, Myong-youl (趙 明烈, 조 명열)**

- 2003 「宮沢賢治の作品に現れた法華思想」『印仏研』 51-2: 952-948.

**CHO, Soo-dong (曹 洙東, 조 수동)**

- 1997 「菩薩思想에 관한 一考察: 『법화경』을 중심으로」『철학연구』 63: 447-462.

**CHO, Soo-jin (趙 秀珍, 조 수진)**

- 2006 『『妙法蓮華經』寫經變相畫의 比較 研究: 東亞細亞 三國을 中心으로』大邱 카トリック大學校博士論文.  
2007 「臺灣 國立故宮博物院 소장 「妙法蓮華經」寫經變相畫의 研究」『서지학연구』 37: 253-285.  
2008 「日本 徳川美術館 소장 「妙法蓮華經」寫經變相畫의 編年 研究」『서지학연구』 38: 253-285.

- 구』 40: 213-246.
- 2010 「國立故宮博物院 소장 清代『妙法蓮華經』寫經變相畫 研究」『서지학보』 36: 379-414.
- CHO, Yang-suk [Ijang] (曹 良淑 [日藏], 조 양숙 [일장])**
- 1995 「日本の中國 天台教學 研究史」『韓國佛教學 seminar』 6: 475-589.
- 1996a 『南岳慧思の修行道論』 立正大学博士論文.
- 1996b 「『法華玄義』における智妙について」『印仏研』 44-2: 540-542.
- CHOE, Yeon-shik (崔 鉉植, 최 연식)**
- 2003 「義寂의 思想傾向과 海東法相宗에서의 위상」『불교학연구』 6: 33-69.
- 2014 「義寂 연구의 현황과 과제」『동국사학』 56: 1-36.
- CHOI, Bong-soo (최 봉수)**
- 2010 「『법화경』 성립에 관한 일고찰 : 아함부 · 반야부와의 연결고리를 통하여」 『(태허조사)一大事因緣을 말하다』 범성.
- CHOI, Dong-soon (崔 桐洵, 최 동순)**
- 2008 「상월조사 행적에 대한 법화사상의 적용」『한국선학』 20: 225-273.
- 2009 「新羅義寂の著述を通してみる古代韓日佛教交流とその意義」『岐阜聖徳学園 大学仏教文化研究所紀要』 9: 1-16.
- CHOI, Eun-young (崔 恩英, 최 은영)**
- 2002 『天台大師 智顛의 佛身觀 研究』 高麗大學校博士論文.
- 2013 「초기 중국불교사에서 『法華經』 연구와 법화신앙의 형태」『불교연구』 38: 357-391.
- CHOI, Gi-pyo (崔 箕杓, 최 기표)**
- 2002 「『법화경』 해석에 있어서 몇 가지 문제」『불교학연구』 4: 151-170.
- 2007 「제 5 분과 : 불교경전, 역사와 교학 ; 『法華經』 에 있어서 信仰의 修行的 意義」『한국교수불자연합 학회지』 13: 417-429. rpt. 2014 『한국불교와 법화사상』 : 229-248, 중도.
- 2009 「『법화경』 에 나타난 ‘信仰’ 의 해석학적 고찰」『불교학보』 53: 9-30.
- 2012 「『法華經』 における授記의 意義」『法華文化研究』 38: 37-46. [Translated by TSUNODA, Reiko (角田 玲子) and KIM, Byung-kon].
- 2013 「『法華經』 에 있어서 授記의 修行論的 意義」『불교학리뷰』 13: 113-140.
- 2014 「『묘법연화경』 「제바달다품」 후대 삼입설 재고」『불교학연구』 40: 297-328.
- CHOI, Yeon-joo (최 연주)**
- 2015 「韓·中·日의 『正法華經』 과 『校正別錄』」『일본근대학연구』 50: 365-382.
- CHOU, Jou-han (周 柔含)**
- 2005 「順決択分に関わる「三善根」説の一考察 : 『無量義經』 「序」 の検討」『法華文化研究』 31: 69-84.
- CHU, Tai-song (儲 泰松)**
- 2011 「窺基《妙法蓮華經玄贊》所據韻書考」『古漢語研究』 2011-4.
- Chūgoku Bukkyō Shisō Kenkyūkai (中国仏教思想研究会) trans.**
- 1977 「道生撰妙法蓮花經疏対訳」『三康文化研究所所報』 9: 140-203.
- 1980 「道生撰妙法蓮花經疏対訳 (下巻)」『三康文化研究所所報』 12: 1-55.

**CHŪJŌ, Kenkai (中條 賢海)**

1993 「『法華經開題』の開示悟入について」『智山學報』42: 464-454.

**CHUN, Na-mi (전 나미)**

2009 「『법화경』의 비유에 나타난 붓다의 상담기법」『한국불교상담학회지』1: 19-42.

**CHUNG, Jin-won (정 진원)**

2006 「춘원 이광수의 소설 〈사랑〉의 불교적 상호텍스트성: 불교 시 〈인과〉, 〈애인〉, 〈법화경〉을 중심으로」『텍스트언어학』20: 425-462.

**Chūō Yūrashigaku Kenkyūkai (中央ユーラシア学研究会)**

1996 「小田壽典教授業績目録」『内陸アジア言語の研究』11: 153-156.

**CLAVEL, Juan Masiá**

2009 *El Sutra del Loto*. Salamanca: Ediciones Sígueme.

**COLE, Alan**

2005 *Text as Father: Paternal Seductions in Early Mahayana Buddhist Literature*. Berkeley and Los Angeles: University of California Press.

**COLLCUTT, Martin**

1994 “Religion in the Formation of the Kamakura Bakufu: As Seen through the *Azuma kagami*.” *Japan Review* 5: 55-86.

**COVELL, Stephen G.**

2003 「Conference Report The Eighth International Lotus Sutra Conference: The Lotus Sutra and Zen (第8回国際法華經會議 報告書)」『中央学術研究所紀要』32: 179-187.

2005 「The Tenth International Lotus Sutra Conference, Beijing, China: Returning to the Source: Tendai and the Lotus Sutra (第10回法華經國際會議 報告書)」『中央学術研究所紀要』34: 180-189.

2014 “Interfaith Dialogue and a *Lotus* Practitioner: Yamada Etai, the *Lotus Sutra*, and the Religious Summit Meeting on Mt. Hiei.” *Japanese Journal of Religious Studies* 41-1: 191-217.

**COWELL, EDWARD BYLES and J. EGGELING**

1876 “Catalogue of Buddhist Sanskrit Manuscripts in the possession of the Royal Asiatic Society (Hodgson Collection).” *Journal of the Royal Asiatic Society of Great Britain and Ireland* 8: 1-52.

**CUI, Hong-fen (崔 紅芬)**

2015 「英藏西夏文本《妙法蓮華經》研究」『普陀學刊』2015.

{D}

**Daihōrinkaku Henshūbu (大法輪閣編集部) ed.**

2011 『法華經の基礎知識：全 28 章を読み解く』 大法輪閣.

**DAIJŌ, Fumiharu (大乘 文晴)**

2009 「研究ノート 法華經はいかにして行じられてきたか：成仏論検討の為の覚え書き」『現代宗教研究』43: 230-249.

**DAIKOKU, Kidō (大黒 喜道) ed.**

2012 『注法華經：訓下本』 佐渡日蓮研究会.

**DANG, Xiao-long (黨 曉龍)**

2016 「21 世紀以來《法華經》研究綜述」『哈爾濱工業大學學報』2016-2.

**DĀS, Rāma Mohan**

1966 *Saddharmapuṇḍarīka*. Patna: Bihāra Rāṣṭbhāṣāpariṣad.

**DASH, Shobha Rani**

2007 「仏典における性差別の解釈をめぐって：女人出家の問題から」『印仏研』55-2: 1024-1020.

**DAVIDSON, J. Leroy**

1954 *The Lotus Sutra in Chinese Art: a study in Buddhist art to the year 1000*. New Haven: Yale University Press.

**DEAL, William E.**

1988 *Ascetics, Aristocrats, and the Lotus Sutra: The Construction of the Buddhist Universe in Eleventh-Century Japan*. Ph.D. diss., Harvard University.

1993 “The Lotus Sūtra and the Rhetoric of Legitimization in Eleventh-Century Japanese Buddhism.” *Japanese Journal of Religious Studies* 20-4: 261-295.

**DEEG, Max**

2007 *Das Lotos-Sūtra*. Darmstadt: Primus.

2012a 「西洋における『法華經』の物語：学問的对象から宗教のテキストへ」『東洋学術研究』168(51-1): 317-343. [Translated by KANNO, Hiroshi].

2012b “From Scholarly Object to Religious Text: The Story of the Lotus-sūtra in the West.” *The Journal of Oriental Studies* 22: 133-153.

**DEGUTI, Jōjun (出口 常順)**

1930 「原始法華經の形式とその内容について」『叡山學報』2: 1-16.

1949 「伯林アカデミー所藏西域出土並に迦濕彌羅ギルギット出土梵本法華經に就て」『西域出土梵本法華經：倫敦大英博物館，印度省圖書館，伯林翰林院，巴里ギメー博物館所藏』：XV-XVIII, 梵本法華經刊行會.

**Dengyō Daishi Shinseki Shūsei Kankōkai (傳教大師真蹟集成刊行會) sv., AKAMATSU, Toshihide and NAKATA, Yujirō (中田 勇次郎) eds.**

1979 『傳教大師真蹟集成；乾，坤』法藏館.

**DESSEIN, Bart**

1998 “[rev.] KARASHIMA, Seishi. *A Glossary of Dharmarakṣa’s Translation of the Lotus Sutra*.” *Asiatische Studien* 52-3: 978-981.

**DEVENISH, Philip**

- 2000 「The Lotus Sutra and Process Thought: A Report from the Sixth International Conference on the Lotus Sutra (July 2000)」『中央學術研究所紀要』29: 131-133.

**DING, Feng (丁鋒)**

- 2003 「窺基「法華音訓」原型考」『姜亮夫 蔣禮鴻 郭在貽先生紀念論文集』: 119-128, 上海教育出版社.
- 2006 「殘存早期佛經音義考: 隋釋曇捷及其所著「法華經字釋」」『佛經音義研究: 首屆佛經音義研究國際學術研討會論文集』: 207-228, 上海古籍出版社.
- 2014 「唐代幾種《妙法蓮華經》音義的綜合研究」『語學教育研究論叢』31: 177-199.

**Do Thi Thu Huong (釋淨花)**

- 2019 『《法華經》及法華信仰在越南的傳播研究』南京大學博士論文.

**DOI, Michihiro (土井通弘)**

- 1986 「聖衆來迎寺藏「妙法蓮華經觀世音菩薩普門品第廿五」について」『東京国立博物館研究誌』421: 4-10.

**DOI, Susumu (土井進)**

- 2019 「日本人形成に及ぼした大乘仏教經典の人間形成的意義: 法華經を中心として」『総合福祉研究』23: 27-40.

**DOLCE, Lucia**

- 2002 “Between Duration and Eternity: Hermeneutics of the ‘Ancient Buddha’ of the Lotus Sutra in Chih-i and Nichiren.” G. Reeves (ed.), *A Buddhist Kaleidoscope: Essays on the Lotus Sutra*: 223-239, Tokyo: Kosei Publishing.
- 2006 “Reconsidering the Taxonomy of the ‘Esoteric’: Taimitsu Hermeneutical and Ritual Practices.” M. Teeuwen and B. Scheid (eds.), *The Culture of Secrecy in Japanese Religion*: 130-171, London: Routledge.
- 2007 「台密における法華經解釈と儀禮: 法華法と法華曼荼羅について」『天台學報』特別号: 13-31.
- 2013 “Reconsidering the Origins of Nichiren’s “Great Mandala of The Lotus Sutra”.” *Universal and International Nature of the Lotus Sutra*: 187-209, Tokyo: The Rissho University.
- 2014 「法華經と密教」『法華經と日蓮 (シリーズ日蓮1)』: 268-293, 春秋社.  
[Translated by MIWA, Zehō].

**DONG, Da-xue (董大學)**

- 2011 「俄藏 Дх00684 號殘卷考」『首都師範大學學報』2011-2.

**DONG, Qun (董群)**

- 1996 『法華經』佛光文化事業有限公司.
- 2004 「論《法華經》的道德思想特色」『東南大學學報』2004-4: 16-19.
- 2013 『法華經』佛光出版社.
- 2016 「論《法華經》如來使及其對於人間佛教的意義」『人間佛教學報·藝文』2: 84-101.

**DONOHASHI, Akio (百橋明穗)**

- 1976 「本興寺の法華經變相図」『日本美術工芸』457: 15-24, pl. 8-11.
- 1986 「敦煌の法華經變」『紀要: 神戸大学文学部』13: 65-94.

**Dorim (道林, 도림)**

- 1993 『(한글)법화경』 佛사리답.  
 1994 『妙法蓮華經』 佛사리답.  
 1995 『법화경 예찬 : 진리의 말씀 생명의 소리』 佛사리답.  
 1997 『법화경 : 진리의 말씀 생명의 소리』 佛사리답.  
 2005 『법화경 노래 : 자비와 사랑 행복과 평화』 佛사리답.

**DRAGONETTI, Carmen**

- 2000 「ŚŪNYATĀ IN THE LOTUS SŪTRA」 『法華文化研究』 26: 63-84.

**DRAGONETTI, Carmen and TOLA, Fernando**

- 2000 “[rev.] A Glossary of Dharmaraka’s Translation of the Lotus Sutra. by Seishi Karashima.” *Revista de Ciencias de las Religiones* 5: 283-284.  
 2017 「Universality of Buddhism」 『こころ』 8: 23-33.

**DU, Ji-wen (杜 繼文)**

- 1988 「關於漢譯《法華經》的聯想」 『世界宗教研究』 3.

**DUAN, Peng (段 鵬) and MA, De (馬 德)**

- 2019 「敦煌本《妙法蓮華經·度量天地品》有關問題初探」 『敦煌研究』 2019-1.

**DUAN, Qing (段 晴) and ZHANG, Zhi-qing (張 志清)**

- 2013 『中國國家圖書館藏西域文書：梵文、怯盧文卷（梵文貝葉經與佛教文獻系列叢書 3）』 中西書局.

**DUCOR, Jérôme**

- 2017a “Lotus and Pure Land.” *The Journal of Oriental Studies* 27: 151-156.  
 2017b “Lotus et Terre pure.” *Le Sūtra du Lotus: Diffusion et reception d’un enseignement majeur du bouddhisme*: 101-106, Paris: Les Indes savants.  
 2017c 「法華經と浄土」 『東洋學術研究』 178(56-1): 185-193.

**Dunhuang Tulufan Wenxian Jicheng (敦煌吐魯番文獻集成)**

**Institut vostokovedeniia (Rossiiskaiia akademiia nauk), Sankt-Peterburgskii filial (俄羅斯科學院東方研究所聖彼得堡分所), Institut vostokovedeniia (Rossiiskaiia akademiia nauk) (俄羅斯科學出版社東方文學部) and Shanghai gu ji chu ban she (上海古籍出版社) eds.**

- 1992-2001 『俄羅斯科學院東方研究所聖彼得堡分所藏敦煌文獻』 (全 17 冊), 上海古籍出版社, 俄羅斯科學出版社東方文學部.

**Shanghai gu ji chu ban she (上海古籍出版社) and Shanghai bo wu guan (上海博物館) eds.**

- 1993- 『上海博物館藏敦煌吐魯番文獻』 (全 4 冊), 上海古籍出版社.

**Shanghai gu ji chu ban she (上海古籍出版社) and Bibliothèque nationale de France (法國國家圖書館) eds.**

- 1994-2005 『法國國家圖書館藏敦煌西域文獻』 (全 34 冊), 上海古籍出版社.

**Beijing da xue Tu shu guan (北京大學圖書館) and Shanghai gu ji chu ban she (上海古籍出版社) eds.**

- 1995 『北京大學圖書館藏敦煌文獻』 (全 2 冊), 上海古籍出版社.

**Shanghai gu ji chu ban she (上海古籍出版社) and Tianjin yi shu bo wu guan (天津市藝術博物館) eds.**

1996-1998 『天津市藝術博物館藏敦煌文獻』(全7冊), 上海古籍出版社.

**Shanghai gu ji chu ban she (上海古籍出版社) and Shanghai gu ji chu ban she (上海圖書館) eds.**

1999 『上海圖書館藏敦煌吐魯番文獻』(全4冊), 上海古籍出版社.

**DUTT, Nalinaksha**

1953 *Saddharmapuṇḍarikasūtra: with N.D. Mironov's readings from Central Asian MSS (Bibliotheca Indica: a collection of Oriental works, work no. 276)*. Calcutta: Asiatic Society.

**DYKSTRA, Yohsiko K.**

1983 *Miraculous Tales of the Lotus Sutra from Ancient Japan: The Dainihonkoku Hokekyokenki of Priest Chingen*. Osaka: Kansai University of Foreign Studies.

{E}

**EBE, Ōson (江部 鴨村)**

- 1917 『法華經の真理』中央出版社.  
 1951a 「法華經の理解[一]」『世界佛教』6-2: 52-58.  
 1951b 「法華經の理解[二]」『世界佛教』6-3: 36-41.  
 1951c 「法華經の理解[三]」『世界佛教』6-4: 48-53.  
 1951d 「法華經の理解[四]」『世界佛教』6-5: 60-65.  
 1951e 「法華經の理解[五]」『世界佛教』6-6: 108-113.  
 1951f 「法華經の理解(六) 序品第二<sup>[sic]</sup>」『世界佛教』6-7: 56-61.  
 1951g 「法華經の理解[七]」『世界佛教』6-8: 70-75.  
 1951h 「法華經の理解[八]」『世界佛教』6-9: 60-65.  
 1951i 「法華經の理解[九]」『世界佛教』6-11: 62-67.  
 1951j 「法華經の理解[十]」『世界佛教』6-12: 20-25.  
 1952a 「法華經の理解(十一) 方便品第二」『世界佛教』7-1: 60-65.  
 1952b 「法華經の理解(十二)」『世界佛教』7-3: 48-53.  
 1952c 「法華經の理解(十三)」『世界佛教』7-5: 58-63.  
 1952d 「法華經の理解(十四)」『世界佛教』7-6: 56-61.  
 1952e 「法華經の理解(十五)」『世界佛教』7-7: 48-53.  
 1952f 「法華經の理解(十六) 譬喩品第三」『世界佛教』7-8: 42-47.  
 1952g 「法華經の理解(十七) [譬喩品第三]」『世界佛教』7-9: 46-51.  
 1952h 「法華經の理解(十八) 譬喩品第三」『世界佛教』7-10: 48-53.  
 1952i 「法華經の理解(十九) 譬喩品第三」『世界佛教』7-11: 44-50.  
 1952j 「法華經の理解(廿) 信解品[第]四」『世界佛教』7-12: 40-45.  
 1953a 「法華經の理解(廿一)」『世界佛教』8-1: 66-71.  
 1953b 「法華經の理解(廿二)」『世界佛教』8-2: 50-55.  
 1953c 「法華經の理解(廿三)」『世界佛教』8-3: 54-59.  
 1955 「法華經の概要」『大世界』10-8.

**EBINA, Midori (蝦名 翠)**

- 2015 「読む 法花經と化す魚：『日本靈異記』下卷第六縁」『日本文學』64-11: 78-81.

**ECKEL, Malcom David**

- 2002 “By the Power of the Buddha.” G. Reeves (ed.), *A Buddhist Kaleidoscope: Essays on the Lotus Sutra*: 127-148, Tokyo: Kosei Publishing.

**EDA, Toshio (江田 俊雄)**

- 1935 「朝鮮版法華經異版考」『青丘學叢』22.  
 1936 「朝鮮版法華經疏に就いて：朝鮮に於ける佛書開版の一事例」『宗教研究』新13-2: 50-59.  
 1977 『朝鮮仏教史の研究』国書刊行会.

**EDGERTON, Franklin**

- 1935 “The Meter of the Saddharmapūṇḍarīka.” *Mahamahopadhyaya Kuppaswami Sastri Commemoration Volume*: 39-45, Madras: G.S. Press.  
 1953a *Buddhist Hybrid Sanskrit Reader*. New Haven: Yale University Press.

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

- 1953b *Buddhist Hybrid Sanskrit Grammar and Dictionary*, 2 vols., New Haven: Yale University Press.
- 1992 『仏典のことば：仏教混淆梵語十講』平楽寺書店。[Translated by KURUMIYA, Yenshū].
- EGAMI, Yasushi (江上 綏)**
- 1979 「延暦寺藏金銀交書法華經の莊嚴画」『美術研究』309: 155-171.
- 2002 「浅草寺所藏國寶法華經の見返し繪」『國華』108-1: 3-22.
- Egawa Bijutsukan (颯川美術館, Egawa Museum of Art)**
- 1978 『法華經の美術』颯川美術館.
- EGUCHI, Mitsuru (江口 満)**
- 2003 「トルストイと法華經」『比較思想研究』30: 16-20.
- 2008 「トルストイの宗教観と池田思想：法華經の視点から」『東洋学術研究』161 (47-2): 32-44.
- 2009 “Leo Tolstoy’s View of Religion and the Philosophy of Daisaku Ikeda: From the Perspective of the Lotus Sutra.” *The Journal of Oriental Studies* 19: 92-102.
- EJIMA, Yasunori (江島 惠教) et al.**
- 1985-1993 *INDEX TO THE SADDHARMAPUNḌARĪKASŪTRA: SANSKRIT, TIBETAN, CHINESE* (梵藏漢法華經原典總索引), Vols. 1-11., Tokyo: The Reiyukai.
- EMI, Chizuko (恵美 千鶴子)**
- 2009 「館史研究(3)扇面法華經冊子模本：岡倉天心・小堀鞆音と帝国博物館の模写事業」『東京国立博物館研究誌』621: 29-62.
- EMMERICK, Ronald Eric**
- 1968 *The Book of Zambasta: a Khotanese Poem on Buddhism (London Oriental Series, v. 21)*. London: Oxford University Press.
- 1974 “Some Khotanese Doors.” Ph. Gignoux and A. Tafazzoli (eds.), *Mémorial Jean de Menasce*: 383-388, Louvain: Imprimerie Orientaliste.
- 1992 *A Guide to the Literature of Khotan (Studia Philologica Buddhica, Occasional paper series; III)*. Tokyo: Reiyukai Library.
- EMMERICK, R.E. and VOROBYOVA-DESYATOVSKAYA, M.I.**
- 1993 *Saka Documents Texts III: St. Petersburg Collections*. London: School of Oriental and African Studies.
- ENAMI, Bunzō (江南 文三)**
- 1944 『日本語の法華經』大成出版.
- ENDŌ, Keita (遠藤 慶太)**
- 2001 「奈良時代における『法華經』依拠の考察」『美夫君志：萬葉研究誌』63.
- ENDŌ, Mitsuhsisa (遠藤 充久)**
- 1984 「西蔵訳正法白蓮華經註について：提婆達多品の訳語を中心に」『法華文化研究』10: 17-27.
- ENDŌ, Rokurō (遠藤 六朗)**
- 2012 「宮澤賢治「農民芸術概論綱要」にみる共生：賢治と法華經、そして重症心身障がい福祉」『びわこ学院大学びわこ学院大学短期大学部研究紀要』4: 65-77.

**ENDŌ, Takanori (遠藤 孝紀)**

- 1995 「創価学会の思想と『法華経』」『東洋学術研究』135(34-2): 83-98.  
 1996 “The Lotus Sutra and the Philosophy of Soka Gakkai” *The Journal of Oriental Studies* 6: 41-57.

**ENDŌ, Yoshihide (遠藤 好英)**

- 2000 「[書評] 田島毓堂著『法華経為字和訓の研究』を読んで」『名古屋大学国語国文学』87: 65-78.

**ENDŌ, Yūsuke (遠藤 祐介)**

- 2014 「竺道生の大頓悟説の特徴について」『武蔵野大学仏教文化研究所紀要』30: 23-38.

**ENOKI, Hisashige (榎木 久薫)**

- 2003 「高山寺蔵寛喜元年職語本新約華嚴経の漢字声調について：保延本法華経単字との比較」『鳥取大学教育地域科学部紀要. 教育・人文科学』4-2: 657-666.

**ERDENEBAATAR, Myangad**

- 2006 「モンゴル語訳『法華経』について（法華思想の研究(1)）」『大正大学総合佛教研究所年報』28: 122-124.

**ERMAKOVA, T.V.**

- 2002 「世界の宗教史における法華経」『東洋学術研究』149(41-2): 153-147. [Translated by SATO, Yūko (佐藤 裕子)].  
 2006 「法華経と在家信徒」『東洋学術研究』157(45-2): 117-125. [Translated by SATO, Yūko].

**ETANI, Ryūkai (恵谷 隆戒)**

- 1930 「羅什門下の法華経観：特に叡・観・生の三師附道朗に就て」『叡山學報』2: 17-48.  
 1935 「金澤文庫に現存せる天台古逸書に就いて」『日本仏教学協会年報』7: 140-197.

**ETO, Masaaki (江藤 正顕)**

- 2008 「宮沢賢治における「宝石」：鉾物と『法華経』」『近代文学論集』34: 59-69.

[F]

**FAN, Wen-li (樊文禮)**

- 2005 「唐代“登州海行入高麗道”的變遷與赤山法華院的形成」『中國歷史地理論叢』2005-2.

**FANG, Guang-chang (方廣錡)**

- 1992 「吐魯番出土漢文佛典述略」『西域研究』1992-1: 115-127.  
 1997a 「敦煌遺書中的《妙法蓮華經》及有關文獻」『中華佛學學報』10: 211-232.  
 1997b 「敦煌遺書中の『法華經』注疏」『中外日報』1997-11-15: 1, 7. [Translated by ENDŌ, Ken (遠藤 健)].  
 1997c 「敦煌遺書中の『法華經』注疏」『第7回日中仏教学術會議発表論文集』: 63-70, 中外日報社. [Translated by ENDŌ, Ken].  
 1998a 「敦煌遺書中的《妙法蓮華經》及有關文獻」『敦煌學佛教學論叢；下』: 65-103, 中國佛教文化研究所.  
 1998b 「敦煌遺書中的《妙法蓮華經》及有關文獻」『法源』16: 38-55.  
 1998c 「敦煌遺書中的《法華經》注疏」『世界宗教研究』1998-2: 75-79.

**FANG, Guang-chang ed.**

- 1996 『藏外佛教文獻2』宗教文化出版社.  
 2004 「偽梁武帝書《法華經》跋」『敦煌學』25: 13-20.  
 2013 『中央研究院歷史語言研究所傅斯年圖書館藏敦煌遺書(中央研究院歷史語言研究所珍藏史料暨典籍系列5)』中央研究院歷史語言研究所.

**FANG, Guang-chang, LI, Ji-ning, and HUANG, Xia (黃霞) eds.**

- 2013 『中國國家圖書館藏敦煌遺書總目錄·新舊編號對照卷』中国人民大学出版社.

**FANG, Guang-chang and XU, Yi-nong (徐憶農)**

- 1998 「南京圖書館所藏敦煌遺書目錄」『敦煌研究』1998-4: 134-143.

**FANG, Li-tian (方立天)**

- 1995 「《法華經》導讀」『哲學與文化』22-10: 940-944.  
 1997 「『法華經』と一念三千説」『第7回日中仏教学術會議発表論文集』: 16-23, 中外日報社. [Translated by OGAWA, Takashi (小川 隆)].  
 1998 「《法華經》與一念三千説」『世界宗教研究』1988-2: 3-5.

**FANG, Ya-ping (方亞平)**

- 1994 「『真誥』中の法華一乘思想」『仏教文化学会紀要』2: 111-121.

**FEDERMAN, Asaf**

- 2009a 「Literal Means and Hidden Meanings: A New Analysis of “Skillful Means”」『こころ』4: 43-50.  
 2009b “Literal Means and Hidden Meanings: A New Analysis of Skillful Means.” *Philosophy East and West* 59-2: 125-141.

**FISTER, Patricia**

- 2011 “Sanmi no Tsubone: Ashikaga Wife, Imperial Consort, Buddhist Devotee and Patron.” *Japan Review* 23: 3-21.

**FLORIDA, Robert E.**

- 1998a “Ethics in the Lotus Sutra.” *Journal of Buddhist Ethics* 5: 167-169.

- 1998b “The Lotus Sutra and Health Care Ethics.” *Journal of Buddhist Ethics* 5: 170-189.  
 2002 “The Lotus Sutra and Health Care Ethics.” G. Reeves (ed.), *A Buddhist Kaleidoscope: Essays on the Lotus Sutra*: 421-435, Tokyo: Kosei Publishing.

**FRIEDRICH, Daniel**

- 2006 「The Eleventh International Lotus Sutra Seminar, Ningbo, China: The Lotus Sutra and Lay Buddhist Movements: Past and Present」『中央学術研究所紀要』35: 130-136.

**FUJICHKA, Keiichi (藤近 恵市)**

- 2006a 「法華思想における法の研究方向 (法華思想の研究(1))」『大正大学総合佛教研究所年報』28: 109-118.  
 2006b 「『八千頌般若経』と『法華経』のダルマター」『法華経と大乘経典の研究』: 209-231, 山喜房佛書林.  
 2007 「初期大乘経典における法華思想の展開 (法華思想の研究(2))」『大正大学総合佛教研究所年報』29: 115-126.  
 2008 「万人成仏と法 (法華思想の研究(3))」『大正大学総合佛教研究所年報』30: 49-67.  
 2010 「ことばと真理のダルマ (法華思想の研究(5))」『大正大学総合佛教研究所年報』32: 157-200.

**FUJIEDA, Akira (藤枝 晃)**

- 1969 「北朝における『勝鬘経』の傳承」『東方學報. 京都』40: 325-349.  
 1985 「北朝における『勝鬘経』の傳承」『聖徳太子と飛鳥仏教 (日本仏教宗史論集 1)』: 228-262, 吉川弘文館.

**FUJIEDA, Akira, Kyōdai Jinbun Kagaku Tonkō Kenkyūhan (京大人文学部敦煌研究班) et al.**

- 1959-1963 『スタイン収集文献分類目録解題初稿』京都大學人文科學研究所.

**FUJIEDA, Akira ed.**

- 1978 『高昌殘影：出口常順藏トルファン出土佛典斷片圖録』法藏館.  
 2005 『トルファン出土佛典の研究：高昌殘影積録』法藏館.

**Fuji Gakurin Kenkyūshitsu (富士学林研究室) ed.**

- 1998 『訓讀法華玄義釋籤會本；上』大石寺.  
 1999 『訓讀法華玄義釋籤會本；下』大石寺.  
 2000a 『訓讀法華文句記會本；上』大石寺.  
 2000b 『訓讀法華文句記會本；中』大石寺.  
 2001 『訓讀法華文句記會本；下』大石寺.

**FUJIHIRA, Kanden (藤平 寛田)**

- 1997 「日光天海藏『法華玄義抄』と関東天台」『天台學報』39: 100-107.  
 2000 「日光天海藏『法華文句抄』と関東天台」『叡山学院研究紀要』22: 59-70.  
 2001 「『等海口傳抄』法華深義について」『天台學報』43: 49-59.  
 2002 「日光天海藏『玄義第一大綱見聞』について」『天台學報』44: 63-73.  
 2003 「『天子本命目錄口傳』における三種法華説」『叡山学院研究紀要』25: 113-124.  
 2013 “中古天台における法華深義考” *Universal and International Nature of the Lotus Sutra*: 31-45, Tokyo: The Rissho University.

2019 「身延文庫蔵『法華疏記第一大綱見聞』について」『叡山学院研究紀要』41: 21-48.

**FUJII, Kyōkō (藤井 教公)**

- 1981 「天台智顓における「如来蔵」の語の意味」『印仏研』30-1: 339-343.
- 1983 「仏知見の解釈をめぐって」『印仏研』31-2: 818-821.
- 1985 「天台智顓の如来蔵思想」『印仏研』33-2: 581-584.
- 1988 「天台と三論の交流：灌頂の『法華玄義』修治と吉蔵『法華玄論』をめぐって」『中国の仏教と文化：鎌田茂雄博士還暦記念論集』: 141-166, 大蔵出版.
- 1989 「天台と三論の交渉：智顓説・灌頂録『金光明經文句』と吉蔵撰『金光明經疏』との比較を通じて」『印仏研』37-2: 620-625.
- 1992 『《佛典講座7》法華経 下』大蔵出版.
- 1996 『『妙法蓮華経』における仏種』『勝呂信静博士古稀記念論文集』: 327-346, 山喜房佛書林.
- 1997a 「智顓から湛然へ：性具説の場合」『印度哲学仏教学』12: 1-25.
- 1997b 「[書評・紹介]『浅井円道先生古稀記念論文集 日蓮教学の諸問題』」『印度哲学仏教学』12: 377-378.
- 1997c 「聖徳太子の思想」『聖徳太子事典』: 339-352, 柏書房.
- 1998 「羅什訳の問題点：「仏種」の語の解釈をめぐって」『印度哲学仏教学』13: 209-236.
- 1999 「聖徳太子：十七条憲法と三経義疏を中心に」『東方』15: 139-150.
- 2000a 「中国佛教における「仏種」の語の解釈をめぐって」『東洋の思想と宗教』17: 1-18.
- 2000b 「天台と三論：その異質性と類似性」『印度哲学仏教学』15: 203-216.
- 2000c 「天台智顓における中道と仏性」『印仏研』49-1: 29-35.
- 2000b 「聖徳太子」『東方』15: 139-150.
- 2001 「天台智顓の『法華経』解釈：如来蔵仏性思想の観点から」『法華経の思想と展開（法華経研究 XIII）』: 351-369, 平楽寺書店.
- 2002 「南岳慧思の仏性思想」『印仏研』50-2: 628-635.
- 2003a 「中国隋唐仏教における衆生観：天台・三論を中心に」『印仏研』51-2: 558-564.
- 2003b 「止観の系譜：天台智顓を中心に」『仏教の修行法：阿部慈園博士追悼論集』: 197-210, 春秋社.
- 2005 「室町時代における『法華経』の唱導」『印度哲学仏教学』20: 1-13.
- 2006a 「[書評] 田村圓澄著『法華経と古代国家』」『印度哲学仏教学』21: 385-386.
- 2006b 『『法華経直談鈔』の内容検討：『法華経鷲林拾葉鈔』との対比から』『法華経と大乘経典の研究』: 295-313, 山喜房佛書林.
- 2008 『『法華経直談鈔』における「方便品」解釈の検討』『印度哲学仏教学』23: 162-173.
- 2009a 『『法華経直談鈔』における「寿量品」解釈の検討』『印仏研』57-2: 584-589.
- 2009b 「日本天台における「仏種」の解釈」『印度哲学仏教学』24: 1-15.
- 2010a 「中国仏教における仏性解釈の種々相：道生と法雲を中心に」『印度哲学仏教学』25: 97-113.
- 2010b 『現代語訳妙法蓮華経』アルヒーフ.

- 2011 「中国南北朝仏教における一乗思想：『涅槃経』を中心として」『印仏研』 59-2: 577-584.
- 2013a 『『法華経』の成立』『法華経の事典』:38-55, 東京堂出版.
- 2013b 『『法華経直談鈔』における「普門品」解釈の検討：『法華経鷲林拾葉鈔』との対比から』『東洋の慈悲と智慧：多田孝文名誉教授古稀記念論文集』:45-58, 山喜房佛書林.
- 2013c 「慈恩大師基の法華一乗説の解釈について」『伊藤瑞叡博士古稀記念論文集：法華仏教と関係諸文化の研究』:289-299, 山喜房佛書林.
- 2014 『『法華経直談鈔』における「陀羅尼品」解釈の検討：『法華経鷲林拾葉鈔』との対比から』『印仏研』 62-2: 600-607.
- 2016 『『妙法蓮華経』の古形』『印仏研』 64-2: 689-696.
- 2018 『『法華経直談鈔』における「法師品」の検討：『法華経鷲林拾葉鈔』との対比から』『印仏研』 66-2: 97-103.
- 2019 「中国仏教と『法華経』」『宗学院論集』 91: 229-250.
- FUJII, Kyōkō and IKEBE, Hiroaki (池邊 宏昭)**
- 2001 「世親『法華論』訳注(1)」『北海道大学文学研究科紀要』 105: 21-112.
- 2002 「世親『法華論』訳注(2)」『北海道大学文学研究科紀要』 108: 1-95.
- 2003 「世親『法華論』訳注(3)」『北海道大学文学研究科紀要』 111: 1-70.
- FUJII, Manabu (藤井 學)**
- 1957 「西国を中心とした室町期法華教団の発展」『佛教史學』 6-1: 1-21.
- 1960 「法華専修の成立について」『佛教史學』 8-3: 26-48.
- 2002 『法華文化の展開』法藏館.
- 2003 『法華衆と町衆』法藏館.
- FUJII, Nobuo (藤井 信男)**
- 1964 「国学の命脈と新生：法華義疏と古事記とに関連して」『國語と国文学』 41-3: 14-26.
- 1986 「聖徳太子と日本文学：法華義疏と古事記とについて」『大倉山論集』 19: 3-21.
- 1989 「法華経義疏と古事記」『綜合研究飛鳥文化』:133-156, 国書刊行会.
- FUJII, Nobuyuki (藤井 伸幸)**
- 2019 「『地蔵菩薩と法華経』多久市内石仏調査より」『日本の石仏』 168: 17-21.
- FUJII, Sadakazu (藤井 貞和)**
- 2008 「千年紀の物語成立：北山から、善見太子、そして常不軽菩薩」『新潮』 105-10: 112-117.
- FUJII, Sōbun (藤井 崇文)**
- 2004 「大乘仏教と『妙法蓮華経』の研究」『愛知学院大学文学部紀要』 34: 197.
- FUJII, Toshihiro (藤井 俊博)**
- 1994 「靈験記・往生伝の文体をめぐって(一)：本朝法華験記の語彙と表記」『京都橘女子大学研究紀要』 21: 62-88.
- 1995 「今昔物語集の否定表現：本朝法華験記への増補をめぐって」『同志社国文学』 42: 294-304.
- FUJII, Toshihiro ed.**
- 1996 『大日本国法華経験記：校本・索引と研究』和泉書院.

**FUJIMOTO, Akira (藤本 晃)**

- 1988 「中国仏教に於ける仏身論の変遷」『龍谷大学大学院研究紀要. 人文科学』9: 84-88.

**FUJIMOTO, Chitō (藤本 智童)**

- 1938a 「大日本國法華經驗記解題」『國譯一切經和漢撰述部史傳部二十四』:139-141, 大東出版社.  
1938b 「大日本國法華經驗記」『國譯一切經和漢撰述部史傳部二十四』:142-250, 大東出版社.  
1975 「法華經の虚空会について」『福岡大学人文論叢』7-1: 225-254.

**FUJIMOTO, Hirotaka (藤本 坦孝)**

- 2010 「『妙法蓮華經』を現代に読む (一)」『法華仏教研究』6: 189-215.  
2011a 「『妙法蓮華經』を現代に読む (二)」『法華仏教研究』7: 193-205.  
2011b 「『妙法蓮華經』を現代に読む (三)」『法華仏教研究』8: 217-229.  
2011c 「『妙法蓮華經』を現代に読む (四)」『法華仏教研究』9: 189-202.  
2011d 「『妙法蓮華經』を現代に読む (五)」『法華仏教研究』11: 193-207.  
2012a 「『妙法蓮華經』を現代に読む (六)」『法華仏教研究』12: 202-217.  
2012b 「『妙法蓮華經』を現代に読む (七)」『法華仏教研究』13: 208-221.  
2014a 「『妙法蓮華經』を現代に読む (八)」『法華仏教研究』18: 242-268.  
2014b 「『妙法蓮華經』を現代に読む (九)」『法華仏教研究』19: 212-251.  
2015 「『妙法蓮華經』を現代に読む (十)」『法華仏教研究』20: 117-150.  
2017 『法華經をインド仏教史から読み解く』展転社.

**FUJIMOTO, Tadashi (藤本 匡)**

- 2005 「西夏仏教史考」『龍谷大学大学院文学研究科紀要』27: 353-356.

**FUJISAWA, Hideyuki (藤沢 秀幸)**

- 1991 「「菓草取」: 鏡花の想像力と「妙法蓮華經」」『國文學: 解釈と教材の研究』36-9: 97-103.

**FUJITA, Kōtatsu (藤田 宏達)**

- 1957 「三乗の成立について: 辟支佛起源考」『印仏研』5-2: 419-428.  
1969 「一乗と三乗」『法華思想』:352-405, 平楽寺書店.  
1975 “One Vehicle or Three? Translated by Leon Hurvitz.” *Journal of Indian Philosophy* 3: 79-166.  
1976 「浄土信仰と法華經の交渉」『法華經信仰の諸形態 (法華經研究 VI)』:173-198, 平楽寺書店.

**FUJITA, Yoshimichi (藤田 祥道)**

- 2009 “The *Bodhisattva* Thought of the *Sarvāstivādins* and *Mahāyāna* Buddhism.” *Acta Asiatica: Bulletin of the Institute of Eastern Culture* 96: 99-120.

**FUJITANI, Masanori (藤谷 昌紀)**

- 2003 「大谷大学図書館所蔵『法華開示抄』の諸写本について」『真宗総合研究所研究紀要』22: 31-55.

**FUJIWARA, Masayoshi (藤原 正義)**

- 1973 「西行論: 法花經廿八品和歌の考察」『北九州大学文学部紀要』9: 1-18.

**FUKASE, Shunji (深瀬 俊路)**

1998 「法華經梵本の原典批判覚書」『創価. 年報』1: 49-68.

**FUKAWA, Akiko (府川 晶子)**

2002 「源氏にとって「夕顔」とは何か：『本朝法華験記』をプレテクストとして」  
『国際文化研究紀要』8: 358-329.

**FUKUDA, Gyōei (福田 堯穎)**

1948 「天台密教と法華經」『法華』34-4: 28-33.

1956 「法華円教教理論」『佛教の根本眞理：佛教における根本眞理の歴史的諸形態』: 871-890, 三省堂.

1959- 『天台学概論；[正], 續』文一出版.

**FUKUDA, Ryōsei (福田 亮成)**

2006 「空海の『法華經開題』攷」『智山學報』55: 27-49. rpt. 2014 『空海思想とその展開』: 203-231, ノンブル社.

2014 『空海思想とその展開』ノンブル社.

**FUKUHARA, Ryūzen (福原 隆善)**

1969 「光宅と嘉祥：法華義記と法華義疏を中心に」『印仏研』17-2: 731-734.

1970 「寶地房證眞の『山家註無量義經抄』について」『天台學報』12: 99-103.

1974 「凝然と法華經」『印仏研』22-2: 685-690.

2007 「李朝における法華經研究」『天台學報』特別号: 53-62.

**FUKUI, Fumimasa (福井 文雅)**

1996 「新刊紹介 房山隋唐石經『妙法蓮華經』(上・下)」『東洋の思想と宗教』13: 164-167.

**FUKUI, Kōjun (福井 康順)**

1955 『東洋思想の研究』理想社.

1965 「中国哲学と法華思想の連関」『法華經の思想と文化 (法華經研究 I)』: 463-487, 平楽寺書店.

1966 「三經義疏の成立についての疑義」『印度学仏教学論集：金倉博士古希記念』: 457-480, 平楽寺書店.

1970 「中学文学よりみたる法華經：法華經の漢文をめぐる諸側面」『法華經の成立と展開 (法華經研究 III)』: 445-480, 平楽寺書店.

**FUKUSHI, Jinin (福士 慈稔)**

1988 「朝鮮半島に於ける法華經伝播について」『大崎學報』145: 199-210.

1990a 「『元暁の法華經観』：元暁注疏に於ける天台の影響の有無」『棲神』62: 186-187.

1990b 「元暁著述に於ける天台の影響について」『印仏研』39-1: 122-124.

1991 「元暁の法華經観に於ける諸問題」『天台思想と東アジア文化の研究：塩入良道先生追悼論文集』: 637-647, 山喜房佛書林.

2004a 『新羅元暁研究』大東出版社.

2004b 「元暁の思想を和諍思想と捉えることに対して」『佛教學』46: 25-43.

2011 『日本天台宗にみられる海東仏教認識 (日本仏教各宗の新羅・高麗・李朝仏教認識に関する研究；1)』身延山大学東アジア仏教研究室.

2012a 『日本三論宗・法相宗にみられる海東仏教認識：三論宗の部 (日本仏教各宗の新羅・高麗・李朝仏教認識に関する研究；2・上)』身延山大学東アジア仏教研

究室.

2012b 『日本三論宗・法相宗にみられる海東仏教認識：法相宗の部（日本仏教各宗の新羅・高麗・李朝仏教認識に関する研究；2・下）』身延山大学東アジア仏教研究室.

2013 『日本華嚴宗にみられる海東仏教認識（日本仏教各宗の新羅・高麗・李朝仏教認識に関する研究；3）』身延山大学東アジア仏教研究室.

**FUKUSHIMA, Kōsai (福島 光哉)**

1972 「法華玄義の教相論」『佛教學セミナー』15: 23-32.

1976 「妙法としての円融三諦とその思想的背景：法華玄義研究序説」『大谷大學研究年報』28: 1-42.

1986 「『法華玄義』における宗と体：經典研究法に関する一考察」『佛教學セミナー』44: 1-16.

1987 「『法華玄義』における眷属の意味」『大谷學報』66-4: 20-30.

**FUKUSHIMA, Yasuki (福島 泰樹)**

2003 「法華經への想い：阿修羅の涙散らし死にゆく」『大法輪』70-10: 22-27.

**FUKUYAMA, Yasuko (福山 泰子)**

2002 「アジャンター石窟における観音諸難救済図」『名古屋大学博物館報告』18: 29-48.

**FUNATA, Jun'ichi (船田 淳一)**

2005 「中世の天台・法相における懺悔と戒律について：『観普賢經』・『心地観經』の「理懺」言説の展開を中心に」『日本宗教文化史研究』9-1: 17-34.

2016 「〈法華經儀礼〉の世界：平安時代の法華講会を中心に」『アジア遊学』202: 41-58.

**FUNDŌ, Junsaku (分銅 惇作)**

1981 『宮沢賢治の文学と法華經』水書坊.

**FUNDŌ, Junsaku, Nichirenshū Shūmuin (日蓮宗宗務院) ed.**

1996 『宮沢賢治と法華經』日蓮宗新聞社.

**FURUKAWA, Motoya (古川 元也)**

1999 「越前における法華信仰の展開：敦賀鋳物師地区の小型石造物考」『国立歴史民俗博物館研究報告』77: 53-99.

2000 「[調査研究活動報告] 越前における法華宗の展開と法華經信仰：敦賀・河野浦・一乗谷を結ぶもの」『国立歴史民俗博物館研究報告』83: 61-92.

**FURUSE, Tamami (古瀬 珠水)**

2017 「『法華問答正義抄』にみられる日本の禅宗文献：『見性成仏義』及び『明心抄』について」『印仏研』65-2: 675-680.

**FURUTA, Emiko (古田 恵美子)**

1991 「高山寺蔵『法華義疏 卷一』院政期点釋文試案（一）」『高山寺典籍文書綜合調査団研究報告論集』平成二年度: 67-74.

1992 「高山寺蔵『法華義疏 卷一』院政期点釋文試案（二）」『高山寺典籍文書綜合調査団研究報告論集』平成三年度: 183-192.

1993 「高山寺蔵『法華義疏 卷一』院政期点釋文試案（三）」『高山寺典籍文書綜合調査団研究報告論集』平成四年度: 147-152.

- 2002 「高山寺蔵『法華義疏 卷一』院政期点釋文試案(四)』『高山寺典籍文書綜合調査団研究報告論集』平成十三年度: 99-104.
- 2013 「高山寺蔵『法華義疏 卷一』院政期点釋文試案(五)』『高山寺典籍文書綜合調査団研究報告論集』平成二十四年度.
- 2014 「高山寺蔵『法華義疏 卷一』院政期点釋文試案(六)』『高山寺典籍文書綜合調査団研究報告論集』平成二十五年度: 77-80.
- 2015 「高山寺蔵『法華義疏 卷一』院政期点釋文試案(七)』『高山寺典籍文書綜合調査団研究報告論集』平成二十六年度.
- 2017 「高山寺蔵『法華義疏 卷一』院政期点釋文試案(八)』『高山寺典籍文書綜合調査団研究報告論集』平成二十八年度.
- 2018 「高山寺蔵『法華義疏 卷一』院政期点釋文試案(九)』『高山寺典籍文書綜合調査団研究報告論集』平成二十九年度: 81-90.
- 2019 「高山寺蔵『法華經義疏 卷一』訓読文(上)』『高山寺典籍文書綜合調査団研究報告論集』平成三十年度.
- 2020 「高山寺蔵『法華經義疏 卷一』訓読文(中)』『高山寺典籍文書綜合調査団研究報告論集』令和元年度: 68-88.
- FURUTA, Junno (古田 潤翁)**
- 1996 「仏教教育学へのアプローチ: ことに妙法蓮華經を所依として」『教育; 龍谷大学教育学会』31: 60-63.
- FURUTA, Kazuhiro (古田 和弘)**
- 1975 「[書評・紹介] 稲荷日宣著「法華經一乘思想の研究」」『佛教學セミナー』22: 64-71.
- 1977a 「劉虬の無量義經序の背景」『印仏研』25-2: 668-669.
- 1977b 「劉虬の無量義經序」『佛教學セミナー』25: 41-55.
- 1987 「南岳慧思後身説」『佛教學セミナー』45: 1-16.
- FURUTA, Shōkin (古田 紹欽)**
- 1967 「[書評と紹介] 坂本幸男編「法華經の思想と文化」」『鈴木学術財団研究年報』3: 157-158.
- FURUTA, Takehiko (古田 武彦)**
- 1988 『古代は沈黙せず』駈々堂出版.
- FUSE, Gikō (布施 義高)**
- 2005 「「理門」と「事門」」『印仏研』53-2: 584-588.
- 2006 「「長寿祇是証体之用」解釈の変遷」『印仏研』55-1: 32-37.
- 2009 「本迹論と原始天台章疏: 『法華玄義』本門十妙段判麁妙の記述を視点として」『法華仏教研究』1: 4-33.
- FUSE, Kōgaku (布施 浩岳 [布施 江學])**
- 1929a 「原始法華思想が提出する問題中法華原形論」『大崎學報』76: 81-109.
- 1929b 「法華古流の研究: 後秦より北魏を経て陳代に及ぶ」『宗教研究』新 6-6: 25-54.
- 1932 「窣堵波と法華經」『大崎學報』81: 115-136.
- 1933a 「正法華經鑽仰史」『大崎學報』83: 141-157.
- 1933b 「法華經史の研究: 特に法華經第二部増補の理由に就て」『日本仏教学協會年報』5: 188-217.

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

- 1933c 「法華經の原形（再論）：主として長行偈頌の對照比較」『佛教論叢：常盤博士還曆記念』317-340, 弘文堂書房.
- 1934a 『法華經成立史』大東出版社.
- 1934b 「提婆品挿入説再吟味」『宗教研究』新 11-1: 40-49.
- 1935 「提婆品眞諦譯出説考」『佛教学の諸問題』: 828-848, 岩波書店.
- 1942 「法華經關係の小經並に傳譯記録の吟味」『立正大學論叢. 宗教哲學篇』2: 88-100.
- 1943 「『菩薩』發生の意義と菩薩道の教學的展開」『宗教研究』5-3: 31-46.
- 1953 「羅什三藏傳譯の勞苦を偲ぶ」『大崎學報』100: 235-256.
- 1954a 『法華經精神史：成立篇』平樂寺書店.
- 1954b 「法華付囑の意義：菩薩法の視点より」『大崎學報』101: 16-29.
- 1957a 「法華經の精神と譯解の問題」『印仏研』5-1: 73-82.
- 1957b 「法華經の利益信仰とは何か」『大法輪』24-8: 32-39.
- 1958 「『靈鷲山』の語義」『大崎學報』108: 50-59.
- 1959 「法華經の成佛論」『日本佛教學會年報』24: 147-162.
- 1969 『法華經新釋』山喜房佛書林.
- FUSE, Kōgaku trans., ENDŌ, Mitsuhiisa revise**
- 1937a 「妙法蓮華經玄贊解題」『國譯一切經和漢撰述部經疏部四』: 1-6, 大東出版社.
- 1937b 「妙法蓮華經玄贊卷の第一本 [~卷の第七本]」『國譯一切經和漢撰述部經疏部四』: 7-388, 大東出版社.
- 1939 「〔妙法蓮華經玄贊〕卷の第七本（續）[~卷の第十末]」『國譯一切經和漢撰述部經疏部五』: 155-425, 大東出版社.
- FUSS, Michael A.**
- 1991 *Buddhavacana & Dei Verbum: Aphenomenological & Theological Comparison of Scriptural Inspiration in the Saddharmapūṇḍarika Sūtra & in the Christian Tradition.* Leiden: E.J. Brill.
- 1996 “Upāya and Missio Dei.” *Dharma World* 23: 36-41.
- 2002 “Upāya and Missio Dei: Toward a Common Missiology.” G. Reeves (ed.), *A Buddhist Kaleidscope: Essays on the Lotus Sutra*: 115-125, Tokyo: Kosei Publishing.
- FUSSMAN, Gérard**
- 1984 “[rev.] Oskar von Hinüber, A new fragmentary Gilgit manuscript of the Saddharmapūṇḍarikasūtra.” *Bulletin de l’Ecole Française d’Extrême-Orient* 73: 384-385.
- 1997 “Les Saddharmapūṇḍarika sanskrits.” *Annuaire du Collège de France* 1995-1996: 779-799.
- 1998 “Les Saddharmapūṇḍarika sanskrits (II).” *Annuaire du Collège de France* 1996-1997: 749-771.

[G]

**GAN, Tao (甘濤) and LI, Jing (李靜)**

- 2010 「論法華精神在《銀河鐵道之夜》中的體現：從柯貝內拉之死說開來」『外語教育』2010.

**Gangjin Munheon Yeonguhoe (康津文獻研究會) ed.**

- 1998 『白蓮社志』강진문헌연구회.

**Gan su cang dun huang wen xian bian wei hui (甘肅藏敦煌文獻編委會), Gansu ren min chu ban she (甘肅人民出版社), and Gan su sheng wen wu ju (甘肅省文物局) eds.**

- 1999a 『敦煌研究院藏敦煌文獻 上 (甘肅藏敦煌文獻 1)』甘肅人民出版社.  
 1999b 『敦煌研究院藏敦煌文獻 下；酒泉市博物館藏敦煌文獻 (甘肅藏敦煌文獻 2)』甘肅人民出版社.  
 1999c 『甘肅省圖書館藏敦煌文獻；西北師範大學藏敦煌文獻；永登縣博物館藏敦煌文獻；甘肅中醫學院藏敦煌文獻；張掖市博物館藏敦煌文獻 (甘肅藏敦煌文獻 3)』甘肅人民出版社.  
 1999d 『甘肅省博物館藏敦煌文獻 上 (甘肅藏敦煌文獻 4)』甘肅人民出版社.  
 1999e 『甘肅省博物館藏敦煌文獻 下 (甘肅藏敦煌文獻 5)』甘肅人民出版社.  
 1999f 『敦煌市博物館藏敦煌文獻；定西縣博物館藏敦煌文獻；高台縣博物館藏敦煌文獻 (甘肅藏敦煌文獻 6)』甘肅人民出版社.

**GAO, Jin-yuan (高錦源)**

- 2002 『縱橫 21 世紀的大中國：法華文化與中國、台、港、澳的新希望』林鬱文化出版.  
 2005 『法華婆婆之戀；上·下』遠東動畫科技出版.

**GAO, Ren-xiong (高人雄)**

- 2010a 「試析什譯《妙法蓮華經》的文學藝術特色(上)：繁縟的藝術風格」『西域研究』2010-2: 89-96.  
 2010b 「試析什譯《妙法蓮華經》的文學藝術特色(下)：想像夸飾的奇特風貌」『西域研究』2010-4: 115-123.

**GARRI, Igor**

- 2007 「鳩摩羅什漢訳の法華經の露語訳をめぐって」『印仏研』55-2: 991-988.

**GE, Wan-zhang (葛婉章)**

- 1993a 「清妙法蓮華經變相(上)：由圖像般若觀法華義理」『故宮文物月刊』8: 78-115.  
 1993b 「清妙法蓮華經變相(下)：由圖像般若觀法華義理」『故宮文物月刊』9: 92-109.

**GE, Wei-jun (葛維鈞)**

- 1986a 「從《正法華經》看竺法護的翻譯特點(上)」『南亞研究』1986-3.  
 1986b 「從《正法華經》看竺法護的翻譯特點(下)」『南亞研究』1986-4: 50-59.  
 1994a 「文雖左右，旨不違中：談《妙法蓮華經》的靈活譯筆」『南亞研究』1994-2: 52-55.  
 1994b 「曲從方言 趣不乖本：談《妙法蓮華經》的靈活譯筆」『東南文化』2: 132-135.  
 2003 『從《正法華經》看竺法護的翻譯特點』佛光山文教基金會.

**GENRAIJI, Zenjō (還來地 善淨)**

1904 「天台大師以前の法華經研究概要」『六条学報』29: 23-31.

**GETZ, Daniel**

2013 「Rebirth in the Lotus: Song Dynasty Lotus Sūtra Devotion and Pure Land Aspiration in Zongxiao's Fahua jing xianying lu」『中華佛學學報』26: 33-65.

**GIRA, Dennis**

2017a “Perspectives on Parables of the *Lotus* and the Gospel.” *The Journal of Oriental Studies* 27: 85-95.

2017b “Paraboles du Lotus et de l'Évangile: regards croisés.” *Le Sūtra du Lotus: Diffusion et réception d'un enseignement majeur du bouddhisme*: 27-37. Paris: Les Indes savants.

2017c 「法華經と福音書の譬え話に関する考察」『東洋学術研究』178(56-1): 116-129.  
[Translated by YAGINUMA, Masahiro].

**GONG, Xian (龔 賢)**

2006 「《法華經》の譬喩藝術」『衡陽師範學院學報』27-1: 46-49.

**GOODMAN, Charles A.**

2011 “Paternalist Deception in the *Lotus Sutra*: A Normative Assessment.” *Journal of Buddhist Ethics* 18: 1-30.

**GOSHIMA, Kiyotaka (五島 清隆)**

1978 「法華經に見る方便思想」『東洋学術研究』92(17-5): 112-137.

1986a 「[書評] 荻谷定彦著『法華經一仏乗の思想』」『密教學』22: 95-107.

1986b 「提婆達多伝承と大乘經典」『佛教史學研究』28-2: 51-69.

2013 「チベット訳『宝篋經』: 和訳と訳注 (1)」『仏教学部論集』97: 29-56.

2014 「チベット訳『宝篋經』: 和訳と訳注 (2)」『仏教学部論集』98: 27-54.

**GOTŌ, Akio (後藤 昭雄)**

1999 「金剛寺蔵〈佚名諸菩薩感応抄〉所引『観世音応驗記』佚文」『大阪大學文學部紀要』39: 75-100.

**GOTŌ, Ryūich (後藤 隆一)**

1986 「牧口価値論と法華經」『東洋学術研究』110(25-1): 95-117.

1987 「法華經の方便思想」『東洋哲学研究所紀要』3: 1-23.

**GRACE, Stefan**

2012 「Seminar Report: The Lotus Sutra and Human Suffering (第16回国際法華經会議報告書)」『中央学術研究所紀要』41: 181-194.

**GRAPARD, Allan G.**

1982 “Flying Mountains and Walkers of Emptiness: Towards a Definition of Sacred Space in Japanese Religion.” *History of Religions* 21-3: 195-221.

1986 “Lotus in the Mountain, Mountain in the Lotus.” *Monumenta Nippinica* 41-1: 21-50.

1989 “The Textualized Mountain: Enmountained Text: The *Lotus Sutra* in Kunisaki.” G.J. Tanabe and W.J. Tanabe (eds.), *The Lotus Sutra in Japanese Culture*: 159-189, Honolulu: University of Hawaii Press.

**GRIFFITHS, Paul J.**

1999 “The Lotus Sutra as Good News: A Christian Reading.” *Buddhist-Christian Studies* 19: 3-17.

**GRONER, Paul**

- 1989 “The *Lotus Sutra* and Saicho’s Interpretation of the Realization of Buddhahood with This Very Body.” G.J. Tanabe and W.J. Tanabe (eds.), *The Lotus Sutra in Japanese Culture*: 53-74, Honolulu: University of Hawaii Press.
- 2007 “Rationales for the Lax Adherence to the Precepts: Some Tendai Interpretations of the Precepts based on the *Lotus Sutra*.” Ichijo Ogawa, Kalpakam Sankaranarayan, and Ravindra Panth (eds.), *Contribution of Buddhism to World Culture*: 310-330, Mumbai: Somaiya Publication Pvt. Ltd.
- 2009 「『法華經』と圓頓戒」『東洋の思想と宗教』26: 1-29. [Translated by MATSUMOTO, Tomomi].
- 2013 “The *Lotus Sūtra* and Tendai Perfect-Sudden Precept Ordinations.” *Universal and International Nature of the Lotus Sutra*: 13-28, Tokyo: The Risho University.
- 2014a “The *Lotus Sutra* and the Perfect-Sudden Precept.” *Japanese Journal of Religious Studies* 41-1: 103-131.
- 2014b 「最澄と法華經」『法華經と日蓮（シリーズ日蓮1）』: 191-208, 春秋社.  
[Translated by MAEGAWA, Ken’ichi].
- 2015 「最澄と『法華經』: 最澄の生涯」『法華仏教研究』21: 168-173. [Translated by MAEGAWA, Ken’ichi].

**GRONER, Paul and STONE, Jacqueline I.**

- 2014 “The *Lotus Sutra* in Japan.” *Japanese Journal of Religious Studies* 41-1: 1-23.

**Gsan-bdag (桑德)**

- 2010 「西藏梵文《法華經》寫本及《法華經》漢藏文譯本」『中國藏學』3: 128-131.

**GULI, Aziguli (古力·阿孜古麗)**

- 2003 「西域古代ウイグル語仏教文献の研究: セランド(西域)におけるウイグル文字「法華經」について」『印仏研』51-2: 935-933.
- 2006 「セランド(西域)における古代ウイグル文字仏教文献の研究について」『仏教学論集』26: 15-57.

**GÜNZEL, Marcus**

- 2010 *Das Allumfassende Tor zur Befreiung – Das Guanyin Kapitel aus dem Lotus sūtra mit einem Kommentar des Dharmameisters Daoyuan*. Berlin: Buddhistischer Studienverlag.

**GUO, Bin (果濱)**

- 2013 『漢譯《法華經》三種譯本比對暨研究(全彩版)(附《薩曇分陀利經》之研究)』萬卷樓圖書股份有限公司.

**GUO, Chao-shu (郭朝順)**

- 2000a 「智顛「五重玄義」的佛教詮釋學: 以「法華玄義」為中心」『世界中國哲學學報』1: 129-162.
- 2000b 「智顛〈五重玄義〉的佛教詮釋學」『華梵大學第四次儒佛會通學術研討會論文集』: 257-266, 華梵大學哲學系.
- 2001a 「從「法華玄義」所引重要經論看智顛的思想結構」『世界中國哲學學報』3: 93-102.
- 2001b 「從《法華玄義》所引重要經論看智顛的思想結構」『華梵大學第五次儒佛會通

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

學術研討會』:107-120, 華梵大學哲學系.

**Guo, You-meng (郭 祐孟)**

- 2004 「盛唐佛教造像所蘊含的法華思想：以敦煌莫高窟 45 窟為中心的探討」『圓光佛學學報』 9: 269-298.
- 2005 「荒漠傳奇. 璀璨再現：敦煌藝術大展(5)：妙法蓮華淨土行：敦煌莫高窟 45 窟的圖像內涵與結構分析」『國立歷史博物館館刊：歷史文物』 15-3: 22-33.
- 2006a 「敦煌密教石窟體用觀初探：以莫高窟 14 窟為例看法華密教的開展」『圓光佛學學報』 10: 139-167.
- 2006b 「敦煌隋代法華主題洞窟初探」『蘭州大學學報』 2006-4: 42-59.

**Guo li gu gong bo wu yuan bian ji wei yuan hui (國立故宮博物院編輯委員會) ed.**

- 1995 『妙法蓮華經圖錄』國立故宮博物院.

[H]

**HA, Eu-gene (河 由眞, 하 유진)**

2014 「도생(道生)의 법화경관(法華經觀)」 『불교학보』 67: 37-62.

**HA, Jung-soo (하 정수)**

2016 「修德寺 檀越聖寶館 所藏 妙法蓮華經卷第七의 角筆口訣」 『구결연구』 36: 121-158.

**HA, Yeong-su (河 榮秀, 하 영수)**

2014 「他宗教に対する『法華經』の立場」 『仏教文化学会紀要』 23: 25-35.

2015a 「他宗教に対する法華經の立場」 『大正大學研究紀要』 100: 105-114.

2015b 「법본 『법화경』 「여래수량품」 에 나타난 석존의 보살행에 대한 연구」 『불교학리뷰』 18: 49-85.

2017a 「『법화경』 「비유품」 의 사거에 대한 동물비유의 상징성 연구」 『동아시아불교문화』 29: 281-311.

2017b 「『법화경』 의 갈에(trṣṇā) 용례에 대한 고찰」 『불교연구』 47: 85-123.

2018 「법화경에서의 사리불의 위상에 대한 소고: 「제 3 비유품」 의 bodhisattvasammantrita, bodhisattvarahasya, bodhisattvādhiṣṭhāna 를 중심으로」 『불교학리뷰』 24: 9-36.

2019 「『법화경』 의 삼보(三寶) 구조에 대한 해석학적 연구」 씨아이알.

**HABITO, Ruben L.F.**

1992 “Lotus Buddhism and Its Liberational Thrust: A Reading of the Lotus Sutra by Way of Nichiren.” *Ching Feng* 35-2: 85-112.

1996 “Buddha-body Theory and the Lotus Sutra: Implications for Praxis.” *Dharma World* 23: 47-53.

1999 “Bodily Reading of the Lotus Sūtra: Understanding Nichiren’s Buddhism.” *Japanese Journal of Religious Studies* 26-3·4: 281-306.

2002 “Buddha-body Theory and the Lotus Sutra: Implications for Praxis.” G. Reeves (ed.), *A Buddhist Kaleidoscope: Essays on the Lotus Sutra*: 305-317, Tokyo: Kosei Publishing.

2005 “Lotus Buddhism after Nichiren.” *Experiencing Buddhism: Way of Wisdom and Compassion*: 181-186, New York: Orbis Books.

2009 “Bodily Reading of the Lotus Sutra.” S.F. Teiser and J.I. Stone (eds.), *Readings of the Lotus Sutra*: 186-208, New York: Columbia University Press.

**HADA, Satoshi (羽田 聡)**

2008 「『法華經要文和歌懷紙』의 伝来と復元: 立命館本を中心として」 『아트·리サーチ』 8: 80-58.

**HADANI, Ryōtai (羽溪 了諦)**

1913a 「『法華傳』의 著者に就て」 『六条学報』 136: 1-6.

1913b 「最初の法華經疏」 『六条学報』 142: 33-44.

1915a 「般若主義より觀たる法華經」 『六条学報』 164: 356-362.

1915b 「般若主義より觀たる法華經」 『六条学報』 167: 558-566.

**Haeju (海住, 해주) et al. trans.**

2009 「법화중요」 『(정선) 원효 (한국전통사상총서, 불교편; 01)』: 117-180, 대한

불교조계종. cf. MULLER, A. Charles 2012.

**HAGIWARA, Yoshio (萩原 義雄)**

- 1989 「西來寺蔵『法華篇音義』の和訓について」『駒澤大學北海道教養部論集』4: 83-155.
- 1990 「西教寺蔵『法華經音義・法華經略音』」『駒澤大學北海道教養部論集』5: 1-76.
- 1991 「西來寺蔵『法華篇音義』: その二 字音索引」『駒澤大學北海道教養部論集』6: 43-90.
- 1992 「西教寺蔵『法華經略音』: その二 和語索引一覧」『駒澤大學北海道教養部論集』7: 58-81.
- 1993a 「西來寺蔵『仮名書き法華經』語訓攷」『印度哲学仏教学』8: 242-273.
- 1993b 「西來寺蔵『仮名書き法華經』の研究〈その一〉: 〈和解〉実語注釈文について」『駒澤大學北海道教養部論集』8: 1-18.
- 1994 「西來寺蔵『仮名書き法華經』の研究〈その二〉: 〈和解〉実語注釈文について」『駒澤大學北海道教養部論集』9: 18-31.
- 1996 「西教寺蔵『法華經音義・法華經略音』三種字音について」『駒澤大學北海道教養部論集』11: 23-85.

**HAGIWARA, Yoshio ed.**

- 1994a 『西來寺蔵仮名書き法華經 翻字篇』勉誠社.
- 1994b 『西來寺蔵仮名書き法華經 卷第一・第二翻刻』勉誠社.
- 2015 『西來寺蔵仮名書き法華經 対照索引並びに研究』勉誠出版.
- 2017 『西來寺本仮名書き法華經原色影印』勉誠出版.

**HAKAMAYA, Noriaki (袴谷 憲昭)**

- 1990 「『法華經』と本覚思想」『駒澤大学佛教学部論集』21: 111-141.
- 1996 「初期大乘仏教運動における『法華經』: uddiṣya の用例を中心として」『勝呂信静博士古稀記念論文集』: 235-250, 山喜房佛書林.
- 2000 「『法華經』と『無量寿經』の菩薩成仏論」『駒澤短期大學佛教論集』6: 288-248.
- 2001a 「貧女の一灯物語: 「小善成仏」の背景(1)」『駒澤短期大学研究紀要』29-1: 449-470.
- 2001b 「貧女の一灯物語: 「小善成仏」の背景(2)」『駒澤短期大學佛教論集』7: 306-271.
- 2006 「『法華經』の対極にあるもの」『法華經と大乘經典の研究』: 57-84, 山喜房佛書林.

**HAKOZAKI, Mutsumasa (箱崎 睦昌), NAKA, Masaaki (仲 政明), and MORIMOTO, Yuka (森本 有佳)**

- 2009 「通度寺靈山殿「妙法蓮華經・見宝塔品」壁面構造体からの考察」『紀要; 京都嵯峨芸術大学』34: 40-44.

**HAKUTA, Takao (白田 貴郎)**

- 1959 「法華經に於ける諸法実相の解釈について: 和辻博士の所説を中心として」『文化科学紀要』1.

**HAMADA, Chijun (濱田 智純)**

- 1983 「法華玄義の衆生法: 特に十界の成立について」『天台學報』25: 124-129.
- 1984 「十界について」『天台學報』26: 123-128.
- 1985 「十如是と五何」『天台學報』27: 86-93.

**HAMADA, Hon'yū (濱田 本悠)**

- 1951 「法華經に於ける神秘主義の系統」『望月歡厚先生古希記念論文集』:210-220, 望月歡厚先生古稀記念會.

**HAMADA, Kōsei (濱田 耕生)**

- 1962 「玄義止觀に見える智顛の業思想」『印仏研』 10-1: 144-145.

**HAMAJIMA, Tengen (浜島 典彦)**

- 2005 「『観普賢經』のあらましとキーワード」『大法輪』 72-9: 106-112.  
 2011a 「法華經が説かれた地・靈鷲山」『大法輪』 78-2: 104-107.  
 2011b 「法華經の教える発想の転換：人生が変わるプラス思考」『大法輪』 78-5: 89-94.  
 2012a 「いま学びたい土光敏夫の生き方：法華經信仰に支えられた人生」『大法輪』 79-2: 141-145.  
 2012b 『法華經・全 28 章講義：その教えのすべてと信仰の心得』大法輪閣.

**HAMAR, Imre**

- 1999 “[rev.] A Glossary of Dharmaraka’s Translation of the Lotus Sutra. by Seishi Karashima.” *Acta Orientalia Academiae Scientiarum Hungaricae* 52: 118-119.

**HAMATSUKA, Iichiei (濱塚 一英)**

- 2006 『口語訳法華經』郁朋社.

**HAN, Chang-hee (한 창희)**

- 2011 『법화경의 과학적 해의 ; 1』 고려의학.  
 2013 『법화경 수희공덕품의 과학적 해의』 고려의학.  
 2015a 『법화경의 과학적 해의 ; 4』 창원대학교 출판부.  
 2015b 『법화경의 과학적 해의 ; 5』 미리출판.  
 2016 『법화경 상불경보살품의 비밀』 창원대학교 출판부.

**HAN, Jee-yeon (韓 枝延, 한 지연)**

- 2012a 「서역에서의 법화신앙 전개 : 천산남로와 양주를 중심으로」『불교학연구』 31: 105-137.  
 2012b 「西北印度と西域の信仰形成に現れた法華信仰の要素」『法華文化研究』 38: 47-62. [Translated by KIM, Byung-kon].

**HAN, Jong-man (韓 鍾萬, 한 종만)**

- 1988 「『法華玄義』와 『天台四教儀』의 比較研究」『동양학』 18: 331-356. rpt. 2004 『韓國佛敎學研究叢書』 114: 451-476, 불함문화사.  
 1991 「법화사상을 집약한 실감 김시습」『월간 불교』 424.  
 1993 「金時習의 三敎合一思想について」『印仏研』 42-1: 403-399.  
 1995 「金時習의 佛敎的 生涯와 法華經別讚」『유학연구』 3: 1207-1238.

**HAN, Ki-doo (韓 基斗, 한 기두)**

- 1975 「高麗佛敎의 結社運動」『韓國佛敎思想史 : 崇山 朴吉眞博士 華甲紀念』:551-583, 圓光大出版局. rpt. 2004 『韓國佛敎學研究叢書』 117: 1-33, 불함문화사.  
 1983 「麗末鮮初의 天台・法華思想」『韓國天台思想研究』:333-374, 東國大學校出版部. rpt. 2004 『韓國佛敎學研究叢書』 114: 219-260, 불함문화사.

**HAN, Kyung-hee (한 경희)**

- 1983 「法華經 一佛乘에 대한 小考」『현대와 종교』 6.

**HAN, Sang-gil (韓 相吉, 한 상길)**

2004 「법화신앙과 한국 불교의식의 성립」『불교사연구』4·5.

**HAN, Tae-sik [Bogwang] (韓 泰植 [普光], 한 태식 [보광])**

2001 「高麗, 了世の白蓮結社について」『印仏研』50-1: 282-276.

**HAN, Tse-fong (韓 子峰)**

1994 「法華三昧の修學原理與實踐：以慧思「安樂行義」為中心」『國際佛教教育研討會(第9屆)』華梵佛學研究所.

1999 『天臺法華三昧之研究』國立臺灣師範大學博士論文.

**HANANO, Jūdō (花野 充道)**

1996 「最澄の『法華經』受容」『国文学解釈と鑑賞』61-12: 26-33.

2000 「智顓と吉蔵の法華仏身論の対比」『天台學報』42: 108-114.

2001 「智顓の縁起論の考察」『法華經の思想と展開(法華經研究 XIII)』: 393-416, 平樂寺書店.

2003 「法華本門仏と自然覺了仏」『日本佛教學會年報』68: 235-248.

2011 「智顓の法華經觀と四重興廢思想」『法華仏教研究』9: 1-109.

2014a 「中古天台と法華經」『法華經と日蓮(シリーズ日蓮1)』: 224-242, 春秋社.

2014b 「法華本門仏と仏身の常無常論(上)」『法華仏教研究』18: 1-89.

2016 「『法華文句』の四種釈について」『天台學報』58: 18-27.

2017a 「法華仏教の思想史的研究(1)」『法華仏教研究』24: 1-38.

2017b 「法華仏教の思想史的研究(2)」『法華仏教研究』25: 71-105.

**HANAYAMA, Shinshō (花山 信勝)**

1928 「法華義疏を通じて聖徳太子と大陸佛教との關係序説」『宗教研究』新5-2: 88-118.

1931-1933a 『法華義疏：聖徳太子御製；上, 下』岩波書店.

1933b 『法華義疏の研究：聖徳太子御製』山喜房佛書林. cf. 『聖徳太子御製法華義疏の研究(東洋文庫論叢18-1, 2)』東洋文庫.

1951 「御物法華義疏の撰号「此は大委国上宮王私集非海彼本」に就いて」『印度哲學と佛教の諸問題：宇井伯壽博士還曆記念論文集』: 397-422, 岩波書店.

1955 「聖徳太子の「唯除五逆誹謗正法」について」『印仏研』3-2: 550-551.

1956 「三經義疏について」『印仏研』4-2: 321-330.

1957 「日本佛教史上に於ける聖徳太子の位地」『印仏研』5-2: 539-544.

1964a 「三經義疏解題」『國譯一切經和漢撰述部經疏部十六』: 1-20, 大東出版社.

1964b 「法華義疏」『國譯一切經和漢撰述部經疏部十六』: 211-392, 大東出版社.

1975 『法華義疏；上, 下』岩波書店.

1981 「〈三經義疏〉補注」『國譯一切經和漢撰述部經疏部十六』: 393-395, 大東出版社.

1985 「三經義疏について」『聖徳太子と飛鳥仏教(日本仏教宗史論集1)』: 217-227, 吉川弘文館.

**HANAZONO, Toshimaro (華園 聰麿)**

1973 「鎮源の『本朝法華驗記』に関する一考察」『宗教研究』46-3: 163-164.

1983 「『法華驗記』における法華信仰の諸相」『論集；東北印度学宗教学会』10: 147-150.

- 1984 「鎮源撰『法華驗記』における法華信仰の諸相」『宗教研究』57-4: 266-268.
- 1990 「鎮源撰述『本朝法華驗記』における法華信仰の諸相」『日本文化研究所研究報告』26: 21-55.
- HANEDA, Tōru (羽田 亨)**
- 1915 「回鶻文法華經普門品斷片：附 回鶻文の天地八陽神呪經補遺」『東洋學報』5-3: 277-287.
- Han'gukhak Yōn'guwōn (韓國學研究院)**
- 1985 『原本法華經諺解』大提閣.
- Hanguk Kojōn Ch'ongsō Kanhaeng Winwōnhoe (韓國古典叢書刊行委員會)**
- 1977 『世祖朝國譯板法華經諺解：全』大提閣.
- Hanshan Deqing (憨山 德清), OH, Jin-tak trans.**
- 1993a 『한글세대를 위한 법화경；상』세계사.
- 1993b 『한글세대를 위한 법화경；하』세계사.
- HARA, Eiichi (原 栄一)**
- 1971 「日本法華驗記から今昔物語集へ：副詞の踏襲・換言・省略・付加」『語文研究』31・32: 63-74.
- 1972 「変体漢文副詞断片：「日本往生極樂記」「大日本法華驗記」について」『金沢大学教養部論集. 人文科学篇』9: 139-146.
- HARA, Minoru (原 実)**
- 2007 「輕蔑：常不輕菩薩によせて」『法華文化研究』33: 109-124.
- HARA, Shinjō (原 慎定)**
- 2013 「鎌倉新仏教と『法華經』」『法華經の事典』:123-135, 東京堂出版.
- HARADA, Kōzō (原田 行造)**
- 1973 「『本朝法華驗記』所収説話の諸特徴(上)：付「報告」諸本の現況とその概要」『金沢大学教育学部紀要. 人文科学・社会科学・教育科学編』22: 235-250.
- 1974 「『本朝法華驗記』所収説話の諸特徴(下)」『金沢大学教育学部紀要. 人文科学・社会科学・教育科学編』23: 287-302.
- HARADA, Satoshi (原田 覺) trans.**
- 1981 『諸訳対照法華經普門品；1-3』私家版. cf. 研究課題/領域番号: X00050----331060.
- HARAGUCHI, Shizuko [NAKAMURA, Shizuko] (原口 志津子 [中村 志津子])**
- 1991 「富山県本法寺蔵法華經曼荼羅について」『鹿島美術財団年報』8.
- 1992 「本法寺法華經曼荼羅研究 (序)」『富山県立大学紀要』2.
- 2004a 「八尾・本法寺蔵「法華經曼荼羅」の伝来に関する新知見」『富山県立大学紀要』14: 171-157.
- 2004b 「富山・本法寺蔵「法華經曼荼羅」の図像解釈と勸進僧浄信」『京都美学美術史学』3: 27-66.
- 2009 「法華經曼荼羅と女人成仏：富山市・本法寺所蔵本を中心に」『日本の宗教とジェンダーに関する国際総合研究：尼寺調査の成果を基礎として』岡佳子. 研究課題/領域番号: 18310171.
- 2010 「本法寺蔵「法華經曼荼羅」にみる掛幅説話の論理」『中世絵画のマトリックス』青簡舎.

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

- 2013 「本法寺蔵「法華經曼荼羅」における阿難と羅睺羅の図像：舍利信仰と出家者」『富山県立大学紀要』23: 62-40.
- 2014 『富山・本法寺所蔵「法華經曼荼羅」の研究』京都大学博士論文.
- 2016a 『富山・本法寺蔵 法華經曼荼羅図の研究』法蔵館.
- 2016b 「富山市八尾町本法寺蔵「法華經曼荼羅図」について」『比較日本学教育研究センター研究年報』12: 12.
- 2016c 「長松山本法寺蔵「法華經曼荼羅図」に見る前代からの継承と新奇性」『アジア遊学』202: 160-178.
- 2017 「長松山本法寺蔵「法華經曼荼羅図」と「二河白道図」」『日本宗教文化史研究』21-1: 98-107.
- HARAGUCHI, Shizuko, AIDA, Aiko (相田 愛子), and KOBAYASHI, Tomomi**
- 2015 「金沢市・宝乗寺蔵「紺紙金字妙法蓮華經卷第六」」『富山県立大学紀要』25: 36-15.
- HARDACRE, Helen**
- 1984 *Lay Buddhism in Contemporary Japan: Reiyukai Kyodan*. Princeton: Princeton University Press.
- 1989 “The *Lotus Sutra* in Modern Japan.” G.J. Tanabe and W.J. Tanabe (eds.), *The Lotus Sutra in Japanese Culture*: 209-224, Honolulu: University of Hawaii Press.
- HARRISON, Paul M.**
- 1979 *The Samādhi of Direct Encounter with the Buddhas of the Present. An Annotated English Translation of the Tibetan Version of the Pratyutpanna-Buddha-Sammukhāvasthita-Samādhi-Sūtra (STUDIA PHILOLOGICA BUDDHICA: Monograph Series V)*. Tokyo: The International Institute for Buddhist Studies.
- 1987 “Who Get to Ride in the Great Vehicle? Self-Image and Identity Among the Followers of the Early Mahāyāna.” *Journal of the International Association of Buddhist Studies* 10-1: 67-89.
- 1992 “Is the Dharma-kāya the Real “Phantom Body” of the Buddha?” *Journal of the International Association of Buddhist Studies* 15-1: 44-94.
- HASEBE, Hachirō (長谷部 八朗)**
- 2000 『「法華驗記」と修行僧：山の修行と靈驗をめぐる』『三論教学と仏教諸思想：平井俊榮博士古稀記念論集』: 563-580, 春秋社.
- HASEGAWA, Akinori (長谷川 明紀)**
- 2008 『「法華經山家本」読誦法研究』西方寺.
- 2015 『「法華經山家本」にその読誦法を探る』皇學館大学出版部.
- 2017 『「諸經中陀羅尼集」(醍醐寺蔵)と「法華經山家本」の陀羅尼漢字への加點』『皇學館大学紀要』55: 186-158.
- 2018 『「法華經山家本」の声点にその読誦法を探る』皇學館大学出版部.
- HASEGAWA, Kankei (長谷川 寛慶)**
- 1970a 『法華經音義』身延山短期大学.
- 1970b 「遠師法華經音義発刊と読誦について」『棲神』42: 113-117.
- HASEGAWA, Sei (長谷川 誠)**
- 2001 「長谷寺銅板法華説相図の莊嚴意匠について (上)」『駒沢女子大学研究紀

- 要』8: 45-74.
- 2002 「長谷寺銅板法華説相図の莊嚴意匠について（下）」『駒沢女子大学研究紀要』9: 31-54.
- HASEGAWA, Yoshihiro (長谷川 義浩)**
- 1962a 「デーヴァダッタの神通」『棲神』35: 78-90.
- 1962b 「法華經に現れた神通」『棲神』36: 79-86.
- HASHIMOTO, Hidetaka (橋本 秀章)**
- 1994 「智顛の六根清浄について」『大谷大学大学院研究紀要』11: 1-18.
- HASHIMOTO, Hōkei (橋本 芳契)**
- 1972 「伝教大師における国家と福祉：『守護国界章』の思想的基盤について」『印仏研』20-2: 602-608.
- HASHIMOTO, Shinshō (橋本 真昭)**
- 1951 「天台大師傳の一考察」『佛教學研究』5: 88-89.
- 1952 「智顛の法華三昧について：慧思との比較を中心として」『佛教學研究』7: 76-88.
- HASHIMURA, Aiko (橋村 愛子)**
- 2009 「『平家納経』の思想と裝飾プログラム：宝塔品紙背にみる四季絵と法華經二十八品大意絵との関わりから」『美術史』58-2: 411-431.
- 2010 「香川縣立ミュージアム所藏の「法華經」について：一二世紀の東アジアにおける日本繪畫の一遺例として」『國華』115-12: 3-20.
- 2012 「平家納経とその経箱：呉越国、宋、契丹の仏塔に納められた法華經と日本より」『美学美術史研究論集』26: 1-47.
- HASHIZUME, Daisaburō (橋爪 大三郎) and UEKI, Masatoshi**
- 2015 『ほんとうの法華經』筑摩書房.
- HASUIKE, Toshitaka (蓮池 利隆)**
- 1991 「梵文『法華經』譬喩品と Agni の譬喩：“Mahabharata” Khandavadaha-parvam との関係」『龍谷大学大学院研究紀要. 人文科学』12: 142-146.
- HATTORI, Ikurō (服部 育郎)**
- 2010 「お経：『法華經』『浄土三部經』『ブツダ臨終の説法』ほか」『大法輪』77-4: 72-76.
- HAYAKAWA, Takashi (早川 貴司)**
- 2000 「法雲の『法華義記』の研究」『龍谷大学大学院文学研究科紀要』22: 171-174.
- 2001 「法雲の『法華義記』における一乗解釈」『龍谷大学仏教学研究室年報』11: 1-21.
- 2004 「『法華義記』における仏種」『宗教研究』77-4: 228-229.
- 2006 「『法華經』方便品における菩薩行」『印仏研』54-2: 598-601.
- 2007 「法雲の『法華義記』における「一仏乘」解釈」『印仏研』55-2: 583-586.
- 2008 「光宅寺法雲と『勝鬘經』」『印仏研』57-1: 493-490.
- 2009 「南北朝仏教における法華一乗思想の受容：光宅寺法雲を中心に」『印仏研』58-1: 169-174.
- 2010 「光宅寺法雲の権実二智論」『印仏研』59-1: 198-202.
- 2016 「嘉祥吉蔵における法雲の法華教学批判と受容の再検討：『法華經』一乗解釈

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

の問題を中心に』『智慧のともしび：アビダルマ佛教の展開：三友健容博士古稀記念論文集；中国・朝鮮半島・日本篇』：852-833, 山喜房佛書林.

**HAYASHI, Chikahumi (林 史典)**

- 1969 「九条家本法華經音の脱落部について」『國語學』79: 1-20.  
1973 「法華經の諸音義にみえる反切の関係について」『千葉大学教育学部研究紀要. 第1部』22: 95-108.  
1999 『吳音資料としての法華經音義書における漢音混入の研究』私家版. cf. 研究課題/領域番号: 08451092.

**HAYASHI, Enshū (林 円修)**

- 1979 「法華經における地涌菩薩の戲曲的表現と仏教思想史的意義」『大崎學報』132: 83-85.  
1980 「法華經における地涌菩薩の戲曲的表現と仏教思想史的意義 (その二)」『棲神』52: 349-351.  
1983 「法華經における「教主積尊」の表現と仏教思想史的意義 (その二)」『棲神』55: 152-153.  
1985 「法華經における「開會思想」成立の仏教文化史的意義：法華經成立の主要因を探究」『大崎學報』139: 124-137.

**HAYASHI, Genmyō (林 彦明)**

- 1919 『念佛對法華論』千本山莊.

**HAYASHI, Masahiko (林 雅彦)**

- 1972 「中世における性空上人説話〔「法華經直談鈔」所収〕について」『中世文學』17: 8-14.  
1975 「女人と穢土淨土(上)：往生伝類・法華驗記・今昔物語集における女人の罪障と往生の問題」『国語国文論集；学習院女子短期大学国語国文学会』4: 34-50.  
1997 「越中八尾本法寺蔵「法華經曼荼羅図」絵解きとその周辺」『国文学解釈と鑑賞』62-3: 141-147.

**HAYASHI, On (林 温)**

- 2018 「奈良国立博物館蔵『法華經曼荼羅図』(上)」『芸術学；三田芸術学会』22: 3-26.

**HAYASHI, Shinpō (林 真芳)**

- 1976 「法華三大部に於ける教判とその影響」『仏教思想論集：奥田慈應先生喜寿記念』：741-754, 平樂寺書店.

**HAYASHI, Taiun (林 岱雲) ed.**

- 1918 『法華玄義大意』臨濟宗大學文藝部.

**HAYASHI, Yoshio (林 義雄)**

- 1979 「法華訳和尋跡抄所引法華經古訓と足利本仮名書き法華經について (上)」『二松學舎大學東洋學研究所集刊』10: 105-138.  
2006 「鎌倉期日本語史料としての『足利本仮名書き法華經』」『일본학연구』19: 305-333.

**HAYASHI, Zekan (林 是幹)**

- 1974 「甲斐日蓮教団の展開」『中世法華仏教の展開 (法華經研究 V)』：379-405, 平樂寺書店.

- 1978 「身延西谷檀林の形成と展開」『近世法華仏教の展開（法華經研究 VII）』: 445-472, 平樂寺書店.
- HAYASHI, Zenshin (林 善信)**  
1983 「無量義經に於ける十功德について」『印仏研』 31-2: 641-642.
- HAYASHI, Zeshin (林 是晋)**  
1985 「身延山と関西身延妙伝寺をめぐって」『法華仏教の仏陀論と衆生論（法華經研究 X）』: 553-577, 平樂寺書店.
- HAYASHIDA, Shōken (林田 正見)**  
1985 「『五百問論』における一、二の考察」『天台學報』 27: 144-147.  
1987 「中国仏教における一乗妙法の信受：特に天台大師の法解釈をめぐって」『大正大学大学院研究論集』 11: 123-134.
- HAYASHIMA, Eikan (早島 英観)**  
2019 「法華經の題目」『大法輪』 86-6: 79-82.
- HE, Jian-ping (何 劍平)**  
2013 「中土《法華經》普賢菩薩女身示化考：以東晉僧曇翼持誦《法華經》感普賢之故事爲中心」『中華文史論叢』 2013-4.  
2019 「Φ365 號《妙法蓮華經講經文(二)》的創作時代」『西南民族大學學報』 2019-10: 63-67.
- HE, Jing-song (何 勁松)**  
1999a 「池田大作 SGI 会長と『法華經』」『東洋學術研究』 143(38-2): 52-63. [Translated by KANNO, Hiroshi].  
1999b 「《法華經》的歷史意義及其在二十一世紀中的作用」『世界宗教研究』 1999-3.  
2000a 「現代社会における法華經精神の展開：池田大作 SGI 会長と『法華經』」『東洋學術研究』 145(39-2): 77-89. [Translated by OE, Heiwa (大江 平和)].  
2000b “The Lotus Sutra and SGI President Daisaku Ikeda.” *The Journal of Oriental Studies* 10: 47-55.
- HE, Jun-hong (赫 俊紅) and Zhong guo wen hua yi chan yan jiu yuan (中國文化遺產研究院) eds.**  
2011 『中國文化遺產研究院藏西域文獻遺珍』中華書局.
- HE, Mei (何 梅)**  
2014 『歷代漢文大藏經目錄新考；上，下』社會科學文獻出版社.
- HE, Shi-zhe (賀 世哲) ed.**  
1999 『法華經畫卷（敦煌研究院主編『敦煌石窟全集』7）』商務印書館.
- HE, Shi-zhe, FAN, Jin-shi (樊 錦詩) ed.**  
2010 『法華經故事（解讀敦煌）』華東師範大學出版社.
- HE, Yu-ping (賀 玉萍)**  
2008 「《法華經》主要文學特征及成因」『小說評論』 2008-2: 115-117.
- HENMI, Baiei (逸見 梅榮)**  
1936 「觀世音菩薩について」『駒沢大学実践宗乘研究会年報』 4: 18-25.
- HIBI, Nobuhito (日比 宣仁)**  
2015 「『法華文句』における不退転」『天台・真言・諸宗論攷：大久保良峻教授還暦記念論集』: 183-200, 山喜房佛書林.

**HIBI, Senshō (日比 宣正)**

- 1957 「法華玄義の三諦説に就いて」『大崎學報』107: 51-68.
- 1961 「荊溪の教學に就いて」『印仏研』9-1: 241-244.
- 1963 「荊溪湛然の事蹟に就いて」『大崎學報』117: 54-80.
- 1965a 「湛然の法華經研究書の考察：法華玄義積籙と法華文句記の成立過程について」『法華經の思想と文化（法華經研究 I）』: 311-354, 平樂寺書店.
- 1965b 「湛然の教學における澄觀の影響：止觀大意の製作年代を中心として」『印仏研』14-1: 105-109.
- 1966a 『唐代天台学序説：湛然の著作に関する研究』山喜房仏書林.
- 1966b 「法華五百問論について」『印度学仏教学論集：金倉博士古稀記念』: 437-456, 平樂寺書店.
- 1968 「日蓮教學と天台教學との交渉：優陀那日輝の教學を中心として」『近代日本の法華仏教（法華經研究 II）』: 325-346, 平樂寺書店.
- 1970 「智顛による法華經解釈の問題点」『法華經の成立と展開（法華經研究 III）』: 393-425, 平樂寺書店.
- 1972a 「法華五百問論の研究」『法華經の中国的展開（法華經研究 IV）』: 373-392, 平樂寺書店.
- 1972b 「中国における伝承：天台の法華經觀」『日蓮と法華經（講座日蓮 1）』: 150-161, 春秋社.
- 1974a 「天台教學との関連」『中世法華仏教の展開（法華經研究 V）』: 187-207, 平樂寺書店.
- 1974b 「天台大師智顛の思考について」『日蓮教學の諸問題：茂田井先生古稀記念』: 529-550, 平樂寺書店.
- 1975 『唐代天台学研究：湛然の教學に関する考察』山喜房佛書林.
- 1978 「日蓮教學と天台教學との相関：優陀那和尚の台荊異目を中心として」『近世法華仏教の展開（法華經研究 VII）』: 91-112, 平樂寺書店.
- 1985a 「荊溪湛然の天台教學について」『仏教学論集：中村瑞隆博士古稀記念論集』: 515-525, 春秋社.
- 1985b 「中国天台における成仏への過程」『法華仏教の仏陀論と衆生論（法華經研究 X）』: 195-213, 平樂寺書店.
- 1987 「天台大師智顛と湛然の思考」『仏教史仏教学論集：野村耀昌博士古稀記念論集』: 109-118, 春秋社.

**HIDAKA, Saburō (日高 三郎)**

- 2001 「法華經の中の“齒”、“口”、“舌”」『日本歯科医史学会会誌』24-1: 16-21.
- 2002 「仏の三十二相と歯科医学」『日本歯科医史学会会誌』24-4: 321-326.

**HIGASHIDATE, Shōken (東館 紹見)**

- 1992 「平安初期における法華講会の展開」『大谷大学大学院研究紀要』9: 171-197.
- 2000 『平安時代における法華一乗思想の史的展開』大谷大学博士論文.
- 2007 「古代中世移行期における法華一乗思想の展開とその歴史的意義」『真宗教学研究』28: 42-62.
- 2009 『法華經』受容としての観音信仰とその形態』『宗教研究』82-4: 123-124.

**HIGATA, Ryūshō (干瀧 竜祥)**

- 1970 「本生経類と法華経の関係」『法華経の成立と展開 (法華経研究 III)』:607-623, 平楽寺書店.  
 1977 「[書評と紹介] 松涛誠廉・長尾雅人 丹治昭義訳『法華経 I』 松涛誠廉・長尾雅人 丹治昭義訳『法華経 II』」『鈴木学術財団研究年報』14: 51-53.

**HIGUCHI, Kōichi (樋口 康一)**

- 1990 「『法華経』の蒙古語訳について」『神戸市外国語大学外国学研究』21: 109-136.  
 1996 “Mongolian Versions of the *Saddharmapuṇḍarīka* from the Linguistic and Ohilological Viewpoint.” *Zentralasiatische Studien* 26: 22-48.  
 2012a “Unknown treasures hidden in lines of Mongolian Buddhist literature: In the case of Mongoliang versions of *the Lotus Sutra*.” *Altai Hakpo: Journal of the Altaic Society of Korea* 22: 139-153.  
 2012b 「モンゴル語訳『法華経』管見 (上)」『愛媛大学法文学部論集. 人文学科編』33: 23-41.  
 2013 「モンゴル語訳『法華経』管見 (中)」『愛媛大学法文学部論集. 人文学科編』34: 41-57.  
 2016 「モンゴル語訳『法華経』管見 (下)」『愛媛大学法文学部論集. 人文学科編』40: 1-13.

**HIKITA, Hiromichi (引田 弘道)**

- 1985 「『法華経』梵本に於ける関係代名詞の用例について」『印仏研』33-2: 763-761.  
 1986 「梵本『法華経』・「方便品」第 64 偈について」『曹洞宗研究員研究生研究紀要』17: 208-195.

**HIMENO, Kimi (姫野 希美)**

- 1991 「藤原俊成の法華経廿八品歌の詠法をめぐって」『國文學研究；早稲田大學國文學會』104: 30-42.

**HINATA, Kazumasa (日向 一雅)**

- 2013 「『日本國法華驗記』道成寺설화의 연원과 성립: 『大智度論』術婆伽설화와 『法華経』龍女成佛설화의 전개」『연민학회』19: 125-159.

**von HINÜBER, Oskar**

- 1982 *A NEW FRAGMENTARY GILGIT MANUSCRIPT OF THE SADDHARMAPUṆḌARĪKASŪTRA*. Tokyo: The Reiyukai.  
 2012a “A *Saddharmapuṇḍarīkasūtra* at Gilgit: Manuscripts, Worshippers, and Artists.” *The Journal of Oriental Studies* 22: 52-67.  
 2012b 「ギルギットの梵文法華経: 写本と信奉者たちと工匠たち」『東洋学術研究』169(51-2): 186-166. [Translated by KOTSUKI, Haruaki and MIZUFUNE, Noriyoshi].  
 2013 「ホータン出土・梵文法華経写本: ホータンの篤信一家からの贈り物」『東洋学術研究』171(52-2): 30-55. [Translated by MIZUFUNE, Noriyoshi and KOTSUKI, Haruaki].  
 2014 “A *Saddharmapuṇḍarīkasūtra* Manuscript from Khotan: The Gift of a Pious Khotanese Family.” *The Journal of Oriental Studies* 24: 134-156.  
 2015 「Three *Saddharmapuṇḍarīkasūtra* Manuscripts from Khotan and Their Donors [6 figures]」『創価. 年報』18: 215-234.

**HIOKI, Shunji (日置 俊次)**

- 2014 「宮澤賢治論：『法華経』受容における「太陽」のイメージ」『青山語文』44: 87-104.  
2015 「宮澤賢治が求めた光：法華文学としての「やまなし」」『紀要；青山学院大学文学部』57: 53-75.

**HIOKI, Takahiko (日置 孝彦)**

- 1981 「法華玄賛文集について」『金沢文庫研究』265・266: 22-26.

**HIRABAYASHI, Moritoku (平林 盛得)**

- 1968 「『弘賛法華伝』保安元年初伝説存疑」『書陵部紀要』20: 39-53.

**HIRAI, Chishin (平井 智親)**

- 1991 「日蓮の法華経観：道元との比較を通して」『印仏研』39-2: 753-755.

**HIRAI, Shun'ei (平井 俊榮)**

- 1966 「嘉祥大師吉蔵の基礎的研究：著述の前後関係をめぐって」『印仏研』14-2: 685-693.  
1967 「吉蔵における二智の構造」『印仏研』15-2: 541-547.  
1975a 「吉蔵の経典観と引用論拠」『東洋文化研究所紀要；東京大学東洋文化研究所』65: 183-259.  
1975b 「実相と正法：吉蔵における法の観念と体系」『平川彰博士還暦記念論集：仏教における法の研究』: 333-354, 春秋社.  
1976 『中国般若思想史研究：吉蔵と三論学派』春秋社.  
1978 「吉蔵の仏身論：三身説を中心に」『佛教學』6: 1-24.  
1979 「三経義疏と吉蔵疏」『印仏研』27-2: 524-530.  
1981a 「吉蔵と智顛：経典註疏をめぐる諸問題」『東洋学術研究』100(20-1): 101-116.  
1981b 「吉蔵と智顛：五百由旬の解釈をめぐる若杉説への反論」『駒澤大学佛教学部論集』12: 25-42.  
1983 「三種般若説の成立と展開」『駒澤大学佛教学部研究紀要』41: 178-198.  
1984 「法華玄義と法華玄論」『駒澤大学佛教学部研究紀要』42: 22-44.  
1985a 「『法華文句』の四種釈と吉蔵四種釈義」『仏教思想の諸問題：平川彰博士古稀記念論集』: 643-663, 春秋社.  
1985b 『法華文句の成立に関する研究』春秋社.  
1987 『[正] 法華玄論の註釈的研究』春秋社.  
1996 『続 法華玄論の註釈的研究』春秋社.

**HIRAI, Yūkei (平井 宥慶)**

- 1971 「敦煌資料より知られる唐紀国寺慧浄法師の一面」『豊山学報』16: 39-71.  
1972 「敦煌本金剛経疏と唐慧浄」『印仏研』21-1: 146-147.  
1977a 「敦煌本法華疏三本と吉蔵撰法華疏」『豊山学報』22: 51-72.  
1977b 「曇曠と法華経疏」『印仏研』25-2: 753-757.  
1977c 「敦煌本・法華経疏の諸相」『豊山教学大会紀要』5: 62-75.  
1978a 「敦煌本・初期法華経疏」『印仏研』26-2: 800-803.  
1978b 「敦煌本・北朝期法華経疏類系譜」『豊山学報』23: 105-124.  
1979 「敦煌資料より知られる吉蔵の思想」『印仏研』27-2: 272-277.  
1981a 「竺道生撰『法華経疏』の古形逸文」『三康文化研究所年報』13: 21-31.

- 1981b 「敦煌本・北朝期法華經疏と他經疏」『印仏研』29-2: 259-264.
- 1981c 「敦煌本『法華經義疏開題并玄義十門』」『大乘仏教から密教へ：勝又俊教博士古稀記念論集』: 839-858, 春秋社.
- 1985 「敦煌本『法華經義疏（卷第五）吉蔵法師撰 道義續集』（一）」『豊山学報』30: 85-96.
- 1986 「敦煌本『法華經義疏（卷第五）吉蔵法師撰 道義續集』（二）」『大正大學研究紀要』72: 45-54.
- 1991 「無名の『法華經』研究者たち」『天台思想と東アジア文化の研究：塩入良道先生追悼論文集』: 373-382, 山喜房佛書林.
- 1992a 「法華義記第三（抄）」『敦煌 I（大乘仏典；中国・日本篇 10）』: 319-338, 中央公論社.
- 1992b 「法華經義記（抄）」『敦煌 I（大乘仏典；中国・日本篇 10）』: 339-346, 中央公論社.
- 1993 「敦煌文献よりみた『法華經』研究」『法華經の受容と展開（法華經研究 XII）』: 639-678, 平楽寺書店.
- 2000 「敦煌本『法華經義疏 吉蔵法師撰 道義續集』」『三論教学と仏教諸思想：平井俊榮博士古稀記念論集』: 253-263, 春秋社.

**HIRAKAWA, Akira (平川 彰)**

- 1963 “The rise of Mahāyāna Buddhism and its relationship to the worship of stupas.” *Memoirs of the Research Department of the Toyo Bunko* 22: 57-106.
- 1968 『初期大乘仏教の研究』春秋社.
- 1970 「法華經における「一乗」の意味」『法華經の成立と展開（法華經研究 III）』: 565-606, 平楽寺書店.
- 1972 「道宣の法華經観」『法華經の中国的展開（法華經研究 IV）』: 319-341, 平楽寺書店.
- 1980 「開三頭一の背景とその形成」『法華經の思想と基盤（法華經研究 VIII）』: 133-177, 平楽寺書店.
- 1982a 「大乘仏教の成立と法華經の関係」『法華經の文化と基盤（法華經研究 IX）』: 3-37, 平楽寺書店.
- 1982b 「菩薩乗と仏乗」『法華文化研究』8: 1-14.
- 1983 「大乘仏教における法華經の位置」『法華思想（講座・大乘仏教 4）』: 1-45, 春秋社.
- 1985 「法華經における「如来寿量品」の位置」『仏教の歴史と思想：壬生台舜博士頌寿記念』: 3-18, 大蔵出版.
- 1987 “Buddhist literature: Survey of texts.” *Encyclopedia of Religion* 2: 509-529.
- 1989a 『初期大乘と法華思想（平川彰著作集 6）』春秋社.
- 1989b 『初期大乘仏教の研究 I（平川彰著作集 3）』春秋社.
- 1989c 『法華經の世界（興福寺仏教文化講座 2）』東方出版.
- 1990a 『初期大乘仏教の研究 II（平川彰著作集 4）』春秋社.
- 1990b *History of Indian Buddhism: From Śakyamuni to early Mahāyāna*. Trans. & ed. by Paul Groner, Honolulu: University of Hawaii Press.
- 1991 「実相と法界」『天台思想と東アジア文化の研究：塩入良道先生追悼論文集』:

3-16, 山喜房佛書林.

**HIRAKAWA, Akira et al.**

1983 『法華思想（講座・大乘仏教4）』春秋社.

**HIRAKAWA, Akira and MOCHIZUKI, Ryōkō**

2000 『法華経を読みとく；上, 下』春秋社.

**HIRAMA, Naoko (平間 尚子)**

2012 「法然上人絵伝における「靈山同聴法華」について」『國文學試論』21: 60-72.

2013 「法然上人絵伝における「靈山同聴法華」の意義」『國文學試論』22: 21-31.

2019 『『法然上人伝法絵』（『善導寺本』）作者考：『法華滅罪寺縁起』と『檜葉和歌集』を手がかりに』『國文學試論』28: 31-49.

**HIRANO, Kenshō (平野 顕照)**

1973 「[書評・紹介] Bibliothèque nationale: Catalogue des Manuscrits chinois de Touen-houang (Fonds Pelliot chinois)」『佛教學セミナー』18: 82-86.

**HIRAOKA, Jōkai (平岡 定海)**

1958 「日本佛教史上に於ける東大寺宗性上人の位置について：宗性上人の生涯を中心として」『印仏研』6-1: 268-272.

1958-1960 『東大寺宗性上人之研究並史料；上, 中, 下』日本學術振興会.

**HIRAOKA, Satoshi (平岡 聡)**

2010 「法華経の成立に関する新たな視点：その筋書・配役・情報源は？」『印仏研』59-1: 390-382.

2012a 「法華経「化城喩品」の成立：城喩経類が関与した可能性を探る」『佛教研究；国際佛教徒協會』40: 221-236.

2012b 『法華経成立の新解釈：仏伝として法華経を読み解く』大蔵出版.

2013 「法華経所収のジャータカの帰属部派」『印仏研』61-2: 860-853.

2015 「大乘経典と仏伝：法華経を中心に」『法華文化研究』41: 1-17.

2016 「大乘経典は燃灯仏をどう利用したか」『智慧のともしび：アビダルマ佛教の展開：三友健容博士古稀記念論文集；インド・東南アジア・チベット篇』:512-495, 山喜房佛書林.

2019 『南無阿弥陀仏と南無妙法蓮華経』新潮社.

**HIROHAMA, Fumio (廣濱 文雄)**

1979 「天理図書館蔵『仮名法華経卷三』」『訓点語と訓点資料』62: 76-81.

1982 「天理図書館蔵『仮名法華経卷三』索引」『訓点語と訓点資料』68: 248-258.

**HIROHASHI, Renjō (廣橋 連城)**

1905a 「光宅寺法雲法師の法華義」『六条学報』46: 5-15.

1905b 「光宅寺法雲法師の法華義（續前）」『六条学報』47: 20-34.

1906 「龍樹菩薩の「法華」觀」『六条学報』51: 1-7.

**Hiro Sachiya [MASUHARA, Yoshihiko] (ひろさちや [増原 良彦])**

1984 『法華経で生まれ変わる：こだわりを捨てる生き方』立風書房.

1997 『ただ一筋の教え：禅と法華仏教』春秋社.

2004 「法華経の世界①「正法」ではなく「妙法」」『福神』10: 84-95.

2006 「「法華経」の世界② 不可思議ということ」『福神』11: 166-177.

2008 「「法華経」の世界③ 宇宙仏の教え」『福神』12: 175-186.

- 2009 「『法華經』の世界④ 言語によって説けない「妙法」『福神』13: 91-102.  
 2010 「『法華經』の世界⑤ 法華經とは何か?」『福神』14: 64-76.  
 2011 「『法華經』の世界⑥ はじめに「法華經」があった: 「序品」第一」『福神』15: 153-167.  
 2014 『〈法華經〉の世界』佼成出版社.  
 2015 『『法華經』日本語訳』佼成出版社.  
 2016 『〈法華經〉の真実』佼成出版社.

**Hiro Sachiya and Bukkyō Setsuwa Taikai Henshū Iinkai (仏教説話大系編集委員会) ed.**

- 1990 『物語で読む法華經』鈴木出版.

**Hiro Sachiya and KIUCHI, Gyōō**

- 1992 『ひろさちやが聞く法華經 (世界の聖典 1)』鈴木出版.

**HIROTA, Masatsugu (廣田 誠嗣)**

- 2014a 「智雲撰『妙經文句私志記』の四種釋について: 湛然撰『法華文句記』との對比を中心に」『東洋の思想と宗教』31: 141-153.  
 2014b 「智雲撰『妙經文句私志記』における『法華經』の分科」『印仏研』63-1: 41-44.  
 2016 「智雲撰『妙經文句私志記』における修性論」『早稲田大学大学院文学研究科紀要. 第1分冊, 哲学東洋哲学心理学社会学教育学』61: 81-95.

**HIROTA, Tetsumichi (廣田 哲通)**

- 1981 「唐土の吉野をさかのぼる: 吉野・神仙・法華持者」『國語と国文学』58-12: 28-40.  
 1982a 「法華持經者の話: 本朝法華驗記の二側面」『佛教文學』6: 21-31.  
 1982b 「經文と説話: 本朝法華驗記を実例として」『女子大文学. 國文篇: 大阪女子大學紀要』33: 30-42.  
 1983 「法華經常不輕菩薩品第二十が生む説話: 閑居友上卷第九話を基点として」『説話文學研究』18: 10-18.  
 1987 『中世仏教説話の研究』勉誠社.  
 1988a 「譬喩の位相: 『法華經直談鈔』の論述のしくみ」『女子大文学. 國文篇: 大阪女子大學紀要』39: 35-47.  
 1988b 「直談系の法華經注釈書における注釈の方法」『中世文學』33: 9-15.  
 1989 『『法華經直談鈔』における因縁の位置』『文學史研究』30: 1-10.  
 1993a 『中世法華經注釈書の研究』笠間書院.  
 1993b 「直談の説話: 『法華經直談鈔』を中心として」『国文学解釈と鑑賞』58-12: 150-156.  
 1995 『『法華經』と和歌: 和歌の注釈と注釈の和歌』『女子大文学. 國文篇: 大阪女子大學紀要』46: 34-49.  
 1997a 『天台談所で法華經を読む』翰林書房.  
 1997b 『『法華經』と中世の文化・文学: 法華經享受史の素描』『国文学解釈と鑑賞』62-3: 10-17.  
 1999 『『法華經』の思想: 普遍への挑戦』『國文學: 解釈と教材の研究』44-8: 10-15.  
 2001 「觀世音菩薩普門品の文学」『文学・語学』169: 138-145.

**HIZUME, Shūji (肥爪 周二)**

- 2016a 「日本漢字音史から見た法華經」『比較日本学教育研究センター研究年報』12:

15.

2016b 「日本漢字音史から見た法華経」『アジア遊学』202: 99-111.

**HŌJŌ, Kenzō (北條 賢三)**

1980 「法華経における言語論的意識の背景」『法華経の思想と基盤 (法華経研究 VIII)』: 107-130, 平楽寺書店.

1982a 「法華経に現われる権化思想とその背景」『法華経の文化と基盤 (法華経研究 IX)』: 227-256, 平楽寺書店.

1982b 「法華経にみられる権化思想の変容」『豊山教学大会紀要』10: 193-195.

1992 「声頭論の系譜的位置にみる法華経の言語論」『仏教文化学会紀要』1: 11-31.

2001 「ミーマーンサー派の声頭論と法華経」『仏教思想仏教史論集: 田賀龍彦博士古稀記念論集』: 51-72, 山喜房佛書林.

**HOKAZONO, Kōichi (外蘭 幸一)**

1974 「大乘仏教展開の一断面」『創立五十周年記念論文集』: 249-276, 鹿児島経済大学.

**Hokekyō Fukyūkai (法華経普及會) ed.**

1924 『真訓両讀妙法蓮華経並開結』平楽寺書店.

**Hokekyō Genten Kenkyūkai (法華経原典研究会) ed.**

1998 *TIBETAN-SANSKRIT WORD INDEX TO THE SADDHARMAPUṆḌARĪKASŪTRA* (蔵梵法華経索引). Tokyo: The Reiyukai.

2003 *Chinese-Sanskrit Index to the Saddharmapuṇḍarīkasūtra*. Tokyo: The Reiyukai.

**Hokekyō Shaku Mondai Honkoku Kenkyūkai (『法華経积問題』翻刻研究会) ed.**

2008 『『法華経积問題』翻刻校訂(上)』『大正大学総合佛教研究所年報』30: 88-141.

2009 『『法華経积問題』翻刻校訂(中)』『大正大学総合佛教研究所年報』31: 25-97.

2010 『『法華経积問題』翻刻校訂(下)』『大正大学総合佛教研究所年報』32: 1-58.

2017 『『法華経积問題』翻刻研究: 翻刻校訂・国訳』ノンブル社.

**Hokke Shisō Fukyūkai (法華思想普及会) ed.**

1955 『法華信仰』法華思想普及会.

**Hokke Shisō Kenkyūkai; Risshō Daigaku Hokekyō Bunka Kenkyūjo (法華思想研究会; 立正大学法華経文化研究所) ed.**

1996 「法華経における「一乗」の用例」『法華文化研究』22: 125-210.

**Hokke Shisō Kenkyūkai; Taishō Daigaku Sōgō Bukkyō Kenkyūjo (法華思想研究会; 大正大学総合仏教研究所)**

2006 「法華思想の研究(1)」『大正大学総合佛教研究所年報』28: 109-124.

2007 「法華思想の研究(2)」『大正大学総合佛教研究所年報』29: 115-151.

2008 「法華思想の研究(3)」『大正大学総合佛教研究所年報』30: 49-87.

2009 「法華思想の研究(4)」『大正大学総合佛教研究所年報』31: 98-156.

2010 「法華思想の研究(5)」『大正大学総合佛教研究所年報』32: 157-240.

**Hokkeshū Kyōgaku Kenkyūjo (法華宗教学研究) ed.**

2012 『法華宗研究論集』東方出版.

**HONDA, Giei (本田 義英)**

1918a 「十如本文に對する疑義」『宗教研究』1-3: 475-504.

1918b 「于闐出土梵本法華経と妙本との關係」『宗教研究』2-7: 115-152.

- 1924 「法華經史上に於ける龍樹（上）」『宗教研究』新 1-2: 189-203.  
 1925 「法華經史上に於ける龍樹（下）」『宗教研究』新 2-1: 61-74.  
 1929 「觀音信仰と呪詛還著」『龍谷大学論叢』286: 329-346.  
 1931a 「西域出土梵本法華方便品の一斷簡」『宗教研究』新 8-3: 208-219.  
 1931b 「觀音の古名に就て」『龍谷大学論叢』296: 1-23.  
 1933a 「カダリック出土法華方便品梵文斷簡二種」『聖語研究』1: 3-14.  
 1933b 「擬聲語『Gargara』の轉訛と「妙音」の問題（附、泉芳璟氏の「妙音語義」論に答ふ）」『龍谷學報』305: 134-159.  
 1933c 「後分法華經に於ける二三の問題」『日本仏教学協会年報』4: 188-196.  
 1934a 『佛典の内相と外相』弘文堂書店.  
 1934b 「法華經西域本の特質」『大崎學報』85: 16-58.  
 1934c 『法華經西域本の特質』[立正大學]宗學研究室.  
 1935 「印度に於ける蓮華喩研究の方法：特に法華經を顧慮して」『哲学研究』235: 1160-1215.  
 1936 『法華經に關する諸問題』日蓮宗宗務院.  
 1944 『法華經論：印度學方法論より觀たる一試論』弘文堂.  
 1951 『法華經新譯要集』平樂寺書店.  
 1952 「法華久遠偈」『東洋學論叢：小西・高島・前田三教授頌壽記念』:363-386, 平樂寺書店.
- HONDA, Giei, DEGUCHI, Jōjun, and Bonpon Hokekyō Kankōkai (梵本法華經刊行會) ed.**  
 1949 『西域出土梵本法華經：倫敦大英博物館，印度省圖書館，伯林翰林院，巴里ギメー博物館所藏』梵本法華經刊行會.
- HONDA, Hiroyuki (本多 弘之)**  
 1991 「法然・親鸞の本覚思想批判」『本覚思想の源流と展開 (法華經研究 XI)』:247-269, 平樂寺書店.
- HONDA, Nisshō (本多 日生)**  
 1906 『法華經講義；1-8』統一團.  
 1913 「法華經より見たる仏教」『大崎學報』31: 36-62.  
 1917 『法華經の心髓』大藏經要義刊行會.  
 1920 『思想問題の歸結と法華經』弘道館.  
 1925 『法華經要文』統一編輯局.  
 1938 『法華經百講：聖典講座』平樂寺書店.
- HONDA, Nisshō, KUNITOMO, Bunjirō (國友 文次郎) ed.**  
 1906 『法華經大觀』須原屋書店.
- HONDA, Nisshō, Tsuchiya, Sin'yū (土屋 信裕) ed. trans.**  
 2013 『明解「法華經要義」』海鳥社.
- HONG, Gi-don (홍 기돈)**  
 2009 「이광수의 내선일체 논리 연구:『법화경』오독을 중심으로」『어문연구』59: 381-401.
- HONG, Jeong-sik (洪 庭植, 홍 정식)**  
 1963 「聲聞乘 授記作佛의 意義」『한국불교학』1.  
 1970 「『法華經』結集者에 대한 考察：특히 自衛的 苦心에 대하여」『불교학보』

- 7: 175-196. rpt. 2014 『한국불교와 법화사상』: 19-53, 중도.
- 1974 『法華經 成立過程에 관한 研究』 東國大學校博士論文.
- 2010 『법화경』 동서문화사.
- HONG, Yun-gyun (洪 允均, 홍 윤균)**
- 1976 「{-에셔}와 {-o·i}에 대한 고찰: 月印釋譜와 法華經諺解의 比較를 中心으로」 『論文集; 全北大學校教養學科程部』 3: 65-82.
- HONG, Yun-sik (洪 潤植, 홍 윤식)**
- 1977 「靈山會上 幀畫와 『法華經』 信仰」 『한국불교학』 3: 105-123. rpt. 2003 『韓國佛敎學研究叢書』 11: 93-111, 불함문화사. rpt. 2014 『한국불교와 법화사상』: 541-562, 중도.
- HONMA, Takatsugu (本間 孝繼)**
- 2001 「最澄の天台法華宗開創についての一考察」 『大正大学綜合佛敎研究所年報』 23: 154-170.
- 2005 「伝敎大師の円機の用語にみる救いの思想について: 天台仏敎受容という観点から」 『仏敎文化学会紀要』 14: 250-273.
- 2006 「最澄の円機の用語と天台敎学受容の連関について」 『印仏研』 54-2: 687-690.
- 2008 「『唐決』 研究の論点と展望」 『大正大学綜合佛敎研究所年報』 30: 183-201.
- 2011 「『唐決』 にみる与義奪義解釈についての一考察: 五時八敎判における法華の位置づけの問答から」 『仏敎文化学会紀要』 19: 67-78.
- HOORNAERT, Paul**
- 1996 *De drievoudige Lotus Soetra: de Soetra der Ontelbare Betekenissen, de Soetra van de Lotusbloem der Wonderbaarlijke Leer, de Soetra van de Meditatie op Bodhisattva Alomvattende Deugd.* Utrecht: Servire Uitgevers bv.
- HORI, Ryōjun (堀 龍淳)**
- 1943 『法華經講話』 総本山身延山久遠寺.
- HORIE, Hirofumi (堀江 宏文)**
- 2001 「『法華經曼荼羅図』 における仏塔の一考察」 『印仏研』 50-1: 200-202.
- 2002 「法華經曼荼羅図に表れる仏塔について」 『法華文化研究』 28: 15-25.
- HORII, Kayoko (堀井 佳代子)**
- 2016 「足利義敎の法華經談義: 林光院住持雲叟と義敎」 『文化学年報; 同志社大學文化學會』 65: 425-446.
- HORIUCHI, Shinji (堀内 伸二)**
- 1987 「天台三大部の文献的位置に関する一考察」 『印仏研』 35-2: 626-628.
- 1988 「『法華玄義』 に於ける天台敎相論: 特にその枠組をめぐって」 『南都佛敎』 60: 22-48.
- 1991a 「『法華玄義』 における二諦説」 『「我」の思想: 前田専学博士還曆記念論集』: 683-696, 春秋社.
- 1991b 「『法華玄義』 における私記の研究: 文献的位置をめぐって」 『天台思想と東アジア文化の研究: 塩入良道先生追悼論文集』: 61-80, 山喜房佛書林.
- 1997 「法華部」 『大乘經典解説事典』: 89-118, 北辰堂.
- Hōshokai Henshūbu (法書會編輯部)**
- 1914 「敦煌發掘唐人書寫法華經玄贊第四卷」 『書苑』 3-9.

**HOSOI, Junko (星 順子)**

2010 「道成寺説話における女性像：『今昔物語集』卷十四ノ三話「紀伊国道成寺僧  
写法花救蛇語」を中心として」『弘前大学国語国文学』31: 34-46.

**HOSOI, Yushin (細井 友晋)**

1949 「法華經に於ける綜合統一思想の開顯」『日蓮宗教學研究大會紀要』1: 59-61.

**HSIEH, Tah-ning (謝 大寧)**

2006 「譬喻與詮釋：從法華經的譬喻看牟宗三先生的天台詮釋」『臺北大學中文學報』  
1: 97-120.

**HSUE, Yu-na (許 尤娜)**

2016 「法顯研究中譯：德國胡海燕博士〈法顯的觀世音祈求及 286 年譯本的《正法華  
經》〉」『圓光佛學學報』27: 31-50.

**HU, Guo-jian (胡 國堅)**

1981 「《法華經》的重要思想及其行證法門」『慧炬』209: 6-14.

**HU, Hui (胡 垚)**

2009 「敦煌本《法華義記》攷」『第三屆中國俗文化國際學術研討會暨項楚教授七十  
華誕學術討論會論文集』四川大学中国俗文化研究所.

2010 「敦煌本《法華義記》考辨」『敦煌學輯刊』2010-1: 44-50. i.e. S. 2733, S. 4102, P.  
3308.

2014 「The Elevation of the Status of the Lotus Sūtra in the Panjiao Systems of China」『中  
國宗教研究集刊』42-1: 67-94.

2018 「《法華經》權實思想釋解之分歧與彌合」『宗教學研究』2018-1.

**HU, Jin-shan (胡 進杉)**

2001 「『妙法蓮華經』：元中峰和尚泥金寫本」『故宮文物月刊』1: 124-133.

2013 「西夏刻本《妙法蓮華經》扉畫賞析」『西夏學』2013-1.

2015 『西夏佛典探微』上海古籍出版社.

**HU-von HINÜBER, Haiyan**

2015 「Faxian's (法顯) Worship of Guanshiyin (觀世音) and the *Lotus Sūtra* of 286 (正法  
華經)」『創価. 年報』18: 311-319.

2018 「From the Upper Indus to the East Coast of China: On the Origin of the Pictorial  
Representation of the Lotus Sutra (二佛并坐像天竺源起考)」『創価. 年報』22: 377-  
390, pl. 23-24.

**HUANG, Huan-ping (黃 喚平)**

2016 「北 6204 號《法華經解》實為《妙法蓮華經講經文》押座文考辨」『綿陽師範學  
院學報』2016-4: 45-51.

**HUANG, Kuo-ching (黃 國清)**

1999 「嘉祥吉藏的「十如是」解釋」『圓光佛學學報』4: 59-74.

2000a 「再論《妙法蓮華經》之「十如是」譯文」『中華佛學學報』13-1: 137-154.

2000b 「觀世音菩薩普門品偈頌解讀：漢梵本對讀所見的問題」『圓光佛學學報』5: 141-  
152.

2001 「竺法護譯《正法華經》「自然」譯詞析論」『中華佛學研究』5: 105-122.

2003 「窺基判教思想的重新審視」『圓光佛學學報』8: 71-102.

2004 「窺基《妙法蓮華經玄贊》科文析論」『圓光佛學學報』9: 245-268.

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

- 2005a 『窺基《妙法蓮華經玄贊》研究』國立中央大學博士論文。
- 2005b 「《妙法蓮華經》「三草二木」段的解讀：文獻學與義理學的進路」『世界宗教學刊』6: 135-185.
- 2006a 「巴利《論事》大眾部派與《法華經》義理的關連」『第一屆巴利學與佛教學術研討會』: 490, 南華大學人文學院巴利學研究中心, 南華大學宗教學研究所。
- 2006b 「如是本末究竟：《法華經》十如是」『香光莊嚴』86: 26-35.
- 2006c 「窺基《妙法蓮華經玄贊》詞義解釋之研究」『圓光佛學學報』10: 169-213.
- 2007a 「敦煌伯 2305 號《妙法蓮華經講經文》的講經體例與思想特色」『新世紀宗教研究』2007-3: 1-36.
- 2007b 「從《小品般若》到《法華經》的思想轉變：以「佛命聲聞說大乘」及「佛塔與經卷供養」為中心」『世界宗教學刊』9: 49-79.
- 2007c 「窺基法華思想與唯識學說的交涉」『正觀雜誌』43: 91-118.
- 2007d 「慧思《法華經安樂行義》對《法華經》的引用與詮釋」『普門學報』38: 1-14.
- 2008a 「《法華三昧經》研究」『佛教思想與文學』2008: 58-69.
- 2008b 「《法華經·方便品》的當代詮釋」『佛教與當代人文關懷：佛學研究論文集』2008: 169-187.
- 2010a 「《法華經》三車與四車之辯：以《法華五百問論》為中心」『揭諦』18: 75-114.
- 2010b 「《法華經》於中國佛教的判教地位：從鳩摩羅什到法藏」『世界宗教學刊』16: 41-94.
- 2010c 「《法華三昧懺儀》之研究：從經典義理向實踐儀式的轉化」『漢學研究集刊』10: 105-147.
- 2010d 「聖嚴法師對《法華經》的當代詮釋」『聖嚴研究』1: 207-249.
- 2011a 「宋代戒環《法華經要解》的釋經態度與注釋方法」『佛教文獻與文學（佛光文選叢書 5520）』佛光文化事業。
- 2011b 「宋代戒環的法華思想」『揭諦』20: 73-123.
- 2011c 「明末憨山德清的《法華經》思想詮釋」『正觀』59: 5-55.
- HUANG, Ren-xuan (黃仁瑄)**  
2013 「《妙法蓮華經》之玄應“音義”校勘舉例」『漢語學報』: 2013-4: 48-52.
- HUANG, Ying-en (黃穎恩)**  
2014 「吉藏『法華統略』釈警喩品の研究」『創価大学大学院紀要』36: 409-434.
- HUANG, Yong-wu (黃永武) ed.**  
1981-1986 『敦煌寶藏』(全 140 冊), 新文豐出版。
- HUANG, Yu-mei (黃瑜美)**  
2007 「灌頂「記者私録」における吉藏『法華玄論』との同一例文の一考察」『印仏研』55-2: 614-617.
- 2008 「『隋天台智者大師別傳』から見た『法華玄義』の成立の一考察」『印仏研』56-2: 691-694.
- HUANG, Zheng (黃征) and ZHANG, Yong-quan (張涌泉) revise**  
1997 『敦煌變文校注』中華書局。
- HUBBARD, Jamie**  
1995 “Buddhist-Buddhist Dialogue? The Lotus Sutra and the Polemic of Accommodation.” *Buddhist-Christian Studies* 15: 119-136.

- 2002 “A Tale of Two Times: Preaching in the Latter Age of the Dharma.” G. Reeves (ed.), *A Buddhist Kaleidoscope: Essays on the Lotus Sutra*: 201-221, Tokyo: Kosei Publishing.
- HUNTER, Doris**  
 1988 “The Nature of the Truth Self: A Comparison of Parables.” *Dharma World* 15: 30-33.
- HUREAU, Sylvie**  
 2017a “The publication and Distribution Context of the First Chinese Translations of the Lotus Sūtra.” *The Journal of Oriental Studies* 27: 127-135.  
 2017b “Les premières traductions chinoises du Sūtra du Lotus, contexte de publication et circulation.” *Le Sūtra du Lotus: Diffusion et reception d’un enseignement majeur du bouddhisme*: 71-79, Paris: Les Indes savants.  
 2017c 「法華經の初期漢訳と流布の背景」『東洋學術研究』178(56-1): 172-184.  
 [Translated by CHONABAYASHI, Ryo (蝶名林 亮)].
- HURVITZ, Leon**  
 1970 “THE LOTUS SŪTRA IN EAST ASIA: A REVIEW OF HOKKE SHISŌ 法華思想.” *Monumenta Serica* 29: 697-762.  
 1976 *Scripture of the Lotus Sūtra blossom of the Fine Dharma (the Lotus Sūtra)*. New York: Columbia University Press.
- HWANG, In-gyu (黃仁奎, 황인규)**  
 2000 「고려후기 백련사 정신의 변질과 계승」『백련불교논집』10: 197-247. rpt.  
 2004 『韓國佛敎學研究叢書』117: 145-175, 불함문화사.  
 2005 「법화계 일본불교의 수용과 변용」『승가』21.  
 2013 「고려후기 백련사 결사의 계승과 전개: 백련사 결사의 전개 再試放」『불교연구』38: 227-260.  
 2014 「고려후기 조선초 강진 백련사의 고승과 사세」『한국사상사학』46: 57-82.
- HWANG, Kwang-gil (黃光吉, 황광길)**  
 1991 「九條家本法華經音の拗音の現れ方について」『일본학보』27: 261-282.
- HWANG, Su-young (黃壽永, 황수영)**  
 1964 「高麗 紺紙 法華塔」『考美』5-8.
- Hyejo (혜조)**  
 2010 『(우리말) 법화경: 독송용』운주사.
- Hyeneung (혜능)**  
 2003 『묘법연화경: 바른 가르침의 흰 연꽃』해인총림 울원.
- Hyesim (慧諶 [無衣子], 혜심 [무의자])**  
 1929 『無衣子詩集: 附法華經宗要序元曉述』駒澤大學圖書館藏書.
- HYŌDŌ, Kazuo (兵藤 一夫)**  
 1985 「[書評・紹介] Stefan Anacker: Seven Works of Vasubandhu: The Buddhist Psychological Doctor」『佛敎學セミナー』41: 82-88.
- HYUN, Young-ah (현영아)**  
 2004 「새로 발견된 한글 음역 사경『묘법연화경』의 연구」『서지학연구』29: 511-538.

[I]

**IBUKI, Atsushi (伊吹 敦)**

- 1988 「唐僧慧祥に就いて」『早稲田大学大学院文学研究科紀要, 別冊, 哲学・史学編』14: 33-45.
- 2006 「元曉の著作の成立時期について」『東洋学論叢』31: 150-132.
- 2013 「鑑真は来日以前に聖徳太子慧思後身説を知っていたか?」『印仏研』62-1: 12-19.
- 2014 「聖徳太子慧思後身説の形成」『東洋思想文化』1: 1-27.
- 2015 「聖徳太子慧思後身説の變化とその意味」『東洋学研究; 東洋大学東洋学研究所』52: 472-448.

**ICHIKAWA, Chikei (市川 智啓)**

- 1995 「法華経・薬王菩薩の誓願について」『大学院年報』12: 13-20.

**ICHIMONJI, Akiko (一文字 昭子)**

- 2010 「円仁の足跡を辿る旅: 赤山法華院跡および五台山」『瞿麦』25: 19-30.

**ICHIOKA, Satoru (市岡 聡)**

- 2012 「『法華伝記』の撰者と成立年代について」『人間文化研究; 名古屋市立大学大学院人間文化研究科』18: 372-358.
- 2013a 「『法華験記』序の寂法師と験記」『日本歴史』778: 92-100.
- 2013b 「『法華験記』と『法華伝記』の関連性: 卷末偈頌をめぐって」『佛教文學』38: 128-138.
- 2015 「『法華験記』の研究」名古屋市立大学博士論文.
- 2019 「道成寺と『法華験記』: 鐘鑄勸進と説話の成立」『藝能史研究』224: 49-65.

**ICHIHISHIMA, Shōshin (一島 正眞)**

- 1992 「『スートラサムッチャヤ』の法華思想」『天台學報』34: 42-50.
- 1993a 「『スートラサムッチャヤ』の法華思想」『法華経の受容と展開 (法華経研究XII)』: 475-499, 平楽寺書店.
- 1993b 「『スートラサムッチャヤ』の一乗について」『印仏研』41-2: 840-846, 平楽寺書店.
- 2000 「The Lotus Sūtra in the Sūtra-samuccaya」『大正大學研究紀要. 人間學部・文學部』85: 300-290.

**IGARASHI, Yūkō (五十嵐 祐宏)**

- 1941 「上宮疏の御釋風」『国民精神文化』7-2: 135-147.
- 1955 「太子側近の人々」『宗教公論』25-4: 45-47.
- 1976 「聖徳太子関係四つの銘文: その含む倫理性について」『仏教思想論集: 奥田慈應先生喜寿記念』: 39-50, 平楽寺書店.
- 2010 『仏教のエッセンス: 『スートラサムッチャヤ』を読む』大正大学出版会.

**IGNATOV, A.N. (Игнатови, А.Н.)**

- 1998 *Сутра о Бесчисленных Значениях, Деяний и Дхармы Бодхисаттвы Всеобъемлющая Мудрость*. Москва: Ладомир.

**IGNATOVICH, Alexander**

- 2002 “Echoes of the Lotus Sutra in Tolstoy’s Philosophy.” G. Reeves (ed.), *A Buddhist*

*Kaleidscope: Essays on the Lotus Sutra*: 297-301, Tokyo: Kosei Publishing.

**IHARA, Shōren (伊原 照蓮)**

- 1982 「法華經とプラーナ：対比の視点をうるために」『哲學年報；九州帝國大學哲學研究會』41: 23-41.  
 1991 「興教大師及びその末流と法華經：一つの覚え書」『儒・佛・道三教思想論攷：牧尾良海博士喜寿記念』:293-301, 山喜房佛書林.

**IIDA, Gyōshin (飯田 行信)**

- 1997 「提婆達多一考」『興隆学林紀要』9: 47-63.

**IIDA, Ichirō (飯田 一郎)**

- 1951 「法華經の五巻について」『藝林』2-1: 51-60.

**IIDA, Mizuho (飯田 瑞穂)**

- 1964 「細字法華經」『Museum = ミューゼウム：国立博物館美術誌』161: 9-13.

**IIJIMA, Hiroko (飯島 広子)**

- 1999 『伝聖徳太子筆「法華義疏」の書風と解釈に関する実証的研究』筑波大学博士論文.

**IIJIMA, Kanjitsu (飯島 貫実)**

- 1940 『法華經の發見』大東出版社.  
 1957 『生きた法華經』山喜房佛書林.  
 1973 『叛逆の宗教：法華經の再發見』日貿出版社.  
 1978 『法華經の原点』日貿出版社.

**IINUMA, Kenji (飯沼 賢司)**

- 1994 「国東塔の成立：モンゴル襲来と妙法經信仰」『史学論叢；別府大学史学研究会』24: 34-36.

**IKARIMOTO, Kōshin (鏡本 光信)**

- 1968 「芭蕉と法華經」『印仏研』16-2: 820-825.

**IKEDA, Chōtatsu (池田 澄達)**

- 1951 「法華經長者窮子の譬喩に就いて」『印度哲學と佛教の諸問題：宇井伯壽博士還曆記念論文集』:33-45, 岩波書店.

**IKEDA, Daisaku (池田 大作)**

- 1997 「『法華經』写本研究の現代的意義」『東洋學術研究』138(36-1): 90-93.  
 1999 「現代に蘇る「法華經」の精神」『東洋學術研究』142(38-1): 91-93.  
 2004 「平和の世紀と法華經」『東洋學術研究』153(43-2): 138-149.

**IKEDA, Daisaku and Evgenii Ivanovich Kychanov sv.**

- 1998 『『法華經とシルクロード』展：東洋学研究所（サンクトペテルスブルク）所蔵の仏教文献遺産』東洋哲学研究所.

**IKEDA, Daisaku and MATSUMOTO, Kazuhisa (松本 和夫)**

- 1985 「鳩摩羅什を語る（五）：法華經の漢訳」『東洋學術研究』108(24-1): 154-191.

**IKEDA, Kōryū (池田 晃隆)**

- 1989 「智顓における法華方便品釋」『天台學報』31: 147-150.  
 1992 「『守護國界章』における四教の扱いをめぐって」『天台學報』34: 127-130.  
 1996 「赤山法華院の現況等について」『天台學報』38: 106-111.

**IKEDA, Naotaka (池田 尚隆)**

1996 『『栄花物語』と『法華経』』『国文学解釈と鑑賞』61-12: 103-108.

**IKEDA, On (池田 温)**

1972 「〈批評と紹介〉ジャック・ジェルネ、呉其昱共編 ベリオ将来敦煌漢文文献目録 第一巻 (P.二〇〇一—二五〇〇)』『東洋學報』54-4: 58-68.

1992 「敦煌漢文写本の価値：写本の真偽問題によせて」『敦煌漢文文献(講座敦煌5)』:711-731, 大東出版社.

**IKEDA, Rosan (池田 魯參)**

1972 「法華円教にみる時間構造」『駒澤大學佛教學部研究紀要』30: 85-106.

1973 「道元禅師の法華学について」『宗學研究；駒澤大學曹洞宗宗學研究所』15: 98-103.

1978a 「円珍『法華論記』における天台研究の特質」『駒澤大學佛教學部論集』9: 92-107.

1978b 「円珍の『法華論記』について」『印仏研』27-1: 322-326.

1979 「円珍撰に擬する『法華玄義略要』一卷について」『印仏研』28-1: 69-74.

1985 「〈書評・紹介〉平井俊栄著『法華文句の成立に関する研究』」『駒澤大學佛教學部論集』16: 414-434.

1986 『摩訶止観研究序説』大東出版社.

1990 「湛然の三大部注書にみる三論教学」『三論教学の研究』: 345-368, 春秋社.

1992a 「道元と中古天台本覚思想：「正法眼蔵法華転法華」を通路として」『佛教學』32: 1-20.

1992b 「[大学院仏教学研究会公開講演(九一年)]『法華経』と道元禅師」『駒澤大學大学院仏教学研究会年報』25: 1-17.

1995 『詳解摩訶止観：人巻(現代語訳篇)』大蔵出版.

1996a 「祇管打坐の宗旨と『法華経』」『宗學研究；駒澤大學曹洞宗宗學研究所』38: 13-18.

1996b 『詳解摩訶止観：天巻(定本訓読篇)』大蔵出版.

1997a 『詳解摩訶止観：地巻(研究註釈篇)』大蔵出版.

1997b 「天台・法華系の仏教」『新仏教の興隆(シリーズ・東アジア仏教；3. 東アジアの仏教思想；2)』: 31-66, 春秋社.

1997c 「道元の「法華転法華」の伝統」『第7回日中仏教学術会議発表論文集』: 71-77, 中外日報社.

1998 「訓読註解・法華三昧行法」『駒澤大學佛教學部研究紀要』56: 27-66.

1999 「〈講演会〉道元と天台教学」『禅研究所紀要』27: 1-21.

**IKEDA, Shūjō (池田 宗譲)**

1974 「〈昭和四十八年度学内学術研究発表要旨〉法華玄義の要略書：特に判教相章について」『大正大学学報』36: 71-73.

1977 「法華玄義に於ける教相について」『印仏研』25-2: 666-667.

1980 「吉藏における三諦三観説：「安樂行品」の經文解釋にみる」『天台學報』22.

1997 「円珍撰と伝えられる『玄義略要』をめぐる」『天台大師研究：天台大師千四百年御遠忌記念出版』:637-681, 祖師讚仰大法会事務局天台学会.

**IKEDA, Shūjō sv.**

2012 『図説 地図とあらすじでわかる! 最澄と比叡山』青春出版社.

**IKEGAMI, Kayō (池上 香葉)**

1994 「賢治童話と法華経」『成蹊國文』27: 92-103.

**IKEGAMI, Songi (池上 尊義)**

1978 「法華仏教と庶民信仰：清正公信仰の成立過程」『近世法華仏教の展開（法華経研究 VII）』: 561-584, 平楽寺書店.

**IKEGAMI, Yōsei (池上 要靖)**

1993 「十方現在諸仏と分身佛：鳩摩羅什の訳出に関する私見」『法華経の受容と展開（法華経研究 XII）』: 679-696, 平楽寺書店.

2006 「“kula-putrās”と呼ばれる人々」『法華経と大乘經典の研究』: 165-184, 山喜房佛書林.

2011 「upāya-kauśalya は二重構造を有するか？」『日本佛教学會年報』76: 27-47.

2017 「kulaputri が意味するもの」『大崎學報』173: 81-103.

**IKEMI, Chōryū (池見 澄隆)**

1996 「『法華験記』にみる〈恥〉」『浄土宗学研究』23: 75-91.

**IKENAGA, Eisei (池永 英清)**

2001 「Parallels in Religion: A Comparison Between the Gospel of John and the Lotus Sutra」『法華経の思想と展開（法華経研究 XIII）』: 17-42, 平楽寺書店.

**IKUMA, Hiromitsu (伊久間 洋光)**

2017 「『法華経』「見宝塔品」チベット訳増広箇所における並行梵文の回収：『如来秘密経』からの借用とその理由」『豊山学報』60: 120-105.

**IMADEGAWA, Gyōun (今出川 行雲)**

2015 『法華経をたずねて：その心と良寛の法華讃』石田大成社, 探究社.

**IMAEDA, Yoshirō (今枝 由朗)**

1998a 「フランス国立図書館蔵：ペリオ将来敦煌漢文文献目録 Catalogue des manuscrits chinois de Touen-houang Fonds Pelliot chinois de la Bibliothèque Nationale 第1巻（パリ国立図書館 1970年）序言」『佛教学セミナー』68: 1-21.

1998b 「フランス国立図書館蔵：ペリオ将来敦煌チベット語文献について」『佛教学セミナー』68: 22-33.

**IMAI, Shōei (今井 昌英)**

2017 「法華経と念仏」『天台學報』59: 201-205.

**IMAI, Tōru (今井 亨)**

1997 「妙一記念館本仮名書き法華経本文における同仮名連続の表記法」『国文学論考』33: 20-30.

1999a 『法華教訓読本と訓読語法の研究』名古屋大学博士論文.

1999b 「漢文訓読文の比較研究にむけて：法華経訓読諸本八本・囑累品の比較訓読文」『名古屋大学人文科学研究』28: 73-94.

2005 「法華経訓読における「於」訓読法の変遷について」『名古屋大学国語国文学』96: 39-52.

**IMANARI, Genshō (今成 元昭)**

- 1984a 「『法華經』信仰の和歌と説話」『國語と国文学』61-8: 1-14.  
 1984b 「『平家物語』に流れる法華經のころ：動亂の世の法華信仰」『法華經を生きる』: 101-136, 講談社.  
 1986 「『法華經』と日本文学：方便品をめぐる」『立正大学文学部論叢』84: 77-100.  
 1994 「『法華經』の思想と文学」『立正大学文学部論叢』100: 77-98.  
 1996 「『法華經』と平安朝の文化・文学」『国文学解釈と鑑賞』61-12: 6-15.  
 1997a 「日蓮の『法華經』理解と文芸」『国文学解釈と鑑賞』62-3: 35-43.  
 1997b 「『更級日記』と『法華經』」『佛教文學』21: 15-27.  
 2001 「『法華經』〈勸持品〉の文学的位相」『法華經の思想と展開(法華經研究 XIII)』: 465-482, 平楽寺書店.  
 2005 「『方丈記』と仏教思想：付『更級日記』と『法華經』」笠間書院.  
 2015 『法華經・宮澤賢治(今成元昭仏教文学論纂 5)』法蔵館.

**IMANISHI, Junkichi (今西 順吉)**

- 1987 「[書評] 久保継成著『法華經菩薩思想の基礎』」『印度哲学仏教学』2: 370-371.  
 1991 「『ギター』の神観念と大乘仏教」『印仏研』39-2: 781-787.  
 1993 「[書評] 勝呂信静著『法華經の成立と思想』」『印度哲学仏教学』8: 353-354.  
 2006 「大乘經典の成立根拠としてのブツダとその教え：法華經を一事例として」『佛教學』48: 1-18.  
 2013 「観世音菩薩の原語とその意義：普門品の分析を通して」『法華仏教と関係諸文化の研究：伊藤瑞叡博士古稀記念論文集』: 191-200, 山喜房佛書林.

**IMAZU, Kōgaku (今津 洪猷)**

- 1916 「上宮王御製三經義疏に就きて」『佛書研究』5: 4-7.

**IMOTO, Shōkō (井本 勝幸)**

- 2000 「法華經成立に関する私見」『法華学報』10: 71-350.

**INABA, Enjō (稲葉 円成)**

- 1921 「法華義疏を讀みて」『佛教研究；真宗大谷大学佛教研究会』5: 69-82.

**INABA, Iwakichi [INABA, Kunzan] (稲葉 岩吉 [稲葉 君山])**

- 1929 「法華靈驗傳に就いて」『史學雜誌』40-8: 107-110.  
 1932 「法華靈驗傳解題」『朝鮮』200: 62-73.

**INABA, Kōyu (稲葉 広由)**

- 1998 「慧思の法華思想：僧肇の空思想を背景として」『研究所報；南山宗教文化研究所』8: 5-11.

**INADA, Toshinori (稲田 利徳)**

- 1969 「正徹・堯孝の和歌を含む「詠法華經和歌」の新資料について」『國文學：解釈と教材の研究』14-6: 200-205.  
 1980 「法花經を授かりし平泉の女：『撰集抄』卷二の第六話をめぐって」『国文学攷』86: 33-41.  
 1997 「心敬と『法華經』」『国文学解釈と鑑賞』62-3: 100-105.

**INAGAKI, Hisao (稲垣 久雄)**

- 1971 “[rev.] Yuyama, Akira, *A Bibliography of the Sanskrit Texts of the Saddharmapundarikasūtra.*” *Asian Major*, New Series, 17-1: 126.

**INAGAKI, Mizuho (稲垣 瑞穂)**

1974 「石山寺本法華義疏長保点一序品初・序品末一訳文補遺」『訓点語と訓点資料』54: 57-73.

**INAGAKI, Yasukazu (稲垣 泰一)**

2007 「法華百座聞書抄：説経の聞書」『国文学解釈と鑑賞』72-8: 61-70.

**INAGI, Masami (稲城 正己)**

2013 「『法華験記』の贈与論について」『日本宗教文化史研究』17-1: 1-17.

**INAMOTO, Mariko (稲本 万里子)**

2016 「物語絵の上に書写された『法華経』」『アジア遊学』202: 179-189.

**INAOKA, Chiken (稲岡 智賢)**

1985 「李通玄の法華経観」『印仏研』34-1: 258-263.

**INARI, Nissen (稲荷 日宣)**

1963 「妙法華の第一断層を掘り下げる」『大崎學報』116: 32-48.

1975 『法華経一乗思想の研究』山喜房佛書林.

**INOKUCHI, Taijun (井ノ口 泰淳)**

1984 「龍谷大学図書館蔵大谷探検隊将来 敦煌古写経について」『佛教學研究』39・40: 180-187.

1989 「大谷探検隊将来敦煌古写経について」『龍谷大学仏教文化研究所所報』12: 1-9.

**INOKUCHI, Taijun ed.**

1980 『西域出土佛典の研究：『西域考古圖譜』の漢文佛典（龍谷大学善本叢書 1）』法蔵館.

**INOKUCHI, Taijun, TSUCHIHASHI, Shuko (土橋 秀高), and YOSHIMURA, Shūki eds.**

1958 「敦煌佛教史年表」『敦煌佛教資料（西域文化研究 1）』: 245-285, 法蔵館.

**INOKUCHI, Taijun and USUDA, Juūzo eds.**

1984 「付録 龍谷大学図書館蔵大谷探検隊将来 敦煌古写経目録」『佛教學研究』39・40: 188-208.

**INOUE, Hirofumi (井上 博文)**

2002 「薬王菩薩考」『印仏研』50-2: 911-909.

**INOUE, Kenkai (井上 賢海)**

1928 『平易に説いた法華経（佛教經典叢書 1）』中央出版社. cf. 1939 『平易に説いた法華経講話』大洋社出版部.

**INOUE, Masaru (井上 優)**

2017 「滋賀県における「こけら経」について：東近江市松尾神社本殿伝来法華経を中心に」『研究紀要；滋賀県立琵琶湖文化館』33: 1-14.

**INOUE, Mitsusada (井上 光貞)**

1971 「十七条憲法と三経義疏」『聖徳太子研究』6: 169-182.

1972a 「三経義疏雑感（昭和四十六年十一月六日日本研究所秋季公開講演会講演）」『國學院大學日本文化研究所紀要』29: 135-165.

1972b 「三経義疏成立の研究」『続日本古代史論集；中』: 143-212, 吉川弘文館.

1985 「三経義疏成立の研究」『聖徳太子と飛鳥仏教（日本仏教宗史論集 1）』: 263-328, 吉川弘文館.

**INOUE, Mitsusada and ŌSONE, Shōsuke**

1974 『往生傳；法華驗記（日本思想大系 7）』岩波書店.

**INOUE, Nobutaka (井上 順孝)**

2016 「(書評) 西山茂編著『シリーズ日蓮 4 近現代の法華運動と在家教団』『宗教と社会』22: 100-103.

**INUKAI, Takashi (犬飼 隆)**

1983 「法華百座聞書抄の位相語についての覚書」『学習院女子短期大学紀要』21: 47-63.

1996 「『法華百座聞書抄』の語り」『国文学解釈と鑑賞』61-12: 154-159.

**ISAZAWA, Yūko (砂澤 祐子)**

1997 「茶道具としての法花 茶道研究ノート(10)」『淡交；淡交社』51-11: 114-116.

**ISHIBASHI, Gishu (石橋 義秀)**

1998 「今昔物語集（本朝部）にみる法華経信仰」『法明上人六百五十回御遠忌記念論文集』: 292-302, 大念佛寺.

**ISHIBASHI, Yūko (石橋 優子)**

1996 「『法華経』に登場する龍王の娘をめぐって：女が急速にブッダになる場合」『佛教文學』20: 1-12.

**ISHIDA, Chikō (石田 智宏)**

1992 「『法華経』における仏の知見について」『興隆学林紀要』6: 65-88.

1993 「法華経安楽行品考」『興隆学林紀要』7: 53-69.

1997 「法華経の神変覚え書き：光明と化仏」『桂林学叢』16: 1-22.

2001 「数数見擯出をめぐって」『法華経の思想と展開（法華経研究 XIII）』: 273-294, 平楽寺書店.

2006 「法華経の梵語写本 発見・研究史概観」『東洋文化研究所所報』10: 1-28.

2009 「法華経研究短信(2009)」『桂林学叢』21: 1-8.

2010 「法華経における三乗と大乘」『佛教學』52: 43-57. rpt. 2012 『法華宗研究論集』: 27-41, 東方出版.

2012 「REEVALUATING THE RELATIONSHIP BETWEEN THE SANSKRIT AND CHINESE VERSIONS OF *THE LOTUS SUTRA*: A PRELIMINARY ESSAY」『桂林学叢』23: 1-11.

2014a 「法華経の三乗説再考」『日蓮教学教団史の諸問題：松村壽巖先生古稀記念論文集』: 19-33, 山喜房佛書林.

2014b 「『法華経』における菩薩と社会」『日本佛教學會年報』80: 97-114.

2016a 「A historical Overview of the Discovery and Study of *Saddharmapundarikasūtra* Manuscripts」『智慧のともしび：アビダルマ佛教の展開：三友健容博士古稀記念論文集；インド・東南アジア・チベット篇』: 494-456, 山喜房佛書林.

2016b 「The Three Vehicles and the Great Vehicle in the *Lotus Sutra*」『密教學』52: 27-41.

2019 「『我本行菩薩道……』の梵文翻訳をめぐって」『日蓮教学とその展開：庵谷行亨先生古稀記念論文集』: 23-40, 山喜房佛書林.

**ISHIDA, Hisatoyo (石田 尚豊) ed.**

1997 『聖徳太子事典』柏書房.

**ISHIDA, Kōji (石田 幸司)**

- 2020 「智顛の「四悉檀」解釈：法華經疏と維摩經疏の比較を中心として」『創価大学大学院紀要』41: 251-274.

**ISHIDA, Mizumaro (石田 瑞麿)**

- 1959 「最澄と弟子光定」『印仏研』7-2: 590-593.  
1969 「日本仏教における法華思想」『法華思想』: 524-551, 平楽寺書店.

**ISHIDA, Mosaku (石田 茂作)**

- 1938 「遠州本興寺の古本法華經に就いて」『大崎學報』92: 157-166.  
1940 「我國に於ける法華經書寫の技巧に就て」『清水龍山先生古稀記念論文集』: 367-379, 清水龍山先生教育五十年古希記念會.

**ISHIGAKI, Gensen (石垣 源瞻)**

- 1932 「法華經の佛性義」『西山學報』5: 77-86.

**ISHIGAMI, Zennō (石上 善應)**

- 1982 「浄土思想と法華經の交渉」『法華經の文化と基盤(法華經研究 IX)』: 457-471, 平楽寺書店.  
1986 「[書評] 渡辺宝陽編「法華仏教の仏陀論と衆生論」」『大崎學報』142: 93-97.  
2006 「정토교의 사상과 『법화경』의 교섭」『천태학연구』8: 10-38.

**ISHIHAMA, Juntarō (石濱 純太郎)**

- 1918 「于闐出土梵本法華經考を讀んで」『藝文』9-7: 686-691.  
1961 「西域古代語の佛典：研究の回顧と展望」『中央アジア古代語文獻(西域文化研究 4)』: 9-48, 法藏館.

**ISHIHARA, Masamichi (石原 昌亨), HASEGAWA, Kazuto (長谷川 和人), and KANO, Katsushige (狩野 勝重)**

- 2004 「山形県内の棟札調査から願文・廻向文について：法華經化城喻品第七以外の偈句について」『日本大学工学部紀要』46-1: 63-71.

**ISHIHARA, Shintarō (石原 慎太郎)**

- 1998 『法華經を生きる』幻冬舎.  
2020 『新解釈 現代語訳 法華經』幻冬舎.

**ISHII, Kōsei (石井 公成)**

- 1996 『華嚴思想の研究』春秋社.  
2008 「三經義疏の語法」『印仏研』57-1: 530-524.  
2010 「三經義疏の共通表現と変則語法(上)」『駒澤大学佛教学部論集』41: 394-376.  
2014 「三經義疏の共通表現と変則語法(下)」『奥田聖應先生頌壽記念インド学仏教学論集』: 982-994, 佼成出版社.  
2016a 「『法華經』と芸能の結びつき：聖徳太子伝・琵琶法師・延年」『比較日本学教育研究センター研究年報』12: 8.  
2016b 「『法華經』と芸能の結びつき：聖徳太子伝・琵琶法師・延年」『アジア遊学』202: 12-2.  
2017 「唐の石鼓寺の智雲は新羅僧か(一)：『妙經文句私志記』『妙經文句私志諸品要義』の変格漢文」『駒澤大學佛教學部研究紀要』75: 25-36.

**ISHII, Seijun (石井 清純)**

- 1997 「道元禪師の『法華經』の依用に関する一考察：經典取舍の基準を中心として」

『宗學研究；駒澤大學曹洞宗宗學研究所』 39: 37-42.

**ISHII, Yukio (石井 行雄)**

1992 「東大寺図書館蔵「法華經論義抄」について：山田孝雄博士「平家物語の語法」引用箇所性格をめぐって」『語学文学』 30: 47-54.

1996 「法華講会の世界」『国文学解釈と鑑賞』 61-12: 145-153.

**ISHIJIMA, Shōyū (石島 尚雄)**

1989 「法華經と日本仏教に関する一考察：特に道元禪師との関連をめぐって」『曹洞宗宗學研究所紀要』 2: 15-25.

1998 「道元禪師の法華經学に関する一考察」『宗學研究；駒澤大學曹洞宗宗學研究所』 40: 85-90.

2001 「道元禪師と天台学に関する一考察：『法華玄義』等を手懸かりとして」『宗學研究；駒澤大學曹洞宗宗學研究所』 43: 71-76.

2005 「『正法眼蔵』「法華轉法華」と論義：特に「開示悟入」をめぐって」『印仏研』 54-1: 213-218.

2007 「『諸法実相』に関する一考察：特に道元禪師師資と天台教学をめぐって」『宗學研究；駒澤大學曹洞宗宗學研究所』 49: 19-24.

**ISHIKAWA, Hajime (石川 一)**

1997 「慈円と『法華經』・和歌」『国文学解釈と鑑賞』 62-3: 89-93.

**ISHIKAWA, Kaijō (石川 海浄)**

1934 「法華經に於ける九部法に就いて」『宗教研究』 新 11-3: 395-409.

**ISHIKAWA, Kaijō and YAMAKAMI, Chūsen**

1950 「梵文和譯觀音偈」『宗教公論』 20-1: 18-21.

**ISHIKAWA, Kaiten (石川 海典)**

1938 「蓮華三昧經に就いて」『大崎學報』 92: 78-88.

**ISHIKAWA, Kōtoku (石川 浩徳)**

2003 「新宗教と法華經」『法華經入門：永遠のいのちを生きる』: 209-215, 大法輪閣.

**ISHIKAWA, Kyōchō (石川 教張)**

1997 「宮沢賢治の法華文学について」『日蓮教学の諸問題：浅井圓道先生古稀記念論文集』: 389-417, 平楽寺書店.

**ISHIKAWA, Kyōdō (石川 教道)**

1993 「法華經に示す難解の法の意味について」『日蓮教学研究紀要』 20: 663-678.

**ISHIKAWA, Seishō (石川 成章)**

1911 「法華經普門品の逸文（法華念佛融和の期到る）」『新佛教』 12-8: 709-711.

**ISHIZAKI, Tomokazu (石崎 誠和), ŌTA, Shōko, and HARAGUCHI, Shizuko**

2009 『本法寺蔵法華經曼荼羅描き起こし図：北陸の説話画科研報告書図版編』私家版. cf. 研究課題/領域番号: 17520084.

**ISHIZAWA, Noriko (石澤 法子)**

2003 「本興寺所蔵十卷本紺紙金字法華經見返絵について」『文化学研究』 12: 87-89.

2004 「本興寺所蔵十卷本紺紙金字 法華經見返絵について」『日本女子大学大学院人間社会研究科紀要』 10: 228-203.

**ISHIZU, Teruji (石津 照璽)**

1947 『天台實相論の研究：存在の極相を求めて』弘文堂書房.

- 1965 「法華經の宗教哲学的立場：教判の組織的意図に沿っての解釈」『法華經の思想と文化（法華經研究 I）』：409-425, 平樂寺書店.
- 1968 「宗教学からみた法華思想」『近代日本の法華仏教（法華經研究 II）』：37-71, 平樂寺書店.
- 1972 「法華經解釈の解釈：本迹論における開頭の層位」『法華經の中国的展開（法華經研究 IV）』：111-141, 平樂寺書店.
- ISOBE, Akira (磯部 彰) ed.**
- 2005 『中村不折旧藏禹域墨書集成：台東区立書道博物館所蔵；上，中，下』二玄社.
- ISOBE, Kazumi (磯部 一美)**
- 2004 「『源氏物語』総角卷における千鳥の贈答歌：常不輕という方法」『愛知淑徳大学論集. 文学部・文学研究科篇』29: 94-84.
- ISOBE, Takeo (磯部 武男)**
- 2014 「『聖書』と『法華經』の比較研究」文芸社.
- ISOGAI, Jun'ichi (磯貝 淳一)**
- 2000 「醍醐寺蔵探要法花驗記における動詞の使用について：出典からの改変の問題をめぐって」『鎌倉時代語研究』23: 800-815.
- 2003 「注好選・探要法花驗記の漢字使用：その量的構造」『ことばとくらし』15: 18-26.
- 2004a 「醍醐寺蔵探要法花驗記日本・中国両部における用字の比較：用字の共通性と漢文和化の問題」『國語學』55-2: 138-139.
- 2004b 「醍醐寺蔵探要法花驗記・東大寺図書館蔵法華經伝記本文対照資料（一）」『鈴峯女子短期大学人文社会科学研究集報』51: 1-15.
- 2005 「醍醐寺蔵探要法花驗記・東大寺図書館蔵法華經伝記本文対照資料（二）」『鈴峯女子短期大学人文社会科学研究集報』52: 13-27.
- 2006 「醍醐寺蔵探要法花驗記と東大寺図書館蔵法華經伝記：和化漢文資料とその出典との関わりについて」『国語学論集：小林芳規博士喜寿記念』：552-570, 汲古書院
- 2008 「醍醐寺蔵探要法花驗記に見る和化漢文の用字：出典との比較から」『ことばとくらし』20: 3-12.
- 2012 「醍醐寺蔵『探要法花驗記』日本・中国両部の比較：和化漢文用字法の共通基盤解明に向けて」『国文學攷』215: 21-32.
- 2018 「醍醐寺蔵探要法花驗記漢字索引」『日本語史研究論集』4: 61-184.
- ISOGAI, Makoto (磯貝 誠)**
- 2014 「金字写經の意味するもの：法華經を中心として」『早稲田大学大学院文学研究科紀要, 第4分冊, 日本史学東洋史学西洋史学考古学文化人類学アジア地域文化学』59: 131-144.
- ISOMURA, Yafū (磯村 野風)**
- 1920 『新譯本朝法華傳伝 全』吉田書店.
- 1931 『法華傳奇集』平樂寺書店.
- ISONO, Honshō (磯野 本精)**
- 1922 「佛慧と法華經」『大崎學報』62: 9-19.

**Itō, Eishirō (伊東 栄誌郎)**

2004 「How Did Buddhism Influence James Joyce and Kenji Miyazawa?」『言語と文化；岩手県立大学言語文化教育研究センター』6: 11-23.

2005 「Nationalism in *Ulysses* and Kenji Miyazawa's Works」『言語と文化；岩手県立大学言語文化教育研究センター』7: 43-55.

**Itō, Gyōkai (伊藤 堯海)**

1983 「圓珍撰「法華玄義略要」の問題點」『天台學報』25: 177-180.

**Itō, Hiromi (伊藤 比呂美)**

2011a 「今日一日を生きるお経(5)法華経「葉草喩品偈」」『一冊の本』16-1: 42-48.

2011b 「今日一日を生きるお経(6)わらわらと湧いて出てくる「法華経」從地涌出品」『一冊の本』16-2: 42-48.

2011c 「今日一日を生きるお経(7)日没と「自我偈」」『一冊の本』16-3: 44-50.

2011d 「今日一日を生きるお経(8)法華経「常不輕菩薩品」とキノコ」『一冊の本』16-4: 40-46.

2011e 「今日一日を生きるお経(11)ケセン語の福音書と方便品の一部と梅雨入りの前」『一冊の本』16-7: 30-36.

**Itō, Kōan (伊藤 康安)**

1953 「日本文学と法華経信仰」『大法輪』20-12: 37-41.

**Itō, Mayumi (伊藤 真弓)**

1999 「『法華経』第十一「見宝塔品」と長谷寺銅板法華説相図の図相：説話図としての側面から」『芸術学；三田芸術学会』3: 22-36.

**Itō, Satoshi (伊藤 聡)**

1997 「『法華経』と中世神祇書：特に鎌倉期兩部神道書における梵天王説を巡って」『国文学解釈と鑑賞』62-3: 50-57.

**Itō, Shin (伊藤 伸)**

1992 「中国書法史上から見た敦煌漢文写本」『敦煌漢文文献（講座敦煌 5）』: 143-227, 大東出版社.

**Itō, Takatoshi (伊藤 隆寿)**

1984 「吉蔵の經典觀と対機の問題」『日本佛教學會年報』49: 147-166.

1985 「吉蔵の正像末三時觀」『駒澤大學佛教學部研究紀要』43: 81-93.

1987 「〈書評〉平井俊榮著『法華玄論の註釈的研究』」『駒澤大學佛教學部論集』18: 461-467.

1991 「鳩摩羅什の仏教思想：妙法と実相」『佛教學』30: 1-27.

1992 『中国仏教の批判的研究』大蔵出版.

**Itō, Tsukasa (伊藤 丈)**

1983 「『太上中道妙法蓮華経』成立の一考察」『大正大学大学院研究論集』7: 127-137.

1995 『仏教漢文入門』大蔵出版.

2003 「現代語訳つき〈妙法蓮華経觀世音菩薩普門品偈〉」『法華経入門：永遠のいのちを生きる』: 236-245, 大法輪閣.

2013 「『法華経』梵文ナリナクシャ・ダット校訂本序文について」『伊藤瑞叡博士古稀記念論文集：法華仏教と関係諸文化の研究』: 201-210, 山喜房佛書林.

**Itō, Yasuhiro (伊藤 康裕)**

2007 「法華經における安心の一考察：『法華安心録』を中心に」『法華文化研究』33: 177-185.

**Itō, Zuiei (伊藤 瑞叡)**

- 1967 「華嚴・如来性起經の成立過程：その第一段階と法華經との対比」『大崎學報』122: 183-185.
- 1977 「M.V.Borsig; Leben aus der Lotos-Blute」『大崎學報』130: 124-127.
- 1980 「華嚴思想と法華思想：華嚴十地經より見たる法華經の特質」『法華經の思想と基盤（法華經研究 VIII）』: 239-279, 平樂寺書店.
- 1981 「法華經における一乘思想三乘説について」『印仏研』30-1: 359-364.
- 1982a 「十地思想と法華思想：華嚴十地經より見たる法華經の特質」『法華經の文化と基盤（法華經研究 IX）』: 77-122, 平樂寺書店.
- 1982b 「神力品結要付嘱考」『大崎學報』135: 120-137.
- 1982c 「Saddharma たる saṃdhābhāṣita（隨宜説法）の真義をめぐって」『法華文化研究』8: 59-87.
- 1983 「『法華論』より見たる『十地經論』の性格について：『法華論』の作者・訳者をも論明する」『日蓮教團の諸問題：宮崎英修先生古稀記念』: 1193-1228, 平樂寺書店.
- 1984 「聖徳太子は法華經をこう読んだ：和の精神を求めて」『法華經を生きる』: 43-70, 講談社.
- 1985a 「法華經における仏性の実用について」『仏教学論集：中村瑞隆博士古稀記念論集』: 247-266, 春秋社.
- 1985b 「法華經寿量品における積尊觀」『日本佛教學會年報』50: 145-156.
- 1985c 「Saddharma たる tathāgat'āyus-pramāṇa（如来寿量）の真義をめぐって（上）」『法華文化研究』11: 1-19.
- 1985d 「法華經の仏性論」『法華仏教の仏陀論と衆生論（法華經研究 X）』: 325-353, 平樂寺書店.
- 1985e 「法華經成立論史（その一）」『大崎學報』140: 1-16.
- 1986a 「Saddharma たる tathāgat'āyus-pramāṇa（如来寿量）の真義をめぐって（下）」『法華文化研究』12: 77-109.
- 1986b 「法華經成立論史（その二）」『大崎學報』141: 22-65.
- 1986c 「法華經成立論史（その三）」『大崎學報』142: 25-54.
- 1987a 「法華成立批評論」『現代宗教研究』21: 3-40.
- 1987b 「経題 Saddharmapuṇḍarīka 再考」『法華文化研究』13: 49-56.
- 1987c 「法華經寿量品如来秘密神通之力考」『仏教史仏教学論集：野村耀昌博士古稀記念論集』: 513-534, 春秋社.
- 1988a 「法華經成立論史（その四）」『大崎學報』144: 69-126.
- 1988b 「法華經如来寿量品如来秘密神通之力考（続）」『成田山仏教研究所紀要』11: 1-12.
- 1989a 「法華經如来神力品菩薩考」『フィロソフィア』77: 73-81.
- 1989b 「法華經成立論史（その五）」『大崎學報』146: 119-146.
- 1989c 「法華と真言」『法華學報』1: 197-200.

Bibliography of the Lotus Sutra (1844-2020)

- 1990a 『仏教の思想と現代』 隆文館.  
1990b 「法華経如来神力品 Samdhā-bhāṣya 积名考」『印仏研』 39-1: 32-37.  
1990c 「法華経成立論史（その六）」『大崎學報』 147: 59-86.  
1991a 「中国華嚴宗における本覚的思想：華嚴十地経における本覚的思想と華嚴教学における本覚的思想」『本覚思想の源流と展開（法華経研究 XI）』: 53-92, 平楽寺書店.  
1991b 「久成の积尊との関係より見たる菩薩行（その一）」『法華文化研究』 17: 1-20.  
1991c 『法華経の真実と救济』 隆文館.  
1992a 「久成の积尊との関係より見たる菩薩行（その四）」『法華文化研究』 18: 1-9.  
1992b 「法華経 Samdhā-bhāṣya 再考」『成田山仏教研究所紀要』 15: 19-69.  
1992c 「法華経薬王本事品における女人往生について」『法華学報』 4: 93-102.  
1992d 「法華経における上慢の四衆との関係より見たる菩薩行（その二）」『印仏研』 41-1: 24-29.  
1993a 「方便品「仏種從縁起」考」『佛教學』 34: 1-21.  
1993b 「提婆達多品の行菩薩道：久成积尊との通時的因果の関係における因行」『知の邂逅：仏教と科学：塚本啓祥教授還暦記念論文集』: 551-566, 佼成出版社.  
1993c 「法華経における上慢の四衆との関係より見たる菩薩行（その一）」『日蓮教学研究研究所紀要』 20: 637-661.  
1993d 「法華経における上慢の四衆との関係より見たる菩薩行（その四）」『法華文化研究』 19: 67-72.  
1993e 「法華経成立論史（その七）」『大崎學報』 149: 63-83.  
1993f 「《法華経》電腦化之研究」『法光』 45.  
1993g 「久成の积尊との関係より見たる菩薩行（その三）」『法華経の受容と展開（法華経研究 XII）』: 89-118, 平楽寺書店.  
1994a 「常不軽菩薩品における常不軽と上慢の四衆」『立正大学大学院紀要』 10: 1-16.  
1994b 「法華経成立論史（その八）」『大崎學報』 150: 253-264.  
1995 「法華経における上慢の四衆との関係より見たる菩薩行（その五）」『法華文化研究』 21: 9-17.  
1996a 「法師品における法師の構成」『勝呂信静博士古稀記念論文集』: 265-288, 山喜房佛書林.  
1996b 「法華経における上慢の四衆との関係より見たる菩薩行（その三）」『印仏研』 45-1: 30-37.  
1997a 「法師品における法師の体系」『日蓮教学の諸問題：浅井圓道先生古稀記念論文集』: 647-670, 平楽寺書店.  
1997b 「法華経法師功德品における法師の体系（上）」『法華文化研究』 23: 1-25.  
1997c 「法華経より見たる、十地における法師の体系」『華嚴学論集』: 105-117, 大蔵出版.  
1998a 「法華経法師功德品における法師の体系（下）」『法華文化研究』 24: 21-36.  
1998b 「法華教における bodhisattva-caryā なる成語の周辺」『印仏研』 47-1: 114-121.  
2000a 「仏教環境倫理学序説」『仏教と環境：立正大学仏教学部開設 50 周年記念論文集』: 317-387, 丸善.  
2000b 「法華経における上慢の四衆との関係より見たる菩薩行：五 結論」『法華文

- 化研究』26: 1-13.
- 2000c 「法華經囑累品における Saddharma としての anuttarā samyak-saṃbodhi の意義」『印度哲学仏教学』15: 60-69.
- 2000d 「法華經における Adhiṣṭhāna の位置と役割について」『印仏研』49-1: 282-288.
- 2001a 「法華經 adhiṣṭhāna 再考」『空と実在：江島恵教博士追悼論集』: 351-368, 春秋社.
- 2001b 「法華經における法師の体系との関係より見たる菩薩行（結論）」『仏教思想仏教史論集：田賀龍彦博士古稀記念論集』: 245-264, 山喜房佛書林.
- 2001c 「法華經における久成の釈尊との関係より見たる菩薩行（その六）：七 結論」『法華經の思想と展開（法華經研究 XIII）』: 171-190, 平楽寺書店.
- 2002a 「法華經神力囑累付囑考（上）」『仏教学仏教史論集：佐々木孝憲博士古稀記念論集』: 239-265, 山喜房佛書林.
- 2002b 「法華經における adhiṣṭhāna の体系：その主体と対象と関係・作用について」『東アジア仏教：その成立と展開：木村清孝博士還暦記念論集』: 463-478, 春秋社.
- 2003a 「法華經神力囑累付囑考（下）」『法華仏教文化史論叢：渡邊寶陽先生古稀記念論文集』: 11-45, 平楽寺書店.
- 2003b 「一乗思想三乗説の構造関係図式（上）：華嚴十地におけると法華一乗におけるとの比較対照」『法華文化研究』29: 1-7.
- 2003c 「観普賢經折伏考」『大崎學報』159: 179-188.
- 2004 『法華菩薩道の基礎的研究』平楽寺書店.
- 2005a 「一乗思想三乗説の構造関係図式（下）：華嚴十地におけると法華一乗におけるとの比較対照」『法華文化研究』31: 25-35.
- 2005b 「法華經の一乗思想三乗説に対する構造機能分析：華嚴十地におけると法華一乗におけるとの比較対照（関係図式）」『佛教學』47: 1-26.
- 2006 「比較宗教の観点より見たる法華經成立論の特徴」『法華經と大乘經典の研究』: 129-164, 山喜房佛書林.
- 2007a 「法華仏教比較文化試論」『法華文化研究』33: 31-58.
- 2007b 『法華經成立論史：法華經成立の基礎的研究』平楽寺書店.
- 2008a 「法華經成立研究要論：定期間段階集成説」『法華學報』16: 179-209.
- 2008b 「法華經成立研究要論：定期間段階集成説」『仏教文化の諸相：坂輪宣敬博士古稀記念論文集』: 99-132, 山喜房佛書林.
- 2008c 「法華經集成の根本原理（は仏教思想の根本真理なり）」『法華文化研究』34: 1-30.
- 2009a 「法華經における妙法 (saddharma) の概念作用 (conception) の構造機能分析：その図式的解明」『法華文化研究』35: 1-36.
- 2009b 「法華經成立における常不輕菩薩品の一つの意義」『大崎學報』165: 1-14.
- 2010a 「常不輕菩薩品撰折論再考」『大崎學報』166: 1-37.
- 2010b 「比較哲学の根本問題（その1）：真理と認識 法華教学に至る資料とその考察」『法華文化研究』36: 17-58.
- 2010c 『法華仏教学入門：法華經の真実と救済』華林山文庫.
- 2011a 「方便寿量相依問題を論じて定期間段階集成説に及ぶ」『法華文化研究』37:

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

- 19-35.
- 2011b 「比較哲学の根本問題（その2）：真理と認識 法華教学に至る資料とその考察」『法華文化研究』37: 37-100.
- 2011c 「法華経諸法本浄説再考：prakṛtiś...dharmāna sadā prabhāsvarā」『立正大学大学院紀要』27: 1-36.
- 2012a 「比較哲学の根本問題（その3）：真理と認識 法華教学に至る資料とその考察」『法華文化研究』38: 1-36.
- 2012b 『梵文法華経如来壽量品久遠重偈原典文法解明』華林山文庫.
- 2013a 「法華経研究の新方法序説：成立論から主題論へ」『法華仏教と関係諸文化の研究：伊藤瑞穂博士古稀記念論文集』：1-50, 山喜房佛書林.
- 2013b 「比較哲学の根本問題（その4）真理と認識：法華教学に至る資料とその考察」『法華文化研究』39: 1-29.
- 2014 「比較哲学の根本問題（その5）真理と認識：法華教学に至る資料とその考察」『法華文化研究』40: 1-22.
- 2016 「比較哲学の根本問題（その6）真理と認識：法華教学に至る資料とその考察」『法華文化研究』42: 1-12.
- 2017a 『本化菩薩道の基礎的研究：法華教学用語辞典』平楽寺書店.
- 2017b 「比較哲学の根本問題（その7）真理と認識：法華教学に至る資料とその考察」『法華文化研究』43: 1-30.
- 2019a 「一妙三秘依文図引用原文考」『日蓮教学とその展開：庵谷行亨先生古希記念論文集』：1-22, 山喜房佛書林.
- 2019b 「法華経の一乗思想三乗説に対する構造機能分析：華嚴十地におけると法華一乗におけるとの比較対照（関係図式）」『法華文化研究』45: 1-25.
- ITŌ, Zuiei and MURAKAMI, Masakatsu**  
1989 「梵本法華経の計量分析」『統計数理』37-2: 274.
- ITŌ, Zuiei, MURAKAMI, Masakatsu, SANO, Yasuo, ITŌ Yasuhiro, and NODA, Satoshi (野田 悟史) eds.**  
2010 *KEYWORD IN CONTEXT INDEX TO PRIMARY SANSKRIT TEXTS OF MAHĀYĀNA SŪTRAS*. Tokyo: Publishing Association of KWIC Index to Primary Sankrit Text of Mahāyāna Sūtras.
- ITŌ, Zuiei, MURAKAMI, Masakatsu, TSUKADA, Kankō, and IGARASHI, Nobuhiko (五十嵐 信彦) eds.**  
1993 『梵文法華経荻原・土田本総索引』勉誠社.
- ITSUMI, Baiei (逸見 梅栄)**  
1976 「多宝塔と普門品」『法華経信仰の諸形態（法華経研究 VI）』：251-281, 平楽寺書店.
- IWAMATSU, Asao (岩松 浅夫)**  
1985 「敦煌のコータン語仏教文献」『敦煌胡語文献（講座敦煌 6）』：141-183, 大東出版社.  
2010 「梵文『法華経』「方便品」第29偈について：和訳と解釈をめぐって」『創価大学人文論集』22: 37-72.  
2011 「『法華経』「方便品」の一二の偈頌について：テキスト校訂の問題を中心に」

『印仏研』 59-2: 942-935.

2020 「最古の目録『デンカルマ』に録載されたティベツト訳『法華経』の原本について」『印仏研』 68-2: 186-193.

**IWAMOTO, Taiha (岩本 泰波)**

1983 『ユダと提婆達多：救いなき人間の救い』 第三文明社.

**IWAMOTO, Yutaka (岩本 裕)**

1962 「解題 『法華経』のサンスクリット語原典」『法華経；上』: 407-438, 岩波書店.

1965 “Lexikalische Nachlesen aus dem *Saddharmapundarika* I.” *Acta Asiatica: Bulletin of the Institute of Eastern Culture* 9: 78-82.

1970 「SADDHARMAPUNĀRĪKA における比喩の形式について」『法華経の成立と展開 (法華経研究 III)』: 23-31, 平楽寺書店.

1974a 『インド仏教と法華経』 第三文明社.

1974b 『大乘経典 (仏教聖典選 3)』 読売新聞社.

1982a 「恩讐の彼方に：『法華経』とわたし (一)」『迦樓羅』 新 1: 7.

1982b 「恩讐の彼方に：『法華経』とわたし (二)」『迦樓羅』 新 1: 8-9.

**IWASE, Masumi (岩瀬 真寿美)**

2014 「大乘仏教思想の教育的意義および教材化(1)：仏教説話・禅画を活用した授業開発」『名古屋産業大学論集』 24: 17-33.

**IWATA, Chikō (岩田 智孝)**

1992 「奈良時代における法華経書写についての一考察」『興隆学林紀要』 6: 45-64.

**IWATA, Fumiaki (岩田 文昭) and OHMI, Toshihiro (碧海 寿広)**

2010 「宮沢賢治と近角常観：宮沢一族書簡の翻刻と解題」『大阪教育大学紀要. I, 人文科学』 59-1: 121-140.

**IWATA, Taijō (岩田 諦静)**

1984 「発心集の形成と法華経関連の説話」『大崎学報』 137: 48-74.

1985 「発心集における法華経説話について」『大崎学報』 139: 178-191.

2001 「『法華玄義』における第九卷摩羅識説について：真谛訳『撰大乘論世親釈』との関連」『法華経の思想と展開 (法華経研究 XIII)』: 371-392, 平楽寺書店.

2006 「法華経における輪廻と解脱」『法華経と大乘経典の研究』: 109-128, 山喜房佛書林.

2008 「『法華経』と九識思想」『仏教文化の諸相：坂輪宣敬博士古稀記念論文集』: 133-143, 山喜房佛書林.

**IZUMI, Hōkei (泉 芳環)**

1928 「南條先生の著書解説」『大谷学報』 9-1: 159-173.

1933 「法華経に於ける『妙音』の語義について」『大谷学報』 14-1: 1-16.

**IZUMI, Takeo (泉 武夫)**

1993 「法華経宝塔曼荼羅」『國華』 1169: 29-38.

[J]

**JAIN, Padmanabh S.**

- 1972 “The “*Ālokā*” of Haribhadra and the “*Sāratamā*” of Ratnākaraśānti: A Comparative Study of the Two Commentaries of the “*Aṣṭasāhasrikā*.” *Bulletin of the School of Oriental and African Studies* 35-2: 271-284.

**JAMIESON, R.C.**

- 2002 “Introduction to the Sanskrit Lotus Sutra Manuscripts.” *Journal of Oriental Studies* 12: 165-173.

**JANG, Gyu-eon (張圭彦, 장규언)**

- 2015 「원측(圓測) 『법화경(法華經)』 일승(一乘) 인식의 특징과 그 교판적 의미 : 진제(眞諦) 사유 계승의 한 측면」 『불교학연구』 44: 35-71.

**JANG, Jae-jin (장재진)**

- 2014a 「『법화경』에 나타난 ‘공간·장소·방위’와 정토세계」 『한국불교학』 71: 289-318.  
2014b 「『법화경』에 나타난 ‘시간개념’과 ‘수’의 문제 : 겁(劫, kalpa)을 중심으로」 『동아시아불교문화』 20: 369-399.

**JEE, Hye-kyung (지혜경)**

- 2007 『天台智顓의 圓融思想 研究』 延世大學校博士論文.  
2012 「원융의 원리로서의 리(理) 개념 형성과정 연구 : 법운(法雲)과 지의(智顓)의 『법화경』 주석서를 중심으로」 『철학사상』 44: 3-32.  
2017 「동아시아 불교의 통합 담론 전개에서 원효의 역할 : 지의의 원융사상과 원효의 화쟁사상의 연속성과 불연속성」 『한국불교학』 82: 71-97.

**JEON, Sun-young (전선영)**

- 2012 「불교영험담의 비교연구 : 二世父母孝行談을 중심으로」 『한국어문학연구』 58: 343-368.

**JEONG, Sun-ae (鄭善愛, 정선애)**

- 1991 「法華經에 있어서 스승의 倫理研究」 『교육논총』 11: 223-268.

**JEONG, Young-sik (정영식)**

- 2009 「한일 양국의 근대불교와 신흥종교의 성립에 관한 비교연구 : 법화경신앙을 중심으로」 『한국사상과 문화』 46: 39-61.  
2020 「『묘법연화경관세음보살보문품삼현원찬과문』(妙法蓮華經觀世音菩薩普門品三玄圓贊科文: 보물제 204 호)의 내용과 특징」 『불교연구』 52: 79-103.

**Ji, Chang-gyu (池昌圭, 지창규)**

- 2004a 「天台 三大 教判書의 法華解釋」 『불교학보』 41: 69-86.  
2004b 「天台四教儀 集解·備釋·集註의 法華解釋」 『한국불교학』 37: 1-30.  
2006 「법화현의(法華玄義)의 개현논(開顯論) : 절대묘(絶待妙)의 개추현묘(開顯顯妙)를 중심으로」 『천대학연구』 9: 178-212.  
2007 「法華玄義의 三種教觀論 : 摩訶止觀과 관련하여」 『한국선학』 16: 91-140.  
2008 「天台 지의의 경문해석 : 法華文句의 四種釋을 중심으로」 『불교학보』 48: 55-82.  
2010 「法華玄義의 實相觀 : 體玄義의 十乘觀法을 중심으로」 『불교학보』 56: 7-41.

- 2012 「天台四教儀와 法華玄義」『불교학보』 63: 85-108.  
 2014 「천태지의의와 『유마경』: 湛然의 천태구성설 및 법화제호설과 관련하여」  
 『불교학보』 69: 35-59.  
 2015 「천태지의의와 법화경」『불교학보』 71: 165-192.

**Ji, Xian-lin (季 羨林)**

- 1947 「論梵本妙法華蓮經」『學原』 1-11.  
 1957 「論梵本「妙法蓮花經」」『中印文化關係史論叢』人民出版社.  
 1981 「東南アジア諸国と仏教学に対する中国の研究：その回顧と展望」『大崎學  
 報』 134: 51-69.  
 1997 「二十一世紀と『法華經』の精神」『東洋學術研究』 138(36-1): 94-97.

**Ji, Xian-lin ed.**

- 1998 『敦煌學大辭典』上海辭書出版社.

**Ji, Xian-lin, JIANG, Zhong-xin, and IKEDA, Daisaku**

- 2002 『東洋の智慧を語る：文明てい談』東洋哲学研究所.

**Ji, Xiao-yun (計 曉雲)**

- 2017 「羽 153V 《妙法蓮華經講經文》中九色鹿王本生故事源流考」『敦煌學輯刊』  
 2017-3.  
 2019 「BD7849 號《妙法蓮華經講經文(殘卷)》考略」『敦煌學輯刊』 2019-2.

**JIANG, Nan (姜 南)**

- 2007 「漢譯佛經中增譯的話題轉移標記：以《妙法蓮華經》的梵漢對勘為基礎」『中  
 國語文』 3: 223-230.  
 2011 『基於梵漢對勘的《法華經》語法研究（中國語言學文庫 3）』商務印書館.

**JIANG, Wei-jin (蔣 維金)**

- 2018 「耶佛對話之“守護自我”與“尊重他者”：以蘇慧廉和李提摩太對《法華經》的不  
 同英譯為例」『蘭州教育學院學報』 2018-3.

**JIANG, Zhong-xin (蔣 忠新)**

- 1983 「梵文《法華經》研究概況」『世界圖書』 1983.  
 1985 「記旅順博物館收藏的梵文《法華經》寫本殘片」『出土文獻研究』 1985.  
 1986 「關於《法華經》Kashgar(疏勒)寫本中語尾-am 向-o 和-u 的轉化」『南亞研究』  
 1986-2: 55-66.  
 1988 *A Sanskrit Manuscript of Sanskrit Saddharmapundarikasūtram kept in the Library of  
 the Cultural Palace of the Nationalities, Beijing.* Beijing: China Social Sciences  
 Publishing House.  
 1997 「二十一世紀と『法華經』」『東洋學術研究』 139(36-2): 79-90. [Translated by OE,  
 Heiwa].  
 1999 「梵文法華經のテキストに関する若干の問題」『東洋學術研究』 142(38-1): 1-15.  
 2006 *Palm-leaf manuscript of the Sanskrit Saddharmapundarikasūtram: kept in the Potala  
 Palace in Tibet: a romanized text (Sanskrit texts from the Tibetan Autonomous Region,  
 no. 3, 1-3).*, 3 vols. Beijing: China Tibetology publishing house, Institute of Asia-Pacific  
 Studies, Chinese Academy of Social Sciences.

**JIANG, Zhong-xin ed.**

- 1997 『旅順博物館所藏梵文法華經斷簡：写真版及びローマ字版』創価学会，旅順

博物館. [創価学会「法華經写本シリーズ」1].

**JIN, Nissei (持地 日精)**

1987 「法華宗における菩薩觀」『大乘菩薩の世界：金岡秀友博士還曆記念論文集』：341-354, 佼成出版社.

**JIN, Kyeong-chan [Hyundam] (陳 慶贊 [顯潭], 진 경찬 [현담])**

2012 『韓國法華信仰의 歴史的 展開에 關한 研究』威德大學校博士論文.

**JIN, Xun (金 勳)**

2001 「元暁と隋唐仏教の諸教判について」『大阪經濟法科大学論集』81: 123-139.

2002 『元暁佛學思想研究 (アジア研究所研究叢書 10)』大阪經濟法科大学出版部.

**JIN, Young-you [Bongak] (陳 永裕 [本覺], 진 영유 [본각])**

2008 「『華嚴經』と『法華經』に見られる怖畏と怖畏を離れる方法に對する考察」『印仏研』56-2: 966-959.

**Jo, Kyung-cheoul (趙 景徹, 조 경철)**

1999 「百濟의 支配勢力과 法華思想」『한국사상사학』12: 1-39. rpt. 2003 『韓國佛敎學研究叢書』31: 369-407, 불함문화사.

2009 「백제 익산 彌勒寺 창건의 신앙적 배경: 彌勒信仰과 法華信仰을 중심으로」『한국사상사학』32: 1-37.

**Jo, Su-youn (趙 秀娟, 조 수연)**

2015 『高麗時代 水月觀音菩薩圖 圖像 研究』東國大學校博士論文.

**Jōdai Bunken wo Yomukai (上代文献を読む会)**

2010 「上代写經識語注釈 (その四) 法華玄賛卷第三」『續日本紀研究』388: 36-47.

**JOHNSON, Max**

2007 「She Who Hears the Cries of the World: Proceedings of the 2007 Annual Lotus Sutra Seminar (第 12 回法華經國際會議 報告書)」『中央學術研究所紀要』36: 237-243.

**de JONG, J.W.**

1975 “[rev.] MYŌHŌ-RENGE-KYŌ. THE SUTRA OF THE LOTUS FLOWER OF THE WONDERFUL LAW. Translated by Bunnō Katō. Revised by W.E. Soothill and Wilhelm Schiffer. THE SUTRA OF THE LOTUS FLOWER OF THE WONDERFUL LAW. Translated by Senchu Murano.” *The Eastern Buddhist*, NS 8-2: 154-159.

1977 “[rev.] SCRIPTURE OF THE LOTUS BLOSSOM OF THE FINE DHARMA (*The Lotus Sutra*). Translated from the Chinese version of Kumārajīva, by Leon Hurvitz.” *The Eastern Buddhist*, NS 10-2: 169-174.

1988 「Bibliography (1949-1986)」『法華文化研究』14: 1-63.

1995a “[rev.] BDK English Tripiṭaka 13-I, The Lotus Sutra, translated from the Chinese of Kumārajīva (Taishō, Volume 9, Number 262), by Kubo Tsugunari and Yuyama Akira.” *The Eastern Buddhist*, NS 28-1: 155-158.

1995b “[rev.] THE LOTUS SUTRA. Translated by Burton Watson.” *The Eastern Buddhist*, NS 28-2: 303-304.

1999 “[rev.] Sanskrit Lotus Sutra Fragments from the Lüshun Museum Collection. Facsimile Edition and Romanized Text.” *Indo-Iranian Journal* 42-1: 84-85.

**Jongbeom (宗梵, 종범)**

1988 「法華經의 一乘信仰」『승가』5: 98-106.

**Joo, Soo-wan (朱 秀浣, 주 수완)**

- 2004 「[서평] 강희정(姜熺靜) 저, 『중국 관음보살상 연구 : 남북조시대에서 당까지』 (일지사, 2004)」 『중앙아시아연구』 9: 261-266.
- 2010 『大乘說法圖像의 研究 : ‘觀經變相’과 ‘靈山佛會’圖像의 起源과 傳播』 高麗大學校博士論文.
- 2018 「관음상 영험기와 통일신라시대 사실적 조각양식의 확립」 『민족문화연구』 81: 11-40.

**JUNG, Byung-sam (鄭 炳三, 정 병삼)**

- 2009 「고려 후기 體元의 관음신앙의 특성」 『불교연구』 30: 43-83.

**JUNG, Hwan-kuk (정 환국)**

- 2011 「불교 영험서사의 전통과 『법화영험전(法華靈驗傳)』」 『고전문학연구』 40: 123-159.

**JUNG, Seung-seok (鄭 乘碩, 정 승석)**

- 1989 「법화경에서의 一乘思想과 기독교에서의 唯一神思想」 『석림』 22: 33-46.

**JUNG, Wang-kun (鄭 王根, 정 왕근)**

- 2012 『朝鮮時代 〈妙法蓮華經〉의 板本 研究』 中央大學校博士論文.

**JUNG, Wang-kun and SONG, Il-gie**

- 2009 「동아시아 小字本 法華經의 流通考」 『서지학보』 34: 5-34.

**JUNG, Young-mi (정 영미)**

- 2018 「『법화경』 ‘불난 집의 비유’에 관한 정신분석학적 고찰」 『불교문예연구』 11: 411-435.

〔K〕

**KABUHASHI, Ryūshin (株橋 隆真)**

- 1989 『妙法蓮華經玄義』に於ける教相論：頓・漸及び五味判について『桂林学叢』14: 109-124.
- 1992 『法華玄義』における感応道交について：天台以前との比較において『興隆学林紀要』6: 21-43.
- 1996 『法華玄義』における感応道交（二）：眷属妙について『興隆学林紀要』8: 49-62.
- 2012 『妙法蓮華經』の経力について『法華宗研究論集』: 513-531, 東方出版.

**KABUTOGI, Keiko (兜木 敬子) and KIRIYA, Seiichi eds.**

- 1980 『兜木正亨法華文化研究著作目録』妙永山本納寺.

**KABUTOGI, Shōkō (兜木 正亨)**

- 1951 「法華經古板本中重要美術品認定本の研究」『望月歡厚先生古希記念論文集』: 57-69, 望月歡厚先生古稀記念會.
- 1952 「房山石刻法華經と二十八品現形流行問題」『宗教研究』131: 200-201.
- 1953a 「房山石刻法華經：二十八品を具備した現行本最古の完本遺品として知られる法華經について」『大崎學報』100: 57-86.
- 1953b 「聖徳太子と法華經」『大法輪』20-12: 48-53.
- 1954a 『法華版經の研究』平樂寺書店.
- 1954b 「妙法華經文字考」『印仏研』2-2: 620-622.
- 1955 「饅阿寺本假名法華經」『印仏研』3-2: 565-567.
- 1956a 「日蓮の遺文に引用された法華經について」『印仏研』4-2: 538-541.
- 1956b 『法華經と日蓮聖人（法華新書 8）』平樂寺書店.
- 1957 「如法經雜考」『大崎學報』106: 30-45.
- 1958 「傳教版法華經について」『日本佛教學會年報』23: 71-85.
- 1960 「法華版經の研究補遺」『大崎學報』111: 36-59.
- 1962 「わが國如法經における二、三の問題」『印仏研』10-2: 501-504.
- 1963 「法華經の一日經と頓寫經」『印仏研』11-2: 431-437.
- 1964a 「太子所持法華經の伝記と實際」『日本佛教學會年報』29: 157-172.
- 1964b 「大英博物館蔵・心性第十二度版法華經」『大崎學報』118: 1-21.
- 1965 「法華經の写經と版經について」『法華經の思想と文化（法華經研究 I）』: 355-374, 平樂寺書店.
- 1967a 「房山雷音洞の石刻法華經」『法華文化』1: 2-5.
- 1967b 「訓法華經とぼんなじ本假名訓經」『法華文化』2: 2-5.
- 1968a 「大英博物館 O・P・M と敦煌本：スタイン本中の法華經本の調査(一)」『法華文化』4: 2-5.
- 1968b 「スタイン本未整理断簡中の法華經」『法華文化』5: 2-5.
- 1968c 「スタイン本とペリオ本の法華經」『法華文化』6: 2-5.
- 1970a 「畠山記念館蔵 重文・法華經繪卷断簡」『法華文化』12: 2-5.
- 1970b 「日光天海蔵本の解題書目の『妙法蓮華經抄』は『法華經品釈』」『法華文化』13: 2.

- 1970c 「日亨板の法華經」『法華文化』14: 2-7.
- 1970d 「日相板法華經と音義書」『法華文化』15: 2-7.
- 1970e 「鎌倉時代に開版された東北唯一古版の白水板法華經：前羽州藤原朝臣某・藤原氏女の巻別開版を含む尼僧等助縁による善乘開印法華經」『法華經の成立と展開（法華經研究 III）』: 751-775, 平樂寺書店.
- 1971a 「法華經の調卷」『法華文化』16: 2-7.
- 1971b 「身延山大学複製本 法華經音義について：本書を従来、日遠の著作とするのは誤り」『棲神』43: 115-119.
- 1971c 「法華読誦の音と版經の音と点について」『大崎學報』125・126: 338-364.
- 1972a 「[探訪雜記] 音点法華經の開板者 久成院日相上人關係資料から」『法華文化』20: 2-7.
- 1972b 「[探訪雜記] 久成院日相上人の文字改正法華經・改古三重韻 その他の資料」『法華文化』21: 2-7.
- 1972c 「[探訪雜記] 法華經現存板本」『法華文化』23: 2-4.
- 1972d 「一切經音義中の法華音義について」『法華經の中国的展開（法華經研究 IV）』: 523-549, 平樂寺書店.
- 1972e 「法華經と芸術・芸能：法華写經の手引き」『日蓮と法華經（講座日蓮 1）』: 205-217, 春秋社.
- 1973 「法華經の説相図について」『日本佛教學會年報』38: 281-297.
- 1974a 「心空和點法華經 嘉慶初版本三種の別版：浄土寺蔵の初版覆刻板本」『法華文化』27: 2-6.
- 1974b 「如法經の中世初期に見られる特種例」『中世法華仏教の展開（法華經研究 V）』: 209-248, 平樂寺書店.
- 1975a 「法華經の要品について」『宗教社会学とその周辺：久保田正文博士喜寿記念論文集』: 521-538, 日新出版.
- 1975b 「鶴林寺の法華板本：法華板本・余談」『法華文化』28: 2-8.
- 1975c 「如法經の起源と思想背景」『法華文化研究』1: 27-40.
- 1976 「多宝仏塔の系譜」『法華經信仰の諸形態（法華經研究 VI）』: 429-449, 平樂寺書店.
- 1978 「法華經音義書の研究：日蓮門徒の刊行書について」『近世法華仏教の展開（法華經研究 VII）』: 135-152, 平樂寺書店.
- 1980 「敦煌法華經概説」『大崎學報』133: 3-19.

**KABUTOGI, Shōkō ed.**

- 1971 『法華音義類聚；乾，坤』本満寺.
- 1977-1978 『法華三部經章句索引；真読，訓読』佼成出版社.
- 1978 『[本編]スタイン，ペリオ蒐集敦煌法華經目錄』靈友会.  
 > 「敦煌法華經概説」『[本編]スタイン，ペリオ蒐集敦煌法華經目錄』: 225-239, 靈友会.
- 1978c 『別冊 敦煌目錄対照定本法華經八卷春日版』靈友会.

**KABUTOGI, Shōkō and KIRIYA, Seiichi eds.**

- 1982 『法華版經の研究（兜木正亨著作集 1）』大東出版社.
- 1983 『法華写經の研究（兜木正亨著作集 2）』大東出版社.

- 1985 『法華經と日蓮聖人（兜木正亨著作集 3）』大東出版社。
- KABUTOGI, Shōkō and NAKADA, Norio ed.**
- 1979 『無量義經古点』勉誠社。
- KAGAMISHIMA, Genryū (鏡島 元隆)**
- 1964 「正法眼藏抄の成立とその性格」『駒澤大學佛教學部研究紀要』22: 1-14.
- 1965 『道元禪師の引用經典・語録の研究』木耳社。
- 1985 「DŌGEN AND THE LOTUS SUTRA」『駒澤大學佛教學部論集』16: 610-589.  
[Translated by NOLAN, Dennis J.].
- KAGAMISHIMA, Hiroyuki (鏡島 寛之)**
- 1936a 「法華驗記研究序説」『文科；文科俱樂部』1-1: 22-31.
- 1936b 「法華驗記研究序説（承前）」『文科；文科俱樂部』1-2: 21-32.
- KAGAWA, Mokushiki (香川 黙識) ed.**
- 1915 『西域考古圖譜；上・下』國華社。
- KAGEYAMA, Gyōyū (影山 堯雄)**
- 1965a 『江戸時代における法華教団の布教の研究』立正大学博士論文。
- 1965b 「中世近世及び現代社会と法華教団との交渉」『法華經の思想と文化（法華經研究 I）』: 167-202, 平樂寺書店。
- 1968 「日蓮宗教団」『近代日本の法華仏教（法華經研究 II）』: 99-128, 平樂寺書店。
- 1974 「日蓮教団の成立と展開：特に大衆との触れあいに留意して」『中世法華仏教の展開（法華經研究 V）』: 57-80, 平樂寺書店。
- KAGEYAMA, Gyōyū ed.**
- 1974 『中世法華仏教の展開（法華經研究 V）』平樂寺書店。
- KAJITA, Eiichi (梶田 叡一)**
- 2014 「「開」「示」「悟」「入」の教育思想とその実践化」『人間教育学研究』2: 1-8.
- KAJIYAMA, Yūichi (梶山 雄一)**
- 1997a 「仏教の終末論、神変、そして法華經」『東洋學術研究』138(36-1): 4-20.
- 1997b 「『法華經』における空・神変・仏身」『第7回日中仏教學術會議発表論文集』: 24-29, 中外日報社. cf. LIU, Jian 1998a.
- 1999 「法華經と空思想」『東洋學術研究』143(38-2): 88-109.
- 2000 “The *Saddharmapuṇḍarīka* and *Sūnyatā* Thought.” *The Journal of Oriental Studies* 10: 71-96.
- 2001 「法華經における如來全身」『創価. 年報』4: 3-26.
- KAJIYAMA, Yūichi and FUKITA, Takamichi (吹田 隆道) eds.**
- 2012 『神変と仏陀観・宇宙論（梶山雄一著作集 3）』春秋社。
- KAJIYOSHI, Mitsuyuki (梶芳 光運)**
- 1940a 「弘誓法華傳解題」『國譯一切經和漢撰述部史傳部十七』: 201, 大東出版社。
- 1940b 「弘誓法華傳」『國譯一切經和漢撰述部史傳部十七』: 203-318, 大東出版社。
- KAKEHI, Mukhan (笥 無関)**
- 1971 「邪惡像の素描：提婆達多から一闍提へ」『北海道駒澤大學研究紀要』6: 43-58.
- KAMATA, Shigeo (鎌田 茂雄)**
- 1986 『法華經講話；上，中，下』講談社。
- 1993 「華嚴教学におよぼした法華經の影響：『華嚴五教章』を中心として」『法華經

の受容と展開（法華經研究 XII）』：573-592, 平樂寺書店.

- 1994 『法華經を読む』講談社.  
 1996 「西夏の法華經信仰：法華經变相図をめぐる」『勝呂信靜博士古稀記念論文集』：407-418, 山喜房佛書林.  
 1997 「海東天台の形成：朝鮮仏教と法華經」『第7回日中仏教学術会議発表論文集』：38-43, 中外日報社. cf. LIU, Jian 1998b.  
 2003 「禅宗と観音經：生きた力・念彼観音力」『法華經入門：永遠のいのちを生きる』：278-285, 大法輪閣.

**KAMATA, Shigeo, KAWAMURA, Kōshō, NAKAO, Ryōshin, FUKUDA, Ryōsei, and YOSHIMOTO, Shingyō (吉元 信行) eds.**

- 1998 『大蔵經全解説大事典』雄山閣出版.

**KAMEDA, Tsutomu (亀田 孜)**

- 1980 「法隆寺の法華經關係の美術」『佛教藝術』132: 11-19.

**KAMIMURA, Shinjō (上村 眞肇)**

- 1953 「現行普門品に關する問題」『印仏研』1-2: 398-399.  
 1954 「普門品漢譯偈頌の添加について」『印仏研』2-2: 482-483.  
 1955 「普門品と無尽意菩薩」『印仏研』3-2: 698-701.  
 1956 「普門品の説相に於ける特殊思想：長行供養段の思想的淵源」『印仏研』4-1: 180-183.  
 1957 「普門品に關する研究」『大正大學研究紀要』42: 1-36.  
 1958a 「觀山大師傳に於ける問題」『印仏研』6-2: 552-555.  
 1958b 「法華經に於ける業の意義」『印仏研』7-1: 135-139.  
 1960 「守護章の論理」『印仏研』8-1: 192-197.  
 1961 「普門品偈の一思想 (tatksanam) に關する考察」『印仏研』9-1: 41-47.  
 1962 「觀山大師傳に於ける問題」『印仏研』10-2: 497-500.  
 1963 「破業障の思想と法華教學」『印仏研』11-1: 20-26.  
 1964 「法華教學と種子論」『印仏研』12-2: 654-658.  
 1965 「中国天台と法華思想の連関 (序説)：転業思想を中心として」『法華經の思想と文化 (法華經研究 I)』：549-567, 平樂寺書店.  
 1980 『法華經を中心とする仏教教理の諸問題』春秋社.  
 1982 「守護章の論理」『最澄 (日本名僧論集 2)』：246-254, 吉川弘文館.  
 1986 「天台と法相の教学論諍より見た伝教大師」『徳一論叢』：193-215, 国書刊行会.

**KANAJI, Isamu (金治 勇)**

- 1966 「法華義疏草本と鎌倉版本三經義疏との比較」『印仏研』15-1: 136-137.  
 1971 「聖徳太子の諸法実相積について」『印仏研』20-1: 26-32.  
 1979 「法華義疏並びに勝鬘經義疏撰述の問題をめぐる(1)」『聖徳太子研究』13: 1-13.  
 1980 「法華義疏並びに勝鬘經義疏撰述の問題をめぐる(2)」『聖徳太子研究』14: 10-22.  
 1985 『上宮王撰三經義疏の諸問題』法藏館.

**KANAKURA, Enshō (金倉 圓照)**

- 1965 「インド文化と法華經の交渉 (序説)」『法華經の思想と文化 (法華經研究 I)』:

Bibliography of the Lotus Sutra (1844-2020)

3-30, 平楽寺書店.

- 1968 「近代仏教学における法華経原典の研究」『近代日本の法華仏教（法華経研究 II）』:457-486, 平楽寺書店.
- 1970 「インド学より見たる法華経：特に南条文雄による原典出版以後の諸問題」『法華経の成立と展開（法華経研究 III）』:503-528, 平楽寺書店.
- 1972 「法華経における法護と羅什の訳語：特に序品について」『法華経の中国的展開（法華経研究 IV）』:445-470, 平楽寺書店.
- 1975 「法華経法師功德品雑俎」『法華文化研究』1:1-8.
- 1976 「インド教と法華経の関係：特に如来寿量品について」『法華経信仰の諸形態（法華経研究 VI）』:3-25, 平楽寺書店.
- 1978 「法華経研究の昨今」『日本學士院紀要』35-2:103-112.
- 1980 「仏身観と外教の交渉」『法華経の思想と基盤（法華経研究 VIII）』:3-18, 平楽寺書店.
- 1982 「インドにおける外教と仏教の交渉：特にガウダパーダについて」『法華経の文化と基盤（法華経研究 IX）』:369-394, 平楽寺書店.

**KANAKURA, Enshō ed.**

- 1970 『法華経の成立と展開（法華経研究 III）』平楽寺書店.

**KANAOKA, Shūyū (金岡 秀友)**

- 1993 「密教における修行論と成仏論：日蓮教学の成仏論との対比において」『法華経の受容と展開（法華経研究 XII）』:795-811, 平楽寺書店.
- 2000 『念彼観音力：観音菩薩と観音経 あの観音の力を念じなさい』太陽出版.

**KANAYAMA, Shinka (金山 眞瓜)**

- 1938 「大正藏經所収敦煌本勘同若干」『佛教學』4:42-46.
- 1944a 「支那法華経鑽仰史の一面観（一）」『法華』31-1:11-13.
- 1944b 「支那法華経鑽仰史の一面観（二）」『法華』31-2:19-24.
- 1944c 「支那邊裔に於ける漢譯法華経の傳播（一）」『法華』31-4:14-17.
- 1944d 「支那邊裔に於ける漢譯法華経の傳播（二）」『法華』31-6:14-16.
- 1944e 「支那邊裔に於ける漢譯法華経の傳播（三）」『法華』31-7:9-12.
- 1944f 「支那邊裔に於ける漢譯法華経の傳播（四）」『法華』31-8:9-18.
- 1944g 「支那邊裔に於ける漢譯法華経の傳播（五）」『法華』31-9:24-26.

**KANAYAMA, Shinka ed.**

- 1953 「重要文化財法華経目録」『法華』40-4:38-45.

**KANAYAMA, Shinka and KABUTOGI, Shōkō**

- 1947a 「法華経解説（一）」『法華』34-1:17-25.
- 1947b 「法華経解説（二）」『法華』34-2:12-23.
- 1947c 「法華経の経題と科段：法華経解説（三）」『法華』34-3:27-43.
- 1948a 「法華経の文體と述門各品の梗概：法華経解説（四）」『法華』34-4:24-46.
- 1948b 「法華経本門各品の梗概：法華経解説（五）」『法華』35-1:40-50.
- 1948c 「印度に於ける法華経の流布：法華経解説（六）」『法華』35-2:36-46.

**KANAYAMA, Shōkō (金山 正好)**

- 1932 「石山寺所藏の註法華経」『佛教學研究室』1:10-14.

**KANAZAWA, Atsushi (金沢 篤)**

- 2011 「prajñā と jñāna : 梵文『法華經』「方便品」を手がかりに」『インド論理学研究』3: 149-216.  
 2013 『『法華經』の彩り』インド論理学研究会.

**KANDATSU, Chijun (神達 知純)**

- 2001 「天台智顛の五重玄義について：宗（佛の自行の因果）に着目して」『天台學報』43: 145-151.  
 2008a 「智顛が慧思より承けたもの」『天台學報』50: 86-92.  
 2008b 「天台教学における四悉檀の意義」『印仏研』57-1: 43-48.  
 2009 「中国仏教における五重玄義の位置」『大正大学大学院研究論集』33: 55-63.  
 2011 『『法華玄義』論用章について』『天台學報』53: 51-58.  
 2012 「天台教学における靈山同聴の意義」『印仏研』61-1: 195-202.  
 2013a 「靈山同聴に関する一考察」『天台學報』55: 35-43.  
 2013b “On the Tradition of ‘Ryōzen Dōchō’ 靈山同聴.” *Universal and International Nature of the Lotus Sutra*: 73-83, Tokyo: The Rissho University.

**KANEKO, Ryōtai (金子 良太)**

- 1971 「(和訳) コータン語「法華經綱要」について」『豊山学報』16: 154-130.  
 1973 「敦煌出土未解明文書一・二に就いて」『豊山学報』17・18: 150-142.  
 1974 「敦煌出土張金山関係文書」『豊山学報』19: 118-109.  
 1977a 「Pelliot 2782 文書所見の Dyaus Tceyi-sinā」『豊山学報』22: 130-125.  
 1977b 「K ダッシュ 梵文「法華經」余話」『東洋文庫書報』8: 78-86.

**KANEKO, Tateo (兼子 盾夫)**

- 1995 「『蕩児の帰宅』と『長者窮子』の譬えの比較考察」『横浜女子短期大学研究紀要』10: 123-133.

**KANG, Hee-jung (姜 熾靜, 강 희정)**

- 2001 『中國 古代 觀音菩薩像의 圖像研究 : 觀音銘 像을 中心으로』서울대학교박사논문.  
 2004 『중국 관음보살상 연구 : 남북조시대에서 당까지』일지사.

**KANG, Kun-ki (姜 健基, 강 건기)**

- 2001 「문명(文明)의 전환(轉換)과 천태(天台)·법화사상(法華思想)」『천태학연구』3: 284-304.

**KANG, Nam-seok (姜 南錫, 강 남석)**

- 2001 『高麗 天台思想史의 研究』圓光大學校博士論文.

**KANG, Soon-ae (姜 順愛, 강 순애)**

- 1997 「成達生書體系 妙法蓮華經 戒環解의 板本에 관한 研究」『가산학보』6: 32-85. rpt. 2003 『韓國佛敎學研究叢書』11: 247-300, 불함문화사.  
 1998 「貞熹王后 주관의 妙法蓮華經의 版本에 관한 연구」『한국인의 고전 연구』태학사.  
 1999 「조선조 활자본계의 묘법연화경 판본에 관한 연구」『한국비블리아학회지』10-1: 55-92.  
 2004 「順天 松廣寺 四天王像의 腹藏典籍考」『서지학연구』27: 27-61.  
 2005 「송광사 사천왕상 발굴의 丹本章疏『法華經玄贊會古通今新抄』권 1·2 에

관한 서지적 연구』『서지학연구』 30: 5-43.

**KANG, Soon-ae and LEE, Hyun-ja (李 賢子, 이 현자)**

- 2001 「직지사 소장 묘법연화경의 서지적 연구」『고인쇄문화』 8: 35-157. rpt. 2003 『韓國佛敎學研究叢書』 11: 369-495, 불함문화사.

**KANG, So-yon (姜 素妍, 강 소연)**

- 2004 「朝鮮前期의 觀音菩薩의 樣式的 變容とその 応身妙法の 凶像：京都・知恩院藏 『觀世音菩薩三十二應幀』の明朝形式の受容を中心に」『佛敎藝術；毎日新聞社』 276: 77-103.
- 2019 「불화와 함께 보는 경전 이야기 ⑮：법화경(2) 돌아온 탕아 이야기」『문학/사학/철학』 56: 280-300.
- 2020 「嘉靖 29 年銘〈觀世音菩薩三十二應幀〉의 형식적 독창성과 도상해석학적 고찰」『원불교사상과 종교문화』 83: 445-481.

**KANMURI, Ken'ichi (冠 賢一)**

- 1970 「近世初期京都町衆の法華信仰」『日本佛敎學會年報』 35: 219-235.
- 1974 「東海日蓮敎團の展開：遠州鷲津本興寺を中心として」『中世法華佛敎の展開 (法華經研究 V)』: 407-428, 平樂寺書店.
- 1976 「『日蓮聖人註画讚』の一考察」『法華經信仰の諸形態 (法華經研究 VI)』: 527-548, 平樂寺書店.
- 1978 「関東諸檀林の形成と展開：飯高・小西・水戸三昧堂檀林を中心に」『近世法華佛敎の展開 (法華經研究 VII)』: 419-444, 平樂寺書店.
- 1983 『近世日蓮宗出版史研究』平樂寺書店.
- 1985 「江戸幕府の宗教統制と不受不施派流罪僧の出版活動」『法華佛敎の仏陀論と衆生論 (法華經研究 X)』: 579-603, 平樂寺書店.
- 1993 『法華佛敎の伝播と敎團形成に関する研究 (平成 2・3・4 年度科学研究費補助金 (総合研究 A) 研究成果報告書)』立正大学. cf. 研究課題/領域番号: 02301004.
- 2003 『近世法華經談義聞書』平樂寺書店.

**KANNO, Hiroshi (菅野 博史)**

- 1979 「吉藏撰『法華統略』と『法華論疏』との撰述順序について」『印仏研』 28-1: 172-173.
- 1980 「吉藏における「四調柔」について」『印仏研』 29-1: 138-139.
- 1981a 「吉藏の三種法輪説について」『日本佛敎文化研究論集』 2: 151-167.
- 1981b 「吉藏における法華經の宗旨観について」『佛敎學』 12: 113-135.
- 1981c 「吉藏の經典観」『印仏研』 30-1: 347-350.
- 1982a 「吉藏における〈妙〉の概念について：智顛との關係を含めて」『東洋學術研究』 102(21-1): 158-177.
- 1982b 「吉藏における二種菩薩論：直往菩薩と廻小入大菩薩」『印仏研』 31-1: 263-266.
- 1983 「竺道生における機と感応について」『印仏研』 32-1: 261-264.
- 1984 「中国法華思想をめぐって：仏性と仏身常住の問題」『東洋學術研究. 別冊, 佛敎大學講座講義集』 5: 168-191.
- 1985 「吉藏における『法華經』信解品の譬喩解釈について：『法華玄論』を中心として」『東方』 1: 192-200.
- 1986a 「吉藏における法華經と諸大乘經典の比較」『大倉山論集』 19: 205-270.

- 1986b 「吉蔵における法華経と仏性」『東方』2: 83-91.
- 1986c 「吉蔵における法華経の経題「法」の解釈と仏身常住説」『大倉山論集』20: 93-124.
- 1987 「劉虬撰『注法華経』の逸文について」『インド学仏教学論集：高崎直道博士還暦記念論集』: 575-589, 春秋社.
- 1989a 「三経義疏の真偽問題について」『総合研究飛鳥文化』: 465-502, 国書刊行会.
- 1989b 「吉蔵撰『法華統略』における経題釈について」『大倉山論集』25: 123-151.
- 1989c 「『法華義記』における信解品の譬喩解釈について」『創価大学人文論集』1: 185-215.
- 1990a 「道生における法華経の構成把握について」『東洋文化；東京大學東洋文化研究所』70: 43-79.
- 1990b 「竺道生『妙法蓮花経疏』における信解品の譬喩解釈について」『創価大学人文論集』2: 31-57.
- 1990c 「吉蔵撰『法華義疏』における信解品の譬喩解釈について（上）」『大倉山論集』27: 197-223.
- 1990d 「吉蔵撰『法華統略』釈序品の研究（1）：無生観と法華経解釈」『三論教学の研究』: 81-101, 春秋社.
- 1990e 「道生撰『妙法蓮花経疏』における注釈の方法について」『印仏研』39-1: 74-79.
- 1991a 「道生撰『妙法蓮花経疏』における「理」の概念について」『創価大学人文論集』3: 119-143.
- 1991b 「吉蔵撰『法華義疏』における信解品の譬喩解釈について（下）」『大倉山論集』29: 101-136.
- 1991c 「[研究ノート]『法華経』方便品の「諸法実相」の原義について」『東洋学術研究』126(30-2): 134-143.
- 1991d 「吉蔵撰『法華統略』釈序品の研究（2）：四处七会を中心として」『「我」の思想：前田専学博士還暦記念論集』: 697-710, 春秋社.
- 1991e 「吉蔵撰『法華統略』における信解品の譬喩解釈について」『天台思想と東アジア文化の研究：塩入良道先生追悼論文集』: 521-540, 山喜房佛書林.
- 1991f 「『法華遊意』における吉蔵の『法華経』観」『東洋哲学研究所紀要』7: 113-142.
- 1991g 「光宅寺法雲『法華義記』と敦煌写本『法華義記』との比較研究」『印仏研』40-1: 46-51.
- 1992a 「法雲『法華義記』における一乗思想の解釈について：権実二智論と因果論」『創価大学人文論集』4: 3-20.
- 1992b 「法雲「法華義記」冒頭の総合的解釈の考察（上）」『大倉山論集』31: 63-83.
- 1992c 「一念三千とは何か：『摩訶止観』（正修正観章）現代語訳」第三文明社.
- 1992d 「法華とは何か：『法華遊意』を読む」春秋社.
- 1992e 「『法華義記』における講義者法雲と執筆者」『印仏研』41-1: 71-76.
- 1993a 「『法華文句』における信解品の譬喩解釈について」『創価大学人文論集』5: 119-160.
- 1993b 「法雲「法華義記」冒頭の総合的解釈の考察（下）」『大倉山論集』33: 53-105.
- 1993c 「法華経の七つの譬喩：初めて学ぶ『法華経』」第三文明社.
- 1993d 「法華経：永遠の菩薩道」大蔵出版.trans. 2005『法華経：永遠の菩薩道』財團

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

法人靈鷲山般若文教基金會附設出版社. [Translated by CHI, Li-mei].

- 1994a “An Overview of Research on Chinese Commentaries of the *Lotus Sūtra*.” *Acta Asiatica: Bulletin of the Institute of Eastern Culture* 66: 87-103.
- 1994b 『中国法華思想の研究』春秋社.
- 1994c 「中国における法華經疏の研究史について」『創価大学人文論集』6: 60-86.
- 1994d 「『法華經』：一仏乗の思想と常不輕菩薩の礼拝行」『月例講話集』10: 1-23.
- 1995a 『法華玄義(上)』第三文明社.
- 1995b 『法華玄義(中)』第三文明社.
- 1995c 『法華玄義(下)』第三文明社.
- 1995d 「『法華經』の中心思想と中国・日本における思想的展開」『アジアの中の日本仏教(日本の仏教2)』:145-161, 法藏館.
- 1995e 「鳩摩羅什：中国仏教を育てた翻訳僧」『月例講話集』12: 63-91.
- 1995f 「『法華經』の構成とその思想的特色」『東洋学術研究』135(34-2): 61-82.
- 1996a 「法雲『法華義記』における『法華經』の構成把握について」『勝呂信静博士古稀記念論文集』:347-359, 山喜房佛書林.
- 1996b 「『法華經』的中心思想：以一仏乗思想為中心」『世界宗教研究』1996-3: 68-73.
- 1996c 『法華義記(法華經注釈書集成2)』大蔵出版.
- 1996d 「法：ゴータマ・ブッダの正法と『法華經』の妙法」『在家仏教』10: 38-40.
- 1996e 「『法華經』における声聞授記の意義に関する随想」『よき友のつどい(早島鏡正著作集, 完結記念誌)』:320-326, 世界聖典刊行協会.
- 1997a 『法華經の出現：蘇る仏教の根本思想』大蔵出版.
- 1997b 「『天台三大部補注』(『法華玄義』の部) 研究序説」『天台大師研究：天台大師千四百年御遠忌記念出版』:683-730, 祖師讚仰大法会事務局天台学会.
- 1997c 「『法華玄義』入門』第三文明社.
- 1997d 「中国仏教の大成者：天台大師智顛」『月例講話集』17: 145-178.
- 1997e 「新出資料『法華統略』 積菓草喩品・釈授記品・釈化城喩品」『印仏研』46-1: 197-202.
- 1998a 「新出資料『法華統略』 積菓草喩品・釈授記品・釈化城喩品の翻刻」『大倉山論集』42: 105-150.
- 1998b 『法華統略 上(法華經注釈書集成6)』大蔵出版.
- 1999a 「新出資料『法華統略』 積菓草喩品・釈授記品・釈化城喩品の翻印」『佛學研究』7: 162-180.
- 1999b 「如来の使：日蓮」『月例講話集』19: 189-222.
- 1999c 「日本における『法華經』の思想と文化」『東洋学術研究』143(38-2): 37-51.
- 1999d 「在日本的《法華經》思想和文化」『仏教文化：廈門大学宗教研究所』1: 40-46.
- 2000a 『法華統略 下(法華經注釈書集成7)』大蔵出版.
- 2000b 「A Comparison of Zhiyi's 智顛 and Jizang's 吉藏 Views of the *Lotus Sūtra*: Did Zhiyi, after all, Advocate a “Lotus Adsoluism?”」『創価. 年報』3: 125-147.
- 2000c 「中国仏教の歴史的的特色と現状」『東洋学術研究』144(39-1): 95-117.
- 2000d 「日本对中国法華經疏的研究」『世界宗教研究』2000-2: 137-141.
- 2000e “The Reception of the *Lotus Sūtra* in Japan.” *The Journal of Oriental Studies* 10: 31-46.
- 2000f 「智顛と吉藏の法華經觀の比較：智顛は果たして法華經至上主義者か？」『三

- 論教学と仏教諸思想：平井俊榮博士古稀記念論集』：155-170，春秋社。
- 2000g 「中国における『法華經』の思想の受容」『東洋学術研究』145(39-2): 45-58.
- 2001a 「吉蔵撰『法華統略』写本（真福寺宝生院所蔵）について」『空と実在：江島惠教博士追悼論集』：563-573，春秋社。
- 2001b 「我れ深く汝等を敬う：『法華經』」『月例講話集』21: 211-239.
- 2001c 『法華經入門』岩波書店。
- 2001d “The Reception of the *Lotus Sūtra* Thought in Japan.” *The Journal of Oriental Studies* 11: 106-122.
- 2001e 「『法華經』における常不輕菩薩の実践と中国・日本における受容」『東洋学術研究』147(40-2): 70-87.
- 2002a 「智顛與吉蔵の法華經觀之比較」『華林』2: 161-169，中華書局。
- 2002b 「『法華經』中常不輕菩薩の実践及其在中国和日本的接受情况」『世界宗教研究』2001-増刊: 15-22.
- 2002c “The Practice of Bodhisattva Never Disparaging in the *Lotus Sūtra* and its Reception in China and Japan.” *The Journal of Oriental Studies* 12: 104-122.
- 2002d “The Three Dharma-wheels of Jizang 吉蔵.” *BUDDHISM AND INDIAN STUDIES in HONOUR of Professor Sodo MORI*: 399-412, Hamamatsu: Kokusai Bukkyo Kyokai.
- 2003a 『法華經思想史から学ぶ仏教』大蔵出版。
- 2003b 「Chinese Buddhist Sutra Commentaries of the Early Period」『創価. 年報』6: 301-320.
- 2003c 「法華經の現代的意義」『東洋学術研究』150(42-1): 55-71.
- 2003d 「『法華統略』新出資料（積葉草喩品・釈授記品・釈化城喩品）の注釈の特色」『印仏研』52-1: 8-15.
- 2004a 「『法華經安樂行義』の冒頭・偈頌に見られる慧思の法華經觀」『第2次 韓國佛教學結集大會 論集；1』：596-606，韓國佛教學會。
- 2004b “The Modern Significance of the *Lotus Sūtra*.” *The Journal of Oriental Studies* 14: 95-111.
- 2004c “Huisi’s Perspective on the *Lotus Sūtra* as Seen Through the Meaning of the Course of Ease and Bliss in the *Lotus Sūtra*.” *The Journal of Oriental Studies* 14: 146-166.
- 2004d 「『法華經』の包括主義と宗教的寛容」『東洋学術研究』153(43-2): 110-126.
- 2004e 「慧思『法華經安樂行義』の研究（1）」『東洋学術研究』153(43-2): 176-195.
- 2004f 「慧思『法華經安樂行義』の研究（2）」『東洋哲学研究所紀要』20: 53-81.
- 2004g 「『法華經』的現代意義」『哲学、宗教与人文』：639-649，商務印書館。
- 2004h 「中国佛教早期經典注釈書の性格」『世界宗教研究』2004-増刊: 62-70.
- 2004i 「『法華經』的包容主義与宗教寛容」『世界宗教研究』2004-増刊: 62-70.
- 2005a 「初期中国仏教の經典注釈書について」『大乘仏教思想の研究：村中祐生先生古稀記念論文集』：19-36，山喜房佛書林。
- 2005b 「『法華文句』における四種釈について」『印仏研』54-1: 79-87.
- 2005c “Inclusivism and Religious Tolerance in the *Lotus Sūtra*.” *The Journal of Oriental Studies* 15: 94-108.
- 2006a 「『法華經』与宗教間対話」『和諧世界從心開始：首屆世界佛教論壇文集；論文中文卷』：406-417，宗教文化出版社。

Bibliography of the *Lotus Sūtra* (1844-2020)

- 2006b 「『法華經』と宗教間対話」『東洋学術研究』156(45-1): 154-171.
- 2006c 「“Relative Subtlety” and “Absolute Subtlety” in Zhiyi and Jizang: Concerning their Interpretation of the Word “Subtlety (*miao* 妙)” in the Title of the *Lotus Sūtra*」『法華經と大乘經典の研究』: 37-55, 山喜房佛書林.
- 2006d 「『法華經』の現代的意義」『人類的課題へ向けて (大乘仏教の挑戦[1])』: 63-95, 東洋哲学研究所.
- 2006e “The *Lotus Sūtra* and the Dialogue of Religionsthe.” *The Journal of Oriental Studies* 16: 139-155.
- 2006f 「『法華經文外義』研究序説」『印仏研』55-1: 499-492.
- 2007a 「中国仏教初期の機と感応思想について：道生・僧亮を中心として」『創価大学人文論集』19: 33-51.
- 2007b 「A General Survey of Research Concerning Chinese Commentaries on the *Lotus Sūtra*」『創価. 年報』10: 417-444.
- 2007c 「『法華經』における菩薩道と現実世界の重視」『東洋学術研究』158(46-1): 86-103.
- 2007d 『法華文句(I)』第三文明社.
- 2007e 「《法華經》の菩薩道及其重視現實世界的思想」『儒釋道之哲學對話：東方文化與現代社會國際學術會議論文集』: 221-237, 商務印書館.
- 2007f “The Bodhisattva Way and Valuing the Real World in the *Lotus Sūtra*.” *The Journal of Oriental Studies* 17: 180-197.
- 2008a 『法華文句(II)』第三文明社.
- 2008b 「On the Concept of “Salvific Impetus” and “Stimulus and Response” in the Early Period of Chinese Buddhism, Focusing on the Cases of Daosheng and Sengliang」『仏教と文化：多田孝正博士古稀記念論集』: 51-74, 山喜房佛書林.
- 2008c 「中国佛教對《法華經・見宝塔品》的諸解釋：以宝塔出現与二佛并坐的意義為中心」『佛學研究』17: 223-228.
- 2009a 「中国における『法華經』見宝塔品の諸解釋：宝塔出現と二仏並坐の意義を中心として」『創価大学人文論集』21: 11-27.
- 2009b 「中国對《法華經》思想的接受」『佛教與中國傳統文化：楊曾文先生七秩賀壽文集』: 468-477, 中國社會科學出版社.
- 2009c 「釈尊の中心思想と『法華經』の特色」『東洋学術研究』162(48-1): 60-75.
- 2009d “The Core of Śākyamuni Buddha’s Teachings and the Distinctive Features of the *Lotus Sūtra*.” *The Journal of Oriental Studies* 19: 36-50.
- 2009e 『現代に生きる法華經』第三文明社.
- 2009f 「《法華經文外義》研究序説」『佛學與國學：樓宇烈教授七秩晉五頌壽文集』: 76-86, 九州出版社.
- 2009g 「《法華文句》の四種詮釋方法：与吉藏の詮釋方法的比較」『佛學研究』18: 186-192.
- 2010a 「中国における法華經疏の研究史について（2）」『創価大学人文論集』22: 15-26.
- 2010b 「『法華經』における地涌菩薩について：現実世界への関与」『東洋学術研究』164(49-1): 151-170.

- 2010c “The Bodhisattvas of the Earth in the *Lotus Sūtra*: Involvement in the Human Society.” *The Journal of Oriental Studies* 20: 108-128.
- 2010d 「〈公開講演〉中国法華經疏の研究と今後の課題」『駒澤大学佛教学部論集』41: 19-39.
- 2010e 『法華文句(III)』第三文明社.
- 2011a 「慧思における忍辱思想：『法華經安樂行義』を中心として」『創価大学人文論集』23: 27-51.
- 2011b 「《法華經》的兼容主義与宗教間的對話」『信仰与責任：全全球化時代的精神反思』: 404-418, 宗教文化出版社.
- 2011c 『法華文句(IV)』第三文明社.
- 2011d 『法華玄義 I (新国訳大藏經；中国撰述部；1-2. 法華・天台部)』大蔵出版.
- 2011e 「《法華經》中的地涌菩薩」『世界宗教研究』2011-5: 86-93.
- 2012a 『南北朝・隋代の中国仏教思想研究』大蔵出版.
- 2012b 「古藏論仏教論争与批判の方法：以關於《法華經》宗旨觀的論争為中心」『宗教研究 2010』: 22-33, 宗教文化出版社.
- 2012c 「『法華經』におけるサッドルマの概念と一仏乗の思想」『東洋學術研究』168(51-1): 282-293.
- 2012d 『増補新装版 法華經：永遠の菩薩道』大蔵出版.
- 2012e “*Saddharma and the One Buddha Vehicle in the Lotus Sūtra.*” *The Journal of Oriental Studies* 22: 102-111.
- 2012f 「中国法華經疏的研究と今後の課題」『宗教研究 2011』: 23-39, 宗教文化出版社.
- 2013a 「慧思的忍辱思想：以《法華經安樂行義》為中心」『宗教研究 2012』: 23-39, 宗教文化出版社.
- 2013b 『法華玄義 II (新国訳大藏經；中国撰述部；1-4. 法華・天台部)』大蔵出版.
- 2013c 『『法華玄義』を読む：天台思想入門』大蔵出版.
- 2013d 「『法華經』の中心思想」『東洋學術研究』170(52-1): 290-299.
- 2013e 「法華經の中国的展開」『智慧／世界／ことば (シリーズ大乘仏教 4. 大乘仏典；I)』: 305-329, 春秋社.
- 2013f 「『法華玄義』の思想的特色」『法華仏教研究』17: 40-72.
- 2014a 「光宅寺法雲の法華經觀」『東アジア仏教学術論集』2: 67-89.
- 2014b 「On the “Four Modes of Interpretation” of the *Fahua wenju*」『奥田聖應先生頌寿記念インド学仏教学論集』: 827-844, 佼成出版社.
- 2014c 「中国仏教初期的機与感応思想：以道生、僧亮為中心」『仏教的本土化研究 (東亜仏教研究 2)』: 38-55, 宗教文化出版社.
- 2014d 「光宅寺法雲の《法華經》觀」『中国南北朝佛教研究』: 78-101, 宗教文化出版社.
- 2014e 「中国における法華思想の展開」『法華經と日蓮 (シリーズ日蓮 1)』: 123-146, 春秋社.
- 2015 「Fayun’s View of the *Lotus Sūtra*」『創価. 年報』18: 321-336.
- 2016a 「On The Authenticity of Shōtoku Taishi’s *Sangyō-gisho*」『智慧のともしび：アビダルマ佛教の展開：三友健容博士古稀記念論文集；中国・朝鮮半島・日本篇』:

Bibliography of the Lotus Sutra (1844-2020)

980-935, 山喜房佛書林.

- 2016b 「中国における『法華経』の思想の受容」『宗教研究』89-別冊: 85-86.
- 2016c 「パネルの主旨とまとめ(東アジア仏教と『法華経』)」『宗教研究』89-別冊: 91-92.
- 2017a “The Reception of the Lotus Sūtra Thought in China.” *The Journal of Oriental Studies* 27: 136-150.
- 2017b “L'accueil reserve par la Chine au Sūtra du Lotus.” *Le Sūtra du Lotus: Diffusion et reception d'un enseignement majeur du bouddhisme*: 81-96, Paris: Les Indes savants.
- 2018 『法華玄義：現代語訳；上』東洋哲学研究所.
- 2019a 『法華玄義：現代語訳；下』東洋哲学研究所.
- 2019b 「中国天台における『観音経』(『法華経』観世音菩薩普門品)の注釈について」『東洋学術研究』182(58-1): 36-52.
- 2019c “The Chinese Tiantai Commentaries on the Avalokiteśvara Sūtra.” *The Journal of Oriental Studies* 29.

**KANNO, Keizyun (菅野 啓淳)**

- 1996 『念彼観音力：観音経を語る』日新出版.
- 2002a 「大法輪カルチャー講座 法華経入門(1) 鳩摩羅什と妙法蓮華経」『大法輪』69-1: 194-199.
- 2002b 「大法輪カルチャー講座 法華経入門(2) 法華経の誕生と大乘仏教」『大法輪』69-2: 200-205.
- 2002c 「大法輪カルチャー講座 法華経入門(3) 日本の先師たちと法華経」『大法輪』69-3: 200-205.
- 2002d 「大法輪カルチャー講座 法華経入門(4) 前靈山会の教え」『大法輪』69-4: 194-199.
- 2002e 「大法輪カルチャー講座 法華経入門(5) 多宝如来あらわる」『大法輪』69-5: 194-199.
- 2002f 「大法輪カルチャー講座 法華経入門(6) 永遠を生きるお釈迦さま」『大法輪』69-6: 194-199.
- 2002g 「大法輪カルチャー講座 法華経入門(7)(最終回)大円満の教え」『大法輪』69-7: 192-197.

**KANNO, Nisshō (菅野 日彰)**

- 2006 『法華経・永遠のおしえ：全28章解説と唱題行』大法輪閣.
- 2011 「法話 法華経はなぜ「諸経の王」なのか」『大法輪』78-2: 50-55.
- 2018 『法華経・永遠のおしえ：唱題行の実践のために(増補改訂版)』大法輪閣.

**KARASHIMA, Seishi (辛嶋 静志)**

- 1991 「『法華経』中の乘(yāna)と智慧(jñāna)」『李羨林教授八十華誕記念論文集；下』: 607-643, 江西人民出版社.
- 1992 *The Textual Study of the Chinese Versions of the Saddharmapuṇḍarikasūtra in the light of the Sanskrit and Tibetan Versions* 法華経漢訳の研究 (*Bibliotheca Philologica et Philosophica Buddhica* III). Tokyo: The Sankibo Press.
- 1993 「法華経における乘(yāna)と智慧(jñāna)：大乘仏教における yāna の概念の起源について」『法華経の受容と展開(法華経研究 XII)』: 137-197, 平楽寺書店.

- 1996 「漢訳仏典の漢語と音写語の問題」『東アジア社会と仏教文化（シリーズ・東アジア仏教；5）』：201-218, 春秋社.
- 1997a 「初期大乘仏典の文献学的研究への新しい視点」『佛教研究；国際佛教徒協會』26: 157-176.
- 1997b 「法華経の文献学的研究」『印仏研』45-2: 918-914.
- 1997c 「漢譯佛典的語言研究（附篇：佛典漢語三題）」『俗語言研究』4: 29-49.  
[Translated by QIU, Yun-qing (裘雲青)].
- 1998a 「漢譯佛典的語言研究(二)」『俗語言研究』5: 47-57.
- 1998b 「法華経梵本の原典批判覚書」『創価. 年報』1: 49-68.
- 1998c *A Glossary of Dharmarakṣa's Translation of the Lotus Sutra* 正法華經詞典 (*Bibliotheca Philologica et Philosophica Buddhica I*). Tokyo: The International Research Institute for Advanced Buddhology, Soka University.
- 1999 「法華経の文献学的研究(二)：観音 Avalokitasvara の語義解釈」『創価. 年報』2: 39-66.
- 2000 「パーリ語・仏教梵語研究ノート」『創価. 年報』3: 37-64.
- 2001a *A Glossary of Kumārajīva's Translation of the Lotus Sutra* 妙法蓮華經詞典 (*Bibliotheca Philologica et Philosophica Buddhica IV*). Tokyo: The International Research Institute for Advanced Buddhology, Soka University.
- 2001b 「Who Composed the Lotus Sutra?: Antagonism between wilderness and village monks」『創価. 年報』4: 143-179.
- 2001c “SOME FEATURES OF THE LANGUAGE OF THE SADDHARMAPUNḌARĪKASŪTRA.” *Indo-Iranian Journal* 44-3: 207-230.
- 2003a 「A Trilingual Edition of the Lotus Sutra: New editions of the Sanskrit, Tibetan and Chinese versions」『創価. 年報』6: 85-182.
- 2003b 「Sanskrit Fragments of the Sutra of Golden Light, the Lotus Sutra, the *Āryaśrīmahādevīyākaraṇa* and the *Anantamukhanīrhārādharāṇī* in the Otani Collection」『創価. 年報』6: 183-196.
- 2004a 「A Trilingual Edition of the Lotus Sutra: New editions of the Sanskrit, Tibetan and Chinese versions (2) (KN.282.9~287.10)」『創価. 年報』7: 33-104.
- 2004b 「『法華経』梵・蔵写本の調査および批判的校訂本の作成」『(三島海雲記念財団第41回学術奨励賞)平成15年度受賞者研究報告書』41: 78-81.
- 2005a 「初期大乘仏典は誰が作ったか：阿蘭若住比丘と村住比丘の対立」『佛教大学総合研究所紀要』2005-2: 45-70.
- 2005b 「A Trilingual Edition of the Lotus Sutra: New editions of the Sanskrit, Tibetan and Chinese versions (3) (KN.287.11~296.3)」『創価. 年報』8: 105-189.
- 2005c 「An Old Tibetan Translation of the Lotus Sutra from Khotan: The Romanised Text Collated with the Kanjur Version (1) [21 plates]」『創価. 年報』8: 191-268.
- 2006a 「A Trilingual Edition of the Lotus Sutra: New editions of the Sanskrit, Tibetan and Chinese versions (4) (KN.297.1~11)」『創価. 年報』9: 79-88.
- 2006b 「An Old Tibetan Translation of the Lotus Sutra from Khotan: The Romanised Text Collated with the Kanjur Version (2) [23 plates]」『創価. 年報』9: 89-181.
- 2006c “The *Saddharmapuṇḍarikasūtra* Manuscript from Farhāg-Bēg in the Stein Collection

- (1).” Seishi Karashima and Klaus Wille (eds.), *Buddhist Manuscripts from Central Asia: The British Library Sanskrit Fragments*, vol. I: 155-172, Tokyo: IRIAB, Soka University.
- 2007 「An Old Tibetan Translation of the Lotus Sutra from Khotan: The Romanised Text Collated with the Kanjur Version (3) [21 plates]」『創価. 年報』10: 213-324.
- 2008 「An Old Tibetan Translation of the Lotus Sutra from Khotan: The Romanised Text Collated with the Kanjur Version (4) [21 plates]」『創価. 年報』11: 177-301.
- 2009 「《法華經》の文獻學研究：觀音の語義解釋」『中華文史論叢』2009-3: 199-229.
- 2010a 「漢譯佛典の語言研究（一）」『漢語史中的語言接觸問題研究』:133-153, 語文出版社. cf. 1997c.
- 2010b 「漢譯佛典の語言研究（二）」『漢語史中的語言接觸問題研究』:154-164, 語文出版社. cf. 1998a.
- 2013a 「阿彌陀・觀音・般若經：大乘仏教とカンターラー」『美術と文獻から見るガンダーラの仏教 [資料集]』:527-559, 龍谷大学アジア仏教文化研究センター.
- 2013b “NOTE D’INFORMATION: NOUVELLES RECHERCHES SUR LES MANUSCRITS SANSKRITS BOUDDHIQUES PROVENANT D’ASIE CENTRALE.” *Comptes rendus des séances de l’Académie des Inscriptions et Belles-Lettres* 2012, II (avril-juin): 815-826.
- 2013c 「言葉の向こうに開ける大乘仏教の原風景：経文に見える大乘、一闍提、觀音、浄土の本当の意味」『真宗文化：真宗文化研究所年報』22: 1-48.
- 2015 「Vehicle (*yāna*) and Wisdom (*jñāna*) in the Lotus Sutra: the Origin of the Notion of *yāna* in Mahāyāna Buddhism」『創価. 年報』18: 163-196.
- 2016a 「The *Triṣṭubh-Jagatī* Verses in the *Saddharmapuṇḍarīka*」『創価. 年報』19: 193-210.
- 2016b 「觀音(*Avalokitasvara*)と觀自在(*Avalokiteśvara*)」『불교학보』74: 73-95.
- 2016c “Vehicle (*Yāna*) and Wisdom (*Jñāna*) in the Lotus Sutra: The Origin of the Notion of *Yāna* in Mahāyāna Buddhism.” Shashibala (ed.), *Sanskrit on The Silk Route*: 155-198, New Delhi: Bharatiya Vidya Bhavan.
- 2017 「On *Avalokitesvara* and *Avalokiteśvara*」『創価. 年報』20: 139-165.
- 2019a 「『法華經』写本研究の重要性」『東洋学術研究』182(58-1): 339-323.
- 2019b “The Importance of the Study of the *Saddharmapuṇḍarīka* Manuscripts.” *The Journal of Oriental Studies* 29: 128-146.
- 2019c 「《法華經》：「仏になる教え」のルネサンス」『駒澤大学佛教学部論集』50: 1-27.
- 2019d 「試探西晉竺法護譯《正法華經》的原語面貌」『佛光學報』2(新5卷): 1-14.
- KARATO, Tamio (唐戸 民雄)**
- 2011 「法華經をめぐる日本文化」『大法輪』78-2: 108-114.
- 2013 「法華經を学ぶための名著ガイド」『大法輪』80-5: 86-88.
- KARIYA, Sadahiko [KARIYA, Gennō] (荻谷 定彦 [荻谷 玄翁])**
- 1963 「法華經見寶塔品について」『印仏研』11-1: 138-139.
- 1964 「四佛知見の本文想定」『印仏研』12-1: 170-173.
- 1965a 「法華經における一乘と三乘」『印仏研』13-1: 144-145.
- 1965b 「法華經に於ける「舍利」: śarīra と dhātu」『印仏研』14-1: 175-179.

- 1965c 「法華經の拝読（一）：法華經成立史に対する一見解」『桂林学叢』5: 137-152.
- 1967a 「法華經の成立に関する一見解」『古代學』13-3・4: 145-157.
- 1967b 「法華經の過去譚について：法華經成立史に對する一視點」『印仏研』15-2: 686-689.
- 1967c 「法華經に表われた仏塔觀」『待兼山論叢』1: 43-61.
- 1969 「法華經化城喩について：一乗と三乗とをめぐつて」『印仏研』18-1: 159-163.
- 1970 「法華經の佛塔觀：法華經の拝讀（二）」『桂林学叢』6: 29-59.
- 1971 「永遠仏について：法華經と浄土經」『印仏研』19-2: 853-857.
- 1972 「法華經安樂行品の「四法」について」『印仏研』20-2: 826-830.
- 1973a 「法華經如来神力品の神力について：梵漢対照」『印仏研』21-2: 608-612.
- 1973b 「法華經「囑累品」考」『印仏研』22-1: 111-114.
- 1974a 「大乘教団としての法華者団」『日本佛教學會年報』39: 103-116.
- 1974b 「久遠本仏と仏滅後：法華經の拝読（三）」『桂林学叢』8: 17-34.
- 1975 「法華經における仏陀觀：歴史的仏陀から脱却の道」『密教学研究』7: 71-85.
- 1976 「「分身」考」『大崎學報』129: 159-160.
- 1977a 「法華經における「分身」」『密教學』13・14: 301-318.
- 1977b 「法華經藥草喩品の一乗説」『印仏研』26-1: 355-360.
- 1979a 「法華經方便品の声聞觀」『株橋先生古稀記念：法華思想と日隆教学』: 497-526, 東方出版.
- 1979b 「法華經と如来蔵經：一切衆生皆悉ぼさつと悉有仏性」『東洋學論集：森三樹三郎博士頌壽記念』: 1127-1140, 朋友書店.
- 1980a 「法華經修行道の構造：法師品の研究」『日本佛教學會年報』45: 99-114.
- 1980b 「法華經方便品偈頌「過去仏章」考」『印仏研』28-2: 727-730.
- 1981 「法華經安樂行品の夢：法華經ぼさつ道の一過程」『ダルシヤナ』1: 1-18. rpt.  
1982 『桂林学叢』11: 166-183.
- 1982 「法華經における書写、經卷供養、仏塔建立：法師品研究(II)」『密教學』18: 45-60.
- 1983 『法華經一仏乗の思想：インド初期大乘仏教研究』東方出版.
- 1984a 「初期大乘經典の時機觀：〈仏滅後〉と菩薩思想」『日本佛教學會年報』49: 59-74.
- 1984b 「初期大乘經典と仏塔信仰」『佛教學研究』39・40: 163-179.
- 1985a 「羅什訳『妙法蓮華經』の問題点(1)：羅什の法華經理解をさぐる」『密教學』20・21: 61-78.
- 1985b 「羅什訳『妙法蓮華經』の問題点(2)：「囑累品」の位置と「化城喩品」という品名について」『大崎學報』139: 114-123.
- 1986a 「長者窮子喩：『法華經』と『大法鼓經』」『興隆学林紀要』1: 9-22.
- 1986b 「羅什訳『妙法蓮華經』の問題点(3)」『印仏研』34-2: 757-764.
- 1986c 「勝呂信静教授の〔書評〕『法華經一仏乗の思想』に於て」『法華文化研究』12: 111-117.
- 1987 「五島清隆氏の書評（拙著『法華經一仏乗の思想』）に於て」『密教學』23: 22-36.
- 1988a 「羅什訳『妙法蓮華經』の問題点(4)」『印仏研』36-2: 801-808.

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

- 1988b 「[書評] 久保継成著『法華経菩薩思想の基礎』』『宗教研究』 62-1: 135-138.
- 1988c 「『妙法華』における「大乘」の語について：羅什訳『妙法華』の問題点(5)』『大崎學報』 145: 69-86.
- 1990 「仏塔・ボサツ・大乘仏教：仏教における在家道』『佛教と社会：仲尾俊博先生古稀記念』:57-77, 永田文昌堂.
- 1991a 「『妙法華』における「小乗」の語について：羅什の法華経改竄』『印仏研』 39-2: 517-523.
- 1991b 「法華経における女性』『日本佛教學會年報』 56: 185-200.
- 1992a 「『諸法』と『仏知見』と『衆生の自性』：法華経方便品の構造』『佛教万華：種智院大学学舎竣工記念論文集』:61-88, 永田文昌堂.
- 1992b 「「良医治子の喩」考(上)：内容の把握』『大崎學報』 148: 35-42.
- 1992c 「法華経研究の問題点』『日本の仏教：現代への提言』:475-479, 山喜房佛書林.
- 1994a 「法華経如来寿量品の解明：「良医治子の喩」考(下)』『大崎學報』 150: 223-252.
- 1994b 「『法華経』の「仏乗と三乗」再説』『日本佛教學會年報』 59: 17-36.
- 1994c 「[書評] 勝呂信静著『法華経の成立と思想』』『宗教研究』 68-1: 194-201.
- 1994d 「『妙法華』における「読誦」について：vācayati と svādhyāya』『桂林学叢』 15: 67-84.
- 1995 「大乘仏教運動と『法華経』』『東洋学術研究』 135(34-2): 40-60.
- 1996 「法華経「分別功德品」の考察』『勝呂信静博士古稀記念論文集』:289-309, 山喜房佛書林.
- 1997a 「法華経と日蓮聖人』『日蓮教学の諸問題：浅井圓道先生古稀記念論文集』:523-550, 平楽寺書店. rpt. 1997『興隆学林紀要』 9: 5-27.
- 1997b 「『法華経』「方便品」再説：仏乗について』『印仏研』 45-2: 708-714.
- 1998a 「法華経「声聞授記」の意図』『印仏研』 46-2: 614-620.
- 1998b 「初期大乘経典における経の唱導と経巻供養：般若経と法華経』『密教と諸文化の交流：山崎泰廣教授古稀記念論文集』:289-329, 永田文昌堂.
- 1999a 「『法華経』常不軽菩薩の考察：共生の思想にかかわって』『日本佛教學會年報』 64: 261-280.
- 1999b 「『法華経』「分別功德品」の考察』『桂林学叢』 17: 51-87.
- 2001a 「『法華経』「如来寿量品」の研究：自我偈の読解』『仏教思想仏教史論集：田賀龍彦博士古稀記念論集』:255-278, 山喜房佛書林.
- 2001b 「『法華経』における仏智と菩提：方便品を中心として』『印仏研』 49-2: 790-795.
- 2001c 「法華経の基本構造：インド初期大乘仏教の中で』『法華経の思想と展開(法華経研究 XIII)』:139-169, 平楽寺書店.
- 2005a 「法華経出現の過程：初期大乘仏教とは何か』『桂林学叢』 19: 1-51.
- 2005b 「ボサツ(仏の前生)から菩薩(菩提を求める有情)へ』『印仏研』 54-1: 348-340.
- 2006 「『法華経』「如来神力品」の考察』『法華経と大乘経典の研究』:31-56, 山喜房佛書林.
- 2007 「『法華経』(梵本)から見た『妙法華』の問題点』『法華文化研究』 33: 137-151.

- 2008 「勝呂信静博士「羅什は法華經思想を改竄したか」に就いて」『桂林学叢』20: 71-86.
- 2009 『法華經〈仏滅後〉の思想：法華經の解明(2)』東方出版.
- 2011a 「お題目はなぜ唱えるものなのか：常不輕菩薩の振舞」『桂林学叢』22: 1-19.
- 2011b 「『法華經』作者の創作意趣：〈仏滅後〉の衆生の成仏道」『法華文化研究』37: 1-19. rpt. 2012 『法華宗研究論集』:1-25, 東方出版.
- 2013a 「はじめて仏入滅を意義づけた『法華經』「如来寿量品」『法華仏教と関係諸文化の研究：伊藤瑞叡博士古稀記念論文集』:157-178, 山喜房佛書林.
- 2013b 「『法華經』「方便品」における‘Upāya-kauśalya’」『佛教學』55: 29-58.
- 2014a 「釈尊入滅の必然を明かした『法華經』「如来寿量品」『桂林学叢』25: 35-82.
- 2014b 「法華經の成立」『法華經と日蓮（シリーズ日蓮1）』:4-33, 春秋社.
- 2015 「『法華經』「仏乗品」に見る『般若經』の“巻き返し”：第二章の精読〔補遺〕」『桂林学叢』26: 266-227.
- 2016a 「『法華經』の〈仏乗〉とは何か：第二章の精読」『智慧のともしび：アビダルマ佛教の展開：三友健容博士古稀記念論文集；インド・東南アジア・チベット篇』:598-558, 山喜房佛書林.
- 2016b 「『法華經』「譬喩品」の精読：声聞(舍利弗)授記の異質と「三車火宅喩」の本旨」『桂林学叢』27: 242-193.
- 2017 「「長者窮子喩」の解明：『法華經』「信解品」の精読」『桂林学叢』28: 198-146.
- 2018a 「『法華經』「葉草品」、「授記品」、「宿世因縁品」の精読 これらの異質性を明かす」『桂林学叢』29: 1-38.
- 2018b 「『法華經』「見宝塔品」の精読：インド・オリジナル『法華經』を求めて(VII)」『東方』34: 73-98.
- 2019 「『法華經』の釈尊は“永遠仏”か：「如来寿量品」の精読：インド・オリジナル『法華經』を求めて(VIII)」『桂林学叢』29: 1-38.
- 2020 「『法華經』「從地涌出品」の精読：インド・オリジナル『法華經』を求めて(VII)」『興隆学林紀要』17: 122-93.
- KASAI, Masahiro (笠井 正弘)**
- 2016 「近現代の法華運動と在家教団 から見える日蓮教学の可能性」『宗教研究』89-別冊: 317-318.
- 2017 「書評と紹介 西山茂著『近現代日本の法華運動』」『宗教研究』91-2: 478-484.
- 2019 「西山茂著『近現代日本の法華運動』を読む」『宗教研究』92-別冊: 382-383.
- KASAI, Yukiyo (笠井 幸代)**
- 2008 *Die uigurischen buddhistischen Kolophone*. Turnhout: Brepols Publishers.
- KASAMATSU, Sunao (笠松 直)**
- 2016a 「*samādāpana*-と *samādāpana*-：『法華經』カシュガル写本再考に向けて」『智慧のともしび：アビダルマ佛教の展開：三友健容博士古稀記念論文集；インド・東南アジア・チベット篇』:434-421, 山喜房佛書林.
- 2016b 「On the derivation of *samādāpana*- / *samādāpana*- in the *Saddharmapūṇḍarika-sūtra*」『印仏研』64-3: 122-128.
- 2017a 「*asthāt / asthāsīt* in the *Saddharmapūṇḍarika-sūtra*」『印仏研』65-3: 118-125.
- 2017b 「仏教混交梵語文献におけるアオリストの問題再考：abhut / abhusi / abhusit の

歴史素描』『歴史言語学』6: 41-57.

- 2018a 「Inflections of *dā*, *pra-dā*, *pra-yam* and Their Suppletion in the Saddharma-puṇḍarīka-sūtra」『印仏研』66-3: 89-96.
- 2018b 「梵文『法華経』「法師品」にみられる二、三の言語的特徴」『論集；印度学宗教学会』45: 100-86.
- 2019a 「梵文『法華経』諸伝本における *ā-khyā* と *ā-cakṣ* の活用の変遷について」『印仏研』67-2: 85-91.
- 2019b 「梵文『法華経』「提婆達多品」の言語的特徴瞥見」『南アジア古典学』14: 125-145.
- 2020 「梵文『法華経』諸伝本における動詞 *kram* の現在語幹活用形の変遷」『印仏研』68-2: 75-79.

**KASHIWABARA, Yūgi (柏原 祐義)**

1917 『法華経の中心思想 (布教叢書 12)』佛教學會.

**KASHIWADANI, Naoki (柏谷 直樹)**

- 1989 「『足利本仮名書き法華経』の表記と訓法の一特徴」『訓点語と訓点資料』82: 1-28.
- 1993 「『守屋本仮名書き法華経』について」『訓点語と訓点資料』92: 1-16.
- 1994 「『妙一本仮名書き法華経』と『足利本仮名書き法華経』の間」『佐藤栄学園. 紀要』3: 9-19.
- 1995 「瑞光寺蔵『仮名書き法華経 九軸』について」『佐藤栄学園. 紀要』4: 140-130.
- 1997 「仁和寺霊宝館蔵『妙法蓮華経』八帖の和訓 (一)」『佐藤栄学園. 紀要』6: 138-130.
- 1998 「仁和寺霊宝館蔵『妙法蓮華経』八帖の和訓 (二)」『佐藤栄学園. 紀要』7: 164-159.
- 1999 「『守屋本仮名書き法華経』語彙総索引(1)」『佐藤栄学園. 紀要』8: 186-177.
- 2000 「『守屋本仮名書き法華経』語彙総索引(2)」『佐藤栄学園. 紀要』9: 164-156.
- 2001a 「奈良国立博物館蔵『法華経巻第一』(書六六) 訳読稿」『同朋大学佛教文化研究所紀要』21: 27-43.
- 2001b 「架蔵本『仮名書き観音経』について」『佐藤栄学園. 紀要』10: 130-121.
- 2002 「奈良国立博物館蔵『法華経巻第一』(書六六) の仮名訓点について」『同朋大学佛教文化研究所紀要』22: 177-193.
- 2005 「摩尼園蔵板本『妙法蓮華経』攷 (一)」『佐藤栄学園. 紀要』14: 136-130.
- 2007 「宝永版『和訓法華経』八帖について」『佐藤栄学園. 紀要』16: 94-84.

**KASHIWADANI, Yoshihiro (柏谷 嘉弘)**

1980 「山家本法華経の連濁」『訓点語と訓点資料』64: 85-94.

**KASHIWAGI, Hiroo (柏木 弘雄)**

1991 「『釈摩訶衍論』における本覚思想」『本覚思想の源流と展開 (法華経研究 XI)』: 3-26, 平楽寺書店.

**KASHIWAGURA, Akihiro (柏倉 明裕)**

- 1993 「灌頂と吉蔵：『法華文句』にみられる吉蔵の引用文について」『印仏研』42-1: 261-264.
- 1994 「『法華玄義』に於ける天台教学と『法華玄論』：教相判釈を中心にして」『印

仏研』43-1: 220-222.

- 1995 「智顛と吉蔵の二諦義の一断面」『印仏研』44-1: 52-55.  
 2006 「智顛の經典解釈の姿勢」『印仏研』55-1: 48-51.  
 2008 「智顛における実相」『印仏研』56-2: 695-698.  
 2011a 「天台大師の『法華經』理解」『天台學報』53: 163-169.  
 2011b 「智顛における一乗」『印仏研』59-2: 550-553.  
 2011c 「智顛における不思議について」『印仏研』60-1: 52-55.  
 2013 「智顛における『法華經』の意味」『印仏研』61-2: 699-702.  
 2014 「十乗觀法と『法華經』」『天台學報』56: 109-116.  
 2019 「湛然における『法華經』」『印仏研』67-2: 757-761.

**KASIMOW, Harold**

- 2002 “A Buddhist Path to Mending the World.” G. Reeves (ed.), *A Buddhist Kaleidoscope: Essays on the Lotus Sutra*: 337-347, Tokyo: Kosei Publishing.

**KASUGA, Kazuo (春日 和男)**

- 1976 「小林芳規博士編「法華百座聞書抄総索引」に寄せて: 「侍り」と「候う」余説」『国文學攷』71: 40-44.

**KASUGA, Masaji (春日 政治)**

- 1953 「法華經玄贊の古點について」『文芸と思想』7: 1-9.

**KASUGAYA, Nobumasa (春日屋 伸昌)**

- 1955 「法華經の信仰」『大法輪』22-9: 44-51.  
 1990 『法華經のこころ: 如来寿量品を語る』大蔵出版.

**KATAOKA, Naoki (片岡 直樹)**

- 2012a 「長谷寺銅板法華説相図の銘文について: 校訂・解釈・彫刻技法」『新潟産業大学経済学部紀要』40: 1-17.  
 2012b 『長谷寺銅板法華説相図の研究』中央公論美術出版.

**KATAYAMA, Yumi [KATAYAMA, Myōan] (片山 由美 [片山 妙晏])**

- 2007a 「『法華經』「方便品」における仏陀觀: tenasmi buddho jagato ’nubodhat」『哲学; 広島哲学会』59: 123-136.  
 2007b 「『法華經』一乗思想研究ノート」『比較論理学研究』5: 117-128.  
 2007c 「『法華經』「方便品」における一乗思想: 如来の誓願と「如来性」(tathāgatatva)」『印仏研』56-1: 390-387.  
 2008a 「『法華經』における一乗思想: シャーリプトラと廻向菩提声聞」『哲学; 広島哲学会』60: 83-95.  
 2008b 「『法華經』における一乗思想: 巧みな方便 (upāyakauśalya) と智慧 (jñāna)」『印仏研』57-1: 388-385.  
 2010 「『法華經』における「三止三請」と『大品』における「梵天勸請」: 三乗から一仏乗への転換」『比較論理学研究』8: 221-243.  
 2011a 「一仏乘法の拒否と受容: 『法華經』における kṣip-の意味」『印仏研』60-1: 419-415.  
 2011b 「『法華經』「方便品」における「初転法輪」」『比較論理学研究』9: 125-131.  
 2012a 『法華經一乗思想の研究』広島大学博士論文.  
 2012b 「『法華經』「方便品」と「譬喩品」: 大白牛車の解釈を巡って」『印仏研』61-

Bibliography of the Lotus Sutra (1844-2020)

- 1: 361-357.
- 2012c 「インド仏教における『法華経』の成立と展開」『日本佛教學會年報』77: 63-92.
- 2013a 「『法華経』における方便と真実」『法華仏教と関係諸文化の研究：伊藤瑞叡博士古稀記念論文集』: 99-107, 山喜房佛書林.
- 2013b 「『法華経』「提婆達多品」の龍女成仏：『大毘婆沙論』との関係に注目して」『大崎學報』169: 1-28.
- 2013c “ŚĀRIPUTRA’S ENTREATY’ AND ‘BRAHMĀ’S ENTREATY’: ŚĀRIPUTRA’S ACCEPTANCE OF THE TEACHING ON EKAYĀNA ‘ONE-VEHICLE’ IN THE LOTUS SŪTRA.” *Journal of the Asiatic Society of Mumbai* 85: 65-79.
- 2014a 「コートン語『法華経綱要』の試訳」『身延論叢』19: 59-74.
- 2014b 「コートン語『法華経綱要』の研究」『法華文化研究』40: 11-34.
- 2014c 「『公開研究例会発表要旨』サンスクリット原典から見た『法華経』の世界：舍利弗の愁いと救い」『妙塔學報』11: I-IV.
- 2014d “The Khotanese Summary of the *Saddharmapuṇḍarikasūtra* and the *Saddharmapuṇḍarikopadeśa*.” *Acta Tibetica et Buddhica* 7: 83-102.
- 2014e 「『法華経』と『維摩経』：法施物語を中心として」『印仏研』63-1: 373-368.
- 2014f “THE BUDDHA’S FIRST SERMON IN THE UPĀYAKAUŚĀLYA CHAPTER OF THE *SADDHARMAPUṆḌARĪKASŪTRA*.” Mahesh A. Deokar, Pradeep Gokhale, and Lata M. Deokar (eds.), *Buddhist Texts and Tradition*: 141-160, Pune: Department of Pali, Savitribai Phule Pune University.
- KATO, Bunnō (加藤 文雄)**
- 1971 *MYŌ-HŌ-REN-GWE-KYŌ: THE SUTRA OF THE LOTUS FLOWER OF THE WONDERFUL LAW*. Revised by W.E. Soothill and Wilhelm Schiffer, Tokyo: Rissho koseikai.
- KATO, Bunnō, TAMURA, Yoshirō, and MIYASAKA, Kōjirō (宮坂 光次朗)**
- 1975 *The Threefold Lotus Sutra: Innumerable Meanings, The Lotus Flower of the Wonderful Law, and Meditation on the Bodhisattva Universal Virtue*. Revised by W.E. Soothill, Wilhelm Schiffer, and Pier P. Del Campana, New York: Weatherhill / Tokyo: Kosei.
- KATO, Kōbin (加藤 高敏)**
- 2013 「『法華経』の供養形態の変化と慧思の『法華経』受容」『曹洞宗研究員研究紀要』43: 1-14.
- 2014 「慧思における有相・有相行について」『印仏研』62-2: 545-549.
- KATO, Kōji (加藤 浩司)**
- 2013 「ケリ読み添え箇所の訓法一致率による法華経諸本の分類」『帝塚山學院大学研究論集, リベラルアーツ学部』48: 9-28.
- KATO, Seiichi (加藤 精一)**
- 1994 「法華一乗と真言一乗」『豊山教学大会紀要』22: 29-37.
- 1999 「空海教学と窺基撰『法華玄賛』」『印仏研』48-1: 35-43.
- KATO, Tsutomu (加藤 勉)**
- 1990 「劉虬撰『注無量義経』について」『天台學報』32: 91-94.
- 1994 「法華三大部に於ける達磨鬱多羅の引用文について」『仏教文化の展開：大久

保良順先生傘寿記念論文集』:187-205, 山喜房佛書林.

1996 『『法華玄義』「雜録」について』『天台學報』38: 59-68.

1997 『『法華玄義』「雜録」と『大乘義章』』『天台大師研究: 天台大師千四百年御遠  
忌記念出版』: 731-760, 祖師讃仰大法会事務局天台学会.

**KATO, Yasunari (加藤 康成)**

2010 『無量義經: 三カ国語対訳版 (真読、訓読、現代文、英文)』私家版.

2012 『法華三部經現代語訳: 無量義經; 妙法蓮華經; 仏説観普賢菩薩行法經』私家  
版.

**KATSUMATA, Shunkyō (勝又 俊教)**

1969 「[書評・紹介] 横超慧日編著「法華思想」』『佛教學セミナー』10: 74-78.

**KATSUMURA, Tetsuya (勝村 哲也)**

1971 「牧田諦亮著「六朝古逸 観世音応驗記の研究」』『佛教史學』15-2: 164-172.

**KATSUNO, Ryūkō (勝野 隆広)**

1987 「法華玄義の境と智について」『天台學報』29: 142-145.

2005 「小善成仏について」『天台學報』47: 101-108.

2006 「小善成仏と三因仏性」『印仏研』54-2: 678-681.

2013 “『法華經』の現代的意味: 生者と死者をつなぐもの” *Universal and International  
Nature of the Lotus Sutra*: 235-246, Tokyo: The Rissho University.

2018 「恵心僧都源信における法華信仰: 靈山院釈迦講をめぐって」『天台學報』特  
別号第2集: 67-77.

**KATSUURA, Noriko (勝浦 令子)**

1993 「法華滅罪之寺と洛陽安国寺法華道場: 尼と尼寺の日唐比較研究の課題」『史  
論; 東京女子大學歴史學研究室』46: 1-18.

**KAWADA, Tei (河田 貞)**

1980 「法華經絵意匠の展開: 平家納経経箱の裝飾文を中心として」『佛教藝術』132:  
44-58.

**KAWADA, Yōichi (川田 洋一)**

1997 『『旅順博物館所蔵梵文法華經断簡』 発刊の経緯について』『東洋学術研究』  
138(36-1): 98-102.

2004 「法華經と尊嚴死・安樂死問題」『東洋学術研究』153(43-2): 150-160.

2006 「法華經に見る平和思想」『東洋学術研究』157(45-2): 64-86.

2009 「仏教に見る調和社会への道: 「法華經」を基軸に」『東洋学術研究』163(48-2):  
74-93.

2012 「現代文明と法華經」『東洋学術研究』168(51-1): 254-281.

2017a “The Concept of Co-existence as Seen in the *Lotus Sūtra*.” *The Journal of Oriental  
Studies* 27: 71-84. [Translated by HASHIMOTO, Shin'ichi].

2017b “Le concept de coexistence dans le Sūtra du Lotus.” *Le Sūtra du Lotus: Diffusion et  
reception d'un enseignement majeur du bouddhisme*: 11-26, Paris: Les Indes savants.

2017c 「法華經に見る共生の思想」『東洋学術研究』178(56-1): 102-115.

**KAWAGUCHI, Ekai (河口 慧海)**

1924a 『梵蔵傳譯法華經: 上 (世界文庫 6)』世界文庫刊行會.

1924b 『梵蔵傳譯法華經: 中 (世界文庫 7)』世界文庫刊行會.

Bibliography of the Lotus Sutra (1844-2020)

- 1924c 『梵藏傳譯法華經：下（世界文庫 8）』世界文庫刊行會。  
1926 『梵文法華經』佛教宣揚會。  
1928 『梵藏傳譯國譯法華經』世界文庫刊行會。  
1933 「法華經中妙音語義の研究について」『宗教研究』新 10-3: 647-653。  
2001 『西藏旅行繪卷；西藏品圖録；美術資料；梵文法華經（河口慧海著作集 別巻 2）』うしお書店。  
2002 『法華經（河口慧海著作集 8）』うしお書店。
- KAWAGUCHI, Ekai, and HIDAKA, Takeshi (日高 彪) eds.**  
2011 『梵藏伝訳法華經（河口慧海著作選集 6）』慧文社。
- KAWAGUCHI, Eryū (川口 恵隆)**  
1972 「『靈異記』の法華經」『印仏研』20-2: 643-644。  
2005 「道元禅師の法華經」『印仏研』54-1: 209-212。  
2008 「道元禅師の法華經(二)」『印仏研』56-2: 609-612。  
2010 「道元と日蓮の法華經観」『印仏研』58-2: 803-807。
- KAWAGUCHI, Gishō (川口 義照)**  
2000 『中国仏教における経録研究』法藏館。
- KAWAHARA, Chikō (河原 智皎)**  
1922 『法華經：和譯註解』法響社。
- KAWAKAMI, Yo (河上 洋)**  
1992 「渤海の東京と二仏並座像」『佛教史學研究』35-2: 99-111。
- KAWAKATSU, Kenryō (川勝 賢亮)**  
1984 『多宝塔と法華經思想』東京堂出版。
- KAWAMURA, Kōshō (河村 孝照)**  
1972 「大乘涅槃經所引の經典について」『印仏研』20-2: 549-554。  
1974 「法華經度量天地品について」『宗教研究』47-3: 97-98。  
1975 「三乗における仏と法華經の釈尊」『棲神』48: 87-102。  
1976 「度量天地品よりみたる法華經信仰」『法華經信仰の諸形態（法華經研究 VI）』: 347-376, 平楽寺書店。  
1978 「羅什訳法華經訓訳に関する問題点」『東洋学研究；東洋大学東洋学研究所』13: 37-45。  
1980a 「清代仏教史考」『東洋学研究；東洋大学東洋学研究所』14: 25-39。  
1980b 「清代仏教者の研究活動：注釈類を通して」『印仏研』28- 2: 555-560。  
1980c 「度量天地品・馬鳴菩薩品形成の背景」『法華經の思想と基盤（法華經研究 VIII）』: 389-432, 平楽寺書店。  
1982 「西北インドの有部と法華經の関係」『法華經の文化と基盤（法華經研究 IX）』: 473-508, 平楽寺書店。  
1986 「法華經法師品 (DHARMA-BHĀṆAKA-PARIVARTAH) について」『東洋学研究；東洋大学東洋学研究所』21: 17-39。  
1987a 「法華經見宝塔品 (STUPA-SAMDARŚANA-PARIVARTAH) について」『東洋学研究；東洋大学東洋学研究所』22: 9-21。  
1987b 『法華經概説』国書刊行会。  
1988 「法華經法師品の教説と般若經」『印仏研』36-2: 793-800。

- 1989a 「『法華論記』に関する一考察」『法華文化研究』15: 1-25.
- 1989b 「智證大師法華論記にみえる佛身觀」『智證大師研究』: 945-978, 同朋舎出版.
- 1990 『天台学辞典』国書刊行会.
- 1992 「金剛般若經の經典崇拜と法華經の經典崇拜」『般若波羅蜜多思想論集：真野龍海博士頌寿記念論文集』: 203-224, 山喜房佛書林.
- 1993 「中国明代における法華受容の諸相」『法華經の受容と展開(法華經研究 XII)』: 593-637, 平樂寺書店.
- 1996 「法華經と日本思想(1)」『東洋学研究；東洋大学東洋学研究所』33: 1-20.
- 1997 「吉藏の法華論疏について」『印仏研』45-2: 770-774.
- 1999 「『法華論』解題」『法華文化研究』25: 1-13.
- 2001 「日向教学の原点：日向筆『四教五時名目』に因んで」『法華經の思想と展開(法華經研究 XIII)』: 483-506, 平樂寺書店.
- KAWAMURA, Kōshō ed.**
- 1977 『法華經読誦音義宝典』国書刊行会.
- KAWANO, Hiroshi (川野 寛)**
- 2013 「存覚上人と法華」『宗教研究』86-4: 252-253.
- KAWANO, Satoshi (河野 訓)**
- 1986 「竺法護の訳經について」『印仏研』35-1: 72-74.
- 1989 「竺法護伝について」『印仏研』37-2: 597-600.
- 1996 「竺法護訳經における述作について」『印仏研』44-2: 547-552.
- 1997 「『正法華經』葉王如来品と『維摩經』法供養品について」『印仏研』46-1: 242-246.
- 2002 「竺法護の經典漢訳の特徴について」『東アジア仏教：その成立と展開：木村清孝博士還暦記念論集』: 31-45, 春秋社.
- 2006 『初期漢訳仏典の研究：竺法護を中心として』皇學館大學出版部.
- 2007 『漢訳仏伝研究』皇學館大學出版部.
- KAWASAKI, Yutaka (河崎 豊)**
- 2006 「saddharma という複合語について」『待兼山論叢. 哲学篇』40: 1-15.
- KAWASE, Wakei (川瀬 和敬)**
- 1966 「法華經と真宗」『高田学報』57: 18-29.
- KAWASE, Yukio (河瀬 幸夫) and KIM, Seong-ju (金星周, 김 성주) trans.**
- 2017-2018 『法華經諺解：ハングル訳注、法華經要解；上・下』春風社.
- KAWASHIMA, Shio (川島 詩生)**
- 2014 「『三一権実論争』に見る三乗思想について」『本化仏教紀要』2: 119-131.
- 2015 「仏性について：日本における一乗及び三乗思想を中心として」『本化仏教紀要』3: 57-73.
- 2016 「『法華秀句』研究ノート」『本化仏教紀要』4: 151-163.
- 2018 「『法華秀句』研究ノート(1)」『所報；本化仏教研究所』1: 131-147.
- KAWATO, Ayaka (河戸 彩香)**
- 2011 「『今昔物語集』「紀伊国道成寺僧写法花救蛇語」について」『言文』59: 40-51.
- KAWAUCHI, Masayoshi (河内 将芳)**
- 2005 「書評 藤井學著『法華文化の展開』『法華衆と町衆』『洛北史學』7: 124-129.

**KAWAZOE, Shōji (川添 昭二)**

- 1960 「法華驗記とその周邊；持経者から日蓮へ」『佛教史學』8-3: 1-25.  
 1974 「九州日蓮教団の展開」『中世法華仏教の展開 (法華経研究 V)』: 497-523, 平楽寺書店.  
 1978 「筑前における日蓮教団の展開」『近世法華仏教の展開 (法華経研究 VII)』: 315-346, 平楽寺書店.

**KAWAZOE, Yoshiyuki (川添 良幸)**

- 1989 「コンピューターによる仏教混淆梵語の研究 (2): 仏教混淆梵語のテキスト編集とデーヴァナーガリー文献の解説」『印仏研』37-2: 891-885.  
 1993 「仏教文献の情報処理」『法華経の受容と展開 (法華経研究 XII)』: 377-389, 平楽寺書店.

**KAYAMA, Kenjoh (萱間 顕誠)**

- 2015 「LED と法華経」『現代宗教研究』49: 84-89.

**KAZAMA, Toshio (風間 敏夫)**

- 1968 「法華経とブラーフマナ思想: アートマンをめぐる」『法政大学教養部紀要』12: 37-54.

**KE, Qian (可 潜)**

- 2008 「《法華経梵》文釋題」『法音』2008-3: 16-21.

**KEOWN, Damien**

- 2002 “Paternalism in the Lotus Sutra.” G. Reeves (ed.), *A Buddhist Kaleidoscope: Essays on the Lotus Sutra*: 367-378, Tokyo: Kosei Publishing.

**KERN, Hendrik [Johan Hendrik Caspar Kern]**

- 1884 *The Saddharma-Puṇḍarīka, or, The lotus of the true law*. Oxford: Clarendon Press.

**KERN, Hendrik and NANJIO, Bunyiu [Nanjō Bun'yū]**

- 1908-1912 *Saddharmapuṇḍarīka (Bibliotheca Buddhica X)*. St. Pétersbourg: Imprimerie de l'Académie Impériale des Sciences.

**Kichō Kotenseki Kankōkai (貴重古典籍刊行會)**

- 1981 『法華経集驗記: 東京大學圖書館藏』貴重古典籍刊行會.

**KIKUCHI, Hiroki (菊池 大樹)**

- 2014 “Ōjōden, the Hokke genki, and Mountain Practices of Devotees of the Sutra.” *Japanese Journal of Religious Studies* 41-1: 65-82.

**KIL, Ki-tae (吉 基泰, 길 기대)**

- 2005 「百濟 泗泚時期 法華信仰」『대구사학』80: 1-35.  
 2010 「百濟의 法華思想과 「惠現求靜」」『신라문화제 학술발표 논문집』31: 131-169.  
 2013 「百濟の呪禁師と薬師信仰」『京都産業大学論集. 人文科学系列』46: 425-443.  
 [Translated by KONDŌ, Kōichi].

**KIM, Bok-soon (金 福順, 김 복순)**

- 2010 「신라 중고기 불교와 『법화경』: 『삼국유사』 「낭지승운 보현수」 조를 중심으로」『신라문화제 학술발표 논문집』31: 101-130.

**KIM, Byung-kon [Hyekyung] (金 炳坤 [慧鏡], 김 병곤 [혜경])**

- 2009a 「僧肇記「法華翻經後記」偽撰説の全貌と解明」『仏教学論集』27: 29-55.  
 2009b 「日蓮撰『注法華経』の佐後注記説に対する疑問: 「法華翻經後記」を手がか

- りとして』『大崎學報』 165: 1-32.
- 2010a 「紀国寺慧浄の『法華經續述』考(1): 新発見の史料をもとに」『身延論叢』 15: 109-146.
- 2010b 「『法華翻經後記』をめぐる諸問題」『宗教研究』 83-4: 315-316.
- 2011a 「法華章疏における五分釈の展開」『印仏研』 59-2: 83-86.
- 2011b 「元曉『法華宗要』訳注(1)」『大学院年報』 28: 45-60.
- 2011c 「元曉『法華宗要』訳注(2)」『仏教学論集』 28: 17-52.
- 2011d 「『法華宗要』の成立について」『印仏研』 60-1: 533-528.
- 2012a 「紀国寺慧浄の『法華經續述』考(2): 韓国の現存本をもとに」『身延論叢』 17: 33-91.
- 2012b 「元曉『法華宗要』訳注(3)」『大崎學報』 168: 43-78.
- 2012c 「西域出土法華章疏について」『印仏研』 61-1: 482-477.
- 2013a 『法華章疏の研究: 海東撰述・西域出土本を中心として』立正大学博士論文.
- 2013b 「六朝古逸『法華經疏』の同本離片に関する一考察」『身延論叢』 18: 31-96.
- 2013c 「元曉『法華宗要』訳注(4)」『東洋文化研究所報』 17: 23-37.
- 2013d 「西域出土法華章疏の基礎的研究」『불교학리뷰』 13: 55-111.
- 2013e 「ウイグル語訳『妙法蓮華經玄贊』の研究状況と課題」『身延山大学仏教学部紀要』 14: 23-41.
- 2013f 「『또 하나의 신라승려 『法華經論』 주석서에 대해서』를 읽고」『잊혀진 한국의 불교 사상가: 신자료의 발굴과 사상의 발견』: 297-302, 금강대 인문한국(HK) 사업단·동국대 인문한국(HK) 사업단.
- 2013g 「憬興撰『法華經疏』の逸文について」『印仏研』 62-1: 508-503.
- 2014a 「利都法師釈之、比丘曇延許『法華經義記』第一巻について」『日蓮仏教における祈りの構造と展開』: 572-549, 山喜房佛書林.
- 2014b 「義寂釈義一撰『法華經論述記』について」『印仏研』 63-1: 510-505.
- 2015a 「義寂釈義一撰『法華經論述記』の文献学的研究(3)」『法華文化研究』 41: 37-56.
- 2015b 「張保阜の赤山法華院と円仁の赤山禅院」『身延山大学仏教学部紀要』 16: 1-21.
- 2015c 「일본 천태종 유적의 관광 자원화 현황: 히에이잔의 엔닝 연구 사적」『2015년 장보고 국제학술회의: 동아시아 범화사(원) 네트워크와 장보고』: 181-203, (사)장보고기념사업회·완도군. [Translated by LEE, He-yeon].
- 2016a 「海東における法華天台思想史の展開」『智慧のともしび: アビダルマ佛教の展開: 三友健容博士古稀記念論文集; 中国・朝鮮半島・日本篇』: 157-187, 山喜房佛書林.
- 2016b 「韓国における『法華經』研究史」『宗教研究』 89-別冊: 87-89.
- 2016c 「圓弘『妙法蓮華經論子注』의 새로운 이해」『신라사본과 원효』: 1-17, 한국사상사학회·동국대 불교문화연구원 HK 연구단·神奈川県立 金沢文庫.
- 2016d 「『三平等義』の成立に関する研究」『身延山大学仏教学部紀要』 17: 1-34.
- 2017a 「『三平等義』所引の「注云」について」『印仏研』 66-1: 274-269.
- 2017b 「流布本『妙法蓮華經優波提舍』考」『宗教研究』 90-別冊: 306-307.
- 2019a 「寂撰『法華經集驗記』をめぐる諸問題」『印仏研』 68-1: 228-234.
- 2019b 「元曉『法華宗要』訳注(5)」『佛教の心と文化: 坂本廣博博士喜寿記念論文

Bibliography of the Lotus Sutra (1844-2020)

集』: 1110-1092, 山喜房佛書林.

- 2020a 「円弘撰『妙法蓮華經論子注』研究史概観」『身延論叢』25: 91-118.
- 2020b 「世親『法華論』の流伝に関する諸問題: 見直されるべきテキストを中心として」『妙法蓮華經優波提舎の文献学的研究』: 1-16, 身延山大学国際日蓮学研究所.
- 2020c 「流支訳『法華論』の流布本について: 序品を中心として」『妙法蓮華經優波提舎の文献学的研究』: 17-131, 身延山大学国際日蓮学研究所.
- 2020b 「〈資料〉『法華論』諸本校合(二)」『妙法蓮華經優波提舎の文献学的研究』: 153-240, 身延山大学国際日蓮学研究所.

**KIM, Byung-kon and KUWANA, Hōkō**

- 2014 「義寂積義一撰『法華經論述記』の文献学的研究(1)」『身延山大学仏教学部紀要』15: 19-43.
- 2015a 「義寂積義一撰『法華經論述記』の文献学的研究(2)」『身延論叢』20: 55-69.
- 2015b 「義寂積義一撰『法華經論述記』の文献学的研究(4)」『身延山大学仏教学部紀要』16: 23-38.

**KIM, Chang-seok [Hyeonhae] (金昌奭 [玄海], 김창석 [현해])**

- 1972 『法華經에 對한 研究: 方便思想』東國大學校碩士論文.
- 1973 「法華經에 대한 研究: 方便思想」『석림』6·7.
- 1978 「韓国古代天台について(高麗天台宗成立以前を中心として)」『駒沢大学大学院仏教学研究會年報』12: 16-27.
- 1979a 「元曉の法華宗要について」『印仏研』27-2: 628-629. rpt. 1979 『新羅元曉研究』: 361-362, 圓光大學校出版局. rpt. 2003 『韓國佛敎學研究叢書』63: 27-30, 불함문화사.
- 1979b 「元曉の教判観」『駒沢大学大学院仏教学研究會年報』13: 14-23.
- 1980 「元曉の教判資料に現われた吉蔵との關係について」『印仏研』28-2: 826-828.
- 1981a 「高麗天台宗に於ける懺法について」『印仏研』29-2: 754-756.
- 1981b 「了円の生存年代について: 『法華靈驗伝』の成立時期をめぐって」『印仏研』30-1: 148-149.
- 1985 「法華思想 成立史」『승가』2: 71-82. rpt. 2014 『한국불교와 법화사상』: 55-73, 중도.
- 1996 『法華經 要品 講義: 법화사상의 새 해석』民族社.
- 2004-2006 『(梵文 漢譯 英譯 國譯 四本對照) 妙法蓮華經』: 1-3』成贊會, 民族社.

**KIM, Cheong-jin (김청진)**

- 2018a 「법화신행의 치유효과 연구: 『법화영험전』을 중심으로」『정태학연구』29: 383-415.
- 2018b 「상불경보살 실천행의 불교심리치료적 해석」『동아시아불교문화』36: 531-556.

**KIM, Cheon-hak (金天鶴, 김천학)**

- 1999 「均如の法華經観」『印仏研』48-1: 351-349.
- 2002 「湛睿의 華嚴法華同異觀: 『花嚴法花同異略集』을 중심으로」『천태학연구』4: 537-560.
- 2003 「均如の華嚴學における三つの法華經観」『韓國佛敎學 seminar』9: 187-199.

- 2006 「東アジアの華嚴學における定性二乗廻心説の展開」『불교학연구』 14: 5-33.
- 2012a 「龍女成仏について：天台宗と華嚴宗の解釈比較」『法華文化研究』 38: 37-48.
- 2012b 「金沢文庫所蔵、円弘の『妙法蓮華經論子注』について」『印仏研』 60-2: 712-719.
- 2013 「또 하나의 신라승려 『法華經論』 주석서에 대해서」『잊혀진 한국의 불교 사상가 : 신자료의 발굴과 사상의 발견』 : 275-286, 금강대 인문한국(HK) 사업단 · 동국대 인문한국(HK) 사업단.
- 2014 「원흥은 신라승려인가?: 『법화경론자주』의 인용문헌을 중심으로」『동아시아불교문화』 17: 185-208.
- 2015a 「『法華經論子注』 사본의 유통과 사상」『글로벌리티의 한국성 : 횡단성의 탐색』 : 33-49, 동국대학교 불교문화연구원 HK 연구단.
- 2015b 「『법화경론자주』 사본의 유통과 사상」『동아시아불교문화』 24: 155-183.
- 2019 「円弘は新羅僧侶か：『法華經論子注』の引用文献を中心として」『身延山大学仏教学部紀要』 20: 1-16. [Translated by KIM, Byung-kon].
- 2020 「『法華經論子注』写本の流通と思想」『身延論叢』 25: 1-32. [Translated by KIM, Byung-kon].

**KIM, Chun-ho (金 春鎬, 김 춘호)**

- 2016 「고구려 慧慈가 일본 法華學에 미친 영향」『한국불교사연구』 9: 4-36.

**KIM, Dong-jeon (金 東柱, 김 동전)**

- 1999 「濟州 法華寺의 創建과 그 變遷」『탐라문화』 20: 103-120. rpt. 2004 『韓國佛敎學研究叢書』 139: 419-436, 불함문화사.

**KIM, Doo-jin (金 杜珍, 김 두진)**

- 2003 「고려전기 法華사상의 변화」『한국사상과 문화』 21: 243-279.

**KIM, Do-yun (김 도윤)**

- 2010 「도갑사 <관세음보살 32 응신도> 도상 연구」『불교미술사학』 9: 45-74.

**KIM, Gyeong-hui (金 敬姬, 김 경희)**

- 1995 「撰閱時代の説話における浄土信仰の諸相：『日本往生極楽記』『大日本国法華經験記』を中心として」『比較文学・文化論集』 11: 90-101.
- 1997 「『法華験記』의 諸相 : 설화의 배열에 대하여」『일본문화학보』 2: 145-161.
- 2001 「『大日本国法華經験記』의 成立と特質」東京大学博士論文.
- 2002a 「『法華験記』における持經者像」『일어일문학연구』 40: 57-74.
- 2002b 「『法華験記』における法華信仰の再編成：觀音説話の中の『法華經』經典名の提示法に注目して」『일어일문학연구』 42-2: 69-86.
- 2003 「義寂의 『法華經集験記』에 대한 고찰」『일본문화학보』 19: 221-233.
- 2004 「『법화험기』에 나타난 왕생의 양상에 대한 고찰(1) : 『일본왕생극락기』와의 비교를 통하여」『일본문화학보』 23: 161-178.
- 2005 「『법화험기』에 나타난 왕생의 양상에 대한 고찰(2) : 『법화경』과의 비교를 통하여」『일본문화학보』 25: 141-156.

**KIM, Han-shin (金 漢信, 김 한신)**

- 2016 「中國 中世 觀音信仰의 민간사회 확산과정 : 魏晉南北朝 · 隋唐 시기 觀音説話와 密敎의식의 보급을 중심으로」『중국고중세사연구』 39: 91-120.

**KIM, Il-woo (金 日宇, 김 일우)**

2002 「고려후기 濟州 法華寺의 重創과 그 位相」『한국사연구』 119: 29-56.

**KIM, Jang-ho (金 長好, 김 장호)**

1975 「법화경 비유품과 The Eumenides 에 있어서의 자비의 개념」『불교학보』 12: 125-152.

**KIM, Jeom-ae (김 점애)**

1978 「『法華經諺解』의 형태음소적 변동의 연구」『수련어문논집』 6: 131-153.

**KIM, Jin-sook (김 진숙)**

2020 「인도의 관음신앙 : 서인도 불교석굴의 觀音諸難救濟圖를 중심으로」『불교연구』 52: 45-78.

**KIM, Jin-sung (김 진성)**

2007 「法華經의 法華七喻小考」『인문과학연구』 12: 1-16.

**KIM, Jong-du (김 중두)**

2015 「법안종(法眼宗)의 영명연수(永明延壽)에 관한 고찰 : 천태, 법화사상과의 관련성을 중심으로」『한국선학』 40: 103-133.

2018a 「다도(茶道)와 불교인성(佛敎人性) 연구 : 법화, 천태를 중심으로」『한국불교학』 85: 333-363.

2018b 「『법화경』의 신행(信行)에 관한 고찰 : 만선성불(萬善成佛)을 중심으로」『한국불교학』 87: 81-110.

**KIM, Jong-in (김 종인)**

2002 「『法華經』 方便思想에 나타난 해석학적 관점」『정토학연구』 5: 131-164. rpt.

2014 『한국불교와 법화사상』 : 197-228, 중도.

2003 「『法華宗要』에 나타난 元曉의 『法華經』 이해」『정토학연구』 6: 361-380.

**KIM, Jong-min (김 종민)**

2006 「通度寺 聖寶博物館 所藏『白紙金字妙法蓮華經』第 4 卷 斷簡에 관한 研究」『불교미술사학』 4: 136-160.

2007a 『朝鮮時代 寫經 研究』大邱カトリック大學校博士論文.

2007b 「메트로폴리탄博物館 所藏『紺紙銀字妙法蓮華經』第 2 卷에 대한 考察」『서지학연구』 36: 151-171.

2007c 「쌍계사 정보박물관 소장 백지묵서 『묘법연화경』 제 6 권 斷簡의 고찰」『불교미술사학』 5: 473-491.

2010a 「일본에 유존하는 한국 불교미술에 관한 고찰 : 寫經을 중심으로」『서지학보』 36: 349-377.

2010b 「萬德院의 高麗寫經」『불교미술사학』 10: 155-173.

**KIM, Jung-vin (金 正彬, 김 정빈)**

2003 「日本『妙法蓮華經釋文』에 나타나는 新羅 順憬師의 反切에 대하여(上) : 中國漢語史와 日本吳音의 比較를 통해서」『구결연구』 11: 275-298.

2004 「日本『妙法蓮華經釋文』에 나타나는 新羅 順憬師의 反切에 대하여(下) : 한어사와 일본오음과의 비교를 통하여」『구결연구』 13: 99-127.

**KIM, Jun-kyung (金 俊煥, 김 준경)**

1985 「元曉의 一乘思想」『연구논집 : 동국대학교 대학원』 15: 3-28. rpt. 2003 『韓國佛敎學研究叢書』 58: 111-135, 불함문화사.

**KIM, Keun-soo (金 根洙, 김 근수)**

1981 「[古書解題] 誠巖文庫本 “法華經”小考」『국회도서관보』 153: 74-80. rpt. 2003 『韓國佛敎學研究叢書』 11: 165-171, 불함문화사.

**KIM, Ki-hyuk (김 기혁) and NAKAMURA, Emiko**

2009a 「한글법화경과 가나법화경의 해석」『인문학연구』 15: 7-25.

2009b 「한글법화경과 가나법화경 서품의 어학적 비교」『동북아 문화연구』 20: 49-64.

2010 『한글법화경과 가나법화경의 언어』 이회문화사.

**KIM, Kyong-kon (김 경곤)**

2014 “La première traduction coréene du *Sūtra du Lotus* (1463).” *Revue de l’histoire des religions* 231-3: 425-465.

**KIM, Kyung-nam (金 京南, 김 경남)**

2009 「보리류지 譯 諸經論의 역어에 대해서」『불교학리뷰』 6: 35-64.

**KIM, Min-ah (김 민아)**

2016 「『법화경』의 비유 연구 : 예수 비유와의 비교를 중심으로」『종교학연구』 34: 35-63.

**KIM, Min-jung (김 민정)**

2020 「靈山會上曲의 法華思想적 해석」『한국불교학』 93: 171-206.

**KIM, Mi-ryeong (김 미령)**

2005 「중세 국어의 격 교체 구문에 대한 연구 : 『월인석보 19』, 『석보상절 21』, 『법화경언해 7』의 비교를 중심으로」『우리어문연구』 24: 7-32.

**KIM, Moon-kyung (金 文經, 김 문경)**

1967 「赤山法花院의 佛敎儀式 : 佛敎大衆化過程의 일착」『사학지』 1: 35-60.

**KIM, Mun-ung (金 文雄, 김 문웅)**

1982 「諺解書에 나타난 口訣의 樣相과 表記法 : 法華經諺解를 中心으로」『어문학』 42: 1-19.

**KIM, Nam-hee (김 남희)**

2009 「법화경의 ‘방편’에 구현된 하화의 내재율과 ‘방편’의 교육적 의미」『교육원리연구』 14-1: 175-205.

**KIM, Pung-gi (김 풍기)**

2007 「지식의 재구성과 김시습의 법화경 읽기」『동방한문학』 32: 67-95.

**KIM, Sang-hyun (金 相鉉, 김 상현)**

1983 「高麗初期의 天台學과 그 史的 意義」『韓國天台思想研究』: 101-133, 東國大學校出版部. rpt. 2004 『韓國佛敎學研究叢書』 114: 163-195, 불함문화사.

1996 「日本에 現傳하는 新羅義寂의 『法華經集驗記』」『불교사연구』 12: 1-2.

1999 『신라의 사상과 문화』 一志社.

2000 「義寂의 《法華經集驗記》에 대하여」『동국사학』 34: 19-32. rpt. 2014 『한국 불교와 법화사상』 : 335-350, 중도.

**KIM, Seon-keun (김 선근)**

1996 「Bhakti-yoga 패러다임으로 본 『法華經』 관음신앙 : Bhagavad-Gita 와 『法華經』을 中心으로」『인도철학』 6: 47-64. rpt. 2005 「박티요가의 패러다임으로 본 법화경의 관음신앙」『인도정통철학과 법화경의 관음신앙』 동국대

학교출판부.

- 2007 「우리는 왜 법화경을 寫經하여야 하는가?」 『한국불교학』 47: 285-316.  
 2009 「『법화경』에 나타난 空思想」 『한국불교학』 54: 271-314. rpt. 2014 『한국 불교와 법화사상』 : 139-172, 중도.  
 2011 『法華經 信仰과 思想』 이화문화출판사.

**KIM, Seung-hee (김 승희)**

- 2010 「『Bhagavad-Gitā』와 『법화경』 비교연구」 『한국불교학』 56: 333-363.

**KIM, Soo-hyun (金 秀炫, 김 수현)**

- 2005 『朝鮮時代 觀音圖像과 信仰 研究』 東國大學校博士論文.  
 2006 「佛畫에 나타난 韓國 觀音信仰의 變遷」 『역사민속학』 23: 7-32.

**KIM, Sung-soo (金 聖洙, 김 성수)**

- 2015 「『교장총록』 천태·법화 章疏 및 의천의 시대정신에 관한 서지적 연구」 『서지학연구』 62: 65-99.

**Kim, Sun-hwa (김 선화)**

- 2017 「일탈과 귀환의 인유론적(因由論的) 고찰 : 법화경 ‘장자궁자의 비유’와 ‘심 우도’를 중심으로」 『불교문예연구』 8: 205-238.  
 2019a 「『법화경』 『신해품』 ‘장자궁자유’와 기성대사의 ‘염불환향곡’ 을 통해 본 ‘고향’의 상담심리학적 의미」 『불교문예연구』 14: 325-361.  
 2019b 「『법화칠유’의 상담심리학적 의미 연구」 東方文化大學院大學校博士論文.

**KIM, Yeong-il (金 永日, 김 영일)**

- 2008 「『元曉의 和諍論法 研究 : 和諍의 實例를 中心으로』 東國大學校博士論文.

**KIM, Yeong-pyo (金 永杓, 김 영표)**

- 2010 「‘누구나 부처가 될 수 있고 이 세상이 바로 낙원’ 이라는 가르침을 담은 법화경 해설서」 『국토』 343: 184-185.

**KIM, Young-bai (金 英培, 김 영배)**

- 1973 「釋譜詳節 第十三 底經 考 : 法華經諺解 卷一과의 比較」 『수련어문논집』 1: 59-75.  
 1975 「釋譜詳節 第十九에 대하여 : 月印釋譜와 法華經諺解와의 比較를 中心으로」 『논문집 ; 신라대학교』 2: 47-68.

**KIM, Young-gill (金 英吉, 김 영길)**

- 1977a 「法華 十如是의 原典의 考察」 『연구논집 ; 동국대학교 대학원』 7: 11-21.  
 1977b 「實相과 緣起原理로서의 十如是論」 『석림』 11: 200-216.  
 1980 「法華經 方便品の 信的 高찰」 『불교학보』 17: 167-182.  
 1981 「法華經 方便品 長頌의 信行的 意義」 『동국사학』 14: 75-89. rpt. 2014 『한국 불교와 법화사상』 : 173-195, 중도.  
 1982 「法華經의 塔說에 관한 研究」 『한국불교학』 7: 57-77.  
 1983 「法華經의 諺解와 그 背景」 『韓國天台思想研究』 : 375-393, 東國大學校出版部. rpt. 2003 『韓國佛敎學研究叢書』 11: 173-191, 불함문화사. rpt. 2004 『韓國佛敎學研究叢書』 153: 141-159, 불함문화사. rpt. 2014 『한국 불교와 법화사상』 : 445-467, 중도.  
 1992 「도생(道生)의 법화소(法華疏)의 저술」 『불교학보』 29: 143-158.  
 1998 「元曉의 『法華經宗要』로 본 一乘 통일」 『원효학연구』 3: 57-70.

**KIM, Young-ho (김 영호)**

- 1985 *TAO-SHENG'S COMMENTARY ON THE SADDHARMAPUNḌARĪKASŪTRA: A STUDY AND TRANSLATION*. Ph.D. diss., McMaster University.  
 1990 *Tao-sheng's commentary on the Lotus Sūtra: a study and translation*. Albany: State University of New York, Delhi: Sri Satguru Publications.

**KIM, Young-ho (김 영호)**

- 2010 「하야시 기탄(林義端)의 『다마쿠시게(玉柳簡)』 고찰 : 권 1 의 제 2 화 「원송 법화경(獲調法花經)」 을 중심으로」 『일본학연구』 31: 255-272.

**KIM, Young-mi (金 英美, 김 영미)**

- 2006 「[서평] 植木雅俊, 『佛教のなかの男女観 : 原始佛教から法華經に至るジェンダー平等の思想』」 『불교학리뷰』 1: 97-110.  
 2010 「高麗 後期 女性の 變成男子說」 『이화사학연구』 40: 87-118.  
 2012a 「高麗末 女身成佛論과 그 영향」 『한국사상사학』 41: 165-200.  
 2012b 「고려 후기 『法華經』 靈驗譚 유포와 그 의의 : 『海東法華傳弘錄』 을 중심으로」 『이화사학연구』 45: 107-140.

**KIM, Yonug-saeng [Hyehak] (金 榮生 [慧學], 김 영생 [혜학])**

- 1998 「『法華經』 第三類六品の意義について」 『韓國佛教學 seminar』 7: 51-80.  
 1999a 「『法華經』 仏身觀の構造について」 『印仏研』 48-1: 266-268.  
 1999b 「『法華經』 後分六品の特徵について」 『大正大学大学院研究論集』 23: 79-94.  
 2001 「『法華經』 における「惡世」について」 『印仏研』 50-1: 403-401.  
 2004 「『法華經』 における「惡世」の克服」 『仏教思想の受容と展開 : 宮林昭彦教授古稀記念論文集 : 1』 : 37-50, 山喜房佛書林.

**KIM, Young-tae (金 煥泰, 김 영태)**

- 1977 「法華信仰의 傳來와 그 展開 : 三國・新羅時代」 『한국불교학』 3: 15-47. rpt.  
 2003 『韓國佛教學研究叢書』 74: 283-315, 불함문화사.  
 1979 「百濟의 觀音思想」 『마한・백제문화』 3: 11-35. rpt. 2003 『韓國佛教學研究叢書』 31: 429-454, 불함문화사.  
 1983 「三國時代의 法華受容과 그 信仰」 『韓國天台思想研究』 : 11-40, 東國大學校出版部. rpt. 2003 『韓國佛教學研究叢書』 75: 79-108, 불함문화사.

**KIM, Yun-sik (金 允植, 김 윤식)**

- 2005 「어떤 법화경 행자의 맨얼굴 글쓰기론 : 李光洙의 『三京印象記』 와 春園의 『원효대사』」 『서정시학』 15: 82-106.

**KIM, Yun-su (김 윤수) trans.**

- 2009 『천태지의의 『법화문구』 에 의한 묘법연화경』 한산암.

**KIMINO, Takahisa (君野 隆久)**

- 1992 「衣の裏の宝珠 : 道元における 『法華經』 譬喩譚解釈」 『比較文学・文化論集』 9: 20-29.

**KIMOTO, Seishi (木本 清史)**

- 1982 「『法華玄義』 における 『涅槃經』 の五行說」 『天台學報』 24: 171-174.

**KIMURA, Akira (木村 晟)**

- 1990 「金剛輪寺藏 法花文句難事書」 『駒澤國文』 27: 95-256.

**KIMURA, Akira ed.**

- 1995 『法花文句難字書（解題・影印本文・翻字本文・索引）；法華經文字声韻音訓篇集（快倫撰・慶長十三年刊）（影印本文）（古辭書研究資料叢刊7）』大空社.

**KIMURA, Akira, HAGIWARA, Yoshio, and KONDŌ, Ryōichi eds.**

- 1993-1994 『西來寺藏仮名書き法華經；影印編，翻字篇』稜伽林.

**KIMURA, Akira and NISHIZAKI, Tōru eds.**

- 1990 『金剛輪寺藏法花文句難字書』小林印刷株式会社出版部.

**KIMURA, Chūichi (木村 中一)**

- 2003 「天保年間の本国寺蔵版『守形法華經』出版をめぐる」『日蓮教学研究所紀要』31: 54-66.
- 2014a 「法華版經の刊本について」『法華經と日蓮（シリーズ日蓮1）』: 345-360, 春秋社.
- 2014b 「日蓮教団における法華經注釈書・談義書について」『日蓮の思想とその展開（シリーズ日蓮2）』: 429-439, 春秋社.

**KIMURA, Chūichi and NAM, Kwon-hee eds.**

- 2018 『身延文庫所蔵『法華遊意』（身延山資料叢書七）』身延山大学国際日蓮学研究所.

**KIMURA, Hideo (木村 秀雄)**

- 1963 「Saddharmapundarika におけるプラーナの宗教文学性：特に第一章について」『龍谷大學論集』373: 1-15.

**KIMURA, Katsuyuki (木村 勝行)**

- 2006 「漢訳「妙法蓮華經」の書き下し基礎研究（その一）」『現代宗教研究』40: 548-556.

**KIMURA, Kazuhiro (木村 一弘)**

- 2010 「『日本靈異記』に描かれた法華經の威法力」『語学と文学；群馬大学語文学会』46: 26-19.

**KIMURA, Kiyotaka (木村 清孝)**

- 1994 「華嚴經と法華經：東アジアにおける研究の伝統を省みて」『中央学術研究所紀要』23: 33-43.
- 2001 「初期華嚴教学と元暁の闡提仏性論」『東アジア仏教思想の基礎構造』: 479-501, 春秋社.
- 2016 「『有禅抄』断簡（『法華問答正義抄』所引）の思想的特徴：とくに『秘蜜正法眼蔵』第一「仏向上事」・第二「生死」との関連をめぐる」『印仏研』65-1: 94-102.

**KIMURA, Michiko (木村 迪子)**

- 2016 「『法花経利益物語』卷一ノ六小考：浅井了意の典拠利用と執筆意識」『国文』125: 56-64.

**KIMURA, Mitsutaka (木村 光孝)**

- 1940 「法華經論に於ける二三の問題」『宗教研究』2-1: 104-141.

**KIMURA, Nikki (木村 日紀)**

- 1939 「佛成道に現はれたる法華本迹及び事理の思想と日蓮聖人の法華經觀」『大崎學報』95: 1-32.

- 1940 「仏成道所顕の縁起思想と法華所顕の諸法実相の教義」『清水龍山先生古稀記念論文集』:404-435, 清水龍山先生教育五十年古稀記念會.
- 1953 「法華經成立史上に於ける見寶塔品の重要性」『棲神』29: 141-143.
- KIMURA, Ryūkan (木村 龍寛)**
- 1927 「根本仏教より法華經まで」『大崎學報』79: 225-302.
- KIMURA, Senshō (木村 宣彰)**
- 2000 「天台智顛と北朝仏教学」『北朝隋唐中国仏教思想史』:311-335, 法藏館.
- 2009 『中国仏教思想研究』法藏館.
- KIMURA, Shūjō (木村 周誠)**
- 2000 「智證大師圓珍の法華經觀について」『天台學報』42: 71-77.
- 2010 「法華一乗と円融三諦」『天台學報』52: 85-96.
- 2011 「「十如是」小考：権実の観点から」『天台學報』53: 39-50.
- KIMURA, Shungen (木村 俊彦)**
- 2019 「花園法皇撰『法華品釋』」『印仏研』67-2: 659-666.
- KINO, Kazuyoshi (紀野 一義)**
- 1954a 「見寶塔品における二佛崇拜の起源について」『印仏研』2-2: 546-549.
- 1954b 「多宝塔思想と迦葉仏伝説との交渉」『印度學佛教學論集：宮本正尊教授還暦記念論文集』:257-268, 三省堂.
- 1955 「大乘經典、特に法華經にあらわれる ātmabhāva について」『印仏研』3-2: 702-705.
- 1962a 「On the influence of the Vajracchedikā upon the Saddharma-puṇḍarīka-sūtra」『印仏研』10-1: 380-376.
- 1962b 『法華經の探求 (サーラ叢書 14)』平樂寺書店.
- 1964 「法華經安樂行品に對する一視點」『印仏研』12-2: 529-534.
- 1965 『いのちの世界：法華經 (現代人の仏教 5)』筑摩書房.
- 1967 「法華經と道元」『印仏研』15-2: 810-813.
- 1968 「法華經と道元 (二)：開示悟入について」『印仏研』16-2: 816-819.
- 1969 「菩薩行」『法華思想』:424-452, 平樂寺書店.
- 1976a 『法華經の風光 第一卷 光ながるる』水書房.
- 1976b 『法華經の風光 第二卷 燃える家』水書房.
- 1977a 『法華經の風光 第三卷 虚空に立つ』水書房.
- 1977b 『法華經の風光 第四卷 いのち限りなく』水書房.
- 1977c 『法華經の風光 第五卷 眼すずしく』水書房.
- 1982a 「宮沢賢治と法華經」『国文学解釈と鑑賞』47-13: 40-45.
- 1982b 『「法華經」を読む』講談社.
- 1987 「法華經」『新・仏典解題事典 第二版』:82-84, 春秋社.
- KINOSHITA, Enchō (木下 円超)**
- 1964 「法華經の三車の譬」『聖徳』20: 17-23.
- KINOSHITA, Fumitaka (樹下 文隆)**
- 2008 「中世における巖島信仰と法華經：能「巖島」誕生の背景」『巖島研究：広島大学世界遺産・巖島-内海の歴史と文化プロジェクト研究センター研究成果報告書』4.

**KINOSHITA, Junichi (木下 純一)**

1965 「道元禪師の法華觀」『印仏研』14-1: 130-131.

**Kinshi Bunko (近思文庫) ed.**

1991 『法華經文字声韻音訓篇集 (近思研究 7)』小林印刷.

**KINUGAWA, Kenji (衣川 賢次)**

1997 「傳亮『光世音応驗記』訳注」『花園大学文学部研究紀要』29: 87-117.

1999 「張演『續光世音應驗記』譯注(上)」『花園大学文学部研究紀要』31: 1-19.

2001 「張演『續光世音應驗記』譯注(下)」『花園大学文学部研究紀要』33: 95-114.

**KIRIYA, Seiichi (桐谷 征一)**

1966 「鳩摩羅什の Kashmir 遊学の帰還路について」『大崎學報』121: 97-98.

1974 「名僧伝の成立とその周辺」『印仏研』22-2: 828-832.

1997 「中国における法華經の石刻」『日蓮教学の諸問題: 浅井圓道先生古稀記念論文集』: 781-816, 平楽寺書店.

1999 『中国石刻經研究』立正大学博士論文.

2008 「明董其昌法帖妙法蓮華經」『仏教文化の諸相: 坂輪宣敬博士古稀記念論文集』: 145-173, 山喜房佛書林.

2010 「中国における法華經の石刻・補遺」『日蓮教学教団史論集: 冠賢一先生古稀記念論文集』: 707-731, 山喜房佛書林.

2013 「中国仏教と『法華經』」『法華經の事典』: 56-70, 東京堂出版.

2016 「中国天台山国清寺碑刻法華經について」『智慧のともしび: アビダルマ佛教の展開: 三友健容博士古稀記念論文集: 中国・朝鮮半島・日本篇』: 920-898, 山喜房佛書林.

**KIRIYA, Seiichi ed.**

2005 『房山石經妙法蓮華經』本納寺.

**KITAGAWA, Seiichi (北川 省一)**

1985 『良寛、法華經を説く』恒文社.

1986 『宮沢賢治と沙門良寛: 北国の生んだ二人の法華者』現代企画室.

1989 『良寛、法華聖への道』現代企画室.

**KITAGAWA, Zenchō (北川 前肇)**

1985a 「Characteristics of Nichiren's Interpretation of the Lotus Sutra」『大崎學報』138: 21-28.

1985b 「日蓮教学における時間論の展開」『法華仏教の仏陀論と衆生論 (法華經研究 X)』: 283-322, 平楽寺書店.

1995 「特論・法華經信仰の系譜: 「身施」に生きた人」『日本仏教論 (シリーズ・東アジア仏教; 4. 東アジアの仏教思想; 3)』: 301-318, 春秋社.

1996 『法華經に学ぶ; 上, 下』大東出版社.

2003a 「日本仏教と法華經③ 道元」『法華經入門: 永遠のいのちを生きる』: 162-166, 大法輪閣.

2003b 「日本仏教と法華經④ 日蓮」『法華經入門: 永遠のいのちを生きる』: 167-173, 大法輪閣.

2003c 「日蓮宗と観音經: 法華行者の守護者・観音菩薩」『法華經入門: 永遠のいのちを生きる』: 286-293, 大法輪閣.

- 2003d 「法華經のあらすじ」『大法輪』70-10: 62-67.
- 2005 「日蓮と法華三部經」『大法輪』72-9: 118-121.
- 2008a 「從地涌出品 第十五」『大法輪』75-12: 110-113.
- 2008b 「如來壽量品 第十六」『大法輪』75-12: 114-117.
- 2011 「法華經後半(本門)の重要語」『大法輪』78-2: 66-71.
- 2012 『永遠のいのちの教え：法華經のことば；上，下』NHK 出版.
- 2014 “The Words of the *Lotus Sutra* in Nichiren’s Thought.” *Japanese Journal of Religious Studies* 41-1: 25-43.
- 2015 『法華經永遠のいのちの教え』春秋社.
- 2017a 「法華經へのいざない(第 1 回)法華經說法のはじまり：不思議な現象」『大法輪』84-1: 14-19.
- 2017b 「法華經へのいざない(第 2 回)舍利弗尊者への呼びかけ：方便品」『大法輪』84-2: 14-19.
- 2017c 「法華經へのいざない(第 3 回)火宅の喩え：譬喩品」『大法輪』84-3: 14-19.
- 2017d 「法華經へのいざない(第 4 回)四人の仏弟子の告白：信解品」『大法輪』84-4: 14-19.
- 2017e 「法華經へのいざない(第 5 回)釈尊の平等なる大慈悲：藥草喩品」『大法輪』84-5: 14-19.
- 2017f 「法華經へのいざない(第 6 回)四大声聞に対する成仏の予言：授記品」『大法輪』84-6: 26-31.
- 2017g 「法華經へのいざない(第 7 回)釈尊の久遠のみちびき：化城喩品」『大法輪』84-7: 26-31.
- 2017h 「法華經へのいざない(第 8 回)千二百人の仏弟子に対する成仏の予言：五百弟子受記品」『大法輪』84-8: 28-33.
- 2017i 「法華經へのいざない(第 9 回)阿難尊者・羅睺羅尊者等への授記：授学無学人記品」『大法輪』84-9: 36-41.
- 2017j 「法華經へのいざない(第 10 回)釈尊の未来へのまなざし：法師品」『大法輪』84-10: 38-43.
- 2017k 「法華經へのいざない(第 11 回)虚空会のはじまり：見宝塔品」『大法輪』84-11: 38-43.
- 2017l 「法華經へのいざない(第 12 回)悪人そして女人の成仏：提婆達多品」『大法輪』84-12: 36-41.
- 2018a 「法華經へのいざない(第 13 回)悪世の人々に対する說法の誓い：勸持品」『大法輪』85-1: 28-33.
- 2018b 「法華經へのいざない(第 14 回)安らかな法華經の修行：安樂行品」『大法輪』85-2: 33-39.
- 2018c 「法華經へのいざない(第 15 回)大地から涌現される菩薩たち：從地涌出品」『大法輪』85-3: 32-37.
- 2018d 「法華經へのいざない(第 16 回)偉大なる地涌の菩薩：從地涌出品(2)」『大法輪』85-4: 32-38.
- 2018e 「法華經へのいざない(第 17 回)久遠のみ仏の開顕：如來壽量品(1)」『大法輪』85-5: 34-40.

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

- 2018f 「法華經へのいざない(第 18 回)釈尊の無限の導き：如来寿量品(2)」『大法輪』85-6: 30-35.
- 2018g 「法華經へのいざない(第 19 回)大良薬による救い：如来寿量品(3)」『大法輪』85-7: 32-38.
- 2018h 「法華經へのいざない(第 20 回)久遠の仏からの大いなるめぐみ：分別功德品」『大法輪』85-8: 32-38.
- 2018i 「法華經へのいざない(第 21 回)み仏の寿命長遠を聴聞する福德：分別功德品(2)」『大法輪』85-9: 36-42.
- 2018j 「法華經へのいざない(第 22 回)み仏の寿命長遠に歓喜する福德：随喜功德品」『大法輪』85-10: 40-46.
- 2018k 「法華經へのいざない(第 23 回)法華修行者が得る六根清浄の福德：法師功德品」『大法輪』85-11: 41-47.
- 2018l 「法華經へのいざない(第 24 回)他者からの迫害を乗り越える求道者：常不軽菩薩品」『大法輪』85-12: 32-38.
- 2019a 「法華經へのいざない(第 25 回)久遠のみ仏による妙法の伝授：如来神力品」『大法輪』86-1: 45-51.
- 2019b 「法華經へのいざない(第 26 回)久遠の深法は本化の弟子に付嘱される：如来神力品(2)」『大法輪』86-2: 34-40.
- 2019c 「法華經へのいざない(第 27 回)法華經の会座にあるすべての人々への付嘱：嘱累品」『大法輪』86-3: 36-42.
- 2019d 「法華經へのいざない(第 28 回)薬王菩薩の登場：薬王菩薩本事品」『大法輪』86-4: 30-36.
- 2019e 「法華經へのいざない(第 29 回)薬王菩薩の苦行と法華經の功德：薬王菩薩本事品(2)」『大法輪』86-5: 30-36.
- 2019f 「法華經へのいざない(第 30 回)妙音菩薩の自由自在なるはたらき：妙音菩薩品(1)」『大法輪』86-6: 34-40.
- 2019g 「法華經へのいざない(第 31 回)妙音菩薩の釈尊訪問：妙音菩薩品(2)」『大法輪』86-7: 24-30.
- 2019h 「法華經へのいざない(第 32 回)觀世音菩薩の広大な慈悲：觀世音菩薩普門品(1)」『大法輪』86-8: 32-38.
- 2019i 「法華經へのいざない(第 33 回)慈悲の眼をもって人々をご覧になる：觀世音菩薩普門品(2)」『大法輪』86-9: 32-38.
- 2019j 「法華經へのいざない(第 34 回)法華經の修行者に対する守護：陀羅尼品(1)」『大法輪』86-10: 40-46.
- 2019k 「法華經へのいざない(第 35 回)陀羅尼咒による守護：陀羅尼品(2)」『大法輪』86-11: 32-38.
- 2019l 「法華經へのいざない(第 36 回)十羅刹女・鬼子母神の守護：陀羅尼品(3)」『大法輪』86-12: 32-38.
- 2020a 「法華經へのいざない(第 37 回)二人の子、淨蔵・淨眼による導き：妙莊嚴王本事品(1)」『大法輪』87-1: 28-34.
- 2020b 「法華經へのいざない(第 38 回)妙莊嚴王への授記：妙莊嚴王本事品(1)」『大法輪』87-2: 28-34.

- 2020c 「法華經へのいざない(第 39 回)普賢菩薩の偉大なる徳：普賢菩薩勸発品(1)」  
『大法輪』 87-3: 27-33.
- 2020d 「法華經へのいざない(第 40 回)普賢菩薩のねがい：普賢菩薩勸発品(2)」『大法  
輪』 87-4: 31-37.
- 2020e 「法華經へのいざない(第 41 回)普賢菩薩の守護：普賢菩薩勸発品(3)」『大法  
輪』 87-5: 28-34.
- 2020f 「法華經へのいざない(第 42 回)釈迦牟尼仏の称讃と守護：普賢菩薩勸発品(4)」  
『大法輪』 87-6: 30-36.
- 2020g 「法華經へのいざない(最終回)法華經の訳経者、鳩摩羅什三蔵」『大法輪』 87-  
7: 25-31.

**KITAGAWA, Zenchō and SEKIDO, Gyōkai**

- 2013 「日蓮の法華仏教」『法華經の事典』: 136-157, 東京堂出版.

**KITANO, Shintarō (北野 新太郎)**

- 2007 「『法華經』と初期仏教との比較研究への序説(法華思想の研究(2))」『大正大  
学総合佛教研究所年報』 29: 130-134.

**KITSUKAWA, Tomoaki (橘川 智昭)**

- 2002 「慈恩教学における法華經観」『佛教學』 44: 23-53.
- 2003 「元暁と基：真如観と衆生論」『印仏研』 51-2: 547-551.
- 2005a 「中国唯識にみる二種一乘義の俱有について」『印仏研』 53-2: 688-692.
- 2005b 「唐初期唯識思想における〈大乘〉の把握：種性説との関わりから」『東洋文  
化研究；学習院大学東洋文化研究所』 7: 253-285.
- 2010 「憐昭『無量義經疏』と円測『無量義經疏』」『印仏研』 58-2: 659-663.
- 2017 「九識から八識へ：再考・唐代唯識思想の形成」『豊山教学大会紀要』 45: 79-  
102.

**KIUCHI, Gyōdai (木内 堯大)**

- 2008 「『守護国界章』における化儀四教と五味との関係」『天台學報』 50: 93-101.
- 2009 「『守護国界章』と『法華秀句』における文献引用態度の相違」『大正大学大  
学院研究論集』 33: 67-74.
- 2010 「初期日本天台における無性有情成仏の論理」『天台學報』 52: 109-117.
- 2011 「初期日本天台における三車四車諍論について」『印仏研』 59-2: 631-636.
- 2016 「初期日本天台における『無量義經』の位置付け」『印仏研』 65-1: 19-25.
- 2017 「中古天台における無量義經の位置付け：証真説との比較を通じて」『天台學  
報』 59: 73-82.

**KIUCHI, Gyōō (木内 堯央)**

- 1977 「天台法華宗創設の意図」『日本佛教』 40: 13-28.
- 1978 「伝教大師の天台法華宗開創」『印仏研』 26-2: 737-740.
- 1985 「日本天台の仏陀論：最澄の場合」『法華仏教の仏陀論と衆生論(法華經研究  
X)』: 111-132, 平楽寺書店.

**KIUCHI, Gyōō, KIUCHI, Gyōdai ed.**

- 2012a 『日本における天台宗の形成(木内堯央論文集 1)』宗教工芸社.
- 2012b 『日本における天台宗の展開(木内堯央論文集 2)』宗教工芸社.

**KIYOHARA, Shūe (清原 秀恵)**

1915 「浄土真宗より見たる『妙法蓮華經』」『六条学報』 165: 2-8.

**KIYOHARA, Tetsuyū (清原 徹雄)**

2013 “如法經義則にみる法華經の写經” *Universal and International Nature of the Lotus Sutra*: 149-161, Tokyo: The Rissho University.

**KIYOTA, Jakuten (清田 寂天)**

1995 「天台智顛と法華經の本願：開示悟入の積より見て」『日本佛教學會年報』 60: 221-234.

**KIYOTA, Jakūn (清田 寂雲 [清田 寂雲])**

1957 「ペトロフスキー本・法華經原典について」『印仏研』 5-1: 188-191.

1958 「法華經梵本について」『台門學報』 4: 1-6.

1960 「ペトロフスキー本・法華經原典の特色について」『天台學報』 1: 25-32.

1961a 「法華經法師品梵漢比較考」『天台學報』 3: 19-25.

1961b 「法華經宝塔品梵漢比較考」『佛教學研究』 18・19: 43-53.

1962 「法華經勸持品の梵漢對照について」『印仏研』 10-1: 76-81.

1963 「法華經安樂行品の梵漢對照について」『印仏研』 11-2: 604-608.

1964 「法華經涌出品の梵漢對照について」『印仏研』 12-2: 813-809.

1965a 「法華經の「書写」について」『密教文化』 71・72: 171-160.

1965b 「法華經に於ける「引導」の原語について」『印仏研』 14-1: 170-174.

1967 「三車火宅の譬について」『天台學報』 9: 1-13.

1968 「法華經序品の梵漢對照に於ける二、三の問題點」『天台學報』 10: 1-14.

1969 「Gilgit 本・法華梵本について」『印仏研』 17-2: 644-647.

1970a 「法華經宝塔品偈に於ける一・二の問題點」『印仏研』 18-2: 857-859.

1970b 「Çikṣāsamuccaya における法華經の引用文」『印仏研』 19-1: 217-220.

1971 「大日經義積における法華經の引用について」『印仏研』 20-1: 236-239.

1973 「法華論と法華論科文について」『傳教大師研究』: 373-390, 早稻田大學出版部.

1974 「法華經法師功德品（舌根段）の梵漢對照上の一問題」『天台學報』 16: 41-43.

1975 「法華經嚴王品の諸本對照について」『印仏研』 24-1: 186-189.

1976 「法華經における三昧思想について」『日本佛教學會年報』 41: 83-98.

1980 「天台大師別傳について」『天台學報』 22: 26-33.

1984 「法華經梵漢比較雜感」『佛教學研究』 39・40: 140-162.

1985 「法華經と現代」『叡山学院研究紀要』 8: 316-332.

1988 「法華經法師品の「則爲如來肩所荷擔」について」『天台學報』 30: 13-16.

1989 「法華經における注意すべき用語について」『天台學報』 31: 7-12.

1991 「法華經壽量品偈の理解を深めるために」『叡山学院研究紀要』 14: 1-17.

1992 「法華經普門品偈の正解のために」『叡山学院研究紀要』 15: 1-13.

1993 「「添品妙法蓮華經序」について」『叡山学院研究紀要』 16: 1-12.

1997 「天台大師傳の正解について」『天台學報』 39: 1-6.

**KLOPPENBORG, Ria**

1974 *The Paccekabuddha: A Buddhist Ascetic, A study of the Concept of the Pacceka-buddha in Pali Canonical and Commentarial Literature*. Leiden: Brill.

**Ko, Byoung-chul (고 병철)**

2020 「한국 법화계 교단의 성립과 대한불교천태종」 『불교문예연구』 15: 11-49.

**Ko, Han-bum (高 漢範, 고 한범)**

2015 「미야자와 겐지(宮沢賢治)의 전쟁관 고찰: 법화경 신앙을 중심으로」 『일어 일문학』 66: 269-289.

**Ko, Woo-ik (고 우익)**

2009 「『법화경(法華經)』 보살(菩薩) ‘행(行)’에서의 사회구제(社會救濟) 사상(思想)」 『천태학연구』 12: 246-265.

**Ko, Young-seop (高 榮燮, 고 영섭)**

2010 「『법화경』은 일승의 원교이자 진실한 대승」 『선원』 171: 12-20.

**KOBAYASHI, Chōjun (小林 潮純) ed.**

1902 『法華經和歌集』 私家版.

**KOBAYASHI, Enshō (小林 圓照)**

2006 「法華經の善友・善知識思想」 『印仏研』 55-1: 411-405.

**KOBAYASHI, Ichirō (小林 一郎)**

1924 『法華經と日蓮上人』 内外出版.

1930 『國譯新註妙法蓮華經』 文原堂書店.

1934 『法華經講話 第二輯 (自第七講至第十二講)』 統一団.

1935a 『法華經講話 第三輯 (自第十三講至第十八講)』 統一団.

1935b 『法華經大講座 第一卷; 序說・序品』 平凡社.

1935c 『法華經大講座 第二卷; 序品第一(續)・方便品第二』 平凡社.

1935d 『法華經大講座 第三卷; 方便品第二(續)・譬諭品第三』 平凡社.

1935e 『法華經大講座 第四卷; 信解品第四・藥草論品第五・授記品第六・化城論品第七』 平凡社.

1936a 『法華經大講座 第五卷; 化城論品第七(續)・五百弟子受記品第八・授學無學人記品第九・法師品第十・見寶塔品第十一・提婆達多品第十二』 平凡社.

1936b 『法華經大講座 第六卷; 提婆達多品第十二(續)・勸持品第十三・安樂行品第十四・從地涌出品第十五』 平凡社.

1936c 『法華經大講座 第七卷; 從地涌出品第十五(續)・如來壽量品第十六・分別功德品第十七・隨喜功德品第十八』 平凡社.

1936d 『法華經大講座 第八卷; 法師功德品第十九・常不輕菩薩品第二十・如來神力品第二十・屬累品第二十二・藥王菩薩本事品第二十三・妙音菩薩品第二十四』 平凡社.

1936e 『法華經大講座 第九卷; 妙音菩薩品第二十四(續)・觀世音菩薩品第二十五・陀羅尼品第二十六・妙莊嚴王本事品第二十七・普賢菩薩勸發品第二十八』 平凡社.

1936f 『法華經大講座 第十卷; 無量義經德行品第一・無量義經說法品第二・無量義經十功德品第三』 平凡社.

1936g 『法華經大講座 第十一卷; 佛說觀普賢菩薩行法經』 平凡社.

1936h 『法華經大講座 第十二卷; 法華經弘通史』 平凡社.

1936i 『法華經大講座 第十三卷; 辭典・索引・法華經本文(妙法蓮華經)』 平凡社.

1941a 『法華經講話 第十四號』 慧水會.

Bibliography of the Lotus Sutra (1844-2020)

- 1941b 『法華經講話 第十五號』 慧水会.  
1941c 『法華經講話 第十六號』 慧水会.  
1942 『法華經講話 第十八號』 慧水会.  
1943 『法華經講話 第二十一号』 慧水会.  
1944 『小林一郎遺稿 法華經講義：如来寿量品第十六』 愛宕印刷株式会社.  
1945a 『法華經講義 第一卷；序品第一～譬喻品第三』 大乘佛教會.  
1945b 『法華經講義 第二卷；信解品第四～法師品第十』 大乘佛教會.  
1945c 『法華經講義 第三卷；見寶塔品第十一～從地涌出品第十五』 大乘佛教會.  
1945d 『法華經講義 第四卷；如來壽量品第十六～普賢菩薩勸發品第二十八』 大乘佛教會.
- KOBAYASHI, Ichirō, KUBOTA, Shōbun enl.**  
1962-1965 『法華經大講座』 (全 12 卷), 日新出版.
- KOBAYASHI, Jungen (小林 順彦) and MITOMO, Ryōjun**  
2011 「主要各品のあらすじ紹介」『大法輪』 78-2: 72-81.
- KOBAYASHI, Kenji (小林 健二)**  
1997 「幸若舞曲と『法華經』：説教台本「多田満仲」と舞曲「満仲」『国文学解釈と鑑賞』 62-3: 135-140.
- KOBAYASHI, Naoki (小林 直樹)**  
1986 「夢説話と『法華經』」『國文論叢』 13: 1-13.  
1989 「「三国伝記」の成立基盤：法華直談の世界との交渉」『國語・國文』 58-4: 1-30.  
1994 「[書評]「中世法華經注釈書の研究」 広田哲通」『説話文學研究』 29: 120-123.  
2015 「無住と持経者伝：『法華經頌應録』 享受・補遺」『文學史研究』 55: 53-62.
- KOBAYASHI, Nobuhiko (小林 信彦)**  
2000 「シャーリプトラの挙げるリスト：女が就いた先例のない五つの地位」『国際文化論集』 21: 65-81.  
2001 「内には菩薩の儀を密し、外には聲聞の形を現す (1)：行基を賛美する景戒の言葉」『桃山学院大学総合研究所紀要』 27-2: 105-118.
- KOBAYASHI, Tomomi (小林 知美)**  
2013 「経絵様式の研究：与田寺本紺紙金字法華經井開結見返絵にみる特殊描法から」『鹿島美術財団年報』 31: 532-542.
- KOBAYASHI, Toshihiro (小林 利裕)**  
1996 『法華經研究』 近代文芸社.
- KOBAYASHI, Yasuo (小林 康夫) and NAKAZAWA, Shin'ichi (中沢 新一)**  
1994 「ダルマが挨拶するとき：法華經・反コスモス・悪、あるいは散乱反射の春」『ユリイカ：詩と詩論』 26-4: 106-131.
- KOBAYASHI, Yoshinori (小林 芳規)**  
1956 「東大寺圖書館藏法華義疏紙背和訓索引」『訓点語と訓点資料』 7: 2-273.  
1958 「東大寺圖書館藏法華義疏紙背訓註」『訓点語と訓点資料』 10: 2-468-2-473.  
1964 「漢籍訓読語の特徴：群書治要古点と教行信証古点・法華經古点との比較による」『訓点語と訓点資料』 29: 4-775-4-845.  
1976 「中山法華經寺本三教指帰注の文章と用語」『国文學攷』 72・73: 39-48.  
1977 「新薬師寺薬師如来像納入妙法蓮華經の平安初期訓点について」『南都佛教』

38: 1-20.

1991 「妙法蓮華經訓読史叙述のための基礎作業」『訓点語と訓点資料』90: 81-95.

**KOBAYASHI, Yoshinori ed.**

1975 『法華百座聞書抄総索引』武蔵野書院.

1976 『校註法華百座聞書抄』武蔵野書院.

**KOBAYASHI, Yoshinori and MATSUMOTO, Mitsutaka**

1984 「防府天満宮蔵妙法蓮華經八卷の訓点」『内海文化研究紀要』12: 24-39.

**KODACHI, Zuigaku (木立 随学)**

2003 「法華經の成立的社會基盤：歴史と真理性にかなうところに仏教の特徴があり、それなくして仏教なし。大乘仏教の成立史的研究 宮本正尊」『法華佛教文化史論叢：渡邊寶陽先生古稀記念論文集』: 69-87, 平楽寺書店.

2008 『法華經の展望』山喜房佛書林.

2014 『米国の地政学よりみたる法華經成立の断面』山喜房佛書林.

**KODAMA, Masayuki (児玉 正幸)**

1997 「宮沢賢治の作品と法華經(1)」『學術研究紀要』17: 107-112.

**KODERA, Bun'ei (小寺 文穎)**

1974 「凝然大徳にみられる利涉戒疏」『印仏研』22-2: 691-697.

1978 「宝地房証真にみられる教判について」『天台教学の研究』: 132-138, 大東出版社.

**KOH, Ik-jin (高 翊晋, 고 익진)**

1975 「『法華經』戒環解の盛行 來歴考」『불교학보』12: 171-198. rpt. 2003 『韓國佛敎學研究叢書』11: 13-41, 불함문화사. rpt. 2014 『한국불교와 법화사상』: 379-410, 중도.

1979 「白蓮社の思想傳統과 天頌의 著述問題」『불교학보』16: 119-167. rpt. 2004 『韓國佛敎學研究叢書』122: 137-185, 불함문화사.

1983 「圓妙國師 了世의 白蓮結社: 思想적 特質을 中心으로」『韓國天台思想研究』: 201-241, 東國大學校出版部. rpt. 2004 『韓國佛敎學研究叢書』122: 15-55, 불함문화사.

**KOIDA, Tomoko (恋田 知子)**

2007 「室町の道成寺説話：物語草子と法華經直談」『説話・伝承学』15: 31-50.

2013 「陽明文庫蔵「道書類」の紹介（十三）：『(仮名書き法華經) 卷第七』翻刻・略解題」『三田國文』57: 27-44.

**KOIZUMI, Enjun (古泉 圓順)**

1986 「慧遠「法華經義疏」写本」『四天王寺國際佛敎大學紀要. 文学部』19: 19-41.

**КОЈИМА, Bunpo [КОЈИМА, Michimasa] (小島 文保 [小島 通正])**

1951 「法華經成立史への一示唆」『佛敎學研究』5: 79-80.

1952a 「ファルハード・ベグ出土梵文法華經寶塔品に就て」『佛敎學研究』7: 54-59.

1952b 「法華經の異名に就て」『佛敎學研究』7: 91-93.

1953 「カダリック出土梵本法華經如来神力品に於ける一二の問題」『佛敎學研究』8・9: 9-16.

1954 「A Note on the Saddharmapundarika Sūtra, the sanskrit Manuscript Unearthed in Gilgit in Kashmir, India」『龍谷大學論集』347: 29-40.

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

- 1955 「ファルハード・ベーク出土梵本法華如來壽量品に就いて」『印仏研』3-2: 514-515.
- 1956 「梵本法華經如來壽量品覚え書」『龍谷大學論集』353: 44-48.
- 1957 「On the Fragment of Saddharmapuṇḍarika “dharmabhānaka-anuśamsa pari-varto” unearthed in khādalik」『印仏研』5-1: 317-316.
- 1958 「On Some Variants in the Lotus Sutra」『印仏研』6-1: 301-299.
- 1959a 「西域出土梵本法華經の諸問題」『龍谷大學論集』361: 1-6.
- 1959b 「On some colophons (後半) of the Lotus sutra discovered in Central Asia」『印仏研』7-2: 736-734.
- 1959c 「カダリック出土梵本法華經普賢菩薩勸發品の一断簡」『佛教學研究』16・17: 84-86.
- 1960 「On the Gāthā of Sadāparibhūtaparivartah in the Lotus Sutra」『印仏研』8-1: 374-371.
- 1961a 「法華經の原典解明：西域出土梵文法華經八行本をめぐって」『龍谷大學論集』367: 1-8.
- 1961b 「羅什譯法華經寫本比擬：大谷探險隊將來本をめぐって」『印仏研』9-2: 471-476.
- 1961c 「On Reading the Sanskrit Verses of the Lotus Sutra」『佛教學研究』18・19: 12-22.
- 1962 「法華經方便品覚え書：特に論に於ける引用文について」『南都佛教』11: 73-86.
- 1964a 「梵文法華經信解品偈頌について」『印仏研』12-1: 397-391.
- 1964b 「法華經点描」『聖徳』20: 14-16.
- 1965a 「カダリック本法華經序品断簡」『印仏研』13-1: 379-375.
- 1965b 「梵文法華經の周辺」『龍谷大學論集』379: 13-20.
- 1965c 「カダリック本法華經法師功德品偈頌断簡」『印仏研』14-1: 400-396.
- 1966 「正法華經光瑞品譯語例考」『印仏研』15-1: 418-414.
- 1967a 「カダリック出土梵文法華經隨喜功德品」『天台學報』8: 26-31.
- 1967b 「法華經六番神呪考：特に持国天呪について」『日本西蔵学会々報』14: 3-4.
- 1967c 「正法華經善權品讀後」『印仏研』16-1: 172-174.
- 1968a 「スタイン蒐集 敦煌本 法華經断簡について [チベット訳法華經普門品断片 北京版 デルゲ版 ナルタン版 校合]」『佛教學研究』25・26: 211-250.
- 1968b 「スタイン蒐集 敦煌本 法華經断簡について」『佛教文献の研究：佐藤教授停年記念』: 211-250, 百華苑.
- 1968c 「法華經六番神呪再考」『印仏研』17-1: 115-120.
- 1969a 「西来寺所蔵、写本法華經疏、普賢品について」『龍谷大學論集』389・390: 17-56.
- 1969b 「曼殊院所蔵、写本「根本法華經見聞」について」『印仏研』18-1: 247-250.
- 1970 「西域出土の梵文法華經断簡」『法華經の成立と展開（法華經研究 III）』: 141-164, 平楽寺書店.
- 1973 「西来寺、写本法華經疏、分別品について」『龍谷大學論集』400・401: 178-213.
- 1975 「天台口傳法門と法華經：一心三觀・一念三千」『天台學報』17: 56-64.
- 1980 「正法華經光瑞品読後覚え書（一）」『叡山学院研究紀要』3: 23-35.

- 1981a 「正法華經善權品読後覚え書」『叡山学院研究紀要』4: 27-39.
- 1981b 「梵文法華經の言語學的研究序説：偈頌の言語現象と韻律とについて」『天台學報』23: 1-10.
- 1982 「正法華經如來現壽品読後」『龍谷大学論集』420: 2-30.
- 1983 「正法華經読後：応時品、信樂品」『龍谷大学論集』422: 23-45.
- 1984a 「慧檀兩流と『法華經』」『天台學報』26: 36-43.
- 1984b 「正法華經藥王如來品読後」『叡山学院研究紀要』7: 103.
- 1984c 「正法華經讀後：往古品、梵志品、如來神足品」『佛教文化論叢：坪井俊映博士頌壽記念』: 633-652, 佛教大學.
- KOJIMA, Nobuyasu (小島 信泰)**  
2012 『最澄と日蓮：法華經と国家へのアプローチ』第三文明社.
- KOJIMA, Shigekazu (小島 繁一)**  
1988 『法華經がわかる』法藏館.
- KOJIMA, Takayuki (小島 孝之)**  
2016 「仮名書き經典について：伝西行法華經化城喻品切をめぐって」『アジア遊学』202: 128-144.
- KOJIMA, Yasuko (小島 裕子)**  
1998 『『梁塵秘抄』無量義經歌註解：天台五時教判と仏の「三十二相」』『梁塵：研究と資料』16: 29-44.  
2013 「中世仏教文芸と『法華經』」『法華經の事典』: 415-425, 東京堂出版.
- Kokubungaku Kenkyu Shiryōka (国文学研究資料館), ABE, Yasurō, and YAMASAKI, Makoto eds.**  
2000 『法華經古注釈集 (国文学研究資料館編 真福寺善本叢刊 2 仏法部一)』臨川書店.  
2004 『伝記験記集 (国文学研究資料館編 真福寺善本叢刊第二期 6 史伝部二)』臨川書店.
- Kokusai Bukkyōgaku Daigakuin Daigaku Fuzoku Toshokan (国際仏教学大学院大学附属図書館, International College for Advanced Buddhist Studies Library)**  
2006 『大正蔵・敦煌出土仏典対照目録：ロシア科学アカデミー東洋学研究所サントペテルブルク支所フランス国立図書館所蔵仏典 (大蔵經対照目録 2)』第2版, 国際仏教学大学院大学附属図書館.
- KOMATSU, Hōshō (小松 邦彰)**  
1969 「[読書ノート] 近代日本の法華仏教 望月歆厚編」『現代宗教研究所所報』3: 157-162.  
1971 「守護国家論の一考察」『大崎學報』125・126: 97-114.  
1974 「天台密教思想との連関」『中世法華仏教の展開 (法華經研究 V)』: 83-104, 平楽寺書店.  
1978 「日蓮聖人遺文註釈書の研究」『近世法華仏教の展開 (法華經研究 VII)』: 113-134, 平楽寺書店.  
1999 「『科註妙法蓮華經鈔』(嘯月撰)訓読文考」『日蓮教学研究所紀要』27: 1-13.  
2003a 「日蓮聖人と天台三大部：『法華玄義』の引用について」『日蓮教学教団史論叢：渡邊寶陽先生古稀記念論文集』: 1-25, 平楽寺書店.

- 2003b 「法華經方便品〈現代意識付〉」『大法輪』70-10: 100-105.
- 2004a 「法華經：永遠なるブツダ」『大法輪』71-1: 87-91.
- 2004b 「日蓮と法華經」『大法輪』71-9: 78-82.
- 2007 「宗祖の法華經弘通と安樂行品」『大崎學報』163: 1-13.
- 2014 「日本上古天台と法華經」『法華經と日蓮（シリーズ日蓮 1）』: 209-223, 春秋社.
- KOMATSU, Hōshō and HANANO, Jūdō eds.**
- 2014 『法華經と日蓮（シリーズ日蓮 1）』春秋社.
- KOMATSU, Shigemi (小松 茂美)**
- 1957 「法華經冊子について」『東京国立博物館研究誌』81: 7-13.
- 1986 『平安時代倭絵の探求：法華經冊子の研究』講談社.
- Komazawa Daigaku Kokugo Bungak Kenkyūkai (駒沢大学国語文学研究会) ed.**
- 1991 「快倫撰『法華經文字聲韻音訓篇集』：影印本文と和訓索引（一）」『駒澤國文』28: 235-286.
- KOMETANI, Etsuko (米谷 悦子)**
- 1983 「『今昔物語集』卷十四の法華經靈驗譚についての一考察」『日本文学研究；梅光女学院大学日本文学会』19: 73-82.
- KOMINE, Kazuaki (小峯 和明)**
- 1996 「大江匡房の『法華經賦』」『国文学解釈と鑑賞』61-12: 84-89.
- 1997 「中世の法華講会」『国文学解釈と鑑賞』62-3: 58-64.
- 2004 「円仁の旅と赤山法華院」『立教大学日本学研究所年報』3: 101-108.
- KOMURA, Hōrin (幸村 法輪)**
- 1928 「光宅の天台及び聖德太子に及ぼせる影響について」『宗教研究』新 5-6: 33-52.
- KONDŌ, Kōichi (近藤 浩一)**
- 2011 「登州赤山法花院の創建と平盧軍節度使・押衛張詠：張保阜の海上ネットワーク再考」『京都産業大学論集. 人文科学系列』44: 154-169.
- KONDŌ, Ryōichi (近藤 良一)**
- 1987 「[書評] 平井俊榮著『法華文句の成立に関する研究』」『印度哲学仏教学』2: 378-379.
- KONDŌ, Tairyū (近藤 泰隆)**
- 1931 「法華經會三歸一論」『駒澤大學佛教學會年報』2: 154-174.
- KONG, Jong-won (공 중원)**
- 2004 「법화경과 살아온 능가스님」『선문화』45.
- KONG, Ling-mei (孔 令梅)**
- 2019 「“敦煌與《法華經》學術研討會”簡介」『敦煌研究』2019-2: 8.
- KŌNO, Hōun (河野 法雲)**
- 1913 「華嚴法華二經の交渉」『大崎學報』31: 97-103.
- KŌNO, Kimiko (河野 貴美子)**
- 2016 「『日本靈異記』における『法華經』語句の利用」『アジア遊学』202: 145-159.
- KŌNO, Ryōsen (河野 亮仙)**
- 2001 「法華經に現れる伎楽について」『山家學會紀要』4: 84-93.

- 2002 「語り物」の視点から見た法華経『日本佛教学會年報』67: 173-180.
- KŌNO, Toshihiro (河野 敏宏), NISHIHARA, Kazuyuki**
- 1996 『妙法蓮華経釈文』における教義的記述の有無：編纂方針考察の参考として』『愛知学院大学教養部紀要』44-1: 214-203.
- 2005a 『妙法蓮華経釈文』所引の「慈恩云」注文と慈恩大師撰『妙法蓮華経玄賛』『妙法蓮華経音訓』対照表（一）』『愛知学院大学教養部紀要』52-3: 138-113.
- 2005b 『妙法蓮華経釈文』所引の「慈恩云」注文と慈恩大師撰『妙法蓮華経玄賛』『妙法蓮華経音訓』対照表（二）』『愛知学院大学教養部紀要』52-4: 216-190.
- 2005c 『妙法蓮華経釈文』所引の「慈恩云」注文と慈恩大師撰『妙法蓮華経玄賛』『妙法蓮華経音訓』対照表（三）』『愛知学院大学教養部紀要』53-1: 122-103.
- 2006 『妙法蓮華経釈文』所引の「慈恩云」注文と慈恩大師撰『妙法蓮華経玄賛』『妙法蓮華経音訓』対照表（四）』『愛知学院大学教養部紀要』54-2: 154-138.
- 2008 『妙法蓮華経釈文』所引の「慈恩云」注文と慈恩大師撰『妙法蓮華経玄賛』『妙法蓮華経音訓』対照表（五）』『愛知学院大学教養部紀要』56-2: 124-106.
- KONTLER, Christine**
- 2017a “The Representation of the Lotus Sūtra in the Mogao Caves.” *The Journal of Oriental Studies* 27: 61-64.
- 2017b 「莫高窟における法華経の図像表現」『東洋学術研究』178(56-1): 89-94.
- Koryō Daejanggyōng Yōn'guso Kyojang P'ūrojaekt'ū T'im (高麗大藏經研究所, 고려대 장경연구소 교장프로젝트팀, The Research Institute of Tripitaka Koreana)**
- 2015 『고려 제종교장 학술조사 3 차 보고회 : 高麗 大覺國師 義天의 『新編諸宗教藏總錄』과 法華・天台 章疏 [3 차년도 연구사업 자료집]』종림.
- KŌSA, Tsuranaga (高佐 貫長)**
- 1951a 「寿量仏とわれ等（上）法華経の譬諭物語・法話」『世界佛教』6-7: 26-29.
- 1951b 「寿量仏とわれ等（下）法華経の譬諭物語・法話」『世界佛教』6-8: 26-29.
- KOSUGI, Kazuo (小杉 一雄)**
- 1934 「六朝時代の仏塔に於ける仏舎利の安置について」『東洋學報』21-3: 119-144.
- KOTANI, Yukio (小谷 幸雄)**
- 1987 「MEIN WEG ZUR URSPRÜNGLICHEN LEHRE BUDDHAS」『法華文化研究』13: 1-37.
- 1999 「『人間と大地』（L・クラゲス）と法華経・涌出品のアーカーシャ」『日本佛教学會年報』64: 49-62.
- 2002 「The Symbolism of “Hokke Proper”: Morphological studies on Saddharma Puṇḍarīka Sūtra by a Private Scholar」『印仏研』51-1: 473-470.
- 2003 「涅槃概念の是正：法華経・見寶塔品のシンボリズムを中心に」『大崎學報』159: 147-177.
- 2007 「The Symbolism of *Hokke-Propser* (II): A Biocentric Drama upon the Stage in the Middle-Heaven (1)」『印仏研』55-3: 1176-1182.
- 2008 「The Symbolism of *Hokke-Propser* (III): A Biocentric Drama upon the Stage in the Middle-Heaven (2)」『印仏研』56-3: 1193-1201.
- 2009 「East meets West: Bruno Petzold and Hanjirō Tominaga on Buddhism and Goethe (I)」『印仏研』57-3: 151-157.

**KOTSUKI, Haruaki (小槻 晴明)**

- 1992 「ロシア・アジア博物館所蔵梵文法華經写本について(I)」『東洋哲学研究所紀要』 8: 158-142.
- 1993 「ロシア・アジア博物館所蔵梵文法華經写本について(II)」『東洋哲学研究所紀要』 9: 256-245.
- 1994 「法華經『授記品』の偈における梵文写本の特性について」『東洋哲学研究所紀要』 10: 79-67.
- 1997 「梵文法華經の写本を求めて」『東洋学術研究』 139(36-2): 142.
- 1998 *A Concordance of Romanized Texts of the Saddharmapuṇḍarīka Manuscripts Transliterated by prof. Hirofumi Toda in Reference to Kern-Nanjio's Edition*. Private edition.
- 2003 *Sanskrit Lotus Sutra Manuscript from University of Tokyo General Library (No. 414): Romanized Text*. Tokyo: Soka Gakkai. [創価学会「法華經写本シリーズ」 5].
- 2005 「「ケルン・南條本」再考」『東洋哲学研究所紀要』 21: 204-194.
- 2007 *Sanskrit Lotus Sutra Manuscript from the Royal Asiatic Society of Great Britain and Ireland (No. 6): Romanized Text*. Tokyo: Soka Gakkai. [創価学会「法華經写本シリーズ」 7].
- 2008 *Manuscrit sanscrit du Sūtra du Lotus de la Société asiatique (No. 2): Texte romanisé*. Tokyo: Soka Gakkai. [創価学会「法華經写本シリーズ」 8].
- 2010 *Sanskrit Lotus Sutra Manuscript from Cambridge University Library (Add. 1684): Romanized Text*. Tokyo: Soka Gakkai. [創価学会「法華經写本シリーズ」 10].
- 2014 *Sanskrit Lotus Sutra manuscript from the Asiatic Society, Kolkata (No. 4079): Romanized text*. Tokyo: Soka Gakkai. [創価学会「法華經写本シリーズ」 14].
- 2017a *Sanskrit Lotus Sutra Manuscript from the National Archives of Nepal (No. 5-144): Romanized Text*. Tokyo: Soka Gakkai. [創価学会「法華經写本シリーズ」 15].
- 2017b 「ギルギット・ネパール系梵文法華經写本の一考察」『東洋学術研究』 179(56-2): 207-200.
- 2019a 「法華經写本シリーズ 17『ギルギット・ネパール系梵文法華經写本 (C3 校訂本)』に至る道」『東洋学術研究』 182(58-1): 308-299.
- 2019b “The Path Towards A Critical Edition of the Sanskrit Lotus Sutra Based on Gilgit-Nepalese Manuscripts (C3 Collated Text)” *The Journal of Oriental Studies* 29.
- 2020 *A Critical Edition of the Sanskrit Lotus Sutra Based on Gilgit-Nepalese Manuscripts (C3 Collated Text)*. Tokyo: Soka Gakkai. [創価学会「法華經写本シリーズ」 17].

**KOYAMA, Mitsuru (小山 満)**

- 1976 「「法華義疏」の書写問題をめぐって」『文学部論集；創価大学文学部』 創立 5 周年記念特別号: 209-220.
- 1981 「法華經より見た神変像」『創大アジア研究』 2: 109-144.
- 1992 「敦煌隋代石窟の特徴」『創大アジア研究』 13: 57-73.
- 1997 「天寿国繡帳の図像」『創大アジア研究』 18: 35-52.
- 1999 「曇曜五窟と『法華經』」『創大アジア研究』 20: 22-35.
- 2020 「法華經の東漸：図像を中心に」『東洋学術研究』 184(59-1): 251-279.

**KŌYAMA, Noboru (神山 登)**

- 1973 「法華經の美術特別展観」法華経絵『佛教藝術』93: 103-112.  
 1980 「西明寺三重塔内壁画法華経曼陀羅図」『佛教藝術』132: 59-76.

**KOYAMA, Satoko (小山 聡子)**

- 1999 「法華信仰にみる護法童子：『大日本国法華経験記』を中心として」『日本宗教文化史研究』3-1: 104-117.  
 2000 「『大日本国法華経験記』にみる護法童子」『説話文學研究』35: 105-117.

**KUBO, Tomoyasu (久保 智康)**

- 2013 “顕密の事相としての「法華経美術」” *Universal and International Nature of the Lotus Sutra*: 137-146, Tokyo: The Rissho University.  
 2015 「平安中期天台の法華・浄土双修と曼荼羅」『天台學報』57: 9-21.

**KUBO, Tsugunari (久保 継成)**

- 1968 「法華経にみられる戒律的要素」『印仏研』16-2: 622-627.  
 1970 「野に仏塔を創る人々」『法華経の成立と展開 (法華経研究 III)』: 653-674, 平楽寺書店.  
 1972 「法華経興期の担い手：そのサンスクリット呼称と羅什訳語」『法華経の中国的展開 (法華経研究 IV)』: 589-609, 平楽寺書店.  
 1983a 「法華経と新興宗教 (一)」『印仏研』31-2: 753-757.  
 1983b 「法華経の宗教的实践：法華経の菩薩思想」『法華思想 (講座・大乘仏教 4)』: 103-135, 春秋社.  
 1983c “Contemporary Lay Buddhist Movements in Japan, with Special Reference to the *Lotus Sūtra*.” *Journal of the International Association of Buddhist Studies* 6-1: 76-90.  
 1985a 「実践論への展開：『法華経』の菩薩思想」『仏教思想の諸問題：平川彰博士古稀記念論集』: 373-388, 春秋社.  
 1985b 「The Concept of the Bodhisattva in the Lotus Sūtra」『仏教学論集：中村瑞隆博士古稀記念論集』: 690-704, 春秋社.  
 1987a 「法華経の菩薩行：常不軽菩薩品での総括」『印仏研』35-2: 541-546.  
 1987b 『法華経菩薩思想の基礎』春秋社.  
 1987c 「The Central Concept of the Bodhisattva Practice in The *Lotus Sūtra*」『インド学仏教学論集：高崎直道博士還暦記念論集』: 129-142, 春秋社.  
 1989a 「法華経菩薩思想の研究：janenti bodhim」『印仏研』37-2: 877-872.  
 1989b 「法華経菩薩思想の現実的姿勢」『インド哲学と仏教：藤田宏達博士還暦記念論集』: 333-354, 平楽寺書店.  
 1989c “Contemporary Lay Buddhist Movements in Japan: a Comparison between Reiyukai and Soka Gakkai.” *Buddhica Britannica* 1: 193-218.  
 1991a 「“.....buddho.....agra-sattvaḥ”」『印仏研』39-2: 903-899.  
 1991b 「法華経に於ける存在論の意味：人間を中心として」『「我」の思想：前田専学博士還暦記念論集』: 571-580, 春秋社.  
 1991c “Movimientos budistas laicos contemporáneos en el Japón, con referencia especial al Sūtra del Loto.” *Revista de Estudios Budista* 1: 45-61. [Translated by TOLA, Fernando and DRAGONETTI, Carmen].  
 1992 “The Central Concept of the Bodhisattva Practice in the Lotus Sutra.” *Zeitschrift der*

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

*Deutschen Morgenländischen Gesellschaft*, Supplement IX: 129-142.

- 1993a 「(pari) nirvāṇa に代る anuttarā samyak-sambodhi」『印仏研』41-2: 1005-1000.
- 1993b 「道、仏道、阿耨多羅三藐三菩提」『法華經の受容と展開（法華經研究 XII）』: 221-265, 平楽寺書店.
- 1993c 「The Bodhisattva Way Depicted in the Lotus Sūtra: from the Basic Stages to Completion」『知の邂逅：仏教と科学：塚本啓祥教授還暦記念論文集』: 111-130, 佼成出版社.
- 1993d 「The Realistic postures of Buddhist thought in the Lotus Sūtra」『原始仏教と大乘仏教：渡邊文麿博士追悼記念論集；上』: 59-72, 永田文昌堂.
- 1994 *A Study Concerning the Acceptance and Reconstruction of a Philosophy in its Assimilation into a Different Culture: 道 (tao) in Kumaraśīla's Translation of the Lotus Sūtra*. Tokyo: The International Institute for Buddhist Studies.
- 1995 「仏国土の莊嚴：法華經の場合」『印仏研』43-2: 883-877.
- 2000 「法華經の示す相互関係の基本姿勢」『仏教と環境：立正大学仏教学部開設 50 周年記念論文集』: 279-284, 丸善.
- 2002a 「The Importance of Awakening to Oneself as Depicted in the Lotus Sutra」『印仏研』50-2: 1012-1007.
- 2002b 「自ら人生を拓く：法華經とともに」春秋社.
- 2003 「すべての人びとが仏の道に入る：『法華經』に説かれる仏の願い」『法華仏教文化史論叢：渡邊寶陽先生古稀記念論文集』: 47-67, 平楽寺書店.
- 2004 「法華經に説かれる“仏国土の莊嚴”ということ」『印仏研』53-1: 386-381.
- 2005 「Examining The Lotus Sutra's Idealism」『こころ』1: 23-32.
- 2006a 「『法華經』はなぜ排他的差別的言辞を含むのか？」『印仏研』54-2: 970-965.
- 2006b 「『法華經と人間』：『法華經』読誦ノート」『法華經と大乘經典の研究』: 369-391, 山喜房佛書林.
- 2007a 「Characteristics of the *Lotus Sūtra* with regard to the Human Spirit」『こころ』2: 25-29.
- 2007b 「The Buddha's Attitude toward Communication with People as Depicted in the Lotus Sūtra: *Samdhābhāṣya*」『法華文化研究』33: 71-91.
- 2008 『法華經はなにを説くのか』春秋社.
- 2009a 「法華經解釈学の諸視点（第 59 回学術大会パネル発表報告）」『印仏研』57-2: 838-836.
- 2009b 「『法華經』に説かれる“さとり”とは何か？」『印仏研』57-2: 959-954.
- 2009c 「*Bodhi and Anuttā Samyak-Sambodhi* in the Lotus Sūtra」『こころ』4: 1-8.
- 2010 「『法華經』に説かれる bodhi と bodhisattva」『印仏研』58-2: 965-961.
- 2011 「梵文『法華經』と『妙法蓮華經』」『印仏研』59-2: 947-943.
- 2012 「What the Lotus Sutra Requires of People」『こころ』6: 27-34.
- 2013 「釈尊は人間に期待する」『法華仏教と関係諸文化の研究：伊藤瑞嗣博士古稀記念論文集』: 51-61, 山喜房佛書林.
- 2014 「『法華經』は人びとを必要とする」『奥田聖應先生頌寿記念インド学仏教学論集』: 665-677, 佼成出版社.
- 2017 「The Lotus Sutra Needs Us」『こころ』8: 1-11.

2018 「『法華経』から見た大乘仏教の本質（第 68 回学術大会パネル発表報告）」『印  
仏研』66-2: 735-734.

2020 『法華経菩薩思想論』春秋社.

**KUBO, Tsugunari and KUBO, Katsuko (久保 克児) trans.**

1999 『法華経 一：そもそものはじまり（序品）』一陽舎.

2000a 『法華経 二：お釈迦さまのやり方（方便品）』一陽舎.

2000b 『法華経 三：大きな乗りもの（譬諭品）』一陽舎.

2000c 『法華経 四：心の向かうところ（信解品）』一陽舎.

2001a 『法華経 五：自覚（薬草論品）』一陽舎.

2001b 『法華経 六：確かな未来（授記品）』一陽舎.

**KUBO, Tsugunari and YUYAMA, Akira**

1993 *The Lotus sutra: Translated from the Chinese of Kumārajīva (Taishō, volume 9, number 262) (BDK English Tripiṭaka, 13-1)*. Berkeley: Numata Center for Buddhist Translation and Research.

1999 *Le Soutra du Lotus: Le Lotus Blanc du Merveilleux Dharma*. Nantes: Le Reiyukai.

**KUBOTA, Erina (窪田 恵理奈)**

2007 「『法華百座聞書抄』の動詞の表記（一）」『同志社国文学』66: 82-90.

**KUBOTA, Shōbun (久保田 正文)**

1951 「法華経と人間」『法華』38-2: 1-7.

1953 「仏教における法華経の立場」『大法輪』20-12: 6-10.

1954 「文学としての法華経」『大法輪』21-9: 20-24.

1955 『法華経講話（現代聖典講話 3）』河出書房.

1956 「法華経と法難の思想：経典の中に、殉教と予定されている」『大法輪』23-6:  
30-35.

1961 『法華経新講』大法輪閣.

1965 「什訳法華経の社会学的研究：特にこの経にあらわれる人間類型について」  
『法華経の思想と文化（法華経研究 I）』: 427-436, 平楽寺書店.

1967 『法華経に聞く』教育新潮社.

1969 『妙法蓮華経』宝文館出版.

1970 『法華経を語る』日新出版.

**KUBOTA, Shōbun ed.**

1966 『法華経入門』日新出版.

**KUBOTA, Shōbun, MURAKAMI, Kyōgaku (村上 恭学), MIYAZAKI, Eishū, YAZAKI, Shōken,  
and TAMURA, Yoshirō sv.**

1956 『法華経新釈：現代生活の指針』中山書房.

**KUBOTA, Shū (久保田 周)**

1970 「仏教とキリスト教の比較研究 I」『神学と人文：大阪基督教学院・大阪基督  
教短期大学研究論集』10: 13-38.

1971 「仏教とキリスト教の比較研究 II」『神学と人文：大阪基督教学院・大阪基督  
教短期大学研究論集』11: 133-156.

1972 「仏教とキリスト教の比較研究 III」『神学と人文：大阪基督教学院・大阪基督  
教短期大学研究論集』12: 131-165.

**KUBOTA, Tetsumasa (窪田 哲正)**

- 1994 「弁円『大日経見聞』における『法華経』の位置づけ」『大崎學報』150: 181-204.
- 1996a 「実導仁空の大日・法華教主論」『勝呂信静博士古稀記念論文集』:497-516, 山喜房佛書林.
- 1996b 「惠檀両流の法華教主論」『印仏研』44-2: 648-652.
- 2013 『中世叡山教学における法華修行論の研究』立正大学博士論文.
- 2017 『法華修行論の研究：円戒と観心』平樂寺書店.

**KUDARA, Kōgi (百濟 康義)**

- 1980 「ウイグル訳『妙法蓮華経玄賛』(1)」『佛教學研究』36: 45-65.
- 1983 「妙法蓮華経玄賛のウイグル訳断片」『内陸アジア・西アジアの社会と文化』: 185-207, 山川出版社.
- 1988 “Uigurische Fragmente eines Kommentars zum *Saddharmapuṇḍarīka-Sūtra*.” Peter Laut and Klaus Röhrborn (eds.), *Der türkische Buddhismus in der japanischen Forschung*: 34-55, 102-106, Wiesbaden: Otto Harrassowitz.
- 1990 「ギメ美術館所蔵『妙法蓮華経玄賛』ウイグル訳断片」『龍谷紀要』12-1: 1-30.
- 1992 「イスタンブール大学所蔵の東トルキスタン出土文献：特にその出所について」『東方學』84: 148-137.
- 1993 「中央アジア出土写本を訪ねて」『学術月報』46-8: 752-757.
- 1999 「マインツ資料目録：旧西ベルリン所蔵中央アジア出土漢文仏典資料」『龍谷紀要』21-1: 1-23.

**KUDARA, Kōgi et al.**

- 1996 「〈指定研究〉大谷探検隊収集西域文化資料とその関連資料」『佛教文化研究所紀要』35: 41-109.

**KUDARA, Kōgi, HASUIKE, Toshitaka, and MITANI, Mazumi (三谷 真澄)**

- 2005 *Chinese Buddhist texts from the Berlin Turfan Collections, volume 3: Chinesische und manjurische Handschriften und seltene Drucke, Teil 4 (Verzeichnis der orientalischen Handschriften in Deutschland Bd. 12, 4)*. Stuttgart: Franz Steiner Verlag.

**KUDŌ, Miwako (工藤 美和子)**

- 2010 「平安期における女性と仏教について：願文を中心に」『佛教大学総合研究所紀要』17: 139-157.

**KUDŌ, Noriyuki (工藤 順之)**

- 2015 「Gilgit *Saddharmapuṇḍarīkasūtra* Manuscript in the British Library, Or.11878 B-G [14 figures]」『創価. 年報』18: 197-213.
- 2019a 「インド国立公文書館所蔵ギルギット写本概観」『東洋学術研究』182(58-1): 322-309.
- 2019b “On and around the Gilgit Manuscripts in the National Archives of India.” *The Journal of Oriental Studies* 29.

**KUDŌ, Noriyuki and VOROBYOVA-DESYATOVSKAYA, M.I.**

- 2007 「A Newly Identified Fragment of the *Saddharmapuṇḍarīkasūtra* kept in the St. Petersburg Branch of the Institute of Oriental Studies [1 plates]」『創価. 年報』10: 57-66.

**KUFUKIHARA, Rei (久富木原 玲)**

1996 『『源氏物語』と『法華経』: 六条御息所の罪へ』『国文学解釈と鑑賞』61-12: 90-95.

**KUHLMANN, Heinz W.**

1989 *Das dreifache Lotos Sutra*. Wien: Octopus Verlag.

**KUMAGAI, Nobuo (熊谷 宣夫)**

1934 「武藤氏蔵法華経解」『美術研究』28: 10-16.

**KUMAI, Shūdō (隈井 修道)**

2012 「法華経: 生命から」『天台學報』54: 165-168.

**KUMAMOTO, Hiroshi (熊本 裕)**

1985 「コートン語文献概説」『敦煌胡語文献(講座敦煌6)』: 101-184, 大東出版社.

**Kūmgang Taehakkyo Pulgyo Munhwa Yōn'guso (金剛大學校佛教文化研究所, Geumgang University Geumgang Center for Buddhist Studies) ed.**

2013 『동아시아 법화경 세계의 구축 (금강학술총서 10)』여래.

2014 『동아시아 법화경 세계의 구축 II (금강학술총서 20)』여래.

2015 『동아시아 법화경 세계의 구축 III (금강학술총서 24)』여래.

**KUMOI, Shōzen (雲井 昭善)**

1969 「方便と真実」『法華思想』: 321-351, 平楽寺書店.

**KUNIEDA, Rikyu (國枝 利久)**

1976 「法華経信解品の和歌: 釈教歌研究の基礎的作業(四)」『親和女子大学研究論叢』9・10: 77-98.

1984 「法華経譬喩品の和歌: 釈教歌研究の基礎的作業(七)」『佛教文化論攷: 坪井俊映博士頌壽記念』: 1181-1201, 佛教大學.

**KUNO, Miki (久野 美樹)**

1988 「二仏並坐像考」『東京国立博物館研究誌』446: 1-11.

2019 「釈迦であり阿弥陀である仏像: 初盛唐期法華経関連の造形を中心として」『法政史学』91: 1-21.

**KURAMOTO, Shotoku (倉本 尚徳)**

2009 「北朝石刻にみる「観世音仏」信仰」『印仏研』58-1: 175-178.

**KURATA, Bunsaku (倉田 文作) and TAMURA, Yoshirō eds.**

1981 『法華経の美術』佼成出版社.

1987 *Art of the Lotus Sutra: Japanese masterpieces*. Crawford, E.B. trans., Tokyo: Kosei Publishing Company.

**KURIHARA, Atsushi (栗原 敦)**

2011 「宮沢賢治の仏教とはどのようなものであったか(上): 「法華経」との出会いまで」『実践國文學』80: 85-100.

2012 「資料と研究・ところどころ(13) 北川太一さんの近著から、国国会関連の研究状況と『国訳妙法蓮華経』贈呈類別記号のこと」『賢治研究』119: 6790-6796.

2013 「資料と研究・ところどころ(14) 続・『国訳妙法蓮華経』贈呈類別記号のこと、「稗貫農学校精神歌」「花巻農学校精神歌」口語訳注のこと」『賢治研究』121: 6908-6911.

2014 「資料と研究・ところどころ(15) 続々・『国訳妙法蓮華経』贈呈類別記号のこ

と、「生きつづける賢治」のこと『賢治研究』123: 7063-7068.

**KURIHARA, Toshie (栗原 淑江)**

2009 「法華經」における平等思想：SGI の視点『東洋学術研究』163(48-2): 94-111.

**KUROBE, Michiyoshi (黒部 通善)**

1963 「今昔物語集巻 13・14 考：法華驗記との関係について」『名古屋大学国語国文学』13: 1-23.

1967 「今昔物語集巻十五と法華驗記」『同朋學報』14・15: 345-354.

1979 「法華百座聞書抄における羅睺羅出家説話考」『紀要；愛知医科大学基礎科学科』6: 1-11.

**KUROGAMI, Shōichirō (黒上 正一郎)**

1929a 「聖徳太子三經義疏の國文學的研究：特に法華義疏の獨創的内容を論ず」『國語と国文学』6-7: 97-105.

1929b 「聖徳太子三經義疏の國文學的研究：特に法華義疏の獨創的價値を論ず」『國語と国文学』6-8: 85-92.

1929c 「聖徳太子三經義疏の國文學的研究：特に法華義疏の獨創的内容を論ず(一) 法華義疏に於ける御思想表現の特質と大陸經疏」『國語と国文学』6-11: 86-101.

1929d 「聖徳太子三經義疏の國文學的研究(四)：特に法華義疏の獨創的内容を論ず(二) 法華義疏に於ける御思想表現の特質と大陸經疏」『國語と国文学』6-12: 75-82.

**KUROKAWA, Noriyoshi (黒川 訓義)**

1979 「法華驗記と元亨釈書との関係」『皇學館論叢』12-6: 22-53.

**KUROKI, Shoko (黒木 祥子)**

1993 「法花經注釈と話と狂言」『人文学部紀要；神戸学院大学人文学部』6: 171-180.

**KURUMIYA, Yenshū (久留宮 圓秀)**

1976a 「法華經梵本写本奥書研究ノート」『法華經信仰の諸形態(法華經研究 VI)』: 109-146, 平楽寺書店.

1976b 「ギルギット出土法華經写本の写真版 [Raghu Vira and Lokesh Chandra の出版]」『法華文化研究』2: 45-57.

1976c 「A Note of the Seventeen Distinctive Names of Saddharmapūṇḍarikasūtra」『印仏研』25-2: 977-973.

1980 「ギルギット出土法華經写本拾遺」『法華經の思想と基盤(法華經研究 VIII)』: 323-334, 平楽寺書店.

1982a 「法華經の *adhimukti*」『大崎學報』134: 1-22.

1982b 「梵文法華經写本拾遺」『法華經の文化と基盤(法華經研究 IX)』: 257-264, 平楽寺書店.

1986 「〔書評と紹介〕 兜木正亨『法華版經の研究』・ 兜木正亨『法華写經の研究』・ 兜木正亨『法華經と日蓮聖人』・ 兜木正亨『日蓮聖人と法華經』」『法華文化研究』12: 118-123.

1988 「〔書評と紹介〕 久保継成『法華經菩薩思想の基礎』」『法華文化研究』14: 29-30.

1990 「東大寫本 No. 102 (I) と藥王菩薩本事品」『法華文化研究』16: 1-23.

1991 「東大寫本 102(I) ①【Folios 7b5-8b6】」『立正大学大学院紀要』7: 1-10.

- 1992 「東大写本 102(I) ②【Folios 8b6-9b9】」『立正大学大学院紀要』8: 1-8.  
 1993 「主格に代わる具格の用例(?)」『法華經の受容と展開 (法華經研究 XII)』: 343-347, 平樂寺書店.

**KUSAKA, Daichi (日下 大癡)**

- 1910a 「法華一乗と聲聞定性」『六条学報』105: 1-13.  
 1910b 「法華一乗と聲聞定性」『六条学報』109: 21-31.  
 1920 「法華經と吾高祖」『六条学報』220: 10-26.  
 1926a 『法華經要旨』龍谷大學出版部.  
 1926b 「法華論に就て」『龍谷大学論叢』269: 425-489.  
 1936 『台學指針：法華玄義提綱』興教書院.

**KUSAKA, Murin (日下 無倫)**

- 1921 「上宮御製疏の書史的概説」『佛教研究；真宗大谷大学佛教研究会』5: 100-131.

**KUSAKA, Toshifumi (日下 俊文)**

- 1983 「法華經の方便思想について」『西山學報』31: 120.  
 1984 「法華經の方便思想」『印仏研』32-2: 635-640.  
 1985 「法華經における方便思想」『西山學報』33: 1-20.

**KUSUHARA, Shunpaku (楠原 俊博)**

- 1951 「竺道生と法華經の頓悟的把握」『佛教學研究』5: 82-83.

**KUWANA, Hōkō (桑名 法晃)**

- 2016 「『法華論』版本の研究：清水梁山国訳『法華論』の底本を視点として」『東洋文化研究所所報』20: 17-62.  
 2020 「清水梁山国訳『法華論』の底本について：版本『法華論』の流布と受容を視点として」『妙法蓮華經優波提舍の文献学的研究』: 21-67, 身延山大学国際日蓮学研究所.

**KUWATANI, Yūken (桑谷 祐顕)**

- 1991 「傳教大師における二乗作佛の問題：特に『守護國界章』を中心にして」『天台學報』33: 106-110.  
 1992 「『守護國界章』における妙法釋」『天台學報』34: 136-140.  
 1993 「『守護國界章』における蓮華釋」『天台學報』35: 107-111.  
 1994 「伝教大師と『法華論』」『仏教文化の展開：大久保良順先生傘寿記念論文集』: 413-439, 山喜房佛書林.  
 1997 「干心記『三平等義』について」『天台學報』39: 130-139.  
 1998 「最澄の『法華論』研鑽について」『天台學報』40: 82-90.  
 2001 「最澄将来の湛然の伝記資料について」『天台學報』43: 89-103.  
 2007 「統一新羅、高麗の天台僧」『天台學報』特別号: 63-80.  
 2010 「伝教大師と光定の聖徳太子觀」『叡山学院研究紀要』32: 61-87.

**KWAAK, Seung-hoon (곽 승훈)**

- 2009 「신라 하대 전기의 신정권과 법화사상」『한국사상사학』32: 159-190.

**KWON, Hee-jae (권 희재)**

- 2017 『법화경종요와 간추린 법화경』은명출판사.

**KWON, Hi-kyung (權 熹耕, 권 희경)**

- 1977 「至元六年銘紺紙金字法華經について」『佛教藝術』 113: 86-100.
- 1978 「佐賀博物館所藏의 高麗寫經 八冊本法華經에 關한 考察」『미술사학연구』 138·139: 51-59.
- 2001 「朝鮮初 益安大君發願寫經에 關한 研究」『한국기록관리학회지』 1-2: 159-183.
- 2003 「寫經院과 廉丞益 發願의 寫經「妙法蓮華經」7 권본 1 부」『한국기록관리학회지』 3-1: 1-21.
- 2004a 「고려사경『妙法蓮華經』7 권본 1 부 變相畫에 關한 研究」『서지학연구』 27: 235-279.
- 2004b 「禪王 이후에 제작된 4 권의『妙法蓮華經』사경의 變相畫의 內容분석」『서지학연구』 28: 195-226.
- 2005 「고려후기 개인발원 고려사경 變상화의 양식분석」『서지학연구』 31: 153-200.

**KWON, Hwa-suk (權 和淑, 권 화숙)**

- 2010 『『月印釋譜』와『法華經諺解』의 國語學的 比較 研究』韓國外國語大學校 博士論文.
- 2011 『『月印釋譜』卷 十八과『法華經諺解』卷 六, 卷 七의 翻譯에 對한 比較 研究: 意譯과 直譯 樣相을 中心으로』『국어사연구』 13: 212-237.
- 2014 『『月印釋譜』卷 14 와『法華經諺解』卷 3 의 부정문 실현 양상에 對한 계량적 研究』『언어학연구; 한국중원언어학회』 31: 1-38.
- 2017 『『月印釋譜』와『法華經諺解』의 격 교체 비교 研究』『언어와 언어학』 75: 1-20.
- 2018a 『『月印釋譜』와『法華經諺解』의 敬어법 比較 研究』『언어와 언어학』 78: 1-19.
- 2018b 『『月印釋譜』와『法華經諺解』의 翻譯에 對한 比較 研究: 用言類의 翻譯 順序를 中心으로』『언어와 언어학』 82: 1-20.

**KWON, Kee-jong (權 奇惊, 권 기중)**

- 1983 「朝鮮時代의 天台思想과 그 特色」『韓國天台思想研究』:395-410, 東國大學 校出版部. rpt. 2004『韓國佛教學研究叢書』 139: 61-76, 불함문화사.
- 2001 「21 世紀 文明과 法華思想: 人間의 삶을 中心으로」『천태학연구』 3: 262-282.
- 2016 「천태종의 이념과 진로:『법화경』은 무엇을 제시하는가」『천태학연구』 19: 235-268.

**KYCHANOV, Evgenii Ivanovich (Евгений Иванович Кычанов)**

- 1999 「『法華經』と西夏王国」『東洋學術研究』 142(38-1): 31-45. [Translated by EGUCHI, Mitsuru].

**KYODO, Jikō (京戸 慈光)**

- 1974 「A Propos du “Tiantai Fenmentu” 天台分門圖: Decouvert a Dunhuang 敦煌」『大正大學研究紀要』 59: 182-202.
- 1975 『天台大師の生涯』第三文明社.

**Kyoto Butsuryu Myujiamu (京都佛立ミュージアム) and Honmon Butsuryushu (本門佛立宗)**

- 2014 『宮沢賢治と法華経展：雨ニモマケズとデクノポー (Exhibition booklet VOL. 2)』本門佛立宗宗務本庁.

**Kyōto Daigaku Bungakubu Kokugogaku Kokubungaku Kenkyūshitsu (京都大学文学部国語学国文学研究室) ed.**

- 1983 『日本法花験記：高野山宝寿院蔵 (京都大学国語国文学資料叢書 38)』臨川書店.  
1999 「《敦煌天台》について [I]：その背景と資料」『山家学会紀要』2: 1-23.

**Kyōto Kokuritsu Hakubutsukan (京都国立博物館, Kyoto National Museum)**

- 1954 『宸翰古経目録：守屋コレクション』京都国立博物館.

**Kyōto Kokuritsu Hakubutsukan (京都国立博物館) ed.**

- 1964 『古経圖録：守屋孝蔵氏蒐集』京都国立博物館.  
2004 『古写経：聖なる文字の世界：特別展覧会：守屋コレクション寄贈 50 周年記念』京都国立博物館.

## [L]

**LAI, P'eng-chiu (賴 鵬舉)**

- 1997 「後秦僧肇의 「法華三昧」禪法與隴東南北石窟寺의 七佛造像」『佛學研究中心學報』2: 211-231.

**LAI, Whalen W.**

- 1981 "The Predocetic 'Finite Buddhakāya' in the Lotus Sutra: In Search of the Illusive Dharmakāya Therein." *Journal of the American Academy of Religion* 49: 447-469.
- 1987 "Why the Lotus Sūtra? On the historic significance of Tendai." *Japanese Journal of Religious Studies* 14-2·3: 83-99.

**LAI, Xin-chuan (賴 信川)**

- 2009 「漢譯佛典「刪繁」: 以鳩摩羅什《妙法蓮華經·序品第一》為例」『北商學報』16: 121-140.
- 2010 『鳩摩羅什《妙法蓮華經·序品第一》「信譯」之研究; 上, 中, 下 (古典文獻研究輯刊 11-13)』花木蘭文化出版社.

**LAI, Yong-hai (賴 永海) ed., WANG, Bing (王 彬) trans.**

- 2010 『法華經 (佛教十三經)』中華書局.

**LARGEN, Kristin Johnston**

- 2017 「"God" in the Lotus Sutra: A Question of Function」『こころ』8: 35-45.

**LEE, Bong-chun (李 逢春, 이 봉춘)**

- 1990 「高麗 天台宗의 成立과 그 展開」『한국사론; 국사편찬위원회』20: 54-103.  
rpt. 2004 『韓國佛敎學研究叢書』115: 221-267, 불함문화사.

**LEE, Bup-hwa (李 法華, 이 법화)**

- 1974 『創價學會를 折伏한다』靈山法華寺出版部.

**LEE, Bup-hwa ed.**

- 1964 『法華經 朝夕讀誦要品; 법화경 한글독송요품』靈山法華寺出版部.

**LEE, Bup-hwa trans.**

- 1962a 『묘법연화경』正陽社. cf. KOBAYASHI, Ichirō.
- 1962b 『묘법연화경, 무량의경, 관보현보살행법경』正陽社. cf. KOBAYASHI, Ichirō.
- 1963 『日蓮大師遺文選集』靈山法華寺出版部.
- 1964 『법화경의 신앙』영산법화사출판부. cf. NAKAGAWA, Nisshi.
- 1969 『묘법연화경』영산법화사출판부.
- 1976a 『法華經講義; 第一~第十』靈山法華寺. cf. KOBAYASHI, Ichirō.
- 1976b 『法華經要文과 禮規』靈山法華寺出版部.
- 1979 『法華經弘通史』靈山法華寺出版部. cf. KOBAYASHI, Ichirō.

**LEE, Byung-soo (이 병수)**

- 2012 「中道에 근거한 『法華經』의 몇 가지 解析」『동아시아불교문화』11: 97-125.

**LEE, Byung-wook (李 丙旭, 이 병욱)**

- 1995 『天台智顓의 哲學思想 論究: 『法華玄義』·『摩訶止觀』과 『維摩經玄疏』의 비교를 중심으로』高麗大學校博士論文.
- 1996a 「韓國 法華·天台思想 研究의 現況과 課題」『한국종교사연구』6: 53-87. rpt. 2003 『韓國佛敎學研究叢書』11: 301-335, 불함문화사.

- 1996b 「元曉와 宗密의 會通思想에 대한 비교연구: 『法華宗要』와 『都序』를 중심으로」 『한국종교사연구』 7: 115-149.
- 1997 「원효 『법화중요』의 교리체계 연구」 『불교학연구』 23: 207-230. rpt. 2014 『한국불교와 법화사상』: 307-334, 중도.
- 1999a 「『법화경』의 사상과 비유의 구조」 『大藏經의 世界』 동국역경원.
- 1999b 「天台 『法華玄義』 10 권에 나타난 敎判사상과 順之 禪사상의 공통점 연구」 『밀교학보』 1-1: 145-178.
- 2008 「남악혜사의 『법화경안락행의』와 『제법무쟁삼매법문』의 저술시기 연구: 사상적 맥락의 차이를 중심으로」 『불교학연구』 19: 225-257.
- 2010 「친태의 사상과 원효의 사상의 공통점 연구」 『선문화연구』 8: 1-41.
- 2013 「전법의 관점에서 본 『법화경』: 전법의 마음자세와 공덕, 법문의 이상적 모델제시」 『전법학연구』 4.
- 2015 「현공 윤주일의 『법화경』의 「관세음보살보문품」에 대한 관점: 친태지의의 「관세음보살보문품」 해석과 관련해서」 『동아시아불교문화』 22: 293-319.
- LEE, Dal-hyun (이 달현)**  
1997 「〈法華經諺解〉의 表記史的 考察」 『불교어문논집』 2: 111-176.
- LEE, Geun-gyu (李 根圭, 이 근규)**  
1988 「法華經諺解의 모음조화에 대한 분석적 연구」 『언어』 9: 59-92.
- LEE, Gwang-jun (李 光濬, 이 광준)**  
2014 『법화사상사』 佛사리답.
- LEE, Gyung-il (李 競一, 이 경일)**  
2019 「法華經訓讀史における和訓読みから字音読みへの推移: 否定辞と複合する語及び程度副詞と用言で構成される語を中心に」 『國語・國文』 88-10: 41-74.
- LEE, Hak-ju (李 鶴柱, 이 학주)**  
1995 「法華經의 敎育思想 研究: 理想的 敎師像의 摸索」 『교육논총』 15: 331-411.
- LEE, He-yeon (李 惠燕, 이 혜연)**  
2001 「鎮源が觀た「法華經集驗記」について」 『懷風藻研究』 7: 39-61.
- LEE, Hsing-ling (李 幸玲)**  
2008a 「《法華經·提婆達多品》의 成立: 與嘉達美詮釋學的對話」 『玄奘佛學研究』 10: 1-42.
- 2008b 「光宅法雲《法華經義記》의 詮釋觀點」 『臺大佛學研究』 16: 127-170.
- 2010a 「竺道生《妙法蓮華經疏》의 詮釋觀點」 『青年學者國際學術研討會 (第 6 屆)』 韓國外國語大學.
- 2010b 「『法華三昧』 觀法與北魏雲岡石窟造像」 『儒佛會通暨文化哲學學術研討會 (第 13 屆): 德行與知識』 華梵大學哲學系.
- 2010c 「吉藏對《法華經》聲聞授記의 詮釋」 『東亞漢學回顧與展望』: 41-57.
- 2010d 「窺基《法華玄贊》의 唯識學詮釋觀點」 『儒道國際學術研討會 (第 4 屆)』 國立臺灣師範大學國文系.
- 2013 『中國中古時期《法華經》注本研究: 以授記主題為中心 (佛學叢書)』 文津出版社.
- 2014 「《法華經》與雲岡石窟「三世佛」造像」 『東亞漢學研究』 4: 151-164.
- 2018 「臺灣敦煌寫卷《法華經義記》研究」 『東亞漢學研究』 8: 223-232.

**LEE, Hyo-won (이 효원)**

2006 「법화경 관세음보살보문품에 나타난 고통과 구원의 구조」『천대학연구』 9: 280-299.

**LEE, Hyung-woo (李炯佑, 이 형우)**

2010 「山東省 文登縣 赤山 新羅院의 性格」『민족문화논총』 46: 3-22.

**LEE, Hyun-kyu (이 현규)**

2013 『古藏 撰『法華遊意』에 나타난 思想體系 研究』東方大學院大學校博士論文.

**LEE, Jae-soo (이 재수)**

2004 「『법화경』에 나타난 인간에 대한 이해」『천대학연구』 6: 330-357.

2005 「法華七喩와 생태학적 상상력」『한국불교학』 40: 205-238.

**LEE, Jeon-kyung (이 전경)**

2011 「“爲”자에 현토된 석독표기자와 그 해독 : 음독구결 법화경에 나타난 용례를 중심으로」『구결학회 전국학술대회 발표논문집』 2011: 141-149.

2013a 「연세대 소장 각필구결본『묘법연화경』의 부정문」『구결연구』 30: 163-183.

2013b 「연세대 소장 각필본『묘법연화경』의 처격 표기」『한국학연구』 44: 281-299.

**LEE, Ji-joong (이 지중)**

2001 「수기작불(授記作佛)의 교육적 이해 : 「법화경」을 중심으로」『종교교육학연구』 13: 249-261.

**LEE, Ji-soo (李芝洙, 이 지수)**

1989 「법화사상」『한국민족문화대백과사전』 9: 587-589, 한국정신문화연구원.

**LEE, Ji-sun (李知宣, 이 지선)**

2007 「17세기 각필문헌 연구 : 동국대학교소장 『법화경』을 중심으로」『한국음악연구』 41: 263-288.

**LEE, Jong-seop (李鍾燮, 이 종섭)**

2009 『觀世音菩薩 信行 研究 : 大乘經論을 中心으로』東國大學校博士論文.

**LEE, Keoung-suk (이 경숙)**

2009 「漢字構形要素로 본 敦煌寫本의 異體字 類型과 淵源, 그리고 그 特徵 : 敦煌 스타인본 妙法蓮華經을 중심으로」『한문학보』 20: 545-573.

**LEE, Ki-woon (李起雲, 이 기운)**

1996a 「신라 義寂의 法華思想연구」『大學院研究論集 ; 東國大學校大學院』 26: 31-55.

1996b 「현광(玄光)의 법화삼매(法華三昧) 연구」『한국불교학』 21: 333-357.

1997a 『法華三昧의 思想體系 研究』東國大學校博士論文.

1997b 「新羅 義寂의 『法華經集驗記』 研究」『未來佛教의 方向 : 彌天陸楨培博士華甲記念論叢』 : 559-579, 藏經閣. rpt. 2003 『韓國佛敎學研究叢書』 39: 239-259, 불함문화사.

2001 「雪岑의 『법화경』 一佛乘 사상」『도교학연구』 17: 51-73. rpt. 2014 『한국불교와 법화사상』 : 501-526, 중도.

2002a 「『연경별찬』을 통해 본 설잠(김시습)의 문학과 사상」『동서비교문학 저널』 6: 131-160.

2002b 「신라 義寂의 法華經論述記」『불교원전연구』 3: 139-176.

2002c 「신라 義寂의 法華經論述記(II)」『불교원전연구』 4: 45-95.

- 2003a 「신라 의적의 『法華經集驗記』 (I)」 『불교원전연구』 5: 39-75.
- 2003b 「신라 의적의 『法華經集驗記』 (II)」 『불교원전연구』 6: 45-77.
- 2004 「천태(天台)의 『법화경(法華經)』 대백우차(大白牛車) 일불승 사상(思想)의 수용과 전개」 『천태학연구』 6: 248-276.
- 2005 「天台의 四一과 元曉의 四法」 『불교학연구』 11: 5-29.
- 2006a 「西山大師 休靜의 『法華經』 수행과 신행」 『한국선학』 15: 143-182. rpt. 2014 『한국불교와 법화사상』 : 469-499, 중도.
- 2006b 「법화경 육근청정법문의 일불승(一佛乘) 교의(教義)와 수행(修行)」 『천태학연구』 9: 214-248.
- 2007 「四明知禮의 법화삼매연구」 『한국불교학』 47: 165-197.
- 2009 「중국 두 신라원의 설립과 신행」 『불교학보』 51: 211-228.
- 2010 「天台의 본적사상(本迹思想) 수용과 그 전개」 『한국선학』 27: 365-402.
- 2011a 「고려의 법화삼매 수행법 재조명 : 새로 발견된 법화삼매 수행집을 중심으로」 『동서비교문학 저널』 24: 139-169. rpt. 2014 『한국불교와 법화사상』 : 411-443, 중도.
- 2011b 「새로 발견된 妙法蓮華經三昧懺法을 통해 본 고려 후기 법화신행」 『한국선학』 30: 409-434.
- 2012 「동북아(東北亞) 삼국의 법화삼매(法華三昧) 행법체계(行法體系) 연구(研究)」 『동양철학연구』 70: 333-361.
- 2017a 「添品妙法蓮華經 역출에 대한 재고찰」 『한국선학』 47: 191-218.
- 2017b 「觀音신앙의 構造와 信行體系」 『동아시아불교문화』 31: 201-226.
- 2017c 「일본에 전해진 『법화참법(法華懺法)』 의 독자성」 『불교학보』 81: 139-163.
- 2017d 「법화중요」 『대혜도경중요 외 (한글본 한국불교전서. 신라 ; 19)』 동국대학교출판부.
- LEE, Kyoo-kap (李圭甲) et al.**  
2011 『敦煌文獻總覽』 高麗大藏經研究所.
- LEE, Man (李萬, 이만)**  
2004 「新羅 義寂의 一乘思想과 修行論」 『불교학보』 41: 7-24.
- LEE, Min-su (李民樹, 이민수) et al.**  
1987 『(新譯)法華經』 弘新文化社.
- LEE, Neung-hwa [Sanghyeon] (李能和 [尙玄], 이능화 [상현])**  
1917 「法華經에 就하야」 『朝鮮佛敎叢報 ; 三十本山聯合事務所』 5: 1-7.
- LEE, Sang-seob [Wonkyung] (李相燮 [元鏡], 이상섭 [원경])**  
2003 『法華·一乘思想의 研究』 東國大學校博士論文.  
2004 「사리불의 깨달음을 통해 본 『법화경』 의 성불관 재고」 『한국불교학』 39: 95-117.
- LEE, Seung-hee (이승희)**  
2018 「고려 후기 法華書塔圖 조형과 사상 연구」 『미술사연구』 35: 125-152.
- LEE, Seung-nam [Gwangdo] (이승남 [광도])**  
2017 「『법화경(法華經)』 의 삼주설법상 성문의 근기에 관한 연구」 『불교학보』 78: 61-87.

**LEE, Si-jun (李 市竣, 이 시준)**

2000 「説話の選択と再編成：『大日本国法華經驗記』から『今昔物語集』への伝承の方法」『일본연구』 14: 215-237.

**LEE, Sun-ni [Taekyung] (이 선이 [태경])**

2006 「호산록(湖山錄)〈법화수품찬(法華隨品讚)〉용사(用事)에 나타난 천태사상(天台思想)」『천태학연구』 9: 250-277.

**LEE, Tae-seok (이 태석)**

2012 「『법화경(法華經)』의 일승사상(一乘思想)에 대한 연구(研究)」『밀교학보』 13: 141-172.

**LEE, Un-heo (李 耘虛, 이 운허) trans.**

1971 『妙法蓮華經：附漢典；上，下』法寶院.

1990 『法華經』東國大學校附設譯經院.

2005 『개정판 妙法蓮華經』동국대학교 부설 동국역경원.

**LEE, Un-heo, KIM, Wol-un (김 월운), and JANG, Yong-seo (장 용서) trans.**

1997 『法華經 外 (한글대장경；41. 법화부；1)』동국대학교 부설 동국역경원.

**LEE, Won-seop (李 元燮, 이 원섭)**

1983 『法華經：그 奧妙한 世界』三中堂.

1992 「법화경의 근본정신」『불교문화』 3.

**LEE, Young-ja (李 永子, 이 영자)**

1973 「元曉의 法華思想：특히 그의 法華宗要를 中心으로」『법성』 1.

1979 「天頌의 湖山錄」『한국불교학』 4: 39-62. rpt. 2004 『韓國佛敎學研究叢書』 122: 113-136, 불함문화사.

1982 『韓國天台思想の研究』大正大學博士論文.

1983 「天因의 法華懺法의 展開」『韓國天台思想研究』: 243-273, 東國大學校出版部. rpt. 2004 『韓國佛敎學研究叢書』 122: 81-111, 불함문화사.

1988a 『韓國天台思想의 展開 (민족사학술총서 12)』民族社.

1988b 「元曉의 法華經 理解」『한국학의 과제와 전망：제 5 회 국제학술회의 세계 한국학대회 논문집』 2: 518-540, 한국정신문화연구원. rpt. 2003 『韓國佛敎學研究叢書』 63: 129-151, 불함문화사. rpt. 2014 『한국불교와 법화사상』: 277-305, 중도.

2002 『법화·천태사상연구』동국대학교출판부.

2007 「朝鮮時代의 法華經流通考」『天台學報』特別号: 33-51.

2009 『천책스님의 호산록』해조음.

**LEE, Young-ja and KIM, Kwang-sik (김 광식) ed.**

2014 『한국불교와 법화사상』중도.

**LEE, Young-moo (李 英茂, 이 영무)**

1970 「元曉大師의 思想：법화경 중요」『법시』 31: 23-28.

**LEE, Young-moo trans.**

1974a 「元曉의 法華經宗要」『법성』 13: 20-27.

1974b 「元曉의 法華經宗要」『법성』 14: 15-20.

1974c 「元曉의 法華經宗要」『법성』 15: 22-26.

1974d 「元曉의 法華經宗要」『법성』 16: 21-27.

- 1974e 「元曉의 法華經宗要」 『법성』 17: 18-21.  
 1974f 「元曉의 法華經宗要」 『법성』 18: 20-23.  
 1974g 「元曉의 法華經宗要」 『법성』 19: 27-30.  
 1974h 「元曉의 法華經宗要」 『법성』 20: 23-26.  
 1974i 「元曉의 法華經宗要」 『법성』 21: 29-32.  
 1975a 「元曉의 法華經宗要」 『법성』 22: 19-22.  
 1975b 「元曉의 法華經宗要」 『법성』 23: 28-30.
- LEE, Young-sil (李 暎實, 이 영실)**  
 2018 「『五百塵点劫의 譬喩』 に関する一つの覚書」 『インド論理学研究』 11: 49-57.  
 2019 「『如来寿量品』 KN, 319. 2-4 の解釈をめぐって」 『印仏研』 68-1: 126-129.
- LEE, Yun-hee (이 윤희)**  
 2018 『법화경(法華經)의 법사(法師)에 대한 연구: 「법사품」(法師品)과 「법사공덕품」(法師功德品)을 중심으로』 東國大學校博士論文.
- LEE, Yun-hee and JUNG, Seung-seok**  
 2017 「일승의 『법화경』 과 유일신의 기독교가 지향하는 인간상」 『한국불교학』 83: 7-40.
- LEGITTIMO, Elsa**  
 2008 「A comparative study between the *Womb* and the *Lotus sūtra*: Miraculous stūpa apparitions, two simultaneous Buddhas and related extraordinary narrations」 『印仏研』 56-3: 1114-1120.
- LEIGHTON, Dan Taigen**  
 2005 “Dōgen’s Appropriation of *Lotus Sutra* Ground and Space.” *Japanese Journal of Religious Studies* 32-1: 85-105.  
 2007 *Visions of Awakening Space and Time: Dōgen and the Lotus Sūtra*. New York: Oxford University Press.
- LETHCOE, Kuo-lin**  
 1977 *The Wonderful Dharma Lotus Flower Sutra with the Commentary of Tripitaka Master Hsuan Hua*. San Francisco: Buddhist Text Translation Society.
- LEVERING, Miriam**  
 2002 “Is the Lotus Sutra “Good News” for Women?” G. Reeves (ed.), *A Buddhist Kaleidoscope: Essays on the Lotus Sutra*: 469-491, Tokyo: Kosei Publishing.
- LI, Ji-ning (李 際寧)**  
 2009 「中村不折藏吐魯番出土小字刻本《妙法蓮華經》雕版年代考」 『版本目錄學研究』 2009.
- LI, Ji-ning and ZHANG, Xiao-juan (張 曉娟)**  
 1996 「法華經文外義」 『藏外佛教文獻 2』 : 293-354, 宗教文化出版社.
- LI, Li'an (李 利安) and XIE, Zhi-bin (謝 志斌)**  
 2014 『法華經鑒賞辭典(古代經典鑒賞·佛經系列)』 上海辭書出版社.
- LI, Lin (李 琳) and HAN, Yun-bo (韓 雲波)**  
 2009 「由玄幻到奇幻: 《莊子》、《法華經》 幻想思維比較研究」 『重慶三峽學院學報』 2009-2.

**Li, Ming-jing (李 銘敬)**

- 2008a 『『法華靈驗伝』の所引文献についての考察』『アジア遊学』114: 109-119.  
2008b 『『法華経頭応録』をめぐって』『海を渡る天台文化』勉誠出版。  
2015 『『法華経』靈驗記中の女性信仰故事及其在東亞的傳播』『日語學習與研究』2015-2。  
2017 『『冥報記』における女性『法華経』信仰説話の伝承考』『アジア遊学』207: 136-150.

**Li, Si-long (李 四龍)**

- 2003 『天台智者研究：兼論宗派佛教的興起』北京大學出版社。  
2011 『天臺宗與佛教史研究』宗教文化出版社。  
2017 「南北朝期における『法華経』註釈様式の変遷』『東アジア仏教研究』15: 13-26. [Translated by YUBA, Naoko (弓場 苗生子)].

**Li, Zhi-fu (李 志夫)**

- 1995a 「大乘經教育思想及其方法之研究：以《妙法華》為主軸』『佛教思想的傳承與發展：印順導師九秩華誕祝壽文集』:307-334, 東大圖書公司。  
1995b 『妙法蓮華經玄義新解(II)』中國文化大學哲學系。  
1995c 「從《玄義》一書所引典籍之芻議』『天台學術會議』現代佛學研究會。  
1997 『妙法蓮華經玄義研究』中華佛教文獻編撰社。

**LIANG, Xiao-hong (梁 曉虹)**

- 2015 「『法華經釋文』惠雲釋動物佚文考：以“鳩”“鵲”“鴿”為例』『漢語史學報』2015.

**LIANG, Xiao-hong and CHEN, Wu-yun (陳 五雲)**

- 2013 「『法華經釋文』漢字訓詁研究：以仲算“今案”為中心』『アカデミア. 文学・語学編』93: 53-76.

**LIM, Gil-hwan (林 吉煥, 임 길환)**

- 2016 「아함과 법화의 내범위(內凡位) 행법체계 연구: 천태지의의 사고론을 중심으로」『원불교사상과 종교문화』69: 321-354.

**LIM, Seok-kyu (林 碩奎, 임 석규)**

- 1995 「渤海 半拉城 出土 二佛竝坐像의 研究」『불교미술연구』2: 89-121.  
2009 「渤海の二仏並坐像」『佛教藝術』302: 9-32, pl. 4-5.

**LIM, Woo-shik (任 禹植, 임 우식)**

- 1983 「法華宗要における一乘説について」『印仏研』31-2: 647-648.

**LIN, Bao-yao (林 保堯)**

- 1987 『弗利亞美術館石佛立像衲衣線刻畫考法華經圖像的構成與表現之二』藝術家出版社。  
1993 『法華造像研究：嘉登博物館藏東魏武定元年石造釋迦像考』藝術家出版社。  
1994a 「法華經美術的基本認識」『化現人間淨土：佛教造像的文化歷史與美術觀』: 78-94, 覺風佛教藝術文化基金會。  
1994b 「法華經美術的基本認識」『覺風季刊』7: 5-9。  
1995a 『法華造像の研究：イザベラ・スチュワート・ガートナー博物館藏東魏武定元年石造釋迦像考』筑波大学博士論文。  
1995b 「敦煌法華經變圖」『金色蓮花佛學月刊』33: 34-43。  
2010 「火宅菩提・此土不毀：北魏太和廿二年的一舖早期法華「釋迦出山」經變

圖』《東宗的呼喚：二〇一〇賴鵬舉居士逝世週年學術研討會論文集》國立臺北藝術大學。

**LIN, Chih-chin (林志欽)**

2012 「《法華經》修行法門與慧思法華三昧之修證與創立」『圓光佛學學報』20: 55-134.

**LIN, I-cheng (林益丞)**

2016 「《法華》攝末歸本於《華嚴》：以澄觀、從義與凝然為主」『中華佛學研究』17: 1-30.

**LIN, Jui-lan (林瑞蘭)**

2017a 『中国仏教における天台と三論の比較研究』立正大学博士論文。

2017b 「吉蔵による光宅寺法雲批判：吉蔵の法華注疏を中心に」『宗教研究』90-別冊: 294-295.

2018 「『妙法華』寿量品に対する智顛と吉蔵の解釈の同異」『宗教研究』91-別冊: 284-285.

**LIN, Ming-yu (林鳴宇)**

2005 「燒身供養略攷」『東洋文化研究；学習院大学東洋文化研究所』7: 321-347.

2008 「燒身供養與舍利信仰」『佛學研究』17: 266-270.

2010a 「略説中国天台宗・陳隋篇」『言語文化社会』8: 1-22.

2010b 「略説中国天台宗・唐宋篇」『駒澤大學佛教學部研究紀要』68: 186-166.

2010c 「略説中国天台宗・近世篇」『駒澤大學佛教學部論集』41: 326-313.

**LIONEL, Giles**

1957 *Descriptive catalogue of the Chinese manuscripts from Tunhuang in the British Museum*. London: Trustees of the British Museum.

**LIU, Hong-ching (劉紅青)**

2006 「離惡緣與不離惡緣不二：對《維摩詰經·方便品》與《法華經·安樂行品》的解讀」『法音』2006-6.

**LIU, Jian (劉建)**

1998a 「論《法華經》的空、神變、佛身」『世界宗教研究』1998-2: 53-56. cf. KAJIYAMA, Yūichi 1997b

1998b 「海東天臺的形成：朝鮮佛教與《法華經》」『世界宗教研究』2: 60-64. cf. KAMATA, Shigeo 1997.

**LIU, Jing-yi (劉靜宜)**

2003 「敦煌本《妙法蓮華經講經文》研究：以 P2133、Φ365〈觀世音菩薩普門品〉為例」『第十四屆佛學論文聯合發表會』全國佛學論文聯合發表會。

2005 「敦煌本《妙法蓮華經講經文》研究：以 Φ365〈藥王菩薩本事品〉為例」『第十六屆佛學論文聯合發表會』全國佛學論文聯合發表會。

2006 「敦煌本《妙法蓮華經講經文》探析：以 Φ365〈藥王菩薩本事品〉為例」『正修通識教育學報』3: 293-317.

**LIU, Xiao-dong (劉曉東)**

2017 「山東赤山法華院在中韓日交流史上的作用及影響」『法音』2017-4.

**LIU, Yong-ming (劉永明)**

2007 「略析道教神仙信仰對佛教的影響：以敦煌 P.2305《妙法蓮華經講經文》為核心」

『敦煌學輯刊』2007-4: 290-297.

**LIU, Yong-zeng (劉永增)**

1994 「梵語《法華經》及其研究」『敦煌研究』1994-4.

**LOGAN, Joseph M.**

- 2005 「Thus Might I Have Heard: A Lay Practitioner's Adventure in Translation」『こころ』1: 41-48.
- 2009 「The Lotus Sutra and Interfaith Relations: International Lotus Sutra Seminar, March 17-22, 2009 Kona, Hawaii」『中央學術研究所紀要』38: 163-173.
- 2010 「Conference report: The fourteenth international Lotus Sutra seminar: January 26-30, 2010」『中央學術研究所紀要』39: 160-174.
- 2011 「The Lotus Sutra and Confucianism: A Report on the Fifteenth International Lotus Sutra Seminar」『中央學術研究所紀要』40: 147-161.
- 2012 「Ticket to Ride: Boarding the Great Vehicle by Means of the Lotus Sutra」『こころ』6: 35-44.

**Lokesh Chandra**

- 1977 *Saddharmapundarikasūtra Kashgar Manuscript* (Śata-piṭaka Series 229). Tokyo: The Reiyukai.
- 1995 「『法華經』と現代：池田 SGI 会長の思想」『東洋學術研究』135(34-2): 28-39. [Translated by KURIHARA, Toshie].
- 1996 “The Lotus Sutra and the Present Age: The Philosophy of SGI President Daisaku Ikeda.” *The Journal of Oriental Studies* 6: 20-27.
- 1999 「二十一世紀と『法華經』の光彩」『東洋學術研究』142(38-1): 46-60. [Translated by KURIHARA, Toshie].
- 2003a 「マハトマ・ガンジーと仏教」『東洋學術研究』151(42-2): 118-125. [Translated by TAKAHASHI, Masanobu (高橋 正伸)].
- 2003b 「あいさつ」『東洋學術研究』151(42-2): 142-147. [Translated by NAKAGAWA, Renichirō (中川 連一郎)].
- 2004 “Greetings.” *The Journal of Oriental Studies* 14: 91-94.
- 2012a 「序言」『東洋學術研究』169(51-2): 193-187. [Translated by KOTSUKI, Haruaki and MIZUFUNE, Noriyoshi].
- 2012b 「基調講演 法華經にとっての三つの宝：法華經の系譜：インド・中国・日本」『東洋學術研究』169(51-2): 29-35.
- 2014a 「『法華經』は「万人のための価値」を説く（マレーシアでの「法華經：平和と共生のメッセージ」展より）」『東洋學術研究』172(53-1): 186-196.
- 2014b “Universal Values and the Lotus Sutra.” *The Journal of Oriental Studies* 24: 182-187.
- 2017a “The Lotus Sūtra.” *The Journal of Oriental Studies* 27: 96-103.
- 2017b “*Le Sūtra du Lotus.*” *Le Sūtra du Lotus: Diffusion et reception d'un enseignement majeur du bouddhisme*: 39-69, Paris: Les Indes savants.
- 2017c 「法華經：価値創造の道」『東洋學術研究』178(56-1): 130-141.
- 2017d 「法華經：内なる海のごとく深き教え」『東洋學術研究』179(56-2): 109-121.
- 2018 “The Lotus Sutra is as Deep as the Sea in Us.” *The Journal of Oriental Studies* 28.

**LONG, Guo-fu (龍 國富)**

- 2013 「從梵漢對勘看漢譯佛經中數的表達：以《法華經》為例」『外語教學與研究』2013-1: 36-48.

**LOPEZ, Donald S., Jr.**

- 2012 「ビュルヌフと仏教研究の誕生」『近代と仏教：第41回国際研究集会（国際シンポジウム，第41集）』：19-26，国際日本文化研究センター。[Translated by TAKAHASHI, Hara (高橋 原)].  
2016 *The Lotus Sūtra: A Biography*. Princeton: Princeton University Press.

**LOPEZ, Donald S., Jr. and STONE, Jacqueline I.**

- 2019 *Two Buddhas Seated Side by Side: A Guide to the Lotus Sūtra*. Princeton: Princeton University Press.

**LOPEZ-GAY, Jesús**

- 1995 “Buda como Padre en el *Hokekyō* (El Sūtra del Loto).” *Revista de Estudios Budistas* 8: 41-63.

**LOU, Yu-lie (樓 宇烈)**

- 1997 「『法華經』と觀世音信仰」『第7回日中仏教学術会議発表論文集』：44-54，中外日報社。[Translated by OGAWA, Takashi].  
1998 「《法華經》與觀世音信仰」『世界宗教研究』1998-2: 3-5.

**LU, Cheng (呂 澂)**

- 1991 「妙法蓮華經方便品講要」『呂澂佛學論著選集；卷二』：1094-1145，齊魯書社。

**LU, Shuai (陸 帥)**

- 2016 「晚渡北人と南朝觀世音信仰：三つの『觀世音應驗記』を手がかりに」『歴史文化社会論講座紀要』13: 1-18.

**Lu shun Bo wu guan (旅順博物館, Lüshun Museum) and Ryūkyō Daigaku eds.**

- 2006a 『旅順博物館藏新疆出土漢文佛經研究論文集（龍谷大学西域研究叢書 4）』龍谷大学仏教文化研究所・西域研究会。  
2006b 『旅順博物館藏トルファン出土漢文仏典断片選影』法藏館。

**LUO, Fu-cheng (羅 福成)**

- 1914 『西夏譯蓮華經考釋』東山學社印。

**LUO, Zong-tao (羅 宗濤)**

- 1972 『敦煌講經變文研究』文史哲出版社。

**LYU, Hee-senug (柳 嬉承, 류 희승)**

- 1996 「『探要法華驗記』編纂の意図と方法」『大正大学大学院研究論集』20: 219-230.  
2005 「한일 법화 영험집에 관한 고찰: 『법화경집험기』, 『탄요훗케겐키』를 중심으로」『일본연구』21: 179-198.  
2006 「한일 법화영험집의 출진수용양상: 『법화경집험기』와 『탄요훗케겐키』를 중심으로」『일본언어문화』9: 321-337.

[M]

**MA, Jun (馬 駿)**

- 2016a 『『本朝法華驗記』の比較文学研究：表現の和化を中心に』『比較日本学教育研究センター研究年報』12: 11.
- 2016b 「和化する法華経：『本朝法華驗記』の表現と発想」『アジア遊学』202: 59-70.
- 2017 「鎮源撰『本朝法華驗記』独自の女性像：表現の出典と発想の和化を手がかりに」『アジア遊学』207: 151-162.

**MABUCHI, Kazuo (馬淵 和夫 [馬淵 和夫])**

- 1972 「醍醐寺三宝院蔵「法華経釈文」の字音について」『國語と国文学』49-5: 1-13.
- 1981 「醍醐寺蔵『探要法花驗記』解題」『研究紀要；醍醐寺文化財研究所』3: 92-107.
- 1982 「『探要法花驗記』訳文」『研究紀要；醍醐寺文化財研究所』4: 84-123.
- 1983 「『探要法花驗記下』訳文」『研究紀要；醍醐寺文化財研究所』5: 56-86.
- 1985 『醍醐寺蔵探要法花驗記』武蔵野書院.
- 1995 「法華経音義明覚三蔵流について」『訓点語と訓点資料』96: 21-25.

**MABUCHI, Masaya (馬淵 昌也)**

- 2009 「宗密教学における天台と『法華経』の位置づけについてのノート」『言語文化 社会』7: 43-57.

**MACHIDA, Junbun (町田 順文)**

- 1985 「法華信仰と落語」『大崎學報』139: 206-215.
- 2002 「落語の中の法華信仰」『仏教学仏教史論集：佐々木孝憲博士古稀記念論集』: 279-291, 山喜房佛書林.
- 2008 「島地大等編著 漢和対照『妙法蓮華経』の巻末「法華歌集」について」『仏教文化の諸相：坂輪宣敬博士古稀記念論文集』: 175-192, 山喜房佛書林.

**MACHIDA, Zeshō (町田 是正)**

- 1985 「日蓮の時間論」『法華仏教の仏陀論と衆生論 (法華経研究 X)』: 255-282, 平楽寺書店.
- 1992 「研究ノート 智慧と慈悲 (承前 No.2)：法華経にみる智慧と菩薩行」『棲神』64: 43-61.
- 1996 「法華経にみる実践としての智慧」『身延論叢』1: 41-54.
- 1997 「法華経にみる実践としての智慧」『日蓮教学の諸問題：浅井圓道先生古稀記念論文集』: 701-732, 平楽寺書店.
- 2001 「法華経の実践倫理と菩薩行」『法華経の思想と展開 (法華経研究 XIII)』: 557-578, 平楽寺書店.

**MAEDA, Kimie (前田 君江)**

- 2011 「ペルシア語訳『法華経』とホウゼ発の仏教講義・仏教書」『オリエン』54-2: 123-126.

**MAEDA, Masayuki (前田 雅之)**

- 1996 「『讚岐典侍日記』と『法華経』：死に至る堀河天皇の誦経・唱題をめぐって」『国文学解釈と鑑賞』61-12: 109-117.

**MAEDA, Tetsuo (前田 哲男)**

- 2002 「法隆寺と法華義疏：文化としての建築創作論」『山口県立大学生生活科学部研

究報告』27: 5-10.

**MAEDA, Toru (前田 徹)**

2002 「資料紹介 建治 2 年東大寺宗性発願妙法蓮華経」『塵界：兵庫県立歴史博物館紀要』13: 106-112.

**MAEGAWA, Ken'ichi (前川 健一)**

1995 「円珍『法華論記』の引用文献：未詳文献の解明を中心に」『インド哲学仏教学研究』3: 89-103.

1996 「円珍『法華論記』の引用文献：「先覚」と「慈恩」「進公」」『印仏研』44-2: 645-647.

2002 「円珍『法華論記』の法華思想：「釈序品」に於ける『法華玄賛』批判を中心に」『東洋哲学研究所紀要』18: 3-21.

2004 「円珍『法華論記』の法華思想（二）：「釈方便品」に於ける『法華玄賛』批判（一）」『東洋哲学研究所紀要』20: 83-96.

2005 「円珍『法華論記』の法華思想（三）：「釈方便品」に於ける『法華玄賛』批判（二）」『東洋哲学研究所紀要』21: 41-52.

2010 「法華経における「ウソの倫理」」『東洋哲学研究所紀要』26: 238-228.

2011 「近代日本關於《法華経》的解釋：小林一郎與戸田城聖的解釋」『世界宗教研究』5: 82-85. [Translated by JIAMUYANG, Kaichao (嘉木揚・凱朝)].

2014 「法華経の漢訳」『法華経と日蓮（シリーズ日蓮 1）』: 100-122, 春秋社.

2015a 「法華経寿量品の原初形態についての試論：『正法華経』からの検討」『東洋哲学研究所紀要』31: 81-95.

2015b 「『薩曇分陀利経』と法華経」『佛教學』56: 1-25.

2015c 「『正法華経』「薬王如来品」について：竺法護編入説の検討を中心に」『清泉女子大学人文科学研究紀要』36: 158-148.

2016 「「十如是」の作者は誰か？：竺法護訳經典との関連から見た試論」『智慧のともしび：アビダルマ佛教の展開：三友健容博士古稀記念論文集；中国・朝鮮半島・日本篇』: 864-854, 山喜房佛書林.

2017 「法華経における五道と六道」『印仏研』65-2: 209-215.

2018 「漢訳『法華経』に於ける「正法」と「妙法」」『宗教研究』91-別冊: 285-286.

2019 「智顓著作における「大経」と「大論」」『創価大学人文論集』31: 23-33.

**MAEJIMA, Shinji (前嶋 信次)**

1948 「梵文法華経と南条文雄」『大法輪』15-11: 50-53.

**MAETANI, Keishō [MAETANI, Akira] (前谷 恵紹 [前谷 彰])**

1989 「『法華経』における〈eka〉の概念」『印仏研』37-2: 871-868.

1991 「『法華経』における〈yāna〉の語をめぐる」『印仏研』39-2: 898-893.

**MAGGI, Mauro**

2009 “Khotanese Literature.” R. E. Emmerick and M. Macuch (ed.), *The Literature of Pre-Islamic Iran (A History of Persian Literature Companion Volume 1)*, London: I.B. Tauris.

**MAGNIN, Paul**

2017 “Une dynamique spirituelle.” *Le Sūtra du Lotus: Diffusion et reception d'un enseignement majeur du bouddhisme*: 97-99, Paris: Les Indes savants.

**MAKIDONO, Tomoko (楨殿 伴子)**

- 2014 「蓮は泥から生じても、泥にまみれず」という譬喩の如来蔵思想的解釈について『東洋文化研究所所報』18: 1-30.
- 2015 「チベットにおける『法華経』の用法：観音信仰と一乗思想」『東洋文化研究所所報』19: 19-59.

**MAKINO, Eizō (牧野 英三)**

- 1970 「東大寺二月堂声明 (VII)：読経 (法華経)」『奈良教育大学紀要. 人文・社会科学』19-1: 145-165.
- 1971 「東大寺二月堂声明 (VIII)：(法華懺法、大咒願)」『奈良教育大学紀要. 人文・社会科学』20-1: 105-118.

**MAKINO, Kazuo (牧野 和夫)**

- 1991 「法華経直談の周辺資料・真福寺蔵『法華経注抄』残篇をめぐって：附、西教寺蔵『北林名目』他」『実践國文學』39: 37-70.

**MAKITA, Tairyō (牧田 諱亮)**

- 1961 「唐長安大安國寺利渉について」『東方學報. 京都』31: 321-330.
- 1970 『六朝古逸觀世音應驗記の研究』平樂寺書店.
- 1976a 「六朝人の観音信仰：王玄謨の帰信」『法華経信仰の諸形態 (法華経研究 VI)』: 229-249, 平樂寺書店.
- 1976b 『疑経研究』京都大学人文科学研究所.
- 1988 「慈覺大師圓仁と赤山新羅法華院：唐代韓中日の交流」『한국사상사학』2: 205-210. rpt. 2003 『韓國佛教學研究叢書』78: 347-352, 불함문화사.

**MAMIYA, Keijin (間宮 啓任)**

- 2006 「存在のあり方を決定するもの：法華経力の一断面」『日本佛教學會年報』71: 93-110.
- 2007a 「存在の上昇：『法華驗記』にみる法華経力の一断面」『法華文化研究』33: 59-75.
- 2007b 「存在の上昇：『法華驗記』にみる法華経力の一断面」『宗教研究』80-4: 353-354.
- 2009 「身体の『法華経』化、『法華経』の身体化：持経者と日蓮」『宗教研究』82-4: 356-357.
- 2010a 「身体の『法華経』化、『法華経』の身体化：持経者と日蓮」『法華仏教研究』2: 129-159.
- 2010b 「現世安穩・後生善処：『法華驗記』にみる法華経力の諸相」『日本佛教學會年報』75: 309-330.
- 2010c 「『法華驗記』にみるいわゆる「妙法経力」の諸相」『宗教研究』83-4: 316-317.
- 2016 「死後法華誦経譚」の意味：『法華経』との一体化」『智慧のともしび：アビダルマ佛教の展開：三友健容博士古稀記念論文集；中国・朝鮮半島・日本篇』: 319-336, 山喜房佛書林.
- 2017 「死後法華誦経譚」の意味：『法華経』との一体化」『宗教研究』90-別冊: 293-294.

**MAMIYA, Shūgaku (間宮 秀学)**

- 1973 「妙法蓮華経如来寿量品偈中の「諸有修功德」の訓みに就いて」『棲神』45:

142-148.

**MANO, Ryūkai (眞野 龍海)**

- 1992a 「《法華經》「方便品」と『初転法輪經』』『大正大學研究紀要』77: 1-32.  
 1992b 「法華經「方便品」に於ける nirukti」『宗教研究』65-4: 222-223.  
 1996 「仏教教育学と『法華經』「方便品」」『日本仏教教育学研究』4: 8-23.  
 1998 「《法華經》「方便品」と「選択」」『佛教文化研究；浄土宗教学院研究所』42・43: 1-11.  
 1999 「正法華經と妙法華經(1)：内容による比較」『印仏研』48-1: 448-441.  
 2001a 「正法華經と妙法蓮華經：内容による比較(2)」『仏教文化の基調と展開：石上善應教授古稀記念論文集；1』: 239-248, 山喜房佛書林.  
 2001b 「訓釈詞 (nirukti ニルクテイ) について」『仏教文化学会紀要』10: 1-20.  
 2007a 「梵語「妙-法」の意味〔前〕」『在家佛教』659: 32-44.  
 2007b 「梵語「妙-法」の意味〔後〕」『在家佛教』660: 30-47.  
 2008 「『妙法蓮華經』の言辞 (nirukti)」『宗教研究』81-4: 288-289.  
 2009 「『妙法蓮華經』の言辞 (nirukti) (二)：『妙法蓮華經』第二方便品冒頭「言辞」(nirukti) による展開」『印仏研』58-1: 394-391.

**MANO, Shinya (眞野 新也)**

- 2013 「栄西の『法華(經)入真言門決』についての検討」『印仏研』61-2: 529-532.

**MANTRI, Nareshi**

- 1968 「妙法華經に於ける宮殿の意味について」『仏教学論集』4・5: 21-24.  
 1969 「インドに於ける時代観：法華經との関連について」『仏教学論集』6: 30-35.  
 1971 「法華經の陀羅尼における女神について」『印仏研』20-1: 152-153.  
 1974 「Saddharmapūṇḍarikasūtra の題名について」『印仏研』23-1: 375-378.  
 1975 *Spirit of Synthesis as found in the Saddharmapūṇḍarikasūtra* (法華經に見られる総合精神). Ph.D. diss., Rissho University.  
 1977 *The Lotus Sutra: a New Interpretation*. Tokyo: Hokkē Journal.  
 2002 「自我偈のヒンディー語訳に因んで」『仏教学仏教史論集：佐々木孝憲博士古稀記念論集』: 402-399, 山喜房佛書林.

**MARASINGHE, E.W.**

- 2006 “Saddharmapūṇḍarikasūtra.” *Encyclopaedia of Buddhism*, Volume VII., Fascicle 4: 608-613.

**MARUI, Ken'ichi (眞流 堅一)**

- 1954 「上宮王私集法華義疏の所謂教化次第に就いて」『熊本大學教育學部紀要』2: 21-30.

**MARUYAMA, Naokazu (丸山 猶計)**

- 2001 「紺紙金字法華經 卷一 (金峯山埋經)」『時を超えて語るもの：史料と美術の名宝：東京大学史料編纂所史料集発刊 100 周年記念』東京大学史料編纂所.

**MARUYAMA, Takao (丸山 孝雄)**

- 1966 「嘉祥大師吉蔵の法華玄論における五乗と三引」『印度学仏教学論集：金倉博士古稀記念』: 421-436, 平楽寺書店.  
 1967 「吉蔵における五乗と薬草喩品・三草二木」『大崎學報』122: 40-63.  
 1968 「近代日本における中国法華教学の研究：嘉祥大師吉蔵を中心として」『近代

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

- 日本の法華仏教（法華經研究 II）』: 505-536, 平樂寺書店.
- 1970 「吉蔵の法華遊意における「三中一」と「三外一」『法華經の成立と展開（法華經研究 III）』: 427-443, 平樂寺書店.
- 1972 「吉蔵の法華義疏の研究：一実二権説・一実三権説をめぐって」『法華經の中国的展開（法華經研究 IV）』: 273-318, 平樂寺書店.
- 1973 「中国における法華經の受容と展開：特に嘉祥大師吉蔵の「後五百歳」解釈をめぐって」『私学研修』 60.
- 1975a 「吉蔵の三時説と後五百歳：法華經諸疏を中心として」『法華文化研究』 1: 69-82.
- 1975b 「末法と後五百歳：中国法華經諸疏を中心として」『印仏研』 24-1: 97-102.
- 1975c 「法華經にみられる神秘の一考察：神通の示現とその意義」『日本佛教學會年報』 40: 153-174.
- 1976 「中国における末法思想：法華經「後五百歳」解釈の展開」『法華經信仰の諸形態（法華經研究 VI）』: 377-425, 平樂寺書店.
- 1977 「吉蔵の仏身觀：法華遊意を中心として」『大崎學報』 130: 23-52.
- 1978a 『法華教学研究序説：吉蔵における受容と展開』平樂寺書店.
- 1978b 「吉蔵の法華遊意における仏身觀」『印仏研』 26-2: 587-594.
- 1978c 「吉蔵の法華經開會思想」『法華文化研究』 4: 1-14.
- 1979 「法華經における人・天：三草二木の中国的受容」『宗教研究』 52-3: 175-177.
- 1980a 「法華七喩解釈の展開」『法華經の思想と基盤（法華經研究 VIII）』: 433-461, 平樂寺書店.
- 1980b 「法華七喩について」『論集；東北印度学宗教学会』 7: 149-151.
- 1981 「法華玄論における菩薩の歷位成仏」『印仏研』 29-2: 560-565.
- 1982a 「中国における法華經「三草二木」の受容と変容」『法華經の文化と基盤（法華經研究 IX）』: 645-673, 平樂寺書店.
- 1982b 「中国法華教学における歷位成仏」『印仏研』 30-2: 542-549.
- 1983 「法華經論の立場」『法華思想（講座・大乘仏教 4）』: 193-219, 春秋社.
- 1985 「CHINESE THEORY OF THE THREE AGES AFTER THE BUDDHA'S DECEASE: *Chinese Lotus Sūtra Commentaries*」『仏教と異宗教：雲井昭善博士古稀記念』: 233-242, 平樂寺書店.
- 1986 「法華經にみられる原始仏教思想」『初期大乘經典にみられる原始仏教思想：般若經・法華經を中心として』（昭和 58～60 年度科学研究費一般研究費）. cf. 研究課題/領域番号: 58450003.
- 1988 「法華思想の展開」『東アジアの仏教（岩波講座東洋思想 12）』: 339-361, 岩波書店.
- 1989 「〈研究例会発表要旨〉終末論と末法思想：「終末」と「末法」の対比」『比較思想研究』 15: 161-165.
- 1991 「CONCEPTS OF THE BUDDHA: CHINESE LOTUS SUTRA COMMENTARIES」『インド思想における人間觀：東北大学印度学講座六十五周年記念論集』: 273-280, 平樂寺書店.
- 1993 「THE DOCTRINE OF THE ONE VEHICLE BETWEEN INDIA AND CHINA: *The Lotus Sūtra Commentaries*」『知の邂逅：仏教と科学：塚本啓祥教授還暦記

念論文集』:101-109, 佼成出版社.

- 1994 「BUDDHA'S SUPERNATURAL POWERS IN THE LOTUS SUTRA」『人文科学論集; 信州大学人文学部文学科』28: 9-16.
- 1995 「[書評] 菅野博史著『中国法華思想の研究』」『宗教研究』69-3: 658-664.
- 1996 『法華經の受容と展開の研究: インドから中国へ』東北大学博士論文.
- 1997 「法華經における方便の意義: 吉藏の開会解釈を起点として」『日蓮教学の諸問題: 浅井圓道先生古稀記念論文集』:613-646, 平楽寺書店.
- 1998 「Bodhisattva' Stages in Attaining Buddhahood: Chinese Lotus Sutra Commentaries」『目白大学人文学部紀要. 地域文化篇』4: 85-97.
- 2000 「BUDDHA'S SUPERNATURAL POWERS IN THE LOTUS SUTRA」『仏教文化の諸相: 高木神元博士古稀記念論集』:3-16, 山喜房佛書林.
- 2001a 「Expedients and the Truth in the Lotus Sutra」『目白大学人文学部紀要. 地域文化篇』7: 100-88.
- 2001b 「EXPEDIENTS AND THE TRUTH IN THE LOTUS SUTRA」『仏教思想仏教史論集: 田賀龍彦博士古稀記念論集』:235-253, 山喜房佛書林.
- 2001c 「Bodhisattvas' Stages in Attaining Buddhahood: Chinese Lotus Sutra Commentaries」『法華經の思想と展開 (法華經研究 XIII)』:3-15, 平楽寺書店.
- MASAKI, Akira (正木 晃) trans.**
- 2013 『『法華經』って、そういうことだったんだ。』三一書房.
- 2015 『現代日本語訳法華經』春秋社.
- MASUDA, Hideo (増田 英男)**
- 1971 「法華經における「方便」の意味について」『密教文化』95: 61-70.
- MASUKO, Kazuko (増古 和子)**
- 1996 『『大日本国法華經験記』』『国文学解釈と鑑賞』61-12: 126-132.
- MASUNAGA, Reihō (増永 靈鳳)**
- 1953 「法華經のおいたち」『大法輪』20-12: 42-47.
- MASUO, Toshiya (増尾 聡哉)**
- 1990 『『日本靈異記』における『法華經』の位置について』『駒澤國文』27: 79-93.
- MASUYAMA, Kenju (増山 顯珠)**
- 1915 『『法華經提婆品』考』『六条学報』162: 253-265.
- 1922 「無量義經に就て」『龍谷大学論叢』245: 26-38.
- MATABE, Miki (亦部 美希)**
- 2009 『『リア王』の Nothing について: 『法華經』の「空」との比較において』『異文化の諸相』30: 57-73.
- MATOBA, Keiga (的場 慶雅)**
- 1981 「唐代における観世音菩薩信仰について: 観世音と観自在をめぐる一考察」『印仏研』30-1: 365-367.
- 1982 「中国における法華經の信仰形態 (一): 法華伝記」『印仏研』31-1: 275-277.
- 1984 「中国における法華經の信仰形態 (二): 「法華伝記」と「弘賛法華伝」における法華經の読誦と靈験説話について」『印仏研』32-2: 933-935.
- 1986 「中国における法華經の信仰形態 (三): 晋・秦・宋を中心として」『印仏研』34-2: 525-527.

**MATSUBARA, Saburō (松原 三郎)**

- 1959 「中国の金銅二仏並坐像に就て：北魏時代を主として」『佛教藝術』 38: 42-61.  
1974 「金銅二仏並坐像：北魏太和廿年銘（名品鑑賞）」『古美術；三彩社』 44: 77-78,  
pl. 69-71.

**MATSUBARA, Shigeru (松原 茂)**

- 2011 「無量義經・觀普賢經」『國華』 117-2: 39-41.

**MATSUBARA, Taidō (松原 泰道)**

- 1972 『觀音經入門：もう一人の自分の発見（ノン・ブック 35）』 祥伝社.  
1980 『法華經に学ぶ：生きるための 28 章（ナムブック 5）』 水書坊.  
1983 『法華經入門：七つの比喩に凝集した人間性の真実（ノン・ブック 220）』 祥  
伝社.  
1987a 『觀音菩薩：慈悲と智慧（信ずる心；松原泰道責任編集 4）』 集英社.  
1987b 『觀音經御守』 永岡書店.  
1991a 『いろはに法華經』 水書坊.  
1991b 『法華經のこころ（松原泰道全集 5）』 祥伝社.  
1991c 『觀音經のこころ（松原泰道全集 6）』 祥伝社.  
1994 『法華經人生論：宗祖・高僧に学ぶ』 佼成出版社.  
1996 『「觀音」のこころ：いま、智慧と慈悲を生きる』 歴思書院.  
2001 『わたしの法華經：「梁塵秘抄」を通して』 弘文堂.  
2005 『法華經と宗祖・高僧たち：日本仏教の真髓を読む』 佼成出版社.  
2010a 『觀音經入門：悩み深き人のために（祥伝社新書 204）』 祥伝社.  
2010b 『法華經入門：七つの比喩にこめられた真実（祥伝社新書 209）』 祥伝社.

**MATSUDA, Kazuaki (松田 和晃)**

- 1997 「聖徳太子関係文献目録 [1886-1997]」『聖徳太子事典』: 10-65, 柏書房.

**MATSUDA, Kazunobu (松田 和信)**

- 1988 「Some Hitherto Unknown Fragments of the Saddharmapundarikasūtra in the Hoernle Collection of the Indian Office Library and Records」『徳島 倫理』 15: 25-26.  
1999 「ノルウエーのスコイエン・コレクションと梵文法華經断簡の発見」『東洋学術研究』 142(38-1): 4-19.  
2000 “New Sanskrit Fragments of the Saddharmapundarikasutra in the Schoyen Collection, Norway.” *The Journal of Oriental Studies* 10: 97-108.

**MATSUDA, Nobumi (松田 宣史)**

- 2005 「西教寺蔵『授記品談義鈔』紹介」『佛教文學』 29: 15-27.  
2009 「南北朝期の『法花經』による往生説話：日光天海蔵『見聞隨身抄』の説話を手がかりに」『中世文學』 54: 116-124.  
2014 『『法花經』利益説話から往生説話へ：安居院流の唱導』『國語・國文』 83-4: 1-16.

**MATSUDA, Tsugutoshi (松田 嗣敏)**

- 1998 「宮澤文学にあらわれた“喩”としての『漢和對照 妙法蓮華經』”小考」『賢治研究』 76: 3941-3943.

**MATSUMI, Tokunin (松見 得忍)**

- 1950 「法華経方便品に於ける法の解釈」『宗教研究』123: 112-114.  
 1954 「法華経譬喩品について：光宅・天台・太子の註疏による」『大谷學報』34-1: 70-71.  
 1987 『法華思想の研究』文栄堂書店.  
 1992 『一乗思想の展開：聖徳太子・伝教・親鸞』平楽寺書店.

**MATSUMI, Tokunin, Ango Jimusho (安居事務所) ed.**

- 1966 『聖徳太子法華義疏要義』東本願寺出版部.

**MATSUMORI, Hideyuki (松森 秀幸)**

- 2005a 「湛然述『法華經大意』の研究」『創価大学大学院紀要』27: 253-275.  
 2005b 「湛然述『法華經大意』の真偽問題」『印仏研』54-1: 115-119.  
 2006a 「湛然『法華玄義積籙』の引用文献」『東洋哲学研究所紀要』22: 196-175.  
 2006b 「湛然における章安灌頂の位置づけ：『法華玄義積籙』『私録異同』に対する注釈を中心に」『東アジア仏教研究』4: 65-77.  
 2006c 「『法華玄義積籙』にみる章安灌頂の位置づけ：『私録異同』に対する注釈を中心に」『2006 韓国 佛教學結集大會 論集』3-1: 641-652, 2006 韓国 佛教學結集大會 組織委員會.  
 2007a 「『法華玄義積籙』における『大般涅槃經疏』の引用について」『創価大学人文論集』19: 139-159.  
 2007b 「『法華玄義』灌頂私記部分に対する湛然の注釈について」『印仏研』55-2: 608-613.  
 2007c 「湛然とその門下：唐代天台仏教と『法華文句』研究」『東洋学術研究』159(46-2): 265.  
 2008 「『法華文句記』所引の「十不二門」について」『印仏研』57-1: 39-42.  
 2010 「智度とその著作『天台法華疏義續』について」『印仏研』58-2: 606-610.  
 2011 「『天台法華疏義續』における『法華文句記』批判について」『印仏研』59-2: 559-564.  
 2013a 『荆溪湛然における天台法華経疏の注釈に関する研究』創価大学博士論文.  
 2013b 「唐代の『法華経』受容をめぐる湛然の問題意識」『地球文明と宗教：東洋哲学研究所創立 50 周年記念論文集』: 378-354, 東洋哲学研究所.  
 2013c 「『法華文句』の『法華経』科文に関する平井説の妥当性について」『東洋の慈悲と智慧：多田孝文名誉教授古稀記念論文集』: 59-85, 山喜房佛書林.  
 2013d 「仏教における共生・調和の思想：天台智顛の法華思想を手がかりに」『東洋学術研究』170(52-1): 165-180.  
 2013e 「湛然の「超八」の概念と“華嚴教学”」『印仏研』62-1: 486-481.  
 2014a 「湛然『法華文句記』における「超八」の概念」『東洋哲学研究所紀要』29: 220-197.  
 2014b 「『法華玄義』巻第八「顕体」段「出旧解」の成立について：『法華玄義』の成立に関する平井学説の検証」『創価大学人文論集』26: 33-60.  
 2014c 「「共生」に対する仏教からの視座」『持続可能な地球文明への道（大乘仏教の挑戦 9）』東洋哲学研究所.  
 2016 『唐代天台法華思想の研究：荆溪湛然における天台法華経疏の注釈をめぐる

諸問題』法藏館。

- 2017 「杏雨書屋所蔵『法花行儀』について」『印仏研』66-1: 330-324.  
 2019a 「『法華伝記』の成立年代と「釈志遠伝」の位置づけについて」『印仏研』68-1: 250-244.  
 2019b 「『法華伝記』の天台諸師伝について」『佛教學』60: 21-41.  
 2019c 「敦煌寫本《法花行儀》與唐代法華思想」『敦煌研究』2019-2: 32-39.  
 2019d 「敦煌写本『法花行儀』と唐代法華思想」『東洋学術研究』182(58-1): 98-120.  
 2019e “The Dunhuang Manuscript *Fahua Xingyi* and Lotus Sutra Thought during the Tang Period.” *The Journal of Oriental Studies* 29.

**MATSUMOTO, Akihiko (松本 昭彦)**

- 2007 「『観音冥応集』の中国故事・説話」『三重大学教育学部研究紀要』58: 53-61.

**MATSUMOTO, Bunzaburō (松本 文三郎)**

- 1921 「法華經に就いて」『哲學雜誌；哲學會』412: 1-28.  
 1922 「什譯法華提婆品に就いて」『哲學研究；京都哲學會』80(7-11): 66-90.  
 1927 『佛典批評論』弘文堂。

**MATSUMOTO, Mitsutaka (松本 光隆)**

- 2011 「中院僧正明算の訓読語(下): 妙法蓮華經明算点の文末表現」『広島大学大学院文学研究科論集』71: 53-74.

**MATSUMOTO, Shirō (松本 史朗)**

- 1990 「法華經と日本文化に関する私見」『駒澤大学佛教学部論集』21: 216-235.  
 1993 『仏教への道』東京書籍。  
 1995 「『法華經』の思想: 「方便品」と「譬喩品」」『駒沢大学大学院仏教学研究会年報』28: 1-27.  
 1996 「Buddha-nature as the Principle of Discrimination」『駒澤大学佛教学部論集』27: 328-296.  
 1997 “The Lotus Sūtra and Japanese Culture.” J. Hubbard & P.L. Swanson (eds.), *Pruning the Bodhi Tree*: 388-403, Honolulu: University of Hawaii Press. [Translated by SWANSON, Paul L.].  
 2005 「Critical Considerations on the Lotus Sutra: Discrimination or Anti-Discrimination」『こころ』1: 33-40.  
 2007 「『法華經』の文学性と時間性」『こころ』2: 41-77.  
 2008 「『法華經』における一分不成仏説の問題」『こころ』3: 69-79.  
 2009 「『法華經』の形成に関する一視点」『駒澤大学佛教学部研究紀要』67: 344-340.  
 2010a 「『菓草喩品』の問題: sarva 「一切」と sama 「平等」」『こころ』5: 39-47.  
 2010b 『法華經思想論』大蔵出版。  
 2012 「久遠実成の仏について」『インド論理学研究』5: 243-254.  
 2014 「『梁塵秘抄』と仏教」『こころ』7: 15-32.  
 2017a 「On the One Vehicle Thought of the Lotus sutra」『インド論理学研究』10: 206-227.  
 2017b 「Considerations on the So-Called Eternal Buddha」『こころ』8: 47-55.  
 2018 「『久遠実成の仏』の寿量について」『インド論理学研究』11: 41-47.  
 2019 「parinirvāṇam ādarśayati について」『駒澤大学佛教学部論集』50: 29-52.

**MATSUMOTO, Tomomi (松本 知己)**

- 2007 「証真教学における『法華玄論』」『早稲田大学大学院文学研究科紀要. 第1分冊, 哲学東洋哲学心理学社会学教育学』52: 41-52.
- 2008 「証真の二乗作仏論」『印仏研』56-2: 648-652.
- 2012 「証真の実相論」『印仏研』60-2: 597-602.
- 2013 「『法華文句』所説の五種声聞について」『印仏研』61-2: 578-583.
- 2016 「宗性書写『法華教主抄』に見える教主論について」『佛教學』57: 1-21.
- 2019 『院政期天台教学の研究: 宝地房証真の思想』法藏館.
- 2020 「宗性筆『法華文句第五卷抄』について」『日本仏教と論義』:247-269, 法藏館.

**MATSUMURA, Jugon (松村 壽巖)**

- 1978 「関西諸檀林の形成と展開」『近世法華仏教の展開 (法華経研究 VII)』: 473-503, 平楽寺書店.

**MATSUMURA, Junko (松村 淳子)**

- 1992 「法華経本文の問題点」『八代学院大学紀要』41: 15-26.

**MATSUMURA, Yūji (松村 雄二)**

- 1997 「藤原俊成と『法華経』」『国文学解釈と鑑賞』62-3: 84-88.

**MATSUNAGA, Yūkei (松長 有慶)**

- 1980 「法華経陀羅尼の特質」『法華経の思想と基盤 (法華経研究 VIII)』:89-106, 平楽寺書店.
- 1982 「西北インドにおける密教と法華経の交渉」『法華経の文化と基盤 (法華経研究 IX)』:395-456, 平楽寺書店.

**MATSUNAMI, Yoshihiro (松濤 誠廉)**

- 1967 「貝葉法華経」『法華文化』1: 6-7.
- 1970 「法華経原典の写本: 法華経文化研究所所有の法華経ギリギット本写真版の整理」『法華経の成立と展開 (法華経研究 III)』:111-139, 平楽寺書店.
- 1972a 「薬草品後分の羅什不訳に就いて」『法華経の中国的展開 (法華経研究 IV)』: 507-522, 平楽寺書店.
- 1972b 「ハインツ・ベッヒェルト著「マールブルグの法華経断片に就いて」」『法華文化』23: 5-7.
- 1975 「法華経の Saṃdhābhāṣya に就いて」『法華文化研究』1: 9-25.

**MATSUNAMI, Yoshihiro and Risshō Daigaku Hokekyō Bunka Kenkyūjo Kenkyūbu**

- 1970 「法華経文化研究所所有 法華経ギリギット本写真版整理一覧表: ケルン本の頁数との比較」『法華文化』13: 11-3.

**MATSUNAMI, Yoshihiro, NAGAO, Gazin (長尾 雅人), and TANJI, Teruyoshi trans.**

- 1975 『法華経; I (大乘仏典; 4)』中央公論社.

**MATSUNAMI, Yoshihiro, TANJI, Teruyoshi, and KATSURA, Shoryu (桂 紹隆) trans.**

- 1976 『法華経; II (大乘仏典; 5)』中央公論社.

**MATSUO, Yoshiki (松尾 良樹)**

- 1992 「妙法蓮華経講経文・提婆達多品」『敦煌 I (大乘仏典; 中国・日本篇 10)』: 107-137, 中央公論社.

**MATSUOKA, Mikio (松岡 幹夫)**

- 2010 『法華経の社会哲学』論創社.

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

- 2015 『宮沢賢治と法華経：日蓮と親鸞の狭間で』 昌平齋出版会, 論創社.
- MATSUOKA, Tomoyuki (松岡 智之)**  
2007 「教典のことばと文学のことば：撰関期の法華経二十八品歌」『国文学；至文堂』 72-1: 165-171.
- MATSUSHITA, Shin'ichi (松下 真一)**  
1979 『法華経と原子物理学：いのちの力よ、湧きあがれ』 光文社.
- MATSUURA, Teishun (松浦 貞俊)**  
1973 「三宝絵詞と法華験記：『靈異記』引用に関する比較研究」『東洋研究』 31: 84-100.
- MATSUURA, Yoko (松浦 陽子)**  
1994 「高山寺蔵妙法蓮華経卷第二字音点について」『高山寺典籍文書綜合調査団研究報告論集』 平成五年度: 131-145.
- MATSUYAMA, Shuntarō (松山 俊太郎)**  
1996 「法華経と無熱惱池および蓮華上仏」『インド思想と仏教文化：今西順吉教授還暦記念論集』: 283-302, 春秋社.  
2000 『蓮と法華経：その精神と形成史を語る』 第三文明社.  
2003 「法華経における蓮華不染喩をめぐって」『日蓮的あまりに日蓮的な（福神叢書 2）』: 267-278, 太田出版.  
2012 「アバダーナと法華経」『インド論理学研究』 4: 1-11.
- MATSUYAMA, Shuntarō and ANDO, Reiji (安藤 礼二) ed.**  
2016 『松山俊太郎蓮の宇宙』 太田出版.
- MATSUYAMA, Shuntarō, MATSUMOTO, Shirō, and KANNO, Hiroshi**  
2011 「福神鼎談 法華経研究最前線：松山俊太郎 V.S 松本史朗 V.S 菅野博史」『福神』 15: 46-73.
- MATSUYAMA, Zenshō (松山 善昭)**  
1953 「羅什の入寂年代をめぐって：僧肇による般若教學展開の一樣相」『印仏研』 2-1: 149-150.
- MATSUZAKI, Keisui (松崎 恵水)**  
1991 「空海及びその門下の本覚の用語例及びその意義」『本覚思想の源流と展開（法華経研究 XI）』: 119-147, 平楽寺書店.
- MATTIS, Susan**  
2002 “Chih-i and the Subtle Dharma of the Lotus Sutra: Emptiness or Buddha-nature?” G. Reeves (ed.), *A Buddhist Kaleidoscope: Essays on the Lotus Sutra*: 241-259, Tokyo: Kosei Publishing.
- MAY, Jacques**  
1973 “[rev.] Yuyama, Akira, *A Bibliography of the Sanskrit Texts of the Saddharmapūṇḍarikasūtra*.” *Indo-Iranian Journal* 15-2: 140-144.
- MAYER, John R.A.**  
1998 “Reflections on the *Threefold Lotus Sutra*.” *Journal of Buddhist Ethics* 5: 208-219.  
2002 “Reflections on the *Threefold Lotus Sutra*.” G. Reeves (ed.), *A Buddhist Kaleidoscope: Essays on the Lotus Sutra*: 151-159, Tokyo: Kosei Publishing.

**McMULLIN, Neil**

- 1989 “The *Lotus Sutra* and Politics in the Mid-Heian Period.” G.J. Tanabe and W.J. Tanabe (eds.), *The Lotus Sutra in Japanese Culture*: 119-141, Honolulu: University of Hawaii Press.

**MEAZZA, Luciana**

- 2001 *Sutra del Loto*. introduzione di Francesco Sferra, traduzione dal sanscrito e note di Luciana Meazza, Milano: BUR Biblioteca Univ. Rizzoli.

**MEN'SHIKOV, Lev Nikolaevich (孟列夫[Л.Н.緬希科夫]) sv, VOROBIEVA-DESYATOVSKAYA, M.I. (M.I.沃羅比耶娃 捷霞托夫斯卡婭) et al., 袁 席箴 (YUAN, Xi-zhen) and 陳 華 平 (CHEN, Hua-ping) trans.**

- 1999 『俄藏敦煌漢文寫卷叙録；上，下』上海古籍出版社。

**MÉTRAUX, Daniel A.**

- 1976 “Review of: Senchu Murano, trans., *The Lotus Sutra*; Bunnō Katō, Yoshirō Tamura, Kōjitō Miyasaka, trans., *The Threefold Lotus Sutra: The Sutra of Innumerable Meanings, the Sutra of the Lotus Flower of the Wonderful Law, the Sutra of Meditation on the Bodhisattva Universal Virtue*.” *Japanese Journal of Religious Studies* 3-4: 334-336.

**MIBU, Taishun (壬生 台舜)**

- 1972 「チベット語訳法華經の二三の問題」『法華經の中国的展開(法華經研究 IV)』: 683-694, 平樂寺書店。

**MICHIBAYASHI, Nobuo (道林 信郎)**

- 1980 「西域出土梵文法華經の研究(その一)」『駒沢大学大学院仏教学研究會年報』14: 1-11.  
1981 「西域出土梵文法華經の研究(その二)」『駒沢大学大学院仏教学研究會年報』15: 6-13.

**MICHIHATA, Ryoshū (道端 良秀)**

- 1969 「中国仏教と法華經の信仰」『法華思想』: 506-523, 平樂寺書店。

**MICHIMOTO, Tesshin (道元 徹心)**

- 2015 「円珍撰『法華論記』における「舍利」表現について」『佛教學研究』71: 29-46.  
2018a 「千觀撰『法華三宗相對抄』の資料的価値」『印仏研』67-1: 34-41.  
2018b 「叡山文庫藏・千觀撰『法華三宗要録』序の記述について」『天台學報』特別号第2集: 53-66.

**MICHIKANE, Manato (道種 學人)**

- 1912a 「天台智者に解決せられたる無量義經觀」『六条學報』128: 7-12.  
1912b 「天台に解決せられたる無量義經觀(承前)」『六条學報』129: 10-17.

**MIDORIKAWA, Hiroshi (緑川 浩司) and MATSUOKA, Mikio**

- 2016 「特別連載(第2回)新時代のリーダーシップ論: 「論語と法華經」をベースに」『財界ふくしま』45-10: 90-103.

**MIFUNE, Takayuki (三舟 隆之)**

- 2006 「[書評と紹介] 田村圓澄著『法華經と古代国家』」『日本歴史』697: 87-89.

**MIHARA, Shōshi (三原 正資)**

- 1997 「法華經と「銀河鐵道の夜」」『現代宗教研究』31: 148-169.

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

- 2000 「法華經と宮澤賢治の『春と修羅』:「二重の風景」の世界観」『現代宗教研究』 34: 243-270.
- 2001 「法華經と宮澤賢治の『春と修羅』(2):「イートハブ」の実相」『現代宗教研究』 35: 152-183.
- 2002 「法華經と宮澤賢治の『春と修羅』(3):「サウイフモノ」とは何か」『現代宗教研究』 36: 118-143.
- 2003 「法華經と宮澤賢治の童話集『注文の多い料理店』:「みんな夢」の世界」『現代宗教研究』 37: 112-137.
- 2017a 「法華經は現代の私たちの物語」とは何か」『現代宗教研究』 51: 1-8.
- 2017b 「基調報告 法華經は現代の私たちの物語」『現代宗教研究』 51: 9-21.
- 2018 「基調報告 ブッダと私たち:戦後の仏教、法華經のめざすもの」『現代宗教研究』 52: 7-27.
- MIKAMI, Tsugio (三上 次男)**
- 1968 「半拉城出土の二仏并座像とその歴史的意義:高句麗と渤海を結ぶもの」『朝鮮学報』 49: 333-348, pl. 2.
- MIN, Sun-ui (민 순의)**
- 2020 「한국 법화계 불교종단의 역사와 성격」『불교문예연구』 15: 51-112.
- MIN, Tae-young (민 태영) and KO, Young-seop**
- 2018 「대승경전에 수록된 식물의 분류학적 실체: 3. 법화경(法華經)」『한국자원 식물학회 학술심포지엄』 10: 53.
- MINAKAWA, Yoshimitsu (皆川 新光)**
- 1926a 「道元禪師の法華經觀」『第一義』 30-8.
- 1926b 「道元禪師の法華經觀」『第一義』 30-9.
- MINE, Hi-sik (閔 熹植, 민 희식)**
- 1986 『법화경과 신약성서』佛日出版社.
- MINOURA, Naomi (箕浦 尚美)**
- 2019 「金剛寺藏『能生諸仏經積』に見る平安後期の法華經講說」『説話文學研究』 54: 64-75.
- MINOURA, Naomi ed.**
- 2018 『要文・經積(天野山金剛寺善本叢刊第二期第四卷)』勉誠出版.
- MINOWA, Kenryō (養輪 顯量)**
- 1997 「『法華經』論義の世界」『国文学解釈と鑑賞』 62-3: 65-71.
- 2001a 「唱導と論議」『仏教思想仏教史論集:田賀龍彦博士古稀記念論集』:209-228, 山喜房佛書林.
- 2001b 「『法勝寺御八講問答記』に見られる戒律論議:卷第一・卷第三を対象に」『法華經の思想と展開(法華經研究 XIII)』:579-599, 平樂寺書店.
- 2002 「東大寺所藏『法華經積』について」『印仏研』 51-1: 195-201.
- 2003 「石山寺所藏『法華經品積』について」『法華佛教文化史論叢:渡邊實陽先生古稀記念論文集』:109-132, 平樂寺書店.
- 2004 「東大寺所藏の法会に関する写本:經積と論義から」『印仏研』 52-2: 611-616.
- 2013 「法華經が日本仏教に与えた影響」『日蓮宗勸学院報』 16: 18-28.
- 2014a “The Tendai Debates of 1131 at Hosshōji.” *Japanese Journal of Religious Studies* 41-1:

133-151.

- 2014b 「奈良・平安仏教における法華思想の展開」『法華経と日蓮(シリーズ日蓮 1)』: 170-190, 春秋社.
- 2014c 「宗性撰『無量義経論義抄』について」『奥田聖應先生頌寿記念インド学仏教学論集』: 961-974, 佼成出版社.
- 2015 「金天鶴『法華経論子注』写本の流通と思想について」のレスポンス」『글로컬리티의 한국성 : 횡단성의 탐색』: 50-52, 동국대학교 불교문화연구원 HK 연구단.
- 2016 「日本仏教における『法華経』の思想」『宗教研究』89-別冊: 89-90.
- 2020 「金天鶴『法華経論子注』写本の流通と思想について」のレスポンス」『身延論叢』25: 33-37.

**MIRKAMAL, Aydar (阿依達爾·米爾卡馬力)**

- 2019 「國家圖書館藏一葉回鶻文《妙法蓮華經玄贊》研究」『文津学志』2019.

**MISAKI, Gisen (三崎 義泉)**

- 1988 「『法華五部九卷書』と翁猿楽について」『天台學報』30: 24-30.

**MISAKI, Ryōshū (三崎 良周)**

- 1991 「五大院安然と本覚讚」『本覚思想の源流と展開(法華経研究 XI)』: 149-170, 平楽寺書店.

**MISUMI, Yōichi (三角 洋一)**

- 1981 「[紹介] 築島裕解題 白藤禮幸・沖森卓也索引『法華経音義 三種』」『国文白百合』12: 73.
- 1996a 「『源氏物語』と『法華経』: 近江の君と長者窮子喩」『佛教文學』20: 1-12.
- 1996b 「平安貴族の法華三大部受容」『国文学解釈と鑑賞』61-12: 34-41.

**MITANI, Shōki (三谷 祥祚)**

- 2015 「法華経と御書に学ぶ奏楽の淵源と現在」『現代宗教研究』49: 74-83.
- 2016 「法華経とノーベル賞の邂逅」『現代宗教研究』50: 13-22.

**MITOMO, Kenyō (三友 健容)**

- 1980 「アビダルマ仏教における声聞成仏論と法華経」『法華経の思想と基盤(法華経研究 VIII)』: 281-322, 平楽寺書店.
- 1982 「天台教学における三惑論形成の一考察」『法華経の文化と基盤(法華経研究 IX)』: 675-693, 平楽寺書店.
- 1983 「『無量義経』インド撰述説」『日蓮教團の諸問題: 宮崎英修先生古稀記念』: 1119-1145, 平楽寺書店.
- 1985 「[新刊紹介] 中村瑞隆著 ほんとうの道『法華経』」『大崎學報』140: 103-105.
- 1993 「法華教学よりみた環境問題」『法華経の受容と展開(法華経研究 XII)』: 293-306, 平楽寺書店.
- 2002 「阿毘達磨佛教的聲聞成佛與法華経」『美佛慧訊』79.
- 2003a 「寂撰『法華経集驗記』の一考察」『法華仏教文化史論叢: 渡邊實陽先生古稀記念論文集』: 89-107, 平楽寺書店.
- 2003b 「法華経の成立と展開」『法華経入門: 永遠のいのちを生きる』: 6-15, 大法輪閣.
- 2004 「新羅義寂と天台教学」『第2次 韓國佛教學結集大會 論集; 1』韓國佛教學會.

Bibliography of the Lotus Sutra (1844-2020)

- 2005a 「義寂撰『法華論述記』の一考察」『大乘佛教思想の研究：村中祐生先生古稀記念論文集』：117-156, 山喜房佛書林.
- 2005b 「法華三部経とは何か」『大法輪』72-9: 73-77.
- 2006 「鳩摩羅什訳『妙法蓮華経』1600年日の真実：一佛乗と観世音菩薩」『2006 韓国 佛教学結集大会 論集』3-1: 450-461, 2006 韓国 佛教学結集大会 組織委員会.
- 2007 「観音菩薩と普門品」『法華文化研究』33: 125-136.
- 2008 「見宝塔品 第十一」『大法輪』75-12: 100-103.
- 2010 「『法華経』とヘレニズム文化」『浅草寺佛教文化講座』54: 181-203.
- 2011 「『法華経』成立の諸問題 (第61回学術大会パネル発表報告)」『印仏研』59-2: 800-799.
- 2013 「近現代の国際的『法華経』研究」『法華経の事典』：455-468, 東京堂出版.
- 2014 「一念三千とは何か」『日蓮仏教における祈りの構造と展開』：363-399, 山喜房佛書林.
- 2016 『天台四教儀談義：法華経理解を深める天台学へのいざない』大法輪閣.
- 2017 「名訳経僧・鳩摩羅什の生涯と事績を学び、その魅力に迫る！ 鳩摩羅什：泥中蓮華の三蔵法師」『大法輪』84-4: 34-40.

**MITOMO, Kenyō and GULI, Aziguli**

- 2003 「ウルムチ博物館等所蔵古代ウイグル文字佛教学文献第一次調査報告書」『仏教学論集』25: 1-18.

**MITOMO, Kenyō and SANO, Yasuo**

- 2013 “Report on the Comprehensive Lotus Sutra Project in Institute of Comprehensive Studies of the Lotus Sutra, Rissho University.” *Universal and International Nature of the Lotus Sutra*: 283-295, Tokyo: The Rissho University.

**MITOMO, Ryōjun (三友 量順)**

- 1973 「法華経第十五章について：ギルギット写本を中心として」『印仏研』22-1: 132-133.
- 1975a 「法華経第十四章について：ギルギット写本を中心として」『印仏研』23-2: 772-777.
- 1975b 「法華経に於ける受持について」『印仏研』24-1: 190-195.
- 1976 「法華経第二章に於ける一、二の問題」『大崎學報』129: 166-167.
- 1977 「法華経第二章に於ける問題」『印仏研』25-2: 744-749.
- 1979 「法華経に見られる四処の変化」『印仏研』27-2: 743-747.
- 1980 「法華経第一章覚え書」『印仏研』28-2: 939-934.
- 1982a 「法華経における Caitya の出現」『印仏研』30-2: 885-888.
- 1982b 「『法華経』に見られる四処の記述とチャイティヤ崇拜」『仏教教理の研究：田村芳朗博士還暦記念論集』：171-182, 春秋社.
- 1984 「An aspect of Dharma-śarīra」『印仏研』32-2: 1120-1115.
- 1985 「The Problem of “Entrusting the Dharma” in the Saddharmapuṇḍarīka-sūtra」『仏教学論集：中村瑞隆博士古稀記念論集』：672-687, 春秋社.
- 1986 「『大智度論』に引用された法華経」『印仏研』34-2: 891-883.
- 1987 「大智度論の菩薩観：菩薩観の種々相」『インド学仏教学論集：高崎直道博士

- 還暦記念論集』: 293-305, 春秋社.
- 1988 『『十方諸仏』と十六王子』『印仏研』 36-2: 785-792.
- 1989 「The *Saddharmapuṇḍarīka-sūtra* quoted in the *Da-Zhi-du-lun*」『立正大学短期大学部紀要』 24: 13-22.
- 1993a 「仏伝（梵天勸請）の大乗的展開」『知の邂逅：仏教と科学：塚本啓祥教授還暦記念論文集』: 567-582, 佼成出版社.
- 1993b 「ネパールにおける『法華経』の出版」『法華経の受容と展開（法華経研究 XII）』: 501-518, 平楽寺書店.
- 1996 「薬王菩薩と「燃身」」『勝呂信静博士古稀記念論文集』: 391-406, 山喜房佛書林.
- 1997 『『添品妙法蓮華経』薬草喻品後半部分書き下し』『大倉山文化会議研究年報』 8: 135-190.
- 2001a 「法華経における hita の語：仏教福祉の視点から」『仏教思想仏教史論集：田賀龍彦博士古稀記念論集』: 291-314, 山喜房佛書林.
- 2001b 『『法華経』に於けるデーシャナー』『東アジア仏教の諸問題：聖巖博士古稀記念論集』: 3-19, 山喜房佛書林.
- 2002 「善知識：普遍思想的視点から」『東アジア仏教：その成立と展開：木村清孝博士還暦記念論集』: 479-497, 春秋社.
- 2007 「福祉社会と感性：仏教文化と福祉の視点から」『人間の福祉：立正大学社会福祉学部紀要』 21: 53-66.
- 2011 『仏教文化と福祉：普遍思想の視点から』大法輪閣.
- 2013 「日本仏教各宗派と法華経」『大法輪』 80-5: 80-85.
- 2014 「一乗思想と大乗のボサツの〈清浄〉性」『奥田聖應先生頌寿記念インド学仏教学論集』: 725-737, 佼成出版社.
- 2016 「大乗のブッダの出現を促したものの：普遍思想からの考察」『智慧のともしび：アビダルマ佛教の展開：三友健容博士古稀記念論文集；インド・東南アジア・チベット篇』: 144-130, 山喜房佛書林.

**MITOMO, Ryōjun, Nichirenshū Shinbunsha ed.**

- 1999 『ブッダの国の法華経（さだるま新書 14）』日蓮宗新聞社.

**MITSUGIRI, Jikai (三桐 慈海)**

- 1965 「[書評] 坂本幸男編「法華経の思想と文化」」『佛教学セミナー』 2: 74-78.
- 1966 「竺道生の思想」『大谷學報』 46-1: 29-43.
- 1975 「法華統略の研究」『大谷大學研究年報』 27: 65-90.
- 1976 「法華統略における仏身観」『大谷學報』 55-4: 23-33.
- 1977 「吉蔵の注疏にみられる宗教的課題」『佛教学セミナー』 26: 34-46.
- 1979 「[書評・紹介] 丸山孝雄著『法華教学研究序説：吉蔵における受容と展開』」『佛教学セミナー』 29: 94-97.
- 1980 「法華玄論の撰述について」『佛教学セミナー』 31: 21-29.
- 2000 「空海撰・法華経開題を読んで」『仏教文化の諸相：高木神元博士古稀記念論文集』: 107-121, 山喜房佛書林.

**Mitsui Bunko (三井文庫) ed.**

- 2004 『敦煌写経：北三井家』三井文庫.

**MITSUI, Junben (三井 淳辨)**

1910 「法華經流傳史：嘉祥法華經論の序説」『六条学報』109: 10-20.

**MIURA, Ken'ichi (三浦 健一)**

2019 「仏教における「人間主義」に関する研究：法華經に見られる人間観」『研究東洋』9: 19-31.

2020 「法華經と文明：現代に生きる法華經の思想」『研究東洋』10: 53-56.

**MIWA, Hisae (三輪 久恵)**

1988 「“The Preaching of Buddha”について：The Dial 掲載と Thoreau」『紀要；国際短期大学』3: 43-60.

1989 「Thoreau と Le Lotus de la bonne loi：“The Preaching of Buddha”をめぐる」『紀要；国際短期大学』4: 31-45.

1990a 「Thoreau の英訳 *Saddharmapundarika* をめぐって：New England への西漸の道」『宗教学論集；駒沢大学宗教学研究會』16: 192-170.

1990b 「Thoreau と“Considérations sur l’origine du Bouddhisme”：Thoreau の編集方針」『紀要；国際短期大学』5: 45-58.

1991 「Thoreau と“Considérations sur l’origine du Bouddhisme”：2」『紀要；国際短期大学』6: 27-33.

1998 「A Study on Thoreau’s Translation of the *Saddharmapundarika*: The first landing of Buddha in New England over the Atlantic」『紀要；国際短期大学』13: 51-75.

**MIWA, Zehō (三輪 是法)**

1992 「日蓮上人と道元禪師：法華經引用における比較試論」『日蓮教学研究會紀要』19: 100-111.

1994 「日蓮の法華經観：道元との比較」『印仏研』43-1: 150-152.

1995 「日蓮の法華經観：道元との比較」『印仏研』44-1: 257-258.

2000 「「物語」としての法華經」『宗教研究』73-4: 218-219.

2007a 「〈新刊紹介〉望月真澄著『法華信仰のかたち その祈りの文化史』（大法輪閣）」『身延論叢』12: 41-42.

2007b 「法華經が説くさとりの世界を実現する」『週刊仏教新発見』25.

2013 “The Lotus Sutra and Psychoanalysis.” *Universal and International Nature of the Lotus Sutra*: 247-261, Tokyo: The Rissho University.

2015 「法華經と密教」『法華仏教研究』20: 47-56.

**MIYA, Noriko (宮 紀子) trans.**

2007 「ジャン・ノエル・ロベール『法華經』における竺法護の翻訳の方法：第三章『譬喩品』を中心として」『中國宗教文獻研究』:169-183, 臨川書店.

**MIYA, Tsugio (宮 次男)**

1962a 「談山神社蔵法華曼荼羅について（中）」『美術研究』222: 12-27, pl. 2-5.

1962b 「談山神社蔵法華曼荼羅について（下）」『美術研究』223: 53-66, pl. 2-3.

1963 「談山神社蔵法華曼荼羅について（上）」『美術研究』221: 241-254, pl. 3-6.

1972 「立本寺蔵 妙法蓮華經金字宝塔曼陀羅図について」『美術研究』282: 1-25.

1979 「金字法華經絵について」『金沢文庫研究』25-3: 1-10.

1980 「法華經の絵と今様の歌」『佛教藝術』132: 21-43.

1983a 「宋・元版本にみる法華經絵（上）」『美術研究』325: 99-110.

- 1983b 「宋・元版本にみる法華経絵（下）」『美術研究』326: 131-144.
- 1987 「妙法寺蔵妙法蓮華経金字宝塔曼陀羅について」『美術研究』337: 88-96.
- 1989a “Pictorial Art of the *Lotus Sutra* in Japan.” G.J. Tanabe and W.J. Tanabe (eds.), *The Lotus Sutra in Japanese Culture: 75-94*, Honolulu: University of Hawaii Press.
- 1989b 「出相観音経の諸問題」『実践女子大美術美術史学』4: 82-101.
- 2003 「法華経変相図」『国文学解釈と鑑賞』68-6: 104-112.
- MIYAGI, Tainen (宮城 泰年)**
- 2005 「山岳信仰と法華三部経」『大法輪』72-9: 122-126.
- MIYAJI, Seigen (宮地 清彦)**
- 2006 「『観普賢菩薩行法経』における懺悔滅罪について：華嚴部經典及び禅宗典籍との比較論」『宗學研究；駒澤大學曹洞宗宗學研究所』48: 193-198.
- MIYAMOTO, Shōson (宮本 正尊)**
- 1965 「仏教学より見たる法華経」『法華経の思想と文化（法華経研究 I）』:377-407, 平楽寺書店.
- 1968 「仏教学と法華経：行の主体性と仏性中道」『近代日本の法華仏教（法華経研究 II）』:3-35, 平楽寺書店.
- 1970 「法華経の原初成立と仏陀の「伝道宣言」」『法華経の成立と展開（法華経研究 III）』:317-352, 平楽寺書店.
- 1972 「法華経を中心とした印度仏教の中国的受容」『法華経の中国的展開（法華経研究 IV）』:43-72, 平楽寺書店.
- MIYATA, Hisashi (宮田 尚)**
- 1977 「今昔物語集出典研究の点検（三）：弘賛法華伝のばあい」『日本文学研究；梅光女学院大学日本文学会』13: 67-76.
- 1996 「平安朝の観音靈驗譚」『国文学解釈と鑑賞』61-12: 139-144.
- MIYATA, Kōichi (宮田 幸一)**
- 1993 「牧口常三郎論の試み（一）：なぜ「法華経信仰」を選んだか」『潮；潮出版社』412: 252-259.
- 1999 「牧口常三郎、戸田城聖と『法華経』」『東洋学術研究』143(38-2): 64-87.
- 2000a “Lotus Sutra and Tsunesaburo Makiguchi and Josei Toda.” *The Journal of Oriental Studies* 10: 56-71.
- 2000b 「日本における『法華経』の受容とその影響」『東洋学術研究』145(39-2): 59-76.
- 2001 “The Acceptance and Impact of the Lotus Sutra in Japan.” *The Journal of Oriental Studies* 11: 123-140.
- MIYATA, Masazumi (宮田 正純)**
- 1978 「天台智顛における証悟体験の意味について」『印仏研』26-2: 693-694.
- MIYAZAKI, Eishū (宮崎 英修)**
- 1956 『法華の殉教者たち（法華新書7）』平楽寺書店.
- 1965 「日本における法華信仰とその殉教史」『法華経の思想と文化（法華経研究 I）』:203-223, 平楽寺書店.
- 1968 「日蓮聖人遺文の文献学的研究：録内御書成立に関し」『近代日本の法華仏教（法華経研究 II）』:347-377, 平楽寺書店.

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

- 1974 「不受不施義の展開」『中世法華仏教の展開（法華經研究 V）』:331-351, 平楽寺書店.
- 1978 「不受不施派の動向」『近世法華仏教の展開（法華經研究 VII）』:347-369, 平楽寺書店.
- 1984 「日蓮の思想と門家の活動：抵抗の精神はどう受けつがれたか」『法華經を生きる』:137-166, 講談社.
- 1985 「中世日蓮教団の制戒」『法華仏教の仏陀論と衆生論（法華經研究 X）』:523-551, 平楽寺書店.
- 1993 「法華經における差別と平等」『法華經の受容と展開（法華經研究 XII）』:199-219, 平楽寺書店.
- MIYAZAKI, Eishū ed.**
- 1978 『近世法華仏教の展開（法華經研究 VII）』平楽寺書店.
- MIYAZAKI, Kenji (宮崎 健司)**
- 2009 「太子信仰としての慧思後身説の成立」『宗教研究』82-4: 122-123.
- MIYAZAKI, Tenshō (宮崎 展昌)**
- 2016 「Highly Effective Practices in the *Sahā* World: Similar Accounts Found in Four “Mañjuśrī Sūtras” and Other Mahāyāna Sūtras」『印仏研』64-3: 1171-1177.
- MIYAZAWA, Eishin (宮澤 英心)**
- 1924 『法華經講話』立正屋書房. cf. 1924 『法華經の新見解』博文館.
- MIYAZAWA, Kanji (宮澤 勘次)**
- 1999 「法華經の懺悔思想」『印仏研』48-1: 163-166.
- 2001 「法華經の懺悔思想」『法華經の思想と展開（法華經研究 XIII）』:417-440, 平楽寺書店.
- MIYAZAWA, Kenji (宮澤 賢治)**
- 1934 『國譯妙法蓮華經』宮澤清六.
- MIYAZAWA, Toshimasa (宮澤 俊雅)**
- 1975 「妙法蓮華經釈文の初稿と改訂について」『國語と国文学』52-6: 55-67.
- MIYAZAWA, Toshimasa and YOSHIDA, Kanahiko**
- 1979 『妙法蓮華經釋文（古辭書音義集成 4）』汲古書院.
- MIYOSHI, Kusujirō (三好 楠二郎)**
- 2010 「法華經・日蓮研究用ウェブサイト」『東洋学術研究』164(49-1): 294.
- MIZUFUNE, Noriyoshi (水船 教義)**
- 1992 「カトマンズ・アシャ古文書館の法華經断簡」『東洋哲学研究所紀要』8: 141-125.
- 1993 「『開目抄』に引用された法華經の肝心真言について：ローマ字化の試み」『東洋哲学研究所紀要』9: 122-144.
- 2011 *Sanskrit Lotus Sutra Manuscript from the British Library (Or. 2204): Romanized Text.* Tokyo: Soka Gakkai. [創価学会「法華經写本シリーズ」11].
- MIZUFUNE, Noriyoshi ed.**
- 2009 『大英図書館所蔵梵文法華經写本(Or. 2204)：写真版』創価学会. [創価学会「法華經写本シリーズ」9].
- 2012 『インド国立公文書館所蔵ギルギット法華經写本：写真版』創価学会, インド

国立公文書館. [創価学会「法華經写本シリーズ」12].

- 2013 『ロシア科学アカデミー東洋古文書研究所所蔵 梵文法華經写本 (SI P/5 他) : 写真版』創価学会, IOM RAS. [創価学会「法華經写本シリーズ」13].

**MIZUKAMI, Fumiyoshi (水上 文義)**

- 1998 『『講演法華儀』の検討』『東洋の思想と宗教』15: 65-81.  
2000 「日本撰述偽託書に見る法華經曼荼羅の構成：蓮華三昧經を中心に」『印仏研』49-1: 169-173.  
2018 「円密一致と法華法」『天台學報』60: 19-27.

**MIZUNO, Kōgen (水野 弘元)**

- 1965 「部派仏教と法華經の交渉」『法華經の思想と文化 (法華經研究 I)』:67-96, 平楽寺書店.  
1972a 「法華經と教化」『教化研修』15: 14-20.  
1972b 「戒環の法華經要解の研究」『法華經の中国的展開 (法華經研究 IV)』:393-414, 平楽寺書店.  
1974 「[書評] 高崎直道『如来藏思想の形成』」『駒澤大学佛教学部論集』5: 122-132.

**MIZUNO, Ritsugen (水野 栗原)**

- 1985 『法華經写經入門』名著出版.

**MIZUO, Genjō (水尾 現誠)**

- 1985 「聖徳太子撰法華義疏における釈尊觀」『日本佛教學會年報』50: 447-455.

**MIZUTANI, Kana [HAYASHI, Kana] (水谷 香奈 [林 香奈])**

- 2007 「基撰とされる諸經疏の成立過程について」『東洋大学大学院紀要』44: 232-215.  
2016 「慈恩大師基の教学における人間觀について」『日本佛教學會年報』82: 186-207.

**MIZUTANI, Shōshin (水谷 承信)**

- 1915 「法華疏慧光記の写本に就て」『佛書研究』5: 12-13.

**MIZUTANI, Tatsuto (水谷 龍人)**

- 1958 「法華經の真隨は如来行である」『棲神』32: 132-136.

**MO, Zhon-san (牟 宗三)**

- 1979 「法華經文句論「無住本」」『天台典籍研究 (現代佛教學術叢刊 58)』:295-316, 大乘文化.

**MOCHIZUKI, Ikuko (望月 郁子)**

- 1979 「観智院本『類聚名義抄』の和音注：法華經字彙との関連において」『訓点語と訓点資料』63: 1-26.

**MOCHIZUKI, Kaie (望月 海慧)**

- 1993a 「Ratnākaraśāntiによる一乗思想の解釈」『佛教學』33: 49-68.  
1993b 「中觀派文献にみられる『法華經』の受容」『法華經の受容と展開 (法華經研究 XII)』: 539-569, 平楽寺書店.  
1998 *The Bibliographical List of the Recent Studies on the Saddharmapuṇḍarikasūtra (1980-97)*. Minobu: private edition.  
2001a 「ディーパンカラシュリージュニャーナの『大集經』に引用される法華經」『法華經の思想と展開 (法華經研究 XIII)』: 295-324, 平楽寺書店.

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

- 2001b *A Study of the Mahāsūtrasamuccaya of Dīpaṅkaraśrījñāna*. Minobu: Minobusan University.
- 2004 *A Study of the Mahāsūtrasamuccaya of Dīpaṅkaraśrījñāna II*. Minobu: Minobusan University.
- 2006a 「ツォンカパの『法華經』理解について」『法華經と大乘經典の研究』: 233-259, 山喜房佛書林.
- 2006b 「What are the major sutras in later Indian Buddhism?」『身延山大学仏教学部紀要』7: 29-71
- 2007 「ガムポパの『ラムリム・タルゲン』に引用される『法華經』について」『法華文化研究』33: 19-29.
- 2009 「焼身供養は正しい仏教的行為なのか」『日蓮仏教研究』3: 29-48.
- 2011 「How Did the Indian Masters Read the *Lotus Sutra*?」『印仏研』59-3: 1169-1177.
- 2012 「大乘經典の成立過程を再考する」『日本佛教學會年報』77: 227-236.
- 2013a 「チベット語訳『妙法蓮華註』「法師品」和訳」『法華文化研究』39: 1-15.
- 2013b 「チベット語訳『妙法蓮華註』の序文の構成について」『身延山大学仏教学部紀要』14: 1-22.
- 2014a 「チベット語訳『妙法蓮華註』「授学無学人記品」和訳」『日蓮教学教団史の諸問題：松村壽巖先生古稀記念論文集』: 41-51, 山喜房佛書林.
- 2014b 「チベット語訳『妙法蓮華註』「五百弟子受記品」和訳」『身延論叢』19: 35-58.
- 2014c 「チベット語訳『妙法蓮華註』「見宝塔品」和訳」『日蓮仏教研究』6: 7-22.
- 2014d 「インドにおける法華仏教の展開」『法華經と日蓮（シリーズ日蓮1）』: 70-99, 春秋社.
- 2014e 「チベット語訳『妙法蓮華註』「授記品」和訳」『身延山大学仏教学部紀要』15: 1-18.
- 2015a 「内陸アジアにおける法華經の展開（第65回学術大会パネル発表報告）」『印仏研』63-2: 835-834.
- 2015b 「チベット語訳『妙法蓮華註』「化城喩品」和訳」『身延論叢』20: 1-54.
- 2015c 「チベット語訳『妙法蓮華註』「藥草喩品」和訳」『東洋文化研究所所報』19: 77-103.
- 2015d 「『法華玄贊』のチベット語訳の特徴」『불교학리뷰』17: 39-77.
- 2017a 「Vasubandhu's Commentary on the *Lotus Sutra* in Tibetan Literature」『印仏研』65-3: 225-232.
- 2017b 「チベット語訳『妙法蓮華註』「信解品」和訳」『大崎學報』173: 37-80.
- 2017c 「チベット語訳『妙法蓮華註』「序品」和訳(1)」『身延山大学仏教学部紀要』18: 1-39.
- 2018a 「チベット語訳『妙法蓮華註』「方便品」和訳(1)」『身延論叢』23: 1-40.
- 2018b 「チベット語訳『妙法蓮華註』「序品」和訳(2)」『身延山大学仏教学部紀要』19: 63-120.
- 2019a 「チベット語訳『妙法蓮華註』「方便品」和訳(2)」『身延論叢』24: 1-74.
- 2019b 「チベット語訳『妙法蓮華註』「譬喩品」和訳」『日蓮仏教研究』10: 61-130.
- 2019c 「インド仏教から『法華經』を見る：失われた法華經原典を求めて」『求道』714: 10-13.

- 2019d 「インド仏教から『法華経』を見る：法華経が意図するもの」『求道』715: 10-13.
- 2020a 「インド仏教から『法華経』を見る：法華経をどのように伝えていくか」『求道』716: 12-15.
- 2020b 「インド仏教から『法華経』を見る：インドにおける法華経の注釈書」『求道』717: 12-15.
- 2020c 「世親の『法華論』について」『妙法蓮華経優波提舎の文献学的研究』: 1-19, 身延山大学国際日蓮学研究所.
- 2020d 「インド仏教から『法華経』を見る：内陸アジアにおける法華経」『求道』718: 10-13.

**MOCHIZUKI, Kaie and KIM, Byung-kon eds.**

- 2020 『妙法蓮華経優波提舎の文献学的研究（法華経研究叢書Ⅱ）』身延山大学国際日蓮学研究所.

**MOCHIZUKI, Kaiei (望月 海英)**

- 1981 「[書評]『法華経における信の研究序説』」『棲神』53: 251-252.

**MOCHIZUKI, Kaishuku [MOCHIZUKI, Yoshio] (望月 海淑 [望月 淑夫])**

- 1958a 「當於如來余深法中示教利喜について：法華経覚書」『棲神』32: 69-76.
- 1958b 「法華経の見寶塔品と從地涌出品に於ける antarikṣa と ākāśa について」『日本佛教學會年報』23: 1-18.
- 1959a 「法華経の虚空について」『大崎學報』110: 62-63.
- 1959b 「法華経の虚空について」『棲神』33: 81-100.
- 1961a 「原始分法華経における般若波羅蜜」『棲神』34: 49-68.
- 1961b 「虚空會と安樂行品」『印仏研』9-1: 209-212.
- 1962a 「一念信解」『印仏研』10-1: 204-208.
- 1962b 「女人成仏：變成男子について」『棲神』36: 68-78.
- 1963 「提婆達多品における女人成仏について(1)」『棲神』37: 44-68.
- 1965a 「法華経分別功德品にあらわれた行について」『日本佛教學會年報』30: 199-212.
- 1965b 「提婆達多品における女人成仏について(2): 大法積経を中心とせる變成男子」『棲神』38: 24-48.
- 1966 「提婆達多品における女人成仏(3)」『棲神』39: 23-42.
- 1968 「五種法師についての一試論」『棲神』41: 73-93.
- 1971 「法華経メモ 受持について」『棲神』43: 20-30.
- 1972 「法華経ノート 一切衆生の幸福と安樂のために」『棲神』44: 45-55.
- 1975a 『法華経の話』樋沢坊.
- 1975b 「信に関する一考察：方便品における」『棲神』47: 49-63.
- 1975c 「adhimukti と śraddhā：譬喩・信解・菓草喩品を中心として」『棲神』48: 103-115.
- 1977a 「Adhimukti と śraddhā：化城・五百弟子・法師品を中心として」『棲神』49: 18-34.
- 1977b 「法華経に見られる浄土：我此土安穩天人常充滿を中心として」『日本佛教學會年報』42: 67-84.

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

- 1978 「法華經に見られる Śraddhā と Adhimukti : 見宝塔・勸持・安樂行・從地涌出・如來壽量品に關して」『棲神』 50: 1-27.
- 1979 「隨喜功德品について : On anumodāna punya- nirdeśa- parivartaḥ」『棲神』 51: 23-45.
- 1980a 「世親「妙法蓮華經優波提舍」における信」『棲神』 52: 96-115.
- 1980b 『法華經における信の研究序説』山喜房佛書林.
- 1981 「竺道生・妙法蓮華經疏における信」『棲神』 53: 43-60.
- 1982 「法雲『法華義記』における信」『棲神』 54: 35-50.
- 1983a 「智顓『法華文句』における信」『棲神』 55: 59-82.
- 1983b 「四信五品をめぐって」『日蓮教團の諸問題 : 宮崎英修先生古稀記念』 : 1089-1118, 平樂寺書店.
- 1984 「「本ト願を立ツ」考」『棲神』 56: 45-68.
- 1985 「『大智度論』における法華經の把握」『棲神』 57: 1-38.
- 1986 「嘉祥『法華義疏』における信」『棲神』 58: 1-27.
- 1988 「法華經における生命觀」『棲神』 60: 1-16.
- 1989 「法華經壽量品における『顛倒』考」『棲神』 61: 49-64.
- 1990 「「靈鷲山」考」『棲神』 62: 75-90.
- 1993a 「法華經における信」『棲神』 65: 111-127.
- 1993b 「法華經方便品の『敬信』の語をめぐって」『法華經の受容と展開 (法華經研究 XII)』 : 67-87, 平樂寺書店.
- 1993c 「日蓮聖人の「靈鷲山」をめぐって」『日蓮教學とその周辺』 : 19-36, 山喜房佛書林.
- 1994 「法華經に見られる佛身觀私論」『大崎學報』 150: 205-221.
- 1995 「法華經における法の語の使用例 : 序品・方便品に關して」『棲神』 67: 7-21.
- 1996a 「法華經方便品を中心としての法について」『勝呂信靜博士古稀記念論文集』 : 251-264, 山喜房佛書林.
- 1996b 「法華經における法の語の使用例 : 譬喩品から授學無學人記品まで」『身延論叢』 1: 1-16.
- 1996c 『私にとって法華經は』山喜房佛書林.
- 1998a 『法華經における信行の研究 : 法華經における信の研究序説』立正大學博士論文.
- 1998b 「法華經における女人成仏に就いて」『東洋文化研究所所報』 2: 5-18.
- 1999 『法華經における信と誓願の研究』山喜房佛書林.
- 2000 「〔最終講義〕法華經と私」『身延論叢』 5: 51-63.
- 2001a 「久遠実成考」『仏教思想仏教史論集 : 田賀龍彦博士古稀記念論集』 : 279-289, 山喜房佛書林.
- 2001b 「法華經に見られる迫害考」『法華經の思想と展開 (法華經研究 XIII)』 : 93-114, 平樂寺書店.
- 2002 「法華經における虚空について」『仏教學仏教史論集 : 佐々木孝憲博士古稀記念論集』 : 426-403, 山喜房佛書林.
- 2003a 「法華經における虚空の理解」『法華佛教文化史論叢 : 渡邊寶陽先生古稀記念論文集』 : 175-195, 平樂寺書店.

- 2003b 「如来滅後後五百歳始考」『身延論叢』8: 46-59.  
 2006 「常不輕菩薩品における二三の問題」『法華経と大乘經典の研究』:5-29, 山喜房佛書林.  
 2007 「羅什訳妙法蓮華経管見」『法華文化研究』33: 167-175.  
 2008 「塔に関しての疑義」『身延論叢』13: 1-24.  
 2009 「羅什訳妙法華経の二三の問題」『身延論叢』14: 1-24.  
 2011 「久遠実成の仏とインド出現の仏」『インド仏教史仏教学論叢: 仲澤浩祐博士古稀記念論文集』:77-92, 山喜房佛書林.  
 2013 「常不輕菩薩品を巡って」『身延論叢』18: 1-29.  
 2014a 「久遠ということ」『身延論叢』19: 1-17.  
 2014b 「法華経覚え書き」『日蓮教学教団史の諸問題: 松村壽巖先生古稀記念論文集』: 1-26, 山喜房佛書林.  
 2016 『私本鳩摩羅什三蔵伝』日蓮宗新聞社.

**MOCHIZUKI, Kaishuku ed.**

- 2006 『法華経と大乘經典の研究』山喜房佛書林.

**MOCHIZUKI, Kankō (望月 歡厚 [望月 歡厚])**

- 1931 『法華経講話 (日蓮宗大系 2)』大林閣. cf. 1982 『法華経講話 (改訂新版)』平楽寺書店.  
 1936 「法華経題釋の變轉」『大崎學報』88: 1-22.  
 1937 「法華経の如説修行について」『大崎學報』91: 1-19.  
 1953 「天台法華と日蓮法華」『大法輪』20-12: 62-65.  
 1957 「法華経の七つの譬喩」『大法輪』24-8: 14-22.  
 1965 「日蓮聖人と法華思想の連関: 特に妙法華経に見る摂受折伏について」『法華経の思想と文化 (法華経研究 I)』: 623-637, 平楽寺書店.  
 1966 「妙法蓮華経題釈覚書 (印度・支那の諸師)・日蓮を念頭において」『印度学仏教学論集: 金倉博士古稀記念』: 515-532, 平楽寺書店.  
 1968 「法華経と日蓮教学: 五字から七字へ」『近代日本の法華仏教 (法華経研究 II)』: 73-95, 平楽寺書店.

**MOCHIZUKI, Kankō ed.**

- 1968 『近代日本の法華仏教 (法華経研究 II)』平楽寺書店.

**MOCHIZUKI, Kazunori (望月 一憲)**

- 1966 「法華経の譬喩について」『印仏研』15-1: 382-385.  
 1967 「思想的に見た『法華義疏』の一特徴」『印仏研』16-1: 71-74.  
 1971a 「[書評] 大野達之助著『聖徳太子の研究』」『聖徳太子研究』6: 205-207.  
 1971b 「法華義疏の著者設定: 純文献学的な研究成果」『聖徳太子論集』: 323-341, 平楽寺書店.  
 1974a 「[書評] 井上光貞博士の「三経義疏成立の研究」を讀みて」『聖徳太子研究』8: 106-109.  
 1974b 「聖徳太子の法華経観 (上)」『東洋学術研究』(13-3).  
 1974c 「聖徳太子の法華経観 (下)」『東洋学術研究』(13-4).  
 1975a 「三経義疏の異同並観」『東京医科歯科大学教養部研究紀要』5: 1-21.  
 1975b 『法華経と聖徳太子』第一書房.

Bibliography of the Lotus Sutra (1844-2020)

- 1976a 「憲法十七条と三経義疏」『東京医科歯科大学教養部研究紀要』6: 1-12.  
1976b 『聖徳太子「法華弘通之大士」解説』第一書房.  
1976c 「法華義疏の一特徴」『印仏研』25-1: 272-275.  
1978a 「法隆寺伝来細字法華経の問題点」『印仏研』26-2: 555-558.  
1978b 「法華義疏の特徴」『聖徳太子研究』12: 8-13.  
1979 「天台大師と聖徳太子」『仏教学論文集：伊藤真城・田中順照両教授頌徳記念』: 413-425, 東方出版.  
1980a 「日本最古の文献「法華義疏」」『東京医科歯科大学教養部研究紀要』10: 1-11.  
1980b 「四天王寺本細字法華経の研究」『宗教研究』53-3: 216-217.

**MOCHIZUKI, Kazunori ed.**

- 1979 『妙法蓮華経（重文四天王寺蔵細字法華経）』日本仏教研究所.

**MOCHIZUKI, Ryōkō (望月 良晃)**

- 1970 「法華経における誹謗者の系譜」『法華経の成立と展開（法華経研究 III）』: 625-651, 平楽寺書店.  
1972 「教団史より見た正法華経の特徴：竺法護訳の一考察」『法華経の中国的展開（法華経研究 IV）』: 551-587, 平楽寺書店.  
1974 「京都町衆の法華信仰：本阿弥光悦を中心として」『中世法華仏教の展開（法華経研究 V）』: 469-496, 平楽寺書店.  
1978 「法華仏教と庶民信仰：柴又帝釈天と庚甲信仰」『近世法華仏教の展開（法華経研究 VII）』: 585-610, 平楽寺書店.  
1982a 「一闍提と法華経の成立：渡辺照宏博士説の批判」『大崎學報』135: 171-186.  
1982b 『法華経講話：改訂新版』平楽寺書店.  
1983 「法華経の成立史」『法華思想（講座・大乘仏教 4）』: 47-78, 春秋社.  
1984 「京都町衆は法華経をこころの支えにして：本阿弥光悦の信仰と芸術」『法華経を生きる』: 167-196, 講談社.  
1985 「草山元政の戒律論：『如来秘蔵録』を中心にして」『法華仏教の仏陀論と衆生論（法華経研究 X）』: 443-478, 平楽寺書店.  
1993 「『法華経』から『大乘涅槃経』へ：教団史的考察」『法華経の受容と展開（法華経研究 XII）』: 423-450, 平楽寺書店.  
1998 「教団研究セミナー 法華経教団と涅槃経教団」『現代宗教研究』32: 68-85.  
2003 「The Lotus Sutra as the Driving Force Behind the Townspeople of Kyoto: Concentrating on the Faith and Art of Hon'ami Kōetsu」『法華仏教文化史論叢：渡邊寶陽先生古稀記念論文集』: 91-117, 平楽寺書店.

**MOCHIZUKI, Shinchō (望月 真澄)**

- 1989 「江戸城大奥女性の法華信仰：身延山久遠寺の江戸出開帳を中心に」『大崎學報』146: 51-92.  
1990 「江戸城大奥女性の法華信仰：身延山久遠寺の江戸出開帳を中心に」『棲神』62: 190-191.  
1993 「幕末期の社会と法華信仰：江戸城大奥女性の旗曼荼羅信仰を中心に」『日蓮教学研究所紀要』20: 439-459.  
1996 「近世武家の法華信仰：江戸城大奥女性の七面信仰と祈祷との関係を中心に」『印仏研』45-1: 244-247.

- 1998 「近世武家の法華信仰：身延山参詣を中心に」『印仏研』47-1: 248-252.
- 2003 「法華經と神々」『大法輪』70-10: 94-99.
- 2007 『法華信仰のかたち：その祈りの文化史』大法輪閣.
- 2009 「富士山信仰と法華信仰」『宗教研究』82-4: 1279-1280.
- 2011 「主な登場人物事典」『大法輪』78-2: 90-96.
- 2014 「豪商茶屋家の法華信仰」『印仏研』63-1: 189-196.
- 2015 『江戸の法華信仰』国書刊行会.
- MOCHIZUKI, Shinkō (望月 信亨)**
- 1940 「観普賢菩薩行法經成立考」『清水龍山先生古稀記念論文集』: 592-606, 清水龍山先生教育五十年古希記念會.
- 19-- 「無着の法華經論」『佛教』160.
- MOHD NOOR, Faridan Noor**
- 2015a 「『法華經』「葉草喩品」の言語」『東洋学術研究』175(54-2): 148-167. [Translated by MAEGAWA, Ken'ichi].
- 2015b “The Language of Lotus Sutra’s Parable of medicinal Herbs.” *The Journal of Oriental Studies* 25: 45-58.
- MOK, Juang-bae (睦 楨培, 목 정배)**
- 1983 「法華・天台思想의 現代的 意義와 展開」『韓國天台思想研究』: 411-436, 東國大學校出版部. rpt. 2003 『韓國佛教學研究叢書』11: 193-218, 불함문화사.
- 1996 「韓國佛教와 法華經: 三國時代와 高麗時代를 中心하여」『불교대학원논집』3: 1-20.
- MOMOI, Kanjō (桃井 觀城)**
- 1964 「伝教大師の法華研鑽について：将来目録を中心として」『立正史学』28: 21-28.
- 1965 「伝教大師の法華研鑽について：将来目録を中心として」『桂林学叢』5: 153-167.
- 1976a 「伝教大師の法華研鑽について（続編）：真撰を中心として」『桂林学叢』9: 93-98.
- 1976b 「真撰伝教大師法華研鑽年表」『桂林学叢』9: 99-110.
- MOMOI, Kanjō ed.**
- 1964b 「伝教大師「將來經疏目録」：伝教大師の法華研鑽について（付録）」『立正史学』28: 29-36.
- MOMOO, Kojun (桃尾 幸順)**
- 1998 「天台宗における法華經藥王菩薩本事品の焼身供養の解釈について」『四天王寺国際仏教大學紀要. 文学部・短期大學部』31・39: 449-464.
- MOMOTA, Shikei (百田 師恵)**
- 1961 「観音信仰の諸相：埼玉縣寺院年中行事を中心として」『印仏研』9-1: 168-169.
- MONTEIRO, Joaquim**
- 1998 「成実論師の思想について：『法華義記』を中心に」『駒沢大学大学院仏教学研究會年報』31: 91-100.
- 2003 「光宅寺法雲における〈二諦〉と〈因果〉について：『法華義記』を中心に」『駒澤短期大學佛教論集』9: 139-174.

**MOON, Mu-wang (文 武王, 문 무왕)**

- 2012 「中國 初期石窟에 나타난 法華信仰의 특징 : 北魏時代를 중심으로」『한국선학』 31: 257-291.  
2017 「강진 백련사의 역사와 사상 : 원묘 요세의 생애와 사상 연구」『강좌미술사』 48: 95-110.

**MOON, Myung-dae (文 明大, 문 명대)**

- 1977 「妙法蓮華經 寫經變相圖의 한 考察 : 經變相圖의 研究(2)」『한국불교학』 3: 125-151. rpt. 2003 『韓國佛敎學研究叢書』 11: 43-69, 불함문화사. rpt. 2004 『韓國佛敎學研究叢書』 135: 61-87, 불함문화사.  
2014 「西來寺 소장 1459 년 견성암 간(刊) 묘법연화경 영산회변상도 판화 연구」『강좌미술사』 43: 359-368.

**MOON, Myung-dae and PARK, Do-hwa**

- 1994 「廣德寺 妙法蓮華經 寫經變相圖의 研究」『불교미술연구』 1: 7-44. rpt. 2003 『韓國佛敎學研究叢書』 20: 191-228, 불함문화사. rpt. 2004 『韓國佛敎學研究叢書』 135: 339-376, 불함문화사.

**MOON, Myung-jae (문 명재)**

- 2002 「『금석물어집』의 출전 수용 방법 : 법화경 영험담의 경우」『일본학보』 50: 213-227.

**MOON, Seon-ryong (文 禪龍, 문 선룡)**

- 1977 「法華經 信仰에 對한 研究 : 高麗時代를 中心으로」『석림』 11: 240-266.

**MOON, Soon-hoe [Toehyu] (문 순회 [퇴휴])**

- 2020 「『법화영험전』 판본의 서지적 특징 고찰」『한국선학』 55: 33-63.

**MOON, Sun-hee (문 선희)**

- 2009 「고려시대 『妙法蓮華經』 寫經變相圖의 도상 연구」『미술사학연구』 264: 5-34.

**MORGAN, Peggy**

- 1998 "Ethics and the Lotus Sutra." *Journal of Buddhist Ethics* 5: 220-240.  
2002 "Ethics and the Lotus Sutra." G. Reeves (ed.), *A Buddhist Kaleidoscope: Essays on the Lotus Sutra*: 351-366, Tokyo: Kosei Publishing.

**MORI, Akihiko (森 明彦)**

- 1992 「千部法花經充本帳の断簡整理」『関西女子短期大学紀要』 2: 1-10.

**MORI, Eon (森 惠遠)**

- 2009 『法華經講讚 : 法華經に生かされて生きる』日蓮宗新聞社.

**MORI, Haruhiko (森 晴彦)**

- 1986 「俊成のみなしご詠について : 『法華經』 「譬喩品」 と孤兒意識」『國文學試論』 11: 21-33.

**MORI, Masao (護 雅夫)**

- 1963 「[批評と紹介] フォン=ガベン著 高昌のウイグル王国 (八五〇—一二五〇年)」『東洋學報』 45-4: 143-148.

**MORI, Masayuki (森 正行)**

- 1968 「法華經の宥和性について」『仏敎學論集』 4・5: 42-45.  
1969 「法華經と Bhakti 信について」『仏敎學論集』 6: 35-41.

- 1970 「法華經の超越性について」『仏教学論集』7: 83-89.
- 1971 「法華經に於ける信の宗教哲学的一考察」『仏教学論集』8: 32-37.
- 1972 「法華經における信の構造について」『宗教研究』45-3: 135-136.
- MORI, Shigeo (森 茂男)**
- 1980 「「カシュガル本」法華經の奥書」『密教学研究』12: 18-32.
- MORI, Sōichi (森 莊巳池)**
- 1960 『宮沢賢治と法華經』普通社.
- MORI, Yukie (森 由紀恵)**
- 2007 「[書評] 田村圓澄著『法華經と古代国家』」『古代文化』59-1: 163-166.
- MORISSE, M.G.**
- 1904 *Contribution préliminaire à l'étude de l'écriture et la langue Si-hia*. Paris: Impr. Nationale.
- MORITA, Ryūsen (森田 龍僊)**
- 1932 『觀音經普門品講義全』日本佛教新聞社.
- MORITA, Satoko (森田 智子)**
- 2011 「渤海半拉城出土「二仏並座像」の基礎的整理」『早稲田大学大学院教育学研究科紀要：別冊』19-2: 301-310.
- 2014 「台湾国立故宮博物院所蔵の渤海二仏並座像について」『早稲田大学大学院教育学研究科紀要：別冊』22: 95-105.
- MORITA, Zenrō (森田 禪朗) and YOSHIDA, Eitetsu (吉田 英哲) sv.**
- 1998 『現代に生きる聖徳太子』世界聖典刊行協会.
- MORIYA, Kankyō (守屋 貫教)**
- 1914a 「羅什三藏の法華傳譯」『法華』1-5: 87-93.
- 1914b 「羅什三藏の法華傳譯」『法華』1-6: 83-91.
- MORIYA, Shigeru (守屋 茂)**
- 1986 「道元禪師と法華思想の開頭：道元禪師と横川の弁道(2)」『叡山学院研究紀要』9: 13-31.
- MORIYASU, Takao (森安 孝夫)**
- 1982 “An Uigur Buddhist’s letter of the Yüan Dynasty from Tun-huang 敦煌 (Supplement to “Uigurica from Tun-huang”).” *Memoirs of the Research Department of the Tōyō Bunko* 40: 1-18.
- 1983 「元代ウイグル仏教徒の一書簡：敦煌出土ウイグル語文献補遺」『内陸アジア・西アジアの社会と文化』:209-231, 山川出版社.
- 1985 「ウイグル語文献」『敦煌胡語文献(講座敦煌6)』:1-98, 大東出版社.
- MORO, Shigeki (師 茂樹)**
- 2000 「新羅元暁の三時教判批判：『大慧度經宗要』を中心に」『印仏研』49-1: 107-109.
- 2003 「Criticism of the Hossō Theory in *Girin* Quoted by Saichō: Especially with Relation to Wōnhyo and Ūjjōk」『印仏研』51-2: 1032-1026.
- 2010 「徳一の三時教判に基づく法華經解釈」『印仏研』59-1: 58-65.
- MOTAI, Kyōkō (茂田井 教亨)**
- 1955a 「法華信仰の在り方について(座談会)」『法華』42-2.

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

- 1955b 『日蓮聖人の書簡（法華新書 3）』平楽寺書店。
- 1965 「日本近世における法華思想の展開」『法華経の思想と文化（法華経研究 I）』：639-650, 平楽寺書店。
- 1968 「本尊論の展開：田中智学と本多日生との比較」『近代日本の法華仏教（法華経研究 II）』：279-301, 平楽寺書店。
- 1970 「中世文学における法華経の受容：道元と日蓮の場合」『法華経の成立と展開（法華経研究 III）』：481-500, 平楽寺書店。
- 1972 「日本における伝承：日蓮と法華経」『日蓮と法華経（講座日蓮 1）』：179-189, 春秋社。
- 1974 「中世における日蓮教学の成立と展開：『観心本尊抄』に視点を当てつつ」『中世法華仏教の展開（法華経研究 V）』：29-56, 平楽寺書店。
- 1976 『法華経入門（大蔵新書 6）』大蔵出版。
- 1978 「日蓮教学体系化への動向」『近世法華仏教の展開（法華経研究 VII）』：3-25, 平楽寺書店。
- 1979 『法華経者の精神（大蔵新書 12）』大蔵出版。
- 1980 『日蓮の法華経観』佼成出版社。
- 1985 『法華経を味わう』佼成出版社。
- MUKHOPADHYAYA, Ranjana**
- 2000 「法音寺と昭徳会：社会参加仏教の一例として」『東京大学宗教学年報』18: 45-63.
- 2004 「立正佼成会の教義における根本仏教及び法華経の一乗思想の融合とその理念の社会的実践」『中央学術研究所紀要』33: 76-91.
- MULHERN, Chieko (ムルハーン 千栄子)**
- 1986 “[rev.] Dykstra, Yoshiko Kurata, translated and annotated. *Miraculous Tales of the Lotus Sutra from Ancient Japan, The ‘Dainihonkoku Hokekyō kenki’ of priest Chingen.*” *Asian Folklore Studies* 45-1: 131-133.
- MULLER, A. Charles**
- 2009 「Wonhyo on the *Lotus Sūtra*」『インド哲学仏教学研究』16: 25-38.
- 2012 “Doctrinal Essentials of the Lotus Sūtra (Beophwa jong-yo) 法華宗要?” 元暁 *Wonhyo: Selected Works*: 83-140, Seoul: Compilation Committee of Korean Buddhist Thought, Jogye Order of Korean Buddhism.
- MURAKAMI, Akiya (村上 明也)**
- 2010 「天台大師における『法華玄義』「行妙」の形成」『佛教学研究』66: 125-144.
- 2012 「智顛と灌頂における『涅槃経』観：吉蔵撰述書との比較を通して」『佛教学研究』68: 23-40.
- 2014 「隋代佛教における『法華経』の仏身説：法雲の「十方相望説」に対する智顛と吉蔵の反論」『東アジア仏教研究』12: 69-87.
- MURAKAMI, Masakatsu (村上 征勝)**
- 1992 「梵本法華経の数理文献学的解析」『統計数理』40-1: 103-104.
- 1993 「サンスクリット大乘仏典の計量文献学的研究」『統計数理』41-1: 108.
- MURAKAMI, Mitoshi (村上 美登志)**
- 1993 「大谷大学図書館蔵積澄憲撰・「妙法蓮華経积」の翻刻と研究」『立命館文学』

528: 813-846.

1997 「『曾我物語』と『法華経』」『国文学解釈と鑑賞』62-3: 122-127.

**MURAKAMI, Shinkan (村上 真完)**

1978 「[書評] 丸山孝雄『法華教学研究序説吉蔵における受容と展開』」『論集；東北印度学宗教学会』5: 125-128.

1988 「[書評・紹介] 塚本啓祥著『法華経の成立と背景 インド文化と大乘仏教』」『佛教史學研究』31-2: 184-191.

2000 「大乘経典の想像と創作：abhinirhara 考」『印度哲学仏教学』15: 35-59.

2007 「諸法考：dhamma の原意の探求と再構築(2)法と諸法：縁起成道から梵天勸請まで」『佛教研究；国際佛教徒協會』35: 79-134.

**MURAKI, Keiko (村木 敬子)**

2009 「長頭丸刊行の「細字法華経」：江戸前期の版経に甦った宋元の文化」『アジア遊学』122: 171-183.

**MURAKI, Seiichirō (村木 清一郎) trans.**

1967 『詩譯法華経』新樹社.

**MURAKOSHI, ei'yū (村越 英裕)**

2003 「イラストでみる法華経の世界」『大法輪』70-10: 74-81.

**MURAMATSU, Norifumi (村松 法文)**

1972 「[書評・紹介] 坂本幸男編「法華教の中国的展開」」『佛教學セミナー』16: 92-97.

**MURANAKA, Yūshō (村中 祐生)**

1967 「法華玄論について」『印仏研』15-2: 630-631.

1968 「吉蔵著作の編年の考察」『印仏研』16-2: 780-782.

1969 「嘉祥大師「二蔵」義の成立考」『南都佛教』22: 35-54.

1973 「嘉祥大師の諸経疏について：天台大師との関連において」『大正大學研究紀要』58: 17-67.

1974 「法華諸疏における要語の解釋」『天台學報』16: 81-89.

1986 『天台觀門の基調』山喜房佛書林.

1989a 「中国仏教における法華経の信仰（一）」『大正大學研究紀要』74: 1-34.

1989b 「智證大師における法華経解釋」『智證大師研究』: 1051-1096, 同朋舎出版.

1991 「北齊代の奉仏と菩薩の修行法の形成：中国仏教における法華経の信仰（二）」『大正大學研究紀要』76: 19-48.

1992 「天台法華宗の開創にかかわる諸氏族：「為菩薩僧」の提唱を中心として」『仏教文化学会紀要』1: 49-92.

2001 「法華経の開頭と権実」『法華経の思想と展開（法華経研究 XIII）』: 327-349, 平楽寺書店.

2005a 『天台法華宗の研究』山喜房佛書林.

2005b 「天台思想と法華三部経」『大法輪』72-9: 114-117.

2007 「諸法実相と三法無差の大乘」『日蓮聖人と法華仏教：上田本昌博士喜寿記念論文集』: 453-478, 大東出版社.

**MURANO, Senchū (村野 宣忠)**

1964 *The Lotus Sutra*. Tokyo: Nichirenshū Shūmuin.

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

- 1965 “THE SADDHARMAPUNDARIKA AND ITS INFLUENCE.” *Contemporary Religions in Japan* 6-4: 315-347.
- 1967a “AN OUTLINE OF THE LOTUS SŪTRA.” *Contemporary Religions in Japan* 8-1: 16-83.
- 1967b 「法華經々題の英訳名について」『大崎學報』122: 175-176.
- 1967c 「妙法華に現われたる數詞の譯例について」『印仏研』16-1: 83-85.
- 1968 「翻訳上より見たる因縁の語義について：法華經英訳覚え書」『棲神』41: 212-215.
- 1972 「THE LOTUS SUTRA AND CHINESE BUDDHISM」『法華經の中国的展開（法華經研究 IV）』: 1-25, 平樂寺書店.
- 1974 *The Sutra of the Lotus Flower of the Wonderful Law*. Tokyo: Nichiren Shu Headquarters. [Reprint of 1964]
- MURASE, Hiroharu (村瀬 博春)**
- 2003 「俵屋宗達と尾形光琳の思想的紐帯：『風神雷神図』と『紅白梅図』をめぐって」『美學』54-3: 15-28.
- MURASE, Miyeko (村瀬 実恵子)**
- 1971 “Kuang Yin as Savior of Men: Illustrations of the Twenty-fifth Chapter of the Lotus Sutra.” *Artibus Asiae* 33-1・2: 39-74.
- MURATA, Mio (村田 みお)**
- 2013 「金字經の思想的系譜：中國六朝期から日本平安期まで」『東方學報. 京都』88: 151-187.
- MURATA, Tsuneo (村田 常夫)**
- 1959 「天台の十如と華嚴の六相」『大崎學報』110: 66-67.
- MURAYAMA, Shūichi (村山 修一)**
- 2003 「神仏習合と法華經」『法華經入門：永遠のいのちを生きる』: 174-187, 大法輪閣.
- MUROZUMI, Ichimyō (室住 一妙)**
- 1951 「法華經にあらはれた菩薩の問題」『日本佛教學會年報』16: 43-60.
- 1968 「近代における撰折論の展開」『近代日本の法華仏教（法華經研究 II）』: 303-324, 平樂寺書店.
- 1974 「撰折論の展開」『中世法華仏教の展開（法華經研究 V）』: 305-329, 平樂寺書店.
- 1978 「近世における日蓮教学：その実践教学の系譜」『近世法華仏教の展開（法華經研究 VII）』: 27-57, 平樂寺書店.

[N]

**NA, Ji-yong (나 지용)**

2018 「천태지의(天台智顚)의 『법화경』 「방편품」 해석 『인문학연구』 57-3: 115-147.

**NABATA, Yoshihiro (名畑 賀央)**

1980 「菩薩思想による法華經の分科」 『中央學術研究所紀要』 9: 117-123.

**NAGAFUJI, Yasushi (永藤 靖)**

1998 「苦惱する神々：『大日本国法華經驗記』の異類」 『文芸研究；明治大学文芸研究会』 80: 41-55.

1999a 「『法華驗記』と夢の力：往生人の夢」 『文芸研究；明治大学文芸研究会』 81: 37-62.

1999b 「『法華驗記』のさまざまな持經者たち」 『文芸研究；明治大学文芸研究会』 82: 47-68.

2000a 「僧の誕生する時：『法華驗記』に見る六道輪廻譚」 『文芸研究；明治大学文芸研究会』 83: 37-55.

2000b 「『法華驗記』の山の持經者：山岳信仰のコスモロジー」 『文芸研究；明治大学文芸研究会』 84: 55-85.

2001a 「『法華驗記』と愛太子山：トポスとしての愛宕山」 『文芸研究；明治大学文芸研究会』 86: 1-16.

2001b 「古代説話文学の研究『法華驗記』と女人往生譚：身体の試練と統御」 『明治大学人文科学研究所紀要』 49: 83-93.

2002 「殺生と肉食：『法華驗記』・第七十三淨尊法師について」 『文芸研究；明治大学文芸研究会』 87: 1-19.

2003 『古代仏教説話の方法：靈異記から驗記へ』 三弥井書店.

2005 『法華驗記の世界』 三弥井書店

2007 「『日本往生極楽記』と『大日本国法華驗記』の世界」 『国文学解釈と鑑賞』 72-8: 42-52.

**NAGAI, Benjun (長井 辨順)**

1949 「靈山淨土に就て」 『日蓮宗教學研究大會紀要』 1: 50-53.

1950 「二乗作佛に就て」 『大崎學報』 97: 175-177.

1951 「方便品の方便と眞實」 『大崎學報』 98: 89-91.

1956a 「法華經題の「蓮華」」 『法華』 42-5: 10-14.

1956b 「法華經題釋に就て：主として蓮華の解明」 『印仏研』 4-1: 160-161.

**NAGAKURA, Shin'yū (長倉 信祐)**

2002 「湛然の法相批判をめぐる」 『宗教研究』 75-4: 202-203.

2009a 「天璋院篤姫と法華信仰」 『印仏研』 57-2: 712-715.

2009b 「天璋院篤姫と法華信仰：筑波山本證寺の沿革をめぐる」 『宗教研究』 82-4: 352-353.

2009c 「天璋院篤姫の法華信仰をめぐる：島津斉彬と南部信順の関係(交渉)を中心に」 『印度哲学仏教学』 24: 253-269.

2010a 「島津斉彬の法華經觀」 『天台學報』 51: 135-149.

2010b 「天英院照姫と法華信仰：『常泉寺文書』を中心に」 『宗教研究』 83-4: 314-315.

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

- 2011 「板倉勝澄公と法華信仰」『宗教研究』84-4: 373-374.
- 2012 「鎌倉鏡台寺の興廃をめぐって：敬台院万姫と法華信仰」『印仏研』61-1: 153-156.
- 2013a 「敬台院万姫と法華信仰：鎌倉鏡台寺の興廃をめぐって」『宗教研究』86-4: 283-285.
- 2013b 「江戸法詔寺の興廃をめぐって：敬台院万姫と法華信仰」『印仏研』62-1: 205-208.
- 2014 「敬台院万姫と法華信仰：江戸法詔寺の興廃をめぐって」『宗教研究』87-別冊: 380-381.
- 2016a 「北原白秋と法華信仰」『宗教研究』89-別冊: 310-311.
- 2016b 「北原白秋と法華信仰」『天台學報』58: 93-103.
- 2017 「高遠石工と法華信仰」『宗教研究』90-別冊: 292-293.
- 2019 「湛然教学の諸問題」『宗教研究』92-別冊: 372-373.
- NAGAO, Mitsue (長尾 光恵)**
- 2019 「唐代初期における仏性論争の本質とその起因：最澄『法華秀句』巻中所引の「一卷章」を中心に」『仏教文化学会紀要』27: 167-188.
- NAGAO, Mitsuyuki (長尾 光之)**
- 1972 「鳩摩羅十訳『妙法蓮華經』にみられる六朝期中国の口語」『福島大学教育学部論集』24-2: 109-120.
- 1998 「資料 パリ国立図書館蔵敦煌ペリオ文書中の『妙法蓮華經』目録」『行政社会論集』10-4: 99-107.
- NAGASAWA, Jitsudō (長澤 實導)**
- 1940 「梵文普門品和譯」『智山學報』14: 99-129.
- NAGASE, Kazuo (長瀬 一男)**
- 2017 「雨呼山の水分信仰と『法華經』の思想：雨乞いの龍神伝説に着目して」『山岳修験』59: 1-18.
- NAGATA, Miho (永田 美穂) sv.**
- 2010 『図説 あらすじでわかる! 日蓮と法華經』青春出版社.
- NAGATA, Tomoyuki (永田 知之)**
- 2011 「『國清百録』管窺：書札文定型化の資料として」『敦煌寫本研究年報』5: 151-175.
- NAGAYAMA, Yurie (永山 由里絵)**
- 2014 「鎌倉時代の法相宗における「徳一」：『法華開示抄』『成唯識論同学鈔』を通して」『史艸』55: 50-70.
- NAGOYA, Akira (名見耶 明)**
- 2016 「書に親しむ(51) 一二世紀の古筆 觀普賢經冊子」『茶道の研究』61-3: 36-41.
- 2018 「書に親しむ(80) 金銀交書法華經と藍」『茶道の研究』63-8: 43-48.
- NAITO, Hiroyuki (内藤 浩之)**
- 1995 「万徳山白蓮結社と阿彌陀信仰をめぐって：高麗時代後期仏教美術の信仰的背景」『哲學；三田哲學會』98: 71-94.
- NAKADA, Norio (中田 祝夫) ed.**
- 1974 『足利本仮名書き法華經 (影印篇)』勉誠社.

- 1976 『足利本仮名書き法華經（翻字篇）』 勉誠社.  
 1977a 『足利本仮名書き法華經（索引篇）』 勉誠社.  
 1977b 『倭点法華經』 勉誠社.  
 1988 『妙一記念館本仮名書き法華經：影印編；上・下』 靈友会.  
 1989 『妙一記念館本仮名書き法華經：翻字編』 靈友会.  
 1990 『妙一記念館本仮名書き法華經：索引編』 靈友会.  
 1993 『妙一記念館本仮名書き法華經：研究篇』 靈友会.

**NAKADA, Norio, KOBAYASHI, Shōjirō (小林 祥次郎), and KASHIWADANI, Naoki eds.**

- 1988-1993 『妙一記念館本仮名書き法華經；影印篇：上卷，影印篇：下卷，翻字篇，研究篇，索引篇』 靈友会.

**NAKAGAWA, Nisshi (中川 日史)**

- 1927 『體系的法華經概観；上卷，下卷』 研文館.  
 1930 『三經大観：勝鬘・維摩・法華』 海事教育振興會.  
 1943 『法華經と日蓮聖人（立正文化叢書 2）』 晋文館.  
 1954 『法華經の常識』 平楽寺書店.  
 1955 『法華信仰入門』 平楽寺書店.

**NAKAI, Honshō [FUJINO, Taiji] (中井 本勝, [藤野 泰二])**

- 2011a 「吉蔵の法華經疏における佛身論：二佛並坐の解釈を中心として」『仲澤浩祐博士古稀記念論文集：インド仏教史仏教学論叢』：139-167, 山喜房佛書林.  
 2011b 「吉蔵の仏身の理解について」『宗教研究』 84-4: 320-321.  
 2012 「吉蔵の法華經疏における仏身論：寿量品の解釈を中心として」『宗教研究』 85-4: 339-340.  
 2013a 「吉蔵による法身常住の理解について：法華經疏を中心に」『伊藤瑞叡博士古稀記念論文集：法華仏教と関係諸文化の研究』：275-287, 山喜房佛書林.  
 2013b 「『法華經』における二佛並坐の解釈をめぐって：吉蔵と智顛の理解の比較」『佛教學』 54: 1-18.  
 2013c 「吉蔵の法華經信解品の理解について」『仏教学論集』 30: 1-15.  
 2014 「中国隋唐期における佛身論の理解について」『宗教研究』 87-別冊: 341-342.  
 2015 「吉蔵『法華論疏』における佛身の理解について」『印仏研』 63-2: 772-777.  
 2016 「吉蔵撰『法華論疏』の文献学的研究(1)」『智慧のともしび：アビダルマ佛教の展開：三友健容博士古稀記念論文集；中国・朝鮮半島・日本篇』：832-806, 山喜房佛書林.  
 2017a 「吉蔵撰『法華論疏』における法華經解釈について」『印仏研』 66-1: 10-15.  
 2017b 「吉蔵撰『法華論疏』の文献学的研究(2)」『身延論叢』 22: 21-41.  
 2017c 「吉蔵撰『法華論疏』の文献学的研究(3)」『法華文化研究』 43: 25-67.

**NAKAI, Honshū (中井 本秀)**

- 1993 「『法華經』「声聞授記」の受容と変容：『中観心論註 思釈炎』をめぐって」『法華經の受容と展開（法華經研究 XII）』：519-537, 平楽寺書店.

**NAKAI, Katsumi (仲井 克己)**

- 1996 「『三宝絵』と『法華經』」『国文学解釈と鑑賞』 61-12: 118-125.

**NAKAI, Kumiko [NAKAI, Honyō] (中井 久美子 [中井 本蓉])**

- 2012 「女人成仏研究の諸問題について：「提婆達多品」の龍女成仏を中心に」『仏教

- 学論集』29: 61-68.
- 2013 「法華經提婆品における龍女成仏について：中国諸師の理解を中心として」『仏教学論集』30: 59-67.
- NAKAJIMA, Jōji (中島 穰治)**
- 1982 「「法華義疏」筆者試考」『國學院大學紀要』20: 56-99.
- NAKAJIMA, Ryūzō (中嶋 隆藏) ed.**
- 1997 『出三蔵記集序卷訳注』平樂寺書店.
- NAKAJIMA, Shōshi (中島 尚志)**
- 1989 『法華經：仏教における法の光景』三一書房.
- NAKAJO, Gyōshū (中條 暁秀)**
- 1977 「不軽と上行」『棲神』49: 62-82.
- 1980 「法華經の如説修行と日蓮」『日本佛教學會年報』45: 351-370.
- 1991 「室町時代の日蓮教学と本覚思想：行学日朝について」『本覚思想の源流と展開 (法華經研究 XI)』: 331-368, 平樂寺書店.
- NAKAMURA, Emiko (中村 恵美子)**
- 2010 『한글법화경과 가나법화경의 어학적 특징 연구』慶熙大學校博士論文.
- NAKAMURA, Fumi (中村 史)**
- 1993 「「日本靈異記」法華經説話の懺悔滅罪性」『説話文學研究』28: 74-86.
- NAKAMURA, Fusetsu (中村 不折)**
- 1927 『禹城出土墨宝書法源流考；上，中，下』西東書房.
- NAKAMURA, Hajime (中村 元)**
- 1970 「インド社会より見たる法華經」『法華經の成立と展開 (法華經研究 III)』: 529-564, 平樂寺書店.
- 1974 『大乘仏典』筑摩書房.
- 1980 「A CRITICAL SURVEY OF STUDIES ON THE LOTUS SŪTRA」『傳教大師研究』: 1-12, 早稲田大學出版部.
- 1987 『法華經 (こころを読む；4. 大乘仏典；2)』東京書籍.
- 1997 「鳩摩羅什訳『法華經』を超えようとする思想の動き」『第7回日中仏教学術會議発表論文集』: 1-9, 中外日報社.
- 2003 『法華經 (現代語訳大乘仏典 2)』東京書籍.
- NAKAMURA, Keishi (中村 圭志)**
- 2014 『超訳法華經』中央公論新社.
- NAKAMURA, Matae (中村 又衛) ed.**
- 1927 『法華辭典：現代語譯』法華書院.
- NAKAMURA, Sōichi (中村 宗一)**
- 1987 『良寛の法華転・法華讚の偈』誠信書房.
- NAKAMURA, Zuiryū (中村 瑞隆)**
- 1955 『积尊とその思想 (法華新書 6)』平樂寺書店.
- 1967 「貝葉法華經断簡」『法華文化』2: 5-7.
- 1968 「一乗思想解釈の展開：特に三車・四車について」『近代日本の法華仏教 (法華經研究 II)』: 587-603, 平樂寺書店.
- 1970 「ビル図書館所蔵の四枚の法華經ギルギット写本について」『法華經の成立と

- 展開（法華經研究 III）』：33-55, 平樂寺書店。
- 1972a 「西藏訳正法蓮華註と法華玄賛に見られる三草二木喩」『法華經の中国的展開（法華經研究 IV）』：695-716, 平樂寺書店。
- 1972b 「法華經の位置」『日蓮と法華經（講座日蓮 1）』：32-45, 春秋社。
- 1972c 「法華經の成立過程」『日蓮と法華經（講座日蓮 1）』：46-56, 春秋社。
- 1976a 「Dan-paḥi chos pad-ma dkar-po shes-bya-ba theg-pa chen-poḥi mdo (1)」『法華文化研究』 2: 1-38.
- 1976b 「チベット比丘バクパの「正法白蓮華の積義について他の誤解を破斥する」について」『法華經信仰の諸形態（法華經研究 VI）』：199-226, 平樂寺書店。
- 1977 「Dan paḥi chos pad ma dkar po shes bya ba theg pa chen poḥi mdo (2)」『法華文化研究』 3: 37-59.
- 1978 「Dan paḥi chos pad ma dkar po shes bya ba theg pa chen poḥi mdo (3)」『法華文化研究』 4: 59-120.
- 1980a 「Dan paḥi chos pad ma dkar po shes bya ba theg pa chen poḥi mdo (4)」『法華文化研究』 5・6: 121-155.
- 1980b 「如来蔵と法華經の法身考」『法華經の思想と基盤（法華經研究 VIII）』：179-210, 平樂寺書店。
- 1982a 「Dan paḥi chos pad ma dkar po shes bya ba theg pa chen poḥi mdo (5)」『法華文化研究』 8: 155-198.
- 1982b 「如来蔵思想と法華經の交渉」『法華經の文化と基盤（法華經研究 IX）』：123-155, 平樂寺書店。
- 1984 『ほんとうの道：法華經（仏教を読む 4）』集英社。
- 1985 「Dan paḥi chos pad ma dkar po shes bya ba theg pa chen poḥi mdo (6)」『法華文化研究』 11: 197-266.
- 1986 「Dan paḥi chos pad ma dkar po shes bya ba theg pa chen poḥi mdo (7)」『法華文化研究』 12: 265-314.
- 1988 「Dan paḥi chos pad ma dkar po shes bya ba theg pa chen poḥi mdo (8)」『法華文化研究』 14: 315-353.
- 1990 「Dan paḥi chos pad ma dkar po shes bya ba theg pa chen poḥi mdo (9)」『法華文化研究』 16: 354-403.
- 1993 「Dan paḥi chos pad ma dkar po shes bya ba theg pa chen poḥi mdo (10)」『法華文化研究』 19: 405-437.
- 1994 「Dan paḥi chos pad ma dkar po shes bya ba theg pa chen poḥi mdo (11)」『法華文化研究』 20: 437-471.
- 1995 『法華經：現代語訳；上』春秋社。
- 1997 「Dan paḥi chos pad ma dkar po shes bya ba theg pa chen poḥi mdo (12)」『法華文化研究』 23: 472-487.
- 1998 『法華經：現代語訳；下』春秋社。
- NAKAMURA, Zuiryū ed.**
- 1977-1982 『梵文法華經写本集成』（全12巻），梵文法華經研究会。
- 1980 『法華經の思想と基盤（法華經研究 VIII）』平樂寺書店。

**NAKANE, Chie (中根 千絵)**

1996 『『今昔物語集』の法華經靈驗譚』『国文学解釈と鑑賞』61-12: 133-138.

**NAKANO, Bunryū (中野 文隆)**

1951 「法華經の觀門について」『大崎學報』98: 102-104.

**NAKANO, Kikuo (中野 菊夫)**

2003 「和歌と法華經：『新古今集』の釈教歌より」『法華經入門：永遠のいのちを生きる』: 188-199, 大法輪閣.

**NAKANO, Maori (中野 真麻理)**

1991 『『一乗拾玉抄』と氷上山興隆寺』『成城国文学』7: 16-28.

1992 「春王の辞世：『一乗拾玉抄』から」『國語・國文』61-8: 34-46.

1994 「法華經直談鈔」『經典（岩波講座日本文学と仏教, 6）』岩波書店.

1995 「鳥山の疲労侍：『一乗拾玉抄』から」『成城国文学』11: 61-73.

1996 「天台宗談義所の説話：『一乗拾玉抄』と諏訪の神文」『国文学研究資料館紀要』22: 177-211.

1997 『『一乗拾玉抄』所引和歌攷』『国文学研究資料館紀要』23: 167-205.

1998a 『『一乗拾玉抄』奥書攷：奥州猿賀山神宮寺』『國語・國文』67-1: 1-19.

1998b 「風の歌：『一乗拾玉抄』所引和歌攷」『国文学研究資料館紀要』24: 247-275.

1998c 『一乗拾玉抄の研究』臨川書店.

1999 「叡山文庫天海蔵「一乗拾玉抄」(卷一)翻刻」『国文学研究資料館紀要』25: 83-195.

2001 「法華經直談鈔」『日本仏教の文献ガイド』: 214-217, 法蔵館.

**NAKANO, Shōzō (中農 晶三)**

1981 「詩と宗教の狭間：法華經の世界」『関西大学社会学部紀要』13-1: 135-144.

**NAKANO, Tsuyoshi (中野 毅)**

2017 「書評 西山茂『近現代日本の法華運動』」『創価人間学論集』10: 89-99.

**NAKAO, Masaki (中尾 正己)**

1983a 「法華驗記の罪業観」『印仏研』31-2: 664-667.

1983b 「日蓮と「法華驗記」」『印仏研』32-1: 377-380.

**NAKAO, Shunpaku (中尾 俊博)**

1953 「慧思禪師の末法思想」『印仏研』2-1: 157-158.

1954 「光宅寺法雲における宗教的人間」『印仏研』3-1: 135-136.

1973 『日本初期天台の研究』永田文昌堂.

1986 「最澄の二つの法華經観」『日本佛教史の研究：木村武夫先生喜寿記念』: 257-290, 永田文昌堂.

**NAKAO, Takashi (中尾 堯)**

1974 「関東日蓮教団の展開」『中世法華仏教の展開（法華經研究 V）』: 429-448, 平楽寺書店.

1978 「関東日蓮教団の動向：江戸の日蓮宗年中行事をめぐって」『近世法華仏教の展開（法華經研究 VII）』: 297-314, 平楽寺書店.

1984 “The Lotus Sutra in Japan.” *The Eastern Buddhist*, NS 17-1: 132-137. [Translated by YOKOYAMA, Wayne Shigeto (横山 ウェイン 茂人)].

2000 「京都立本寺の法華經写経」『立正大学文学部研究紀要』16: 1-27.

- 2002 『平安時代『法華經』写經の研究』私家版. cf. 研究課題/領域番号: 11610354.
- 2004 「日蓮とその時代：鎌倉の社会と法華經信仰」『大法輪』 71-9: 73-77.
- NAKASUGI, Hiroshi (中杉 弘)**
- 1993 『仏法の原理：無量義經にみる仏法の理論と悟り』日経企画出版局.
- NAKATA, Atsuo (中田 篤郎) ed.**
- 1989 『北京圖書館藏敦煌遺書總目錄』朋友書店.
- NAKATA, Junwa (仲田 順和)**
- 2003 「観音經のメッセージ」『法華經入門：永遠のいのちを生きる』: 218-235, 大法輪閣.
- NAKAZATO, Sadataka [NAKAZATO, Teiryū] (中里 貞隆)**
- 1919 「法華秀句片片録」『山家學報』 13: 65-76.
- 1931 「法華秀句片々録」『山家學報』 新 1-4: 52-71.
- 1934 「荊溪湛然の門下と其著書」『山家學報』 新 9: 1-45.
- 1936a 「妙法蓮華經玄義解題」『國譯一切經和漢撰述部經疏部一』: 1-14, 大東出版社.
- 1936b 「妙法蓮華經玄義」『國譯一切經和漢撰述部經疏部一』: 19-421, 大東出版社.
- NAKAZAWA, Nobuyuki (中澤 信幸)**
- 2001 「近世初期の法華經字音学における『韻鏡』の扱いについて」『日本語と日本文学』 33: 14-25.
- 2008 「日遠『法華經随音句』における「吳音」「漢音」」『訓点語と訓点資料』 120: 60-75.
- 2013 『中近世日本における韻書受容の研究』おうふう.
- NAM, Kwon-hee (南 權熙, 남 권희)**
- 1997 「13 세기天台宗 관련 高麗佛經 3 종의 書誌的 考察：圓覺類解, 弘贊法華傳, 法華文句并記節要」『서지학보』 19: 3-64. rpt. 2004 『韓國佛敎學研究叢書』 115: 269-330, 불함문화사.
- 2015 「天台·法華 章疏의 刊行과 流通」『서지학연구』 62: 5-63.
- 2018 「身延文庫『法華遊意』木版本の書誌研究」『身延文庫所藏『法華遊意』(身延山資料叢書七)』: 1-32, 身延山大学國際日蓮学研究所.
- NAM, Kwon-hee and NAM, Kyung-ran**
- 2000 「『月印釋譜』 권 19 의 書誌 및 《妙法蓮華經》 諺解 권 7 과의 본문 대조」『국어사연구』 1: 193-373.
- NAM, Kwon-hee and PARK, Yong-jin**
- 2016 「고려후기『科註妙法蓮華經』의 刊行과 錢泰忠 章疏」『불교학보』 76: 191-219.
- NAM, Kwon-hee and SUK, Hae-yung (석 혜영)**
- 2018 「益安大君 發願 紺紙銀字『妙法蓮華經』卷 6 의 書誌的 分析」『서지학연구』 76: 79-104.
- NAM, Kyung-nan (남 경란)**
- 2002 「〈법화경〉이본의 입결(口訣) 연구: 영남대학교 소장본을 중심으로」『언어과학연구』 21: 89-110.
- 2008 「여말선초 음독구결문의 성립배경: 《능엄경》, 《법화경》, 《육조대사법보단경》을 중심으로」『민족문화논총』 40: 289-318.

- 2010 「음독 입겇과 한글 입겇의 상관성 : 《능엄경》, 《법화경》, 《육조대사법보단경》을 중심으로」 『민족문화논총』 45: 3-30.
- NAM, Pung-hyun (南 豊鉉, 남 풍현)**
- 2000 「고려본 법화경의 점토 순독구결에 대하여」 『구결학회 전국학술대회 발표논문집』 23: 150-151.
- 2002 「신라승 순경의 「법화경음의」 에 대하여」 『구결학회 전국학술대회 발표논문집』 26: 155-161.
- 2003a 「수덕사 소장 법화경권철의 각필 석독구결에 대하여」 『구결학회 전국학술대회 발표논문집』 2003: 61-69.
- 2003b 「新羅僧 順憬과 憬興의 法華經 註釋書에 대하여」 『구결연구』 10: 31-46.
- NAM, Seong-u (南 星祐, 남 성우)**
- 1996a 「『月印釋譜』 卷十三과 『法華經諺解』 의 翻譯」 『한국어문학연구』 7: 1-98.
- 1996b 「『月印釋譜』 卷十三과 『法華經諺解』 의 동의어 연구」 『구결연구』 1: 287-376.
- 1997 「『月印釋譜』 卷十一과 『法華經諺解』 의 同義語 研究」 『한국어문학연구』 8: 1-125.
- 1998a 「『月印釋譜』 卷十七과 『法華經諺解』 의 同義語 研究」 『교육논총』 14: 29-150.
- 1998b 「『釋譜詳節』 卷十一과 『法華經諺解』 의 同義語 研究」 『한국어문학연구』 9: 265-324.
- 2001a 「『月印釋譜』 卷十八과 『法華經諺解』 의 同義語 研究」 『언어와 언어학』 27: 193-326.
- 2001b 『月印釋譜와 法華經諺解의 同義語 研究』 태학사.
- NAMBA, Hisashi (難波 久)**
- 2000 『法華經と謡曲』 私家版.
- NAMIKAWA, Takayoshi (並川 孝儀)**
- 1982 「ギルギット写本断簡 Saddharmapūṇḍarika-sūtra 研究報告」 『人文学論集 : 佛敎大學文學部學會』 16: 12-20.
- 1984 「トピックス 北京・民族文化宮図書館所蔵 梵文写本『妙法蓮華經』」 『佛敎大學學報』 34: 84-85.
- NANAMI, Hiroaki (名波 弘彰)**
- 1997 「『平家物語』 と 『法華經』」 『国文学解釈と鑑賞』 62-3: 116-121.
- NANJŌ, Bun'yū (南条 文雄)**
- 1894 「解題 法華經」 『哲學雜誌 ; 哲學會』 83: 63-75.
- 1927 「梵本法華經成る」 『壞舊錄』 : 346-358, 大雄閣.
- 2001 『佛敎通俗講義・梵文阿彌陀經 ; 梵文妙法蓮華經和訳 ; 邦訳梵文入楞伽經 (南條文雄著作選集 2)』 うしお書店.
- NANJŌ, Bun'yū and IZUMI, Hōkei trans.**
- 1913 『梵漢對照新譯法華經』 平樂寺書店.
- Nara Daigaku Hakubutsukan (奈良大学博物館, Nara University Museum) ed.**
- 2020 「『法華經曼荼羅図』 の世界 : 描かれたくらし : 富山市・長松山本法寺蔵」 奈良大学博物館.
- Nara Kokuritsu Hakubutsukan (奈良国立博物館, Nara National Museum) ed.**
- 1979 『法華經の美術』 奈良国立博物館.

- 1987 『法華經：写経と荘嚴』奈良国立博物館.
- NARA, Yasuaki (奈良 康明)**
- 1964a 「法華經における文体論的反覆 (Repetition) : (I)」『日本佛教學會年報』29: 1-16.
- 1964b 「法華經における文体論的反覆 (Repetition) : (II)」『駒澤大學佛教學部研究紀要』22: 1-25.
- NARASAKI, Sōjū (檜崎 宗重)**
- 1976 「法華信仰と浮世絵」『法華經信仰の諸形態 (法華經研究 VI)』:485-500, 平楽寺書店.
- NARIHARA, Yūki (成原 有貴)**
- 1994 「平家納経見返絵に関する一考察」『佛教藝術』217: 69-90.
- NARIKAWA, Bunga (成川 文雅)**
- 1961 「仏教説話より観たる法華經思想」『大崎學報』113・114: 133-134.
- 1965 『法華經のおしえ』共栄書房.
- NATTIER, Jan**
- 2007 「“One Vehicle” (一乘) in the Chinese Āgamas: New Light on an Old Problem in Pāli」『創価. 年報』10: 181-200.
- 2009 “Gender and Hierarchy in the Lotus Sutra.” S.F. Teiser and J.I. Stone (eds.), *Readings of the Lotus Sutra*: 83-106, New York: Columbia University Press.
- NEMU, Kazuchika (根無 一力)**
- 1987 「慧沼の研究：伝記・著作をめぐる諸問題」『佛教學研究』43: 161-188.
- NGUYEN, Thi Oanh**
- 2016a 「日本とベトナムにおける法華經信仰について：古典から探す」『比較日本学教育研究センター研究年報』12: 10.
- 2016b 「ベトナムと日本における法華經信仰」『アジア遊学』202: 71-85.
- NGUYEN, Xuan Kinh**
- 2012 *Ekayāna Philosophy of the Saddharmapuṇḍarīka Sūtra (Buddhist studies series; 3)*. Delhi: Originals.
- Nichirenshū Gendai Shūkyō Kenkyūjo (日蓮宗現代宗教研究所) ed.**
- 1983 『法華經講話 (日蓮宗布教選書 1; 講話篇)』同朋舎.
- Nichirenshū Shinbunsha (日蓮宗新聞社) ed.**
- 1988 『法華經の世界』講談社.
- NIE, Hong-yin (聶 鴻音)**
- 2019 「《普林斯顿大學藏西夏文〈法華經〉》讀后」『西夏研究』2019-2.
- Nihon Bussho Kankōkai (日本仏書刊行会) ed.**
- 1970 『註解合編天台大師全集 法華玄義; 1-5』日本仏書刊行会.
- 1971 『註解合編天台大師全集 法華文句; 1』日本仏書刊行会.
- NIINO, Yōko (新井野 洋子)**
- 1996 「法華經と宮沢賢治」『印仏研』44-2: 772-774.
- Nikki (日毅)**
- 1903 『活ける法華經』博文館.

**NINAGAWA, Sachiyoshi (蟻川 祥美)**

- 1994 「蔵俊著『法華玄賛文集』に関する一考察」『宗教研究』67-4: 227-228.  
2009 「蔵俊著『法華玄賛文集』巻八十六について」『岐阜聖徳学園大学仏教文化研究所紀要』9: 17-32.  
2019 「金澤文庫所蔵『法華玄賛文集』巻八十について」『岐阜聖徳学園大学仏教文化研究所紀要』19: 3-13.

**NISHI, Yasutomo (西 康友)**

- 2002 「『法華経』梵本による文法上の特徴：序品を中心として」『中央学術研究所紀要』31: 240-243.  
2004 「『法華経』梵本による文法上の特徴：Upāyakaūśalya-parivartaḥ」『中央学術研究所紀要』33: 190-203.  
2006 「『法華経』梵本による文法上の特徴(3)：Aupamyā-parivartaḥ」『中央学術研究所紀要』35: 118-129.  
2007 「西域系写本の梵文「法華経」の和訳の試み：Nidāna-parivartaḥ」『中央学術研究所紀要』36: 213-236.  
2008a 「西域系写本の梵文「法華経」の和訳の試み：Upāyakaūśalya-parivartaḥ」『中央学術研究所紀要』37: 103-153.  
2008b 「梵文「法華経」における空の用例」『宗教研究』81-4: 286-287.  
2009 「西域系写本の梵文「法華経」の和訳の試み：Upamā-parivartaḥ(1)」『中央学術研究所紀要』38: 131-151.  
2010a 『法華経における方便思想の研究』大正大学博士論文。  
2010b 「西域系写本の梵文「法華経」の和訳の試み：Upamā-parivartaḥ(2)」『中央学術研究所紀要』39: 107-119.  
2011a 「Zen buddhism in *Saddharmapuṇḍarīka*」『中央学術研究所紀要』40: 138-146.  
2011b 「法華経における根源的概念」『大正大学大学院研究論集』35: 92-86.  
2013a 「法華経の成立過程についての一試論」『宗教研究』86-4: 232-233.  
2013b 「中央アジア系写本の梵文「法華経」訳注研究：Upamā-parivarta」『中央学術研究所紀要』42: 73-82.  
2014a 「法華経における *saṃdhābhāṣya* なる用語の再検討」『宗教研究』87-別冊: 325-326.  
2014b 「中央アジア系写本の梵文「法華経」訳注研究：Upamā-parivarta(2)」『中央学術研究所紀要』43: 145-159.  
2015a 「梵文「法華経」における *upāyakaūśalya* の意義：第2章 *Upāyakaūśalya* を中心として」『中央学術研究所紀要』44: 140-148.  
2015b 「中央アジア系写本の梵文「法華経」における *krīḍāpanaka* について」『東洋文化研究所所報』19: 1-18.  
2016 「On Skillful Means in *Saddharmapuṇḍarīka*: Centered on Chapter II」『智慧のともしび：アビダルマ佛教の展開：三友健容博士古稀記念論文集；インド・東南アジア・チベット篇』: 420-407, 山喜房佛書林。  
2017 「梵文「法華経」における *sāntika*- / *santika*- / *antika*- の用例」『印仏研』66-1: 103-107.  
2019a *Saddharmapuṇḍarīka: Central Asian (Kashgar Manuscript) and Gilgit-Nepalese*

(Kern-Nanjio's edition) *Recensions of Transcription in Roman Script: Word Index*. Philosophica Mahāyāna Buddhica Monograph Series 1, Tokyo: Chuo Academic Reserch Institute.

2019b *Saddharmapuṇḍarika: Central Asian (Kashgar Manuscript) and Gilgit-Nepalese (Kern-Nanjio's edition) Recensions of Transcription in Roman Script: Reverse Word Index*. Philosophica Mahāyāna Buddhica Monograph Series 2, Tokyo: Chuo Academic Reserch Institute.

2019c 「Examining the Sanskritization of the *Saddharmapuṇḍarika*: A Study of Synonyms in the Text」『印仏研』67-3: 64-69.

**NISHI, Yasutomo, KASAMATSU, Sunao, and OUSAKA, Yumi**

2011 *Saddharmapuṇḍarika: pāda index and reverse pāda index* (monograph series 27). Tokyo: Chuo Academic Research Institute Philologica Asiatica.

**NISHI, Yasutomo and OUSAKA, Yumi**

2018 「梵文法華經写本編纂過程における梵語化の検証法: 全写本・断簡ローマ字転写校訂本総索引の必要性」『中央学術研究所紀要』47: 119-136.

**NISHI, Yoshio (西 義雄)**

1953 「原始仏教と法華經」『法華』40-1: 44-47.

**NISHIDA, Tadayuki (西田 禎元)**

1972 「『今昔物語集』の仏教思想(上): 本朝仏法部の法華經に関する説話を中心に」『東洋学術研究』58.

2000 『日本文学と『法華經』』論創社.

**NISHIDA, Tatsuo (西田 龍雄)**

2002 「西夏語訳法華經について」『東洋学術研究』149(41-2): 172-162.

2004 “On the Xixia Version of the Lotus Sutra.” *The Journal of Oriental Studies* 14: 133-145.

2005a 「西夏語研究と法華經(I)」『東洋学術研究』154(44-1): 236-209.

2005b 「西夏語研究と法華經(II)」『東洋学術研究』155(44-2): 216-191.

2005c “Xixia Language Studies and the Lotus Sutra (I).” *The Journal of Oriental Studies* 15: 170-199.

2006a 「西夏語研究と法華經(III): 西夏文写本と刊本(刻本と活字本)について」『東洋学術研究』156(45-1): 272-232.

2006b 「西夏語研究と法華經(IV): 西夏文字の基本構造と双生字論」『東洋学術研究』157(45-2): 208-247.

2007 『西夏語研究と法華經[(I)-(IV)]』東洋哲学研究所.

2009 『西夏文『妙法蓮華經』訳注(上)』東洋哲学研究所.

2010 “Xixia Lanuage Studies and the Lotus Sutra (II).” *The Journal of Oriental Studies* 20: 222-251.

2012 『西夏語研究新論』松香堂書店.

**NISHIDA, Tatsuo ed.**

2005 『ロシア科学アカデミー東洋学研究所サンクトペテルブルク支部所蔵 西夏文「妙法蓮華經」写真版(鳩摩羅什訳対照)』創価学会, I.O.S. R.A.S. [創価学会「法華經写本シリーズ」6].

**NISHIDA, Tatsuo, Nishida Tatsuo Hakushi Ronshū Kankō Iinkai (西田龍雄博士論集刊行委員会) ed.**

2012 『西夏語研究新論』松香堂書店.

**NISHIHARA, Kazuyuki (西原 一幸) and KŌNO, Toshihiro**

1993 『『妙法蓮華經釈文』における「玄奘云」「不空云」について』『訓点語と訓点資料』91: 31-43.

2000a 『『妙法蓮華經釈文』におけるサンスクリット音写字の標字採録基準』『金城学院大学論集. 国文学編』42: 235-261.

2000b 『『妙法蓮華經釈文』における標字採録の基準』『国語文字史の研究 5』和泉書院.

2001 『『妙法蓮華經釈文』の標字採録における漢語標字・サンスクリット音写字の優先順位』『大友信一博士古稀記念論集(學術典籍研究, 4. 椋伽林學報)』: 183-198, 椋伽林.

**NISHIHARA, Kazuyuki, KŌNO, Toshihiro, and GU, Guo-yu (顧 国玉)**

1991 『『妙法蓮華經釈文』所引の典籍(一): 所引典籍の全体構造』『金城学院大学論集. 国文学編』33: 73-93.

**NISHIKI, Hitoshi (錦 仁)**

1997 「法華經二十八品和歌の盛行: その表現史素描」『国文学解釈と鑑賞』62-3: 94-99.

**NISHIMURA, Eshin (西村 恵信)**

2003 「禅僧の『法華經』観」『法華仏教文化史論叢: 渡邊寶陽先生古稀記念論文集』: 133-146, 平楽寺書店.

2013 「禅宗と『法華經』」『法華經の事典』: 426-440, 東京堂出版.

**NISHIMURA, Geishō (西村 岡紹)**

1962 「叡山法華教学と叡山浄土教の称念思想: 特に最澄を中心として」『佛教文化研究所紀要』1: 129-131.

**NISHIO, Ayumu (西尾 歩)**

2002 「玉虫厨子絵とその典拠としての『法華經』」『人間文化学研究集録』12: 49-61.

**NISHIO, Katsuhiko (西尾 勝彦)**

2000 『『正法眼蔵』における『法華經』の受容と展開について: 「如来全身」巻から』『駒沢大学大学院仏教学研究會年報』33: 41-55.

2001 『『正法眼蔵』における『法華經』の受容と展開の一側面』『宗學研究; 駒澤大學曹洞宗宗學研究所』43: 65-70.

2002 『『正法眼蔵』における『法華經』の受容と展開について: 「法華転法華」巻から』『宗學研究; 駒澤大學曹洞宗宗學研究所』44: 67-72.

**NISHIO, Kōichi (西尾 光一)**

1973 『『今昔物語集』法華經功德談に見る連纂の文学: 説話文学における「作家論」』『山梨大學教育學部研究報告. 第一分冊, 人文社会科学系』24: 1-10.

**NISHIOKA, Chizuru (西岡 千鶴)**

2012 「東京国立博物館所蔵「紺紙金字法華經」の卷子紐の復元」『Museum = ミューゼウム: 国立博物館美術誌』639: 57-66, pl. 4.

**NISHIOKA, Soshū (西岡 祖秀)**

- 1981 「「プトゥン仏教史」目録部索引 II」『東京大学文学部文化交流研究施設研究紀要』5: 43-94.

**NISHIWAKI, Tsuneki (西脇 常記)**

- 2002 『ドイツ将来のトルファン漢語文書』京都大学学術出版会.  
2007 「劉晟撰「妙法蓮華經玄賛会古通今新抄序」について」『文化史學』63: 143-154.

**NISHIYAMA, Atsushi (西山 厚)**

- 1999 「一字蓮台法華經 開結共 (巻第六欠)」『週刊朝日百科』1203.  
2003 「法華經の信仰と装飾経：さまざま珍しきやうにせん」『仏教の歴史的・地域的展開：佛教学会五十周年記念論集』: 116-143, 法蔵館.

**NISHIYAMA, Shigeru (西山 茂)**

- 1990 「法華系新宗教運動に関する本」『仏教入門：どんな本を、いかに読むか：Book guide (仏教, 別冊3)』: 195-198, 法蔵館.  
2016a 「(書評へのリプライ) 西山茂編著『シリーズ日蓮 4 近現代の法華運動と在家教団』」『宗教と社会』22: 104-105.  
2016b 『近現代日本の法華運動』春秋社.

**NISHIYAMA, Shigeru ed., ONO, Bunkō et al.**

- 2014 『近現代の法華運動と在家教団 (シリーズ日蓮 4)』春秋社.

**NISHIZAKI, Tōru (西崎 亨)**

- 1992 『東大寺図書館蔵本「法華文句」古点の国語学的研究；本文篇』桜楓社.  
1998 『東大寺図書館蔵本「法華文句」古点の国語学的研究；研究篇』桜楓社.

**Nisshū Jūmannin Danketsu Hōonkai (日宗十萬人團結報恩會) ed.**

- 1927 『現代語譯法華辭典』隆文館.

**NITO, Masahiko (二戸 麻砂彦)**

- 1985 「醍醐寺本法華經積文音注攷：仮名書音注の考察」『山梨県立女子短期大学紀要』18: 45-62.

**NITTA, Akira (新田 章)**

- 2007 「大愚良寛と『妙法蓮華經』」『法華文化研究』33: 193-204.

**NITTA, Masaaki (新田 雅章)**

- 1981 『天台実相論の研究』平楽寺書店.  
1983 「中国における法華經研究」『法華思想 (講座・大乘仏教 4)』: 221-244, 春秋社.

**NIWANO, Nikkyō (庭野 日敬)**

- 1960 『法華經の新しい解釈；1-5』立正佼成会出版部.  
1964-1968 『新釈法華三部經』冬樹社.  
1969 『仏教のいのち法華經』佼成出版社.  
1974 『現代語の法華經』佼成出版社.  
1976 *Buddhism for Today: A Modern Interpretation of the Threefold Lotus Sutra*. Tokyo: Kosei Publishing Company.  
1981 *A Guide to the Threefold Lotus Sutra*. Tokyo: Kosei Publishing Company.  
2002 "The Threefold Lotus Sutra: An Introduction." G. Reeves (ed.), *A Buddhist Kaleidoscope: Essays on the Lotus Sutra*: 27-49, Tokyo: Kosei Publishing.

**NO, Chae-song (盧 在性, 노 재성)**

2000 「清涼澄觀の法華經觀」『印仏研』48-2: 594-596.

**NODA, Naoe (野田 直恵)**

2016 「岡本かの子「花は勁し」論：空間に生起するもの」『日本近代文学』95: 33-48.

**NOGAMI, Shunjō (野上 俊静) ed.**

1965-1972 『敦煌古寫經：大谷大學所藏；[正], 続』大谷大学東洋学研究室.

**NOGIWA, Kiyomi (野際 清美)**

1994 「『法華經』の慈悲に関する基礎的研究」『東洋大学大学院紀要』31: 206-191.

1995 「『法華經』における慈悲について」『宗教研究』68-4: 376-377.

2004 「法華經「方便品」における仏像造像の材料について」『身延論叢』9: 36-55.

**NOGUCHI, Takeshi (野口 武司)**

1984 「『今昔物語集』の研究：『日本往生極楽記』『大日本法華驗記』両書との関係を中心として」『信州豊南女子短期大学紀要』2: 209-336.

**NOMOTO, Kakujō (野本 覚成)**

1979 「『法華玄義』における三觀の構造」『大正大学大学院研究論集』3: 361-375.

1981 「『法華玄義』における三觀」『印仏研』29-2: 719-721.

2007 「七卷本『妙法蓮華經』の日本請来」『天台學報』49: 43-52.

2013a 「小野妹子将来『細字法華經』（法隆寺藏）の真偽および背景」『佛法僧論集：福原隆善先生古稀記念論集；第2巻』: 621-650, 山喜房佛書林.

2013b 「天平写經『妙法蓮華經』八卷本の校異」『叡山学院研究紀要』35: 41-51.

2014a 「叡山文庫藏『妙法蓮華經』版本現況と藤原基衡經」『叡山学院研究紀要』36: 1-16.

2014b 「『三百帖』（法華經論義書）の性格」『浄土教と佛教：廣川堯敏教授古希記念論集』山喜房佛書林.

2015 「基衡經千部『妙法蓮華經』の写經速度について」『叡山学院研究紀要』37: 1-15.

2016a 「遺稿 基衡經千部『妙法蓮華經』の誤写文字について」『叡山学院研究紀要』38: 71-78.

2016b 「遺稿 『法華經』如来等一覧表(八卷本表示)」『叡山学院研究紀要』38: 92-80.

**NOMURA, Takumi (野村 卓美)**

1997 「『閑居友』と『法華經』」『国文学解釈と鑑賞』62-3: 111-115.

**NOMURA, Yōshō (野村 耀昌)**

1953 「妙法華經に見られる文体上の特色」『棲神』29: 156-158.

1954 「鳩摩羅什とその訳業」『法華』40-6: 48-56.

1955 『法華經史話（法華新書2）』平楽寺書店.

1958 「法華經宝塔品の成立地域」『棲神』32: 146-152.

1965 「中国文化と法華鑽仰史の連関：敦煌壁画及び敦煌文書を中心として」『法華經の思想と文化（法華經研究 I）』: 97-127, 平楽寺書店.

1968 「近代における妙見信仰」『近代日本の法華仏教（法華經研究 II）』: 201-246, 平楽寺書店.

1970 「『太上中道妙法蓮華經』について」『法華經の成立と展開（法華經研究 III）』:

- 695-723, 平楽寺書店.
- 1972a 「長安止住時の羅什とその周辺」『法華經の中国的展開 (法華經研究 IV)』:73-110, 平楽寺書店.
- 1972b 「日蓮系藝術家略伝」『日蓮と法華經 (講座日蓮 1)』:233-246, 春秋社.
- 1975 「天台大師の少年時代について:特に長沙像前發願と両親の死について」『宗教社会学とその周辺:久保田正文博士喜寿記念論文集』:459-498, 日新出版.
- 1976 「敦煌變文に見る提婆品の形態」『法華經信仰の諸形態 (法華經研究 VI)』:303-344, 平楽寺書店.
- 1980a 「天台大師と慧思禪師との面謁とその背景」『法華文化研究』5・6:1-15.
- 1980b 「敦煌變文に見る普門品の形態」『法華經の思想と基盤 (法華經研究 VIII)』:337-388, 平楽寺書店.
- 1982 「〈公開講演〉『法華經』の流伝について」『駒澤大学佛教学部論集』13:1-17.
- 1983 「一仏乗の思想」『法華思想 (講座・大乘仏教 4)』:137-165, 春秋社.
- 1986 『『妙法蓮華經』の生いたち:鳩摩羅什三蔵について (さだるま新書 4)』日蓮宗新聞社.
- NOMURA, Yōshō ed.**
- 1976 『法華經信仰の諸形態 (法華經研究 VI)』平楽寺書店.
- NŌNIN, Jiichi (能仁 事一)**
- 1919 『法華經要解』博文館.
- NŌNIN, Masaaki (能仁 正顕)**
- 2002 「阿含經から大乘への展開:法華經は有部の手になるのか」『龍谷大學論集』460:108-144.
- NŌNIN, Masaaki ed.**
- 2011 『西域:流沙に響く仏教の調べ (龍谷大学仏教学叢書 2)』自照社出版.
- NORITAKE, Kaigen (則武 海源)**
- 2003 「藏文法華註 Dam pa'i chos punda ri ka'i 'grel pa の基礎的研究」『法華文化研究』29:29-39.
- 2006 『法華經入門』角川書店.
- 2007 「アジアにおける慈悲の精神:『法華經』の成立過程とその影響を中心に」『日本佛教學會年報』72:71-84.
- 2017 「法華經の人間観」『日本佛教學會年報』82:156-168.
- NOZAWA, Katsuo (野澤 勝夫)**
- 1989 「新資料「瑞光寺本仮名書き法華經」の系統 (一)」『昭和学院短期大学紀要』25.
- 1990 「新資料「瑞光寺本仮名書き法華經」の系統 (二)」『昭和学院短期大学紀要』26.
- 1991 「新資料「瑞光寺本仮名書き法華經」の系統 (三)」『昭和学院短期大学紀要』27.
- 1992 「新資料「瑞光寺本仮名書き法華經」の系統 (四)」『昭和学院短期大学紀要』28.
- 1993a 「新資料「瑞光寺本仮名書き法華經」の系統 (五)」『昭和学院短期大学紀要』29.

Bibliography of the Lotus Sutra (1844-2020)

- 1993b 「仮名書き法華經小考：異系統二本の比較の試み」『日本語学論集：小松英雄博士退官記念』三省堂。
- 1994 「新資料「瑞光寺本仮名書き法華經」の系統（六）」『昭和学院短期大学紀要』30.
- 1995 「新資料「瑞光寺本仮名書き法華經」の系統（七）」『昭和学院短期大学紀要』31.
- 1996 「「月ガ瀬本仮名書き法華經」について（一）」『昭和学院短期大学紀要』33.
- 1997 「「月ガ瀬本仮名書き法華經」について（二）」『昭和学院短期大学紀要』34.
- 1998 「「月ガ瀬本仮名書き法華經」について（三）」『昭和学院短期大学紀要』35.
- 1999 「「月ガ瀬本仮名書き法華經」について（四）」『昭和学院短期大学紀要』36: 43-47.
- 2000a 「「月ガ瀬本仮名書き法華經」について（五）」『昭和学院短期大学紀要』37: 35-42.
- 2000b 「月ガ瀬本仮名書き法華經 信解品 第四：翻字」『昭和学院国語国文』33: 20-28.
- 2001 「絵巻のなかの仮名書き法華經」『昭和学院短期大学紀要』38: 19-28.
- 2002 「「月ガ瀬本仮名書き法華經」について（六）」『昭和学院短期大学紀要』39: 1-23.
- 2006 『「仮名書き法華經」研究序説』勉誠出版。
- 2008 「日本語史資料としての「仮名書き法華經」について：国語国文学会講演「要旨」」『弘学大語文』34: 8-12.
- 2010 「訓經に非ざる「仮名書き法華經」について：「翻訳仮名書き法華經」と「簡約仮名書き法華經」の存在」『紀要；弘前学院大学文学部』46: 91-106.
- 2011 「「月ヶ瀬本仮名書き法華經」解説並びに翻字（一）」『紀要；弘前学院大学文学部』47: 1-11.
- 2012 「「月ヶ瀬本仮名書き法華經」解説並びに翻字（二）」『紀要；弘前学院大学文学部』48: 1-27.
- 2013 「「月ヶ瀬本仮名書き法華經」解説並びに翻字（三）」『紀要；弘前学院大学文学部』49: 1-13.
- NUMA, Gishō (沼 義昭)**
- 1983 「法華經の神話学：宝塔湧出を中心として」『哲学と宗教：菅谷正貫先生古稀記念論文集』: 363-390, 理想社。
- 1995 「薬王菩薩の御本地：焼身供養をめぐって」『立正大学文学部論叢』102: 41-62.
- 1998 「普賢菩薩女身顕現の事：性空、法華懺法、遊女」『立正大学人文科学研究所年報』35: 115-116.
- NUMOTO, Katsuaki (沼本 克明)**
- 1972 「醍醐寺本 法華經釋文の声調体系について」『訓点語と訓点資料』48: 51-71.
- 1974a 「法華經呉音読に於ける軽声について」『人文科学論集；信州大学人文学部文学科』8: 35-47.
- 1974b 「法華經字音直読に於ける呉音と漢音の問題」『金沢文庫研究』20-9: 7-16.
- 1977 「九条本法華經音の反切の成立過程」『國語と国文学』54-7: 43-57.
- 1993 「鎌倉時代の二字漢語アクセントの構造：妙一記念館本仮名書き法華經によ

- る」『訓点語と訓点資料』90: 161-173.
- 2008a 「法華經の陀羅尼の読誦について」『安田女子大学大学院文学研究科紀要. 合冊』14: 1-19.
- 2008b 「高山寺蔵妙法蓮華經の声明譜本」『高山寺典籍文書綜合調査団研究報告論集』平成十九年度: 113-130.
- 2010 「法華經音義における法華經漢訳陀羅尼字の扱い」『安田女子大学大学院文学研究科紀要. 合冊』16: 1-18.
- 2011 「高山寺経蔵の梵文法華經陀羅尼について」『高山寺典籍文書綜合調査団研究報告論集』平成二十二年度: 3-15.

[O]

**OBATA, Susumu (小畑 進)**

- 1998 「観照と感動：『法華経』と『ルカの福音書』の照應」『キリストと世界：東京基督教大学紀要』8: 125-157.

**OBERMILLER, Eugène**

- 1932 “The Doctrine of *Prajñā-pāramitā* as Exposed in the *Abhisamayālaṅkāra* of *Maitreya*.”  
*Acta Orientalia* 11: 1-133.  
1933 *Analysis of the Calcutta Oriental Series* 27. London: Luzac.  
1988 *Prajñāpāramitā in Tibetan Buddhism*. New Delhi: Paljor Publications.

**OCHI, Junji (越智 淳仁)**

- 2009 「法華経の師資相承句と法身思想」『法身思想の展開と密教儀礼』:97-122, 法蔵館.

**OCHIAI, Hiroshi (落合 博志)**

- 1990 「法華五部九卷書(資料)(翁猿楽の現況)」『藝能史研究』109: 61-76.  
1997 「能と『法華経』：《芭蕉》について」『国文学解釈と鑑賞』62-3: 128-134.

**OCHIAI, Toshinori (落合 俊典)**

- 2002 「李盛鐸旧藏開元廿二年写『法花行儀』初探」『草創期の敦煌學 羅・王兩先生東渡 90 周年記念日中共同ワークショップの記録』:203-224, 知泉書館.  
2004 「李盛鐸と敦煌秘笈」『印仏研』52-2: 660-666.

**ŌCHŌ, Enichi (横超 慧日)**

- 1936 「法華経の一乘思想と佛傳」『東方學報 東京』6-1: 431-465.  
1937 「釋經史考」『支那仏教史学』1-1: 75-110.  
1939a 「法華義疏解題」『國譯一切經和漢撰述部經疏部三』: 1-7, 大東出版社.  
1939b 「法華義疏 [卷の第一～卷の第九]」『國譯一切經和漢撰述部經疏部三』: 9-422, 大東出版社.  
1939c 「法華義疏 [續] [卷の第九～卷の第十二]」『國譯一切經和漢撰述部經疏部五』: 1-152, 大東出版社.  
1939d 「法華教学に於ける佛身無常説」『佛教研究；佛教研究会』3-6: 89-114.  
1952 「竺道生撰「法華経疏」の研究」『大谷大學研究年報』5: 167-276.  
1953 「多寶塔思想の起源」『印仏研』2-1: 30-36.  
1954a 「無量義經について」『印仏研』2-2: 453-462.  
1954b 「南岳慧思の法華三昧」『印度學佛教學論集：宮本正尊教授還曆記念論文集』: 377-389, 三省堂.  
1954c 「速疾成佛の思想」『印仏研』3-1: 113-118.  
1955 「天台智顛の法華三昧」『大谷學報』35-3: 1-19.  
1958 「鳩摩羅什の翻譯」『大谷學報』37-4: 1-25.  
1962 『法華経序説』法蔵館.  
1963 「法華経と佛傳：特に説時論を中心として」『印仏研』11-1: 10-19.  
1964a 「聖徳太子と法華経」『日本佛教學會年報』29: 115-132.  
1964b 「慧遠と吉蔵」『佛教思想史論集：結城教授頌壽記念』: 433-450, 大藏出版.  
1967a 「四十余年未顕真實の意義」『佛教學セミナー』5: 1-12.

- 1967b 「初期の天台思想」『中国的展開（講座東洋思想 6 卷. 仏教思想 2）』東京大学出版会.
- 1969a 「法華経総説」『法華思想』:3-318, 平楽寺書店.  
 > 「序章；日本文化と法華経；各宗祖師の法華経受容；法華経と阿弥陀仏」『法華思想』:5-22, 平楽寺書店.  
 > 「諸品の要旨と問題」『法華思想』:23-177, 平楽寺書店.  
 > 「インド仏教学上における法華経」『法華思想』:178-223, 平楽寺書店.  
 > 「中国における法華思想史」『法華思想』:224-318, 平楽寺書店.
- 1969b 「法華経の仏身観」『法華思想』:406-423, 平楽寺書店.
- 1969c 「法華経における現世利益」『法華思想』:453-475, 平楽寺書店.
- 1969d 「法華経研究書目」『法華思想』:609-6228, 平楽寺書店.
- 1969e 「天台教判の特色に関する一試論」『福井博士頌壽記念東洋文化論集』:151-164, 早稲田大學出版部.
- 1971a 「劉宋慧観の法華経観」『佛教學セミナー』13:1-12.
- 1971b 『法華思想の研究』平楽寺書店.
- 1971c 「開三顕一と万善成仏」『聖徳太子論集』:289-321, 平楽寺書店.
- 1972 「竺道生の法華思想」『法華経の中国的展開（法華経研究 IV）』:145-173, 平楽寺書店.
- 1975 「天台智顛の証悟の背景について」『東洋学術研究』70(14-1).
- 1976 「法華宗三国四師の説：最澄・日蓮の相承を中心に」『日蓮とその教団』1.
- 1978 “From the Lotus Sutra to the Sutra of Eternal Life: Reflections on the Process of Deliverance in Shinran.” *The Eastern Buddhist*, NS 11-1: 27-36.
- 1979 「過去仏思想と聞法宿縁の説：法華経を中心に」『業思想研究』:579-602, 平楽寺書店.
- 1980a 「〔講演〕一乗と三乗」『聖徳太子研究』14:1-9.
- 1980b 「最澄の天台法華宗について」『傳教大師研究』:1535-1558, 早稲田大學出版部.
- 1981 「法華経をめぐる仏性論争」『仏教思想史』4:19-32.
- 1983 「仏教經典の漢訳に関する諸問題」『東洋学術研究』105(22-2):1-12.
- 1986 『法華思想の研究；第二』平楽寺書店.
- ÔCHÔ, Enichi ed.**  
 1969 『法華思想』平楽寺書店.
- ÔCHÔ, Enichi and SUWA, Gijun (諏訪 義純)**  
 1982 『羅什（人物中国の仏教）』大蔵出版.
- ODA, Akihiro (織田 顕祐)**  
 2009 「パネルの主旨とまとめ（平安～鎌倉期における宗教心の転換：法華・太子・観音信仰）」『宗教研究』82-4:124-125.
- ODA, Juten (小田 壽典)**  
 1991 「トルコ語「観音経」写本の研究：付編旧「素文珍藏」写本断片訳注」『西南アジア研究』34:1-32.  
 1998 「〔大會抄録〕ウイグル佛教寫本に関する年代論：八陽経と観音経」『東洋史研究』57-3:496.  
 2000 「トルコ語佛教寫本に関する年代論：八陽経と観音経」『東洋史研究』59-1:114-

- 171.
- 2008 「トルコ語『観音経』写本の研究続編：Quansi-im pular と Quansi-im bodistv」  
『西南アジア研究』68: 27-39.
- ODA, Tokuno (織田 得能)**  
1899-1900 『法華経講義；1-8』光融館.
- ODA, Yoshihisa (小田 義久) et al.**  
1984-2010 『大谷文書集成；1, 2, 3, 4 (龍谷大学善本叢書 5, 10, 23, 28)』法藏館.
- ODIN, Steve**  
2002 “The Lotus Sutra in the Writings of Kenji Miyazawa.” G. Reeves (ed.), *A Buddhist Kaleidoscope: Essays on the Lotus Sutra*: 283-296, Tokyo: Kosei Publishing.
- OGASAWARA, Senshū (小笠原 宣秀)**  
1936 「藍谷沙門慧詳に就いて」『龍谷學報』315: 25-44.
- OGATA, Hideo (緒方 英夫)**  
1998 「比叡山「長日法華不断経」と宇佐宮「長日法花不断経」」『大分縣地方史』167: 5-26.
- OGATA, Tomomi (緒方 知美)**  
1995 「院政期経絵の一遺例」『美學』46-3: 41.  
2011 「平安時代の経絵と釈経」『筑紫女学園大学・筑紫女学園大学短期大学部紀要』6: 129-141.
- OGAWA, Eiichi (小川 栄一)**  
1980 「『法華経随音句』の字音」『訓点語と訓点資料』64: 14-39.
- OGDEN, Schubert M.**  
2002 “The Lotus Sutra and Interreligious Dialogue.” G. Reeves (ed.), *A Buddhist Kaleidoscope: Essays on the Lotus Sutra*: 107-114, Tokyo: Kosei Publishing.
- OGI, Mitsuo (荻 美津夫)**  
2006 『『大日本国法華経験記』と越後』『奈良・平安仏教の展開』:185-213, 吉川弘文館.
- OGUIBENINE, Boris**  
1974 “[rev.] Yuyama, Akira, *A Bibliography of the Sanskrit Texts of the Saddharmapuṇḍarikasūtra*.” *Journal of the Royal Asiatic Society* 1974-1: 76-78.  
1996 *Initiation pratique: à l'étude du Sanskrit bouddhique (Collection Connaissance des Langues)*. Paris: Picard.
- OGURA, Aiko (小椋 愛子)**  
2006 「『榻嶋暁筆』における『法華経』重視の姿勢：「本門」をめぐる」『愛知淑徳大学論集. 文学部・文学研究科篇』31: 102-93.
- OGURA, Hajime (小倉 肇)**  
1995a 『日本呉音の研究 (新典社研究叢書 77-1. 第 1 部 研究篇)』新典社.  
1995b 『法華経音義掲出字対照表 (新典社研究叢書 77-2. 日本呉音の研究；第 2 部 資料篇 1)』新典社.  
1995c 『法華経音義字音対照表；中古漢語(広韻)音韻表 (新典社研究叢書 77-3. 日本呉音の研究；第 2 部 資料篇 2, 第 4 部 外編)』新典社.  
1995d 『法華経音義字音注一覧・索引 (新典社研究叢書 77-4. 日本呉音の研究；第 3

部 索引篇』新典社.

2014 『法華經音義』反切音注字音表 (続・日本吳音の研究; 第4部 外編)』和泉書院.

**OGURA, Toyofumi (小倉 豊文)**

1953 「三經義疏上宮王撰に関する疑義」『史學研究; 廣島史學研究會』52: 1-15.

1963 『聖徳太子と聖徳太子信仰』綜芸舎.

1972 『増訂 聖徳太子と聖徳太子信仰』綜芸舎.

1985 「三經義疏上宮王撰に関する疑義」『聖徳太子と飛鳥仏教 (日本仏教宗史論集 1)』: 144-167, 吉川弘文館.

**OH, Hyung-keun (吳 亨根, 오 형근)**

1977 「法華經 信解品과 會三歸一思想」『한국불교학』3: 165-185. rpt. 2003 『韓國佛教學研究叢書』11: 71-91, 불함문화사.

1983 「了圓撰 法華靈驗傳의 史的 意義」『韓國天台思想研究』: 297-332, 東國大學校出版部. rpt. 2004 『韓國佛教學研究叢書』115: 153-188, 불함문화사.

**OH, Jin-tak (吳 進鐸, 오 진탁) trans.**

1994 『正法華經; 添品妙法蓮華經法華經 (한글대장경; 131)』동국대학교 부설 동국역경원.

1995 『正法華經. 添品妙法蓮華經』동국대학교 동국역경원.

**OH, Ji-yeon (吳 知娟, 오 지연)**

2006 「『법화문구(法華文句)』의 사종석(四種釋) 고찰」『천태학연구』9: 302-322.

2008 「『법화영험전』의 신앙 유형 고찰」『천태학연구』11: 380-400.

2010 「敦煌寫本『妙法蓮華經』異本에 관한 고찰」『불교학연구』25: 165-201.

2011 「法華部」『敦煌文獻總覽』: 106-130, 高麗大藏經研究所.

2017 『법화영험전 (한글본 한국불교전서. 고려; 9)』동국대학교출판부.

2019 「법화천태교관과 대행(大行)선사의 관법(觀法)」『한마음연구』3: 71-119.

**OH, Kwang-hyuck [Hongseon] (吳 光燮, 오 광혁 [홍선])**

1974 「高麗了圓撰「法華靈驗伝」について」『印仏研』22-2: 771-774.

1978 「高麗天台宗開立の背景について」『印仏研』26-2: 860-863.

**OH, Mi-young (吳 美寧, 오 미영)**

2012 「『足利本仮名書き法華經』의 훈독과 문체: 心空版『倭点法華經』과 비교하여」『일본연구』54: 353-370.

**OH, Mi-young and PARK, Hyun-jung (박 현정)**

2013 「『足利本仮名書き法華經』의 표기 연구」『일본연구』56: 411-430.

**OH, Se-mun (오 세문)**

2014 「한솔뮤지엄 소장본 『법화경』 권 1 의 구결에 대하여」『구결학회 전국학술대회 발표논문집』1: 132-144.

**OH, Sun-hwa (吳 善華, 오 선화)**

1998 『宮澤賢治の法華文学: 彷徨する魂』東海大学博士論文.

2000 『宮澤賢治の法華文学: 彷徨する魂』東海大学出版会.

**ŌHASHI, Masayuki (大橋 正行)**

2012 「『苔の衣』に於ける『法華經』引用について: 苔衣の大将の出家と、女人往生を軸として」『語文; 日本大学国文学会』144: 6-19.

**ŌHATA, Akitaka (大畑 晶敬)**

1973 「法華經の歴史観」『中央学術研究所紀要』3: 96-104.

**ŌHATA, Shōichi (大畑 正一)**

1980 「鎮源の『法華驗記』での法華的世界の形成」『日本文化史研究：芳賀幸四郎先生古稀記念』: 91-112, 笠間書院.

**OHBA, Akira (大場 朗)**

2011 「西行と天台：西行歌と靈山同聴法華」『国文学解釈と鑑賞』76-3: 26-35.

2019 「『山家集』釈教十首「さとひひろき」歌の新解釈：『妙法蓮華經文句』の解釈を手がかりにして」『國語と国文学』96-4: 31-46.

**ŌHIRA, Kanryō (大平 寛龍)**

2014 「日隆聖人御所持『心空嘉慶版妙法蓮華經』『科註妙法蓮華經』小考」『桂林学叢』25: 203-254.

2015 「日隆聖人御所持『科註妙法蓮華經』の經文部分に関する書込について：御所持本『心空嘉慶版妙法蓮華經』と『本門弘經抄』とのつながりを示すもの」『桂林学叢』26: 113-205.

2018 「『本門弘經抄』と『科註妙法蓮華經』」『印仏研』66-2: 698-702.

2019 「『本門弘經抄』と『科註妙法蓮華經』との関係について」『桂林学叢』30: 79-149.

**ŌHIRA, Koryō (大平 宏龍)**

1991 「室町時代の日蓮教学と本覚思想：慶林坊日隆について」『本覚思想の源流と展開（法華經研究 XI）』: 369-395, 平楽寺書店.

2003 「法華經如来寿量品「自我偈」〈現代意識付〉」『大法輪』70-10: 106-114.

2005 「『法華經』の七喩」『大法輪』72-9: 101-105.

2011 「法華七喩のあらまし」『大法輪』78-2: 82-89.

**OKA, Kyōzui (岡 教達)**

1910 「梵文法華經の原本に就て」『大崎學報』14: 52-59.

1914 「法華經の陀羅尼神呪」『密教』4-3: 100-128.

1922 「羅睺羅跋陀羅作の法華畧頌に就て」『哲學雜誌；哲學會』426: 93-106.

1923 『梵文和譯法華經』大阪屋號書店.

1924 「梵文和訳法華經に就て」『佛教研究：真宗大谷大学佛教研究会』16: 131-135.

1925 「中道觀と法華本門の哲理」『大崎學報』67: 25-50.

1927 「阿含と法華」『大崎學報』72: 52-69.

**OKA, Masahiko (岡 雅彦) ed.**

1993 『法華經利益物語；上，下』古典文庫.

**OKABE, Kazuo (岡部 和雄)**

1983 「訳經と写經」『東洋学術研究』105(22-2): 13-47.

1984 「敦煌藏經目錄」『敦煌と中国仏教（講座敦煌7）』: 297-317, 大東出版社.

**OKADA, Fumihiko (岡田 文弘)**

2013 「鎮源『法華驗記』における異類功德譚：並行話比較を中心に」『印仏研』62-1: 209-212.

2014a 「文学テキストとしての大乗經典：『法華經』の読解を中心に」『れにくさ：現代文芸論研究室論集』5-1: 373-388.

- 2014b 「鎮源『大日本国法華経験記』の異類功德譚：第106話「伊賀国報恩善男」を中心に」『インド哲学仏教学研究』21: 105-117.
- 2015a 「鎮源『法華験記』の持経者像：常不軽菩薩と基燈法師」『印仏研』63-2: 680-683.
- 2015b 「鎮源『法華験記』普賢説話における罪業観」『東アジア仏教研究』13: 151-165.
- 2015c 「鎮源『法華験記』と慶滋保胤『日本往生極楽記』：『法華験記』第三七話「六波羅密寺定説師康仙法師」の並行話比較」『印仏研』64-1: 132-135.
- 2016 「行者対決説話：鎮源『法華験記』第一七話および第三三話」『印仏研』65-1: 145-149.
- 2017 「説話の創出：鎮源『法華験記』第二話「行基菩薩」注記」『印仏研』66-1: 225-229.
- 2018a 「源信と妙音菩薩：鎮源『法華験記』第八三話「楞嚴院源信僧都」の一挿話をめぐって」『佛教學』59: 19-38.
- 2018b 「鎮源『法華験記』における経典の扱い：『法華経』以外の経典を中心に」『印仏研』67-1: 142-147.

**OKADA, Mamiko [OKADA, Shinsui] (岡田 真美子 [岡田 真水])**

- 2013 「改転の女人成仏と龍女成仏：竺法護の訳経群を中心に」『法華仏教と関係諸文化の研究：伊藤瑞叡博士古稀記念論文集』:121-131, 山喜房佛書林.
- 2015 「『一切衆生喜見菩薩説話』の平行研究：Dvāviṃśatyavadānakathā 18章 燈明供養話と『法華経』薬王品」『印仏研』64-1: 320-313.
- 2016 「法華経と説話文学」『智慧のともしび：アビダルマ佛教の展開：三友健容博士古稀記念論文集；インド・東南アジア・チベット篇』:546-533, 山喜房佛書林.

**OKADA, Yukihiro (岡田 行弘)**

- 2001a 「ナーガールジュナと『法華経』」『空と実在：江島恵教博士追悼論集』: 369-382, 春秋社.
- 2001b 「法華経の成立と構造に関する試論：林住者と僧院住者という視点を中心として」『法華経の思想と展開（法華経研究 XIII）』: 251-271, 平楽寺書店.
- 2006a 「九分十二分教としての法華経」『東洋文化研究所所報』10: 1-25.
- 2006b 「法華経は大乗経典か」『法華経と大乗経典の研究』: 85-108, 山喜房佛書林.
- 2007 「法華経における仏伝的要素」『法華文化研究』33: 153-165.
- 2008 「小善成仏と常不軽菩薩」『仏教文化の諸相：坂輪宣敬博士古稀記念論文集』: 650-634, 山喜房佛書林.
- 2010a 「法華経を説く仏の自画像：安樂行品の夢」『大崎學報』166: 1-19.
- 2010b 「大乗経典の世界」『仏典からみた仏教世界（新アジア仏教史 3；インド；3）』: 160-210, 佼成出版社.
- 2011 「『法華経』を説く仏への接近」『法華文化研究』37: 21-31.
- 2013a 「『法華経』化城喩品の大通智勝仏」『法華仏教と関係諸文化の研究：伊藤瑞叡博士古稀記念論文集』: 109-119, 山喜房佛書林.
- 2013b 「法華経の誕生と展開」『智慧／世界／ことば（シリーズ大乗仏教 4. 大乗仏典；I）』: 271-303, 春秋社.
- 2014a 「『法華経』妙音品の考察」『奥田聖應先生頌寿記念インド学仏教学論集』:

Bibliography of the Lotus Sutra (1844-2020)

738-749, 佼成出版社.

- 2014b 「法華經における受難の経説」『法華經と日蓮（シリーズ日蓮 1）』: 50-67, 春秋社.
- 2014c 「『法華經』における教えの展開と実践」『日本佛教学會年報』79: 135-160.
- 2014d 「『法華經』に見られる現在他方仏の思想」『日蓮仏教における祈りの構造と展開』: 548-532, 山喜房佛書林.
- 2015 「『八千頌般若』と『法華經』の共通性: 構想・教説の展開・物語をめぐって」『印仏研』63-2: 914-907.
- 2016a 「『八千頌般若』と『法華經』薬草品」『智慧のともしび: アビダルマ佛教の展開: 三友健容博士古稀記念論文集; インド・東南アジア・チベット篇』: 532-514, 山喜房佛書林.
- 2016b 「総合経典としての『法華經』」『印仏研』64-2: 852-845.
- 2016c 「『法華經』の付嘱と流通分: 『首楞嚴三昧經』と比較して」『印仏研』65-1: 319-312.
- 2017a 「『法華經』と「大品般若」における仏の神力・神変」『印仏研』66-1: 397-391.
- 2017b 「『法華經』における神力・神変の諸相」『大崎學報』173: 1-18.
- 2018 「初期大乘経典における仏語の比率」『大崎學報』174: 45-63.

**ŌKADO, Osamu (大角 修)**

- 2001 「『図説』法華經大全: 「妙法蓮華經全二十八品」現代語訳総解説」学習研究社.
- 2011a 『法華經の事典: 信仰・歴史・文学』春秋社.
- 2011b 「自著を語る 法華經に関する 3 冊 [『図説・法華經大全』, 『法華經の事典: 信仰・歴史・文学』, 『法華經のご利益・功德事典』]」『東北宗教学』7: 211-223.
- 2012 『法華經のご利益・功德事典: “永遠の釈迦”が説いた大乘仏典の教えと靈験譚』学研パブリッシング.
- 2013 「大法輪カルチャー講座 《宮沢賢治》入門(3)法華經との出会い: 盛岡高農の頃」『大法輪』80-8: 202-207.
- 2018 『法華經: 全品現代語訳』KADOKAWA.
- 2020 『日本仏教の基本的経典』KADOKAWA.

**OKAMOTO, Kanoko (岡本 かの子)**

- 1934 『観音經: 附法華經 (仏教聖典を語る叢書 7)』大東出版社.

**ŌKAWA, Endō (大川 円道)**

- 1977 「法華經の成立的研究 (一): 特に本門の正宗分を中心として」『印仏研』25-2: 650-651.

**OKAZAKI, Kazuo (岡崎 和夫)**

- 1980 「月瀬文庫本法華經法師品第十古点」『訓点語と訓点資料』64: 3-13.

**ŌKUBO, Masayuki (大久保 雅行)**

- 1985 「日蓮における「供養」の問題: 法華經薬王品を素材として」『東洋哲学研究所紀要』1: 17-42.
- 1986 「法華經における供養形態の一考察」『印仏研』34-2: 812-809.

**ŌKUBO, Ryōjun (大久保 良順)**

- 1965 「六祖門下の文句研究と円鏡について」『叡山學報』24: 63-70.
- 1977 『観音經入門 (大蔵新書 10)』大蔵出版.

- 1990 『一乗要決（佛典講座 33）』大蔵出版.
- 1991 「天台口伝法門の成立と文献化：政海の天台伝南岳心要抄と宗円・宗満両集の考察」『本覚思想の源流と展開（法華経研究 XI）』：177-222, 平楽寺書店.
- 1998 「法華経の教え：法眼浄」『浅草寺佛教文化講座』42: 114-137.
- ŌKUBO, Ryōshun (大久保 良峻)**
- 1991 「日本天台における法華圓教即身成佛論：即身成佛義諸本を中心に」『東洋の思想と宗教』8: 19-39.
- 1997 「天台本覚思想の基盤」『国文学解釈と鑑賞』62-3: 27-34.
- 2006 「天台教学における龍女成仏」『日本仏教総合研究』4: 27-40.
- 2008 「方便品 第二」『大法輪』75-12: 82-85.
- 2014 “The Identity between the Purport of the Perfect and Esoteric Teachings.” *Japanese Journal of Religious Studies* 41-1: 83-102.
- 2015 『最澄の思想と天台密教』法蔵館.
- OKUDA, Shōei (奥田 正毅)**
- 2005 「仏教とハンセン病：『妙法蓮華経』における「癩」字をめぐる一考察」『日本佛教社会福祉学会年報』36: 1-12.
- OKUNO, Mitsuyoshi (奥野 光賢)**
- 1987a 「吉蔵の『法華論』の依用について：七処に仏性有りの文をめぐる」『佛教学』21: 29-53.
- 1987b 「吉蔵の『法華論』の依用をめぐる：特に四種声聞授記を中心に」『駒澤大学佛教学部論集』18: 374-387.
- 1987c 「吉蔵の声聞成仏について」『印仏研』36-1: 60-62.
- 1987d 「四弘誓願について：吉蔵と智顛のとらえ方」『宗学研究；駒澤大学曹洞宗宗学研究所』29: 203-206.
- 1988 「[研究ノート]『法華玄論』の撰述時期について」『佛教史学研究』31-1: 101-114.
- 1990 「吉蔵教学と『法華論』」『三論教学の研究』：103-124, 春秋社.
- 1992a 「円珍の『法華論』解釈をめぐる」『印仏研』41-1: 145-150.
- 1992b 『法華遊意一字索引』私家版.
- 1993 「最澄の三論批判」『印仏研』42-1: 35-41.
- 1994 「吉蔵と宝地房証真」『印仏研』43-1: 223-227.
- 1995 「吉蔵の授記思想：末光愛正氏の批判に答えて」『駒澤短期大学佛教論集』1: 37-65.
- 1996a 「吉蔵のいう「無諍」について」『日本佛教学會年報』61: 87-98.
- 1996b 「最澄撰とされる『三平等義』について」『宗教学論集；駒澤大学宗教学研究會』19: 347-362.
- 1997a 「天台教学と『法華論』：吉蔵との比較において」『天台大師研究：天台大師千四百年御遠忌記念出版』：775-794, 祖師讚仰大法会事務局天台学会.
- 1997b 「吉蔵における「決定業転」をめぐる」『駒澤短期大学佛教論集』3: 23-36.
- 1998 「吉蔵と草木成仏説」『印仏研』47-1: 93-96.
- 1999a 「吉蔵と草木成仏説」『駒澤短期大学研究紀要』27: 11-32.
- 1999b 「吉蔵における四悉檀義」『佛教学』41: 51-69.

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

- 2000 「吉蔵における「四種声聞義」再考」『駒澤短期大學佛教論集』6: 153-176.
- 2002 『仏性思想の展開：吉蔵を中心とした『法華論』受容史』大蔵出版.
- 2005a 「吉蔵の法華経観」『駒澤短期大学研究紀要』33: 221-233.
- 2005b 「〔研究動向〕天台と三論：『法華文句の成立に関する研究』刊行二十年に因んで」『駒澤短期大學佛教論集』11: 139-157.
- 2012 「『大乘玄論』に関する諸問題：「一乗義」を中心として」『駒澤大學佛教學部研究紀要』70: 53-71.
- 2016 「吉蔵の法華経観」『宗教研究』89-別冊: 86-87.
- 2020 「三論宗関係文献の本文問題」『駒澤大學佛教學部研究紀要』78: 216-202.
- OKUNO, Mitsuyoshi and HAREYAMA, Shun'ei (晴山 俊英) eds.**
- 1992 『竺道生『妙法蓮花経疏』一字索引』私家版.
- O'LEARY, Joseph S.**
- 2003 “[rev.] Gene Reeves (ed.), *A Buddhist Kaleidoscope: Essays on the Lotus Sutra*.” *Japanese Journal of Religious Studies* 30-2: 175-178.
- ŌMATSU, Hironori (大松 博典)**
- 1977a 「智顛の教学について：法華玄義の梗概と法華経研究史におけるその位置」『駒沢大学大学院仏教学研究会年報』11: 123-131.
- 1977b 「法華玄義の研究史から見た諸問題：特に玄義私類聚を中心にして」『印仏研』26-1: 152-153.
- 1978 「法照の玄義解釈：『読教記』をめぐって」『印仏研』27-1: 118-119.
- 1991 「宗門における法華経の研究」『宗學研究；駒澤大學曹洞宗宗學研究所』33: 263-268.
- 1992 「禪宗の中の法華学」『宗學研究；駒澤大學曹洞宗宗學研究所』34: 220-224.
- 1997 「天台大師における「妙」：『法華玄義』を中心として」『天台大師研究：天台大師千四百年御遠忌記念出版』: 423-449, 祖師讃仰大法会事務局天台学会.
- ŌMINAMI, Ryūshō (大南 龍昇)**
- 1995 「『観世音菩薩授記経』と『法華経』」『印仏研』44-1: 38-43.
- OMOYA, Kiyochika (面家 清親)**
- 1957 「法華経義疏の研究：特に方便品に就いて」『佛教学紀要』7: 19-25.
- O'NEAL, Halle Elizabeth**
- 2012a 「日本の宝塔曼荼羅の原形とそれを生み出した背景についての研究：中国・朝鮮における起源と写経の文化」『東洋学術研究』168(51-1): 294-316. [Translated by MAEGAWA, Ken'ichi].
- 2012b “Continental Origins and Culture of Copying: An Examination of the Prototypes and Textualized Community of the Japanese Jeweled-Stūpa Mandalas.” *The Journal of Oriental Studies* 22: 112-132.
- ŌNISHI, Katsuaki (大西 克明)**
- 2014 「近代における法華仏教と生命言説：法華会の事例から」『宗教研究』87-別冊: 382-383.
- 2018a 「日本新宗教と法華経：その受容の特性について」『東洋哲学研究所紀要』34: 69-88.
- 2018b 「書評とリプライ 西山茂著『近現代日本の法華運動』」『宗教と社会』24: 151-

156.

**ŌNISHI, Makiko (大西 磨希子)**

2012 「敦煌發現の宮廷寫經について」『敦煌寫本研究年報』6: 41-65.

**ŌNISHI, Yasunobu (大西 泰信)**

1956 「「方便」の「波羅蜜」加上に関する一考察」『宗學研究；駒澤大學曹洞宗宗學研究所』1: 152-154.

**ONO, Bunkō (小野 文琬)**

1980 「「常不輕品の解釈について」『棲神』52: 330-332.

1991 「仙波と日蓮門下との交流：「関東天台」と関東日蓮教団」『本覚思想の源流と展開（法華經研究 XI）』: 425-449, 平樂寺書店.

**ONO, Genmyō (小野 玄妙)**

1937 「法華經變相の種々」『佛教の美術と歴史』: 36-53, 大藏出版.

**ŌNO, Hideto (大野 榮人)**

1994 『天台止観成立史の研究』法藏館.

2004 『『法華玄義』の研究(一)』『愛知学院大学文学部紀要』34: 300-255.

2005 『『法華玄義』の研究(二)』『愛知学院大学文学部紀要』35: 362-296.

2006a 『『法華玄義』の研究(三)』『人間文化. 愛知』21: 77-107.

2006b 『『法華玄義』の研究(四)』『愛知学院大学文学部紀要』36: 252-202.

2007a 『『法華玄義』の研究(五)』『人間文化. 愛知』22: 121-177.

2007b 『『法華玄義』の研究(六)』『愛知学院大学文学部紀要』37: 252-206.

2008 『『法華玄義』の研究(七)』『人間文化. 愛知』23: 123-208.

2009a 『『法華玄義』の研究(八)』『人間文化. 愛知』24: 57-115.

2009b 『『法華玄義』の研究(九)』『愛知学院大学文学部紀要』39: 278-246.

2010a 『『法華玄義』の研究(十)』『人間文化. 愛知』25: 73-129.

2010b 『『法華玄義』の研究(十一)』『愛知学院大学文学部紀要』40: 260-224.

2011a 『『法華玄義』の研究(十二)』『人間文化. 愛知』26: 51-83.

2011b 『『法華玄義』の研究(十三)』『愛知学院大学文学部紀要』41: 194-153.

2016 『『法華玄義』の研究(二十二)』『人間文化. 愛知』31: 1-73.

**ŌNO, Hideto and ITO, Kōju (伊藤 光壽)**

2012a 『天台法華玄義の研究；1』山喜房佛書林.

2012b 『『法華玄義』の研究(十五)』『人間文化. 愛知』27: 19-55.

2012c 『『法華玄義』の研究(十五-二)』『愛知学院大学文学部紀要』42: 206-170.

2013a 『『法華玄義』の研究(十六)』『人間文化. 愛知』28: 81-141.

2013b 『『法華玄義』の研究(十七)』『愛知学院大学文学部紀要』43: 160-120.

2014a 『『法華玄義』の研究(十八)』『人間文化. 愛知』29: 65-139.

2014b 『『法華玄義』の研究(十九)』『愛知学院大学文学部紀要』44: 264-216.

2015a 『『法華玄義』の研究(二十)』『人間文化. 愛知』30: 35-104.

2015b 『『法華玄義』の研究(二十一)』『愛知学院大学文学部紀要』45: 158-113.

**ŌNO, Hōdō (大野 法道)**

1914 「僧肇の法華經觀」『佛書研究』56: 8-10.

1916 「劉虬の法華經觀」『佛書研究』23: 3-5.

1925 「十如の原由に就て」『宗教研究』新 2-3: 102-113.

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

- 1934 『法華經概説』 東方書院.
- ONO, Katsutoshi (小野 勝年)**  
1982-1983 『入唐求法行歴の研究：智證大師円珍篇；上，下』 法藏館.  
1995 「智証大師円珍の入唐求法と将来目録」『日本密教 III (密教大系 6)』:439-462, 法藏館.
- ONO, Kayo (小野 佳代)**  
2008 「興福寺南円堂の僧形像と法華会」『奈良美術研究』 6: 59-79.
- ŌNO, Tatsunosuke (大野 達之助)**  
1960 「聖徳太子の慧思禪師後身伝説と法華経」『日本歴史』 141.  
1970 『聖徳太子の研究：その仏教と政治思想』 吉川弘文館.
- ŌNO, Yasuhiro (大野 恵弘)**  
1972 「法華経における菩薩について」『中央学術研究所紀要』 2: 128-138.
- ONO, Yūji (小埜 裕二)**  
2005 「宮澤賢治「二十六夜」論：〈穂吉の昇天〉〈音の問題〉について」『上越教育大学研究紀要』 24-2: 856-866.
- OROSZ, Gergely**  
2010 *A Catalogue of the Tibetan Manuscripts and Block Prints in the Library of the Hungarian Academy of Sciences*. Budapest: Library of the Hungarian Academy of Sciences.
- OSABE, Kazuo (長部 和雄)**  
1954 「法華の密教化に関する私見」『密教文化』 26: 1-16.
- Ōsakaben Hokekyō Seisaku Iinkai (大阪弁「法華経」制作委員会)**  
2017 『大阪弁訳法華経』 データ・ハウス.
- Ōsaka Shiritsu Hakubutsukan (大阪市立博物館, Osaka City Museum)**  
1973 『法華経の美術：第 58 回特別展 (展覧会目録；大阪市立博物館編 第 55 号)』 大阪市立博物館.
- OSANAI, Yūko (小山内 優子)**  
2011 「『法華経諺解』にみる結構助詞「所」の中期朝鮮語訳について」『思言：東京外国語大学記述言語学論集』 7: 17-30.  
2014 「中期朝鮮語における 2 つの補文節について」『国立国語研究所論集』 7: 187-198.
- ŌSAWA, Chieko (大澤 千恵子)**  
2020 「宮沢賢治童話の宗教世界」『宗教研究』 93-別冊: 211-212.
- ŌSAWA, Shokan (大沢 聖寛)**  
1993 「根嶺末学寿量品読誦について」『智山學報』 42: 169-185.
- ŌSHIMA, Chūtarō (大島 仲太郎)**  
1931a 「法華経訓讀疑義」『法華』 18-10: 2-13.  
1931b 「法華経訓讀疑義(其二)」『法華』 18-12: 12-25.  
1932a 「壽量品文句疑義」『法華』 19-2: 18-28.  
1932b 「壽量品文句疑義(完)」『法華』 19-3: 33-46.  
1932c 「法華経正讀疑義(一) [序品]」『法華』 19-8: 18-26.  
1932d 「法華経正讀疑義(二) [方便品]」『法華』 19-10: 23-33.

- 1932e 「法華經正讀疑義(三) [譬喩品]」『法華』 19-11: 14-26.  
 1933a 「法華經正讀疑義(四) [信解品]」『法華』 20-1: 21-31.  
 1933b 「法華經正讀疑義(五) [授記品～化城品]」『法華』 20-4: 17-26.  
 1933c 「法華經正讀疑義(六) [五百品～法師品]」『法華』 20-7: 10-23.  
 1933d 「法華經正讀疑義(七) [寶塔品～安樂品]」『法華』 20-8: 11-24.  
 1933e 「法華經正讀疑義(八) [安樂品(續)～分別品]」『法華』 20-10: 12-28.  
 1933f 「法華經正讀疑義(九) [隨喜品～藥王品]」『法華』 20-11: 12-29.  
 1933g 「法華經正讀疑義(十) [妙音品～勸發品]」『法華』 20-12: 15-29.  
 1934 「提婆品挿入説に就きて」『大崎學報』 85: 101-106.  
 1941a 「法華經雜記」『立正大學論叢. 宗教哲學篇』 1: 179-188.  
 1941b 『妙法蓮華經索引』平樂寺書店.

**ŌSHIMA, Hiroyuki (大島 宏之)**

- 1971 「法華經における信：漢訳三本による資料提示」『中央學術研究所紀要』 1: 121-139.  
 1972 「方便品における信の構造：信の用例分析を通して」『中央學術研究所紀要』 2: 99-117.  
 1975 「宮沢賢治と法華經：賢治の法華經選訳」『印仏研』 23-2: 645-646.

**ŌSHIMA, Kaoru (大島 薫)**

- 1997 「澄憲の法華經講釈：「提婆品」釈をめぐって」『国文学解釈と鑑賞』 62-3: 72-78.  
 1998 「安居院澄憲草「法華經品釈」について」『金沢文庫研究』 300: 4-16.

**ŌSHIMA, Tadao (大嶋 忠雄)**

- 1968 「地涌の人間像 (その規定性)：法華の人開頭」『棲神』 41: 163-168.

**ŌSONE, Shōsuke (大曾根 章介)**

- 1977 「「法華驗記」の原形について」『中央大学文学部紀要』 82: 1-20.  
 1978 「漢風の世界と国風の世界：『法華驗記』をめぐって」『中古文学』 21: 12-18.  
 1983 「本朝法華驗記」『国文学解釈と鑑賞』 48-15: 35-39.  
 1985 「「法華驗記」と往生伝」『説話文學研究』 20: 1-7.

**ŌSUMI, Akiko (大隅 亜希子)**

- 1999 「天平勝宝 2・3 年の寿量品四千卷書写について：関連帳簿の分析を中心に」『南都佛教』 76: 38-62.

**ŌTA, Seidō (太田 晴道)**

- 1999 「光長寺本『大日本国法華經驗記』について」『桂林学叢』 17: 225-265.

**ŌTA, Shōjirō (太田 晶二郎)**

- 1980 「寂法師の法華經の驗記は現存する」『日本歴史』 390: 85-89. rpt. 1991 『太田晶二郎著作集 1』: 327-334, 吉川弘文館.  
 1981 「東京大學圖書館藏 法華經集驗記 解題」『法華經集驗記：東京大學圖書館藏』: 1-8, 貴重古典籍刊行會. rpt. 1992 『太田晶二郎著作集 4』: 21-44, 吉川弘文館.

**ŌTA, Shōko (太田 昌子)**

- 2010 「本法寺の法華經曼荼羅を読み解く：巨大掛幅のなかで共鳴し合う礼拝像と物語場面」『芸術学学報』 17: 1-52.

**ŌTA, Tsugio (太田 次男)**

- 1952 「三經義疏研究上の諸問題」『史學：慶應義塾大學文學部内三田史學會』25-4: 475-505.

**ŌTAKE, Susumu (大竹 晋)**

- 2003 「ヴァスバンドゥ『勝思惟梵天所問經論』『妙法蓮華經憂波提舍』『無量壽經優波提舍』について」『佛教史學研究』46-2: 17-42.
- 2011 『法華經論：無量壽經論：他（新国訳大蔵經；14. 釈經論部；18）』大蔵出版.
- 2013 『元魏漢訳ヴァスバンドゥ釈經論群の研究』大蔵出版.

**OTANI, Ei'ichi (大谷 栄一)**

- 2013 「宮沢賢治の法華信仰」『佛法僧論集：福原隆善先生古稀記念論集；第2巻』：245-266, 山喜房佛書林.
- 2018a 「シンポジウム「近代法華仏教研究の新たな展開」の趣旨」『近代仏教』25: 1-4.
- 2018b 「シンポジウム 近代法華仏教研究の成果と課題：とくに二〇〇〇年代以降の研究史を中心に」『近代仏教』25: 5-15.
- 2018c 「近代法華仏教研究の成果と課題」『法華仏教研究』27: 75-100.

**OTANI, Gyōkō (庵谷 行亨)**

- 1983 「未法と法華經（二）：日蓮聖人における法華經受容の特色」『印仏研』32-1: 17-22.
- 1984 「未法と法華經（一）：日蓮聖人における法華經受容の特色」『大崎學報』137: 27-47.
- 1985 「日蓮教学における仏性論の展開」『法華仏教の仏陀論と衆生論（法華經研究 X）』：425-442, 平楽寺書店.
- 1986 『法華經信仰の世界：生命（いのち）の証』山喜房佛書林.
- 1989 『日蓮聖人の法華經観』山喜房佛書林.
- 1991 「宝地房証真の本覚思想批判」『本覚思想の源流と展開（法華經研究 XI）』：223-245, 平楽寺書店.
- 1993 「日蓮聖人の倫理観」『法華經の受容と展開（法華經研究 XII）』：729-746, 平楽寺書店.
- 1998 『法華信仰の道』日蓮宗新聞社.
- 2000 『誰でもわかる法華經』大法輪閣.
- 2001 「日蓮と法華經」『大法輪』68-2: 69-72.
- 2003a 「〈法華經二十八品〉の概要」『法華經入門：永遠のいのちを生きる』：16-35, 大法輪閣.
- 2003b 「法華經のキーワード」『大法輪』70-10: 68-73.
- 2005a 「『法華經』とは何か」『大法輪』72-9: 84-87.
- 2005b 「法華の教え 天台・日蓮」『大法輪』72-11: 118-121.
- 2008 「如来神力品 第二十一」『大法輪』75-12: 124-127.
- 2013a 「聖徳太子と『法華經』」『法華經の事典』：71-79, 東京堂出版.
- 2013b 「国分尼寺と『法華經』」『法華經の事典』：80-89, 東京堂出版.
- 2013c 「最澄と比叡山延暦寺」『法華經の事典』：90-102, 東京堂出版.

**OTANI, Gyōon (庵谷 行遠)**

- 2015a 「義教と日蓮宗・法華宗學僧との論争：修行論を中心に」『東洋の思想と宗教』32: 133-152.  
 2015b 「松誉著『翻迷開悟集』における『邪正問答』への反駁：『法華經』解釈を中心に」『印仏研』64-1: 127-131.  
 2018 「円信記『破日蓮義』における『法華經』解釈」『印仏研』66-2: 693-697.  
 2019 「日澄記『日出台隱記』における『法華經』解釈」『印仏研』67-2: 133-138.

**ŌTSUBO, Heiji (大坪 併治)**

- 1953 「石山寺本法華義疏の訓点」『島根大學論集. 人文科學』3: 47-78.  
 1955 「石山寺本 妙法蓮華經玄贊卷第三の訓点」『訓点語と訓点資料』5: 2-1-2-20.  
 1956a 「石山寺旧蔵 妙法蓮華經玄贊卷第六の訓点」『訓点語と訓点資料』6: 2-157-2-188.  
 1956b 「山田本妙法蓮華經方便品第二古点」『國語・國文』25-6.  
 1956c 「山田本 妙法蓮華經方便品第二試読」『訓点語と訓点資料』7: 2-278-2-307.  
 1958 「再び法華義疏長保点について（上）」『島根大學論集. 人文科學』8: 21-36.  
 1959 「再び法華義疏長保点について（下）」『島根大學論集. 人文科學』9: 92-104.  
 1966a 「竜光院本妙法蓮華經の訓点について（上）」『島根大學論集. 人文科學』15: 52-78.  
 1966b 「竜光院本妙法蓮華經の訓点について（下）」『島根大學論集. 人文科學』16: 14-27.  
 1968 『訓点資料の研究』風間書房.

**ŌTSUKI, Kenji (大槻 憲二)**

- 1953 「精神分析学より見たる法華の強信者」『大法輪』20-12: 32-36.

**OUSAKA, Yumi (逢坂 雄美) and YAMAZAKI, Moriichi**

- 1999 「梵文『法華經』の統計解析」『人文科学とコンピュータシンポジウム論文集』1999: 105-106.  
 2001 「梵文『法華經』の系統分類」『情報処理学会研究報告. CH, [人文科学とコンピュータ]』51: 1-10.  
 2002 “Genealogical Classification of Saddharmapundarika Manuscripts Based on Many-Variable Analysis.” *Literary and Linguistic Computing* 17-2: 193-206.

**OYAMA, Ichigyō (小山 一行)**

- 1989 「親鸞と法華思想(1)」『筑紫女学園大学紀要』1: 1-17.  
 1990 「親鸞と法華思想(2)」『筑紫女学園大学紀要』2: 1-10.

**OYAMADA, Kazuo (小山田 和夫)**

- 1990 『智証大師円珍の研究』吉川弘文館.

**OZAKI, Makoto (尾崎 誠)**

- 2009 「オバマ大統領になぜノーベル平和賞か：法華經のメシアニズムとの関連から」『法華仏教研究』1: 109-112.  
 2010 「ハイデッガーと法華思想」『法華仏教研究』6: 216-226.  
 2016 「ヘーゲルと法華思想」『法華仏教研究』23: 243-263.

[P]

**PARK, Chan-du (朴贊斗, 박찬두)**

- 1991 「법화경(法華經)의 문학적 연구 : 서사구조(敍事構造)를 중심으로」 『한국불교학』 16: 301-333.

**PARK, Chul-woo (박철우) and JUNG, Euy-chul (정의철)**

- 2005 「법화경의 원리에 의한 디자인의 이해」 『한국디자인학회 학술발표대회 논문집』 5: 224-225.

**PARK, Do-wha (朴挑花, 박도화)**

- 1994 「朝鮮朝 妙法蓮華經 版畫의 研究」 『불교미술』 12: 177-232. rpt. 2004 『韓國佛敎學研究叢書』 150: 43-98, 불함문화사.  
2019 「봉정사(鳳停寺) 대웅전(大雄殿) 영산회후불벽화(靈山會後佛壁畫) 도상의 연원과 의의」 『석당논총』 73: 103-136.

**PARK, Hye-kyung (朴惠耕, 박혜경)**

- 1988 『법화경 입문』 汎友社.  
1999 『법화경 이야기』 범우사.  
2006 『(새우리말)법화경』 갑을패.  
2015 『신역 묘법연화경』 지우출판.  
2016 『법화경 이야기』 범우.

**PARK, Jeong-ryen (박정련)**

- 2012 「‘계’(偈)의 초창기 연행형태와 성격에 대한 검토 : 『묘법연화경』 을 중심으로」 『동북아 문화연구』 31: 309-325.

**PARK, Kwang-yeon (박광연)**

- 2007 「의적의 『법화경집험기』 편찬 배경과 특징」 『역사와 현실』 66: 273-301.  
2008a 「新羅 義寂의 『法華經』 이해 : 『法華經論述記』 분석을 중심으로」 『불교학연구』 21: 177-218.  
2008b 「新羅 中古期の 法華信仰」 『한국사상사학』 31: 67-99.  
2008c 「『法華經論述記』의 構成과 話者」 『이화사학연구』 37: 183-208.  
2009 「고려전기 유가업의 『법화경』 전통 계승과 그 의미」 『역사와 현실』 71: 63-91. rpt. 2014 『한국불교와 법화사상』 : 351-377, 중도.  
2010a 「元曉 一乘觀과 사상사적 의미 : 『法華宗要』 를 중심으로」 『한국사상사학』 35: 99-128.  
2010b 「統一新羅의 法華信仰과 불교 문화」 『한국사연구』 150: 85-113.  
2010c 「新羅 憬興의 法華經觀과 淨土觀」 『회당학보』 15: 520-556.  
2010d 「통일신라 『법화경』의 유포와 그 특징」 『천태학연구』 13: 488-515.  
2010e 『新羅 法華思想史 研究』 梨花女子大學校博士論文.  
2011 「新羅義寂의 『法華經論述記』의 一考察」 『東アジア仏敎研究』 9: 175-194. [Translated by SATO, Atsushi (佐藤 厚)].  
2013a 「고려후기 ‘法華經 戒環解’의 유통과 사상사적 의미 : 고려후기 天台宗의 사상 경향에 대한 일고찰」 『불교연구』 38: 261-299.  
2013b 『新羅 法華思想史 研究』 慧眼.  
2016 「義寂と憬興の『法華經』一乘解釈について」 『東洋文化研究所所報』 20: 1-15.

[Translated by KIM, Byung-kon].

**PARK, Kyoung-yeon (朴京延, 박경연)**

2015 「宮沢賢治の童話と法華經：『十力の金剛石』、『マグノリアの木』、『竜と詩人』を中心に」『일어일문학연구』 93-2: 309-332.

**PARK, Mi-sun (박미선)**

2010 「義湘과 元曉의 관음신앙 비교：『三國遺事』〈洛山二大聖 觀音 正趣 調信〉을 중심으로」『한국고대사연구』 60: 197-230.

**PARK, So-young (朴昭映, 박소영)**

2010 「高麗白蓮結社の真静国師天頌著「法華隨品讚」の二首について」『叡山学院研究紀要』 32: 167-191.

2011 『高麗後期 雲默의 『釋迦如來行蹟頌』研究』東國大學校博士論文.

2012 「高麗白蓮結社の『法華文句并記節要』についての一考察」『叡山学院研究紀要』 34: 19-35.

2017 「円仁の『入唐求法巡礼行記』に関する一考察：赤山法華院の仏教儀礼を中心に」『印仏研』 65-2: 600-604.

2018 「智顓撰『法華三昧懺儀』に見られる浄土觀」『天台學報』 61: 155-167.

**PARK, Su-hee (朴修禧, 박수희)**

2010 『宮沢賢治 研究：心象スケッチ・法華經・テクノボーを中心に』忠南大學校博士論文.

**PARK, Yeon-joo (박연주)**

2017 “[rev.] Donald S. Lopez, Jr., *The Lotus Sutra: A Biography*.” *Japanese Journal of Religious Studies* 44-2: 337-339.

**PARK, Yong-jin (박용진)**

2006 「義天의 天台宗 門徒와 그 思想傾向」『중앙사론』 24: 1-32.

2015 「高麗時代 天台宗 所依 章疏와 『新編諸宗教藏總錄』」『서지학연구』 62: 101-136.

2016 「元代『科註妙法蓮華經』の刊行と流通」『印仏研』 64-2: 1013-1009.

2019 「고려후기 백련사의 불교의례 실행과 그 의의」『남도문화연구』 37: 77-110.

**PASHAI, Askari**

1976 *The Sutra of the Lotus Flower of the Wonderful Dharma*. Qom: University of Religions and Denominations.

**PEACH, Lucinda Joy**

2002a “Social Responsibility, Sex Change, and Salvation: Gender Justice in the Lotus Sutra.” *Philosophy East and West* 52: 50-71.

2002b “Social Responsibility, Sex Change, and Salvation: Gender Justice in the Lotus Sutra.” G. Reeves (ed.), *A Buddhist Kaleidoscope: Essays on the Lotus Sutra*: 437-467, Tokyo: Kosei Publishing.

**PFANDT, Peter**

1986 *Mahāyāna Texts Translated into Western Languages: A Bibliographical Guide*. Köln: E.J. Brill.

**PUINI, Carlo**

1873 *Avalokitecvara Sutra: de la version chinoise avec introduction et notes*. Geneve: H.

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

Georg, Libraire-Éditeur.

**PYE, Michael**

- 1978 *Skilful Means: A Concept in Mahayana Buddhism*. London: Duckworth.
- 1999 *Buddhist Saints in India: A Study in Buddhist Values and Orientations*. New York: Oxford University Press.
- 2002 “The Length of Life of the Tathāgata.” G. Reeves (ed.), *A Buddhist Kaleidoscope: Essays on the Lotus Sutra*: 165-175, Tokyo: Kosei Publishing.
- 2003 *Skilful Means: A Concept in Mahayana Buddhism*, 2nd ed., London: Routledge. Ray, Reginald A.
- 2013 “Envisioning Supernatural Beings in the Lotus Sutra and in Contemporary Japan.” *Universal and International Nature of the Lotus Sutra*: 263-282, Tokyo: The Risho University.

[Q]

**Qian jing chu ban she (前景出版社) and Zhong guo xing xing chu ban cong si (中國星星出版) eds.**

- 1988- 『敦煌大藏經(前景叢書; 翟文伯, 魏萼主編3)』(全63冊), 前景出版社.

**QIN, Bing-kun (秦 丙坤)**

- 2006 『法華宗與隋唐文學』四川大學博士論文.

**QIN, Hua-lin (秦 樺林)**

- 2019 「P2159V《妙法蓮華經玄贊科文》寫卷重探: 兼論遼國通往西域的“書籍之路”」  
『敦煌寫本研究年報』13: 199-206.

[R]

**RADLOFF, Wilhelm**

1911 *Kuang-si-im Pusar: eine türkische Übersetzung des XXV. Kapitels der chinesischen Ausgabe des Saddharmapuṇḍarīka-Sūtra*. St.-Petersbourg.

**RAO, Zong-yi (饒宗頤) comp., WANG, Su and LI, Fang (李方)**

1997 『魏晉南北朝敦煌文獻編年』新文豐出版公司.

**RAY, Reginald A.**

1994 *Buddhist Saints in India: A Study in Buddhist Values and Orientations*. New York: Oxford University Press.

**REEVES, Gene**

1998 “Appropriate Means as an Ethical Doctrine in the *Lotus Sutra*.” *Journal of Buddhist Ethics* 5: 241-260.

2001a “Divinity in Process Thought and the *Lotus Sutra*.” *Journal of Chinese Philosophy* 28-4: 355-356.

2001b “Introduction: The *Lotus Sutra* and Process Thought.” *Journal of Chinese Philosophy* 28-4: 357-369.

2002a *A Buddhist Kaleidoscope: Essays on the Lotus Sutra*. Tokyo: Kosei Publishing.

2002b “The *Lotus Sutra* as Radically World-affirming.” G. Reeves (ed.), *A Buddhist Kaleidoscope: Essays on the Lotus Sutra*: 177-199, Tokyo: Kosei Publishing.

2002c “Appropriate Means as the Ethics of the *Lotus Sutra*.” G. Reeves (ed.), *A Buddhist Kaleidoscope: Essays on the Lotus Sutra*: 379-392, Tokyo: Kosei Publishing.

2002d 「The *Lotus Sutra* and Culture」『中央學術研究所紀要』31: 31-35.

2008 *The Lotus Sutra: A Contemporary Translation of a Buddhist Classic*. Boston: Wisdom Publications.

2009a 「Togetherness of Past, Present and Future in the Dharma Flower Sutra」『こころ』4: 9-14.

2009b 「ジーン・リーヴス博士による英訳『The Lotus Sutra: A Contemporary Translation of a Buddhist Classic』における“Preface”（序文）及び“Translator’s Introduction”（翻訳者による紹介）とその日本語訳」『中央學術研究所紀要』38: 19-64. [Translated by TOMIZAWA, Michiko (富澤 道子) and IMAFUJI, Akiko (今藤 亜希子), Supervised by HAGIWARA, Yukimasa (萩原 透公)].

2010b *The Stories of the Lotus Sutra*. Boston: Wisdom Publishing.

2019 *The Illustrated Lotus Sutra*. Boston: Wisdom Publishing.

**REN, Ji-yu (任繼愈)**

1992- 『定本中国仏教史；1-3』柏書房. [Translated by OKAYAMA, Hajime (丘山 新) et al.].

1997 「天台宗と中国仏教」『第7回日中仏教学術会議発表論文集』: 10-15, 中外日報社. [Translated by ENDŌ, Ken].

**RHI, Ki-young (李箕永, 이기영)**

1983 「法華宗要에 나타난 元曉의 法華經觀」『韓國天台思想研究』: 41-100, 東國大學校出版部. rpt. 2003 『韓國佛教學研究叢書』52: 487-546, 불함문화사.

Bibliography of the Lotus Sutra (1844-2020)

- 1984 「元曉의 法華思想：金剛三昧經論과의 關係」『신라문화』 1: 87-108. rpt. 2003 『韓國佛敎學研究叢書』 63: 65-93, 불함문화사.

**RHODES, Robert F.**

- 1984 「The Four Extensive Vows and Four Noble Truths in T'ien-t'ai Buddhism」『真宗総合研究所研究所紀要』 2: 53-91.
- 1986 「鳩摩羅什の法華經觀：阿羅漢作仏説を中心にして」『大谷學報』 65-4: 79-96.
- 1987 「『法華三昧懺儀』研究序説」『佛敎學セミナー』 45: 17-33.
- 1991 “Review of: George J. Tanabe and Willa Jane Tanabe (eds.), *The Lotus Sutra in Japanese Culture.*” *Japanese Journal of Religious Studies* 18-1: 82-85.
- 1998 「第4回国際法華經学会に参加して」『佛敎學セミナー』 67: 77-86.
- 2007 「The Four Modes of Interpretation (ssu-shih 四釈) of the Lotus Sutra: A Note on Tendai Hermeneutics」『天台學報』 特別号: 59-69.
- 2010 “[rev.] Readings of the Lotus Sūtra. Ed. Stephen F. Teiser and Jacqueline I. Stone.” *The Eastern Buddhist, NS* 41-2: 167-174.

**Rinsen Shoten (臨川書店)**

- 1989a 『法華經直談鈔：疎竹文庫藏本；1-5 (法華經直談鈔古写本集成)』臨川書店.
- 1989b 『法華直談抄：金台院藏本；1-4 (法華經直談鈔古写本集成)』臨川書店.
- 1989c 『法華直談抄：妙法院藏本；1-4 (法華經直談鈔古写本集成)』臨川書店.
- 1989d 『法花直談私類聚抄：五季文庫藏本 (法華經直談鈔古写本集成)』臨川書店.

**Risshō Daigaku Bukkyō Gakkai (立正大学仏敎学会)**

- 1986 「法華經研究シリーズ総目録」『大崎學報』 141: 203-212.

**Risshō Daigaku Hokekyō Bunka Kenkyūjo (立正大学法華經文化研究所, Institute for the Comprehensive Study of Lotus Sutra, Rissho University)**

- 1969 「東大寺所藏法華經關係貴重文献目録」『大崎學報』 124: 1-11.
- 1975 「法華關係調査資料目録：東大寺・唐招提寺・薬師寺・本興寺・本隆寺」『法華文化研究』 1: 129-131.
- 1993 「高岡市立中央図書館藏法花要文和歌集：迹門和歌・本門和歌」『法華文化研究』 19: 73-152.
- 1996a 『正法華經研究資料集(一)：梵藏漢对照』立正大学法華經文化研究所.
- 1996b 『正法華經研究資料集(二)：試訳对照』立正大学法華經文化研究所.
- 1996c 『正法華經梵藏漢对照研究：光瑞品第一 (一の一)』立正大学法華經文化研究所.
- 1996d 『正法華經梵藏漢对照研究：光瑞品第一 (二の一)』立正大学法華經文化研究所.
- 1997 『正法華經梵藏漢对照研究：善權品第二 (二の二)』立正大学法華經文化研究.
- 1998 『正法華經梵藏漢对照研究：応時品第三 (二の三)』立正大学法華經文化研究.
- 1999a 『正法華經梵藏漢对照研究：信樂品第四 (二の四)』立正大学法華經文化研究.
- 1999b 『正法華經梵藏漢对照研究：薬草品第五 (二の五)』立正大学法華經文化研究.
- 2000 『正法華經梵藏漢对照研究：授聲聞決品第六 (二の六)』立正大学法華經文化研究.
- 2001 『正法華經梵藏漢对照研究：往古品第七 (二の七)』立正大学法華經文化研究.
- 2003 「法華經關係稀觀資料集成データベース：立正大学法華經文化研究所蔵マイ

クロフィルム資料；v.1(no.1-8), v.2(no.9-12), v.3(no.13-18,20-22), v.4(no.23-25)] 立正大学法華經文化研究所.

- 2007 [法華經關係雜誌論文データベース：立正大学法華經文化研究所蒐集；1900年-1969年 機械可読データファイル (光ディスク)] 立正大学法華經文化研究所制作.

**Risshō Daigaku Hokekyō Bunka Kenkyūjo Kenkyūbu (立正大学法華經文化研究所研究部)**

- 1967 「東京大学図書館所蔵 梵文法華經写本」『法華文化』3: 5-7.  
 1968a 「英国王立亜細亞協会図書館所蔵 梵本法華經写本」『法華文化』4: 6-7.  
 1968b 「大英博物館所蔵 梵文法華經写本」『法華文化』5: 6-7.  
 1968c 「ケンブリッジ大学図書館所蔵 梵文法華經写本」『法華文化』6: 5-7.  
 1968d 「東洋文庫所蔵 梵文法華經写本：河口本」『法華文化』7: 5-7.  
 1969a 「梵文法華經写本：ギルギット本」『法華文化』8: 5-7.  
 1969b 「西域出土 梵文法華經の写本」『法華文化』9: 5-7.  
 1969c 「チベット語訳法華經：ナルタン版・デルゲ版・北京版・ラサ版」『法華文化』10: 6-9.

**Risshō Daigaku Hokekyō Bunka Kenkyūjo Shiryōbu (立正大学法華經文化研究所資料部)**

- 1968 「ペリオ将来未整理本中から発見された法華經」『法華文化』7: 2-4.  
 1969a 「ペリオ本法華經マイクロフィルムの将来」『法華文化』8: 2-4.  
 1969b 「金沢文庫本法華經關係資料抄録」『法華文化』9: 2-4.  
 1969c 「宮内庁書陵部所蔵法華經資料について」『法華文化』10: 2-5.  
 1969d 「西来寺所蔵法華經關係資料紹介」『法華文化』11: 5-7.  
 1971 「宮内庁本「品經和歌」」『法華文化』18: 2-7.  
 1972 「宮内庁本「品經和歌」(続)」『法華文化』19: 2-4.

**Risshō Daigaku Hokekyō Bunka Kenkyūjo Sōmubu (立正大学法華經文化研究所総務部)**

- 1978 「法華經文化研究所総会・『梵文法華經写本集成』出版記念祝賀会報告」『法華文化研究』4: 31-33.

**Rissho University Executive Committee for the Seventh International Conference on the Lotus Sutra (立正大学第7回國際法華經学会実行委員会) ed.**

- 2013 *Universal and international nature of the Lotus Sutra: Proceedings of the Seventh International Conference on the Lotus Sutra*. Tokyo: Sankibō Busshorin.

**RO, Kweon-yong (노 권용)**

- 2006 「『법화경』 구원석가불 사상의 불교신앙사적 의의」『원불교사상과 종교문화』33: 261-287.

**ROBERT, Jean-Noël**

- 1997 *Le sūtra du lotus, suivi du Livre des sens innombrables et du livre de la contemplation de sage-universel*. Paris: Editions Fayard.  
 2002 “[rev.] A Glossary of Dharmaraka’s Translation of the Lotus Sutra. by Seishi Karashima.” *Revue de l’histoire des religions* 219-3: 370-375.  
 2003 「講演 和歌に依る法華經の解釈：慈円・尊円を中心に」『國際日本文学研究集會會議録』26.  
 2007 「『法華經』における竺法護の翻譯の方法：第三章『譬喩品』を中心として」『中國宗教文獻研究』: 169-183, 臨川書店. [Translated by MIYA, Noriko].

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

- 2008 *La centurie du Lotus: Poèmes de Jien (1155-1225) sur le Sûtra du Lotus*. Paris: Collège de France.
- 2010 「『正法華經』「信樂品」から見た竺法護の翻訳の方法」『古写経研究の最前線：シンポジウム講演資料集成』国際仏教学大学院大学学術フロンティア実行委員会.
- 2011 「On a Possible Origin of the « Ten Suchnesses » List in Kumārajīva’s Translation of the *Lotus Sutra*」『国際仏教学大学院大学研究紀要』15: 72-54.
- 2016 「和漢両語間の媒介者としての『法華經』法文歌」『比較日本学教育研究センター研究年報』12: 9.
- 2017a 「漢文文化圏における『法華經』の翻訳と伝播」『東洋学術研究』178(56-1): 194-205. [Translated by MAEGAWA, Ken’ichi].
- 2017b “Translation and Distribution of the Lotus Sūtra in the Cultural Field of Classical Chinese.” *The Journal of Oriental Studies* 27: 157-163.
- 2017c “Traduction et diffusion du Sūtra du Lotus dans le domaine culturel du chinois classique.” *Le Sūtra du Lotus: Diffusion et reception d’un enseignement majeur du bouddhisme*: 107-113, Paris: Les Indes savants.
- ROBERT, Jean-Noël, MAEDA, Kosaku (前田 耕作), and MATSUEDA, Itaru (松枝 到)**  
1997 「オカルト・法華經・仏教研究 (鼎談)」『象徴図像研究』11: 99-107.
- ROBINSON, Richard H**  
1954 *Chinese Buddhist Verse*. London: Greenwood Publication.
- RUBIO, Carlos**  
2012a 「法華經：その思想と価値」『東洋学術研究』169(51-2): 6-24.  
2012b “The *Lotus Sutra*: Ideas and Values.” *The Journal of Oriental Studies* 22: 68-81.  
2013a 「春雨のように：日本文学を潤した法華經」『東洋学術研究』171(52-2): 72-98.  
2013b “The *Lotus Sutra* in Japanese literature: A spring rain.” *The Journal of Oriental Studies* 23: 120-140.
- RUDOI, V.I. and OSTROVSKAYA, E.P.**  
1998 「第三の千年へ向かうロシアにおける法華經と仏教哲学の未来」『東洋学術研究』140(37-1): 136-142. [Translated by SAITO-BENZ, Ekuko (斎藤 ベンツ いく子)].
- RUPP, Christopher**  
2004 「The Ninth International Lotus Sutra Conference: Buddhist and Christian Practice」『中央学術研究所紀要』33: 204-212.
- RYU, Kyung-hee (유 경희)**  
2014 「돈황석굴 普門品變相의 전개와 鳩摩羅什(344~413)譯 <妙法蓮華經>의 영향」『강좌미술사』42: 223-252.
- Ryūkoku Daigaku (龍谷大学, Ryukoku University)**  
1984 「小島文保教授著書・論文目録」『佛教學研究』39・40: 14-20.
- Ryūkoku Daigaku Toshokan (龍谷大學圖書館) ed.**  
1936 『龍谷大學圖書館善本目録』龍谷大學出版部.

{S}

**SADAKATA, Akira (定方 晟)**

- 1966 「パリ国立図書館所蔵のサンスクリット寫本とその目録」『印仏研』14-2: 847-839.  
 1975 「七宝について」『印仏研』24-1: 84-91.  
 1992 「仏の方便『法華経』」『大乘経典を読む』: 132-159, 講談社.  
 1995 「『銀河鉄道の夜』と法華経」『東海大学紀要. 文学部』64: 1-23.  
 2008a 「法華経「常不軽菩薩品」の読み方：常被軽か常不軽か」『こころ』3: 31-38.  
 2008b 「地湧菩薩の数」『こころ』3: 39-52.  
 2008c 「蓮華と仏教」『東方』24: 64-72.  
 2008d 「方便は嘘か：久保継成著『法華経はなにを説くのか』に寄せて」『春秋』501: 19-23.

**SAEKI, Arikaio (佐伯 有清)**

- 1989 『智証大師伝の研究』吉川弘文館.

**SAEKI, Eriko (佐伯 英里子)**

- 2011 「異色の「金字法華三尊三十番神真号」小考」『佛教藝術』319: 9-32.

**SAEKI, Jōin (佐伯 定胤) and ŌTSUBO, Ryūhō (大坪 隆宝)**

- 1910 『法華経法話：付 聖徳太子御傳』顯道書院.

**SAHARA, Sakumi (佐原 作美)**

- 1986 「太子説話の受容と今昔物語集：卷十一第一話について」『駒澤國文』23: 139-149.  
 1999 「日本霊異記における観音信仰譚の構造」『駒沢短大國文』29: 1-17.

**SAIGUSA, Hirone (三枝 博音)**

- 1954 「ほけきよのなかに「思索」を拾う」『文學部論叢；立正大学文学部』2: 3-12.

**SAIGUSA, Mitsuyoshi (三枝 充憲)**

- 1953 「智度論に引用された諸経典について」『印仏研』1-2: 390-391.  
 1954 「龍樹の方便思想」『印仏研』3-1: 232-235.  
 1974 『法華経現代語訳；上，中，下』第三文明社.

**Saiiki Bunka Kenkyūkai (西域文化研究會) ed.**

- 1958 『敦煌佛教資料（西域文化研究 1）』法藏館.  
 > 「龍谷大學所蔵敦煌古經現存目録」『敦煌佛教資料（西域文化研究 1）』: 229-243, 法藏館.  
 1961 『中央アジア古代語文獻（西域文化研究 4）』法藏館.

**SAIKAWA, Masaaki (才川 雅明)**

- 1984 「世親の三身説について」『印仏研』32-2: 929-932.

**SAIKŌ, Gijun (西光 義遵)**

- 1933 「親鸞聖人の彌勒觀：付東大寺宗性年譜」『龍谷學報』305: 204-235.  
 1936 「法華信仰より展開したる淨土教：遍照僧正より源信僧都まで」『龍谷學報』317: 1-38.

**Saitama Kenritsu Rekishi to Minzoku no Hakubutsukan (埼玉県立歴史と民俗の博物館編集) ed.**

2015 『慈光寺：国宝法華經一品經を守り伝える古刹：特別展』埼玉県立歴史と民俗の博物館.

**SAITŌ, Akira (齋藤 明)**

1989 「一乗と三乗」『インド仏教3 (岩波講座東洋思想 10)』:46-74, 岩波書店.

2011 「観音〈観自在〉と梵天勸請」『東方學』122: 1-12.

2013 「観音〈観自在〉と『観音經』：鳩摩羅什訳の謎を巡って」『伊藤瑞叡博士古稀記念論文集：法華仏教と関係諸文化の研究』:179-189, 山喜房佛書林.

2015 “Avalokiteśvara in the *Saddharmapuṇḍarīka-sūtra* and *Mahāyāna* Buddhism.” *Acta Asiatica: Bulletin of the Institute of Eastern Culture* 108: 1-17.

2016a 「『法華經』とイーシュヴァラ」『智慧のともしび：アビダルマ佛教の展開：三友健容博士古稀記念論文集；インド・東南アジア・チベット篇』:552-547, 山喜房佛書林.

2016b 「コメント (東アジア仏教と『法華經』)」『宗教研究』89-別冊: 90-91.

**SAITŌ, Tatsuya (齋藤 達哉) ed.**

2014 『足利本「仮名書き法華經」翻字と仮名字母の集計：第六・七・八軸』専修大学文学部齋藤達哉研究室. cf. 研究課題/領域番号: 25370525.

2016 「足利本仮名書き法華經の異体仮名：ハの異体仮名の書記傾向」『専修人文論集』98: 405-420.

**SAITŌ, Tomohiro (齋藤 智寛)**

2007 「中央研究院歴史語言研究所傅斯年圖書館藏「敦煌文獻」漢文部分敍録補」『敦煌寫本研究年報』1: 27-52.

2012 「法相宗の禪宗批判と眞諦三藏 敦煌文書スタイン二五四六『妙法蓮華經玄贊鈔(擬)』と『眞諦沙門行記』」『眞諦三藏研究論集』:303-344, 京都大學人文科學研究所.

**SAITŌ, Tomomasa (齋藤 知正)**

1984 「天啓から地涌へ：法華經と江渡狄嶺」『仏教經濟研究』13: 21-42.

**SAKAI, Ayako (酒井 綾子)**

1996 「『法華經直談鈔』の説話」『大正大学大学院研究論集』20: 107-118.

**SAKAI, Tokugen (酒井 得元)**

1985 「道元の時間論」『法華仏教の仏陀論と衆生論 (法華經研究 X)』: 241-253, 平楽寺書店.

**SAKAINO, Kōyō (境野 黄洋)**

1912 『法華物語』東亜堂.

1926 『法華物語』森江書店.

1930 「『正法華經』と『妙法蓮華經』との比較」『駒澤大學佛教學會年報』1: 74-100.

1934 『法華經講義；上, 下 (大藏經講座 1)』東方書院.

1975 『法華經講義』名著出版.

**SAKAMOTO, Katsushige (坂本 勝成)**

1978 「京都妙覺寺本末考」『近世法華仏教の展開 (法華經研究 VII)』: 371-417, 平楽寺書店.

**SAKAMOTO, Kōbaku (坂本 廣博)**

- 1978 「法華玄義釈籤要決」に関する二、三の問題『印仏研』27-1: 243-246.  
 1983 「法華玄義釋籤」に於ける『可』字の用例について『天台學報』25: 107-111.  
 2001 「文脈からみた『法華義疏』」『日本佛教學會年報』66: 55-68.  
 2005 『『経律異相』の研究：梁代の仏教文化』坂本廣博教授学位取得記念祝賀会.  
 2006 「靈山会の追体験としての法華三昧」『天台學報』48: 7-13.  
 2014 「見仏經典としての『法華経』」『浄土教と佛教：廣川堯敏教授古希記念論集』：189-197, 山喜房佛書林.

**SAKAMOTO, Yukio [SAKAMOTO, Nichijin] (坂本 幸男 [坂本 日深])**

- 1951 「華嚴教學に於ける天台教判」『望月歡厚先生古希記念論文集』：108-121, 望月歡厚先生古稀記念會.  
 1954 「法華経の信仰」『大世界』9-3: 32-34.  
 1959 「草木成仏について」『大崎學報』109: 15-21.  
 1965 「中国仏教と法華思想の連関」『法華経の思想と文化（法華経研究 I）』：489-548, 平楽寺書店.  
 1968 「近代中国の法華経疏の研究」『近代日本の法華仏教（法華経研究 II）』：487-504, 平楽寺書店.  
 1970 「法華経の教理：特に十如是の解釈の変遷について」『法華経の成立と展開（法華経研究 III）』：275-316, 平楽寺書店.  
 1972a 「中国に於ける法華経研究史の研究」『法華経の中国的展開（法華経研究 IV）』：3-41, 平楽寺書店.  
 1972b 「日蓮の思想的背景」『日蓮と法華経（講座日蓮 1）』：2-17, 春秋社.  
 1973 「法華仏教の特質（坂本日深先生遺稿）」『大崎學報』127: 3-26.  
 1974 「法華仏教の特質：特に法華至上思想の展開」『中世法華仏教の展開（法華経研究 V）』：3-28, 平楽寺書店.  
 1980 『大乘仏教の研究（坂本幸男論文集 2）』大東出版社.  
 1981 『仏教：論理と実践（坂本幸男論文集 3）』大東出版社.

**SAKAMOTO, Yukio ed.**

- 1965 『法華経の思想と文化（法華経研究 I）』平楽寺書店.  
 1972 『法華経の中国的展開（法華経研究 IV）』平楽寺書店.

**SAKAMOTO, Yukio and IWAMOTO, Yutaka trans.**

- 1962 『法華経；上』岩波書店.  
 1964 『法華経；中』岩波書店.  
 1967 『法華経；下』岩波書店.

**SAKAWA, Senkyō (坂輪 宣敬)**

- 1968 「敦煌石窟に於ける法華経變相について」『印仏研』16-2: 810-815.  
 1972 「法華経と芸術・芸能：日蓮宗の絵画・彫刻」『日蓮と法華経（講座日蓮 1）』：218-232, 春秋社.  
 1975 「宮内庁本「法華経和歌集」について」『法華文化研究』1: 83-92.  
 1976 「中国の石窟における法華経の造形表現について」『法華経信仰の諸形態（法華経研究 VI）』：283-302, 平楽寺書店.  
 1978 「日蓮宗の法衣の変遷」『近世法華仏教の展開（法華経研究 VII）』：611-628, 平

楽寺書店.

- 1980 「中国仏寺等における法華經変相」『法華經の思想と基盤 (法華經研究 VIII)』: 463-470, 平楽寺書店.
- 1982 「敦煌壁面にみる法華經信仰の仏具: 高座考」『法華經の文化と基盤 (法華經研究 IX)』: 511-528, 平楽寺書店.
- 1983 『悠久のいのち法華經: 日本人の信仰』佼成出版社.
- 1985 「法華寺院における絵画の問題: 長崎長照寺の絵画について」『法華仏教の仏陀論と衆生論 (法華經研究 X)』: 605-632, 平楽寺書店.
- 1990 「炳靈寺石窟における二仏並坐像について」『立正大学大学院紀要』6: 1-13.
- 1991 『和訳法華經』東京美術.
- 1993 「英一蝶筆釈迦如来図 (承教寺藏) 小考」『法華經の受容と展開 (法華經研究 XII)』: 813-826, 平楽寺書店.
- 2005 「普賢菩薩の信仰と美術」『大法輪』72-9: 132-137.
- 2014 「法華經と美術」『法華經と日蓮 (シリーズ日蓮 1)』: 310-328, 春秋社.

**SAKAYORI, Masashi (酒寄 雅志)**

- 2015 「엔닝과 법화경: 일본의 천태종의 법화 신앙과 엔닝; 해양 불교 신앙을 중심으로」『2015 년 장보고 국제학술회의: 동아시아 법화사(원) 네트워크와 장보고』: 103-120, (사)장보고기념사업회 · 완도군. [Translated by LEE, He-yeon].
- 2016 「円仁と『法華經』」『國學院大學栃木短期大学日本文化研究』1: 13-33.

**SAKEHARA, Towao (栄原 永遠男)**

- 2005 「千部法華經の写經事業 (上)」『正倉院文書研究』10: 84-146.
- 2009 「千部法華經の写經事業 (下)」『正倉院文書研究』11: 105-158.

**SAKI, Akio (佐木 秋夫)**

- 1953 「狂信と神憑りの「法華經」」『大法輪』20-12: 24-31.

**SAKURAI, Hideo (桜井 秀雄)**

- 1982 「中国における禪と法華經の交渉」『法華經の文化と基盤 (法華經研究 IX)』: 529-559, 平楽寺書店.
- 1985 「道元の仏性論」『法華仏教の仏陀論と衆生論 (法華經研究 X)』: 377-399, 平楽寺書店.

**SAKURAI, Yui (櫻井 唯)**

- 2017 「初唐の異国僧: 長耳三藏とその思想」『早稲田大学大学院文学研究科紀要』62: 898-885.
- 2019 「紀国寺慧浄と長耳三藏の接点: 『大智度論』をめぐって」『東アジア仏教研究』17: 77-95.
- 2020 「紀国寺慧浄の著作について」『論叢アジアの文化と思想』28: 1-77.

**SANADA, Ariyoshi (眞田 有美)**

- 1949 「解説 西域梵本法華經に就て」『西域出土梵本法華經: 倫敦大英博物館, 印度省圖書館, 伯林翰林院, 巴里ギメー博物館所藏』: VII-XIV, 梵本法華經刊行會.
- 1954 「西域出土梵本法華經の一斷簡に就いて」『印仏研』3-1: 94-97.
- 1958 「西域梵文法華經の一寫本に就いて」『東洋學論叢: 石濱先生古稀記念』: 54-61, 石濱先生古稀記念會.

- 1961 「大谷探検隊将来 梵文佛典資料」『中央アジア古代語文獻(西域文化研究 4)』: 49-118, 法藏館.
- 1963 「スタイン将来 中央アジア梵文仏典資料について」『佛教文化研究所紀要』2: 16-108.
- SANADA, Ariyoshi and KIYOTA, Jakūn**
- 1961 「ペトロフスキー本 (Petrovskij MSS.) 法華經梵本の研究〈序偈より法師品まで〉」『中央アジア古代語文獻(西域文化研究 4)』: 119-170, 法藏館.
- SANADA, Yoshiaki (眞田 芳憲)**
- 2010 「法華經と死刑制度」『中央学術研究所紀要』39: 2-50.
- 2014 「出生前診断を考える: 法華經の世界から」『中央学術研究所紀要』43: 79-99.
- SANNOMIYA, Chika (三宮 千佳), TOYAMA, Kiyosi (外山 潔), and MIFUNE, Haruhisa (三船 温尚)**
- 2019 「根津美術館所蔵釈迦多宝二仏並坐像の 3D ポリゴンデータによる造形表現と鑄造技法の検討」『Fusus: アジア鑄造技術史学会誌』11: 41-54.
- SANO, Masashi (佐野 匡司)**
- 2010 「女人成仏の論: 『法華經』提婆達多品の新解釈」『国文学論考』46: 17-31.
- SANO, Seiko (佐野 誠子)**
- 2009 「王琰『冥祥記』と陸杲『繫観世音応驗記』」『表現学部紀要』10: 1-11.
- 2015 「陸杲『繫観世音応驗記』訳注稿(一)」『名古屋大學中國語學文學論集』29: 65-116.
- 2017 「陸杲『繫観世音応驗記』訳注稿(二)」『名古屋大學中國語學文學論集』30: 147-223.
- 2018 「陸杲『繫観世音応驗記』訳注稿(三)」『名古屋大學中國語學文學論集』31: 1-58.
- SANO, Yasuo (佐野 靖夫)**
- 2002 「漢文經典テキストデータベースの信頼性評価: 特に竺法護訳経群をめぐって」『仏教学仏教史論集: 佐々木孝憲博士古稀記念論集』: 293-304, 山喜房佛書林.
- 2006 「漢訳經典における多変量構造解析の試み: 正法華經研究より派生した菩薩出現パターンの多次元尺度」『法華文化研究』32: 15-42.
- 2014 「『法華經』方便思想成立に関する一考察: 比較文化論の視点から」『日蓮教学教団史の諸問題: 松村壽巖先生古稀記念論文集』: 53-64, 山喜房佛書林.
- SASAKI, Isamu (佐々木 勇)**
- 1999 「醍醐寺蔵『妙法蓮華經积文』の声点加点点について: 前後半の相違と表紙見返中段記事の解釈」『訓点語と訓点資料』103: 15-34.
- SASAKI, Kaoru (佐々木 馨)**
- 2004a 『法華の行者日蓮』吉川弘文館.
- 2004b 「『法華經世界』の構築」『日蓮とその思想』平楽寺書店.
- SASAKI, Kentoku (佐々木 憲徳)**
- 1912 「天台の天親法華論採用依準を論ず」『六条学報』125: 28-34.
- 1918 「天台の天親法華論採用依準を論ず」『六条学報』198: 24-29.
- 1938 「傳教大師の本經觀としての法華至上を論ず」『龍谷学報』323: 77-98.

Bibliography of the Lotus Sutra (1844-2020)

- 1939 「正像末の三時に關する法華經の所説と并に天台諸祖の解明に就て」『龍谷學報』326: 228-244.
- 1954 「一乘の基盤としての開會思想」『龍谷論叢』1: 1-22.
- SASAKI, Kōken (佐々木 孝憲)**
- 1965 「添品妙法蓮華經考」『大崎學報』120: 34-60.
- 1968 「法華經成立論の展開」『近代日本の法華仏教 (法華經研究 II)』: 563-585, 平樂寺書店.
- 1970 「添品妙法蓮華經の訳出」『法華經の成立と展開 (法華經研究 III)』: 221-250, 平樂寺書店.
- 1971 「一乘思想展開の一考察」『日本佛教學會年報』36: 71-84.
- 1972 「竺法護の訳經について: 正法華經読解のための基礎的考察」『法華經の中国的展開 (法華經研究 IV)』: 471-506, 平樂寺書店.
- 1979 『法華經漢訳の基礎的研究』大東出版社.
- 1982 「経録における法華經」『法華經の文化と基盤 (法華經研究 IX)』: 561-644, 平樂寺書店.
- 1987 「正法華經読解覚え書(一)」『仏教史仏教学論集: 野村耀昌博士古稀記念論集』: 535-562, 春秋社.
- 1988 「闍那崛多訳を中心とした漢訳經典に見られる代詞「彼」の用例: 法華經普門品の「我今重問彼」における「彼」の読みに関連して」『立正大学大学院紀要』4: 1-30.
- SASAKI, Kōshō (佐々木 孝正)**
- 1965 「本朝法華驗記にあらわれた持經者について」『大谷史學』11: 12-26.
- SASAKI, Norihiko (佐々木 紀彦)**
- 2001 「慈恩基における『法華經』解釈の研究」『龍谷大学大学院文学研究科紀要』23: 164-167.
- SASAKI, Shizuka (佐々木 閑)**
- 2015 「有部の順解脫分と「想起触媒型」大乘經典」『印仏研』64-1: 348-341.
- SASAKI, Takashi (佐々木 峻)**
- 1979 「漢語動詞と和語動詞との、語義上の対応・相関關係: 『三教指歸注』『光言句義釈聽集記』『法華百座聞書抄』を資料として」『鎌倉時代語研究』2: 136-154.
- SATO, Hiroshi (佐藤 寛)**
- 1953 「宮沢賢治の法華信仰」『大法輪』20-12: 92-93.
- SATO, Kaion (佐藤 海音)**
- 2016 「『華嚴五教章』に於ける『法華經』の一乘思想」『智慧のともしび: アビダルマ佛教の展開: 三友健容博士古稀記念論文集; 中国・朝鮮半島・日本篇』: 125-156, 山喜房佛書林.
- SATO, Nobue (佐藤 信衛)**
- 1965a 「妙法蓮華經分別 (一)」『法政大学文学部紀要』10.
- 1965a 「妙法蓮華經分別 (二)」『法政大学文学部紀要』11: 1-61.
- 1967a 「妙法蓮華經分別 (三)」『法政大学文学部紀要』12: 1-21.
- 1967b 「妙法蓮華經分別 (四) 完」『法政大学文学部紀要』13: 1-52.

**SATO, Sadakichi (佐藤 定吉)**

- 1954a 『科学と聖書より見たる自我偈靈解：法華經寿量品』 靈響山道場。  
 1954b 『科学と聖書より見たる法華經壽量品靈解』 靈響山道場。

**SATO, Sekiko (佐藤 勢紀子)**

- 1999 「『源氏物語』蜻蛉巻における「方便」：如来寿量品典拠説の再検討」『文藝研究；日本文藝研究會』148: 12-23.  
 2007 「「光君」の由来：『法華經』序品の文殊菩薩像をめぐって」『国際文化研究科論集』15: 152-141.  
 2008 「不輕行はなぜ行なわれたか：宇治十帖に見る在家菩薩の思想」『日本文學』57-5: 64-73.

**SATO, Shingaku (佐藤 心岳)**

- 1970 「六朝時代における『法華經』の研究講説」『佛教大學研究紀要』54: 83-116.  
 1972 「隋唐時代における『法華經』の研究講説」『浄土教の思想と文化：恵谷先生古稀記念』: 1135-1160, 仏教大学.

**SATO, Shinya (佐藤 晋也)**

- 1991 「ダット撰英文『法華經要旨』」『法華学報』3: 107-130.

**SATO, Takeyoshi (佐藤 武義)**

- 1976 「小林芳規編『法華百座聞書抄索引』」『國語學』104: 97-103.

**SATO, Tatsugen (佐藤 達玄)**

- 1962 「吉藏の撰述書について」『印仏研』10-2: 564-567.

**SATO, Tatsuo (佐藤 辰雄)**

- 1997a 「今昔物語集の大日本国法華經験記受容をめぐって（上）」『実践女子短大評論』18: 1-20.  
 1997b 「〈論文・研究ノート〉『法華験記』の依拠した『三宝絵』伝本をめぐって」『歌子；実践女子短期大学国文学科』5: 7-32.  
 1998 「今昔物語集の大日本国法華經験記受容をめぐって（中）」『実践女子短大評論』19: 1-21.  
 1999 「今昔物語集の大日本国法華經験記受容をめぐって（下）」『実践女子短大評論』20: 1-24.  
 2009 「『今昔物語集』と大蔵経版『弘誓法華伝』」『歌子；実践女子短期大学国文学科』17: 11-27.

**SATO, Tatsuzen (佐藤 達全)**

- 2005 「『法華經』「普門品」のあらましとキーワード」『大法輪』72-9: 96-100.

**SATO, Testuei (佐藤 哲英)**

- 1933 「法華玄義の説時説所に関する疑問」『叡山學報』7: 257-280.  
 1958 「法華玄義の成立過程に関する研究」『印仏研』6-2: 312-322.  
 1961 『智顛の著作に関する基礎的研究（天台大師の研究 [正]）』百華苑。  
 1972 「智顛の法華玄義・法華文句の研究」『法華經の中国的展開（法華經研究 IV）』: 223-250, 平楽寺書店。  
 1981 『天台智顛をめぐる諸問題（天台大師の研究 続）』百華苑。

**SATO, Testuei, KODERA, Bun'ei, MINAMOTO, Hiroyuki (源 弘之), and FUKUHARA, Ryūzen**

- 1970 「宝地房証真の共同研究」『印仏研』18-2: 749-768.

Bibliography of the Lotus Sutra (1844-2020)

- 1971 「宝地房証真の共同研究 (二)」『印仏研』19-2: 658-678.
- SATO, Tomoo (佐藤 智雄)**  
1955 『新しい布教法：宗教宣伝学 (法華新書 5)』平楽寺書店.
- SATOMI, Kishio (里見 岸雄)**  
1924 『法華經の研究：一名 法華經の文化學的研究』平楽寺書店.  
1964 『法華經十話』錦正社.
- SATOMI, Taion (里見 泰穩)**  
1956 「法華經に顯はれた時間」『棲神』31: 38-46.  
1962 「法華經解釈に於ける吉藏の法雲批判」『棲神』36: 43-67.  
1964 「吉藏の法華經解釋について」『印仏研』12-1: 148-149.  
1965 「吉藏の法華經解釋：吉藏の法雲批判を中心として」『法華經の思想と文化 (法華經研究 I)』: 283-310, 平楽寺書店.  
1968 「七面山信仰の形成」『近代日本の法華仏教 (法華經研究 II)』: 185-200, 平楽寺書店.  
1972 「吉藏の法華經玄論について」『法華經の中国的展開 (法華經研究 IV)』: 251-272, 平楽寺書店.  
1974 「日蓮宗と俗信仰との交渉」『中世法華仏教の展開 (法華經研究 V)』: 553-570, 平楽寺書店.  
1978 「近世法華仏教における仏教研究の態度」『近世法華仏教の展開 (法華經研究 VII)』: 213-226, 平楽寺書店.
- SAWA, Ryūken (佐和 隆研)**  
1968 「仏塔と仏舎利の信仰」『仏教教団の研究』: 589-616, 百華苑.
- SCHMITT, Gerhard and THILO, Thomas**  
1975 *Katalog Chinesischer Buddhistischer Textfragmente, Band 1: Schriften zur Geschichte und Kultur des Alten Orients* (Berliner Turfantexte VI). Berlin: Akademie Verlag.  
1985 *Katalog Chinesischer Buddhistischer Textfragmente, Band 2: Schriften zur Geschichte und Kultur des Alten Orients* (Berliner Turfantexte XIV). Berlin: Akademie Verlag.
- SCHMITT-GLINTZER, Helwig**  
2000 “[rev.] A Glossary of Dharmarakā’s Translation of the Lotus Sutra. by Seishi Karashima.” *Orientalistische Literaturzeitung* 95: 482-483.
- SCHOPEN, Gregory**  
1997 *Bones, Stones, and Buddhist Monks: Collected Papers on the Archaeology, Epigraphy, and Texts of Monastic Buddhism in India*. Honolulu: University of Hawaii’s Press.  
2004 *Buddhist Monks and Business Matters: Still More Papers on Monastic Buddhism in India*. Honolulu: University of Hawaii’s Press.
- SEINO, Kōdō (清野 宏道)**  
2009 「道元禪師における『法華經』解釈の一考察」『印仏研』58-1: 83-86.  
2010a 「『辨道話』と『法華經』」『曹洞宗総合研究センター学術大会紀要』11: 185-190.  
2010b 「『正法眼蔵』における『法華經』受容の一考察」『印仏研』59-1: 162-165.  
2011a 『道元禪師における『法華經』の受容と展開』駒澤大学博士論文.  
2011b 「『正法眼蔵』「仏教」巻に見られる『法華經』並びに天台教学の受容：特に九分教・十二分教の構成について」『印仏研』60-1: 207-210.

- 2011c 「『阿羅漢』巻における『法華経』引用の意図」『曹洞宗研究員研究紀要』41:1-20.
- 2011d 「天台教学を背景に据えた「帰依仏法僧宝」巻の展開：『輔行』と『釈籤』の関連性」『駒沢大学大学院仏教学研究学会年報』44:19-36.
- 2013a 「『法華経』と「如来全身」巻：仏身観の修証論的展開」『駒澤大学佛教学部論集』44:265-286.
- 2013b 「道元禅師における実相の概念：「諸法実相」を中心として」『印仏研』62-1:165-169.
- 2014 「道元禅師の見仏思想：『法華経』の視点から」『駒澤大学佛教学部研究紀要』72:87-111.

**SEKIDO, Gyōkai (関戸 堯海)**

- 1993 「『注法華経』研究の課題」『法華経の受容と展開（法華経研究 XII）』:747-766, 平楽寺書店.
- 2003 『日蓮聖人注法華経の研究』山喜房佛書林.
- 2005 「Nichiren Shonin's Propagation of the Lotus Sutra through his Writings」『こころ』1:13-22.
- 2007 「日蓮における『法華経』と『涅槃経』の位置づけ：智顛・吉蔵・源信との関連を通して」『こころ』2:30-40.
- 2009 「The Influence of the Lotus Sutra's Dramatic Aspects on Japanese Culture」『こころ』4:51-60.
- 2010 「釈尊の弟子や諸尊と『法華経』の思想的特徴」『こころ』5:49-58.
- 2012 「Esoteric Buddhism within the Framework of the Lotus Sutra Buddhism of Nichiren」『こころ』6:3-10.
- 2013 「平安仏教と『法華経』」『法華経の事典』:103-122, 東京堂出版.
- 2014 「Venerable Ones appearing in the Lotus Sutra」『こころ』7:1-14.
- 2015a 「On the Righteousness of the Lotus Sutra and Criticism of the Pure Land Teaching in Nichiren's Risshō ankokuron」『印仏研』63-3:1118-1125.
- 2015b 「法華経における諸菩薩の行者守護の誓いと如来寿量品の関係」『宗教研究』88-別冊:288-289.
- 2017 「Nichiren's Interpretation of the Universality of the Lotus Sutra」『こころ』8:13-21.

**SEKIDO, Norio (関戸 法夫)**

- 1989 「A comparative study of Saddharmapuṇḍarīka-sūtra and Mahābhārata: concentrating on *Tathāgatāyuspramāṇa parivarta* and *Bhagavad-Gītā*」『印仏研』37-2:1011-1009.
- 1991a 「A comparative study of the Symbolical relations between Devadatta parivarta and Mokṣadharmānuśāsana pariva」『印仏研』39-2:1030-1028.
- 1991b 「A Comparative Study of the Saddharmapuṇḍarīka-sūtra and the Mahābhārata」『東方』7:212-226.
- 1994 「仏塔信仰としての bhakti：法華経と bhakti 信」『印仏研』42-2:923-918.
- 1995 「法華経と Bhagavadgītā：特に nirvāṇa を中心にして」『印仏研』43-2:942-939.

**SEKIGUCHI, Masayuki (関口 正之)**

- 1987 「図版解説 富岡美術館蔵法華經繪(二幅)」『美術研究』340: 38-40.  
1989 「法華堂根本曼陀羅(釈迦靈鷲山說法図)」『國華』1128: 40-42.  
1996 「『法華經』と平安美術」『国文学解釈と鑑賞』61-12: 16-25.  
2000 「法華經繪: 舊宇佐神宮神輿障子繪」『國華』1257(105-12): 21-22.  
2006 「法華經繪: 舊宇佐神宮第三殿神輿障子繪」『國華』111-10: 25-26.

**SEKIGUCHI, Shindai (關口 眞大)**

- 1974 「[書評と紹介] 浅井円道著『上古日本天台本門思想史』」『鈴木學術財団研究年報』10: 119-122.  
1977 「韓國天台宗の實狀」『天台學報』19: 17-24.

**SEKIGUCHI, Tadao (関口 忠男)**

- 2006 「書評 今成元昭著『方丈記』と仏教思想: 付『更級日記』と『法華經』」『國文學研究; 早稻田大學國文學會』149: 82-85.

**SENGOKU, Keishō (仙石 景章)**

- 1984 「天台三大部の引用經論について: 『止観』『輔行』と『大智度論』『印仏研』」33-1: 161-164.

**SENOO, Keiji (妹尾 啓司)**

- 1974 「キリスト教伝来と日蓮宗」『中世法華仏教の展開(法華經研究 V)』: 525-552, 平樂寺書店.  
1978 「京都日蓮宗寺院の動向」『近世法華仏教の展開(法華經研究 VII)』: 271-296, 平樂寺書店.

**SEO, Bo-cheol (徐 補鉄, 서 보철)**

- 1982 「法華宗要の訳注」『學術論文集; 朝鮮獎学会』12: 25-39.  
1985a 「法華宗要の研究」『印仏研』33-2: 517-518.  
1985b 「法華宗要における元暁の和諍思想」『駒澤大学佛教学部論集』16: 351-366.

**SEO, In-yeol (徐 燐烈, 서 인열)**

- 1992 「初期大乘佛敎에서 法華經의 위치」『연구논집; 동국대학교 대학원』22: 9-41.  
1993 『法華經 方便品에 관한 研究: 一乘思想을 중심으로』東國大學校博士論文.  
1998 「법화삼매의 형성 과정에 관한 소고」『중앙승가대학논문집』7: 65-84.  
2001 「법화경의 성립과 구성에 관한 고찰」『중앙승가대학논문집』9: 75-99.

**SEO, Kyoung-soo (徐 景洙, 서 경수)**

- 1986 「법화경과 Bhagavadgita」『불교연구』2: 3-23.

**SEO, Yong-ae (徐 榮愛, 서 영애)**

- 1995 「元暁の『法華宗要』の研究」『大谷大学大学院研究紀要』12: 51-73.

**SERIZAWA, Hiroya (芹沢 寛哉)**

- 1961 「倫理の根拠としての法華經」『大崎學報』113・114.  
1968 「法華人間像」『棲神』41: 150-157.  
1990 「法華經: この不思議な經典」『棲神』62: 174-175.

**SERIZAWA, Taikan (芹澤 泰寛)**

- 1983 「六波羅蜜考: 法華倫理学試論」『哲学と宗教: 菅谷正貫先生古稀記念論文集』: 249-268, 理想社.

**SERVAN-SCHREIBER, Sylvie and ALBERT, Marc**

2007 *Le Sūtra du Lotus*. Paris: Les Indes savants.

**SEYFORTH RUEGG, David**

1969 *La théorie du Tathāgatagarbha et du Gotra: études sur la sotériologie et la gnoséologie du buddhisme (Publications de l'École française d'Extrême-Orient, v. 70)*. Paris: École française D'Extrême-Orient.

1977 "The Gotra, Ekayāna and Tathāgatagarbha: Theories of the Prajñāpāramitā according to Dharmamitra and Abhyākaragupta." Lewis Lancaster (ed.), *Prajñāpāramitā and Related Systems: Studies in Honor of Edward Conze*: 283-312, Berkeley: Institute of Buddhist Studies.

1981 *The Literature of the Madhyamaka School of Philosophy in India*. Wiesbaden: Otto Harrassowitz.

1989a "Allusiveness and Obliqueness in Buddhist Texts: Saṃdhā, Saṃdhi, Saṃdhyā and Abhisāṃdhi." *Dialectes dans les Littératures Indo-Aryennes*, Paris: Institut de Civilisation Indienne.

1989b *Buddha-nature, mind and the problem of gradualism in a comparative perspective: on the transmission and reception of Buddhism in India and Tibet (Jordan lectures in comparative religion, 13)*. London: School of Oriental and African Studies, University of London.

**SHARMA, Nirmala**

2012 「法華經の価値」の開示『東洋学術研究』169(51-2): 36-41.

2018a 「法華經の流伝：インドから東アジアへ」『東洋学術研究』180(57-1): 213-232.

2018b "Dissemination of the Lotus Sutra from India to East Asia." *The Journal of Oriental Studies* 28.

**SHEN, Guo-mei (申 國美) ed.**

2007 『中國散藏敦煌文獻分類目錄』北京圖書館出版社.

**SHEN, Guo-mei and LI, De-fan (李 德範) eds.**

2009 『英藏法藏敦煌遺書研究按號索引；(一)，(二)，(三)』國家圖書館出版社.

**SHEN, Hai-yan (沈 海燕)**

2004 「Objects as Truth are Subtle: Chih-i's Theory of Truth」『中華佛學研究』8: 371-438.

2005 *The Profound Meaning of the Lotus Sūtra: T'ien-t'ai Philosophy of Buddhism*, 2 volumes., Delhi: DK Fine Art Press.

2006 「天台智顛對法華妙理的開展」『上海大學學報』4: 96-99.

2008 「《法華玄義》的成就」『正觀雜誌』46: 81-126.

2010 『《法華玄義》的哲學』上海古籍出版社.

2011a 『法華玄義探微』佛光文化事業有限公司.

2011b 「A Hermeneutic Approach to the "Lotus Sutra": On Tiantai Zhiyi's Work, "The Profound Meaning of the Lotus Sutra"」『哲學與文化』38-12: 35-68.

2013 「皆已成佛道：《法華經》對居士佛教的啟示」『世界宗教文化』2: 100-103.

**SHEN, Kai (聖 凱)**

2002a 「論中國早期以《法華經》為中心的信仰形態(上)」『法音』2002-7.

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

- 2002b 「論中國早期以《法華經》為中心的信仰形態(下)」『法音』2002-8.
- SHI, Gui-ling (史 桂玲)**  
2012 「關於梵文寫本《法華經》」『南亞研究』2012-3: 144-155.
- SHI, Jin-bo (史 金波)**  
2017 「泥金寫西夏文《妙法蓮華經》的流失和考察」『文獻』2017-3: 3-12.
- SHIBA, Kayono (柴 佳世乃)**  
1999 「『法華秘中略歎抄』の翻刻と解説：明覚流の法華經読誦（一）」『人間文化研究年報』23: 2-10-2-18.  
2000a 「『法華秘中略歎抄』付載四書の翻刻と解説：明覚流の法華經読誦（二）」『人間文化研究年報』24: 2-14-2-24.  
2000b 「『読経道』と書写山：「法華經音曲相承血脈」の位相」『芸能の中世』吉川弘文館.  
2000c 「法華經はいかに読誦されたか：城崎温泉寺蔵『法華經音曲』をよむ」『國語・國文』69-4: 1-15.  
2001 「薬師寺蔵『法華声口伝』解題と翻刻：『読経口伝明鏡集』と書写山の口伝」『人間文化研究年報』25: 2-1-9.  
2004a 『読経道の研究』風間書房.  
2004b 「西来寺蔵 義源撰『法華読音』解題と翻刻」『千葉大学人文研究：人文学部紀要』33: 31-60.  
2007 「『看聞日記』に見る法華經談義」『中世仏教文化の形成と受容の諸相：「絵画」の問題を中心として』千葉大学大学院人文社会科学研究所.  
2009 「伏見宮と法華經談義：心空・鎮増との関わりに及んで」『看聞日記と中世文化』森話社.  
2012 「弥勒寺蔵『読経口伝明鏡集』『法華經声事』解題と翻刻：書写山伝来と円空書写をめぐって」『千葉大学人文研究：人文学部紀要』41: 205-240.  
2016a 「法華經と読経道：芸道としての法華經読誦」『比較日本学教育研究センター研究年報』12: 16.  
2016b 「法華經と読経道：芸道としての法華經読誦」『アジア遊学』202: 112-127.
- SHIBATA, Akinobu (柴田 章延)**  
1996 「御許山佛通寺所蔵の史料について：特に「伝弘法大師真筆 細字法華經」について」『印仏研』45-1: 206-208.  
1997 「御許山佛通寺所蔵の史料について：特に「伝 弘法大師真筆細字法華經」について」『仏教学論集』21: 22-33.
- SHIBUYA, Ryōtai (澁谷 亮泰)**  
1924a 「三種法華論」『山家學報』19: 67-86.  
1924b 「三種法華論（中）」『山家學報』20: 49-67.  
1925 「三種法華論（承前）」『山家學報』21: 39-67.
- SHIBUYA, Ryōtai ed.**  
1978 『増補版 昭和現存天台書籍綜合目録；上巻，下巻，増補・索引』法藏館.
- SHIELDS, James Mark**  
2013 “Political Interpretations of the Lotus Sutra.” Steven M. Emmanuel (ed.), *A Companion to Buddhist Philosophy*: 512-523, London: John Wiley & Sons.

**SHIGYO, Kaishu (執行 海秀)**

- 1941 「十如是事の研究」『棲神』26: 104-112.  
 1955 『日蓮聖人とその思想(法華新書1)』平樂寺書店。  
 1965 「中古天台と法華思想の連関」『法華經の思想と文化(法華經研究I)』: 599-621, 平樂寺書店。  
 1968 「近代日蓮教學の形成」『近代日本の法華仏教(法華經研究II)』: 249-278, 平樂寺書店。

**SHIH, Chien-di (釋 見諦)**

- 1998 「《法華經》〈方便品〉之探討」『大專學生佛學論文集』8。

**SHIH, Da-shan (釋 大參)**

- 2003 「敦煌遺書中《觀音經》題記研究」『現代佛教學會通訊』14。  
 2004 「觀世音菩薩對婦女「無子之苦」的救度：以天台智者大師《觀音義疏》為根據」『第十五屆全國佛學論文聯合發表會』: 28, 福嚴佛學院。  
 2006a 「敦煌《觀音經》題記中的孝道思想」『中國思想史研究通訊』8。  
 2006b 「敦煌《觀音經》寫經與變相題記中的孝道思想」『南山佛教文化研討會』2006。  
 2006c 「天台宗對觀音靈驗記的詮釋：以智者大師的《觀音義疏》為根據」『成大宗教與文化學報』7: 113-142。  
 2006d 「天台的觀音感應論：以智者大師的《觀音玄義》為中心」『宗教哲學』38: 27-48。  
 2007a 「天台觀音感應論：以《法華玄義》的「感應妙」為中心」『中華佛學學報』20: 173-204。  
 2007b 「敦煌 P.2133v 號《觀世音菩薩普門品講經文》之內容與思想」『敦煌學輯刊』2007-4: 77-96.5  
 2007c 「觀世音菩薩對婦女「無子之苦」的救度：以天台智者大師《觀音義疏》為根據」『新世紀宗教研究』5-4: 131-170。  
 2008 『敦煌《觀音經》文獻及其相關信仰之研究』華梵大學博士論文。  
 2013 「觀佛三昧的要領與特色」『佛學與人生學術研討會』逢甲大學。  
 2014a 「敦煌本《觀音經》註釋的雅俗風格與淵源」『東亞文獻與中國俗文化國際學術研討會議』四川大學。  
 2014b 「敦煌觀音講唱文學的宣教特色」『佛教文獻與文學國際學術研討會』武漢大學文學院, 武漢大學中國宗教文學與宗教文獻研究中心擬與南華大學文學系, 日本國際佛教學大學院大學。  
 2014c 「敦煌本《觀音經》註釋的“雅俗”風格與淵源」『中國俗文化研究』2014。  
 2014d 「曉雲法師「觀音圓行」的理據與實踐」『紀念創辦人曉雲導師圓寂十週年：曉雲導師思想與實踐暨覺之教育學術研討會』華梵大學。  
 2014e 「從經典的觀音到大家的觀音」『觀音信仰國際學術研討會』國立成功大學人文社會科學中心。

**SHIH, Sheng-yen (釋 聖嚴)**

- 1994 「中國佛教以《法華經》為基礎的修行方法」『中華佛學學報』7: 1-16。  
 1995 「中國佛教以《法華經》為基礎的修行方法」『佛教與中國文化國際學術會議論文集(下輯)』: 661-677, 中華文化復興運動總會宗教研究委員會。  
 2002 『絕妙說法：法華經講要』法鼓文化出版社。

- 2013a 「一切眾生皆成佛道：法華經義示佛本懷」『人生』 359: 20-27.
- 2013b 「中國佛教以《法華經》為基礎的修行方法」『人生』 359: 56-63.
- SHIH, Shing-kuang (釋 性廣)**
- 2011 「慧思「法華三昧」之「大乘頓覺法門」研究」『玄奘佛學研究』 16: 23-56.
- 2012a 「慧思「法華三昧」之「大乘頓覺法門」研究 (上)」『弘誓雙月刊』 116.
- 2012b 「慧思「法華三昧」之「大乘頓覺法門」研究 (下)」『弘誓雙月刊』 117.
- SHIH, Yung-ben (釋 永本)**
- 2000a 「法華經的地位與價值」『普門』 248: 49-52.
- 2000b 「法華經的成立與背景」『普門』 249: 26-31.
- 2000c 「法華經的結構」『普門』 250: 27-30.
- 2000d 「法華經中的蓮花」『普門』 252: 32-35.
- 2001 「《法華經》之弘傳者「法師」的詮義探研」『普門學報』 4: 251-322.
- 2004 「《法華經》注釋書文獻概介」『佛教圖書館館訊』 39: 35-43.
- 2016 「《法華經》的特色、價值與文獻應用」『人間佛教學報·藝文』 4: 66-95.
- SHIH, Zhen-bin (釋 真彬)**
- 1980 「法華三周普化說」『佛教文化學報』 7-8: 25-38.
- 1982 「《法華經》之論教化」『華梵佛學年刊』 創刊號: 101-112.
- SHIH, Zhen-ding (釋 真定)**
- 2010a 『解析法華文句：釋安樂行品：研究注釋與現代語譯 (天台系列 1)』圓光佛學研究所.
- 2010b 『解析法華文句：釋法師品：研究注釋與現代語譯 (天台系列 2)』圓光佛學研究所.
- 2012 『法華五百問論校釋；上，下 (日藏佛教典籍叢刊)』上海古籍出版社.
- 2013 「《法華五百問論》在日流傳史」『華梵人文學報』 5: 281-310.
- SHIH, Zong-shun (釋 宗舜)**
- 2016 「評雨山《法華經的漢譯與藏譯》」『佛教文化』 5: 62-67.
- SHIKI, Shujo (色井 秀讓)**
- 1981 「真阿宗淵上人の法華經校合」『天台學報』 23: 1-9.
- SHIM, Bo-kyung (심 보경)**
- 2012 「麗末鮮初 國語史 資料 一考」『인문과학연구』 34: 133-156.
- SHIMADA, Tomonobu (島田 友啓) ed.**
- 1964a 『法華經單字假名索引 (古字書索引叢刊)』島田友啓.
- 1964b 『法華經單字漢字索引 (古字書索引叢刊)』島田友啓.
- SHIMAJI, Daitō (島地 大等)**
- 1905 「天台三大部中の學派人名并に書目」『六条學報』 49: 1-18.
- 1913 『妙法蓮華經義釋』私家版.
- 1914 『妙法蓮華經：漢和對照』明治書院.
- 1917a 「法華三部經解題」『國譯大藏經. 第一冊 (第一帙之一)』: 1-32, 國民文庫刊行會.
- 1917b 「國譯妙法蓮華經 [序品第一～受記品第六]」『國譯大藏經. 第一冊 (第一帙之一)』: 1-142, 國民文庫刊行會.
- 1917c 「國譯妙法蓮華經 [化城喻品第七～普賢菩薩勸發品第二十八]」『國譯大藏經.

第二册 (第一帙之二) : 143-372, 國民文庫刊行會.

1929 『天台教學史』明治書院. cf. 1986 『天台教學史』明治書院.

**SHIMAMURA, Daishin (島村 大心)**

2010 『『法華經』「方便品」に説かれる「小善成仏」についての智顛の理解：通大乘の立場からの解明』『密教學』46: 61-101.

2011 「天台「如来性悪説」の真意：新しい視点からの解明」『印仏研』59-2: 1020-1015.

2012 「天台教学の立場から見た「小善成仏の意味内容」』『密教學』48: 75-136.

**SHIMAZONO, Susumu (島蘭 進)**

1998 “The Popularism of New Religions Derived from the Lotus Sutra: The Early Reiyukai’s Philosophy of Independence and Self-Help and Its View of History.” *Acta Asiatica: Bulletin of the Institute of Eastern Culture* 75: 110-128.

2007 「[特別講演録] 在家主義仏教と菩薩行の理念：仏教史の中の法華系新宗教」『中央学術研究所紀要』36: 2-32.

2009 「近代日本仏教史における法華=日蓮系運動の意義」『宗教研究』82-4: 445-446.

**SHIMIZU, Hiromasa (清水 博昌)**

1988 「『妙法蓮華經玄贊』の一考察：声聞成仏と一乗について」『印仏研』37-1: 119-121.

**SHIMIZU, Kairyū (清水 海隆)**

1993 「『法華經』における菩薩行：六波羅蜜関連記述について」『法華經の受容と展開 (法華經研究 XII)』: 119-136, 平楽寺書店.

1999 「『法華經』に見る福祉の背景思想について (試論)：森永松信の『法華經』理解を拠所として」『大崎學報』155: 93-107.

2001 「『法華經』の福祉的記述について」『法華經の思想と展開 (法華經研究 XIII)』: 231-250, 平楽寺書店.

2002 『仏教福祉の思想と展開に関する研究』大東出版社.

**SHIMIZU, Ryōzan (清水 梁山 [清水 梁山])**

1903 「日本国の祖先と法華經」『雙椶学報』1: 9-45.

1915a 「天親の法華經觀」『大崎學報』38: 1-20.

1915b 「天親の法華經觀 (續前)」『大崎學報』39: 1-19.

1917a 「法華經三部開題」『國譯大藏經. 經部 第一卷』: 1-188, 國民文庫刊行會.

1917b 「國譯妙法蓮華經」『國譯大藏經. 經部 第一卷』: 1-302, 國民文庫刊行會.

1922a 「國譯法華論開題」『國譯大藏經. 論部 第五卷』: 1-26, 國民文庫刊行會.

1922b 「國譯妙法蓮華經優婆提舍」『國譯大藏經. 論部 第五卷』: 1-49, 國民文庫刊行會.

**SHIMIZU, Ryūzan (清水 龍山 [清水 龍山])**

1919a 「法華經三國傳弘史論」『法華』6-3: 20-27.

1919b 「法華經三國傳弘史論 (承前)」『法華』6-4: 21-35.

1919c 「法華經三國傳弘史論 (承前)」『法華』6-5: 18-29.

1919d 「法華經三國傳弘史論 (承前)」『法華』6-6: 18-44.

1919e 「法華經三國傳弘史論 (承前)」『法華』6-7: 49-56.

Bibliography of the Lotus Sutra (1844-2020)

- 1919f 「聖徳太子の法華經觀」『法華』6-10: 44-60.  
1919g 「聖徳太子の法華經觀」『大崎學報』53: 2-14.  
1919h 『法華經要義：天台日蓮對照論述』大阪屋號書店.  
1920 「草木成仏論」『大崎學報』55: 1-7.  
1922 『法華經の神髓』御遺文信解會.  
1931 「日蓮聖人と法華經」『棲神』17: 1-37.  
1936 「佛性論佛陀論より觀たる法華經：宗義綱領の一節」『大崎學報』89: 1-14.  
1938 「法華中心の佛教統一：傳教大師の宗旨」『日本仏教学協会年報』10: 183-196.
- SHIMIZU, Shunkyō (清水 俊匡)**  
1993 「定性声聞成仏について：『法華論』四種声聞授記不授記について」『興隆学林紀要』7: 33-51.
- SHIMODA, Masahiro (下田 正弘)**  
1997 『涅槃經の研究：大乘經典の研究試論』春秋社.  
1999 「『梵天勸請』説話と『法華經』のブツダ觀：仏教における真理の歴史性と超歴史性」『中央学術研究所紀要』28: 69-99.  
2001 「Buddha within and beyond history: the Buddhology in the Saddharmapundarīka in connection with an episode of “God Brahman’s request for the Buddha’s first sermon”」『東アジア仏教の諸問題：聖巖博士古希記念論集』:93-114, 山喜房佛書林.  
2002 “How Has the Lotus Sutra Created Social Movements?: The Relationship of the Lotus Sutra to the *Mahāparinirvāna-sūtra*.” G. Reeves (ed.), *A Buddhist Kaleidoscope: Essays on the Lotus Sutra*: 319-331, Tokyo: Kosei Publishing.  
2011 「〈涅槃經〉經典群の編纂過程から照らす〈法華經〉：〈法華經〉の構造解明のための準備として」『法華文化研究』37: 1-17.
- SHIMONO, Akiko (下野 玲子)**  
2002 「敦煌莫高窟隋代法華經變相図の研究」『鹿島美術財団年報』20: 194-203.  
2005 「敦煌莫高窟第420窟法華經變相図に関する試論」『早稲田大学會津八一記念博物館研究紀要』6: 39-52,  
2006 「敦煌莫高窟唐代法華經變相図の再検討：第23窟壁画の位置付け」『早稲田大学會津八一記念博物館研究紀要』8: 45-56.  
2012 「吐蕃統治時期敦煌〈法華經變〉小考」『敦煌吐蕃統治時期石窟與藏伝仏教芸術研究』: 201-212, 蘭州甘肅教育出版社.
- SHIMURA, Kunihiro (志村 有弘)**  
2005 「古典文学と法華三部經」『大法輪』72-9: 127-131.
- SHIN, Kyeong-cheol (申 景澈, 신 경철)**  
1990 「法華經諺解의 字釋 考察」『어문론지』6-7: 507-533.
- SHIN, Young-san (신 용산)**  
2018 「〈법화경〉에 나타난 ‘백호대광(白毫大光)’의 상징성 고찰」『불교문예연구』10: 317-348.  
2020 『『법화경』서사의 상징을 통해 본 사회적 실천성 연구: 법사와 지용보살을 중심으로』東方文化大學院大學校博士論文.

**SHINKAWA, Tokio (新川 登亀男)**

1995 「海を渡った『法華経』：入唐（隋）求法の幻想」『アジアの中の日本仏教（日本の仏教2）』：70-90, 法蔵館.

**SHINKURA, Kazufumi (新倉 和文)**

2010 「蔵俊による天台一乗批判の展開：『法華玄賛文集』八十九の翻刻読解研究を中心にして」『南都佛教』95: 127-196.

**SHINNO, Kōryō (新野 光亮)**

1984 「正法眼蔵法華転法華の転について」『宗学研究；駒澤大學曹洞宗宗學研究所』26: 49-54.

**SHINOZAKI, Michio T.**

2002 “A Buddhist Approach to the Ecological Crisis: The Historical Consciousness in Nichiren.” G. Reeves (ed.), *A Buddhist Kaleidoscope: Essays on the Lotus Sutra*: 395-419, Tokyo: Kosei Publishing.

**SHINOZAKI, Michio T., ZIPORYN, Brook A., and EARHART, David C.**

2019 *The Threefold Lotus sutra: A Modern Translation for Contemporary Readers*. Tokyo: Kosei Publishing.

**SHINOZAKI, Tomonobu (篠崎 友伸)**

2004 「立正佼成会開祖庭野日敬師の平和思想：一乗の思想と常不輕菩薩」『平和と宗教：庭野平和財団平和研究レポート』23: 65-83.

**SHIODA, Gisen (鹽田 義遜 [塩田 義遜])**

1919a 「妙法華分科の沿革（第一回）」『大崎學報』52: 1-14.

1919b 「妙法華分科の沿革（二）」『大崎學報』53: 14-35.

1919c 「妙法華の分科の沿革（三）」『大崎學報』54: 2-11.

1920 「妙法華分科の沿革（四）」『大崎學報』55: 14-21.

1921a 「傳教大師と法華三部（妙法華分科の沿革五）」『大崎學報』58: 15-21.

1921b 「日本天台の三段説：妙法華分科の沿革 六」『大崎學報』60: 1-6.

1922 「教判としての三段（妙法華分科の沿革、七）：十二、日蓮聖人の四種三段」『大崎學報』62: 21-29.

1926 「法華經の漢譯に就て」『大崎學報』69: 1-10.

1933 「法華曼陀羅と多寶塔」『大崎學報』82: 77-89.

1936 「妙法蓮華經字數考」『棲神』21: 81-152.

1938 「法華經の行法に就て」『日本仏教学協会年報』10: 1-46.

1939 「佛教思想史上より觀たる本門の教學」『日本仏教学協会年報』12: 209-243.

1940 「漢譯法華經の有翻闕本に就て」『宗教研究』2-4: 370-376.

1943a 『法華經の研究』日蓮宗傳道要具. cf. 1978 日本図書センター.

1943b 「法華論の研究」『棲神』28: 1-48.

1949 「法華經行法史上より觀たる觀心本尊鈔」『日蓮宗教學研究大會紀要』1: 18-23.

1950 「法華經成立の一考察」『大崎學報』97: 23-36.

1951 「法華經流通分成立の一考察」『望月歡厚先生古稀記念論文集』：134-142, 望月歡厚先生古稀記念會.

1955 「道生の法華經疏に就て：頓 悟 義」『日本佛教學會年報』20: 169-198.

1956a 「光宅寺法雲の佛身觀」『印仏研』4-1: 130-131.

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

- 1956b 「法雲と智顛」『大崎學報』105: 343-344.
- 1959a 「法華經に於ける願と受持讓与」『棲神』33: 7-28.
- 1959b 「法華曼荼羅と無量寿決定如来」『大崎學報』110: 64-66.
- 1959c 「佛身論の展開」『印仏研』7-2: 515-517.
- 1960a 『法華教学史の研究』地方書院. cf. 1978 日本図書センター.
- 1960b 「法華教學史の大系」『印仏研』8-1: 319-324.
- 1962 「法華經の本尊としての曼荼羅」『棲神』35: 1-31.
- SHIOIRI, Hōdō (塩入 法道)**
- 2003a 「天台宗と観音經：真実の利益とは」『法華經入門：永遠のいのちを生きる』：260-268, 大法輪閣.
- 2003b 「法華經の祖師たち」『大法輪』70-10: 82-87.
- 2011 「法華經前半(迹門)の重要語」『大法輪』78-2: 60-65.
- 2013 “The Lotus Sutra and the Concept of Mutual Resonance (感応道交) in Tiandai Thought.” *Universal and International Nature of the Lotus Sutra*: 47-57, Tokyo: The Rissho University.
- 2018 「信州戸隠山における法華信仰：法華和讃に関して」『天台學報』60: 49-61.
- SHIOIRI, Hōdō and KOMATSU, Hōshō**
- 2003 「主要各品の教えとキーワード」『法華經入門：永遠のいのちを生きる』：36-78, 大法輪閣.
- SHIOIRI, Hōdō, OKA, Sumiaki (阿 純章), KIUCHI, Gyōdai, HAMAJIMA, Tengen, ŌHIRA, Koryō, and TAKAMORI, Daijō**
- 2013 「法華經・全28章 早わかり」『大法輪』80-5: 90-136.
- SHIOIRI, Ryōchū (鹽入 亮忠 [塩入 亮忠])**
- 1963 「傳教教學における法華經と大日經の問題」『印仏研』11-1: 103-109.
- SHIOIRI, Ryōchū and ŌKUBO, Ryojun**
- 1959a 「守護國界章解題」『國譯一切經和漢撰述部諸宗部十七』：47-58, 大東出版社.
- 1959b 「守護國界章」『國譯一切經和漢撰述部諸宗部十七』：63-339, 大東出版社.
- SHIOIRI, Ryōdō (鹽入 良道 [塩入 良道])**
- 1954 「教判における法華涅槃の一考察」『印仏研』2-2: 508-509.
- 1955 「法華論の説相における授記について」『印仏研』3-2: 706-708.
- 1956 「印度における法華經解釋の一端」『印仏研』4-2: 509-512.
- 1959 「法華經の即身成佛に就て」『日本佛教學會年報』24: 81-93.
- 1975 「法華懺法と止観」『止観の研究』：307-335, 岩波書店.
- 1981 「〈公開講演〉『法華經』の精神」『駒澤大学佛教学部論集』12: 1-24.
- 1983 「天台智顛の法華經観」『法華思想（講座・大乘仏教4）』：245-278, 春秋社.
- 1984 「新羅元曉大師撰『宗要』の特質」『天台學報』26: 17-23.
- 1989 “The Meaning of the Formation and Structure of the *Lotus Sutra*.” G.J. Tanabe and W.J. Tanabe (eds.), *The Lotus Sutra in Japanese Culture*: 15-36, Honolulu: University of Hawaii Press.
- 1990 「天台智顛禪師における仏身論の形成」『天台教学の研究：多田厚隆先生頌寿記念論文集』：25-46, 山喜房佛書林.

**SHIOIRI, Ryōdō and IKEDA, Rosan**

1977 「金沢文庫の天台典籍」『金沢文庫研究』23-5: 1-16.

**SHIOTSU, Toru (塩津 徹)**

2004 「現代の憲法理論から見た法華經の思想の意義」『東洋学術研究』153(43-2): 161-175.

**SHIOURA, Rinya (塩浦 林也)**

1972 『法華百座聞書抄用語索引』塩浦林也.

**SHIOZAKI, Ken'yō (塩崎 兼洋)**

1921 『世界大平和の実現：法華經と日本と世界』金尾文淵堂.

**SHIRAFUJI, Noriyuki (白藤 禮幸)**

2008 「古代日本における注釈」『二松：大学院紀要』22: 1-20.

**SHIRAHATA, Yoshi (白畑 よし)**

1944 「法華經歌繪に就いて」『美術史學；東京美術研究所』88: 109-118.

**SHIRAISHI, Tsutomu (白石 克)**

1971 「称名寺所蔵金沢文庫保管の「無量義經(刊經)」について」『金沢文庫研究』17-6: 14-17.

**SHIRATO, Waka (白土 わか)**

1956 「羅什譯に於ける實相の語義」『印仏研』4-2: 466-467.

1957 『『實相』譯語考：鳩摩羅什を中心に』『大谷學報』37-3: 48-61.

1961 「法華經方便品における実相の問題」『大谷學報』41-2: 13-27.

1962 「法華經方便品の問題」『印仏研』10-1: 261-264.

1974 「[書評・紹介] 仲尾俊博著「日本初期天台の研究」」『佛教學セミナー』19: 74-78.

1984 「最澄における時と機の認識について」『日本佛教學會年報』49: 263-275.

1991 「『法華經』・『無量壽經』・『轉女成仏經』における女人救済」『国文学解釈と鑑賞』56-5: 116-123.

1998 「草木成仏説について：その形成と展開」『佛教學セミナー』68: 14-32.

1999 「草木成仏説についての一考察」『唱導文学研究(第2集)』: 3-24, 三弥井書店.

**SHIROKI, Kenichi (白木 健一)**

2016 「宮沢賢治、宝石人造と法華經そして西域」『月刊地図中心：地図が好きマガジン』527: 12-15.

**Shitennō-ji Kangakuin Sangyō-gisho Kenkyū Iinkai (四天王寺勸学院三經義疏研究委員会) ed.**

1982-1985 『四天王寺會本法華經義疏；上，中，下』四天王寺.

**SHIZUTANI, Masao (静谷 正雄)**

1974 『初期大乘仏教の成立過程』百華苑.

**SHOGAITO, Masahiro (庄垣内 正弘)**

1976 「ウイグル語写本・『觀音經相應』：觀音經に関する'avadāna」『東洋學報』58-1・2: 1-37.

1982-1985 『『觀音經』に相應しい三篇の Avadana』及び『阿含經』について；1, 2, 語彙篇』神戸市外国語大学外国学研究所.

**SHŌJI, Fumio (庄司 史生)**

- 2011 「東洋文庫所蔵・河口慧海将来蔵外写本チベット語訳『金剛般若経』と『法華経』について」『東洋文庫書報』43: 19-42.
- 2014 「チベットの仏典目録にみられる漢文蔵訳文献について：法華章疏に関する記述を中心として」『日蓮教学教団史の諸問題：松村壽巖先生古稀記念論文集』: 65-83, 山喜房佛書林.
- 2018a 「河口慧海と法華経」『宗教研究』91-別冊: 329-330.
- 2018b 「法華経は近代仏教学に何をもたらしたのか：河口慧海の事績を例として」『日蓮教学をめぐる諸問題：北川前肇先生古稀記念論文集』: 869-892, 山喜房佛書林.

**SHŌJI, Jukan (庄司 寿完)**

- 1978 「法華仏教と庶民信仰：堀之内妙法寺に見る初師信仰」『近世法華仏教の展開（法華経研究 VII）』: 535-559, 平楽寺書店.

**Shōtoku Taishi Kenkyūkai (聖徳太子研究会) ed.**

- 1971 『聖徳太子論集』平楽寺書店.

**Shōwa Shinsan Kokuyaku Daizōkyō Henshūbu (昭和新纂國譯大藏經編輯部) ed.**

- 1929 「妙法蓮華経」『昭和新纂國譯大藏經. 經典部 第一卷』: 25-322, 東方書院.
- 1930a 「法華觀智儀軌 一卷 唐 不空譯」『昭和新纂國譯大藏經. 解説部 第二卷』: 216, 東方書院.
- 1930b 「妙法蓮華経 七卷或は八卷 姚秦 鳩摩羅什譯」『昭和新纂國譯大藏經. 解説部 第二卷』: 230-232, 東方書院.
- 1930c 「法華論 一卷 元魏 勒那摩提共僧朗等譯」『昭和新纂國譯大藏經. 解説部 第二卷』: 342-343, 東方書院.
- 1930d 「法華経義疏 十二卷 隋 吉藏撰」『昭和新纂國譯大藏經. 解説部 第二卷』: 461, 東方書院.
- 1930e 「法華経玄義 二十卷 隋 智顛撰」『昭和新纂國譯大藏經. 解説部 第二卷』: 461-463, 東方書院.
- 1930f 「法華経玄賛 二十卷 唐 窺基撰」『昭和新纂國譯大藏經. 解説部 第二卷』: 463, 東方書院.
- 1930g 「法華経玄論 十卷 隋 吉藏撰」『昭和新纂國譯大藏經. 解説部 第二卷』: 463-464, 東方書院.
- 1930h 「法華経文句記 三十卷 唐 湛然撰」『昭和新纂國譯大藏經. 解説部 第二卷』: 464, 東方書院.
- 1930i 「法華玄義釋籤經 二十卷 唐 湛然撰」『昭和新纂國譯大藏經. 解説部 第二卷』: 464-465, 東方書院.
- 1930j 「法華統略 六卷 隋 吉藏撰」『昭和新纂國譯大藏經. 解説部 第二卷』: 465-466, 東方書院.
- 1930k 「法華文句 二十卷 隋 智顛撰」『昭和新纂國譯大藏經. 解説部 第二卷』: 466-467, 東方書院.
- 1930l 「守護國界章 九卷 最澄撰」『昭和新纂國譯大藏經. 解説部 第二卷』: 530, 東方書院.
- 1930m 「法華秀句 三卷 最澄撰」『昭和新纂國譯大藏經. 解説部 第二卷』: 563, 東

方書院.

1931a 「妙法蓮華經憂婆提舍」『昭和新纂國譯大藏經. 論律部 第九卷』:403-444, 東方書院.

1931b 「妙法蓮華經玄義」『昭和新纂國譯大藏經. 宗典部 第十一卷』:6-560, 東方書院.

1932 「妙法蓮華經文句」『昭和新纂國譯大藏經. 宗典部 第十二卷』:4-678, 東方書院.

**SHURA, Choten (修羅 挑天)**

1931 「法華經の幽靈」『佛教より觀たる幽靈の正體』:309-314, 中央出版社.

**SILK, Jonathan A.**

2000 「インド仏教における『法華經』の位置」『東洋學術研究』145(39-2):220-198. [Translated by SILK, Jonathan A. and YAMAGIWA, Nobuyuki (山極 伸之)].

2001 “The Place of the *Lotus Sūtra* in Indian Buddhism.” *Journal of Oriental Studies* 11: 87-105.

2006 *Body language: Indic śarīra and Chinese shēli in the Mahāparinirvāṇa-sūtra and Saddharmapuṇḍarīka (STUDIA PHILOLOGICA BUDDHICA: Monograph Series XIX)*. Tokyo: International Institute for Buddhist Studies of the International College for Postgraduate Buddhist Studies.

2012 “Kern and the Study of Indian Buddhism: With a Speculative Note on the Ceylonese Dhammarucikas.” *Journal of the Pali Text Society* 31: 125-154.

**SILK, Jonathan, von HINÜBER, Oskar, and ELTSCHINGER, Vincent**

2016 “*Lotus Sutra*.” *Encyclopedia of Buddhism, Volume 1: Literature and Languages*: 144-157, Leiden: Brill.

**SIM, Jae-gi (沈 在箕, 심 재기)**

1976 「長谷寺 法華經의 口訣」『미술자료』19: 40-50.

**SIMONSSON, Nils**

1957 *Indo-tibetische Studien: die Methoden der tibetischen Übersetzer untersucht im Hinblick auf die Bedeutung ihrer Übersetzungen für die Sanskritphilologie I*. Uppsala: Almqvist & Wiksells Boktryckeri AB.

**SIMS-WILLIAMS, Nicholas and HAMILTON, James**

1990 *Documents Turco-Sogdiens du IXe-Xe Siecle de Touen-houang*. London: School of Oriental and African Studies.

**SIN, Meng-hi (신 명희)**

2015 「『法華經』에 나타난 禪思想 一考: 一乘思想을 중심으로」『동아시아불교문화』21: 169-194.

2018 「여인성불에 대한 당위성과 모순점에 대한 一考」『동아시아불교문화』33: 285-313.

**SKJÆRVØ, Prods Oktor**

2002 *Khotanese manuscripts from Chinese Turkestan in the British Library: A Complete Catalogue with Texts and Translations*. London: British Library.

**SOFUE, Akiko (祖父江 章子)**

1970 「信の用例より見た法華經構成区分に対する一考察」『東洋大学大学院紀要』

7: 347-358.

**Sōka Gakkai (創価学会)**

- 1998 『ネパール国立公文書館所蔵梵文法華經写本 (No. 4-21) : 写真版』創価学会.  
[創価学会「法華經写本シリーズ」2-1].  
2002 『ケンブリッジ大学図書館所蔵梵文法華經写本 (Add. 1682 および Add. 1683) :  
写真版』創価学会. [創価学会「法華經写本シリーズ」4].

**SŌMA, Kazui (相馬 一意)**

- 1997 「菩提流支訳經論における仏身説」『印仏研』45-2: 743-749.

**SOMEKAWA, Chiyu (染川 智勇)**

- 2004 「[研究ノート] 立正佼成会本尊觀の研究: 『法華写經結願文』について」『中  
中央学術研究所紀要』33: 182-189.  
2005 「[研究ノート] 小林晟高の法華經觀の一考察: 『正方律明鑑』序文について」  
『中央学術研究所紀要』34: 159-170.

**SONE, Masato (曾根 正人)**

- 2003 「『法華滅罪之寺』の思想背景: 奈良国家仏教における『法華經』と『最勝王  
經』」『日本律令制の展開』吉川弘文館.

**SONEHARA, Satoshi (曾根原 理)**

- 1997 「『法華經』と中世文芸研究文献目録抄」『国文学解釈と鑑賞』62-3: 148-155.  
2004 「法華八講と東照宮祭祀」『神道古典研究所紀要』10: 75-82.

**SONG, Il-gie (宋 日基, 송 일기)**

- 2011 「靈光 佛甲寺 腹藏本「妙法蓮華經」卷3의 刊年 問題」『서지학연구』48: 83-  
130.

**SONG, Il-gie and JUNG, Wang-kun**

- 2010 「靈光 佛甲寺 腹藏 佛書の 性格」『서지학보』35: 159-182.  
2014 「麗代鮮初の 17字本『法華經』板本 研究」『서지학연구』59: 347-370.

**SONG, Jae-han (宋 在漢, 송 재한)**

- 2017 「西來寺藏『法華經安樂行品吳漢兩音』字音点分韻表(二)」『일본학연구』51:  
353-375.  
2020 「西來寺藏『法華經安樂行品吳漢兩音』字音点分韻表(一)」『일본학연구』59:  
91-114.

**SONG, Li-dao (宋 立道)**

- 1998 「天臺宗與《法華經》之我見」『佛學研究』7: 235-238.

**SONG, Mi-ok (송 미옥)**

- 2018 『『법화경』「일승사상」의 유아교육적 의미 탐색』東國大學校博士論文.

**SONG, Seog-gu (宋 錫球, 송 석구)**

- 1977 「法華經 觀世音菩薩 普門品 研究」『한국불교학』3: 187-202. rpt. 2003 『韓國  
佛教學研究叢書』13: 347-362, 불 함문화사.

**Songgang (松江, 송강)**

- 1985 「法華經에 있어서 一乘과 三乘의 關係」『승가』2: 235-244.

**SOOTHILL, W.E.**

- 1930 *The Lotus of the Wonderful Law or the Lotus Gospel*. Oxford: Clarendon Press.

**STEINKELLNER, Ernst**

- 1979 “[rev.] Yuyama, Akira, *A Bibliography of the Sanskrit Texts of the Saddharmapuṇḍarikasūtra*.” *Wiener Zeitschrift für die Kunde Südasiens und Archiv für indische Philosophie* 20: 191.

**STEVENSON, Daniel B.**

- 1986 “The Four Kinds of Samādhi in Early T’ien-t’ai Buddhism.” P. Gregory (ed.), *Traditions of Meditation in Chinese Buddhism*: 45-97, Honolulu: University of Hawaii Press.
- 1995 “Tales of the Lotus Sūtra.” Donald S. Lopez, Jr. (ed.), *Buddhism in Practice*: 427-451, Princeton: Princeton University Press.
- 1999 “Zhiyi: the Lotus Samadhi Rite of Repentance.” W.T. de Bary, I. Bloom & J. Adler (eds.), *Sources of Chinese Tradition, vol. I: from Early Times to 1600*: 462-467, New York: Columbia University Press.
- 2009 “Buddhist Practice and the *Lotus Sutra* in China.” S.F. Teiser and J.I. Stone (eds.), *Readings of the Lotus Sutra*: 132-150, New York: Columbia University Press.

**STEVENSON, Daniel and KANNO, Hiroshi**

- 2006 *The Meaning of the Lotus Sūtra’s Course of Ease and Bliss: An Annotated Translation and Study of Nanyue Huisi’s (515-577) Fahua jing anlexing yi (Bibliotheca Philologica et Philosophica Buddhica IX)*. Tokyo: The International Research Institute for Advanced Buddhology, Soka University.

**STONE, Jacqueline I.**

- 1994 “Rebuking the Enemies of the Lotus: Nichiren’s Exclusivism in Historical Perspective.” *Japanese Journal of Religious Studies* 21-2/3: 231-259.
- 1998 “Chanting the August Title of the Lotus Sutra: Daimoku Practices in Classical and Medieval Japan.” R. Payne (ed.), *Re-visioning “Kamakura” Buddhism*: 116-166, Honolulu: University of Hawaii Press.
- 1999a “Biographical Studies of Nichiren.” *Japanese Journal of Religious Studies* 26-3/4: 441-458.
- 1999b “Inclusive and Exclusive Perspectives on the One Vehicle.” *Dharma World* 26: 20-25.
- 2002 “When Disobedience Is Filial and Resistance Is Loyal: The Lotus Sutra and Social Obligations in the Medieval Nichiren Tradition.” G. Reeves (ed.), *A Buddhist Kaleidoscope: Essays on the Lotus Sutra*: 261-281, Tokyo: Kosei Publishing.
- 2003 “Lotus Sutra.” Robert E. Buswell (ed.), *Encyclopedia of Buddhism vol. 1*: 471-477, New York: Macmillian Reference.
- 2006 “Not Mere Written Words: Perspectives on the Language of the *Lotus Sūtra* in Medieval Japan.” Richard K. Payne and Taigen Dan Leighton (eds.), *Discourse and Ideology in Medieval Japanese Buddhism*: 160-194, London: Routledge.
- 2007a 「Giving one’s life for the Lotus Sutra in Nichiren’s thought」『法華文化研究』33: 51-70.
- 2007b 「日本中世の天台宗に於ける法華経注釈書：尊舜の『法華文句略大綱私見聞』を中心に」『天台學報』特別号: 1-12.
- 2009 “REALIZING THIS WORLD AS THE BUDDHA LAND.” S.F. Teiser and J.I. Stone

(eds.), *READINGS OF THE LOTUS SŪTRA*: 209-236, New York: Columbia University Press.

2014a “The Atsuhara Affair: The *Lotus Sutra*, Persecution, and Religious Identity in the Early Nichiren Tradition.” *Japanese Journal of Religious Studies* 41-1: 153-189.

2014b 「日蓮と法華経」『法華経と日蓮（シリーズ日蓮1）』: 243-266, 春秋社。  
〔Translated by FUKUOKA, Nisso（福岡 日雙）〕.

**SUDA, Haruo (須田 晴夫)**

2015 『新 法華経論：現代語訳と各品解説』ラピュータ。

**SUDŌ, Hirotooshi (須藤 弘敏)**

1978 「東北大学附属図書館蔵零巻法華経見返絵について」『文化；東北大学文学會』42-1・2: 68-83.

2005 「転写と伝承：延暦寺銀字木・仁和寺本系紺系紙法華経について」『國華』111-2.

2013 『法華経写経とその荘嚴』東北大学博士論文。

2015 『法華経写経とその荘嚴』中央公論美術出版。

2018 「南知多町羽豆神社蔵紺紙金字法華経について」『人文社会科学論叢；弘前大学人文社会科学部』5: 1-22.

**SUDŌ, Hirotooshi, URAKI, Kenji (浦木 賢治), and NISHIKAWA Mariko (西川 真理子)**

2018 「加須市徳性寺蔵紺紙金字法華経について」『紀要；埼玉県立歴史と民俗の博物館』12: 120-89.

**SUDŌ, Yasuko (首藤 靖子)**

1984 「法華経鷲林拾葉鈔・法華経直談妙 和歌索引」『叙説；奈良女子大学国語国文学研究室』9: 73-91.

**SUEKI, Fumihiko (末木 文美士)**

1993a 「中世天台と本覚思想」『日本仏教思想史論考』: 312-346, 大蔵出版。

1993b 『法華経』管見『東洋学術研究』131(32-2): 53-67.

1996a 「法華経への接近」『勝呂信静博士古稀記念論文集』: 419-432, 山喜房佛書林。

1996b 『仏教：言葉の思想史』岩波書店。

1996c 「仏教の日本における土着化：『法華経』受容を中心に」『宗教（日中文化交流史叢書4）』: 372-390, 大修館書店。

2001a 「日蓮の真偽未決遺文をめぐって」『法華経の思想と展開（法華経研究 XIII）』: 507-533, 平楽寺書店。

2001b 「東京大学所蔵の仏教貴重書」『印仏研』50-1: 1-8.

2002 “The Lotus Sūtra and Japanese Buddhism.” *BUDDHISM AND INDIAN STUDIES in HONOUR of Professor Sodo MORI*: 425-436, Hamamatsu: Kokusai Bukkyoto Kyokai.

2014a 「仏教はいかにして日本化＝土着化したか：『法華経』受容を中心に」『日本仏教入門』: 140-155, KADOKAWA.

2014b 「法華経の思想」『法華経と日蓮（シリーズ日蓮1）』: 34-49, 春秋社。

2015 「法華経の根本思想」『法華仏教研究』20: 57-64.

2020 「書評 菅野博史訳注『現代語訳 法華玄義』（東洋哲学研究所、2018-19年）」『東洋学術研究』184(59-1): 301-306.

**SUEKI, Yasuhiro (末木 康弘)**

- 1999-2001 *Bibliographical Sources for Buddhist Studies from the Viewpoint of Buddhist Philology*, 4 vols., Tokyo: International College for Postgraduate Buddhist Studies Library. [Version 2.6 updated on 31th March, 2020]
- 2008 *Bibliographical Sources for Buddhist Studies from the Viewpoint of Buddhist Philology*, Second edition revised and enlarged., Tokyo: International College for Postgraduate Buddhist Studies Library. [Version 2.6 updated on 31th March, 2020]

**SUEMITSU, Yasumasa (末光 愛正)**

- 1979 「『法華玄論』にみられる吉蔵の大乘經典観」『駒沢大学大学院仏教学研究学会年報』13: 113-115.
- 1980 「吉蔵經典観の背景：天台五時説との類似」『印仏研』29-1: 136-137.
- 1981 「吉蔵の頓漸説と三車四車説：天台の頓漸説との類似」『印仏研』30-1: 140-141.
- 1983a 「吉蔵の法華論引用に於ける問題」『曹洞宗研究員研究生研究紀要』15: 103-113.
- 1983b 「吉蔵の『法華経』解釈について」『印仏研』32-1: 239-242.
- 1984a 「吉蔵三車家説の誤りについて」『曹洞宗研究員研究生研究紀要』16: 42-67.
- 1984b 「吉蔵の『法華玄論』卷第四「一乗義」について」『印仏研』33-1: 78-83.
- 1985 「「入理」について」『宗學研究；駒澤大學曹洞宗宗學研究所』27: 172-177.
- 1986a 「吉蔵の「一大事因縁」について」『駒澤大学佛教学部論集』17: 314-327.
- 1986b 「吉蔵の仏身論」『駒澤大學佛教學部研究紀要』44: 360-375.
- 1986c 「『法華玄賛』と『法華義疏』」『曹洞宗研究員研究生研究紀要』17: 28-40.
- 1987a 「吉蔵の成仏不成仏観」『駒澤大學佛教學部研究紀要』45: 275-291.
- 1987b 「吉蔵の成仏不成仏観（二）」『駒澤大学佛教学部論集』18: 354-373.
- 1988a 「吉蔵の成仏不成仏観（三）」『駒澤大學佛教學部研究紀要』46: 231-250.
- 1988b 「吉蔵の成仏不成仏観（四）」『駒澤大学佛教学部論集』19: 315-331.
- 1989 「吉蔵の成仏不成仏観（五）」『駒澤大学佛教学部論集』20: 238-251.
- 1990a 「吉蔵の成仏不成仏観（六）」『駒澤大學佛教學部研究紀要』48: 91-105.
- 1990b 「吉蔵の成仏不成仏観（七）」『駒澤大学佛教学部論集』21: 341-356.
- 1991a 「吉蔵の成仏不成仏観（八）」『駒澤大學佛教學部研究紀要』49: 107-122.
- 1991b 「吉蔵の成仏不成仏観（九）」『駒澤大学佛教学部論集』22: 300-313.
- 1992a 「吉蔵の成仏不成仏観（十）」『駒澤大學佛教學部研究紀要』50: 223-236.
- 1992b 「天台五時教判と三論教学（二）」『駒澤大学佛教学部論集』23: 245-258.
- 2000 「吉蔵の法華経観」『三論教学と仏教諸思想：平井俊榮博士古稀記念論集』：137-154, 春秋社.

**SUETAKE, Kyōko (末武 恭子)**

- 1976 「法華驗記の先蹤」『國語と国文学』53-9: 29-39.

**SUEZAWA, Akiko (末沢 明子)**

- 2010 「『源氏物語』の法華八講」『福岡女学院大学紀要. 人文学部編』20: 1-15.

**SUGAYA, Masamichi (菅谷 正貫)**

- 1955 『不安からの脱出：法華信仰への道（法華新書4）』平楽寺書店.
- 1965 『哲学と宗教：法華経への歩み：菅谷正貫集（昭和仏教全集；第3部 第2）』教育新潮社.

**SUGIMOTO, Shigeharu (杉本 茂春)**

- 1979a 「妙法蓮華經にみえる 1 症例について」『日本歯科医史学会会誌』7-2: 2.  
1979b 「妙法蓮華經にみえる 1 症状について」『日本歯科医史学会会誌』7-3: 63-64.  
1980a 「妙法蓮華經にみえる 1 症状について」『日本歯科医史学会会誌』7-4: 4-10.  
1980b 「妙法蓮華經にみえる 1 症状について」『医譚』52: 3155-3157.

**SUGIMOTO, Takushū (杉本 卓洲)**

- 1982 「菩薩の捨身行：ジャータカと法華經の交渉の側面」『法華經の文化と基盤（法華經研究 IX）』: 39-75, 平楽寺書店.  
1993a 『菩薩：ジャータカからの探求〈サーラ叢書 29〉』平楽寺書店.  
1993b 「捨身菩薩の舍利塔」『法華經の受容と展開（法華經研究 XII）』: 451-474, 平楽寺書店.

**SUGINO, Shunichi (杉野 俊一)**

- 1992 『法華經の数の研究』梓書院.

**SUGIO, Gen'yū (杉尾 玄有)**

- 1990 「寛元元年以降の道元禪師の転進：正法眼蔵と法華經・序説」『宗學研究；駒澤大學曹洞宗宗學研究所』32: 13-18.

**SUGISAKI, Takahide (杉崎 貴英)**

- 2010 「海住山寺蔵《法華經曼荼羅》探索ノート」『芸術学研究；京都造形芸術大学芸術学研究室』3: 137-168.

**SUGITA, Hideo (杉田 英生)**

- 2009 『『國訳妙法蓮華經』について』『賢治研究』105: 5912-5914.

**SUGITA, Kanjin (杉田 寛仁)**

- 2003 「法華經のたとえ話」『法華經入門：永遠のいのちを生きる』: 79-91, 大法輪閣.

**SUGITA, Kidō (杉田 暉道)**

- 1997 『『法華經』にみる医療』『日本醫史學雜誌』43-3: 48-49.

**SUGITANI, Gijun (杉谷 義純)**

- 2015 『はじめての法華經：戸津説法』春秋社.

**SUGURO, Shinjō (勝呂 信静)**

- 1965 「インド仏教と法華思想との連関：特に一乗思想を中心にして原始仏教との関係において」『法華經の思想と文化（法華經研究 I）』: 437-462, 平楽寺書店.  
1968 「法華經批判論の系譜」『近代日本の法華仏教（法華經研究 II）』: 537-561, 平楽寺書店.  
1970 「インドにおける法華經の注釈的解釈」『法華經の成立と展開（法華經研究 III）』: 365-392, 平楽寺書店.  
1972a 「窺基の法華玄賛における法華經解釈」『法華經の中国的展開（法華經研究 IV）』: 343-372, 平楽寺書店.  
1972b 「排仏論者との論争」『日蓮信仰の歴史（講座日蓮 3）』: 206-222, 春秋社.  
1972c 「大乘仏教と經典の成立」『日蓮と法華經（講座日蓮 1）』: 18-31, 春秋社.  
1972d 「真理観：一乗妙法」『日蓮と法華經（講座日蓮 1）』: 70-81, 春秋社.  
1973 「法華經の一乗思想：仏乗と菩薩乗との関係について」『インド思想と仏教：中村元博士還暦記念論集』: 191-205, 春秋社.  
1974 「法華經注釈の動向」『中世法華仏教の展開（法華經研究 V）』: 149-185, 平楽

- 寺書店.
- 1975 「法華經における久遠実成の本仏について」『宗教社会学とその周辺：久保田正文博士喜寿記念論文集』：539-568, 日新出版.
- 1978 「法華經批判の展開」『近世法華仏教の展開（法華經研究 VII）』：153-174, 平楽寺書店.
- 1979 「法華經信仰における報恩」『恩（仏教思想 4）』：253-267, 平楽寺書店.
- 1980a 「唯識説と法華經の禪定觀」『法華經の思想と基盤（法華經研究 VIII）』：211-238, 平楽寺書店.
- 1980b 「大乘仏教の発展と法華經」『大乘仏教：歴史編：シンポジウムー仏教』：63-79, 佼成出版社.
- 1981 「中国における法華經觀：法華解釈をめぐっての論議」『理想』581: 16-32.
- 1982 「唯識思想と法華經の交渉：こころの概念を中心として」『法華經の文化と基盤（法華經研究 IX）』：157-192, 平楽寺書店.
- 1985a 「〔書評〕 荻谷定彦著『法華經一仏乗の思想』：インド初期大乘仏教研究」『法華文化研究』11: 21-28.
- 1985b 「法華經の仏陀論」『法華仏教の仏陀論と衆生論（法華經研究 X）』：61-110, 平楽寺書店.
- 1986a 「法華經の菩薩觀」『日本佛教學會年報』51: 67-86.
- 1986b 「法華經の成立に対する私見：二十七品同時成立説の提唱」『法華文化研究』12: 1-75.
- 1989 『法華經のおしえ日蓮のおしえ（大東名著選 17）』大東出版社.
- 1990a 「法華經とはどんな經か：法華經入門の本」『仏教入門：どんな本を、いかに読むか：Book guide（仏教, 別冊 3）』：185-189, 法蔵館.
- 1990b 「法華研究と法華教学」『法華学報』2: 133-138.
- 1992 「初期大乘經典にあらわれた信：法華經を中心として」『信（仏教思想 11）』：143-165, 平楽寺書店.
- 1993a 『法華經の成立と思想』大東出版社.
- 1993b 『法華入門』春秋社.
- 1993c 「『法華經』薬草喩品の成立問題」『知の邂逅：仏教と科学：塚本啓祥教授還暦記念論文集』：493-509, 佼成出版社.
- 1993d 「法華經における声聞成仏」『法華經の受容と展開（法華經研究 XII）』：33-65, 平楽寺書店.
- 1993e 「法華經における普賢菩薩と神変思想」『日蓮教学研究紀要』20: 619-635.
- 1994 「末木文美士氏に答う：拙著『法華經の成立と思想』への批判に対して」『法華文化研究』20: 1-13.
- 1995a 「法華經の一乗思想：声聞成仏をめぐって」『宗教研究』68-4: 23-46.
- 1995b 「法華經の一乗思想」『印度哲学仏教学』10: 130-166.
- 1995c 「荻谷定彦博士に答う：拙著『法華經の成立と思想』に対する書評を読んで」『法華文化研究』21: 1-7.
- 1996a 『ものがたり法華經』山喜房佛書林.
- 1996b 『増訂 法華經の成立と思想』大東出版社.
- 1997 「羅什は法華經思想を改竄したか」『日蓮教学の諸問題：浅井圓道先生古稀記

念論文集』:733-780, 平楽寺書店.

1998 *Introduction to the Lotus Sutra*. Translated by Nichiren Buddhist International Center. revised by Daniel B. Montgomery, Fremont: Jain Publishing Company.

2001a 「法華經の二大教義：一乗と久遠本仏」『法華經の思想と展開（法華經研究 XIII）』:3-47, 平楽寺書店.

2001b 「法華思想と唯識」『大法輪』68-5: 102-107.

2009 『法華經の思想と形成（勝呂信靜選集 2）』山喜房佛書林.

2011 『日蓮思想の根本論（勝呂信靜選集 3）』山喜房佛書林.

**SUGURO, Shinjō ed.**

2001 『法華經の思想と展開（法華經研究 XIII）』平楽寺書店.

**SUGURO, Shinjō, Nichirenshū Shinbunsha ed.**

1993 『法華經講義：法華三部經略講；上，下（さだるま新書 12, 13）』日蓮宗新聞社.

**SUMI, Tōkan (鷲見 東観)**

1965 「高昌のウイグル王国（850～1250）について」『研究報告. 人文科学；愛知学芸大学』14: 25-42.

1967 「フォン＝ガバイン著「高昌のウイグル王国（850～1250）について（その2）」『研究報告. 人文科学；愛知学芸大学』16: 35-56.

1970 「フォン＝ガバイン著『高昌のウイグル王国（850～1250）』について（その3）」『研究報告. 人文科学；愛知学芸大学』19: 35-52.

1978 「回鶻語：「サッドダルマ＝プンダリーカ」Saddharma-puṇḍarīka の中国語訳「觀世音菩薩普門品第二十五」の古代トルコ語訳」『外国語研究』15: 1-111.

1980a 「ウイグル語「觀音經」QUAN-ŠI-IM-PUSAR の邦訳」『宗學研究；駒澤大學曹洞宗宗學研究所』22: 1-8.

1980b 「ウイグル語「觀音經」QUAN-ŠI-IM PUSAR の邦訳」『東海佛教』25: 111-98.

**SUSAN HUANG, Shih-shan (黃 士珊)**

2018 「媒介轉換與模件構造：宋代中國《法華經》雕版扉畫」『海外中國藝術史研究』: 3-33, 湖南美術出版社.

**SUWA, Takashige (諏訪 隆茂)**

2006 「中国仏教における『法華經』応驗記」『印度哲学仏教学』21: 161-172.

**SUZUKA, Osamu (鈴木 蔵)**

1959 「慶長四年古活字版「法華三大部私記」について」『圖書館界』11-3: 116-123.

**SUZUKI, Akira (鈴木 彰)**

2017 「『八幡愚童訓』の一側面：神功皇后像と故事としての仏伝」『アジア遊学』207: 209-221.

**SUZUKI, Daisetz [SUZUKI, Teitarō] (鈴木 大拙 [鈴木 貞太郎])**

1935 *Manual of Zen Buddhism*. Kyoto: The Eastern Buddhist Society.

**Suzuki Gakujutsu Zaidan Kenkyūbu (鈴木学術財団研究部)**

1971a 「[書評と紹介] 望月歆厚編『近代日本の法華仏教—法華經研究 II』 金倉圓照編『法華經の成立と展開—法華經研究 III』」『鈴木学術財団研究年報』5: 92-93.

1971b 「[書評と紹介] 横超慧日編『法華思想』」『鈴木学術財団研究年報』5: 93-94.

1973 「[書評と紹介] 坂本幸男編『法華經の中国的展開—法華經研究 IV』」『鈴木学

- 術財団研究年報』9: 123-124.
- 1975 「[書評と紹介] Myōhō-Renge-Kyō: The Sutra of the Lotus Flower of the Wonderful Law., The Lotus Sutra: of the Lotus Flower of the Wonderful Law」『鈴木学術財団研究年報』11: 127-128.
- 1977 「[書評と紹介] 野村耀昌編『法華経信仰の諸形態—法華経研究VI』」『鈴木学術財団研究年報』14: 104.
- 1978a 「[書評と紹介] Saddharma-Puṇḍarīka-Sūtra: Kashgar Manuscript, edited by Lokesh Chandra, with a foreword by Heinz Bechert」『鈴木学術財団研究年報』15: 101-104.
- 1978b 「[書評と紹介] 東洋哲学研究所編『法華経一字索引 付開結二経』」『鈴木学術財団研究年報』15: 104-105.
- 1978c 「[書評と紹介] 兜木正亨編『法華三部経章句索引 真読』」『鈴木学術財団研究年報』15: 105.
- SUZUKI, Harumi (鈴木 治美)**
- 1967a 「『大日本国法華経験記』における持経者像：その構成要素をめぐって」『大崎學報』122: 64-90.
- 1967b 「『法華験記』にみる日本神祇とその関連者：最澄の場合」『印仏研』16-1: 361-364.
- 1969 「撰関期持経者の一典型：道命と『法華験記』成立の周辺」『印仏研』18-1: 138-139.
- SUZUKI, Hiroshi (鈴木 博)**
- 1980 「法華文句難字（影印）」『滋賀大國文』18: 131-147.
- SUZUKI, Kakushin (鈴木 覺心)**
- 1934 「朝鮮天台に就いて」『山家學報』新9: 73-98.
- SUZUKI, Keiji (鈴木 景二)**
- 1991 「播磨清水寺所蔵の天平写経：新出の大字法華経卷第5」『東京国立博物館研究誌』484: 4-10.
- SUZUKI, Kotarō (鈴木 孝太郎)**
- 1976 「法華経に統合される菩薩思想の一考察」『中央学術研究所紀要』5: 89-102.
- SUZUKI, Munetada (鈴木 宗忠)**
- 1959 『基本大乘：法華仏教』明治書院.
- SUZUKI, Sanai (鈴木 佐内)**
- 2002 「法華経直談書にみえる「かぐや姫の伝承」」『和洋國文研究』37: 20-29.
- SUZUKI, Shugaku (鈴木 修学)**
- 1958 『妙法蓮華経略義』青山書院.
- 1960 『仏説観普賢菩薩行法経略義』青山書院.
- 1979 『無量義経略義（改訂版）』青山書院.
- SUZUKI, Takayasu (鈴木 隆泰)**
- 1999 「Mutual Influence among the Mahāyāna Sūtras concerning Sarvalokapriyadarśana」『印仏研』47-2: 1015-1011.
- 2001 「法華経見宝塔品の考察：stūpa から dharma へ」『空と実在：江島惠教博士追悼論集』: 383-397, 春秋社.

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

- 2002 「The Buddhology in the *Mahābherisūtra* Inherited from the *Saddharmapuṇḍarīka*」『印仏研』50-2: 1017-1013.
- 2003 「*Stūpa* Worship and *Dharma* Evaluation in the *Suvarṇaprabhāsa*」『印仏研』51-2: 1001-997.
- 2006 「Tathāgato Veditavyah: 如来であると知りなさい」『法華経と大乘経典の研究』: 185-208, 山喜房佛書林.
- 2007 「大乘経典: 仏教における〈教え〉とは何か」『山口県立大学大学院論集』8: 1-15.
- 2008a 「ブダク写本『法華経』第1章「序品」」『山口県立大学学術情報』1: 109-125.
- 2008b 「ブダク写本『法華経』第2章「方便品」」『山口県立大学学術情報』1: 51-71.
- 2009a 「仏塔信仰の脈絡より辿る『法華経』と如来蔵・仏性思想の関係」『日蓮仏教研究』3: 5-27.
- 2009b 「ブダク写本『法華経』第3章「譬喩品」」『山口県立大学学術情報』2: 77-101.
- 2009c 「ブダク写本『法華経』第4章「信解品」」『山口県立大学学術情報』2: 83-94.
- 2010a 「ブダク写本『法華経』第5章「薬草喩品」」『山口県立大学学術情報』3: 81-93.
- 2010b 「起塔を通した永遠の釈尊の感得: 『法華経』のブツダ観」『宗教研究』83-4: 373-374.
- 2011 「ブダク写本『法華経』第6章「授記品」」『山口県立大学学術情報』4: 53-59.
- 2012 「ブダク写本『法華経』第7章「化城喩品」」『山口県立大学学術情報』5: 59-80.
- 2013 「ブダク写本『法華経』第8章「五百弟子受記品」」『山口県立大学学術情報』6: 1-9.
- 2014a 「ブダク写本『法華経』第9章「授学無学人記品」」『山口県立大学学術情報』7: 61-67.
- 2014b 「The Compilers of the *Bhaiṣajyarājapūrvayoga-parivarta* Who Did Not Know the Rigid Distinction between *Stūpa* and *Caitya* in the *Saddharmapuṇḍarīka*」『印仏研』62-3: 1185-1193.
- 2014c 「大乘経典における授記と灌頂」『アジアの灌頂儀礼: その成立と伝播』: 36-57, 法藏館.
- 2015a 「Two Parables on “The Wealthy Father and the Poor Son” in the *Saddharmapuṇḍarīka* and the *Mahābherisūtra*」『印仏研』63-3: 1263-1270.
- 2015b 「デイズニー映画 *Frozen* に見える宗教的世界観・人間観: レリゴーと仏教」『山口県立大学学術情報』8: 15-36.
- 2016a 「The *Saddharmapuṇḍarīka* as the Prediction of All the Sentient Beings’ Attaining Buddhahood: With Special Focus on the *Sadāparibhūta-parivarta*」『印仏研』64-3: 1155-1163.
- 2016b 「ブダク写本『法華経』第19章「常不軽菩薩品」」『山口県立大学学術情報』9: 31-39.
- 2017a 「“Qizui biyi” Having Atoned for His Sin: Nichiren and *Sadāparibhūta*」『印仏研』65-3: 109-117.
- 2017b 「ブダク写本『法華経』第20章「如来神力品」」『山口県立大学学術情報』10:

59-65.

- 2017c 「基調講演 法華経を現代に読む：インド学・仏教学の視点から」『現代宗教研究』 51: 22-60.
- 2018a 「The Thesis and Antithesis of the *Saddharmapundarika*」『印仏研』 66-3: 97-104.
- 2018b 「ブダク写本『法華経』第 27 章「嘱累品」」『山口県立大学学術情報』 11: 89-93.
- 2018c 「一切皆成の授記『法華経』：「常不輕菩薩品」を中心に」『インド哲学仏教学研究』 26: 9-18.
- 2018d 「インド仏教におけるブツダ観」『現代宗教研究』 52: 28-51.
- 2019a 「其罪畢已：『妙法蓮華経』「常不輕菩薩品」の一節を巡って」『日蓮教学とその展開：庵谷行亨先生古希記念論文集』：41-59, 山喜房佛書林.
- 2019b 「ブダク写本『法華経』第 10 章「法師品」」『山口県立大学学術情報』 12: 95-103.
- 2020 「ブダク写本『法華経』第 15 章「如来寿量品」」『山口県立大学学術情報』 13: 71-80.

**SUZUKI, Yasue (鈴木 泰恵)**

- 1996 「『狭衣物語』と『法華経』：〈かぐや姫〉の〈月の都〉をめぐる」『国文学解釈と鑑賞』 61-12: 96-102.

**SWANSON, Paul L.**

- 1986 “[rev.] Kyoko Nakamura, *Miraculous Stories from the Japanese Buddhist Tradition*; Yoshiko Dykstra, *Miraculous Tales of the Lotus Sutra from Ancient Japan*; Robert E. Morrell, *Sand and Pebbles*.” *The Eastern Buddhist Society* 19-2: 130-132.
- 1989 *Foundations of T'ien-t'ai Philosophy: The flowering of the Two Truths Theory in Chinese Buddhism*. Berkeley: Asian Humanities Press.
- 1991 「Chih-i, the Lotus, and the Lotus Sūtra」『天台思想と東アジア文化の研究：塩入良道先生追悼論文集』：97-108, 山喜房佛書林.
- 2002 “The Innumerable Meanings of the Lotus Sutra.” G. Reeves (ed.), *A Buddhist Kaleidoscope: Essays on the Lotus Sutra*: 51-53, Tokyo: Kosei Publishing.
- 2007 「Ch'an and Chih-kuan: T'ien-t'ai Chih-I's View of “Zen” and the Practice of the Lotus Sutra」『天台學報』特別号: 143-164.

[T]

**TABUCHI, Masao (田淵 雅生 [田淵 雅生])**

- 1991 「東大寺図書館蔵「法華文句」巻第2 平安後期点について (一) : 訳読文」『訓点語と訓点資料』 87: 98-152.
- 2005 「西大寺所蔵『七喻三平等十无上義 (仮題)』一卷所見の古訓点について : 解説並びに資料 (原文翻刻・訳読文・語彙索引)」『南都佛教』 85: 64-116.

**TACHIBANA, Shundō (立花 俊道)**

- 1930 「観世音と云ふ名號に就いて」『大正大學々報』 6・7: 167-176.

**TACHIBANA, Zuichō (橘 瑞超) ed.**

- 1912 『二樂叢書 ; 1-4』 橘瑞超.

**TADA, Kōbun (多田 孝文)**

- 1972a 「唐代における「法華文句」研究の一側面」『天台學報』 14: 174-177.
- 1972b 「妙經文句私志記に関する一試論」『印仏研』 20-2: 773-775.
- 1977 「天台の教判に扱われた南三北七 : 『法華玄義』を中心として」『大正大學研究紀要』 63: 41-52.
- 1978 「全師の法華文句註釋書」『天台學報』 20: 113-118.
- 1979 「妙經文句私志記にみられる全師」『印仏研』 27-2: 771-773.
- 1986 「法華文句四種積考」『大正大學研究紀要』 72: 67-78.
- 2001 「法華經の教えと救い」『浅草寺佛教文化講座』 45: 107-122.

**TADA, Kōbun and TADA, Kōshō trans.**

- 1996 『無量義經. 法華經 (上) (新国訳大蔵經 ; 4. 法華部 ; 1)』 大蔵出版.
- 1997 『法華經 (下). 観普賢菩薩行法經 (新国訳大蔵經 ; 4. 法華部 ; 2)』 大蔵出版.

**TADA, Kōryū (多田 厚隆) and TADA, Kōbun eds.**

- 1985 『註解合編天台大師全集 法華文句 ; 1-5』 中山書房仏書林.

**TADA, Kōshō (多田 孝正)**

- 1985 『《佛典講座 26》法華玄義』 大蔵出版.
- 1987 「縁起と業について : 法華經をめぐる」『天台學報』 29: 66-71.
- 1997 「〈シンポジウム 基調講演〉天台大師研究の現況」『天台學報』 39: 186-201.
- 2003 「天台思想から見た法華經 : 智顛を中心として」『法華經入門 : 永遠のいのちを生きる』 : 135-143, 大法輪閣.
- 2005 「『法華經』「方便品」のあらましとキーワード」『大法輪』 72-9: 88-91.
- 2008 「無量義經說法品を読んで」『天台學報』 50: 177-184.

**TADA, Kōshō, HAMADA, Chijun, ŌKUBO, Ryōshun, WATANABE, Meishō (渡辺 明照), SHIOIRI, Hōdō, KIYOTA, Jakuten, and SAKAMOTO, Kōbaku**

- 1997 「〈シンポジウム 討論会〉天台大師研究の現況」『天台學報』 39: 201-222.

**TADA, Yukimasa (多田 幸正)**

- 1979 「宮沢賢治における法華經との出会い : 「妙莊嚴王本事品」を中心に」『日本文学 ; 日本文学協會』 28-11: 29-40.

**TAGA, Ryūgen (田賀 龍彦)**

- 1958 「法華經如來神力品について」『印仏研』 7-1: 166-167.
- 1960 「法華經囑累品について」『大崎學報』 111: 60-82.

- 1961 「法華經を中心とした授記の研究」『大崎學報』113・114: 76-99.  
 1964 「提婆達多のお五法について」『日本佛教學會年報』29: 311-330.  
 1965 「インド仏教における授記思想の展開：二乗の授記に関連して」『法華經の思想と文化（法華經研究 I）』: 249-281, 平樂寺書店.  
 1966 「燃灯仏授記について」『印度学仏教学論集：金倉博士古稀記念』: 89-107, 平樂寺書店.  
 1968 「授記思想解釈の諸類型：法華經二乗授記を中心として」『近代日本の法華仏教（法華經研究 II）』: 605-626, 平樂寺書店.  
 1970 「法華經囑累品について」『法華經の成立と展開（法華經研究 III）』: 57-75, 平樂寺書店.  
 1972 「法華論における授記の研究：女人授記作仏について」『法華經の中国的展開（法華經研究 IV）』: 661-679, 平樂寺書店.  
 1974 『授記思想の源流と展開：大乘經典形成の思想史的背景』平樂寺書店.  
 1976 「授記と光明について」『法華經信仰の諸形態（法華經研究 VI）』: 147-171, 平樂寺書店.  
 1983 「授記と譬喩」『法華思想（講座・大乘仏教 4）』: 167-192, 春秋社.  
 1985 「Index to the Wogihara's Saddharmapuṇḍarīka-sūtram Chapter I」『仏教学論集：中村瑞隆博士古稀記念論集』: 728-706, 春秋社.  
 1987 「Index to the Wogihara's Saddharmapuṇḍarīka-sūtram Chapter II」『仏教史仏教学論集：野村耀昌博士古稀記念論集』: 604-581, 春秋社.  
 1993 「伎楽供養について」『法華經の受容と展開（法華經研究 XII）』: 3-32, 平樂寺書店.

**TAGA, Ryūgen ed.**

- 1993 『法華經の受容と展開（法華經研究 XII）』平樂寺書店.

**TAGA, Yoshihito (多賀 義仁)**

- 1919a 「天台の十如是觀（上）」『六条學報』210: 32-38.  
 1919b 「天台の十如是觀（下）」『六条學報』212: 31-42.

**TAGAMI, Taishu (田上 太秀)**

- 1972 「法華經の方便と発心」『印仏研』20-2: 807-810.

**TAGUCHI, Akisuke (田口 昭典)**

- 2006 『宮沢賢治と法華經について：宮沢賢治入門』でくのぼう出版, 星雲社.

**TAIRA, Ryōshō (平 了照)**

- 1972 「靈山同聽について」『天台學報』14: 1-11.

**TAJIMA, Ikudō (田島 毓堂)**

- 1978 「法華經為字訓序説：付、為字索引」『名古屋大学文学部』30 周年記念論集: 668-642.  
 1979 「法華經訓読と為為章：為字訓について」『印仏研』28-1: 203-207.  
 1980 「法華經為字和訓考（一）：由・求・当」『名古屋. 文學』26: 256-223.  
 1981a 「法華經為字和訓考（二）：得・被」『名古屋. 文學』27: 145-173.  
 1981b 「法華經為字和訓考：「定」と注される場合」『印仏研』30-1: 231-234.  
 1982a 「法華經為字和訓考（三）：定一（承前）」『名古屋. 文學』28: 279-307.  
 1982b 「法華經為字和訓考：以と注される場合」『印仏研』31-1: 59-64.

Bibliography of the Lotus Sutra (1844-2020)

- 1983a 「法華經為字和訓考 (四)：作・成 (承前)」『名古屋. 文學』29: 25-54.  
1983b 「法華經為字和訓考：与と注される場合」『印仏研』32-1: 44-49.  
1984 「法華經為字和訓考 (五)：是・名 (承前)」『名古屋. 文學』30: 227-257.  
1985 「法華經為字和訓考 (六)：似 (承前)」『名古屋. 文學』31: 149-172.  
1986 「法華經為字和訓考 (七)：与 (承前)」『名古屋. 文學』32: 129-155.  
1987 「法華經為字和訓考 (八)：助・向 (完)」『名古屋. 文學』33: 133-146.  
1988a 「法華經為字和訓考：資料篇 (一)」『名古屋. 文學』34: 145-200.  
1988b 「法華經為字和訓考：資料篇 (二)」『名古屋. 文學』35: 209-248.  
1990 「法華經為字和訓考：資料篇 (三)」『名古屋. 文學』36: 187-228.  
1991 「法華經為字和訓考：資料篇 (四)」『名古屋. 文學』37: 203-256.  
1992 「法華經為字和訓考：資料篇 (五)」『名古屋. 文學』38: 211-253.  
1993 「法華經為字和訓考：資料篇 (六)」『名古屋. 文學』39: 247-274.  
1994 「法華經為字和訓考：資料篇 (七)」『名古屋. 文學』40: 221-254.  
1995 「法華經為字和訓考：資料篇 (八)」『名古屋. 文學』41: 173-198.  
1996a 「新資料・日光山輪王寺天海藏高麗版法華經における為字和訓」『訓点語と訓点資料』97: 1-45.  
1996b 「法華經訓読史研究の諸問題」『名古屋. 文學』42: 233-250.  
1998 『佼成図書館蔵法華經和歌付き仮名書き法華經の研究』名古屋大学文学部日本文学日本語学研究室.  
1999 『法華經為字和訓の研究』風間書房.  
2002 「日遠上人と法華經訓読」『法華文化研究』28: 1-13.  
2005 「法華經の訓読」『佛教文學』29: 98-113.  
2007 「頂妙寺版法華經の成立 (その一)」『法華文化研究』33: 187-199.  
2008 「頂妙寺版法華經の成立 (その二)」『仏教文化の諸相：坂輪宣敬博士古稀記念論文集』: 672-652, 山喜房佛書林.
- TAJIMA, Ikudō ed.**  
1998 『仮名書き法華經の研究：佼成図書館蔵法華經和歌付き；影印篇』名古屋大学文学部日本文学日本語学研究室.
- TAJIMA, Ikudō and Nagoya Daigaku (名古屋大学, Nagoya University)**  
1993 『法華經訓読史の研究』文部省科学研究費補助金研究成果報告書. cf. 研究課題/領域番号: 02451057.
- TAKACHIO, Chiyo (高知尾 智耀)**  
1951 「妙法蓮華經如来寿量品講話 (一)」『眞世界：shinsekai』2-9: 22-23.  
1954 「宮沢賢治と法華文学」『宗教公論』24-5: 28-31.
- TAKADA, Enin (高田 恵忍)**  
1909 「羅什訳法華經品目に就いて小宮山君の質疑に答ふ」『大崎學報』11: 66-73.
- TAKADA, Jishō (高田 慈昭)**  
1977 「親鸞聖人の法華經觀」『龍谷教学』12: 48-58.  
2003 『親鸞聖人の一乗思想』永田文昌堂.
- TAKAGI, Keno (高木 健翁), MURAKAMI, Masakatsu, ITō, Zuiei, KISHINE, Toshiyuki (岸根 敏幸), SANO, Yasuo, and ITō, Yasuhiro**  
2001 「サンスクリット法華經の計量分析の展望」『印仏研』49-2: 936-933.

**TAKAGI, Yutaka (高木 豊)**

- 1965 「古代社会における法華教団の展開：平安前期の天台宗教団に関する一考察」『法華経の思想と文化（法華経研究 I）』：129-165, 平楽寺書店.
- 1968 「近代の日蓮論：高山樗牛の場合」『近代日本の法華仏教（法華経研究 II）』：379-400, 平楽寺書店.
- 1970 「平安時代における法華教団の展開：日本仏教史上の法華経」『法華経の成立と展開（法華経研究 III）』：725-750, 平楽寺書店.
- 1973 『平安時代法華仏教史研究』平楽寺書店.
- 1974 「京畿日蓮教団の展開」『中世法華仏教の展開（法華経研究 V）』：449-467, 平楽寺書店.
- 1976 「〈往生伝〉における法華信仰」『法華経信仰の諸形態（法華経研究 VI）』：451-484, 平楽寺書店.
- 1978a 『平安時代法華仏教史研究』平楽寺書店.
- 1978b 「近世初頭における関西日蓮教団の動向：関東進出のもたらしたもの」『近世法華仏教の展開（法華経研究 VII）』：229-269, 平楽寺書店.
- 1982 「〈願文〉研究序説：日本における法華経受容の歴史的基盤」『法華経の文化と基盤（法華経研究 IX）』：695-712, 平楽寺書店.
- 1985 「願文・表白にみる法華信仰」『法華仏教の仏陀論と衆生論（法華経研究 X）』：481-522, 平楽寺書店.
- 1988 「法華信仰の表出（法華経絵）」『日本の美術』269: 85-92.
- 1991 「俊範の本覚思想」『本覚思想の源流と展開（法華経研究 XI）』：173-176, 平楽寺書店.
- 1994 「静嘉堂文庫所蔵岡本保孝著「法華経伝来攷証」翻刻とその考究」『立正大学教養部紀要』28: 1-31.
- 1999 「嘯月『科註妙法蓮華経鈔』引載歌考」『日蓮とその教団』：319-359, 吉川弘文館.
- 2010 『法華経和歌論攷』地人館.

**TAKAHASHI, Chihen (高橋 智遍)**

- 1957 『法華経如来寿量品第十六の自我偈のはなし：やさしく説いた本仏論』信人社.
- 1961 『法華経と日蓮聖人』信人社.
- 1973 『法華経概説』師子王学会出版部.
- 1977 『法華経の信行読本』師子王学会出版部.
- 1982 『何故！法華経でなければならぬか』師子王学会出版部.

**TAKAHASHI, Gyōshō (高橋 堯昭 [高橋 堯昭])**

- 1974 「從地涌出の宝塔を求めて（その一、アフガニスタンの仏塔）」『棲神』46: 103-117.
- 1980 「「三車火宅」の一門について：法華経の成立地をさぐる、その一」『棲神』52: 116-130.
- 1985 「薬王品の一視点：その火焰を手がかりとして」『大崎學報』139: 138-154.
- 1986 「從地涌出：法華経神話の世界」『棲神』58: 29-47.
- 1988 「「数々擲出」：教典史学への試論」『棲神』60: 99-125.
- 1989 「從地涌出の塔：ガンダーラに於ける東西文化の融合」『棲神』61: 21-47.

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

- 1993a 「クシヤンに於ける宗教の大衆化：律蔵に於ける背の高い塔・二仏・團泥の意味するもの」『棲神』65: 129-154.
- 1993b 「ガンダーラ・アフガニスタンに法華經流布の可能性を求めて」『法華經の受容と展開（法華經研究 XII）』: 393-422, 平樂寺書店.
- 1993c 「諸律に記された「二仏・背の高い塔・團泥」の意味するもの：クシヤン社会の一考察」『印仏研』42-1: 223-229.
- 1994 「一仏乗のもとに：法華經による諸神の包容」『棲神』66: 7-32.
- 1996 「一仏乗のもとに：火神の包容」『勝呂信靜博士古稀記念論文集』: 373-390, 山喜房佛書林.
- 2003 「過現未の自覚の深化について：二仏並座像の一視点」『法華仏教文化史論叢：渡邊寶陽先生古稀記念論文集』: 245-267, 平樂寺書店.
- TAKAHASHI, Hiroyuki (高橋 宏幸)**
- 2000 「『法華經釋文』撰述に関する一資料をめぐって：『法華經玄贊要集』」『国文学論考』36: 14-21.
- TAKAHASHI, Isao (高橋 勇夫)**
- 1979 『法華百話』東方出版.
- 1988 『法華經のあらまし：二十八章と開・結』東方出版.
- TAKAHASHI, Mariyo (高橋 まり代)**
- 2008 『西夏文妙法蓮華經研究』山喜房佛書林.
- TAKAHASHI, Mitsugu (高橋 貢)**
- 1962 「恵心僧都関係の説話について：法花驗記と今昔物語を中心として」『國文學研究；早稲田大學國文學會』26: 45-54.
- TAKAHASHI, Nobuyuki (高橋 伸幸)**
- 1995 「『法華懺法私』所収の説話：『注好撰』の引用を中心に」『佛教文學』19: 88-109.
- TAKAHASHI, Riku (高橋 理空)**
- 1993 「發菩提心についての一考察：『妙法蓮華經』を中心に」『天台學報』35: 120-125.
- 1995 「發菩提心と二乗作仏：『妙法蓮華經』を中心にして」『印仏研』43-2: 730-732.
- TAKAHASHI, Shūei (高橋 秀榮)**
- 1974 「金沢文庫保管「法華文句第一私見聞」について〔含金沢文庫本翻刻〕」『金澤文庫研究紀要』11: 136-162.
- 1977 「中世関東天台の成立と伝播について」『曹洞宗研究員研究紀要』9: 97-107.
- 2007a 「法華玄義私見聞の仏教語とその語義」『駒澤大學佛教學部研究紀要』65: 159-175.
- 2007b 「『法華文句私見聞』の仏教語とその語義」『駒澤大學佛教學部論集』38: 279-308.
- TAKAHASHI, Shunjo (高橋 俊乗)**
- 1944 「世俗教育の教科書として用ひられたる法華經」『龍谷大学紀要』1.
- TAKAHASHI, Takahide (高橋 堯英)**
- 1991 「The Nāgas and The Lotus Sūtra」『東方』7: 198-211.
- 2004 「The Cult of Nāgas and the Lotus Sūtra」『法華文化研究』30: 89-100.

- 2011a 「The Kushan Society and the Lotus Sūtra」『仲澤浩祐博士古稀記念論文集：インド仏教史仏教学論叢』: 1-20, 山喜房佛書林.
- 2011b 「“貧里”について考える：法華経成立の社会背景」『法華文化研究』37: 33-54.
- TAKAHASHI, Yasuo (高橋 康雄)**
- 1976 『北一輝と法華経』第三文明社.
- TAKAHIRA, Myōshin (高平 妙心)**
- 2007 『『法華経集験記』の研究(一)：東大本『集験記』翻刻の試み』『法華文化研究』33: 77-94.
- 2008 『『法華経集験記』に関する一考察』『印仏研』56-2: 668-671.
- TAKAI, Ryu (高井 龍)**
- 2012 「敦煌本「祇園因由記」考：9、10世紀の敦煌講唱文藝の發展に関する一考察」『敦煌寫本研究年報』6: 193-213.
- 2014 「S.1519V「寺院收藏文獻目録(擬)」に見る10世紀敦煌の講唱體文獻」『敦煌寫本研究年報』8: 145-166.
- 2018 「敦煌文獻「妙法蓮華経講經文(擬)」の諸特徴と十世紀敦煌の講經」『敦煌寫本研究年報』12: 45-65.
- TAKAKUSU, Junjirō (高楠 順次郎) et al. trans., Sekai Seiten Zenshū Kankōkai (世界聖典全集刊行會) ed.**
- 1920 『聖徳太子三經義疏；下(世界聖典全集. 前輯 第五卷)』世界聖典全集刊行會.
- TAKAMATSU, Hisao (高松 寿夫)**
- 2016 「唐僧惠雲の生物学講義：『妙法蓮華経积文』所引「惠雲云」の言説」『アジア遊学』199: 34-45.
- TAKAMATSU, Masao (高松 政雄)**
- 1974 「法華积文反切考」『訓点語と訓点資料』55: 48-58.
- 1977 「法華経音義付載「両音字」についてのノート」『岐阜大学教育学部研究報告. 人文科学』25: 204-194.
- 1980 「法華経読誦音中の両点字：山家本に依る考察」『岐阜大学国語国文学』14: 57-67.
- TAKAMINE, Ryosuhu (高峯 了州)**
- 1952 「法華経と大日経との問題」『佛教學研究』7: 89-90.
- TAKAMORI, Daijō (高森 大乘)**
- 1999 「法華七喩と日蓮聖人の末法救済論：三車火宅喩と良医治子喩の解釈を中心に」『仏教学論集』23: 1-10.
- 2011a 「法華経二十八品の構成」『大法輪』78-2: 56-59.
- 2011b 「法華経「如来寿量品(自我偈)」」『大法輪』78-12: 77-81.
- 2013 「法華信仰の難読・誤読」『大法輪』80-12: 136-140.
- 2016 「法華経における积尊の涅槃：方便としての涅槃と久遠のいのち」『大法輪』83-2: 96-100.
- 2017 「法華経の「六番神呪」」『大法輪』84-11: 132-139.
- TAKAMOTO, Kunio (高本 国男)**
- 1949 「根本佛教と法華経：大乘は非佛説なりや」『日蓮宗教學研究大會紀要』1: 36-39.

**TAKAOKA, Kōichi (高岡 幸一)**

- 1999 「『今昔物語集』本朝篇仏法部卷12における法華經靈驗譚再考」『言語文化研究；大阪大学言語文化部』25: 313-330.

**TAKASA, Norinaga (高佐 宣長)**

- 1990 「『日本靈異記』における法華經信仰について」『棲神』62: 176-177.  
1993 「『日本靈異記』に於ける法華經の受容」『法華經の受容と展開（法華經研究XII）』: 827-843, 平楽寺書店.

**TAKASAKI, Jikidō (高崎 直道)**

- 1974 『如来藏思想の形成：インド大乘仏教思想研究』春秋社.  
1976 「〈公開講演〉如来藏思想の形成」『駒澤大学佛教学部論集』7: 14-27.  
1988 「大乘仏教の形成」『インド仏教1（岩波講座東洋思想8）』: 145-195, 岩波書店.

**TAKASHIMA, Masato (高嶋 正人)**

- 2001 「七、八世紀における法華經信仰の受容と展開」『法華經の思想と展開（法華經研究XIII）』: 443-463, 平楽寺書店.

**TAKATA, Tokio (高田 時雄)**

- 1985 「ウイグル字音考」『東方學』70: 150-134.  
1990 「ウイグル字音史大概」『東方學報. 京都』62: 329-343.  
1991 「レンングラードにあるチベット文字轉寫法華經普門品」『神戸市外国語大学外国学研究（『内陸アジア言語の研究』6）』23: 1-34.  
1992 「レンングラードにあるチベット文字轉寫法華經普門品（續）」『内陸アジア言語の研究』7: 13-42.  
2003 「敦煌写本を求めて：日本人学者のヨーロッパ訪書行」『佛教藝術』271: 21-32.  
2010 「藏經音義の敦煌吐魯番本と高麗藏」『敦煌寫本研究年報』4: 1-13.

**TAKE, Kakuchō (武 覚超)**

- 1979 「妙經文句私志記と起信論：六即と本覚・始覚との関連を中心に」『叡山学院研究紀要』2: 68-75.  
1991 「叡山・三井と日蓮門下との交流：四重興廢判の成立をめぐる」『本覚思想の源流と展開（法華經研究XI）』: 397-423, 平楽寺書店.

**TAKEDA, Hiroshi (武田 洋)**

- 2013 「私論 法華經とキリスト教の類似性に関する考察の方法序説」『本化仏教紀要』1: 35-52.  
2017 「久遠とは何か：法華經の時間」『本化仏教紀要』5: 1-18.

**Takeda Kagaku Shinkō Zaidan Kyōu shōku (武田科学振興財団杏雨書屋) ed.**

- 2009-2013 『敦煌秘笈；目録冊, 影片冊1-9』武田科学振興財団.

**TAKEDA, Kenju (武田 賢壽)**

- 1961 「太子佛教に於ける一乗の實踐的意義」『印仏研』9-1: 257-260.  
1963 「傳教大師の太子信仰についての一考察」『印仏研』11-1: 99-102.  
1974 「『三經義疏』序説」『同朋仏教』6・7: 1-20.

**TAKEDA, Kōgaku (武田 浩学)**

- 1997 「信方便易行における自覚と証果：無生法忍による『十住論』『浄土論』『法華論』試解から親鸞の立脚地を探る」『印仏研』46-1: 24-26.

**TAKEISHI, Akio (武石 彰夫)**

1996 「平安朝の法華経歌」『国文学解釈と鑑賞』61-12: 42-47.

**TAKEMOTO, Soichirō (武本 宗一郎)**

2020a 「最澄鈔『法華論科文』訳註」『論叢アジアの文化と思想』28: 242-363.

2020b 「最澄による『法華論』方便品の五分科釈義について」『印仏研』68-2: 632-635.

2020c 「『守護國界章』における『法華論』釋義とその系譜：『法華論』の「甚深」に關する最澄の釋義を中心に」『東洋の思想と宗教』37: 65-81.

**TAKEMURA, Makio (竹村 牧男)**

1997 『良寛『法華賛』評釈：『法華経』の深旨を開く』春秋社.

2000 「良寛の法華経観」『佛教文化；東京大学佛教青年会』40: 2-22.

2001 『良寛さまと読む法華経』大東出版社.

2019 『良寛「法華讚」』春秋社.

**TAKENAKA, Shinjō (竹中 信常)**

1969 「創価学会における法華経受容の形態」『法華思想』: 581-608, 平楽寺書店.

**TAKEUCHI, Takashi (竹内 隆)**

2018 「小布施祭屋台天井絵から読み解く北斎の信仰：妙見信仰・道教・法華経・曼荼羅図との関わり」『財団法人北斎館北斎研究所研究紀要』11: 21-40.

**TAKEZAKI, Kōji (竹崎 康次)**

1962 「大鏡の構造と法華経」『国語教育研究；広島大学教育学部光葉会』5: 16-23.

**TAKI, Eikan (瀧 英寛)**

2001 「南岳慧思の感応思想について」『印仏研』49-2: 718-720.

2002 「十如是の意味するもの」『印仏研』50-2: 919-916.

2003 「『法華経』方便品における法〈dharma〉について」『インド文化と仏教思想の基調と展開：佐藤良純教授古稀記念論文集』: 95-106, 山喜房佛書林.

2004a 「天台智顛における存在と認識」『印仏研』52-2: 764-762.

2004b 「初期天台思想における法華三昧について」『インド学諸思想とその周延：佛教文化学会十周年北條賢三博士古稀記念論文集』: 541-560, 山喜房佛書林.

2004c 「『法華玄義』七種二諦説の解説(1)」『大正大学総合佛教研究所年報』3: 1-13.

2004d 「『法華玄義』七種二諦説の解説(2)」『仏教文化学会紀要』11: 37-53.

2006 「解説と解釈：三大部理解の前提として」『印仏研』55-1: 18-23.

2007 「三大部における『法華文句』四種釈」『仏教文化学会紀要』15: 1-17.

2008a 「法華経註釈文献における智慧：天台智顛の場合」『日本佛教學會年報』73: 31-44.

2008b 「『法華文句』釈如来寿量品について」『仏教と文化：多田孝正博士古稀記念論集』: 221-240, 山喜房佛書林.

2010 「『法華文句』の同聞衆解釈：その本迹釈の思想背景と意義について」『大正大学総合佛教研究所年報』32: 208-231.

**TAKITŌ, Sonkyō (瀧藤 尊教)**

1965 「法華経における行」『日本佛教學會年報』30: 193-198.

1971 「法華義疏に於ける仏性観」『聖徳太子研究』6: 50-67.

**TAKITŌ, Sonkyō, TAMURA, Kōyū, and HAYASHIMA, Kyōshō (早島 鏡正) trans.**

2007 『聖徳太子：法華義疏(抄)：十七条憲法』中央公論新社.

**TAMAKI, Koshirō (玉城 康四郎)**

- 1983 「原始経典から法華経への一考察」『印仏研』32-1: 79-84.  
1985 「法華仏教における仏陀論の問題：原始仏教から『法華経』へ」『法華仏教の  
仏陀論と衆生論（法華経研究 X）』: 3-59, 平楽寺書店.  
1989 「これからの学問研究に望んで」『中央学術研究所紀要』18: 12-18.

**TAMURA, Enchō (田村 圓澄)**

- 1958 「[書評] 赤松俊秀 鎌倉仏教の研究」『日本史研究』37: 72-77.  
1965 「聖徳太子片岡山飢者説話・慧慈悲歎説話考」『仏教文学研究』1-3.  
1970 「[書評] 大野達之助著『聖徳太子の研究』」『史學雑誌』79-11: 80-85.  
1985 「百済・新羅仏教と飛鳥仏教」『聖徳太子と飛鳥仏教（日本仏教宗史論集1）』:  
42-66, 吉川弘文館.  
2000 「新羅と厩戸王・新羅と聖徳太子」『東アジアの古代文化』102: 29-47.  
2005 『法華経と古代国家』吉川弘文館.

**TAMURA, Kanji (田村 完爾)**

- 1997 「『法華玄義』六重本述と広蔵院日辰の本仏観」『仏教学論集』21: 48-71.  
2000 「法華教学における本因本果論の展開」『印度哲学仏教学』15: 257-268.  
2002a 「法華教学史における釈尊観の展開：智顛の「一大事因縁」受容」『宗教研  
究』75-4: 205-207.  
2002b 「法華教学における仏陀観の一考察」『印度哲学仏教学』17: 200-215.  
2003a 「法華教学史における草木国土成仏論の展開：日蓮を中心に」『日本佛教学會  
年報』68: 209-234.  
2003b 「法華教学における釈尊観の一側面：天台智顛における良医喩受容の考察」  
『印度哲学仏教学』18: 122-139.  
2003c 「法華教学における釈尊観の一側面：天台智顛における良医喩受容の考察  
（下）」『仏教学論集』25: 1-26.  
2005a 「The Relationship Between the Doctrine of Esoteric Buddhism and that of  
Buddhism Based on the Lotus Sutra: Jikaku-Daishi Ennin」『大崎學報』161: 35-53.  
2005b 「法華教学史における地涌菩薩観の変遷」『大乘仏教思想の研究：村中祐生先  
生古稀記念論文集』: 161-175, 山喜房佛書林.  
2007a 「天台教学における仏性論の構造に関する一考察：智顛における三因仏性論  
の高揚と灌頂の継承について」『印仏研』55-2: 597-603.  
2007b 「天台智顛における『法華経』方便品十如是三転読の考察」『日蓮聖人と法華  
仏教：上田本昌博士喜寿記念論文集』: 479-521, 大東出版社.  
2009a 『法華教学史の研究：天台教学における教主論を中心に』立正大学博士論文.  
2009b 「法華教学史における戒律観の変遷：日蓮教学の視座より」『日本佛教学會年  
報』74: 293-306.  
2009c 「天台智顛における仏種の概念について：『法華玄義』を中心として」『日蓮教  
学の源流と展開：小松邦彰先生古稀記念論文集』: 566-547, 山喜房佛書林.  
2010 「天台智顛における仏種の概念について：『法華文句』を中心に」『日蓮教学教  
団史論集：冠賢一先生古稀記念論文集』: 185-213, 山喜房佛書林.  
2013a 「天台智顛における「釈尊を王とする説示」の検討：『法華玄義』を中心に」  
『伊藤瑞叡博士古稀記念論文集：法華仏教と関係諸文化の研究』: 257-274, 山

喜房佛書林.

- 2013b “The Lotus Sutra and Nichiren Shōnin in Kabuki.” *Universal and International Nature of the Lotus Sutra*: 163-185, Tokyo: The Rissho University.
- 2014a 「天台智顛における良菓喩受容の考察：日蓮教学の視点より『法華玄義』を中心に」『日蓮教学教団史の諸問題：松村壽巖先生古稀記念論文集』：35-54, 山喜房佛書林.
- 2014b 「天台智顛における「釈尊を王に比する」説示の検討：『法華文句』『摩訶止観』を中心に」『日蓮仏教における祈りの構造と展開』：401-436, 山喜房佛書林.

**TAMURA, Kimiko (田村 公子)**

- 2003 「宮沢賢治研究のための覚え書き：島地大等の『漢和対照妙法蓮華經』『留学生教育：琉球大学留学生センター紀要』1: 81-89.
- 2005 「島地大等が宮沢賢治に与えた影響」『留学生教育：琉球大学留学生センター紀要』2: 23-39.

**TAMURA, Kōyū (田村 晃祐)**

- 1961 「守護國界章をめぐる論争経過について」『印仏研』9-2: 630-634.
- 1971 「『法華去惑』について」『印仏研』19-2: 607-611.
- 1974 「平安仏教の経論（法華經と天台三大部）」『平安仏教：貴族と仏教（アジア仏教史，日本編2）』佼成出版社.
- 1979 『最澄辞典』東京堂出版.
- 1980 「最澄『法華秀句』中巻について」『東洋学論叢』5: 26-69.
- 1982 「守護国界章をめぐる論争経過について」『最澄（日本名僧論集2）』：255-284, 吉川弘文館.
- 1987 「三經義疏撰述の問題」『佛教研究の諸問題』：129-146, 山喜房佛書林.
- 1992 『最澄教学の研究』春秋社.
- 1994 「最澄研究の諸問題」『佛教學』36: 59-77.
- 1996a 「天台・日蓮宗と中国天台」『宗教（日中文化交流史叢書4）』：139-176, 大修館書店.
- 1996b 「最澄教学と日蓮：日蓮の『依憑集』『法華秀句』受容」『東洋学論叢』21: 31-53.
- 1998 「最澄と徳一」『駒澤短期大學佛教論集』4: 1-22.
- 2003a 「日本仏教と法華經① 聖徳太子」『法華經入門：永遠のいのちを生きる』：144-149, 大法輪閣.
- 2003b 「日本仏教と法華經② 最澄」『法華經入門：永遠のいのちを生きる』：150-161, 大法輪閣.
- 2004 「『法華義疏』の撰述とその思想（序論）」『日本仏教綜合研究』3: 1-16.
- 2008a 「聖徳太子と慧慈・慧聡」『第4次 韓國佛教學結集大會 論集』：382-391, 韓國佛教學會.
- 2008b 「飛鳥時代の仏教と百濟・高句麗の僧」『불교학리뷰』4: 9-35.

**TAMURA, Toshirō (田村 俊郎)**

- 1999 「『観世音応驗記』よりみた中国の観音信仰研究」『龍谷大学大学院研究紀要. 人文科学』21: 254-258.

**TAMURA, Yoshirō (田村 芳朗)**

- 1953 「諸法実相論」『棲神』29: 125-127.
- 1957 「親鸞、日蓮兩師における久遠佛思想の對比」『印仏研』5-2: 584-587.
- 1959 「日本天台における一乗開會の思想」『印仏研』7-2: 426-439.
- 1963a 「The Characteristic of the Bodhisattva Concept in the Lotus Sutra」『印仏研』11-2: 816-810.
- 1963b 「法華経成立史を通してみた八品中心説」『桂林学叢』4: 73-92. rpt. 2012 『法華宗研究論集』: 121-140, 東方出版.
- 1968 「法華経における菩薩精神」『大乘菩薩道の研究』: 231-261, 平楽寺書店.
- 1969a 『法華経: 真理・生命・実践』中央公論社.
- 1969b 「[仏典解説講座] 法華経の三大思想: 真理・生命・実践」『佛教文化; 東京大学佛教青年会』1-1: 45-53.
- 1972a 「法雲の『法華義記』の研究」『法華経の中国的展開 (法華経研究 IV)』: 175-221, 平楽寺書店.
- 1972b 「宇宙観: 諸法実相」『日蓮と法華経 (講座日蓮 1)』: 82-93, 春秋社.
- 1972c 「生命論: 久遠本仏」『日蓮と法華経 (講座日蓮 1)』: 94-106, 春秋社.
- 1972d 「中国における伝承: 法華経観の諸相」『日蓮と法華経 (講座日蓮 1)』: 133-149, 春秋社.
- 1972e 「法華経と文芸思潮」『日蓮と法華経 (講座日蓮 1)』: 247-265, 春秋社.
- 1972f 「法華経の再発掘」『三蔵』27: 235-242.
- 1974a 「[書評と紹介] 高木豊著『平安時代法華仏教史研究』」『鈴木学術財団研究年報』10: 134-135.
- 1974b 「天台本覚思想と日蓮教学」『中世法華仏教の展開 (法華経研究 V)』: 105-147, 平楽寺書店.
- 1977 「[書評と紹介] 花山信勝校訳『法華義疏』」『鈴木学術財団研究年報』14: 83-84.
- 1978 「法華信仰と因果」『因果 (仏教思想 3)』: 425-446, 平楽寺書店.
- 1981 「法華論考: 法華教学の再建にさいして」『中央学術研究所紀要』10: 2-16.
- 1983 「法華経の仏陀観: 久遠実成仏」『法華思想 (講座・大乘仏教 4)』: 79-101, 春秋社.
- 1984 「日蓮聖人と近代の知識人」『法華経を生きる』: 197-218, 講談社.
- 1985 「日本天台の時間論」『法華仏教の仏陀論と衆生論 (法華経研究 X)』: 215-240, 平楽寺書店.
- 1987 「法華思想」『仏教・インド思想辞典』: 418-421, 春秋社.
- 1989 “The Ideas of the Lotus Sutra.” G.J. Tanabe and W.J. Tanabe (eds.), *The Lotus Sutra in Japanese Culture*: 37-51, Honolulu: University of Hawaii Press.
- 1991a 「道元と本覚思想」『本覚思想の源流と展開 (法華経研究 XI)』: 271-281, 平楽寺書店.
- 1991b 『日本仏教論 (田村芳朗仏教学論集 2)』春秋社.
- 2012 「法華経成立史を通してみた八品中心説」『法華宗研究論集』: 121-140, 東方出版.

**TAMURA, Yoshirō and FUJII, Kyōkō**

- 1988 『《佛典講座 7》法華経 上』大蔵出版.

**TAMURA, Yoshirō and MIYAZAKI, Eishū eds.**

1972a 『日蓮信仰の歴史（講座日蓮 3）』春秋社.

1972b 『日蓮と法華経（講座日蓮 1）』春秋社.

**TAMURA, Yoshirō and NITTA, Masaaki**

1982 『智顛（人物中国の仏教）』大蔵出版.

**TAMURA, Yoshirō and WATANABE, Hōyō eds.**

1984 『法華経を生きる』講談社.

**TAN, Kim-hooi（陳 金輝）**

2010 『吉藏與智顛法華思想之比較研究：以詮釋學方法為主』中國文化大學博士論文.

**TANABE, George**

1989 “Tanaka Chigaku: The *Lotus Sutra* and the Body Politic.” G.J. Tanabe and W.J. Tanabe (eds.), *The Lotus Sutra in Japanese Culture: 191-208*, Honolulu: University of Hawaii Press.

**TANABE, George J., Jr.**

1991 「The lotus in the Lotus sutra」『天台思想と東アジア文化の研究：塩入良道先生追悼論文集』:47-64, 山喜房佛書林.

**TANABE, Gorge J., Jr. and TANABE, Willa Jane**

1989 *The Lotus Sutra in Japanese Culture*. Honolulu: University of Hawaii Press.

**TANABE, Katsumi（田辺 勝美）**

2009 「アフガニスタン北部出土白色石灰岩製彫刻の図像学的研究：菩提樹下二仏併存図をめぐる」『中央大学政策文化総合研究所年報』13: 85-111.

**TANABE, Willa Jane**

1984 “The Lotus Lectures: Hokke Hakko in the Heian Period.” *Monumenta Nipponica* 39-4: 393-407.

1988 *Painting of the Lotus Sutra*. Tokyo: Weatherhill.

2002 “Visual Piety and the Lotus Sutra in Japan.” G. Reeves (ed.), *A Buddhist Kaleidoscope: Essays on the Lotus Sutra*: 81-92, Tokyo: Kosei Publishing.

2009 “ART OF THE LOTUS SŪTRA.” S.F. Teiser and J.I. Stone (eds.), *Readings of the Lotus Sutra*: 151-185, New York: Columbia University Press.

**TANAKA, Gen’ei（田中 現詠）**

1980 「正法眼蔵における法華経の見方」『宗學研究；駒澤大學曹洞宗宗學研究所』22: 111-116.

**TANAKA, Hisao（田中 久夫）**

2005 「薬王菩薩本事品と女人往生：奈良時代の女性から発心集の「伊家の妾」まで」『御影史学論集』30: 35-48.

**TANAKA, Junchō（田中 順張）**

2000 「法華経の英・仏・露訳など脚光を浴びる御遺文への外国人からの関心も強まる」『仏教と環境：立正大学仏教学部開設 50 周年記念論文集』:259-277, 丸善.

**TANAKA, Junshō（田中 順照）**

1967 「法華経義疏の一乗思想」『聖徳太子研究』3: 11-30.

- TANAKA, Ken'ichi (田中 健一)**  
2010 「長谷寺銅板法華説相図の図様及び銘文に関する考察」『美術史』59-2: 509-525.
- TANAKA, Kōho (田中 香浦)**  
1990 「妙法華經と上行仏法」『法華学報』2: 138-142.
- TANAKA, Motoyuki (田中 規之)**  
1995 「願生思想の研究：法華經を中心として」『中央学術研究所紀要』24: 231-249.
- TANAKA, Nichijun (田中 日淳)**  
2000 『法華經講話；上, 下』水書房.
- TANAKA, Nichijun and KITAGAWA, Zenchō**  
2000 『法華經を生きる』春秋社.
- TANAKA, Norihiko (田中 典彦)**  
1973 「法華經方便品再考：偈頌解釈における問題点」『印仏研』21-2: 657-658.
- TANAKA, Norisada (田中 徳定)**  
1996 「『栄花物語』にみる經典享受の様相について：法華經供養関連記事を中心に」『古代中世文学論考』2, 新典社  
2001 「『法華百座聞書抄』の説經にみる「孝養」をめぐる」『駒澤大學佛教文學研究』4: 137-166.
- TANAKA, Ryoshō (田中 良昭)**  
1991 「中国禪宗における本覚的思想：初期禪宗語録を中心として」『本覚思想の源流と展開（法華經研究 XI）』: 93-116, 平楽寺書店.
- TANAKA, Sumio (田中 純男)**  
2008 「仏典にみる南方表象：法華經を中心として」『仏教の死生観と基層信仰（大正大学綜合佛教研究所研究叢書 21）』: 13-27, 勉誠出版.
- TANG, Shi-hua (湯 士華)**  
2006 「浅談吐魯番地区出土佛經中《法華經》殘片及整理概況」『旅順博物館藏新疆出土漢文佛經研究論文集（龍谷大学西域研究叢書 4）』: 263-269, 龍谷大学仏教文化研究所・西域研究会.
- TANIYAMA, Toshihide (谷山 俊英)**  
1996 「研究のための手引き：『法華經』と平安朝文芸研究文献目録抄」『国文学解釈と鑑賞』61-12: 160-167.  
2005 「新刊紹介 今成元昭著『方丈記』と仏教思想：付『更級日記』と『法華經』」『立正大學國語國文』44: 128-130.
- TANJI, Teruyoshi (丹治 昭義)**  
1990 「法華經と釈尊」『関西大学哲学』14: 317-350.  
1996 「常不輕菩薩と四衆」『勝呂信靜博士古稀記念論文集』: 311-326, 山喜房佛書林.  
1997 「「見宝塔品」における仏身の一考察」『日蓮教学の諸問題：浅井圓道先生古稀記念論文集』: 733-780, 平楽寺書店.  
2001 「仏性と仏種」『法華經の思想と展開（法華經研究 XIII）』: 115-138, 平楽寺書店.
- TATAI, Sayaka (田多井 さやか)**  
2007 「海住山寺蔵法華經曼荼羅図に関する一考察：解脱上人貞慶の関与を中心に」

『美術史研究』 45: 133-154.

**TATEMATSU, Wahei (立松 和平)**

1996 「宮沢賢治と常不輕菩薩」『宮沢賢治』 14: 10-15.

2019 『はじめて読む法華経 28 品：現代語訳：深遠な教え、華麗な物語世界へ』 佼成出版社.

**TATEMATSU, Wahei and YOKOMATSU, Sinpei (横松 心平)**

2017 『鳩摩羅什：法華経の来た道』 佼成出版社.

**TATSUGUCHI, Kyoko (龍口 恭子)**

1981 「『法華百座聞書抄』をめぐる基礎的研究（その一）：講説された三種の経典を中心に」『佛教文學』 5: 36-48.

1986 「法華百座聞書抄の一考察：「日コトニ阿弥陀仏一鉢」を中心に」『日本佛教史の研究：木村武夫先生喜寿記念』：415-433, 永田文昌堂.

1990 「『法華百座聞書抄』をめぐる基礎的研究（その二）：法華百座講経の諸相」『佛教文學』 14: 63-74.

1992 「『法華百座聞書抄』をめぐる基礎的研究（その三）：「千日の講」の構造」『佛教文學』 14: 60-71.

2007 「唱導家の語った「悪」「罪」：『法華百座聞書抄』を中心に」『宗教研究』 80-4: 325-326.

**TATSUMURA, Ryūhei (龍村 龍平)**

1977 「勝鬘経一乗思想と法華経薬草喻品の関係について」『印仏研』 25-2: 656-657.

1978 「変成男子考」『印仏研』 26-2: 687-688.

1979a 「続変成男子考」『印仏研』 27-2: 788-791.

1979b 「女人成仏思想の考察：聖徳太子所釈の三経を中心として」『聖徳太子研究』 13: 70-82.

**TATZ, Mark**

1994 *The Skill in Means: Upāyakaūśalya Sūtra*. Delhi: Motilal Banarsidass.

**TAY, C.N.**

1980 “The Lotus Sutra in Its Latest Translation.” *History of Religions* 19-4: 372-377.

**TAYA, Raishun (多屋 頼俊)**

1958 「平安朝時代に於ける法華経信仰」『日本佛教學會年報』 23: 87-102.

1969 「日本文学史上の法華経：室町時代まで」『法華思想』：552-580, 平楽寺書店.

**TEISER, Stephen F.**

2014 “The Lotus Sutra.” L. Ledderose & Sun Hua (eds.), *Buddhist Stone Sutra in China: Sichuan Province*, vol. I: 51-69, Wiesbaden: Otto Harrassowitz.

**TEISER, Stephen F. and STONE, Jacqueline I. ed.**

2009a *Readings of the Lotus Sutra*. New York: Columbia University Press.

2009b “Interpreting the Lotus Sutra.” S.F. Teiser and J.I. Stone (eds.), *Readings of the Lotus Sutra*: 1-61, New York: Columbia University Press.

**TEJIMA, Isshin (手島 一真)**

2014 「中国最古級摩崖佛経石刻遺跡の発見報告およびその考察：山西省和順県沙峪摩崖造像遺跡の石刻『妙法蓮華経』観世音菩薩普門品」『法華文化研究』 40: 23-66.

**ТЕКСТОВ, Izdanie, KOMMENTARIJ, Issledovanie, BONGARD-LEVIN, G.M., and VOROBÛOVA-DESYATOVSKAYA, M.I. (Издание текстов, исследование, перевод и комментарий Г.М. Бонгард-Левина, М.И. Воробьевой-Десятовской, Э.Н. Темкина. М.)**

- 1985 *Памятники индийской письменности из Центральной Азии, Выпуск 1 (Bibliotheca Buddhica XXXIII)*. Москва.
- 1990 *Памятники индийской письменности из Центральной Азии, Выпуск 2 (Bibliotheca Buddhica XXXIV)*. Москва.
- 2004 *Памятники индийской письменности из Центральной Азии, Выпуск 3 (Bibliotheca Buddhica XL)*. Москва.

**TERAI, Ryōsen (寺井 良宣)**

- 1986a 『法華玄贊』における一乗解釋：「理一乗」論を中心として『天台學報』28: 187-190.
- 1986b 「中国仏教における法華經解釈の研究：「法華玄贊」を中心として」『龍谷大学大学院紀要. 文学研究科』7: 119-123.
- 1987 「中國の『法華玄贊』未疏について」『天台學報』29: 133-137.
- 1988a 『法華玄贊』撰述の側面：『大乘義章』との關係を中心として『天台學報』30: 122-125.
- 1988b 「守護国界章」における最澄の徳一批判：法相教學批判とは區別される徳一固有への批判『印仏研』37-2: 658-660.
- 1989 「無余界における回心をめぐると一乗・三乗の論争」『天台眞盛宗宗学研究所紀要』4: 16-100.
- 2011 「江戸初期における念仏と法華をめぐると論争の特色：眞迢の『破邪顕正記』をめぐると論争を中心に」『法華仏教研究』7: 133-161.

**TERAMOTO, Enga (寺本 婉雅) trans.**

- 1974 『于闐國佛教史の研究』国書刊行会.

**TERAO, Eichi (寺尾 英智)**

- 1993 「日蓮聖人遺文『別当御房御返事』の眞蹟について」『法華經の受容と展開 (法華經研究 XII)』: 767-793, 平樂寺書店.
- 2007a 「明治期における法華經の版本：日蓮宗大教院版について」『法華文化研究』33: 139-154.
- 2007b 「身延山は積尊が法華經を説いたインドの靈鷲山にも劣らぬ山」『週刊仏教新発見』25.

**Thich Nhat Hanh**

- 2003 *Opening the Heart of the Cosmos: Insights on the Lotus Sutra*. Berkeley: Parallax Press.
- 2008 *Peaceful Action, Open Heart: Lessons from the Lotus Sutra*. Berkeley: Parallax Press.
- 2011 『法華經の省察：行動の扉をひらく』春秋社. [Translated by FUJITA, Isshō (藤田一照)].

**TIMOTHY, Richard**

- 1910 *The New Testament of Higher Buddhism: Being a new translation of the Saddharma Pundarika and the Mahayanasraddhotpada Sastra*. Edinburgh: Clark; New York: Scribner; Shanghai: Kelly & Walsh.

TODA, Hirofumi (戸田 宏文)

- 1963 「羅什譯法華經の一考察」『印仏研』11-2: 550-551.
- 1964a 「維摩經「佛國品(諸菩薩淨土之行)」に於ける諸語について」『印仏研』12-2: 649-653.
- 1964b 「維摩經に顕われた鳩摩羅什三藏の思想」『干潟博士古稀記念論文集』: 421-438, 干潟博士古稀記念會.
- 1965 「羅什譯法華經の考察(二): 方便品第三百三偈に就いて」『印仏研』13-2: 651-655.
- 1966 「羅什譯法華經の考察(三): 方便品第三百三十四偈に就いて」『印仏研』14-2: 604-608.
- 1967a 「Samdhāya について: 法華經方便品の一問題」『哲學年報; 九州帝國大學哲學研究會』26: 189-228.
- 1967b 「羅什譯法華經の考察(四)」『印仏研』15-2: 676-685.
- 1968a 「法華經方便品「五仏章」の梵文について: 比較研究試攷」『哲學年報; 九州帝國大學哲學研究會』27: 143-210.
- 1968b 「羅什譯法華經の考察(五): 安樂行品の一問題」『印仏研』16-2: 628-635.
- 1969 「西域出土梵文法華經研究覚書之(一)」『徳島. 人文・社会』4: 12-41.
- 1971a 「西域出土梵文法華經研究覚書(二)」『徳島. 人文・社会』6: 35-74.
- 1971b 「西域出土梵文法華經研究覚え書」『日本佛教學會年報』36: 33-49.
- 1972 「西域出土梵文法華經研究覚書(三)」『徳島. 人文・社会』7: 93-161.
- 1973a 「西域出土梵文法華經研究覚書(四)」『徳島. 人文・社会』8: 63-131.
- 1973b 「西域出土梵文法華經研究ノート」『印仏研』21-1: 997-989.
- 1974a 「西域出土梵文法華經研究覚書(五)」『徳島. 人文・社会』9: 21-74.
- 1974b 「中央アジア出土梵文法華經断片」『印仏研』22-2: 1081-1074.
- 1975 「西域出土梵文法華經研究覚書(六)」『徳島. 人文・社会』10: 139-174.
- 1976 「西域出土梵文法華經研究覚書(七)」『徳島. 人文・社会』11: 203-246.
- 1977a *Note on the Kashgar Manuscript of the Saddharmapuṇḍarikasūtra (BIBLIOGRAPHIA PHILOLOGICA BUDDHICA: SERIES MINOR II)*. Tokyo: The International Institute for Buddhist Studies.
- 1977b 「Saddharmapuṇḍarikasūtra Kashgar Manuscript (IV-VII)」『徳島. 倫理』1: 1-49.  
 > 「ADHIMUKTI-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』1: 1-9.  
 > 「AUṢADHI-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』1: 10-19.  
 > 「ŚRĀVAKAVYĀKARAṆA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』1: 20-25.  
 > 「PŪRVAYOGA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』1: 26-46.  
 > 「Central Asian fragments (ed.by G.M.Bongard-Levin)」『徳島. 倫理』1: 47-49.
- 1977c 「Saddharmapuṇḍarikasūtra Kashgar Manuscript (VIII-XIX)」『徳島. 倫理』2: 1-80.  
 > 「PAÑCĀRHANTABHIKṢUŚATAVYĀKARAṆA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』2: 1-7.  
 > 「VYĀKARAṆA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』2: 8-11.  
 > 「DHARMABHĀṆAKA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』2: 12-18.  
 > 「STŪPASAMDARŚANA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』2: 19-27.  
 > 「DEVADATTA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』2: 28-32.

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

- > 「UTSĀHANA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』2: 33-36.
- > 「SUKHAVIHĀRA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』2: 37-46.
- > 「PRTHIVĪSAMUDGATABODHISATVA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』2: 47-55.
- > 「TATHĀGATĀYUṢPRAMĀNA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』2: 56-60.
- > 「PUṆYAPARYĀYANIRDEŚA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』2: 61-65.
- > 「ANUMODANĀPUṆYANIDARŚANA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』2: 66-70.
- > 「DHARMABHĀNAKĀNRŚAMSA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』2: 71-79.
- > 「Central Asian fragment」『徳島. 倫理』2: 80.
- 1977d 「法華経 Kashgar 写本について」『名著通信』6: 13.
- 1977e 「法華経 Kashgar 写本について：その2」『名著通信』9: 21-18.
- 1977f 「東洋文庫蔵「河口本」法華経について」『名著通信』14: 9-8.
- 1978a 「Saddharmapuṇḍarikasūtra Kashgar Manuscript (II-III)」『徳島. 人文・社会』13: 319-361.
- 1978b 「Saddharmapuṇḍarikasūtra Kashgar Manuscript (XX-XXI)」『徳島. 倫理』3: 1-20.
  - > 「SADĀPARIBHŪTA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』3: 1-5.
  - > 「TATHĀGATA-RDDHYĀBHISAMSKĀRA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』3: 6-9.
  - > 「Central Asian Fragments」『徳島. 倫理』3: 10-20.
- 1978c 「Saddharmapuṇḍarikasūtra Kashgar Manuscript I Fārhad-Beg Manuscript XI-XII」『徳島. 倫理』4: 1-30.
  - > 「NIDĀNA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』4: 1-16.
  - > 「Central Asian Fragments」『徳島. 倫理』4: 17-21.
  - > 「STŪPASAMDARŚANA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』4: 22-26.
  - > 「UTSĀHANA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』4: 27-30.
- 1978d 「Saddharmapuṇḍarikasūtra Kashgar Manuscript (XXII-XXVIII)」『徳島. 倫理』5: 1-39.
  - > 「DHĀRAṆI-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』5: 1-4.
  - > 「BHAIṢAJYARĀJAPŪRVAYOGA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』5: 5-13.
  - > 「GADGADASVARA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』5: 14-19.
  - > 「SAMANTAMUKHA-PARIVARTO NĀMĀVALOKITEŚVARAVIKURVAṆANIRDEŚAH」『徳島. 倫理』5: 20-25.
  - > 「ŚUBHAVIYŪHARĀJAPŪRVAYOGA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』5: 26-31.
  - > 「SAMANTABHADRO TSAHANA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』5: 32-37.
  - > 「ANUPARINDANA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』5: 38-39.
- 1978e 「Saddharmapuṇḍarikasūtra Fārhad-Beg Manuscript (XIII-XV)」『徳島. 倫理』5: 40-60.
  - > 「SUKHAVIHĀRA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』5: 40-49.
  - > 「PRTHIVĪSAMUDGATABODHISATVA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』5: 50-58.
  - > 「TATHĀGATĀYUṢPRAMĀNA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』5: 59-60.
  - > 「ADDENDA」『徳島. 倫理』5: 1-7.
- 1978f 「ケンブリッジ大学図書館所蔵ネパール貝葉本について」『名著通信』17: 19-18.
- 1978g 「[rev.] Saddharmapuṇḍarikasūtra Kashgar Manuscript edited by Prof. Dr. Lokesh

- Chandra with a foreword by Prof. Dr. Heinz Bechert. Tokyo・The Reiyukai・1977. pp. 2, pp. 15, pp. 435」『名著通信』21: 14-15.
- 1979a 「Saddharmapuṇḍarikasūtra Gilgit Manuscripts (Groups B and C)」『徳島. 人文・社会』14: 249-304.
- 1979b 「梵文法華經考」『佛教學』7: 1-22.
- 1979c 「梵文法華經写本研究ノート」『印仏研』27-2: 926-921.
- 1979d 「Sanskrit Manuscript fragments from the Otani Collection」『徳島. 倫理』6: 1-2.
- 1979e 「Sanskrit Manuscript fragments from the Stein and Hoernle Collection, India Office Library」『徳島. 倫理』6: 3-18.
- 1979f 「Sanskrit Manuscript fragments, India Office Library (fols. 171-176)」『徳島. 倫理』6: 19-37.
- 1979g 「Additions to II」『徳島. 倫理』6: 38.
- 1979h 「Saddharmapuṇḍarikasūtra Kashgar Manuscripts (II-III) Revised edition」『徳島. 倫理』6: 1-52.
- > 「UPĀYAKAUŚĀLYA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』7: 1-33.
- > 「UPAMĀ-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』7: 34-52.
- 1980a 「Saddharmapuṇḍarikasūtra Nepalese Manuscripts (K') (X-XVII)」『徳島. 人文・社会』15: 299-347.
- 1980b 「[rev.] Saddharmapuṇḍarīka Manuscripts found in Gilgit, edited and annotated by Shoko WATANABE, with the preface by P.V. Bapat」『宗教研究』54-1: 106-112.
- 1980c 「Saddharmapuṇḍarikasūtra Nepalese Manuscript (K') (I-IV)」『徳島. 倫理』8: 1-39.
- > 「NIDĀNA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』8: 1-10.
- > 「UPĀYAKAUŚĀLYA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』8: 11-20.
- > 「OPAMYA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』8: 21-32.
- > 「ADHIMUKTI-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』8: 33-39.
- 1981 *SADDHARMAPUṆḌARĪKASŪTRA: Central Asian Manuscripts Romanized Text.* Tokushima: Kyoiku Shuppan Center.
- 1982a 「Saddharmapuṇḍarikasūtra Nepalese Manuscript (K') (V-IX)」『徳島. 倫理』9: 1-33.
- > 「OŚADHI-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』9: 1-7.
- > 「VYĀKARAṆA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』9: 8-11.
- > 「PŪRVAYOGA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』9: 12-25.
- > 「PAÑCABHIKṢUŚATAVYĀKARAṆA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』9: 26-30.
- > 「VYĀKARAṆA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』9: 31-33.
- 1982b 「Saddharmapuṇḍarīka-Sūtra Nepalese Manuscript (K') XVIII-XXVII」『徳島. 倫理』10: 1-44.
- > 「DHARMABHĀṆAKĀNUŚAMŚA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』10: 1-6.
- > 「SADĀPARIBHŪTA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』10: 7-10.
- > 「TATHĀGATARDDHYABHISAMSKĀRA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』10: 11-13.
- > 「DHĀRANĪ-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』10: 14-16.

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

- > 「BHAİᅒAJYARĀJAPŪURVAYOGA-PARIVARTAᅒ」『徳島. 倫理』10: 17-23.
- > 「GADGADASVARA-PARIVARTAᅒ」『徳島. 倫理』10: 24-28.
- > 「SAMANTAMUKHA-PARIVARTO NĀME  
AVALOKITEŚVARAVIKURVAᅒĀNIRDESAᅒ」『徳島. 倫理』10: 29-33.
- > 「PŪRVAYOGA-PARIVARTAᅒ」『徳島. 倫理』10: 34-38.
- > 「SAMANTABHADRO TSAᅒAᅒA-PARIVARTAᅒ」『徳島. 倫理』10: 39-42.
- > 「ANUPARĪNDANA-PARIVARTAᅒ」『徳島. 倫理』10: 43-44.
- 1984a 「A Classification of the Nepalese Manuscripts of the Saddharmapūᅒᅒarikasūtra」  
『徳島. 人文・社会』19: 211-256.
- 1984b 「梵文法華經考：その二」『佛教學』17: 1-21.
- 1984c 「法華經の成立：梵文写本の諸様相」『東洋学術研究』106(23-1): 141-181.
- 1984d 「北京・民族文化宮図書館所蔵、梵文法華經貝葉写本」『東洋学術研究』107  
(23-2): 260-247.
- 1985a 「A Classification of the Nepalese Manuscripts of the Saddharmapūᅒᅒarikasūtra (2)」  
『徳島. 人文・社会』20: 245-284.
- 1985b 「法華經梵文写本の諸様相：北京写本をめぐって」『法華文化研究』11: 67-90.
- 1985c 「Saddharmapūᅒᅒarika-Sūtra Nepalese Manuscript (K') X-XVII Revised edition」  
『徳島. 倫理』11: 1-44.
- > 「SADDHARMABHĀᅒAKA-PARIVARTAᅒ」『徳島. 倫理』11: 1-5.
- > 「STŪPASANDARŚANA-PARIVARTAᅒ」『徳島. 倫理』11: 6-15.
- > 「UTSĀHA-PARIVARTAᅒ」『徳島. 倫理』11: 16-18.
- > 「SUKHAVIHĀRA-PARIVARTAᅒ」『徳島. 倫理』11: 19-25.
- > 「BODHISATVAPRTHIVĪVIVARASAMUDGAMA-PARIVARTAᅒ」『徳島. 倫理』  
11: 26-31.
- > 「TATHĀGATĀYUᅒPRAMĀNA-PARIVARTAᅒ」『徳島. 倫理』11: 32-36.
- > 「PUᅒYAPARYĀYA-PARIVARTAᅒ」『徳島. 倫理』11: 37-41.
- > 「ANUMODANĀPUᅒYAPHALANIRDEŚA-PARIVARTAᅒ」『徳島. 倫理』11: 42-  
44.
- 1986a 「A Classification of the Nepalese Manuscripts of the Saddharmapūᅒᅒarikasūtra (3)」  
『徳島. 人文・社会』21: 179-242.
- 1986b 「Saddharmapūᅒᅒarikasūtra III (60.1-66.10)」『徳島. 倫理』12: 1-48.
- > 「OPAMYA-PARIVARTAᅒ」『徳島. 倫理』12: 1-47.
- > 「Addenda」『徳島. 倫理』12: 48.
- 1987 「A Classification of the Nepalese Manuscripts of the Saddharmapūᅒᅒarikasūtra (4)」  
『徳島. 人文・社会』22: 253-313.
- 1988a 「Saddharmapūᅒᅒarikasūtra III (66.11-71.12, 79.1-84.9)」『徳島. 倫理』13: 1-48.
- > 「Opamya-parivartah<sup>[sic]</sup>」『徳島. 倫理』13: 1-48.
- 1988b 「Saddharmapūᅒᅒarikasūtra III (84.9-92.11)」『徳島. 倫理』14: 1-56.
- > 「Opamya-parivartah<sup>[sic]</sup>」『徳島. 倫理』14: 1-56.
- 1988c 「Gilgit Manuscript (Tucci's Collection) Group C」『徳島. 倫理』15: 1-19.
- 1988d 「Central Asian Fragments of the Hoernle Collection」『徳島. 倫理』15: 20-23, Plates  
I-VII.

- 1988e 「Saddharmapuṇḍarikasūtra III (92.11-99.7)」『徳島. 倫理』16: 1-48.  
 > 「Opamyā-parivartaḥ」『徳島. 倫理』16: 1-48.
- 1988f 「A Classification of the Nepalese Manuscripts of the Saddharmapuṇḍarikasūtra (5)」  
 『徳島. 人文・社会』23: 211-269.
- 1988g 「法華経化城喩品の梵文について：Romanized Text of the  
 Saddharmapuṇḍarikasūtra (Pūrvayogaparivarta)」『成田山仏教研究所紀要』11-2:  
 247-291.
- 1989a 「Saddharmapuṇḍarika-Sūtra Nepalese Manuscript (北京民族文化宮圖書館藏)  
 XVIII-XXVII」『徳島. 倫理』17: 1-41.  
 > 「DHARMABHĀṆAKA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』17: 1-5.  
 > 「STŪPASAMDARŚANA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』17: 6-14.  
 > 「UTAHANA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』17: 15-17.  
 > 「SUKHAVIHĀRA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』17: 18-23.  
 > 「BODHISATVAPRTHIVĪSAMUDGATA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』17: 24-  
 29.  
 > 「TATHĀGATĀYUṢPRAMĀNA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』17: 30-33.  
 > 「PUṆYAPARYAYANIRDESA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』17: 34-38.  
 > 「ANUMODANAPUNYAPASANIRDESA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』17: 39-  
 41.
- 1989b 「A Classification of the Nepalese Manuscripts of the Saddharmapuṇḍarikasūtra (6)」  
 『徳島. 人文・社会』24: 253-298.
- 1989c 「法華経化城喩品の梵文について (2)」『インド哲学と仏教：藤田宏達博士還  
 暦記念論集』: 263-294, 平楽寺書店.
- 1990a 「Saddharmapuṇḍarika-Sūtra Nepalese Manuscript (北京民族文化宮圖書館藏)  
 XVIII-XXVII」『徳島. 倫理』18: 1-43.  
 > 「DHARMABHĀṆAKĀNUSAMSA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』18: 1-6.  
 > 「SADĀPARIBHŪTA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』18: 7-10.  
 > 「TATHĀGATARDHYABHISAMSKARA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』18: 11-  
 13.  
 > 「DHĀRAṆĪNI-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』18: 14-16.  
 > 「BHAISAJYARAJAPURVAYOGA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』18: 17-23.  
 > 「GADGADASVARA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』18: 24-28.  
 > 「SAMANTAMUKHA-PARIVARTO NĀMĀVALOKITEŚVARAVIKURVAN  
 IRDEŚAH」『徳島. 倫理』18: 29-32.  
 > 「PŪRVAYOGA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』18: 33-37.  
 > 「SAMANTABHADROTSĀHANA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』18: 38-41.  
 > 「YATHĀSUKHAVIHĀRĀROCANA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』18: 42-43.
- 1990b 「Saddharmapuṇḍarika-Sūtra Nepalese Manuscript (北京民族文化宮圖書館藏) V-  
 IX」『徳島. 倫理』19: 1-32.  
 > 「OṢADHI-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』19: 1-7.  
 > 「VYĀKARANA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』19: 8-11.  
 > 「PŪRVAYOGA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』19: 12-24.

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

- > 「PAÑCĀBHIKṢUŚATAVYĀKARAṆA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』19: 25-29.
- > 「VYĀKARAṆA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』19: 30-32.
- 1990c 「A Classification of the Nepalese Manuscripts of the Saddharmapuṇḍarikasūtra (7)」  
『徳島. 人文・社会』25: 143-174.
- 1991a 「Saddharmapuṇḍarika-Sūtra Nepalese Manuscript (北京民族文化宮圖書館藏) I-II」  
『徳島. 倫理』20: 1-20.
  - > 「NIDĀNA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』20: 1-20.
  - > 「UPĀYAKAUŚALYA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』20: 21-25.
- 1991b 「The Fragments Transcribed」『徳島. 倫理』20: 26-35, Plates I-X.
- 1991c 「Saddharmapuṇḍarikasūtra Nepalese Manuscript (北京民族文化宮圖書館藏) III-IV, Appendix XXVII (487.5ff.), XXVII (485.3-6), XIII (277.7-10)」  
『徳島. 倫理』21: 1-24.
  - > 「AUPAMYA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』21: 1-12.
  - > 「ADHIMUKTI-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』21: 13-19.
  - > 「Appendix」『徳島. 倫理』21: 20-24.
- 1991d 「A Classification of the Nepalese Manuscripts of the Saddharmapuṇḍarikasūtra (8)」  
『徳島. 人文・社会』26: 119-166.
- 1991e 「法華経『陀羅尼品』の梵文について」『伊原照蓮博士古稀記念論文集』: 153-191, 伊原照蓮博士古稀記念会.
- 1992a 「Saddharmapuṇḍarikasūtra XXIV-XXVI」『徳島. 倫理』22: 1-41.
  - > 「SAMANTAMUKHA-PARIVARTO NĀMĀVALOKITEŚVARAVIKURVA-NIRDEŚAH」  
『徳島. 倫理』22: 1-23.
  - > 「PŪRVAYOGA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』22: 24-33.
  - > 「SAMANTABHADROTSĀHANA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』22: 34-41.
- 1992b 「PŪRVAYOGA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』23: 1-59.
- 1992c 「A Classification of the Nepalese Manuscripts of the Saddharmapuṇḍarikasūtra (9)」  
『徳島. 人文・社会』27: 147-195.
- 1992d 「法華経『普門品』の梵文について: Romanized Text of the Samantamukha parivarta」  
『成田山仏教研究所紀要』15-2: 319-376.
- 1993a 「PAÑCĀBHIKṢUŚATAVYĀKARAṆA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』24: 1-27.
- 1993b 「VYĀKARAṆA-PARIVARTAH」『徳島. 倫理』24: 28-51.
- 1993c 「A Classification of the Nepalese Manuscripts of the Saddharmapuṇḍarikasūtra (10)」  
『徳島. 人文・社会』28: 163-224.
- 1993d 「法華経『妙音品』の梵文について」『知の邂逅: 仏教と科学: 塚本啓祥教授還暦記念論文集』: 405-454, 佼成出版社.
- 1993e 「法華経『薬王菩薩本事品』の梵文について」『インド学密教学研究: 宮坂宥勝博士古稀記念論文集; 下』: 59-105, 法藏館.
- 1994a 「A Classification of the Nepalese Manuscripts of the Saddharmapuṇḍarikasūtra (11)」  
『徳島. 研究』1: 49-89.
- 1994b 「Saddharmapuṇḍarika-Sūtra Romanized Text. V. Ośadhī-Parivartaḥ (125.5-131.11), II. Appendix (30.4-6)」  
『研究報告書』1: 1-27.
- 1995a 「A Classification of the Nepalese Manuscripts of the Saddharmapuṇḍarikasūtra

- (12) 『徳島. 研究』 2: 81-129.
- 1995b 「Saddharmapuṇḍarika-Sūtra Romanized Text. V. Oṣadhī-Parivartaḥ (137.14-143.7), XII. Utsāha-Parivartaḥ (267.1-273.2)」 『研究報告書』 2: 1-48.
- 1996a 「A Classification of the Nepalese Manuscripts of the Saddharmapuṇḍarikasūtra (13)」 『徳島. 研究』 3: 1-52.
- 1996b 「Saddharmapuṇḍarika-Sūtra Romanized Text. XII. Utsāha-Parivartaḥ (273.2-274.11), XVII. Anumodanāpuṇyanirdeśa-Parivartaḥ (345.1-353.5), VI. Vyākaraṇa-Parivartaḥ (145.9-155.9), Titles of chapters (18-27)」 『研究報告書』 3: 1-48.
- 1996c 「梵文法華経『序品』の梵文について：BHS aniṅjya-, āniṅjya-, aniṅjyamāna-をめぐって」 『勝呂信静博士古稀記念論文集』 :752-727, 山喜房佛書林.
- 1997a 「A Classification of the Nepalese Manuscripts of the Saddharmapuṇḍarikasūtra (14)」 『徳島. 研究』 4: 1-46.
- 1997b 「Saddharmapuṇḍarikasūtra Romanized Text. I. (24-6-28.13), Miscellanca, I-V, Corrigenda」 『研究報告書』 4: 1-42.
- 1997c 「法華経原典研究の現況と課題」 『佛教大学総合研究所年報』 13: 13-16.
- 1997d “Saddharmapuṇḍarikasūtra Manuscript Fragments in the Āśā Archives, Kathmandu, Nepal.” *BAUDDHAVIDYĀSUDHĀKARAḤ: Studies in Honour of Heinz Bechert on the Occasion of His 65th Birthday: 657-671*, Swistal-Odendorrf: Indica et Tibetica Verlag.
- 1997-1998 “SADDHARMAPUṆḌARĪKASŪTRA XV VERSE 1-15.” *Indologica Taurinensia XXIII-XXIV*: 271-289.
- 1998a 「A Classification of the Nepalese Manuscripts of the Saddharmapuṇḍarikasūtra (15)」 『徳島. 研究』 5: 21-60.
- 1998b 「Saddharmapuṇḍarikasūtra Romanized Text. I. (1.1-5.6), (6.6-8.9), II.(29.1-30.8), (33.5-34.6), (36.1-36.8), (36.11-37.2), (37.6-38.1), (38.8-39.6)」 『研究報告書』 5: 1-52.
- 1999a 「A Classification of the Nepalese Manuscripts of the Saddharmapuṇḍarikasūtra (16)」 『徳島. 研究』 6: 55-106.
- 1999b 「Saddharmapuṇḍarika-Sūtra Romanized Text. II. Upāyakaśālyā-Parivartaḥ (39.7-44.4), XV. Tathāgatāyuspramāṇa-Parivartaḥ (315.1-318.8)」 『研究報告書』 6: 1-50.
- 2000a 「Saddharmapuṇḍarika-Sūtra Romanized Text. XV. Tathāgatāyuspramāṇa-Parivartaḥ (Kn.318.8-323.6), XIII. Sukhavihāra-Parivartaḥ (Kn.278.8-282.8)」 『研究報告書』 7: 1-34.
- 2000b 「梵文法華経『安樂行品』の偈頌について (Kn.283.6-285.4)」 『インドの文化と論理：戸崎宏正博士古稀記念論文集』 :63-84, 九州大学出版会.
- 2000c 「梵文法華経『安樂行品』の散文 (Kn277.1-10) について」 『印度哲学仏教学』 15: 1-20.
- 2001a *Sanskrit Lotus Sutra Manuscript from the National Archives of Nepal (No. 4-21): Romanized Text 1*. Tokyo: Soka Gakkai. [創価学会「法華経写本シリーズ」2-2].
- 2001b 「Saddharmapuṇḍarikasūtra Romanized Text. XIII. Sukhavihāra-Parivartaḥ (Kn.275.1-276.11), (Kn.277.11-278.5), (Kn.282.9-283.49), (Kn.286.12-287.10), (Kn.291.9-296.3)」 『研究報告書』 8: 1-49.
- 2002a 「Saddharmapuṇḍarikasūtra Romanized Text. XIII. Sukhavihāra-Parivartaḥ

- (Kn.277.1-10), (Kn.285.5-286.10), (Kn.287.11-291.8) 『研究報告書』 9: 1-34.
- 2002b “Saddharmapuṇḍarikasūtra.” Jens Braarvig (ed.), *MANUSCRIPT IN THE SCHØYEN COLLECTION III, BUDDHIST MANUSCRIPTS*. Volume II: 69-95, Oslo: Hermes Publishing.
- 2004 *Sanskrit Lotus Sutra Manuscript from the National Archives of Nepal (No. 4-21): Romanized Text 2*. Tokyo: Soka Gakkai. [創価学会「法華經写本シリーズ」2-3].
- TODA, Hirofumi and MATSUDA, Kazunobu**
- 1991 「Three Sanskrit Fragments of the Saddharmapuṇḍarikasūtra from the Cecil Bendall Manuscript Collection in the National Archives, Kathmandu」 『徳島 倫理』 20: 21-25.
- TODA, Hirohisa (戸田 裕久)**
- 2013 「法華經提婆達多品龍女成佛譚の一解釈」 『伊藤瑞叡博士古稀記念論文集：法華仏教と関係諸文化の研究』 :133-156, 山喜房佛書林.
- TODA, Kōgyō (戸田 浩暁)**
- 1965a 「妙法蓮華經『見』字訓読考」 『大崎學報』 121: 1-16.
- 1965b 『法華經文法論』 山喜房佛書林.
- Tongguk Taehakkyo (東國大學校, 동국대학교, Dongguk University)**
- 1960 『世宗王朝國譯藏經妙法蓮華經』 (全七卷), 東國大學校.
- 1967 『法華經展觀目錄』 東國大學校.
- Tongguk Taehakkyo and Ōtsushi Rekishi Hakubutsukan (大津市歴史博物館) eds.**
- 2018 『西教寺所藏円測撰無量義經疏』 大津市歴史博物館, 東國大学校.
- Tongguk Taehakkyo Pulgyo Munhwa yŏn’guso (東國大學校佛教文化研究所, Korean Buddhist Research Institute Dongguk University) ed.**
- 1976 『韓國佛教選述文獻總錄』 東國大學校出版部.
- 1982 『韓國仏書解題辞典』 国書刊行会.
- 1983 『韓國天台思想研究』 東國大學校出版部.
- TOKIEDA, Tsutomu (時枝 努)**
- 2016 「経塚に納経された法華經」 『アジア遊学』 202: 190-200.
- TOKIWA, Daijō (常盤 大定)**
- 1913 「楞嚴中の法華」 『大崎學報』 30: 16-21.
- 1930 『佛性の研究』 丙午出版社.
- TOKIWA, Gishin (常盤 義伸)**
- 1996 「法華經と禪者」 『禪文化研究所紀要』 22: 1-47.
- 1997 「The Dharma-Lotus Truth Expounded by Devadatta」 『印仏研』 46-1: 491-485.
- 1998 「デーヴァダッタ前世所説の法華經の真理」 『花園大学文学部研究紀要』 30: 25-43.
- TOKORO, Shigemoto (戸頃 重基)**
- 1971 「変革思想としての法華經」 『中央公論』 86-10: 22-48.
- 1975a 「法華經と鎌倉仏教：親鸞・道元・日蓮の法華經受容の仕方の比較について」 『東洋学術研究』 (14-4).
- 1975b 「法華經の宗教哲学」 『佛教研究論集』 :125-156, 清文堂出版.

**TOKUSHI, Yūshō (禿氏 祐祥)**

- 1940 「元亨釈書の素材と法華験記」『龍谷學報』327: 1-6.  
 1954 「[書評] 法華版經の研究 兜木正亨著」『佛教史學』4-1: 74-75.

**TOLA, Fernando**

- 2000 「Positiveness in the Lotus Sutra」『法華文化研究』26: 35-62.

**TOLA, Fernando and DRAGONETTI, Carmen**

- 1991 「The Meaning of Infinite Numbers in the Lotus Sutra」『法華文化研究』17: 107-116.  
 1992 “El Sūtra Loto (Saddharmapuṇḍarikasūtra). Su difusión, su influencia, su mensaje.” *Revista de Estudios Budistas* 2: 69-115.  
 1993 “El significado de los números infinitos en el *Sūtra del Loto* (Saddharmapuṇḍaikasūtra).” *Revista de Estudios Budistas* 5: 67-82.  
 1995 「On the Names of Bhikṣus and Bodhisattvas in the Lotus Sūtra」『東方』11: 225-245.  
 1996a 「ON THE NAMES OF BHIKṢUS AND BODHISATTVAS IN THE LOTUS SŪTRA」『法華文化研究』22: 95-123.  
 1996b “Los nombres de bhikshus y Bodhisattvas en el *Sūtra del Loto*.” *Revista de Estudios Budistas* 10: 41-85.  
 1996c “Eternidad del Dharma en el Sūtra del Loto.” *Revista de Estudios Budistas* 11: 28-36.  
 1998 「The Conflict of Change in the Lotus Sutra: The Hinayanist Reaction」『法華文化研究』24: 1-30.  
 1999 *El Sūtra del Loto: de la verdadera doctrina Saddharmapuṇḍarikasūtra*. México: El Colegio de México.  
 2003 「APOLOGETICS AND HARMONY IN THE LOTUS SŪTRA AND BHAVYA」『法華文化研究』29: 1-27.  
 2005 「Three aspectos del Budismo: Hinayana, Mahayana, Ekayana」『こころ』1: 65-78.  
 2007 「APOLOGETICS AND HARMONY IN THE LOTUS SŪTRA AND BHAVYA」『こころ』2: 1-24.  
 2008 「BUDDHISM AND HUMANISM」『こころ』3: 1-30.  
 2009a 「THE UNIVERSALISM AND GENEROSITY OF THE LOTUS SŪTRA: ANEMBLEMATIC REACTION FOR A NEW WORLD」『こころ』4: 29-42.  
 2009b *Buddhist Positiveness: Studies on the Lotus Sūtra*. Delhi: Motilal Banarsidass.  
 2010 「BRAHMANISM AND BUDDHISM: TWO ANTITHETIC CONCEPTIONS OF SOCIETY IN ANCIENT INDIA」『こころ』5: 1-38.  
 2012a 「*The Lotus Sutra: Mahāyāna or Beyond Mahāyāna?*」『こころ』6: 19-26.  
 2012b 「BUDDHIST CONCEPTION OF REALITY」『こころ』6: 45-78.

**TOMABECHI, Seiichi (苔米地 誠一)**

- 1998 「『法華験記』と密教浄土教」『佛教教理思想の研究：佐藤隆賢博士古稀記念論文集』: 223-247, 山喜房佛書林.

**TOMINAGA, Yōko (冨永 曜子)**

- 2017 「『法華経』「方便品」五千起去に関する漢訳テキストをめぐって：「有女此失」と「有知此失」」『印仏研』66-1: 108-111.

- 2018 「『法華経』「方便品」五千起去のテキストおよびその解釈をめぐって」『佛教學』59: 1-26.
- TOMITA, Masahiro (冨田 真浩)**  
2012 「『法華経』におけるアスラ」『印仏研』61-1: 365-362.
- TOMOOKA, Masaya (友岡 雅弥)**  
1987 「『法華経』における法師について」『東洋哲学研究所紀要』3: 160-151.  
1988 「『法華経』における法師について (承前)」『東洋哲学研究所紀要』4: 270-258.  
1989 「法華経序品における「法師」について」『東洋哲学研究所紀要』5: 258-246.  
1990 「法華経における三請の意義」『東洋哲学研究所紀要』6: 350-228.  
1991 「法華経における「慢」について」『東洋哲学研究所紀要』7: 15-24.  
1995 「『法華経』の宗教性」『東洋学術研究』135(34-2): 99-111.
- TORII, Tatsuhisa (鳥居 達久)**  
1999 「竺道生における帰一の「実」について: 『妙法蓮華経疏』を中心に」『国際仏教学大学院大学研究紀要』2: 137-160.  
2000 「竺道生撰『法花経疏』における「実」と「実相」」『国際仏教学大学院大学研究紀要』3: 155-183.  
2001 「「諸法の実相」の意味: 竺道生撰述『法花経疏』をめぐって」『国際仏教学大学院大学研究紀要』4: 137-157.  
2002 「竺道生によるいわゆる十如是の解釈」『印仏研』50-2: 625-627.  
2004 「『妙法蓮華経』における「時」字解釈試論(一): 「若不時出」の「時」の字義」『仙石山論集』1: 1-31.
- TORRADEFLOT I FREIXES, Francesc**  
2009 「『法華経』と「神秘家・十字架のヨハネ」における愛」『東洋学術研究』163(48-2): 112-142. [Translated by KAZAMI DORIS, Naoko (賀佐見 ドリス 直子)].  
2013a “The Lotus Sutra and Western Culture and Spirituality.” *The Journal of Oriental Studies* 23: 107-119.  
2013b 「法華経は西洋文化に何を寄与できるか」『東洋学術研究』171(52-2): 99-115.
- Tōshōdai-ji (唐招提寺)**  
1960 『敦煌経展観目録』唐招提寺.
- TOYOHARA, Ryūen (豊原 龍淵)**  
1908 「西晋時代の法華経研究」『六条学報』86: 29-33.
- Tōyō Tetsugaku Kenkyūjo (東洋哲学研究所, The Institute of Oriental Philosophy) ed.**  
1977 『法華経一字索引』東洋哲学研究所.  
2013 『ガイドブック 法華経展: 平和と共生のメッセージ』東洋哲学研究所.  
2015a 「梵文法華経写本の3系統」『東洋学術研究』174(54-1): 225-223.  
2015b 「『法華経写本シリーズ』の概要」『東洋学術研究』174(54-1): 220-198.
- TRAN Quoc Phuong**  
2013 「天台智顛における三諦三観思想の所依経論について: 『法華経』の方便品の一考察」『印仏研』61-2: 703-706.
- TROTIGNON, Dominique**  
2017 「ウジェーヌ・ビュルヌフ、仏教研究の父」『東洋学術研究』178(56-1): 78-83.

**TSUBAKI, Masami (椿 正美)**

- 2000 「羅什訳『法華経』の語学的研究：指示詞について」『身延山大学仏教学部紀要』1: 89-101.
- 2001 「羅什訳『法華経』の語学的研究：接続詞「而」について」『身延山大学仏教学部紀要』2: 1-11.
- 2002 「羅什訳『法華経』の語学的研究：「復」「亦」「又」について」『身延山大学仏教学部紀要』3: 67-76.
- 2003 「羅什訳『法華経』の語学的研究：複合語について」『身延山大学仏教学部紀要』4: 23-34.
- 2004 「六朝訳経の受動表現」『身延山大学仏教学部紀要』5: 1-7.
- 2005 「羅什訳『法華経』の語学的研究：否定副詞について」『身延山大学仏教学部紀要』6: 39-47.
- 2006 「羅什訳『法華経』の語学的研究：“何”について」『身延山大学仏教学部紀要』7: 73-83.
- 2007 「羅什訳『法華経』の語学的研究：“当然・義務”を示す助動詞について」『身延山大学仏教学部紀要』8: 65-72.
- 2008 「羅什訳『法華経』の語学的研究：“於”について」『身延山大学仏教学部紀要』9: 53-63.
- 2009 「羅什訳『法華経』の語学的研究：使役義・受身義の表現について」『身延山大学仏教学部紀要』10: 77-91.
- 2010a 「六朝訳経の文体に見られる双賓構造の特徴」『身延論叢』15: 91-107.
- 2010b 「羅什訳『法華経』の語学的研究：介詞“以”について」『身延山大学仏教学部紀要』11: 21-30.
- 2011 「羅什訳『法華経』の語学的研究：禁止否定の表現について」『身延山大学仏教学部紀要』12: 21-29.
- 2012 「羅什訳『法華経』の語学的研究：接続詞“即”“則”“乃”“便”について」『身延山大学仏教学部紀要』13: 49-56.
- 2013 「羅什訳『法華経』の語学的研究：副詞“尽”“悉”“咸”について」『身延山大学仏教学部紀要』14: 43-50.
- 2014 「羅什訳『法華経』の語学的研究：仮定表現を構成する接続詞について」『身延山大学仏教学部紀要』15: 45-52.
- 2015a 「『法華三部経』に見られる使令兼語式構文の意味構造」『身延論叢』20: 71-85.
- 2015b 「羅什訳『法華経』の語学的研究：人称代名詞について」『身延山大学仏教学部紀要』16: 39-48.
- 2016a 「『妙法蓮華経』の譬喩表現に関する一考察」『身延論叢』21: 1-22.
- 2016b 「羅什訳『法華経』の語学的研究：伝達動詞“言”“告”“曰”について」『身延山大学仏教学部紀要』17: 35-42.
- 2017 「『法華七喩』の表示で用いられる当然・義務の助動詞」『身延論叢』22: 43-56.
- 2018 「『法華七喩』の表示で用いられる禁止否定の副詞」『身延論叢』23: 41-54.
- 2019 「『妙法蓮華経』に見られる“況”字構造の機能的分析」『身延論叢』24: 75-87.
- 2020 「『妙法蓮華経』に於ける被動文の成立条件」『身延論叢』25: 15-18.

**TSUCHIDA, Katsuya [TSUCHIDA, Chikao] (土田 勝彌 [土田 周])**

- 1935 「現存梵文法華經偈文に關する一考察：成立史研究に寄與する一方法に就て」『宗教研究』新 12-2: 50-70.
- 1940 「法華經の一斷面」『大正大學々報』30・31: 322-334.
- 19-- 「梵語佛典の讀み方：法華經壽量品偈讀解」『unk.』 -: 92-95.
- 19-- 「梵語佛典の讀み方：法華經壽量品偈讀解 (二)」『unk.』.
- 19-- 「法華經壽量品偈讀解 (三)」『unk.』 -: 99-102.
- 19-- 「梵語佛典の讀み方 (四)：法華經壽量品偈讀解」『unk.』 -: 113-116.
- 19-- 「梵語佛典の讀み方：法華經壽量品偈讀解 (四)<sup>[sic]</sup>」『unk.』 -: 112-116.
- 19-- 「梵語佛典の讀み方：法華經壽量品偈讀解 (六)」『unk.』 -: 115-118.

**TSUDA, Shin'ichi (津田 眞一)**

- 1987 『反密教学』リプロポート.
- 1993 「私の法華經觀」『法華學報』5: 85-91.
- 1994 「私の法華經“開眼”と春日屋先生」『追悼 春日屋伸昌』大藏出版.
- 2005 「Aoristic Occurrences in the Verses of the Skillful Means Chapter of the Lotus Sutra and their Soteriological Meanings」『こころ』1: 57-64.
- 2007a 「『法華經』における「加持」の概念」『智山學報』56: 15-37.
- 2007b 「小善成仏から願成就へ、〈「方便品」三世代関与説〉をもってする『法華經』「方便品」の救済論の測深」『国際仏教学大学院大学研究紀要』11: 244-153.
- 2008 「「方便品三世代関与説」という設定とその射程」『こころ』3: 53-68
- 2009a 「『法華經』における「終末論的実存の弁証法」とその神話論的根拠」『宗教研究』82-4: 334-335.
- 2009b 「Significance of the Fulfillment of Shakyamuni Buddha's Vow as the Foundation of the Soteriology of the *Lotus Sutra*」『こころ』4: 15-28.
- 2012 「The Post-mahāyānic Character of the Lotus Sutra and its Principle」『こころ』6: 11-18.
- 2013 「小善成仏と如来の加持：『法華經』の思想における二つの尖峰」『伊藤瑞叡博士古稀記念論文集：法華仏教と関係諸文化の研究』: 63-97, 山喜房佛書林.
- 2017 「Adhiṣṭhāna of the Tathāgata of the Lotus Sutra and the notion of Gegenwart Gottes of Karl Barth: Their Correspondence and a Difference」『こころ』8: 57-63.

**TSUDA, Sōkichi (津田 左右吉)**

- 1947 「智顛の法華懺法について」『東洋學報』31-1: 135-139.
- 1950 「金光明經および法華經について」『東洋思想研究：早稲田大學東洋思想研究室年報』4: 285-312.

**TSUJI, Hideko (辻 英子)**

- 1965 「日本靈異記下卷第一話の考察：某禪師の死について」『藝文研究』19: 99-119.

**TSUJI, Kentetsu (辻 賢哲)**

- 1940 「法華涅槃同醜翻味に就て」『山家學報』新 13: 41-79.

**TSUJI, Naoshirō (辻 直四郎)**

- 1970 「法華經の言語」『法華經の成立と展開 (法華經研究 III)』: 3-21, 平樂寺書店.
- 1971 「サー・ハロルド・ベイリイ著 サカ語文書研究二種」『東洋學報』54-2: 119-120.

**Tsuji, Takeshi (辻 毅)**

2000 「三経義疏と倫理教育に関する一考察：『幼学綱要』との比較を中心に」『帝京平成大学紀要』12-1: 103-138.

**Tsujimori, Yōshū (辻森 要修)**

1936a 「妙法蓮華經文句解題」『國譯一切經和漢撰述部經疏部二』: 1-6, 大東出版社.

1936b 「妙法蓮華經文句」『國譯一切經和漢撰述部經疏部二』: 9-499, 大東出版社.

**Tsujioaka, Ryonen (辻岡 良稔)**

1931 「法華梵網傍正の問題に就て」『叡山學報』4: 1-22.

**Tsukada, Kanko (塚田 貫康)**

1993 「法華大意訳註 (上)」『法華学報』5: 93-144.

1994 「法華大意訳註 (中)」『法華学報』6: 165-226.

1995 「法華大意訳註 (下)」『法華学報』7: 117-169.

**Tsukamoto, Keishō (塚本 啓祥)**

1956 「正法華經に於ける成立史的問題：梵志品を中心として」『宗教研究』146: 272-273.

1965 「インド社会と法華經の交渉：dharma-bhāṅka に関連して」『法華經の思想と文化 (法華經研究 I)』: 31-66, 平楽寺書店.

1966 『初期佛教教團史の研究：部派の形成に關する文化史的考察』山喜房佛書林.

1968 「欧米人の日蓮觀：G. Renondeau と W. Kohler の研究を中心として」『近代日本の法華佛教 (法華經研究 II)』: 401-430, 平楽寺書店.

1970 「提婆品の成立と背景」『法華經の成立と展開 (法華經研究 III)』: 165-220, 平楽寺書店.

1972a 「大智度論と法華經：成立と翻譯の問題に関連して」『法華經の中国的展開 (法華經研究 IV)』: 611-660, 平楽寺書店.

1972b 「法華經の原典と訳本」『日蓮と法華經 (講座日蓮 1)』: 57-69, 春秋社.

1972c 「実践論：菩薩行道」『日蓮と法華經 (講座日蓮 1)』: 107-119, 春秋社.

1972d 「インドにおける伝承」『日蓮と法華經 (講座日蓮 1)』: 120-132, 春秋社.

1974 「正法受持と日蓮の立場：法身觀展開の一面」『日蓮教学の諸問題：茂田井先生古稀記念』: 195-224, 平楽寺書店.

1976a 「インドにおける仏塔信仰と法華經の交渉」『法華經信仰の諸形態 (法華經研究 VI)』: 27-108, 平楽寺書店.

1976b 「[書評と紹介] 稻荷日宣著『法華經一乘思想の研究』」『鈴木学術財団研究年報』12・13: 119-121.

1978 「法華經陀羅尼呪の覚え書」『法華文化研究』4: 1-35.

1980a 「蓮華生・蓮華座の源流と展開」『法華經の思想と基盤 (法華經研究 VIII)』: 43-87, 平楽寺書店.

1980b 「[書評] N. Mantri, *The Lotus Sutra, a New Interpretation*, Tokyo 1977」『法華文化研究』5・6: 67-69.

1980c 「法華經に現われる信」『佛教學』9・10: 79-110.

1981 「インドにおける法華經觀：法華經の成立と信奉」『理想』581: 2-15.

1982a 「西北インドの歴史と仏教：法華經成立の文化史的基盤」『法華經の文化と基盤 (法華經研究 IX)』: 267-368, 平楽寺書店.

Bibliography of the Lotus Sutra (1844-2020)

- 1982b 「法華一乘思想形成の文化史的基盤：統一の論理と実践」『大崎學報』135: 138-170.
- 1985a 「法華經讚頌の覚え書」『法華文化研究』11: 23-66.
- 1985b 「法華經の時間論」『法華仏教の仏陀論と衆生論（法華經研究 X）』: 163-193, 平楽寺書店.
- 1986a 「コンピュータによる梵文法華經写本の研究とその意義」『年報：東北大学情報処理教育センター』15.
- 1986b 『法華經の成立と背景：インド文化と大乘仏教』佼成出版社.
- 1987 「梵文法華經写本の研究」『法華文化研究』13: 39-106.
- 1989a 「コンピュータによる『法華經』研究」『人文科学データベース研究』3.
- 1989b 「コンピュータによる仏教混淆梵語の研究(1)：仏教混淆梵語写本研究の問題点」『印仏研』37-2: 899-892.
- 1990 「法華經統一思想形成の基盤：源流と展開」『中央学術研究所紀要』19: 4-73.
- 1993a 「梵文法華經写本研究覚え書(1)：序品；(その一)」『法華經の受容と展開（法華經研究 XII）』: 307-342, 平楽寺書店.
- 1993b 「梵文法華經写本研究覚え書(2)：序品；(その二)」『日蓮教学研究所紀要』20: 1-18.
- 2001 「正法の原義とその展開」『法華經の思想と展開（法華經研究 XIII）』: 49-92, 平楽寺書店.
- 2003a 「法華經構成の視点と背景：衆会の構成に関連して」『法華仏教文化史論叢：渡邊寶陽先生古稀記念論文集』: 143-174, 平楽寺書店.
- 2003b 「法華經と古代ガンダーラの諸信仰：その「統合の論理」」『法華經入門：永遠のいのちを生きる』: 94-112, 大法輪閣.
- 2003c 「観音經と観音信仰：その起源と展開」『法華經入門：永遠のいのちを生きる』: 246-259, 大法輪閣.
- 2004 「小善成仏から称名・陀羅尼へ：インダス上流の刻文に関連して」『インド学諸思想とその周延：佛教文化学会十周年北條賢三博士古稀記念論文集』: 477-504, 山喜房佛書林.
- 2006 「法華經の開會思想の形成とその背景」『大崎學報』162: 1-22.
- 2007a 「The Seven Parables of the Lotus Sutra」『日蓮聖人と法華仏教：上田本昌博士喜寿記念論文集』: 579-608, 大東出版社.
- 2007b 「Cultural and Religious Integration in Gandhāra: Historical Background of the Lotus Sutra」『法華文化研究』33: 1-49.
- 2007c *Source elements of the Lotus Sutra: Buddhist integration of religion, thought, and culture.* Tokyo: Kōsei Pub. Co.
- 2010 「法華經の源泉とその編集の動機」『日蓮教学教団史論集：冠賢一先生古稀記念論文集』: 862-822, 山喜房佛書林.

**TSUKAMOTO, Keishō ed.**

- 1982 『法華經の文化と基盤（法華經研究 IX）』平楽寺書店.
- 1986 『梵文法華經写本集成：ローマ字本・索引；1, 2』梵文法華經研究会.
- 1990 『梵語仏典の研究（3 論書篇）』平楽寺書店.

**TSUKAMOTO, Keishō et al., Daihōrinkaku Henshūbu (大法輪閣編集部) ed.**

2003 『法華經入門：永遠のいのちを生きる』大法輪閣.

**TSUKAMOTO, Shunkō (塚本 俊孝)**

1962 「長滝寺宋版大蔵經中に存する楊皓の妙法蓮華經の刊記」『岐阜大学研究報告. 人文科学』11: 22-30.

**TSUKAMOTO, Zenryū (塚本 善隆)**

1954 「古逸六朝觀世音應驗記の出現」『東方學報. 京都』25: 234-250.

1955 「鳩摩羅什の活動年代について」『印仏研』3-2: 606-608.

1958 「敦煌佛教史概説」『敦煌佛教資料 (西域文化研究 1)』: 37-76, 法藏館.

1964 「鳩摩羅什論：その仏教の江南拡大を中心として」『佛教思想史論集：結城教授頌壽記念』: 359-378, 大藏出版.

**TSUKANO, Akiko (塚野 晶子)**

2016 「『諸国百物語』論：卷ノ八「後妻うちの事付タリ法花經の功力」に見る「鉄輪説話」の影響を中心に」『早稲田大学大学院教育学研究科紀要：別冊』24-1: 27-38.

**TSUKISHIMA, Hiroshi (築島 裕)**

1964 「東大寺図書館蔵本法華撰釈治承点」『季刊文学・語学』33.

1967 「法華經音義について」『本邦辭書史論叢：山田孝雄追憶』三省堂. rpt. 2016『古辭書と音義 (築島裕著作集 3)』: 562-632, 汲古書院.

1980 『法華經音義：三種 (古辭書音義集成 5)』汲古書院. rpt. 2016「東京大學國語研究室蔵法華經音義三種 解題」『古辭書と音義 (築島裕著作集 3)』: 633-660, 汲古書院.

1988 「法華經單字の和訓について」『辞書・音義：北大国語学講座二十周年記念論輯』汲古書院. rpt. 2016「法華經單字の和訓について」『古辭書と音義 (築島裕著作集 3)』: 661-675, 汲古書院.

1998 「妙法蓮華經における明證の訓説の傳承をめぐって」『訓点語と訓点資料』記念特輯: 58-70. rpt. 2014『訓点本論考拾遺 (築島裕著作集 1)』: 323-345, 汲古書院.

**TSUKISHIMA, Hiroshi and KOBAYASHI, Yoshinori**

1956 「故山田嘉造氏藏 妙法蓮華經方便品古点釋文」『訓点語と訓点資料』7: 2-208-2-231.

**Tsultrim Kelsang Khangkar [SHIRATATE, Kaiun (白館 戒雲)]**

2009 *Tibetan Translation of Saddharmapuṇḍarika-sūtra (Japanese and Tibetan Buddhist Culture Series XI)*. Kyoto: Tibetan Buddhist Culture Association.

**TSUNAWAKI, Ryūmyō (綱脇 龍妙)**

1950 「法華教相の重要性」『大崎學報』97: 173-175.

1951 「法華經と真宗」『大崎學報』98: 92-95.

1954 「法華經を解剖して本尊の実体を後し真実宗教を宣明す」『大崎學報』101: 76-78.

1955 「法華經の常不輕菩薩品と現代」『大崎學報』103: 52-53.

1961 「法華經に現われた諸尊勸請」『大崎學報』113・114: 137-138.

**TSURUOKA, Shizuo (鶴岡 静夫)**

- 1983 「法華經の思想的受容」『日本古代史論苑：遠藤元男先生頌寿記念論文集』：  
645-670, 国書刊行会.

**TSURUTA, Daigo (鶴田 大吾)**

- 2005a 「南岳慧思の「無師自悟」についての考察」『印仏研』53-2: 702-704.  
2005b 「慧思の法華三昧前方便の考察」『印仏研』54-1: 43-46.  
2007a 「南岳慧思における頓覚思想の考察」『印仏研』55-2: 579-582.  
2007b 「『法華經安楽行義』の無相行と有相行の再考」『東アジア仏教研究』5: 57-72.  
2009 「南岳慧思における『鸞掘摩羅經』の引用：『法華經』と如来蔵思想に関して」  
『印仏研』57-2: 781-785.

**TSUTSUI, Nana (筒井 奈々)**

- 2003 「法華經提婆達多品を中心とした成立史について」『宗教研究』76-4: 423-424.  
2004 「竺法護と薩曇分陀利經」『宗教研究』77-4: 255-256.  
2011 「長谷川等伯が観た法華經の龍」『宗教研究』84-4: 337-338.  
2019 「提婆達多の流派について」『宗教研究』92-別冊: 368-369.

**TSUTSUMI, Kunihiko (堤 邦彦)**

- 2005 「女人蛇体の文化変遷：唱導文芸から江戸怪談まで」『日本文學』54-10: 2-12.

**Tsuyuno Maruko (露の団姫)**

- 2014a 「自分の人生、法華經です!」『春秋』555: 17-20.  
2014b 『法華經が好き!』春秋社.  
2016 「大法輪に触発された『法華經@拡散希望』の生き方」『大法輪』83-3: 123-125.

**TSUZUKI, Akiko (都築 晶子) et al.**

- 2007 「大谷文書中の漢語資料の研究：『大谷文書集成』IV にむけて」『佛教文化研  
究所紀要』46: 1-118.

**TUCCI, Giuseppe**

- 1975 “[rev.] Yuyama, Akira, *A Bibliography of the Sanskrit Texts of the  
Saddharmapundarikāsūtra.*” *East and West* 25-3・4: 504.

**TUMAKI, Naoyoshi (妻木 直良)**

- 1911 「燉煌石室五種佛典の解説」『東洋學報』1-3: 350-365.

**TYLER, Susan**

- 1988 “[rev.] Willa J. Tanabe, *Paintings of the Lotus Sutra.*” *Japanese Journal of Religious  
Studies* 15-4: 307-311.

**TYOMKIN, Eduard Naumovich**

- 1995 “Fragments of the “Saddharmapundarikā-sūtra” in the I.P. Lavrov manuscript  
collection of the St. Petersburg Branch of the Institute of Oriental Studies.”  
*Manuscripta Orientalia* 1-2: 9-15.

{U}

**UCHIDA, Hongaku (内田 本獄)**

2006 『法華義疏』撰述者の一考察『大学院年報』23: 21-37.

**UEDA, Honshō (上田 本昌)**

- 1954 「法華經の二乗作佛と平等説に就いて」『大崎學報』101: 61-63.  
 1958 「法華經安樂行品の戒律に就いて」『印仏研』6-2: 443-444.  
 1960 「法華經に現われた布施行について」『印仏研』8-1: 292-295.  
 1962 「法華經に現れた佛子について」『印仏研』10-2: 627-630.  
 1965 「俳諧文學に現れた法華經」『印仏研』14-1: 295-298.  
 1966 「俳諧文學と法華信仰」『棲神』39: 56-73.  
 1968 「文學・芸能に現れた日蓮聖人」『近代日本の法華仏教(法華經研究 II)』: 431-454, 平樂寺書店.  
 1972a 「法華經と文學」『日蓮と法華經(講座日蓮 1)』: 190-204, 春秋社.  
 1972b 「常修慈心」『印仏研』21-1: 62-67.  
 1974 「日蓮聖人遺文註釈の動向」『中世法華仏教の展開(法華經研究 V)』: 353-376, 平樂寺書店.  
 1976 「日本文學と法華經」『法華經信仰の諸形態(法華經研究 VI)』: 501-525, 平樂寺書店.  
 1978 「法華信仰と文學」『近世法華仏教の展開(法華經研究 VII)』: 505-534, 平樂寺書店.  
 1982 『日蓮聖人における法華仏教の展開』平樂寺書店.  
 1985 「日蓮の仏陀觀」『法華仏教の仏陀論と衆生論(法華經研究 X)』: 133-160, 平樂寺書店.  
 1990 「法華經に顕れた法師と化人: 法師品を中心として」『棲神』62: 1-19.  
 1992 「法華經に現れた「一心」について」『棲神』64: 7-24.  
 2001 「身延期における日蓮聖人の法華教學」『法華經の思想と展開(法華經研究 XIII)』: 535-555, 平樂寺書店.  
 2009 「日蓮の教えと『法華經』」『大法輪』76-8: 78-82.  
 2010 『日本文學に現れた法華信仰』山喜房佛書林.  
 2014a 「如来壽量品「是好良藥」の一考察」『日蓮教學教団史の諸問題: 松村壽巖先生古稀記念論文集』: 1-17, 山喜房佛書林.  
 2014b 「法華經と文學」『法華經と日蓮(シリーズ日蓮 1)』: 294-309, 春秋社.

**UEDA, Kanju (植田 觀樹)**

2005 『法華信仰の風景: 現代社会と坊・僧・俗』東方出版.

**UEDA, Kōen (上田 晃圓)**

1981 「法華經思想の唯識的展開: 法相唯識における法華經の意義」『印仏研』30-1: 215-218.

**UEDA, Yoshifumi (上田 義文)**

1970 「大乘仏教思想史における「法華經」の位置」『法華經の成立と展開(法華經研究 III)』: 353-364, 平樂寺書店.

**UEHARA, Kazu (上原 和)**

- 1997 「大和古寺幻想(17):若き日の上宮太子と高句麗の僧慧慈との交遊は深く」『學鏡』94-5: 48-53.

**UEHARA, Senroku (上原 専祿)**

- 1949 「鳩摩羅什考」『一橋論叢』22-1: 120-149.

**UEKI, Masatoshi (植木 雅俊)**

- 1998 「Sadāparibhūta に込められた四つの意味」『印仏研』47-1: 435-431.
- 2000a 「一仏乗と三乗：三車家と四車家の論点についての検討」『東洋大学大学院紀要』37: 222-209.
- 2000b 「Saddharmapuṇḍarīka の意味」『印仏研』49-1: 431-429.
- 2004 『仏教のなかの男女観：原始仏教から法華經に至るジェンダー平等の思想』岩波書店.
- 2005 『釈尊と日蓮の女性観』論創社.
- 2008a 『法華經：梵漢和対照・現代語訳；上，下』岩波書店.
- 2008b 「法華經、および中村元先生との出会い」『圖書；岩波書店』718.
- 2012 『思想としての法華經』岩波書店.
- 2014 「絶妙だった鳩摩羅什訳：サンスクリット語から『法華經』『維摩經』を翻訳して」『創価教育』7: 27-61.
- 2015a 「思想としての法華經」『学会会報』2015-1: 53-58.
- 2015b 『法華經：サンスクリット原典現代語訳；上，下』岩波書店.
- 2016a 『『法華經』に用いられた掛詞』『智慧のともしび：アビダルマ佛教の展開：三友健容博士古稀記念論文集；インド・東南アジア・チベット篇』:454-435, 山喜房佛書林.
- 2016b 「星野健一氏の論評に対する反論」『法華仏教研究』22: 268-278.
- 2018a 『法華經：あなたもブツダになれる (100分 de 名著)』NHK 出版.
- 2018b 『法華經：サンスクリット版縮訳：現代語訳』KADOKAWA.
- 2018c 『差別の超克：原始仏教と法華經の人間観』講談社.
- 2020 『梵文『法華經』翻訳語彙典』法藏館.

**UEKI, Tomoko (植木 朝子)**

- 2012 「『梁塵秘抄』法華經二十八品歌と釈教歌、經旨絵 (その一)」『文化學年報；同志社大學文化學會』61: 453-472.
- 2016 「『梁塵秘抄』法華經二十八品歌と釈教歌、經旨絵 (その二)」『文化學年報；同志社大學文化學會』65: 571-596.
- 2017 「『梁塵秘抄』法華經二十八品歌と釈教歌、經旨絵 (その三)」『文化學年報；同志社大學文化學會』66: 189-214.
- 2018 「『梁塵秘抄』法華經二十八品歌と釈教歌、經旨絵 (その四)」『文化學年報；同志社大學文化學會』67: 267-294.
- 2019 「『梁塵秘抄』法華經二十八品歌と釈教歌、經旨絵 (その五)」『文化學年報；同志社大學文化學會』68: 287-309.
- 2020 「『梁塵秘抄』法華經二十八品歌と釈教歌、經旨絵 (その六)」『文化學年報；同志社大學文化學會』69: 399-414.

**UEMATSU, Masahie (植松 正秀)**

1979 「足利本仮名書き法華經の副詞」『日中語文交渉史論叢：渡辺三男博士古稀記念』:461-478, 桜楓社.

**UENO, Ryūhei (上野 隆平)**

2014 「『大乘莊嚴經論』第 XI 章第 53-59 偈の理解をめぐって：松本士郎博士の御論考に対する 3 つの疑義」『岐阜聖徳学園大学仏教文化研究所紀要』14: 87-120.

**UESUGI, Bunshū (上杉 文秀)**

1935 『日本天台史』 破塵閣書房.

**UEYAMA, Daishun (上山 大峻)**

1979 「唐代仏典の西域流伝の一面：『法華玄賛』の出土写本をめぐって」『隋唐帝国と東アジア世界』:455-467, 汲古書院.

1990 『敦煌佛教の研究』 法藏館.

1993 「〈公開講演〉西域出土資料と仏教研究」『駒澤大学佛教学部論集』24: 37-54.

2012 『増補 敦煌佛教の研究』 法藏館.

**UEYAMA, Daishun and MITANI, Mazumi**

2001 「旅順博物館蔵大谷探検隊将来資料について」『龍谷大学国際社会文化研究所紀要』3: 407-427.

**Uhak (우학)**

2007 『법화경』 좋은인연.

**UI, Hakuju (宇井 伯壽)**

1921 「羅睺羅即羅睺羅跋陀羅」『哲學雜誌；哲學會』408: 49-64.

1932 『印度哲學史』 岩波書店.

**UI, Hakuju sv.**

1938 『コンサイス佛教辭典』 大東出版社.

**UJI, Yukitada (宇治 行忠)**

1957 『妙法蓮華經觀世音菩薩普門品』 法華經研究所.

1960a 『梵文觀音經の解説と研究；第二卷』 法華經研究所.

1960b 『梵文觀音經の解説と研究；第三卷』 法華經研究所.

1962 『梵文如来寿量品第十五 自我偈篇：解説及び四本対照』 梵文法華經研究所.

1963a 『梵文如来寿量品第十五 長行篇：解説及び四本対照；第二卷』 梵文法華經研究所.

1963b 『梵文如来寿量品第十五 長行篇：解説及び四本対照；第三卷』 梵文法華經研究所.

1963c 「法華經中の Sarvavāntam について」『棲神』37: 122-123.

1964 『梵文如来寿量品第十五 長行篇：解説及び四本対照；第四卷』 梵文法華經研究所.

1967 『梵文法華經方便品』 梵文法華經研究所.

**UMADA, Gyōkei (馬田 行啓)**

1918 「支那仏教史上に於ける羅什三蔵の位置」『大崎學報』50: 66-74.

1928a 「妙法蓮華經解題」『國譯一切經. 法華部 全』:1-26, 大東出版社.

1928b 「妙法蓮華經」『國譯一切經. 法華部 全』:27-200, 大東出版社.

1934 「法華思想の展開に關する一考察」『日本仏教学協會年報』6: 70-89.

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

- 1935 「法華經に現はれたる釋尊」『佛教學の諸問題』:607-618, 岩波書店.
- UMEHARA, Ryūshi (梅原 隆嗣)**
- 1939 「護國三部經研究序説」『顕真学報』23: 56-68.
- 1940 「護國經典としての法華經」『顕真学報』29: 42-54.
- 1941a 「觀音の名義」『顕真学報』37: 47-60.
- 1941b 「觀音信仰の諸相」『佛教研究；佛教研究會』5-2: 67-98.
- UNNO, Taitetsu (海野 大徹)**
- 2002 “Somatic Realization of the Lotus Sutra.” G. Reeves (ed.), *A Buddhist Kaleidoscope: Essays on the Lotus Sutra*: 71-80, Tokyo: Kosei Publishing.
- URAGAMI, Ittei (浦上 一滯)**
- 1981 『宮沢賢治と法華經』私家版.
- USAMI, Bunei (宇佐見 文英)**
- 1974 「天台智顛の法華分科」『駒沢大学大学院仏教学研究會年報』8: 83-91.
- USHIBA, Shingen (牛場 眞玄)**
- 1960 「什譯法華經における俗語の二三について」『天台學報』1: 53-64.
- USHIO, Keiryū (牛尾 惠隆)**
- 1939 「謡曲に現れた法華經」『国文視野』6: 23-25.
- USUDA, Juūzo (白田 淳三)**
- 1981 「ペリオ三〇〇六番漢文仏典注釈書断片をめぐって：鳩摩羅什訳以前の維摩經注釈書」『佛教史學研究』23-2: 1-19.
- UTSUNOMIYA, Keigo (宇都宮 啓吾)**
- 2003 「西教寺蔵『無量義經疏』の訓点について：憐昭加点のヲコト点を巡る問題」『訓点語と訓点資料』110: 1-12.
- 2004 「御嶽山清水寺蔵『妙法蓮華經』の訓点について：白点資料分析の一方法」『訓点語と訓点資料』112: 77-90.
- 2008 「那古寺所蔵の奈良写經について」『大阪大谷国文』38: 1-16.
- UTSUO, Shōshin (撫尾 正信)**
- 1962 「南齊の隱士劉虬をめぐって」『佐賀龍谷學會紀要』9・10: 74-101.

{ V }

**VAIDYA, P.L.**

1960 *Saddharmapuṇḍarīka (Buddhist Sanskrit Texts, no.6)*. Darbhanga: Mithila Institute.

**VENTURINI, Riccardo**

2002 “A Buddha Teaches Only Bodhisattvas.” G. Reeves (ed.), *A Buddhist Kaleidoscope: Essays on the Lotus Sutra*: 333-336, Tokyo: Kosei Publishing.

**VETTER, Tilmann**

1999 「Hendrik Kern and the Lotussūtra」『創価. 年報』2: 129-141.

**VEILLARD-BARON, Michel**

2010 “[rev.] Jean-Noël Robert, *La centurie du Lotus: Poèmes de Jien (1155-1225) sur le Sūtra du Lotus*.” *Cipango* 17: 273-277.

**Vo, Thi Lai (武氏莉)**

2013a 「《法華經》中的禪宗詩歌」『祖國』2013-14.

2013b 「《法華經》中“般若思想”之研究」『中國科技投資』2013-4.

**VOFCHUK, Rosalia C.**

2003 “Las nuevas religiones del Japón modern: La importancia del sutra del loto (II).” *Association Española de Orientalistas* 39: 243-256.

**VOROVYOVA-DESYATOVSKAYA, Margarita Iosifovna (Маргарита Иосифовна Воробьева-Десятовская)**

1997 「『法華經』の現代的意義」『東洋学術研究』138(36-1): 62-73. [Translated by EGUCHI, Mitsuru].

1999a “[rev.] A Glossary of Dharmaraka’s Translation of the Lotus Sutra. by Seishi Karashima.” *Manuscripta Orientalia* 5-2: 71-72.

1999b 「『法華經』にみる菩薩の精神」『東洋学術研究』142(38-1): 20-30. [Translated by MICHIGUCHI, Sachie (道口 幸恵)].

2000 “Bodhisattvas in the Lotus and Other Sutras.” *The Journal of Oriental Studies* 10: 109-118.

2008a “«Лотосовая Сутра» в Европе. Первый перевод с санскрита.” *Письменные памятники Востока* 1-8: 170-172.

2008b 「法華經と現代文化の諸問題」『東洋学術研究』161(47-2): 127-135. [Translated by MAEGAWA, Ken’ichi].

2009 ““The Lotus Sutra” and Some Problems of Modern Culture.” *The Journal of Oriental Studies* 19: 130-135.

2013 「序言 『法華經』：仏教研究の要」『東洋学術研究』171(52-2): 235-224. [Translated by EGUCHI, Mitsuru].

2014 “Forward: “The Sutra of the Lotus Blossom”: An Essential Key in the Study of Buddhism.” *The Journal of Oriental Studies* 24: 122-133.

2018 「法華經研究への道」『東洋学術研究』181(57-2): 117-142. [Translated by EGUCHI, Mitsuru].

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

VOROBIEVA-DESYATOVSKAYA, M.I., GUREVICH, I.S., MENSNIKOV, L.N., SPIRIN, V.S.,  
SHKOLYAR, S.A. E'tszan (Воробьева-Десятовская М.И., Гуревич И.С.,  
Меньшиков Л.Н., Спиринов В.С., Школяр С.А. Эцзан) eds.  
1963-1967 *Описание китайских рукописей Дуньхуанского фонда Института народов  
Азии*. вып. I-II. Москва: Изд-во Восточной литературы.

[W]

**WADA, Misaki (和田 妙咲)**

2020 「法華經と日蓮聖人の女人成仏思想について」『興隆学林紀要』17: 57-83.

**WAKABAYASHI, Takahiko (若林 孝彦)**

2017 「北一輝と法華思想(一):その著作にみる『法華經』と日蓮の影響について」  
『仏教経済研究』46: 179-208.

2018 「北一輝と法華思想(二):その著作にみる『法華經』と日蓮の影響について」  
『仏教経済研究』47: 185-215.

2019 「北一輝と法華思想(三):その著作にみる『法華經』と日蓮の影響について」  
『仏教経済研究』48: 203-226.

**WAKAKI, Kaishin (若木 快信)**

1933 「法華經に對する密教的解釋:入眞言門住如實見講演法華略儀に就いて」『智山學報』4: 155-175.

1934 「弘法大師の法華經觀:法華經開題を中心として」『智山學報』5: 107-128.

**WAKASUGI, Kenryū (若杉 見龍)**

1981a 「法華玄義成立についての一考察」『棲神』53: 61-70.

1981b 「智顛と吉藏:五百由旬の解釈をめぐって」『印仏研』29-2: 566-571.

1984 「智顛と灌頂:「名別義通」をめぐって」『印仏研』32-2: 653-660.

1985a 「法華玄義顯體章について」『仏教学論集:中村瑞隆博士古稀記念論集』:491-514, 春秋社.

1985b 「『法華玄義』釈名段の一研究」『大崎學報』139: 165-177.

1991 「中国天台宗における本覺的思想」『本覺思想の源流と展開(法華經研究 XI)』:27-51, 平樂寺書店.

**WAKEMI, Akira (采罌 晃)**

2001a 「中国における大乘思想の受容」『印仏研』49-2: 750-752.

2001b 「中国に於ける大乘思想受容の一様相:法華經を中心に」『大谷學報』80-4: 45-47.

2001c 「『大乘大義章』中における『法華經』觀」『佛教學セミナー』73: 44-64.

2002 「鳩摩羅什の『法華經』觀」『大谷學報』81-3: 28-48.

2009 「南岳慧思と『法華經』:慧思後身説の背景」『宗教研究』82-4: 121-122.

2010 「慧思における末法と『法華經』」『佛教學セミナー』91: 18-28.

**WAKIYA, Giken (脇谷 摺謙)**

1907 「法華經註釋の四大家:譬喩品三車四車の解釋に就て」『六条学報』68: 17-24.

**WANG, Ding (王 丁)**

2007 「吐魯番出土の唐代唯識學文獻小考」『敦煌寫本研究年報』1: 145-163.

**WANG, Eugene Y.**

2005 *Shaping the Lotus Sutra: Buddhist Visual Culture in Medieval China*. Seattle: University of Washington Press.

**WANG, Juan (汪 娟)**

2007 「敦煌寫本《法華七禮文》殘本考釋」『轉型期的敦煌學』:495-508, 上海古籍出版社.

- 2008 「法華七禮文」『藏外佛教文獻』2008-1: 177-192.
- WANG, Li-jie (王麗潔)**  
2005 『《妙法蓮華經》の一乘思想及其文學特徵』復旦大學博士論文。  
2007 「《法華經》一乘妙法的譬喻構成及其審美特徵」『江漢論壇』8: 127-132.
- WANG, Mei-xiu (王美秀)**  
2012 「從經典翻譯到救贖之道：論《法苑珠林》中「法華故事」的演變及其意義」『世界宗教學刊』19: 37-71.
- WANG, Su (王素), REN, Fang (任昉), and MENG, Si-hui (孟嗣徽)**  
2006 「故宮博物院藏敦煌吐魯番文獻目錄」『敦煌研究』2006-6: 173-182.
- WANG, Tsui-ling (王翠玲)**  
2011 「法華瑞應賦初探」『佛教文獻與文學（佛光文選叢書 5520）』佛光文化事業。
- Waseda Daigaku Toshokan Shiryo Kanrika Tokubetsu Shiryo Shitsu (早稲田大学図書館資料管理課特別資料室)**  
2005 「新収資料紹介「妙法蓮華經 八卷」」『早稲田大学図書館紀要』52: 35-40.
- WASHIZAKA, Sōen (鷲阪宗演)**  
1968 「智顛の行位説について」『印仏研』16-2: 752-755.
- WATANABE, Baiyu (渡邊棟雄)**  
1931a 「法華經に於ける提婆達多授記の一歴史觀」『駒澤大學佛教學會年報』2: 75-83.  
1931b 「法華經に於る常不輕・藥王・妙音・觀世音等諸菩薩の或る歴史的考察」『宗教研究』臨時特輯号: 254-266.  
1935 「勝天王般若經に於ける法華經の準備」『佛教學の諸問題』: 581-606, 岩波書店。  
1956 『法華經を中心にしての大乗經典の研究』青山書院。
- WATANABE, Daitō (渡邊大濤)**  
1941 『解説梵文觀音經』名古屋新聞社出版部。
- WATANABE, Hide (渡邊秀夫)**  
1996 「『法華經』と願文：『菅家文草』『本朝文粹』所収の願文を中心に」『国文学解釈と鑑賞』61-12: 70-77.
- WATANABE, Hōyō (渡邊寶陽)**  
1965 「日蓮宗における法華經研究について」『法華經の思想と文化（法華經研究 I）』: 651-703, 平樂寺書店。  
1968 「田中智学の宗教運動について：立正安国会・国柱会の展開」『近代日本の法華佛教（法華經研究 II）』: 129-158, 平樂寺書店。  
1974 「本迹論の展開」『中世法華佛教の展開（法華經研究 V）』: 277-304, 平樂寺書店。  
1978 「日蓮宗各派における教学体系化の様相」『近世法華佛教の展開（法華經研究 VII）』: 59-90, 平樂寺書店。  
1981 『法華佛教における仏陀論・衆生論の展開に関する研究』私家版。cf. 研究課題/領域番号: X00050----331006。  
1983 「近代知識人と法華經：高山樗牛・宮沢賢治に見る信仰・社会・人生」『哲学と宗教：菅谷正貫先生古稀記念論文集』: 331-361, 理想社。  
1984 「法華經の詩人 宮沢賢治：賢治の文学にみる宗教性」『法華經を生きる』:

- 219-250, 講談社.
- 1985a 「ハワイ大学での国際法華經研究会議」『大崎學報』140: 110-115.
- 1985b 「日蓮聖人の仏種論」『法華仏教の仏陀論と衆生論 (法華經研究 X)』:401-423, 平楽寺書店.
- 1986 「日蓮の「法華經行者」意識と「地涌菩薩」認識」『日本佛教學會年報』51: 445-458.
- 1990a 「Miyazawa Kenji: Poet of the Lotus Sutra: Religion in His Literature」『大崎學報』147: 1-30.
- 1990b 「法華仏教とは何か」『仏教入門：どんな本を、いかに読むか：Book guide (仏教, 別冊 3)』:174-184, 法蔵館.
- 1991 「「煩惱即菩提」覚え書き」『本覚思想の源流と展開 (法華經研究 XI)』: 307-327, 平楽寺書店.
- 1993 「日蓮聖人の法華經觀の基盤：末法愚機と本門法華經」『法華經の受容と展開 (法華經研究 XII)』:711-727, 平楽寺書店.
- 1994 『法華經・久遠の救い』日本放送出版協会.
- 1997 「日蓮における法華經・一念三千の継承」『第7回日中仏教学術會議発表論文集』:55-62, 中外日報社.
- 2000a 『われら仏の子：法華經 (仏教を生きる 2)』中央公論新社.
- 2000b 「法華經思想と環境解釈」『仏教と環境：立正大学仏教学部開設 50 周年記念論文集』:285-295, 丸善.
- 2000c 「法華經「因縁・譬喩・言辞」考」『日蓮教学研究紀要』28: 1-22.
- 2002 「法華經における「因縁・譬喩・言辞」覚え書き」『仏教学仏教史論集：佐々木孝憲博士古稀記念論集』:215-238, 山喜房佛書林.
- 2003a 「インド仏教の法華經觀：世親の『法華論』」『法華經入門：永遠のいのちを生きる』:113-134, 大法輪閣.
- 2003b 「現代の法華經信仰者」『法華經入門：永遠のいのちを生きる』:200-208, 大法輪閣.
- 2003c 『ブッダ永遠のいのちを説く：『法華經』を読み解き、日本文化の深淵を探る；上, 下』日本放送出版協会.
- 2003d 「法華經の導きと救い」『大法輪』70-10: 57-61.
- 2005a 「The Tradition of the Lotus Sutra Faith in Japan」『こころ』1: 49-56.
- 2005b 「『法華經』「如来寿量品」のあらましとキーワード」『大法輪』72-9: 92-95.
- 2006 「法華經は和平を希求する」『大崎學報』162: 23-34.
- 2008a 「『法華草案抄』における日蓮宗義の反映」『仏教文化の諸相：坂輪宣敬博士古稀記念論文集』:195-210, 山喜房佛書林.
- 2008b 「法華經を読もう」『大法輪』75-12: 74-79.
- 2011 「法華經の名句」『大法輪』78-2: 98-103.
- 2012 「賢治と法華經：賢治は、『法華經』のどの部分に惹かれたか？」『大法輪』79-4: 58-62.
- 2013 「『法華經』とは」『法華經の事典』:2-35, 東京堂出版.
- 2014 『法華經のおしえ』山喜房佛書林.
- 2015a 「Features of Nichiren's Understanding of the Lotus Sutra: Ichinen sanzen and

Bibliography of the Lotus Sutra (1844-2020)

Myoho goji 『印仏研』 63-3: 1111-1117.

2015b 「宮沢賢治の「春と修羅」と法華経」『大法輪』 82-3: 132-138.

2016 『宮沢賢治と法華経宇宙』大法輪閣.

2017 「医療運動者と法華経信仰：平民病院主宰・加治時次郎について」『宗教研究』 90-別冊: 297-298.

2019 『『法華経』のはなし：久遠の思想と菩薩への道』佼成出版社.

**WATANABE, Hōyō ed.**

1985 『法華仏教の仏陀論と衆生論（法華経研究 X）』平楽寺書店.

**WATANABE, Hōyō sv.**

2013 『法華経の事典』東京堂出版.

**WATANABE, Hōyō and TAMURA, Yoshirō**

1984 「法華経とはどんなお経？：法華経の構成と歴史」『法華経を生きる』：9-42, 講談社.

**WATANABE, Kōjun (渡部 孝順)**

1954 「聖徳太子の教判」『印仏研』 2-2: 506-507.

1963 「法花・維摩経義疏に見ゆる「乞食」の二字について」『印仏研』 11-2: 570-571.

1975 「法華義疏の特徴について」『佛教研究論集』：467-478, 清文堂出版.

1977a 「光宅の法華より展開した法華の解釈について」『聖徳太子研究』 11: 22-28.

1977b 「吉蔵の法華義疏に引用された竜光法師について」『印仏研』 26-1: 276-279.

1978 「光宅の義記を中心とした法華経の科段釈について」『聖徳太子研究』 12: 14-19.

**WATANABE, Mariko (渡辺 麻里子)**

2000a 「法華経注釈書の位相：『鞞塵抄』の「訓読之志」を端緒として」『佛教文學』 24: 53-70.

2000b 「『鷲林拾葉鈔』記事対照表（一）：中世における『法華経』談義書の位相」『論叢アジアの文化と思想』 9: 1-25.

2001a 「〈直談〉の位相：談義・観心」『天台學報』 43: 139-144.

2001b 「『鷲林拾葉鈔』記事対照表（二）：中世における『法華経』談義書の位相」『論叢アジアの文化と思想』 10: 263-295.

2002a 「談義書(直談抄)の位相：『鷲林拾葉鈔』・『法華経直談抄』の物語をめぐる」『中世文學』 47: 75-85.

2002b 「『鷲林拾葉鈔』記事対照表（三）：中世における『法華経』談義書の位相」『論叢アジアの文化と思想』 11: 209-260.

2002c 「尊舜編『尊談』について」『天台學報』 45: 99-105.

2003a 「尊舜の神本仏迹説について：『文句略大綱私見聞』・『鷲林拾葉抄』をめぐる（未来記）」『説話文學研究』 38: 119-131.

2003b 「『鷲林拾葉鈔』記事対照表（四）：中世における『法華経』談義書の位相」『論叢アジアの文化と思想』 12: 230-270.

2004a 「『鷲林拾葉鈔』と『鞞塵抄』：関東天台の学僧における学問の形成」『印仏研』 52-2: 593-597.

2004b 「『鷲林拾葉鈔』記事対照表（五）：中世における『法華経』談義書の位相」『論叢アジアの文化と思想』 13: 199-229.

- 2007 「中世における僧侶の学問：談義書という視点から」『弘前大学国語国文学』28: 30-52.
- 2013 「天台談義と『法華経』」『法華経の事典』: 402-414, 東京堂出版.
- 2014 「法華経の講会・論義・談義書」『法華経と日蓮 (シリーズ日蓮 1)』: 329-344, 春秋社.
- 2017a 「隣松寺蔵『久祥院殿写経』(仮名書き法華経)をめぐり一考察：付【翻刻】隣松寺蔵『久祥院殿写経』第一冊(序品第一・方便品第二)」『人文社会科学論叢；弘前大学人文社会科学部』3: 1-35.
- 2017b 「隣松寺蔵『久祥院殿写経』(仮名書き法華経)について：【翻刻】隣松寺蔵『久祥院殿写経』第二冊(譬喩品第三・信解品第四)」『弘前大学国語国文学』38: 80-107.
- 2020 「天台の論義書と談義書：『法華経』『三大部』を中心に」『日本仏教と論義』: 219-245, 法藏館.
- WATANABE, Morikuni (渡辺 守邦)**
- 1981 「法華直談私類聚抄」『国文学研究資料館紀要』7: 171-213.
- 1982 「もう一つの「法華経直談鈔」」『説話文学研究』17: 1-8.
- 1953 「法華経に於ける中心観点の移行の問題」『大崎學報』100: 327-344.
- WATANABE, Noriko (渡邊 法子)**
- 2007 「『法華玄義』における灌頂の位置：吉蔵との比較において」『印仏研』55-2: 999-996.
- WATANABE, Shōgo (渡辺 章悟)**
- 2012 『絵解き般若心経：般若心経の文化的研究』ノンブル社.
- 2016 「南部絵経：文字の読めないものたちの『法華経』信仰」『アジア遊学』202: 201-211.
- 2017 「説法師 (dharmabhāṅga) 考」『印仏研』66-1: 404-398.
- WATANABE, Shōkō (渡辺 照宏)**
- 1953 「法華経を批判する：仏教を毒した妙法蓮華経」『大法輪』20-12: 18-23.
- 1956 「法華経二千五百年史」『大法輪』23-6: 21-29.
- 1966 「法華経梵語諸本の比較研究序説：実験三例」『印度学仏教学論集：金倉博士古稀記念』: 359-390, 平楽寺書店.
- 1966-1971 「詳解・新訳法華経 (第一回～第六十回)」『大法輪』33-1～38-7.
- 1969 「法華経梵語諸本の系統について：序品から引例して」『福井博士頌壽記念東洋文化論集』: 59-78, 早稲田大學出版部.
- 1970 「法華経原典の成立に関する一考察」『法華経の成立と展開 (法華経研究 III)』: 77-110, 平楽寺書店.
- 1971a 「法華経とは何か (上)」『大法輪』38-3: 55-61.
- 1971b 「法華経とは何か (中)」『大法輪』38-4: 78-83.
- 1971c 「法華経とは何か (下)」『大法輪』38-5: 93-99.
- 1974 「幻の写本 法華経ギルギット本：法華経原典最古の写本」『大法輪』41: 94-101.
- 1977 『法華経物語』大法輪閣.
- 1982a 『渡辺照宏仏教学論集』筑摩書房.
- 1982b 「定本和訳法華経」『仏教聖典 2 (渡辺照宏著作集 6)』: 195-263, 筑摩書房.

- 2014 『法華經物語』岩波現代文庫.
- WATANABE, Shōkō ed.**
- 1972 *Saddharmapuṇḍarīka Manuscripts found in Gilgit, Part One: Photographic Reproduction.* Tokyo: The Reiyukai.
- 1975 *Saddharmapuṇḍarīka Manuscripts found in Gilgit, Part Two: Romanized Text.* Tokyo: The Reiyukai.
- WATANABE, Taidō (渡邊 泰道)**
- 1927 「修行道地經と法華經との關係に就いて」『宗教研究』新 4-1: 118-134.
- WATANABE, Yoshikatsu (渡辺 喜勝)**
- 2000 「草木成仏論の形成と意義」『論集；印度学宗教学会』27: 1-18.
- WATANABE, Zuigen (渡邊 瑞嚴)**
- 1938 「藏文法華經註釋について」『大崎學報』92: 217-232.
- WATSON, Burton**
- 1993 *The Lotus Sutra.* New York: Columbia University Press.
- 1995 「現代文明と『法華經』の思想的意義」『東洋學術研究』135(34-2): 17-27.  
[Translated by MIYATA, Kōichi].
- 2002 *The Essential Lotus: Selections from the Lotus Sutra.* New York: Columbia University Press.
- WATSUJI, Tetsurō (和辻 哲郎)**
- 1957a 「法華經の考察 (一)」『心；向日書館』10-1.
- 1957b 「法華經の考察 (二)」『心；向日書館』10-2.
- 1957c 「法華經の考察 (三)」『心；向日書館』10-3.
- 1957d 「法華經考察 (四)」『心；向日書館』10-4.
- 1957e 「法華經考察 (五)」『心；向日書館』10-5.
- 1957f 「法華經考察 (六)」『心；向日書館』10-6.
- 1957g 「法華經の考察 (七)」『心；向日書館』10-7.
- WAWRYTKO, Sandra A.**
- 2000 “Language and Logic in the Lotus Sutra: A Hermeneutical Exploration of Philosophical Underpinnings.” *Chung-Hwa Buddhist Journal* 13-2: 63-95.
- 2007 “Holding up the Mirror of Buddha-Nature: Discerning the Ghee in the Lotus Sutra.” *Dao: A Journal of Comparative Philosophy* 6: 63-81.
- WEINSTEIN, Stanley**
- 1977 “[rev.] Scripture of the Lotus Blossom of the Fine Dharma by Leon Hurvitz.” *The Journal of Asian Studies* 37-1: 89-90.
- WELLER, Friedlich**
- 1975 “[rev.] Yuyama, Akira, *A Bibliography of the Sanskrit Texts of the Saddharmapuṇḍarīkasūtra.*” *Orientalistische Literaturzeitung* 70-2: 180.
- WEN, Hai (文 海)**
- 2014 『天臺宗與法華經』宗教文化出版社.
- Wen wu chu ban she (文物出版社) ed.**
- 2013 『敦煌莫高窟第 103 窟・法華經變(盛唐)』文物出版社.

**WHITSON, Robley**

1997 *Lotus Sutra Poems*. Kharabela Nagar: Mayur Publications.

**WILLE, Klaus**

- 1998 “Weitere kleine *Saddharmapūṇḍarīka*-Fragmente aus der Sammlung Hoernle (London).” P. Harrison and G. Schopen (eds.), *Sūryacandrāya: Essays in Honour of Akira Yuyama on the Occasion of his 65th Birthday*: 241-256, Swisttal-Odendorf: Indica et Tibetica Verlag.
- 2000 *Fragments of a Manuscript of the Saddharmapūṇḍarīka from Khadaliq*. Tokyo: Soka Gakkai. [創価学会「法華經写本シリーズ」3].
- 2001 「The Sanskrit *Saddharmapūṇḍarīkasūtra* fragment in the Mannerheim collection (Helsinki) [1 plate]」『創価. 年報』4: 43-52.
- 2004 「Some Recently Identified *Saddharmapūṇḍarīkasūtra* Fragments in the British Library (London)」『創価. 年報』7: 139-146.
- 2008 *Sanskriithandschriften ans den Turfanfunden, Teil. 10. Die Katalognummern 3200-4362*. Stuttgart: Franz Steiner Verlag.
- 2012 *Sanskriithandschriften ans den Turfanfunden, Teil. 11. Die Katalognummern 4363-5799*. Stuttgart: Franz Steiner Verlag.
- 2017 *Sanskriithandschriften ans den Turfanfunden, Teil. 12. Die Katalognummern 5800-7485*. Stuttgart: Franz Steiner Verlag.

**WILLIAM, Paul**

1989 *Mahāyāna Buddhism: The doctrinal foundations*. London & New York: Routledge.

**WINFIELD, Pamela D.**

2008 “[rev.] *Visions of Awakening Space and Time: Dōgen and the Lotus Sūtra*. By Taigen Dan Leighton.” *Philosophy East and West* 58-3: 425-427.

**WINTERNITZ, Moritz Maurice**

1927 *A History of Indian literature, vol. 2: Buddhist literature and Jaina literature*. Trans. S. Ketkar and revised by the author, New Delhi: Oriental Books Reprint.

**WOGIHARA, Unrai (荻原 雲來)**

- 1920 「世自在王と觀世音：無量壽經の研究」『佛教學雜誌』1-1: 5-11.
- 1923 「岡教邃君の梵文和訳法華教に就て」『佛教研究：真宗大谷大学佛教研究会』14: 222-227.
- 1935 「無量義とは何か」『日本仏教学協会年報』7: 1-14.

**WOGIHARA, Unrai and TSUCHIDA, Chikao**

- 1933a 「梵文法華經偈文の研究[一]」『佛教學徒』4: 10-26.
- 1933b 「梵文法華經偈文の研究[二]」『聖語研究』1: 135-157.
- 1934 「梵文法華經偈文の研究[三]」『聖語研究』2: 77-89.
- 1934-1935 『改訂梵文法華經』聖語研究会.
- 1935 「梵文法華經偈文の研究[四]」『聖語研究』3: 95-100.

**WOLFE, J. Douglas**

2002 “The Lotus Sutra and the Dimension of Time.” G. Reeves (ed.), *A Buddhist Kaleidscope: Essays on the Lotus Sutra*: 161-164, Tokyo: Kosei Publishing.

**WON, Pil-sung (元 弼聖)**

2009 「《法華經》의 久遠釋迦佛與天台智顛의 佛身觀」『正觀雜誌』 50: 33-63.

**Wonhyo (元曉, 원효), LEE, Neung-hwa ed.**

1917 「法華經宗要序：元曉國師遺著」『朝鮮佛教叢報』 6: 53-54.

**Woo, Jeom-gu [Bosin] (우 점구 [보신])**

2018 「천태의 성문중 해석 연구: 『법화문구』의 사중석을 중심으로」東國大學校 博士論文.

**Woo, Je-son (禹 濟宣, 우 제선)**

2006 「법화경의 범어사본과 현대학계에서의 연구동향」『천태학연구』 9: 154-176.

**WOODARD, William P.**

1964 “Review of: H. Kern, *Saddharma-Pundarika or The Lotus of the True Law.*”  
*Contemporary Religions in Japan* 5-3: 267-268.

**Wu, Chi-yu (吳 其昱)**

1992 「敦煌漢文寫本概觀」『敦煌漢文文獻(講座敦煌 5)』: 1-142, 大東出版社.  
[Translated by IRŌ, Mieko (伊藤 美恵子)].

**Wu, Hong-yan (吳 鴻燕)**

2000 「湛然撰『法華五百問論』成立の諸問題」『駒澤大學佛教學部論集』 31: 333-350.  
2003 「『法華五百問論』を介して見た湛然教學の研究」『駒澤大學大学院佛教學研究會年報』 36: 17-36.  
2007 『湛然「法華五百問論」の研究』山喜房佛書林.

**Wu, Jian-wei (吳 建偉)**

2010 「《大正藏》本《法華義疏》校疑十七例：以 P2346 號為對校本」『圖書館雜誌』 2010-9: 74-77.  
2012 『敦煌本《法華經》注疏研究』上海師範大學博士學位論文.  
2015 「再論英藏 S.2700 號寫卷的定名問題」『歷史文獻研究』 2015-2.  
2016 「敦煌本三論宗《法華經》注疏文獻叙錄」『吳越佛教』 11: 198-207.  
2020 「上海圖書館藏 183(827457)A 號敦煌文獻定名小考」『中國典籍與文化』 2020-1.

**Wu, Li-min (吳 立民)**

1998a 「天臺法華三昧的三三三：會三歸一易，以一圓三難。識得出山路，一環無兩端。」  
『佛學研究』 7: 219-234.  
1998b 「天台法華三昧的三三三」『천태학연구』 1: 6-76.

**Wu, Ru-jun (吳 汝鈞)**

1991a 「『法華經』思想要義(一)」『獅子吼』 30-6: 3-8.  
1991b 「『法華經』思想要義(二)」『獅子吼』 30-7: 22-28.  
1991c 「『法華經』思想要義(三)」『獅子吼』 30-8: 16-21.  
1991d 「『法華經』思想要義(四)(完)」『獅子吼』 30-9: 17-21.  
1995 「天台大師法華玄義研究」『獅子吼』 43-8: 20-36.  
2002 『《法華玄義》的哲學與綱領』文津出版社.

**Wu, Yan-sheng (吳 言生)**

2000 「論《法華經》對禪思禪詩的影響」『中國佛學』 3: 1-10.

[X]

**XIANG, Yi-feng (項一峰) and LIU, Li (劉莉)**

2009 「麥積山石窟《法華經》變相及其弘法思想」『敦煌學輯刊』2009-4.

**XIAO, Jian-jun (肖建軍)**

2012 「論南北朝至隋時法華造像與維摩詰造像的雙弘並舉」『考古與文物』2012-5.

**XIE, Jun-mei (謝俊美)**

1999 「天台宗과 韓國」『佛教學 論叢：天台宗 田雲德 總務院長 華甲紀念』：360-383, 大韓佛教天台宗 總本山 救仁寺. rpt. 2004『韓國佛教學研究叢書』115: 331-356, 불함문화사.

**XU, Lei (徐磊)**

2017 「Buddhist View of Women Reflected in the Dragon Girl Image in the Chinese Translation of Buddhist Scriptures」『論集：神戸女学院大学』64-2: 105-121.

**XU, Wen-kan (徐文堪)**

1999 「[rev.] A Glossary of Dharmaraka's Translation of the Lotus Sutra. by Seishi Karashima」『歐亞學刊』1: 259-264.

**XU, Wen-ming (徐文明)**

2001 「志遠與〈法華傳記〉的著作時代」『光山淨居寺與天台宗研究』天馬圖書有限公司.

{Y}

**YABUKI, Keiki (矢吹 慶輝)**

- 1917a 「シュタイン氏蒐集燉煌地方出古寫佛典ロートグラフ解説目録」『宗教研究』2-5: 169-185.  
1917b 「スタイン氏蒐集燉煌地方出古寫佛典ロートグラフ解説目録(承前)」『宗教研究』2-6: 185-196.  
1918 「スタイン氏蒐集燉煌地方出古寫佛典ロートグラフ解説目録(完結)」『宗教研究』2-8: 153-172.  
1932 『燉煌出土古寫佛典に就いて』岩波書店.  
1960 「敦煌文書の意義」『大正新脩大藏經會員通信』4: 1-2.

**YABUKI, Keiki ed.**

- 1917 『シュタイン氏蒐集燉煌地方出古寫佛典ロートグラフ解説目録』宗教大学.  
1924 『英國博物館所藏スタイン寫本寫真帖』啓明会事務所.  
1925 『英國博物館藏燉煌出土古寫佛典ロートグラフ略目』啓明会事務所.  
1930 『鳴沙餘韻：燉煌出土未傳古逸佛典開寶』岩波書店.  
1933 『鳴沙餘韻解説：燉煌出土未傳古逸佛典開寶』岩波書店.

**YABUKI, Keiki and Keimeikai (啓明會) eds.**

- 1931 『大英博物館所藏オーレル・スタイン蒐集燉煌出土未傳古逸稀覯佛典白寫真目録』大正大學.

**YAGI, Koe (八木 昊恵)**

- 1970 「尊舜の法華經鷲林拾葉鈔につて：中古日本天台史上の地位」『印仏研』19-1: 288-291.

**YAHANASHI, Akifumi (矢放 昭文)**

- 1983 「『法華玄贊』に見える反切について」『中国語学・文学論集：伊地智善繼・辻本春彦両教授退官記念』:485-497, 伊地智・辻本両教授退官記念論集刊行会.

**YAJIMA, Tadao (矢島 忠夫)**

- 2005 「『法華經』における「諸法実相」」『弘前大学教育学部紀要』93: 25-36.

**YAKU, Masao (夜久 正雄)**

- 1983 「『三經義疏』の文章構造について」『亜細亜大学教養部紀要』28: 47-66.

**YAKUP, Abdurishid**

- 2000 *Studies in Some Late Uighur Buddhist Texts Preserved in Russia* (ロシア所蔵後期ウイグル語仏典の研究). Ph.D. diss., Kyoto University.  
2011 “An Old Uyghur Fragment of the Lotus Sūtra from the Krotkov Collection in St. Petersburg.” *Acta Orientalia Academiae Scientiarum Hungaricae* 64: 411-425.

**YAMABE, Kazuki (山部 和喜)**

- 1997 「『発心集』と『法華經』：二つの本文系統の問題から」『国文学解釈と鑑賞』62-3: 106-110.

**YAMADA, Etai (山田 恵諦)**

- 1966 『法華經講義：佛種不断』天台宗近畿佛教青年会.  
1996 『法華經のこころ』法蔵館.

**YAMADA, Katsuhisa (山田 勝久)**

- 2011 「鳩摩羅什の生涯とゆかりの町の調査報告：疏勒・尉頭・龜茲・樓蘭・敦煌・涼州・長安」『甲子園大学紀要』38: 87-96.
- 2013 「鳩摩羅什の足跡を訪ねて：長安からインド迄の9都市と、羅什の人生との連鎖の若干の考察」『二松學舎大學論集』56: 93-119.
- 2019a 「敦煌の二仏並坐の淵源について：失われた街を訪ねて」『東洋学術研究』182(58-1): 65-86.
- 2019b “Visiting the Lost City States: Origin of the Two Buddhas Seated Side by Side in Dunhuang.” *The Journal of Oriental Studies* 29.

**YAMADA, Minoru (山田 実)**

- 1974 「妙法蓮華經の法説と譬説」『印仏研』22-2: 857-861.
- 1975 「光宅・『法華義記』の述成釈」『印仏研』23-2: 655-656.

**YAMADA, Ryujo (山田 龍城)**

- 1959 『梵語佛典の諸文献：大乘佛教成立論序説 資料篇』平楽寺書店.

**YAMADA, Shōzen (山田 昭全)**

- 1985 「西行法華經二十八品歌評釈」『大正大學研究紀要』70: 75-120.
- 1989 “Poetry and Meaning: Medieval Poets and the *Lotus Sutra*.” G.J. Tanabe and W.J. Tanabe (eds.), *The Lotus Sutra in Japanese Culture*: 95-117, Honolulu: University of Hawaii Press.

**YAMADA, Shōzen, IMANARI, Genshō, and IZUMOJI, Osamu (出雲路 修)**

- 1996 「經典の現代語訳と解説：般若心經, 妙法蓮華經, 仏説無量壽經」『國文學：解釈と教材の研究』41-8: 144-149.

**YAMADA, Teruaki (山田 瑩徹)**

- 1965 「日本大学蔵本「法華經音訓」について」『語文；日本大学国文学会』21: 22-37.
- 1967 「法華經音訓(版本,永禄本)校異表」『語文；日本大学国文学会』27: 25-47.
- 1969 「天理本「法華經音義」について」『研究紀要；日本大学人文科学研究所』11: 1-49.
- 1991 「春日氏古版本本「法華經音訓」本文と音訓索引」『研究紀要；日本大学人文科学研究所』42: 15-36.

**YAMADA, Yasuhiro (山田 泰弘)**

- 1996a 「新潟・三条市本成寺の法華經 尊四士像 永仁 6年の本尊造立記と新発見の正和3年造立銘を中心に」『金沢文庫研究』296: 1-16.
- 1996b 「静岡本覚寺の法華經釈尊像と本仏堂」『佛教藝術』227: 55-77.
- 1997 「中世の法華經美術」『国文学解釈と鑑賞』62-3: 18-26.

**YAMAGISHI, Tokubei (山岸 徳平)**

- 1976 『法華修法一百座聞書抄 (勉誠社文庫 4)』勉誠社.

**YAMAGUCHI, Eshō (山口 恵照)**

- 1980 「法華經とインド哲学：方法論的考察 (覚え書き)」『法華經の思想と基盤 (法華經研究 VIII)』: 19-41, 平楽寺書店.
- 1982 「法華經と外教の問題：方法論的考察 (試論)」『法華經の文化と基盤 (法華經研究 IX)』: 195-226, 平楽寺書店.

Bibliography of the Lotus Sutra (1844-2020)

- 1996 「法華經の背景と課題：方法論的考察（覚え書）」『勝呂信靜博士古稀記念論文集』:213-233, 山喜房佛書林.
- YAMAGUCHI, Hiroe (山口 弘江)**
- 2006 「天台維摩經疏における『法華經』の依用について」『駒沢大学大学院仏教学研究會年報』39: 97-114.
- 2015 「日本における西域研究：仏教に関連する近年の動向を中心として」『駒澤大学佛教学部論集』46: 354-336.
- 2016 「松森秀幸著『唐代天台法華思想の研究：荊溪湛然における天台法華經疏の注釈をめぐる諸問題』」『宗教研究』90-3: 124-130.
- 2018 「『法華玄義』における『維摩經』依用について」『印仏研』66-2: 38-44.
- 2019 「『法華文句』における『維摩經』依用について」『佛教學』60: 1-20.
- YAMAGUCHI, Juken (山口 寿謙)**
- 1977 「『研究ノート』天親の『法華論』と法華經引用文例」『現代宗教研究』11: 80-84.
- YAMAGUCHI, Kōen (山口 光圓)**
- 1935 『法華經十講』立命館出版部.
- 1944 『法華經講話』立命館出版部. cf. 1971 『法華經講話』天台學問所, 法藏館.
- YAMAGUCHI, Kōen and KOJIMA, Bunpo eds.**
- 1969 『根本法華經見聞』法藏館.
- YAMAGUCHI, Shikyo (山口 史恭)**
- 2003 「『法華經開題』成立の背景について」『密教学研究』35: 31-54.
- 2004a 「弘法大師における『法華經』の「取意の引用」について」『空海の思想と文化：小野塚幾澄博士古稀記念論文集』:271-298, ノンブル社.
- 2004b 「頼諭撰『法華開題愚草』翻刻校訂（一）」『豊山學報』47: 101-142.
- 2005 「頼諭撰『法華開題愚草』翻刻校訂（二）」『豊山學報』48: 131-182.
- YAMAGUCHI, Susumu (山口 益)**
- 1970 「チベット仏典における法華經：法華玄贊のチベット訳本について」『法華經の成立と展開（法華經研究 III）』: 675-693, 平樂寺書店.
- YAMAGUCHI, Zuiho (山口 瑞鳳) ed.**
- 1985 『敦煌胡語文獻（講座敦煌 6）』大東出版社.
- YAMAKAMI, Chūsen (山上 ㊦泉)**
- 1919 「列聖御製の法華經讚歌研究(一)」『大崎學報』54: 12-24.
- 1920a 「列聖御製の法華經讚歌研究(二)」『大崎學報』55: 12-24.
- 1920b 「列聖御製の法華經讚歌研究(三)」『大崎學報』56: 25-32.
- 1926 『歷世法華文學物語』平樂寺書店.
- 1935 「國文學に及ぼせる提姿達多品の影響」『大崎學報』86: 55-88.
- 1942 「國文學に描かれたる法華八講の詩美」『立正大學論叢. 文學篇』2: 122-148.
- YAMAKAMI, Chūsen ed.**
- 1924 『日本文學と法華經：一名・法華國文學大觀』平樂寺書店.
- YAMAKAWA, Chiō [YAMAKAWA, Dennonosuke] (山川 智應 [山川 伝之助])**
- 1912 『和譯法華經』新潮社.
- 1934a 『法華思想史上の日蓮聖人』新潮社.

- 1934b 『法華思想史上の日蓮聖人 補註及索引』新潮社出版.
- 1939a 「預言書としての妙法華經」『佛教思想講座』8: 1-58.
- 1939b 「嘉祥大師の法華經觀の再検討」『宗教研究』1-3: 423-451. rpt. 1944 『開目抄の研究』: 331-359, 信人社.
- 1940a 『法華經十講；上』信人社.
- 1940b 『法華經十講；中』信人社.
- 1940c 『法華經十講；下』信人社.
- 1950 『まことの法華經信仰』信人社.
- 2009 『法華經信行編 (山川智應全集 7)』師子王學會出版部.
- YAMAKAWA, Chiō et al.**
- 1953 「近代法華信者列伝：智学先生と樗牛博士との法華經信仰」『大法輪』20-12: 86-88.
- YAMAMOTO, Akihiro (山本 章博)**
- 2001 「慈円『法華要文百首』と法華法」『中世文學』46: 83-91.
- 2002 「慈円「法華要文百首」と後鳥羽院」『上智大学国文学論集』36: 21-35.
- 2003 「釈教と祝：慈円『法華要文百首』の和歌表現をめぐって」『上智大学国文学論集』36: 102.
- 2016 「法華經と和歌」『アジア遊学』202: 24-40.
- YAMAMOTO, Mitsurō (山本 光郎)**
- 1934 「[書評] 聖徳太子御製法華義疏の研究 (花山信勝著東洋文庫刊行)」『史学』13-1: 167-169.
- YAMAMOTO, Nobuyoshi (山本 信吉)**
- 1970a 「法華八講と道長の三十講 (上)」『佛教藝術』77: 71-84.
- 1970b 「法華八講と道長の三十講 (下)」『佛教藝術』78: 81-95.
- 1979 「尊性法親王消息翻摺法華經」『國學院雜誌』80-11: 135-149.
- YAMAMOTO, Takako (山本 孝子)**
- 2007 「敦煌・吐魯番文獻圖録・目録集覽稿 (1)」『敦煌寫本研究年報』1: 191-201.
- 2008 「敦煌吐魯番文獻圖録目録集覽稿 (2)」『敦煌寫本研究年報』2: 191-210.
- 2009 「敦煌吐魯番文獻圖録目録集覽稿 (3)」『敦煌寫本研究年報』3: 147-183.
- YAMAMURA, Mitsutoshi (山村 光敏)**
- 1919 「上宮太子撰法華經義疏に就て」『山家學報』12: 40-64.
- 1920 「法華玄義研究の一端」『山家學報』14: 53-83.
- YAMANAKA, Atsuhiko (山中 淳彦), LIU, Wen-zuo (劉 文祚), and KAWAZOE, Yoshiyuki**
- 1991 「[特別部会「インド学研究における科学技術の応用」報告] 梵文法華經に現れる各種字体の比較検討」『印仏研』39-2: 830-828.
- YAMANAKA, Kihachi (山中 喜八) ed.**
- 1980 『定本注法華經；上・下』法蔵館.
- YAMANE, Kenkichi (山根 賢吉)**
- 1957 「日本靈異記と本朝法華驗記」『語文；大阪大学文学部国文学研究室』19: 24-29.
- 1965 「観音利益集小考：本朝法華驗記との関係について」『語文；大阪大学文学部国文学研究室』25: 46-50.

**YAMANE, Taisuke (山根 對助)**

1959 「大日本法華驗記の今昔的屈折(上)」『国語国文研究；北海道大学国文学会』14.

**YAMAOKA, Masaki (山岡 政紀) and YAGINUMA, Masahiro (柳沼 正広)**

2005 「御書現代語訳の事例研究(4)：法華經引用の訳案について」『東洋哲学研究所紀要』21: 228-206.

**YAMAORI, Tetsuo (山折 哲雄)**

1999 「常不輕菩薩の行：良寛さんの表情の裏にあるもの」『禅と念仏：こころの時代と生きる』3: 80-83.

**YAMASAKI, Junpei (山崎 順平)**

2006 「六朝初期における観音信仰の一側面：青蓮院抄本・傳亮『光世音応驗記』の比較検討から」『集刊東洋学』95: 21-40.

**YAMASAKI, Keiki (山崎 慶輝)**

1968 「法相唯識における法華經觀」『佛教學研究』25・26: 29-50.

1987 『法華經概説』永田文昌堂.

**YAMASAKI, Makoto (山崎 誠)**

1997 「『法華經』注釈書の系譜」『国文学解釈と鑑賞』62-3: 79-83.

2006 「典籍佚伝攷」『総研大文化科学研究』2: 41-56.

**YAMASAKI, Masatoshi (山崎 雅稔)**

2010 「唐代登州赤山法花院の八月十五日節」『史海』57: 1-11.

2015 「唐における新羅人居留地と交易」『國學院大學紀要』53: 33-60.

**YAMASAKI, Saimyo (山崎 齋明)**

2016 「法華經第一の理論的根拠：天台智顛の三身常住・純円の円融三諦」『智慧のともしび：アビダルマ佛教の展開：三友健容博士古稀記念論文集；中国・朝鮮半島・日本篇』: 896-866, 山喜房佛書林.

**YAMASHITA, Masaharu (山下 正治)**

1996 「『法華經』の法師」『仏教文学の構想(新典社研究叢書99)』: 32-44, 新典社.

**YAMASHITA, Tamiki (山下 民城) trans.**

1993 『法華驗記』国書刊行会.

**YAMASHITA, Tetsurō (山下 哲郎)**

1993 「翻刻『略法華經附和歌』(一)」『駒澤國文』30: 247-262.

1994 「翻刻『略法華經附和歌』(二)」『駒澤國文』31: 283-301.

**YAMAZAKI, Jun (山崎 淳)**

2010 「地藏寺所蔵文献における蓮体自筆書き入れについて：『観世音持驗記』を中心に」『人間科学研究；日本大学生物資源科学部』7: 265-278.

**YAMAZAKI, Makoto (山崎 誠)**

1991 「新出の題法華經詩について」『和漢比較文学』8.

**YAMAZAKI, Moriichi (山崎 守一)**

1988 「常不輕菩薩」『大乘菩薩の世界：金岡秀友博士還暦記念論文集』: 183-200, 佼成出版社.

1989 「コンピューターによる仏教混淆梵語の研究(3)：梵文法華經写本における文法解釈の問題」『印仏研』37-2: 884-878.

- 1993 「梵文法華經備忘：第2章「方便品」(vv. 1-21) 韻律を中心として」『法華經の受容と展開(法華經研究 XII)』:349-376, 平樂寺書店.
- 2000a 「法華經傳承の一樣相：Upāyakaṣālya-Parivarto Nāma Dvitiyāḥ v. 64c」『法華文化研究』26: 1-18.
- 2000b 「法華經傳承の一樣相」『宗教研究』73-4: 239-240.
- 2001a 「梵文法華經校訂の試み：第2章「方便品」(vv. 42-70)を中心」『法華經の思想と展開(法華經研究 XIII)』:191-230, 平樂寺書店.
- 2001b 「法華經における頭陀」『印仏研』50-1: 419-415.
- 2003 「法華經傳承にみられる種々相」『仏教の修行法：阿部慈園博士追悼論集』:89-110, 春秋社.
- YAMAZAKI, Moriichi and OUSAKA, Yumi**
- 2001 「法華經ネパール系写本の系統分類：系統解析による試み」『仏教文化の基調と展開：石上善應教授古稀記念論文集；1』:323-336, 山喜房佛書林.
- YAN, Yao-zhong (嚴耀中)**
- 1997 「論隋以前《法華經》的流傳」『上海師範大學學報』1: 29-35.
- 2019 「述論遼宋時期《法華經》及天臺教義在北方的流傳」『中原文化研究』2019-3.
- YANAGIDA, Seizan (柳田聖山)**
- 1989 「[特別講演] 初期禪宗と法華經」『佛教史學研究』32-1: 81-103.
- YANAGISAWA, Masashi (柳澤正志)**
- 2011 「『法華經』女人往生説の解釈について：日本天台における展開を中心に」『天台學報』53: 95-103.
- YANAGISAWA, Ryoichi (柳沢良一)**
- 1996 「『法華經』題詠の漢詩」『国文学解釈と鑑賞』61-12: 62-69.
- YANAI, Jiyō (柳井慈要)**
- 1935 「法華經の六萬九千三八四に就て」『棲神』20: 153-162.
- YANASE, Kazuo (築瀬一雄) ed.**
- 1961 『尊円法親王法花經百首法花經和歌(碧冲洞叢書14)』私家版.
- YANG, Eun-young (梁銀容, 양은용)**
- 1985 「高麗了圓撰 法華靈驗傳의 研究」『韓國文化와 圓佛教思想：文山金三龍博士華甲紀念』:617-647, 圓光大學校出版局. rpt. 2004『韓國佛教學研究叢書』115: 189-219, 불함문화사.
- YANG, Fu-xue (楊富學)**
- 1994 「論所謂的「喀什本梵文《法華經》寫卷」」『中華佛學學報』7: 73-95.
- 1998 「《法華經》胡漢諸本的傳譯」『敦煌吐魯番研究』3: 23-43.
- YANG, Hui-nan (楊惠南)**
- 1997 「智顛對秦譯《法華經》的判釋」『佛學研究中心學報』2: 1-24.
- 2002 「《法華經》介紹(大綱)」『法光』159.
- YANG, Jian-xiao (楊劍霄)**
- 2016a 「日本佛教《法華秀句》卷中研究」『世界宗教文化』2016-3.
- 2016b 「最澄『法華秀句』卷中の研究」『佛教經濟研究』45: 205-229.
- 2020 『唐代法相唯識宗興衰史研究』宗教文化出版社.

**YANG, Ming (楊 銘)**

1996 「重慶市博物館藏敦煌吐魯番寫經目錄」『敦煌研究』1996-1: 121-124.

**YANG, Sam-bun (양 삼분)**

2016 「호림박물관 소장 1377년명 白紙墨書『妙法蓮華經』寫成記에 대한 고찰: 寫成者 德蘭에 대한 新해석」『한국불교학』79: 37-63.

**YANG, Zeng-wen (楊 曾文)**

1997 「日蓮の心における『法華經』像について」『第7回日中仏教学術会議発表論文集』: 30-37, 中外日報社. [Translated by OGAWA, Takashi].

1998 「日蓮心目中的《法華經》」『世界宗教研究』1998-2.

1999 「中国の歴史における『法華經』と21世紀における意義」『東洋学術研究』143(38-2): 23-26. [Translated by KANNO, Hiroshi].

2000 “Saddharmapuṇḍarikasūtra in Chinese History and Its Significance in the 21st Century.” *The Journal of Oriental Studies* 10: 20-30.

**YANO, Kenichi (矢野 謙一)**

2014 「『釋譜詳節第十三』新釈: 『法華經』「序品」原文と対照して」『熊本学園大学文学・言語学論集』21-2: 210-173.

**YASHIRO, Yukio (矢代 幸雄)**

1934 「太和十三年造金銅釈迦多宝二仏並坐像」『美術研究』33: 1-9.

**YASUDA, Junya (安田 純也)**

2006 「了円撰『法華靈驗伝』と高麗仏教」『アジア文化交流研究』1: 91-105.

**YASUI, Kōsai (安井 広済)**

1976 「大乘への回心: 法華經、維摩經を讀んで」『大谷學報』56-3: 1-12.

**YASUNAGA, Bentetsu (安永 辯哲)**

1982 『法華經と大乘經典: 現代宗派仏教の虚構性』かまくら出版.

**YAZAKI, Shōken (矢崎 正見)**

1953 「プトン「善逝史」に引用せられし法華經に就いて」『棲神』29: 145-146.

1965 「法華經伝説とその形態」『法華經の思想と文化(法華經研究 I)』: 227-248, 平楽寺書店.

**YAZIMA, Arata (矢島 新)**

2004 「加藤信清筆 法華經文字描羅漢圖」『國華』109-9: 38-40.

**YE, Lin-yi (葉 靈毅)**

2018 「從“釋尊宣說《法華經》唐卡”的畫面布局對《法華經》的解義與比較」『青海民族研究』2018-4.

**YOKOI, Kakudō (横井 覺道)**

1967 「一乘開會思想と道元禪師」『印仏研』15-2: 814-817.

**YOKOYAMA, Ryūken (横山 龍顯)**

2019 「瑩山紹瑾の嗣法の機縁について: 徹通義介の会下における『法華經』經文による開悟」『印仏研』68-1: 133-137.

**YOKOYAMA, Satoshi (横山 哲)**

1965 「「仏説觀普賢菩薩行法經」について」『宗教研究』186: 59-61.

1967a 「妙法蓮華經に現われたる「信」についての考察」『宗教研究』40-3: 115-117.

1967b 「法華經における本尊: 本尊とその勸請形式」『印仏研』16-1: 164-165.

- 1968 「羅什譯法華經に現われた論理的考察」『印仏研』17-1: 349-352.
- 1970 「羅什訳法華經に現われた論理的考察(二)」『印仏研』18-2: 853-856.
- Yomiuri Shinbunsha (読売新聞社)**
- 1985 『日蓮と法華經信仰』読売新聞社
- YONEDA, Tatsuya (米田 達也)**
- 2010 「『法華經開題』にみる空海の一乘思想」『印仏研』59-1: 78-83.
- YONEKURA, Michio (米倉 迪夫)**
- 1987 「法然上人伝絵と靈驗図：法華經靈驗図を中心として」『美術研究』339: 178-187, pl. 10.
- YOO, Mun-kyeong (유 문경)**
- 2017 「일여주와 계환해를 통해 본 『법화경언해』의 주석방향: 지의소와 비교하여」『불교학보』80: 33-60.
- 2018 『天台智顛의 『법화경』 品題解釋 연구』東國大學校博士論文.
- YOO, Pil-jae (俞 弼在, 유 필재)**
- 1998 「『법화경오서언해』에 대하여」『관악어문연구』23: 155-164.
- YOON, Ki-yeop (윤 기엽)**
- 2010 「근대일본 법화계(法華系) 신종교의 역사적 성립과 발전: 본문불립강(本門佛立講), 영우회(靈友會)의 역사적 전개와 교의(教義)에 대한 일고」『신종교연구』22: 205-234.
- 2012 「일본 법화계(法華系) 신종교의 한국 전파와 교의(教義): 국내 본문 불립종·영우회·입정교성회의 포교활동과 교의」『신종교연구』26: 271-298.
- YORITOMI, Motohiro (頼富 本宏)**
- 1984 「法華經開題(開示茲大乘經)」「法華經開題(重円性海)」「法華經開題(苑河女人)」「法華經釈」「法華經密号」『弘法大師空海全集 第三卷』:295-433, 筑摩書房.
- YORITOMI, Motohiro ed.**
- 2010 『法華經開題(傍訳弘法大師空海)』四季社.
- YOSHIDA, Jissei (吉田 実盛)**
- 2002 「法華懺法の次第意図と現代的意義」『日本佛教學會年報』67: 27-40.
- YOSHIDA, Kanahiko (吉田 金彦)**
- 1952 「法華經釋文について」『國語・國文』21-2: 149-155.
- 1957 「法華經單字假名字音表」『訓点語と訓点資料』8: 2-356-2-371.
- 2013 『古辞書と国語』臨川書店.
- YOSHIDA, Kazuhiko**
- 2002 “The Enlightenment of the Dragon King’s Daughter in the *Lotus Sutra*.” B. Rush (ed.), *Engendering Faith*: 297-324, Ann Arbor: The University of Michigan Press.
- YOSHIDA, Kenichi (吉田 健一)**
- 1986 「法華懺法と西方懺法に関する私見: 平安後期の法式儀礼化について」『龍谷大学佛教学研究室年報』2: 16-18.
- 1987 「法華懺法の研究」『龍谷大学大学院研究紀要. 人文科学』8: 127-131.
- YOSHIDA, Ryuei (吉田 龍英)**
- 1931 「法華經の成立に關する諸問題」『宗教研究』新 8-6: 463-484.

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

- 1932 「法華經の構成要素と起源」『宗教研究』新 9-4: 641-660.  
1939 「法華經の思想的構造」『佛教思想講座』4: 149-202.  
1941 『法華經研究』青梧堂.
- YOSHIDA, Tsuyoshi (吉田 剛)**  
1996 「趙宋華嚴教學の展開：法華經解釈の展開を中心として」『駒澤大学佛教学部論集』27: 215-225.
- YOSHIHARA, Hiroto (吉原 浩人)**  
1996 「『本朝文粹』の詩序と『法華經』：勸学会詩序を中心に」『国文学解釈と鑑賞』61-12: 78-83.  
1997 「『八幡宇佐宮御託宣集』と『法華經』」『国文学解釈と鑑賞』62-3: 44-49.  
2011 「大江以言擬勸學會詩序考：『法華經』の受容と白居易」『東洋の思想と宗教』28: 1-15.
- YOSHII, Yudane (吉井 ゆだね)**  
2016 「絵画における日本の運筆：平家納経法華經方便品第二模写からの考察」『環太平洋大学短期大学部紀要』28: 81-85.
- YOSHIKE, Koichi (吉池 孝一)**  
1998 「満州文字音写「法華經普門品」(東洋文庫所蔵写本)について」『東洋哲学研究所紀要』14: 156-139.
- YOSHIKI, Shōsuke (吉木 祥介)**  
2015 「法華經にみる經典読誦の意義」『現代宗教研究』49: 176-157.  
2018 「信解品にみる長行と偈の関係：法華經成立論の再考に向けて」『現代宗教研究』52: 476-463.
- YOSHIMINE, Kyoji (吉嶺 恭司)**  
1985 「最澄における法華一乘思想の展開」『中央学術研究所紀要』14: 77-102.  
1986 「最澄の法華經観：「法華秀句」概観」『中央学術研究所紀要』15: 104-116.  
1991 「最澄と法華經」『印仏研』39-2: 648-650.
- YOSHIMURA, Rei (吉村 怜)**  
1985 「南朝の法華經普門品変相：劉宋元嘉二年銘石刻画象の内容」『佛教藝術』162: 11-27.  
1996 「南朝の《法華經》普門品變相：劉宋元嘉二年石刻畫像内容」『敦煌研究』1996-4: 148-155. [Translated by HE, Xiao-ping (賀 小萍)].
- YOSHIMURA, Shōshi (吉村 彰史)**  
2011 「『法華經』における仏教福祉の思想」『印仏研』60-1: 256-259.  
2012 「『法華七喻』について：仏教福祉の視点から」『日本佛教社会福祉学会年報』43: 19-37.  
2013 「『法華經』における仏教福祉の思想：人間観・援助観を中心に」『法華仏教と関係諸文化の研究：伊藤瑞叡博士古稀記念論文集』:211-221, 山喜房佛書林.  
2014 『仏教福祉思想の研究』立正大学博士論文.
- YOSHIMURA, Shūki (芳村 修基)**  
1970 「正法白蓮華經のチベット語訳とその展開」『法華經の成立と展開(法華經研究 III)』:251-271, 平楽寺書店.

**YOSHIOKA, Ryōon (芳岡 良音)**

- 1964 「觀世音菩薩の起原」『印仏研』12-1: 182-185.  
1965 「普賢菩薩と無量壽經」『印仏研』13-1: 218-220.

**YOSHIZAWA, Hidetoshi (吉澤 秀知)**

- 2007 「觀音經研究ノート(4): 無尽意菩薩の供養について」『天台學報』49: 1-10.

**YOSHIZAWA, Hidetoshi trans.**

- 2008 『全注・全訳觀音經事典』鈴木出版.

**YOSHIZU, Yoshihide (吉津 宜英)**

- 1996 「華嚴教學と『法華經』」『勝呂信靜博士古稀記念論文集』:361-371, 山喜房佛書林.  
2008 「觀世音菩薩普門品 第二十五」『大法輪』75-12: 133-136.

**YOSHIZUMI, Hisatoshi (吉積 久年)**

- 1998 「館藏「大内版妙法蓮華經板木」の文化財指定」『山口県文書館研究紀要』25: 147-160.

**YOU, Hui-zhen (尤 惠貞)**

- 1999 「從「法華經義」與「天台教觀」談圓教義理與生命圓融」『第十一屆國際佛教教育文化研討會』:102-103, 華梵大學; 華梵佛學研究所.  
2010 「從法華經教之如是我聞到生命實相之如是我觀」『「天台與禪: 第五屆法華思想與天台佛學」學術研討會」中華民國現代佛教學會.

**YOUM, Jung-seop [Jahyun] (廉 仲燮, 엄 중섭 [자현])**

- 2007 「佛國寺 大雄殿 영역의 二重構造에 관한 고찰: 華嚴와 法華을 중심으로」『종교연구』49: 173-205.  
2010a 「釋迦塔과 多寶塔의 명칭적인 타당성 검토」『건축역사연구』19-4: 71-90.  
2010b 「釋迦塔의 경전적인 건립시점 고찰: 「見寶塔品」의 내포의미를 중심으로」『건축역사연구』19-6: 39-59.  
2011 「多寶塔의 경전적인 건립시점 고찰: 多寶塔과 法華思想의 의미구현을 중심으로」『한국선학』29: 439-492.

**YÜ, Chün-fan (于 君方)**

- 2001 *Kuan-yin: The Chinese Transformation of Avalokiteśvara*. New York: Columbia University Press.

**YU, Shan (兩 山)**

- 2016 「《法華經》的漢譯與藏譯」中國民族報.

**YU, Shu-jian (于 淑健)**

- 2012 『語言科技文庫·古代漢語學研究系列: 敦煌佛典語詞和俗字研究』上海古籍出版社.

**YU, Xiang-dong (于 向東)**

- 2007 「莫高窟第 46 窟佛龕造像的關係: 兼談該窟佛教造像中的法華思想」『敦煌學輯刊』2007-1: 71-81.

**YU, Xue-ming (俞 學明)**

- 2015 「《法華經》與智顓的教育實踐: 以化他與自行的關係為核心」『宗教研究』2015-2.  
2016 「『法華經』と智顓の教育実践: 化他と自行の關係を中心に」『東アジア仏教研

究』14: 65-84. [Translated by MATSUMORI, Hideyuki].

**YU, Xue-ming and XIANG, Hui (向 慧) trans.**

2012 『法華經譯註 (佛教經典譯註叢書)』中華書局.

**YUDA, Yutaka (湯田 豊)**

1981 「[書評] 法華經研究 VIII 中村瑞隆編『法華經の思想と基盤』『法華文化研究』7: 179-190.

1984 「[書評] 塚本啓祥編『法華經の文化と基盤』『法華文化研究』10: 41-56.

1993 「『法華經』を読む」『法華經の受容と展開 (法華經研究 XII)』:267-291, 平樂寺書店.

2001 「ウパニシャッドの新しい解釈」『法華經の思想と展開 (法華經研究 XIII)』: 603-623, 平樂寺書店.

**YUI, Kyoko (由井 恭子)**

2019 「『體源鈔』における万秋楽: 豊原統秋の法華信仰との関わりから」『仏教文化学会紀要』2018(27): 1-10.

**YUKI, Reimon (結城 令聞)**

1966 「親鸞聖人の法華対弁について: 出世本懐論を中心として」『真宗史の研究: 宮崎博士還暦記念』:815-825, 永田文昌堂.

1981 「華嚴・天台両乗の教学的交渉: 法華・華嚴両經に対する両家よりの相互対弁」『仏教思想史』4: 33-57.

**YUNOKI, Yasushi (柚木 靖史)**

1993 「広島市安楽寺蔵科註妙法蓮華經 (角筆文献) について: 附載 安楽寺蔵書目録」『論集: 広島女学院大学』43: 230-214.

**YUYAMA, Akira (湯山 明)**

1966 “Supplementary Remarks on ‘Fragment of an Unknown Manuscript of the *Saddharmapuṇḍarīka* from the N.F. Petrovsky Collection’ by G.M. Bongard-Levin and E.N. Tyomkin.” *Indo-Iranian Journal* 9-2: 85-112.

1970 *A Bibliography of the Sanskrit Texts of the Saddharmapuṇḍarīkasūtra*. Canberra: Centre of Oriental Studies in association with Australian National University Press.

1972a 「法華經梵本拾遺(1)」『法華文化』19: 7-5.

1972b 「法華經梵本拾遺(2)」『法華文化』22: 7-6.

1978a 「[rev.] Lokesh Chandra, *Saddharmapuṇḍarīkasūtra: Kashgar Manuscript*」『鈴木学術財団研究年報』15: 101-104.

1978b 「[rev.] *Saddharmapuṇḍarīka*, edited by H. Kern and B. Nanjio」『仏教文庫文献解題』: 29-31, 名著普及会.

1985 「妙法蓮華經の蔵字音写による敦煌出土写本断簡二点覚書」『仏教と異宗教: 雲井昭善博士古稀記念』: 233-247, 平樂寺書店.

1987a “The Six Perfections and the Bodhisattvas in the Lotus Sutra: An Example of Philological and Philosophical Questions.” N.H. Samtani (ed.), *Sramana-Vidyā: Studies in Buddhism: Professor Jagannath Upadhyaya Commemoration Volume*, I: 33-40, Sarnath: Central Institute of Higher Tibetan Studies.

1987b 「Miscellaneous Remarks on the Lotus Sutra」『インド学仏教学論集: 高崎直道博士還暦記念論集』: 119-127, 春秋社.

- 1992a “pacāsaṭī-, ‘500’ or ‘50’?: with special reference to the Lotus Sutra.” H. Bechert (ed.), *The Dating of the Historical Buddha*, part 2: 208-233, Göttingen: Vandenhoeck & Ruprecht.
- 1992b “Miscellaneous Remarks on the Lotus Sutra.” *Zeitschrift der Deutschen Morgenländischen Gesellschaft*, Supplement IX: 143.
- 1993a 「エジプトの仏教梵語研究の学史的背景」『原始仏教と大乘仏教：渡邊文麿博士追悼記念論集；下』：45-83, 永田文昌堂.
- 1993b 「中央亞細亞における仏教典籍の受容からみた鳩摩羅什の漢訳妙法蓮華經の特色」『第5回日中仏教学術会議発表論文集』：80-97, 中外日報社.
- 1994 「ビュルヌーフの法華經研究の学史的周辺：近代印度学仏教学の最初期を飾る人々」『法華文化研究』20: 37-106.
- 1996 “Why Kumārajīva Omitted the Latter Half of Chapter V in Translating the Lotus Sūtra.” Friedrich Wilhelm (ed.), *Festschrift: Dieter Schlingloff zur Vollendung des 65. Lebensjahres dargebracht von Schülern, Freunden und Kollegen*: 325-330, Reinbek: Dr. Inge Wezler Verlag für Orientalistische Fachpublikationen.
- 1998 「法華經の文献学的研究課題」『創価. 年報』1: 29-47.
- 1989a 「逆路伽耶陀」『インド哲学と仏教：藤田宏達博士還暦記念論集』：355-372, 平楽寺書店.
- 1989b “The Thatāgata Prabhūtaratna in the Stūpa.” N.H. Damtani (ed.), *Amalā Prajñā: Aspects of Buddhist Studies*: 181-186, Delhi: Sri Satguru Publications.
- 2000 *Eugène Burnouf. The Background to his Research into the Lotus Sutra (Bibliotheca Philologica et Philosophica Buddhica III)*. Tokyo: The International Research Institute for Advanced Buddhology, Soka University.
- 2001a 「Random Remarks on and around the Mannerheim Fragment of the *Saddharmapuṇḍarikasūtra*」『創価. 年報』4: 53-69.
- 2001b 「ビュルヌーフ訳 法華經藥草喻品の北米流伝：仏教文献学最初期の一面を探る」『仏教文化の基調と展開：石上善應教授古稀記念論文集；1』：349-363, 山喜房佛書林.
- 2007 「*Miscellanea Philologica Buddhica* (V)」『創価. 年報』10: 471-528.
- 2010 「*Miscellanea Philologica Buddhica: Marginal Anecdote*」『創価. 年報』13: 279-294. cf. 法華經關係著作一覽表 pp. 287-289.
- 2013 「A List of Writings With Brief Bibliographical Notes: Appendic: Curriculum Vitae: *A Succinct Autobiographical Record* 湯山明・略註付著作目録／附略歴」『創価. 年報』16: 343-390.
- YUYAMA, Akira and TODA, Hirofumi**
- 1977 *THE HUNTINGTON FRAGMENT F OF THE SADDHARMAPUṆḌARĪKASŪTRA (STUDIA PHILOLOGICA BUDDHICA: Occasional Paper Series II)*. Tokyo: The Reiyukai Library.
- YUYAMA, Akira, KUBO, Tsugunari, and KUBO, Katsuko trans.**
- 1987-1994 「新訳・法華經」『ひゅーまん』：1987年8月号～1994年12月号, あした出版社.

[Z]

**ZEN, Hiroaki (善 裕昭)**

- 2002 「中世山門史料と善導」『日本仏教の形成と展開』: 288-308, 法藏館.  
2004 「安居院澄憲の善導受容をめぐって: 『法華経并阿弥陀経釈』を中心に」『浄土学佛教学論叢: 高橋弘次先生古稀記念論集; 1』: 501-527, 山喜房佛書林.

**ZENG, Yao-min (曾 堯民)**

- 2012 「唐代法華道場の設置及其發展」『全國佛學論文 23 屆(2012)論文集』臺灣大學歷史學研究所.  
2014 『唐代的法華修行與念佛之會通: 以千福寺飛錫的法華三昧與念佛三昧為中心』國立臺灣大學博士論文.

**ZENKE, Motoaki (善家 基明)**

- 2002 『妙法蓮華経: こころの旅』まどか出版.  
2014 「法華経翻訳についての一考察」『本化仏教紀要』2: 169-174.  
2016 「『菩薩行』についての一考察」『本化仏教紀要』4: 1-31.

**ZHANG, Bao-xi (張 寶璽)**

- 1994 「《法華経》的翻譯與釋迦多寶佛造像」『佛學研究』3: 142-143.

**ZHANG, Feng-lei (張 風雷)**

- 2014 「智顛と法華経」『法華経と日蓮 (シリーズ日蓮 1)』: 147-167, 春秋社.  
[Translated by MATSUMORI, Hideyuki].

**ZHANG, Hai-liang (張 海亮) and ZHANG, Yuan-lin**

- 2007 「敦煌北朝時期法華信仰中的無量壽佛信仰: 以莫高窟第 285 窟無量壽佛說法圖為例」『敦煌研究』1: 34-39.  
2012 「關於敦煌法華経變窮子喻圖像的幾個問題」『敦煌研究』4: 20-26.

**ZHANG, Hai-sha (張 海沙)**

- 2009 「唐宋文人對《法華経》的接受與運用」『東南大學學報』2009-2.

**ZHANG, Li-xiang (張 麗香)**

- 2017 「中國人民大學博物館藏和田新出《妙法蓮華経》梵文殘片二葉」『西域研究』2017-3: 49-59.

**ZHANG, Na-li (張 娜麗)**

- 2006 「羽田亨博士収集「西域出土文献写真」について」『お茶の水史学』50: 1-64.

**ZHANG, Shan-qing (張 善慶)**

- 2012 「馬蹄寺千佛洞第 8 窟法華造像觀世音菩薩圖像考」『華夏考古』2012-3.

**ZHANG, Song-hui (張 松輝) trans., DING, Min (丁 敏) revise**

- 2007 『新譯妙法蓮華経 (2 版)』三民書局.

**ZHANG, Tie-shan (張 鐵山)**

- 1990 「回鶻文《妙法蓮華経・普門品》校勘與研究」『喀什師範學院學報』1990-3: 56-68.

**ZHANG, Xian-tang (張 先堂)**

- 1990 「伯·三八九八殘卷篇名、作者新探: 敦煌遺書研讀劄記」『社科縱橫』1990-6: 48-50.

**ZHANG, Xiao-gang (張 小剛)**

2019a 「敦煌に居留した于闐（ホータン）人の法華信仰」『東洋学術研究』182(58-1): 53-64. [Translated by OE, Heiwa].

2019b “Belief in the Lotus Sutra among the Khotanese Residents of Dunhuang.” *The Journal of Oriental Studies* 29.

**ZHANG, Xi-hou (張 錫厚)**

1986 「《妙法蓮華經講經文》二種」『法音』1986-3: 26-34.

**ZHANG, Xue-feng (張 學鋒)**

1999 「『觀世音応驗記』の六朝隋唐時代における著録と流布」『古代文化』51-6: 15-23.

**ZHANG, Yuan-lin (張 元林)**

2004 「《法華經》佛性觀的形象詮釋：莫高窟第 285 窟南壁故事畫的思想意涵」『敦煌研究』2004-6: 7-13, 110-114.

2006a 「《法華經》佛身觀的形象闡示：莫高窟第 285 窟北壁說法圖新解」『2004 年石窟研究國際學術會議論文集』: 249-275, 上海古籍出版社.

2006b 「敦煌北朝時期《法華經》藝術及信仰考察」『敦煌研究』2006-5: 16-23.

2007 「北朝時期敦煌法華信仰與“無量壽佛”信仰關係初探：以莫高窟第 285 窟無量壽佛說法圖為例」『敦煌佛教與禪宗學術討論會文集』: 652-664, 三秦出版社.

2008 「試論法華判教思想對敦煌北朝：隋石窟的影響」『敦煌研究』2008-5.

2009 『北朝：隋時期敦煌法華藝術研究』蘭州大學博士論文.

2011 「也談莫高窟第 217 窟南壁壁畫的定名：兼論與唐前期敦煌法華圖像相關的兩個問題」『敦煌學輯刊』2011-4: 39-48.

2013 「敦煌《法華經變·藥王菩薩本事品》及其反映的“真法供養”觀」『敦煌學輯刊』2013-4: 108-117.

2017 『北朝：隋時期敦煌法華圖像研究（敦煌與絲綢之路石窟藝術叢書）』甘肅教育出版社.

2018a 「營造畫面語境：關於敦煌法華經變“靈山會+虛空會”場景定名之再思考」『敦煌研究』2018-3: 19-27.

2018b 「焚身與燃臂：敦煌《法華經變·藥王菩薩本事品》及其反映的供佛觀」『佛學研究』2018-1: 97-109.

2018c 「永遠のこだま：敦煌壁畫の『法華經』図像とその現代における啓示」『東洋学術研究』180(57-1): 183-212.

2018d “An Echo from the Ancient Past: Depictions of the Lotus Sutra in Dunhuang Murals and Their Message for the Contemporary World.” *The Journal of Oriental Studies* 29.

2019a 「從《法華經》的角度解讀莫高窟第 285 窟」『敦煌研究』2019-2: 9-15.

2019b 「莫高窟第二八五窟を『法華經』の角度から解読する」『東洋学術研究』182 (58-1): 9-35. [Translated by KANNO, Hiroshi].

2019c “Interpretation of Mogao Cave 285 from the Perspective of the Lotus Sutra.” *The Journal of Oriental Studies* 29.

**ZHANG, Yuan-lin and WEI, Ying-chun (魏 迎春)**

2008 「試論法華判教思想對敦煌北朝：隋石窟的影響」『敦煌研究』5: 69-75.

**ZHAO, Dong-ming (趙東明)**

- 2016 「漢訳『妙法蓮華經』法師功德品に見える「六根清淨」の意味と天台智顛の解釈」『東アジア仏教研究』14: 51-63. [Translated by YANAGI, Mikiyasu (柳幹康)].

**ZHAO, He-ping (趙和平)**

- 2012 「武则天“御制”《金剛般若經序》及《妙法蓮華經序》再研究」『Dunhuang Studies: Prospects and Problems for the Coming Second Century of Research ; 敦煌學：第二個百年的研究視角與問題』: 339-344, St. Petersburg.

**ZHAO, Sheng-liang (趙聲良)**

- 2001 「成都南朝浮屠彌勒經變與法華經變考論」『敦煌研究』2001-1: 34-42.

**ZHAO, Xiao-xing (趙曉星)**

- 2019a 「吐蕃統治時期敦煌的法華信仰」『敦煌研究』2019-2: 40-44.  
2019b 「吐蕃統治期の敦煌における法華信仰」『東洋學術研究』182(58-1): 87-97.  
[Translated by MATSUMORI, Hideyuki].  
2019c “Belief in the Lotus Sutra during the Tibetan Period.” *The Journal of Oriental Studies* 29.

**ZHAO, Yong-kuan (趙詠寬)**

- 2016 『《法華經》「四要品」偈頌之韻律風格研究』國立彰化師範大學博士論文.

**ZHENG, A-cai (鄭阿財)**

- 2000 「台北中央研究院傅斯年圖書館藏敦煌卷子題記」『慶祝吳其昱先生八秩華誕敦煌學特刊』: 355-402, 文津出版社.

**ZHENG, Seng-yi (鄭僧一), TANG, Zhong-lyong (唐龍中) trans.**

- 1984a 「法華經最新英譯評介」『慧炬』236/237: 12-2.  
1984b 「法華經最新英譯評介」『內明』145: 16-19.

**Zhong guo fo jiao tu shu wen wu guan (中國佛教圖書文物館) ed.**

- 1995 『房山隋唐妙法蓮華經；上，下』隆文館.

**Zhong guo guo jia tu shu guan (中國國家圖書館) and REN, Ji-yu eds.**

- 2005-2012 『國家圖書館藏敦煌遺書』(全146冊), 北京圖書館出版社.

**Zhong guo she hui ke xue yuan li shi yan jiu suo (中國社會科學院歷史研究所) ed.**

- 1990- 『英藏敦煌文獻：漢文佛經以外部份』四川人民出版社.

**Zhong guo shu dian cang dun huang wen xian bian ji wei yuan hui (《中國書店藏敦煌文獻》編輯委員會) ed.**

- 2007 『中國書店藏敦煌文獻』中國書店.

**ZHONG, Shu-lin (鐘書林)**

- 2017 「敦煌吐魯番文書的又一新發現：“馮氏藏墨”中的《重譯妙法蓮華經》長卷及題跋」『江漢論壇』2017-1: 103-108

**ZHOU, Guang-rong (周廣榮), GE, Wei-jun, and ZHANG, Mei-lan (張美蘭)**

- 2003 『梵語悉曇章在中國的傳播與影響. 從《正法華經》看竺法護的翻譯特點, 《五燈會元》動量詞研究』佛光山文教基金會.

**ZHOU, Yi-fu (周異夫)**

- 2003 「“法華文學”與人間天堂：宮澤賢治的理想之路」『日語學習與研究』2003-2.

**ZHU, Feng'ao (朱封鰲)**

- 2000 『妙法蓮華經文句校釋；上，下』宗教文化出版社.

- 2010 『《法華文句》精讀（天臺宗系列）』上海古籍出版社。
- ZHU, Feng'ao and WEI, Yan-duo (韋 彦鐸)**
- 2003 『中華天台宗通史』宗教文化出版社。
- ZHU, Feng-yu (朱 鳳玉)**
- 2012 「羽 153V 『妙法蓮華經講經文』殘卷考論：兼論講經文中因緣譬喻之運用」『第2 回東アジア宗教文獻國際研究集會論文集』：274-288, 廣島大學敦煌學プロジェクト研究センター。
- 2013a 「敦煌《妙法蓮華經講經文》(普門品)殘卷新論」『敦煌寫本研究年報』7: 51-68.
- 2013b 「羽 153v 《妙法蓮華經講經文》殘卷考論：兼論講經文中因緣譬喻之運用」『敦煌吐魯番研究』13: 47-61.
- ZHU, Guan-ming (朱 冠明) and DUAN, Qing**
- 2005 「梵漢本《法華經》語詞札記」『古漢語研究』2005-2: 68-73.
- ZIEME, Peter**
- 1989 “Zwei neue alttürkische *Saddharmapūṇḍarīka*-Fragmente.” *Altorientalische Forschungen* 16-1・2: 371-379.
- 1991 “Der Essenz-Śloka des *Saddharmapūṇḍarīka*-Sūtras.” *Varia Eurasiatrica: Festschrift für Professor András Róna-Tas*: 249-269, Szeged: John Benjamins Publishing Company.
- 1993 「〔資料〕高昌ウイグル王国の宗教と社会：中央アジア出土，古代トルコ語仏教文献の識語と僧院」『研究紀要；豊橋創造大学短期大学部』10: 213-224. [Translated by ODA, Juten].
- 1994 「〔資料〕高昌ウイグル王国の宗教と社会：中央アジア出土，古代トルコ語仏教文献の識語と施主」『研究紀要；豊橋創造大学短期大学部』11: 135-146. [Translated by ODA, Juten].
- 1995 「〔資料〕高昌ウイグル王国の宗教と社会：中央アジア出土，古代トルコ語仏教文献の識語と施主」『研究紀要；豊橋創造大学短期大学部』12: 285-294. [Translated by ODA, Juten].
- 1996 「〔資料〕高昌ウイグル王国の宗教と社会：中央アジア出土，古代トルコ語仏教文献の識語と施主」『研究紀要；豊橋創造大学短期大学部』13: 99-112. [Translated by ODA, Juten].
- 1997 「〔翻訳〕高昌ウイグル王国の宗教と社会：中央アジア出土，古代トルコ語仏教文献の識語と施主」『研究紀要；豊橋創造大学短期大学部』14: 123-138. [Translated by ODA, Juten].
- 1998a 「〔翻訳〕高昌ウイグル王国の宗教と社会：中央アジア出土，古代トルコ語仏教文献の識語と施主」『研究紀要；豊橋創造大学短期大学部』15: 85-98. [Translated by ODA, Juten].
- 1998b “The conversion of king Śubhavyūha: Further Fragments of an Old Turkish Version of the *Saddharmapūṇḍarīka*.” P. Harrison and G. Schopen (eds.), *Sūryacandrāya: Essays in Honour of Akira Yuyama On the Occasion of his 65th Birthday*: 257-265, Swisttal-Odendorf: Indica et Tibetica Verlag.
- 2000 “Der Bodhisattva Gadgadasvara. Ein alttürkisches Fragment aus dem XXIV. Kapitel des *Saddharmapūṇḍarīkasūtra*.” *Vostok: Istorija i kultura: Professoru Ju. A. Petrosjanu k 70-letiju so dnja roždenija. The East. History and Culture. To Professor*

Bibliography of the *Lotus Sutra* (1844-2020)

*Yu. A. Petrosyan on the occasion of his 70th birthday*: 271-286, Sankt-Peterburg: Nauka.

2005 「UGHUR VERSIONS OF THE LOTUS SUTRA WITH SPECIAL REFERENCE TO AVALOKITEŚVARA'S TRANSFORMATION BODIES」『ユーラシア古語文献の文献学的研究 NEWS-LETTER』 13: 2-7.

2009 *Fragmenta Buddhica Uigurica: ausgewählte Schriften von Peter Zieme*. Berlin: Klaus Schwarz Verlag.

**ZIMMERMANN, Michael**

1999 「The *Tathāgatagarbhasūtra*: Its Basic Structure and Relation to the Lotus Sūtra」『創価. 年報』 2: 143-168.

2002 *A Buddha Within: The Tathāgatagarbhasūtra: The Earliest Exposition of the Buddha-Nature Teaching in India (Bibliotheca philologica et philosophica Buddhica VI)*. Tokyo: International Research Institute for Advanced Buddhology, Soka University.